

西東京市
教育計画策定のためのアンケート調査
報告書

平成30年3月

西東京市教育委員会

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果概要	2
III	調査結果	26
1	小学生調査	26
(1)	回答者属性	26
(2)	学校での生活について	27
(3)	学校以外での生活について	49
(4)	携帯電話やインターネット等について	61
(5)	地域の方との関わり方について	65
(6)	公民館と図書館について	70
(7)	あなた自身のことについて	75
2	中学生調査	94
(1)	回答者属性	94
(2)	学校での生活について	100
(3)	学校以外での生活について	124
(4)	携帯電話やインターネット等について	134
(5)	地域の方との関わり方について	138
(6)	公民館と図書館について	143
(7)	あなた自身のことについて	147

3	青少年調査	164
	(1) 回答者属性	164
	(2) 普段の生活のことについて	167
	(3) 学校以外の学習や活動について	179
	(4) 公民館について	189
	(5) 図書館について	191
	(6) 地域との関わりについて	194
	(7) 地域や家庭での教育について	200
	(8) 学校のことについて	206
	(9) 携帯電話・パソコン等の利用について	211
	(10) 一人ひとりに応じた支援について	214
4	一般市民調査	218
	(1) 回答者属性	218
	(2) ご自身の学習や活動について	222
	(3) 公民館について	246
	(4) 図書館について	249
	(5) 地域との関わりについて	252
	(6) 地域や家庭での教育について	259
	(7) 学校での教育について	261
	(8) 一人ひとりに応じた支援について	272
	(9) 西東京市のことについて	276
IV	調査票	294
1	小学生	294
2	中学生	306
3	青少年	318
4	一般市民	334

I 調査の概要

1 調査の目的

次期「西東京市教育計画（計画期間：平成 31（2019）年度～平成 35（2023）年度）」を策定するにあたって、市民の教育に関する考えや意見を聞き、調査結果を計画策定を進める上での基礎資料として活用するために調査を実施しました。

2 調査対象

小学生調査：全市立小学校の4年生及び6年生（各学年1クラス）

中学生調査：全市立中学校の2年生（学校規模に応じて3～4クラス）

青少年調査：市内にお住まいの平成9年9月3日～平成14年4月1日生まれの方

一般市民調査：市内にお住まいの20歳以上の方

3 調査期間

平成29年10月17日（火）から平成29年11月7日（火）まで

4 調査方法

小学生・中学生調査：学校を通じて一斉配布・一斉回収

青少年・一般市民調査：郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率	回収数
小学生調査	1,260通	1,168通	92.7%	1,170通
中学生調査	1,159通	1,093通	94.3%	1,093通
青少年調査	400通	119通	29.8%	1,368通
一般市民調査	3,000通	1,246通	41.5%	

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な質問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答割合の合計は100%になりません。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています（無回答を除く。）。

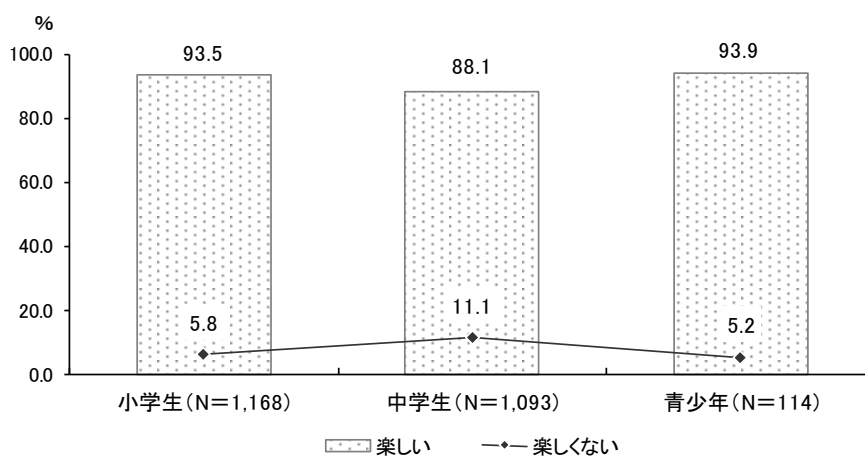
Ⅱ 調査結果概要

1 学校の楽しさ、学校で楽しいところ（小学生・中学生・青少年^(※)）

学校を楽しいと思う児童・生徒の割合は、小学生 93.5%、中学生 88.1%、青少年 93.9%となっており、9割前後で推移しています。

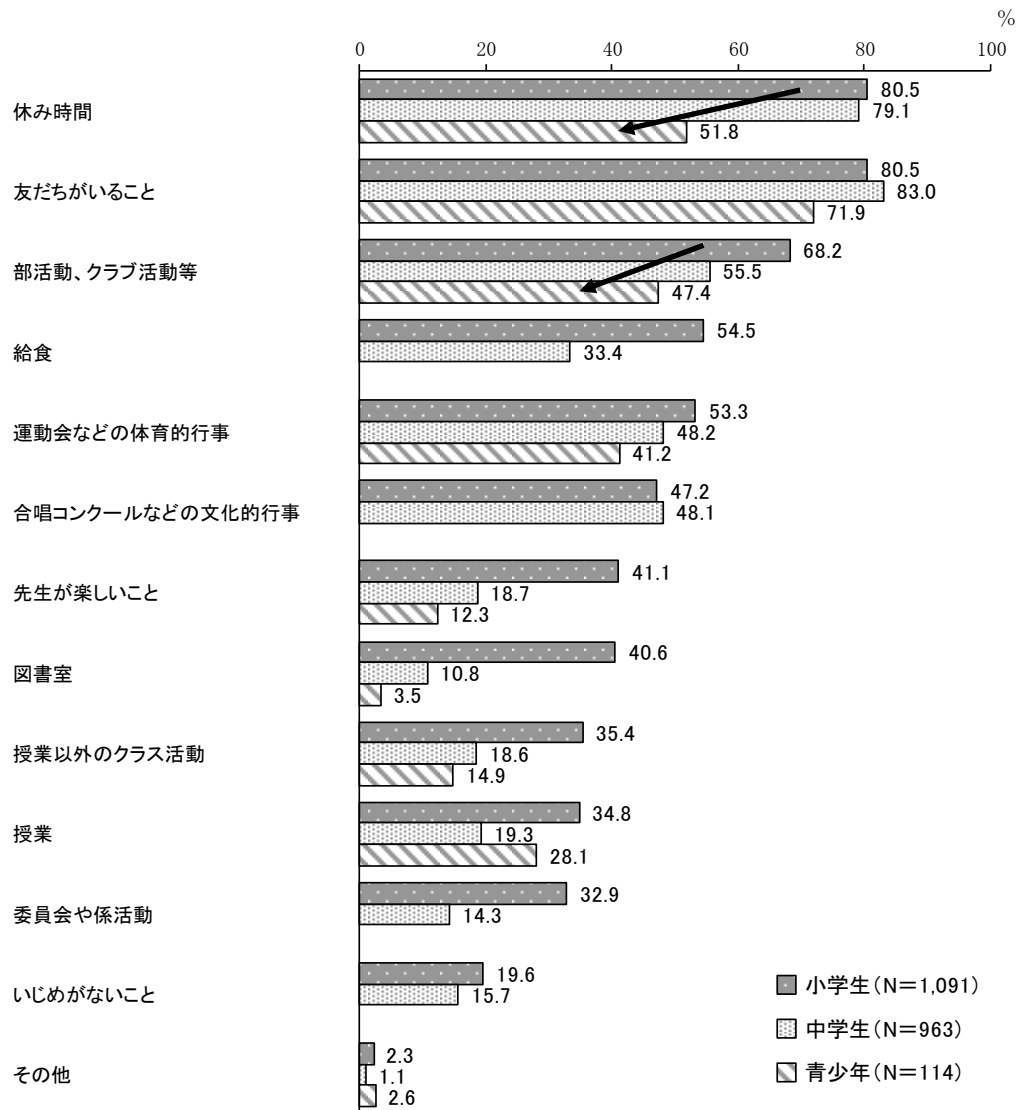
学校で楽しいところは、「休み時間」、「友だちがいること」、「部活動、クラブ活動等」、「給食」、「運動会などの体育的行事」、「合唱コンクールなどの文化的行事」が上位にあげられています。「休み時間」、「部活動、クラブ活動等」と回答する割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

【学校の楽しさ】



※楽しい=「とても楽しい」+「まあまあ楽しい」、楽しくない=「楽しくない」+「あまり楽しくない」
※青少年調査のうち、「高校生」、「短期大学生・高等専門学校生」、「専門学校生」、「大学生」からの回答を集計しました。

【学校で楽しいところ】



※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は 100% になりません。

※「給食」、「合唱コンクールなどの文化的行事」、「委員会や係活動」、「いじめがないこと」は小学生及び中学生調査のみの選択肢です。

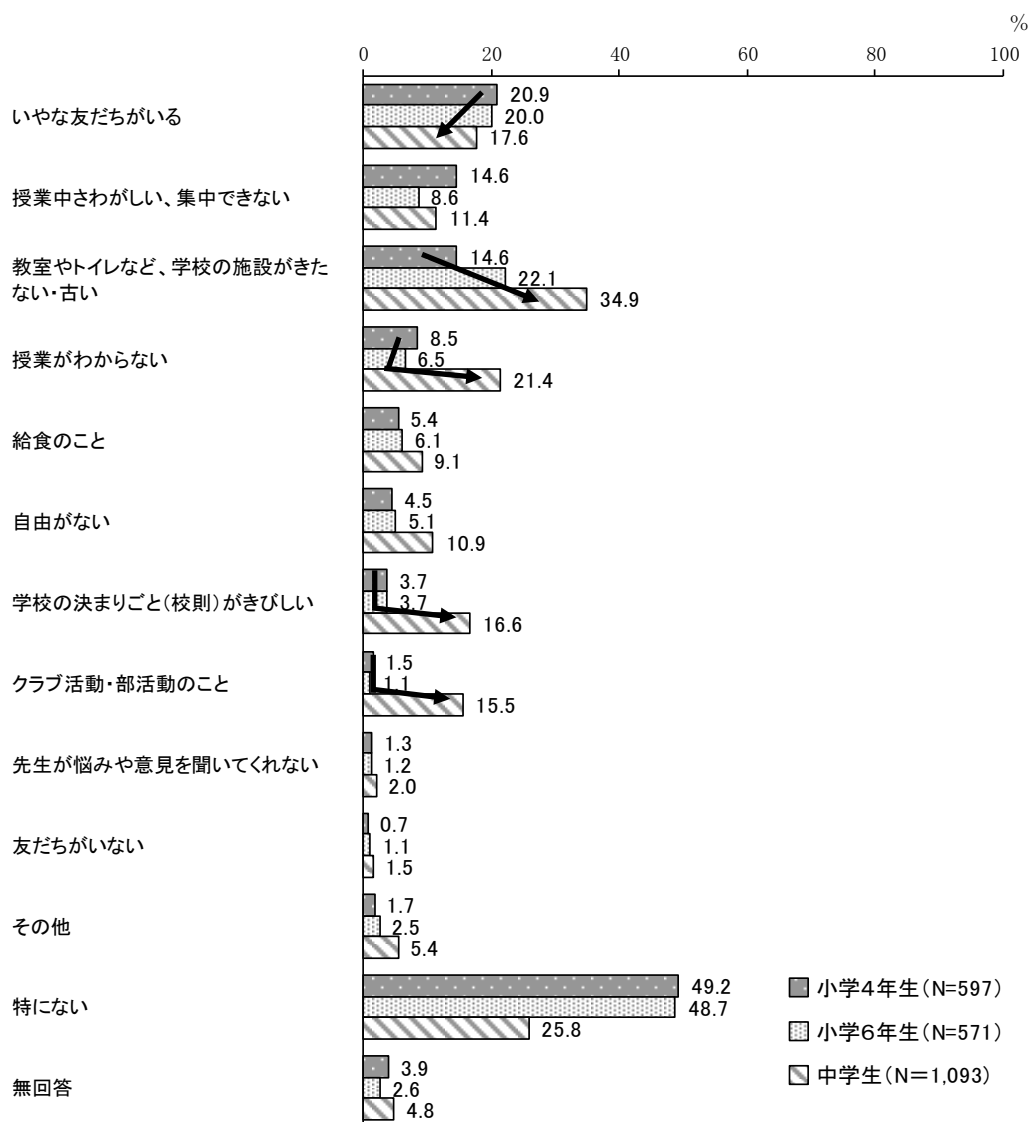
〈調査結果概要〉

2 学校で困っていること（小学生・中学生）

学校で困っていることが「特にない」と回答した児童・生徒の割合は、小学4年生 49.2%、小学6年生 48.7%、中学生 25.8%となっており、小学生の約半数、中学生の約7割は何らか困っていることがあると回答しています。

困っていることの上位には、「いやな友だちがいる」、「授業中さわがしい、集中できない」、「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」、「授業がわからない」等があげられています。

「いやな友だちがいる」と回答する割合は学年が上がるにつれて低くなり、中学生になると「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」、「授業がわからない」、「学校の決まりごと（校則）がきびしい」、「クラブ活動・部活動のこと」の割合が高くなっています。



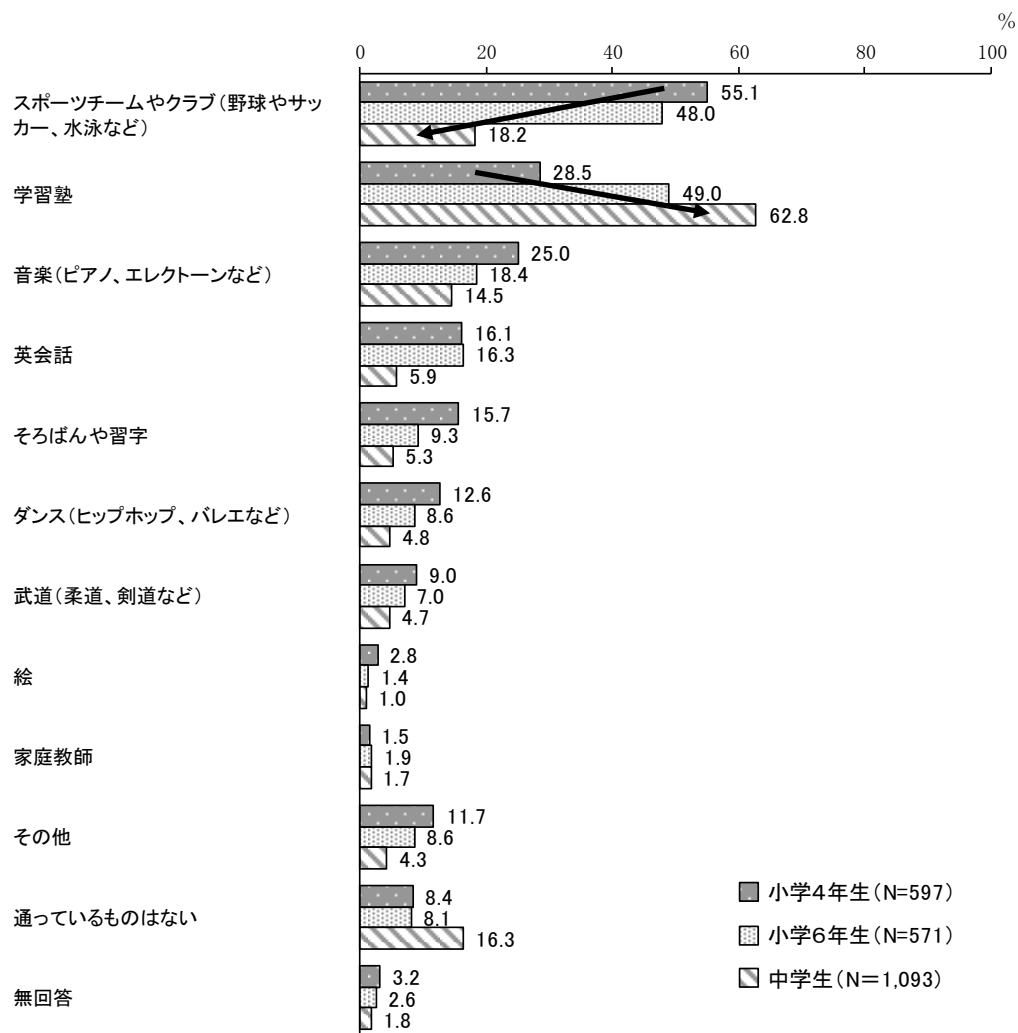
※複数回答のため、各回答割合（%）の合計は100%になりません。

3 通っている塾や習い事（小学生・中学生）

小学生の約9割、中学生の約8割は何らかの習い事に通っています。小学4年生では「スポーツチームやクラブ（野球やサッカー、水泳など）」が最も多いが、学年が上がるにつれて割合は低下し、「学習塾」に通う割合が高くなっています。中学生では62.8%が「学習塾」に通っていると回答しています。

	小学4年生(N=597)	小学6年生(N=571)	中学生(N=1,093)
習い事をしている割合	88.4%	89.3%	81.9%

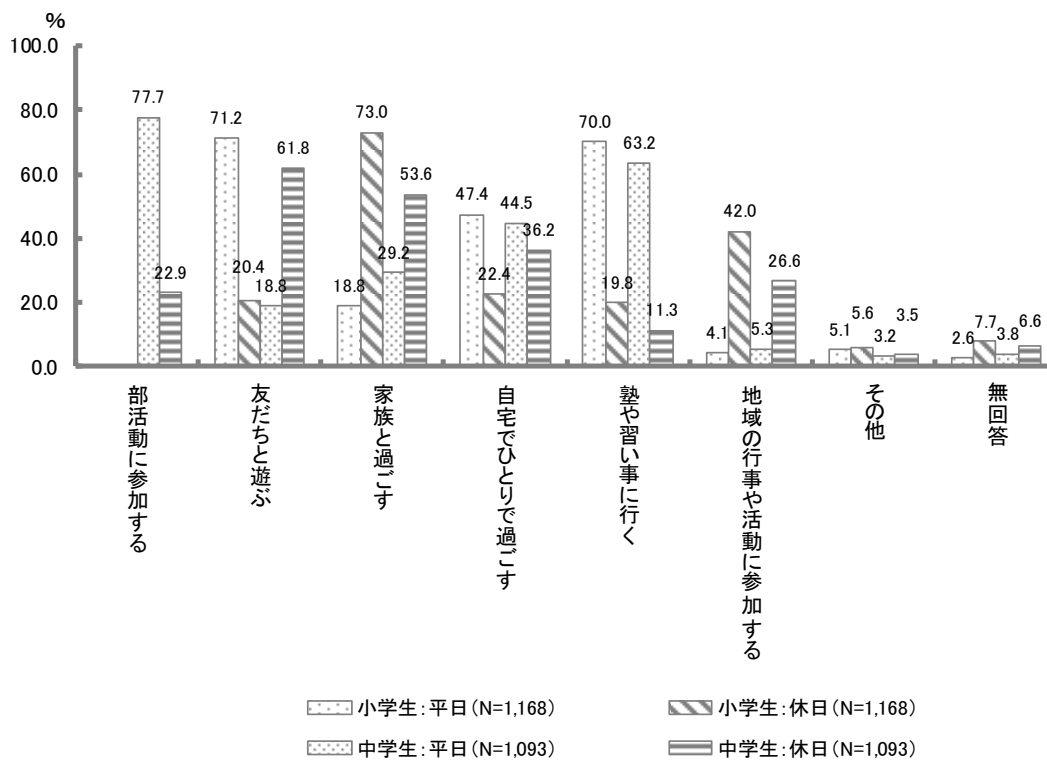
※「習い事をしている割合」は、「特に通っているものはない」と「無回答」を除いた割合。



※複数回答のため、各回答割合(%)の合計は100%になりません。

4 学校以外の過ごし方（小学生・中学生）

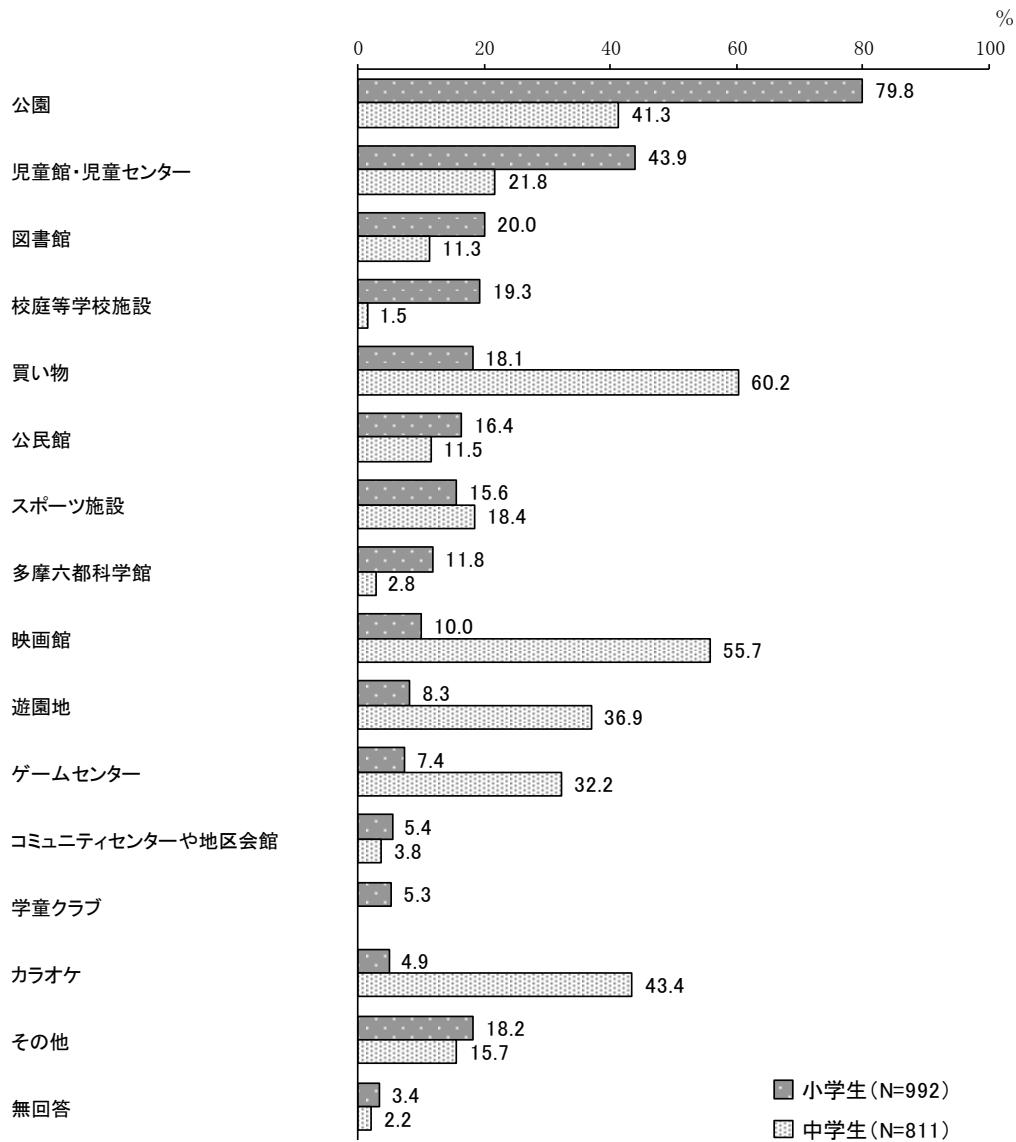
平日の学校以外の過ごし方は、小学生では「友だちと遊ぶ」、「塾や習い事に行く」が多く、中学生では「部活動に参加する」、「塾や習い事に行く」が多くなっています。休日の過ごし方は、小学生では「家族と過ごす」、中学生では「友だちと遊ぶ」、「家族と過ごす」が多くなっています。



※複数回答のため、各回答割合（％）の合計は100%になりません。

※「部活動に参加する」は中学生調査のみの選択肢です。

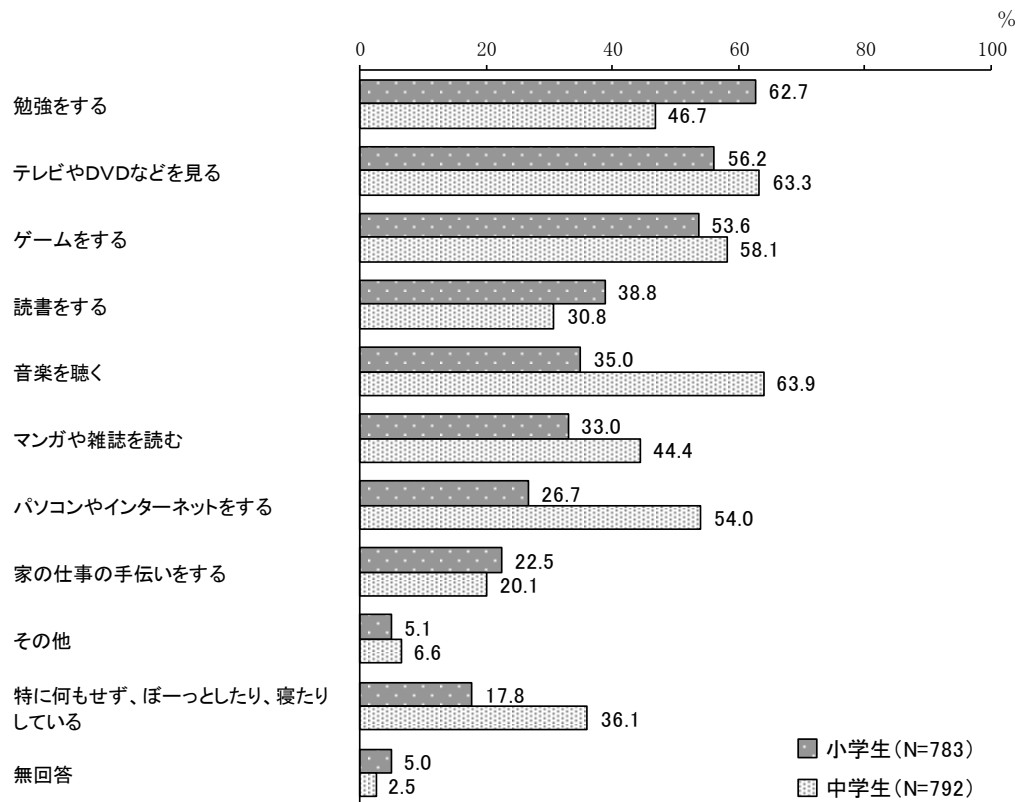
【友だちと外出するところ】



※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は 100% になりません。

〈調査結果概要〉

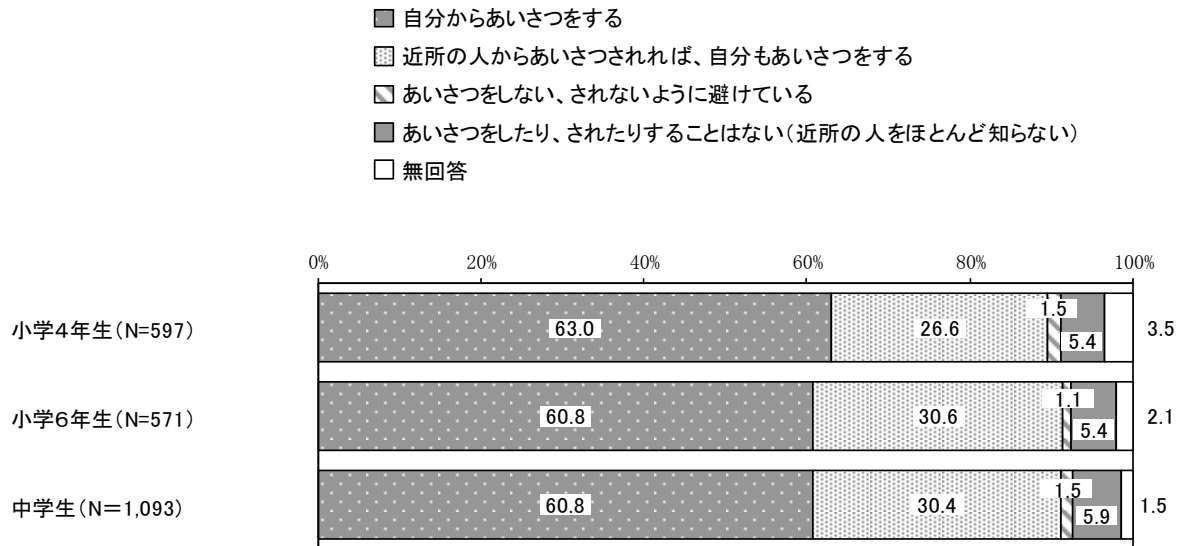
【自宅での過ごし方】



※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は 100% になりません。

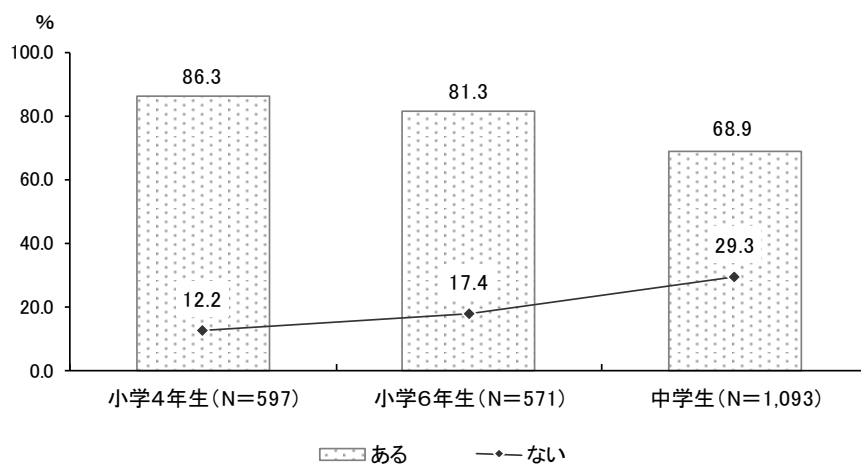
5 近所の人とのあいさつ（小学生・中学生）

小学生、中学生ともに「自分からあいさつをする」が約6割を占めており、「近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする」も約3割となっています。



6 自分に自信のもてるどころ（小学生・中学生）

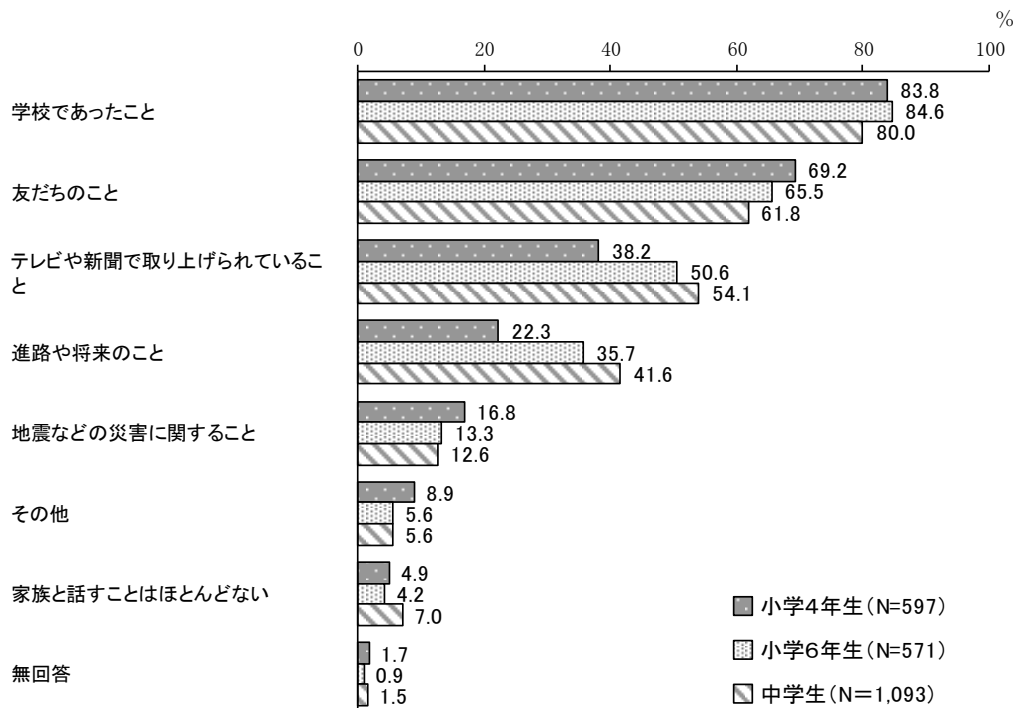
自分に自信のもてるどころが「ある」と回答する割合は、学年が上がるにつれて低下しており、中学生では自分に自信のもてるどころが「ない」生徒が約3割を占めています。



※ 「ある」 = 「あると思う」 + 「どちらかといえばあると思う」
 「ない」 = 「ないと思う」 + 「どちらかといえばないと思う」

7 家族と話す内容（小学生・中学生）

小学生・中学生ともに9割以上は家族と会話をしており、主な内容は「学校であったこと」、「友だちのこと」、「テレビや新聞で取り上げられていること」等となっています。また、中学生になると「家族と話すことはほとんどない」の割合がやや増加しています。

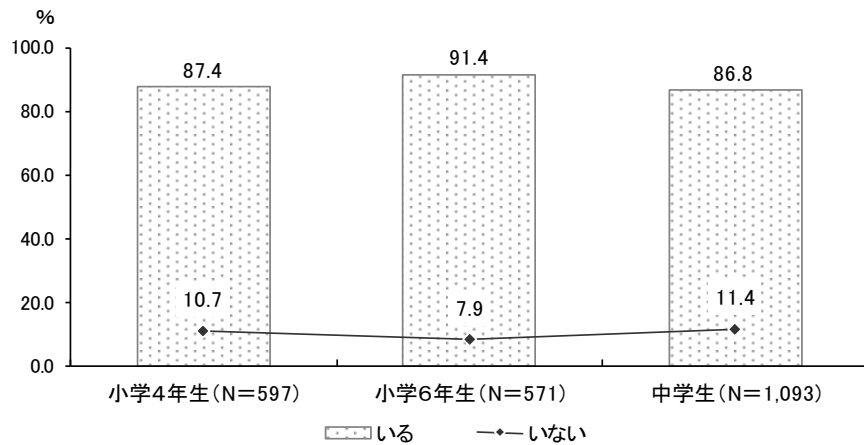


※複数回答のため、各回答割合（％）の合計は100%になりません。

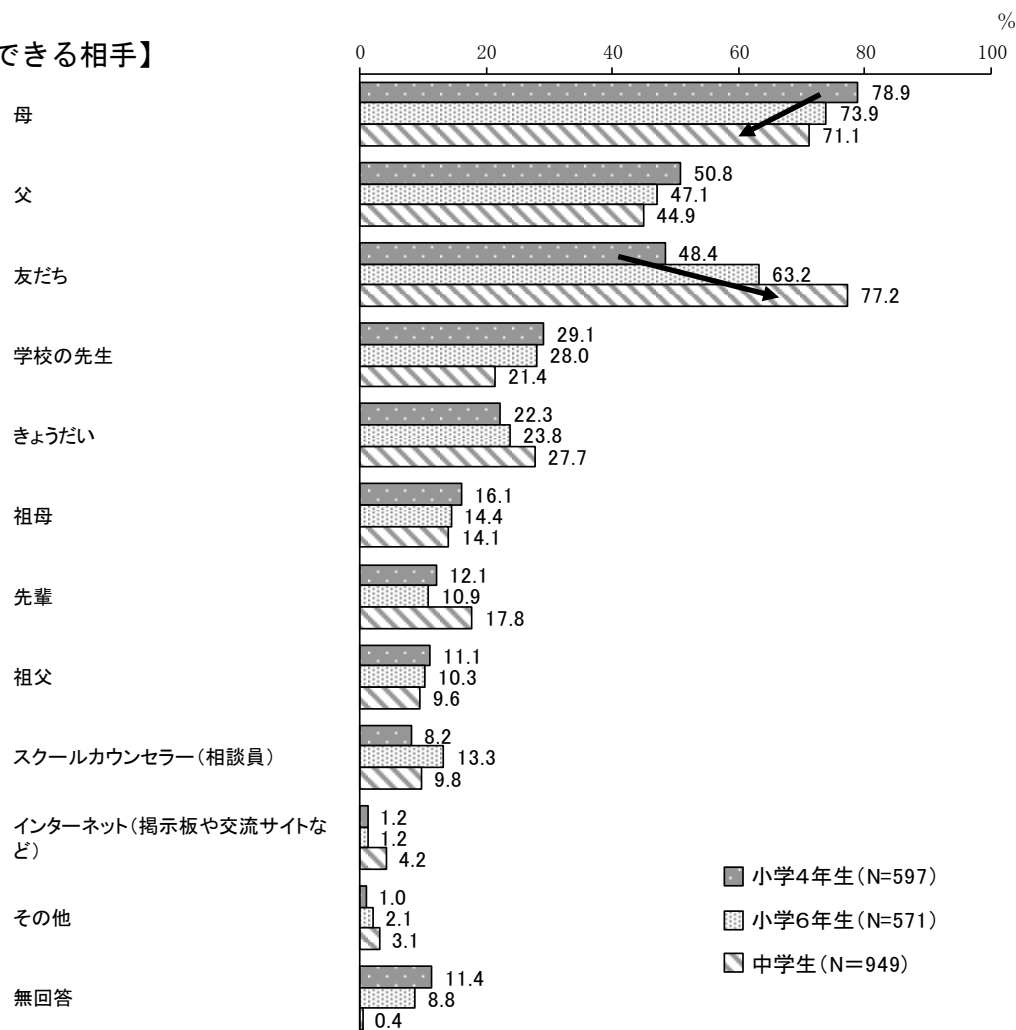
8 相談相手の有無、相談できる相手（小学生・中学生）

小学6年生では、いやなことやつらいことがあったときに相談できる人が「いる」割合は91.4%となっています。一方、中学生では相談できる人が「いる」割合は86.8%となっており、小学6年生よりもやや低い割合となっています。

相談相手としては「母」をあげる意見が多いが、学年が上がるにつれて「友だち」の割合が高くなっています。また、「インターネット（掲示板や交流サイト）」に相談するという小学生・中学生も、低い割合ですが存在しています。



【相談できる相手】

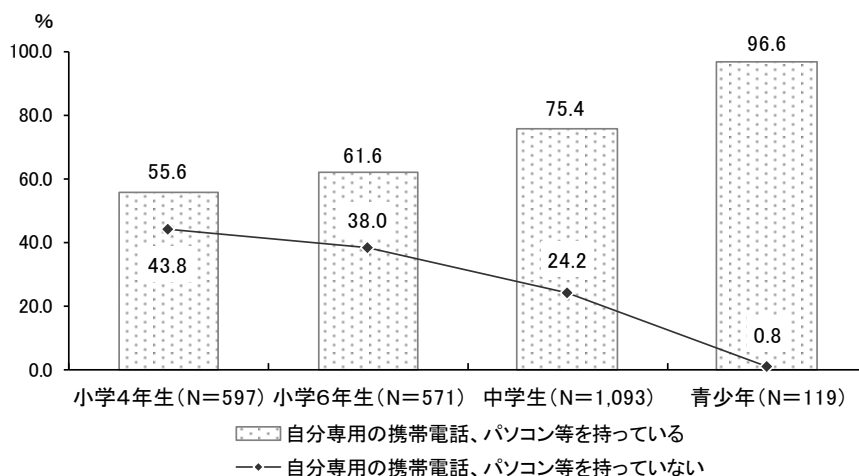


※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は100%になりません。

9 携帯電話やパソコンの利用状況（小学生・中学生・青少年 ※）

自分専用の携帯電話またはパソコン等を持っている割合は、小学生で6割前後、中学生では75.4%、青少年では96.6%となっています。

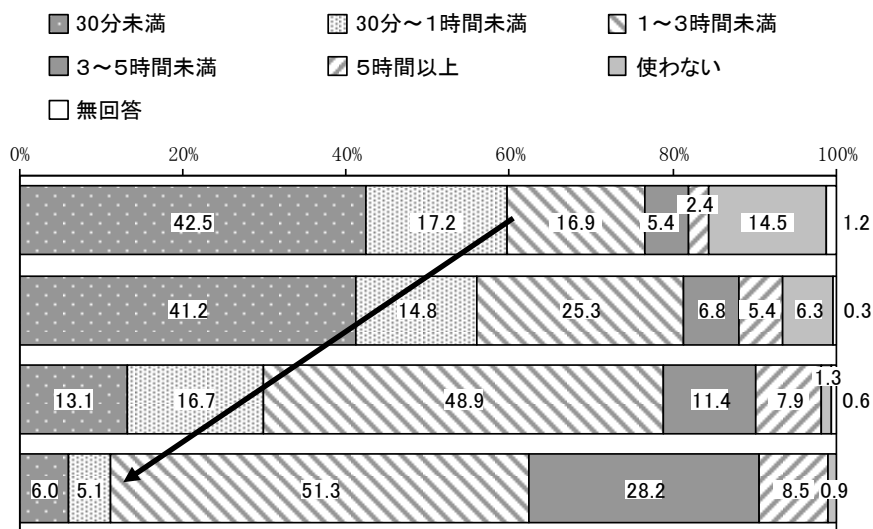
1日の使用時間は、平日よりも休日の方が長く、学年が上がるにつれて長くなっていく傾向にあります。



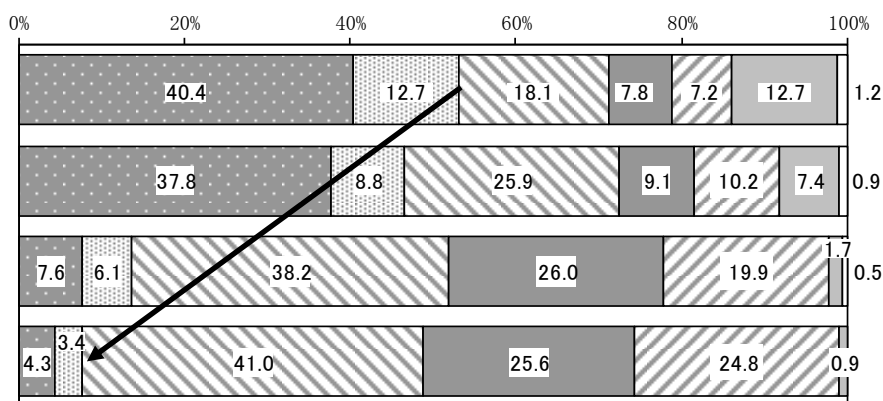
※青少年調査のうち、「高校生」、「短期大学生・高等専門学校生」、「専門学校生」、「大学生」からの回答を集計しました。

※青少年では、携帯電話とパソコンのそれぞれについて所持状況を聴取しています。ここでは、自分専用の携帯電話またはパソコンを所持している割合を示します。

【平日の使用時間】



【休日の使用時間】



※小・中学生の使用時間は、自分専用の携帯電話またはパソコン等を持っている者を対象に集計しました。

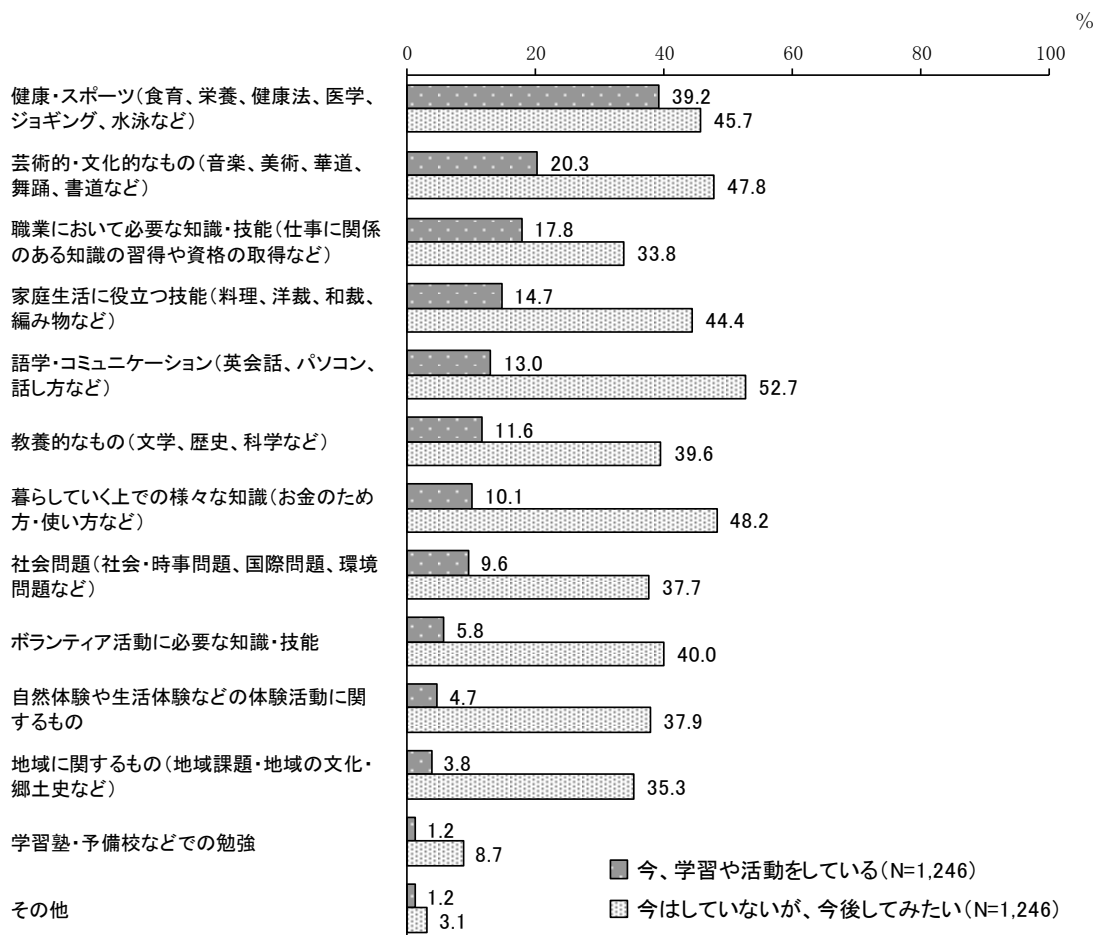
※青少年では、自分専用かどうかを問わず、携帯電話またはパソコン等を持っている者を対象に集計しました。

10 学習や活動の内容（一般市民・青少年）

現在している学習や活動の内容は、一般市民では「健康・スポーツ（食育、栄養、健康法、医学、ジョギング、水泳など）」や「芸術的・文化的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が多く、青少年では「芸術的・文化的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」、「教養的なもの（文学、歴史、科学など）」、「健康・スポーツ（食育、栄養、健康法、医学、ジョギング、水泳など）」、「学習塾・予備校などでの勉強」が多くなっています。

青少年は、今後してみたいものとして「職業において必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）」、「暮らしていく上での様々な知識（お金のため方・使い方など）」、「語学・コミュニケーション（英会話、パソコン、話し方など）」や「家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）」を上位にあげており、今後社会に出て行く上で必要になると思われる内容を学びたいと考えていることがうかがえます。

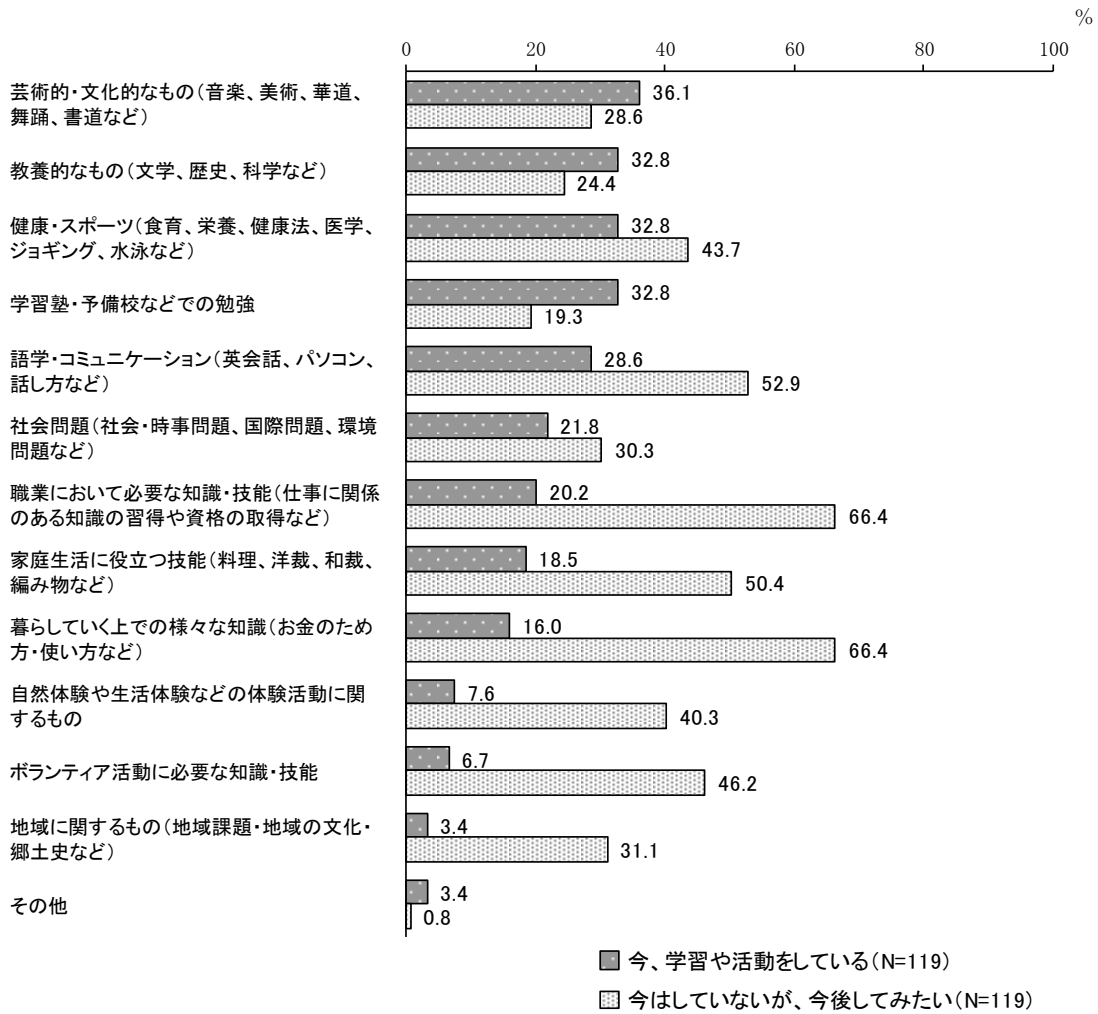
【一般市民】



※複数回答のため、各回答割合（%）の合計は100%になりません。

〈調査結果概要〉

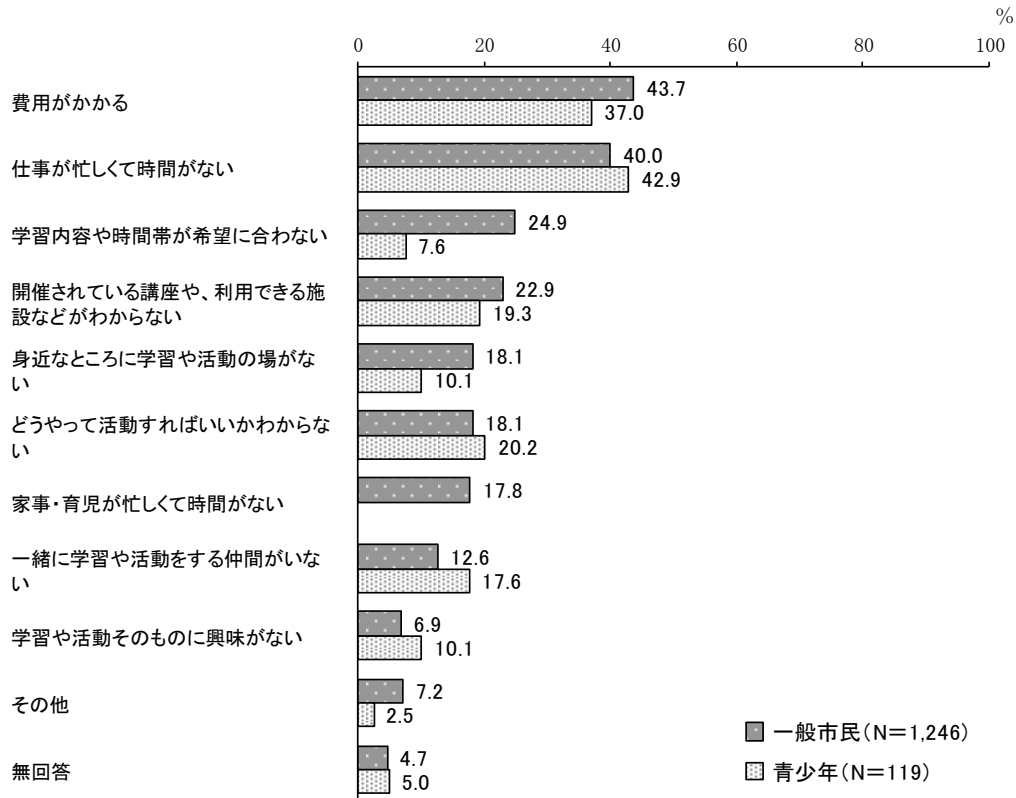
【青少年】



※複数回答のため、各回答割合(%)の合計は100%になりません。

11 生涯学習を行うにあたって困っている点（一般市民・青少年）

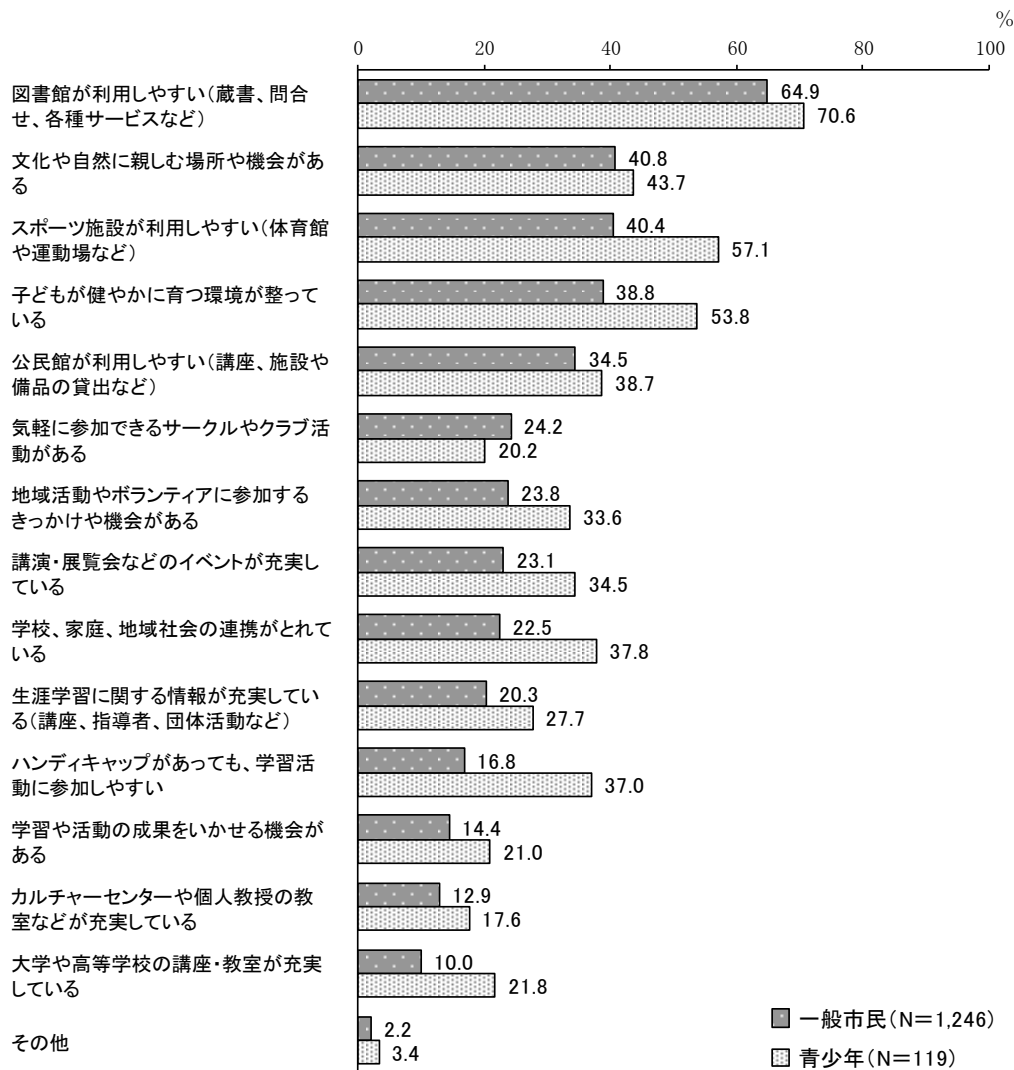
生涯学習を行うにあたって困っている点として多かったのは「費用がかかる」や「仕事が忙しくて時間がない」で、一般市民、青少年のそれぞれ約4割を占めています。



※複数回答のため、各回答割合（%）の合計は100%になりません。

12 西東京市の学習環境（一般市民・青少年）

西東京市の学習環境としては、「図書館が利用しやすい（蔵書、問合せ、各種サービスなど）」という意見が6割以上と最も多くなっています。次いで「文化や自然に親しむ場所や機会がある」、「スポーツ施設が利用しやすい（体育館や運動場など）」、「子どもが健やかに育つ環境が整っている」、「公民館が利用しやすい（講座、施設や備品の貸出など）」等となっています。

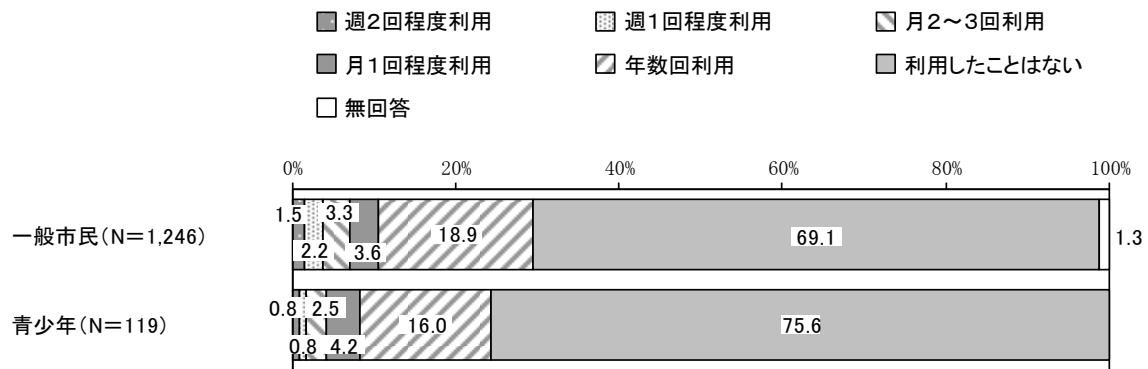


※複数回答のため、各回答割合（％）の合計は100%になりません。

13 公民館の利用状況（一般市民・青少年）

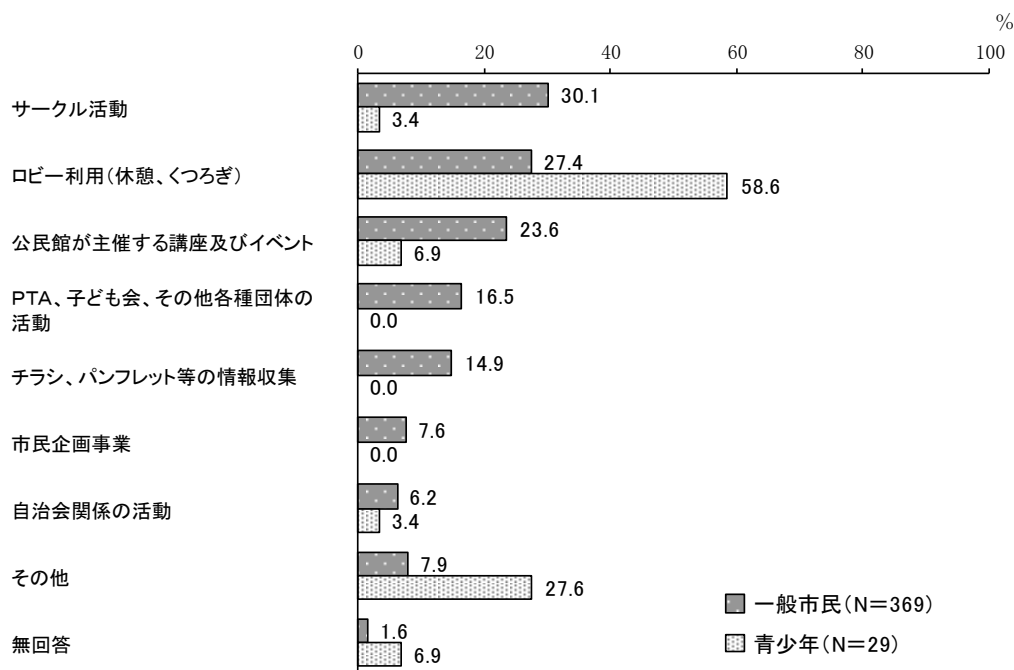
一般市民の 29.5%、青少年の 24.3%は、この1年間に公民館を利用したことがあると回答しています。

利用者の主な目的は「サークル活動」、「ロビー利用（休憩、くつろぎ）」等であり、未利用者が利用しない理由は「特に理由はない」のほかは、「利用する時間がないから」、「利用の仕方がわからないから」、「公民館で行っている事業等に興味がないから」の割合が高くなっています。



※「週2回以上利用」は、実際の調査では「ほぼ毎日利用」、「週4～5回利用」「週2～3回利用」として聴取。割合が低いため、まとめて表記しています。

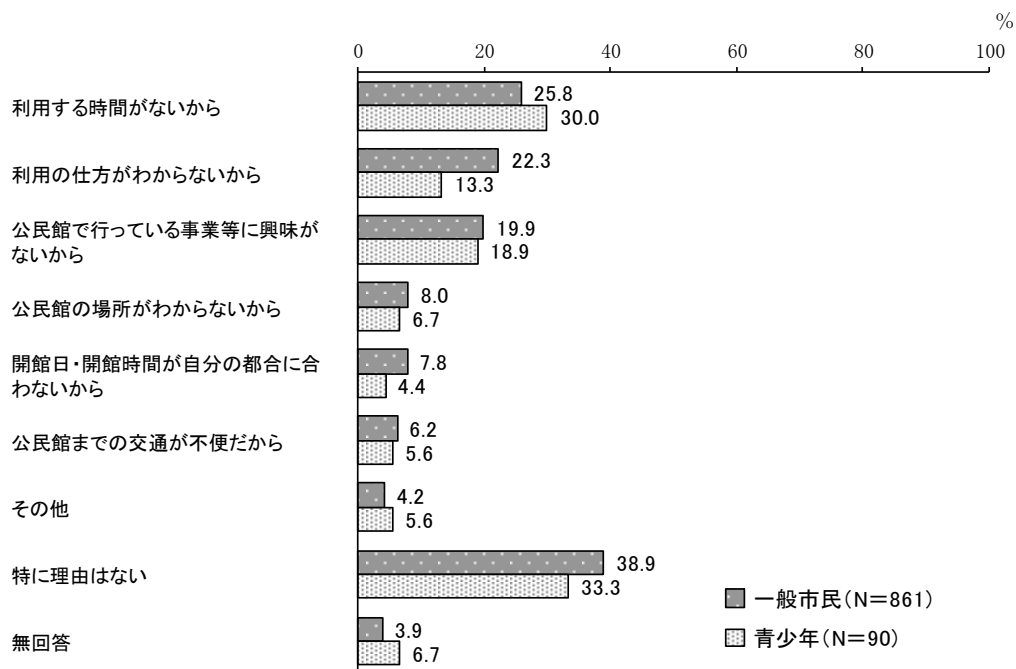
【主な利用目的】



※複数回答のため、各回答割合（%）の合計は100%になりません。

〈調査結果概要〉

【利用しない理由】

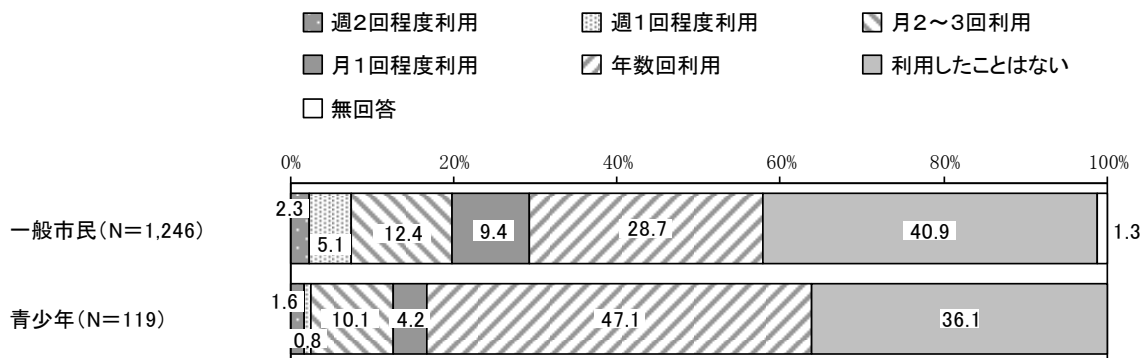


※複数回答のため、各回答割合(%)の合計は100%になりません。

14 図書館の利用状況（一般市民・青少年）

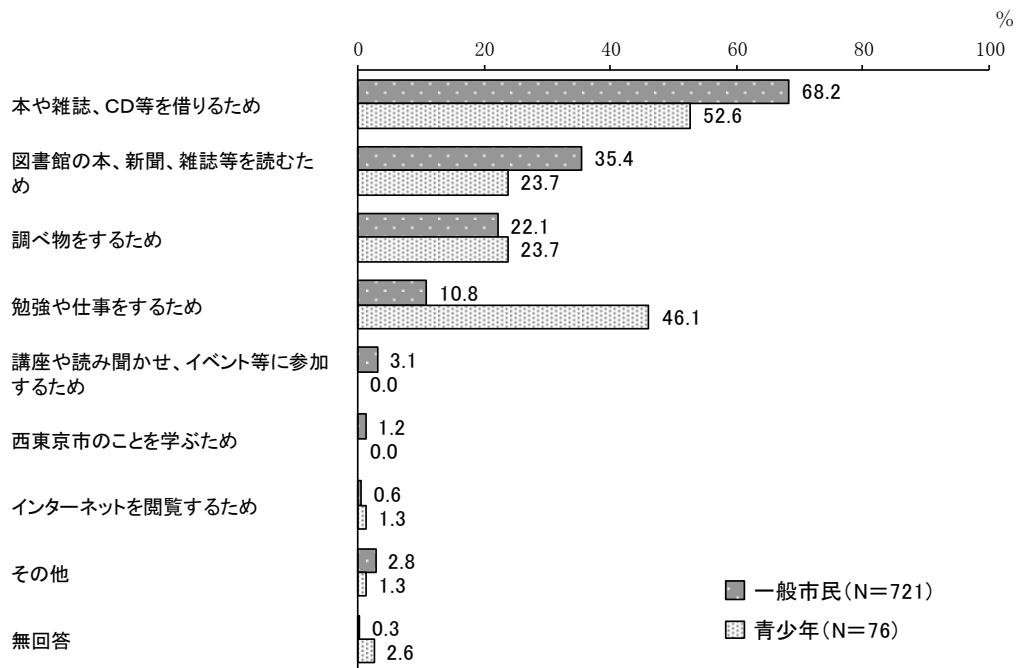
一般市民の 57.9%、青少年の 63.8%は、この1年間に図書館を利用したことがあると回答しています。

利用者の主な目的は「本や雑誌、CD等を借りるため」、「図書館の本、新聞、雑誌等を読むため」、「調べ物をするため」等のほか、青少年は「勉強や仕事をするため」と回答する割合が高くなっています。未利用者が利用しない理由は、「特に理由はない」のほかは、「本や雑誌は自分で買うようにしているから」、「利用する時間がないから」の割合が高くなっています。



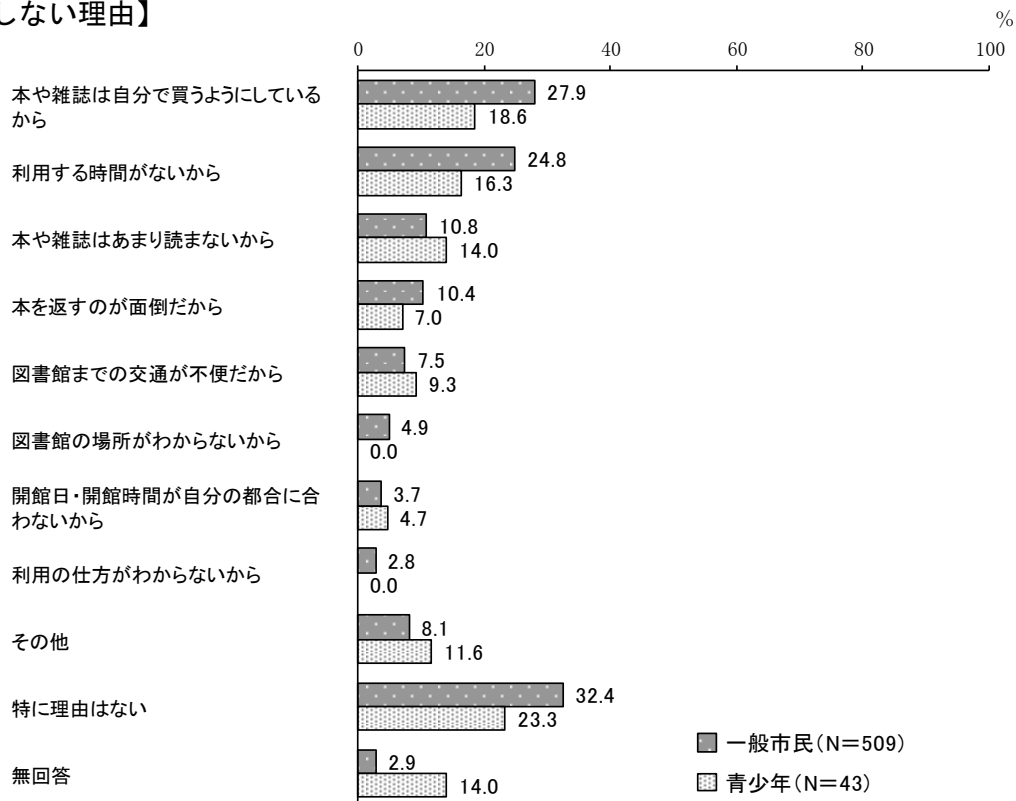
※「週2回以上利用」は、実際の調査では「ほぼ毎日利用」、「週4~5回利用」「週2~3回利用」として聴取。割合が低いため、まとめて表記しています。

【主な利用目的】



※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は 100% になりません。

【利用しない理由】

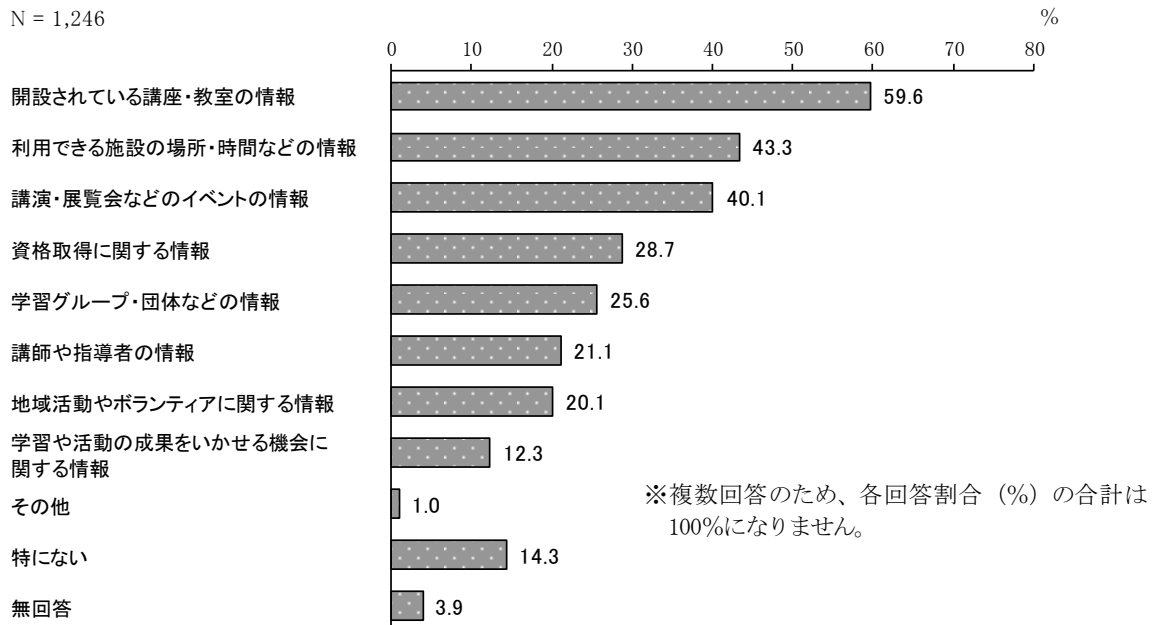


※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は 100% になりません。

15 生涯学習に関して知りたい情報（一般市民）

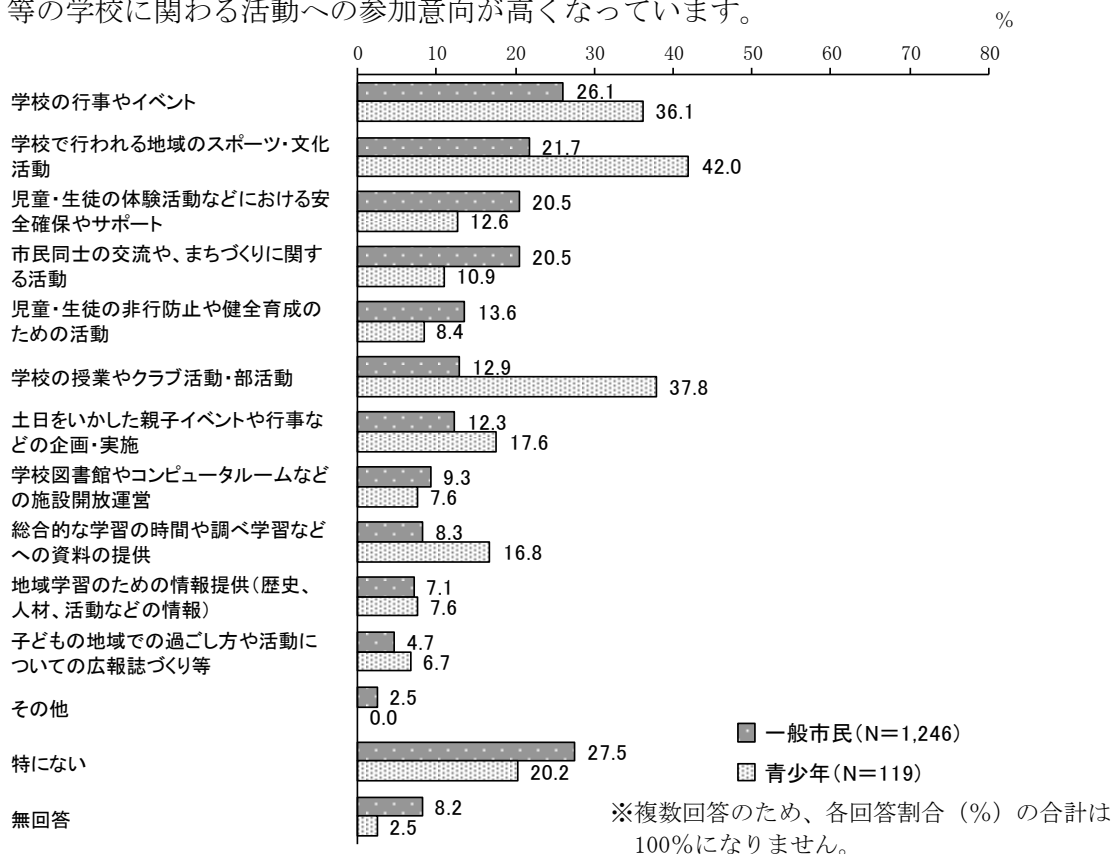
生涯学習に関して知りたいこととしては、「開設されている講座・教室の情報」、「利用できる施設の場所・時間などの情報」、「講演・展覧会などのイベントの情報」等があげられており、どこに行けば何を学ぶことができるのか、市民への周知が十分でないことがうかがえます。

N = 1,246



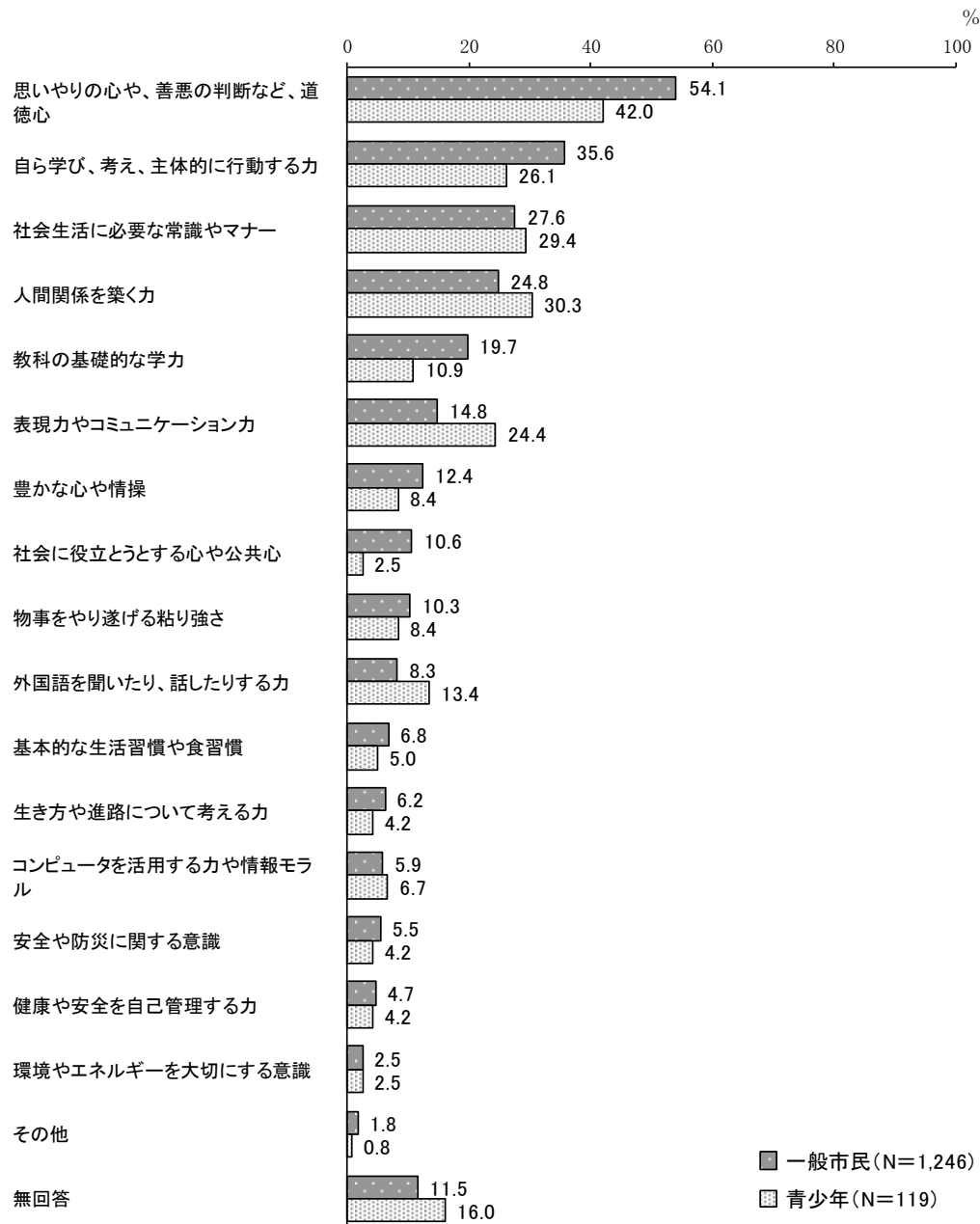
16 地域・社会活動への参加意向（一般市民・青少年）

参加・協力してもよいと思う活動としては、一般市民では「学校の行事やイベント」、「学校で行われる地域のスポーツ・文化活動」等が上位にあげられています。青少年においては、「学校の行事やイベント」、「学校で行われる地域のスポーツ・文化活動」、「学校の授業やクラブ活動・部活動」等の学校に関わる活動への参加意向が高くなっています。



17 小学校・中学校で教えることで重要なこと（一般市民・青少年）

小学校・中学校で教えることで重要なことは、一般市民では「思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心」、「自ら学び、考え、主体的に行動する力」、「社会生活に必要な常識やマナー」、「人間関係を築く力」等があげられています。青少年では、加えて「表現力やコミュニケーション力」等が重要であるという意見が多くなっています。



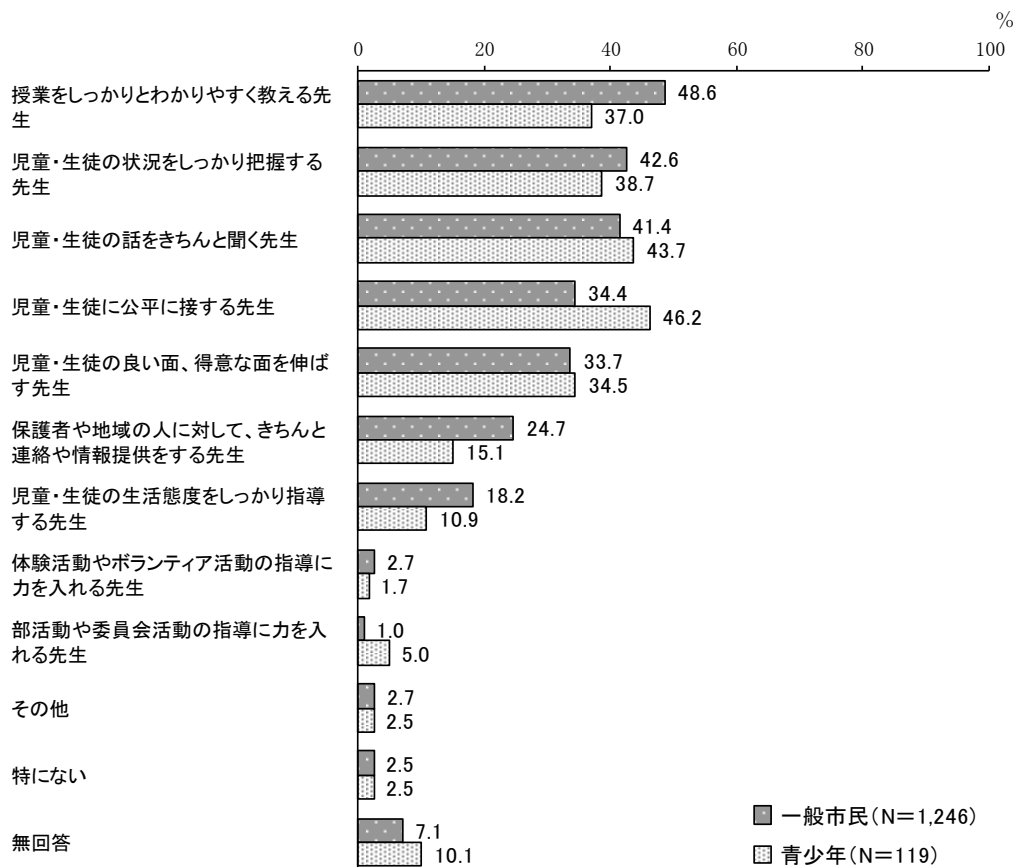
※複数回答のため、各回答割合（%）の合計は100%になりません。

〈調査結果概要〉

18 望ましい小学校・中学校の教師像（一般市民・青少年）

望ましい小学校・中学校の教師像としては、一般市民では「授業をしっかりとわかりやすく教える先生」、「児童・生徒の状況をしっかりと把握する先生」、「児童・生徒の話をきちんと聞く先生」等があげられています。

一般市民に比べ、青少年は「児童・生徒に公平に接する先生」と回答する割合が高くなっています。

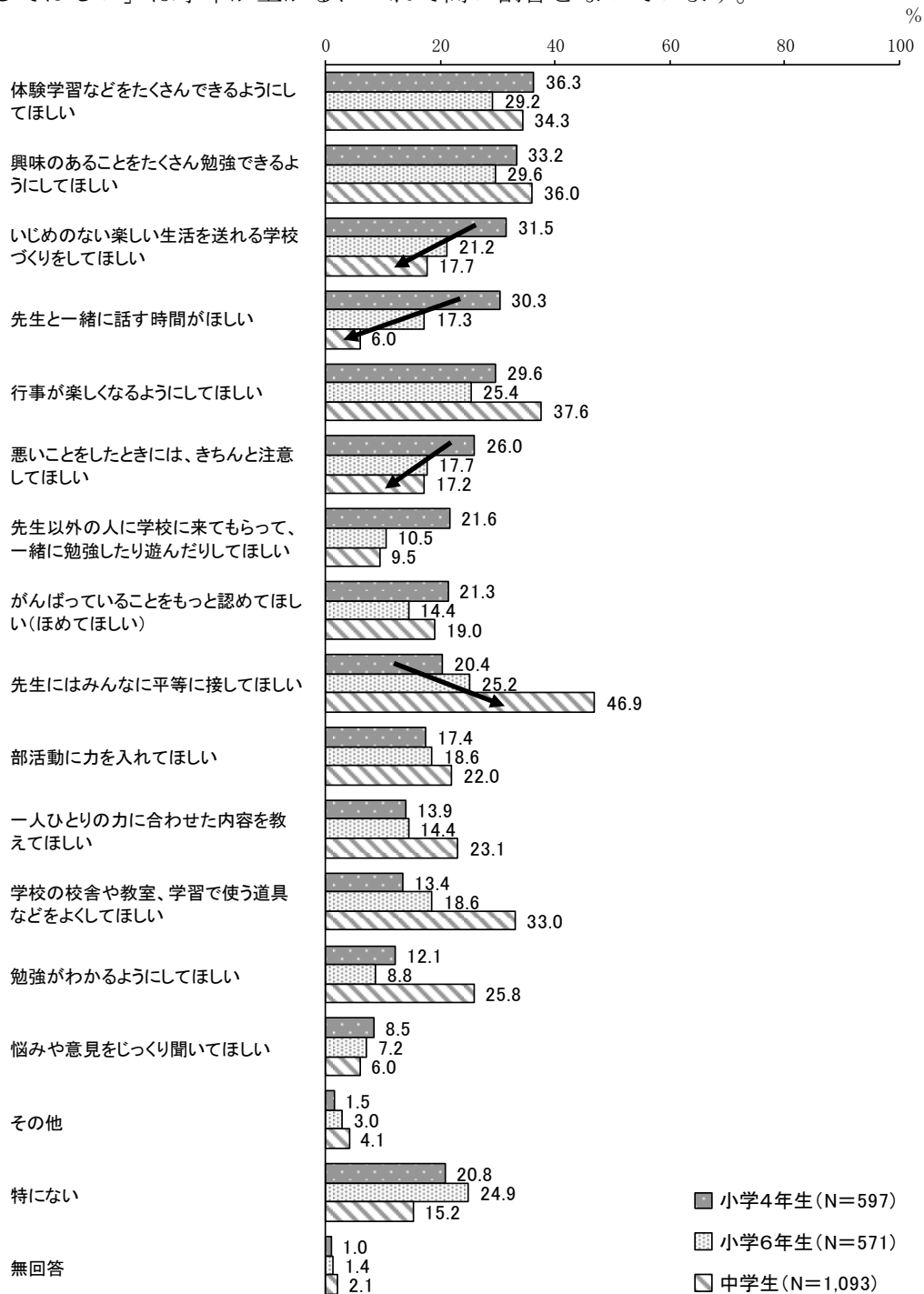


※複数回答のため、各回答割合（％）の合計は100％になりません。

19 学校や先生に望むこと（小学生・中学生）

学校や先生に望むこととしては、「体験学習などをたくさんできるようにしてほしい」、「興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい」、「いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい」、「先生と一緒に話す時間がほしい」、「行事が楽しくなるようにしてほしい」等が上位にあげられています。

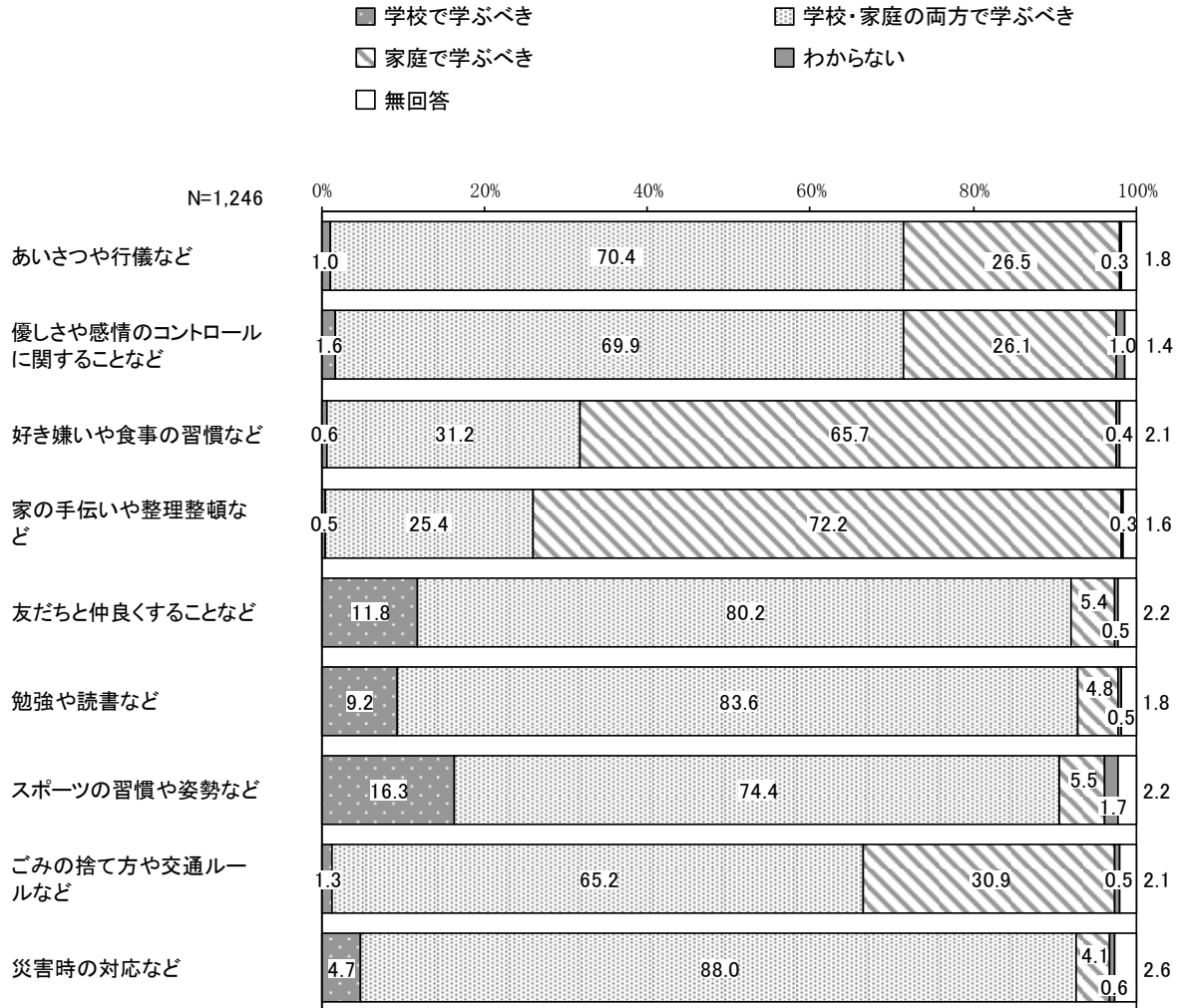
学年による違いを見ると、「いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい」、「先生と一緒に話す時間がほしい」、「悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい」は小学4年生で最も高く、学年が上がるにつれて割合が低くなっています。一方、「先生にはみんなに平等に接してほしい」は学年が上がるにつれて高い割合となっています。



※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は 100% になりません。

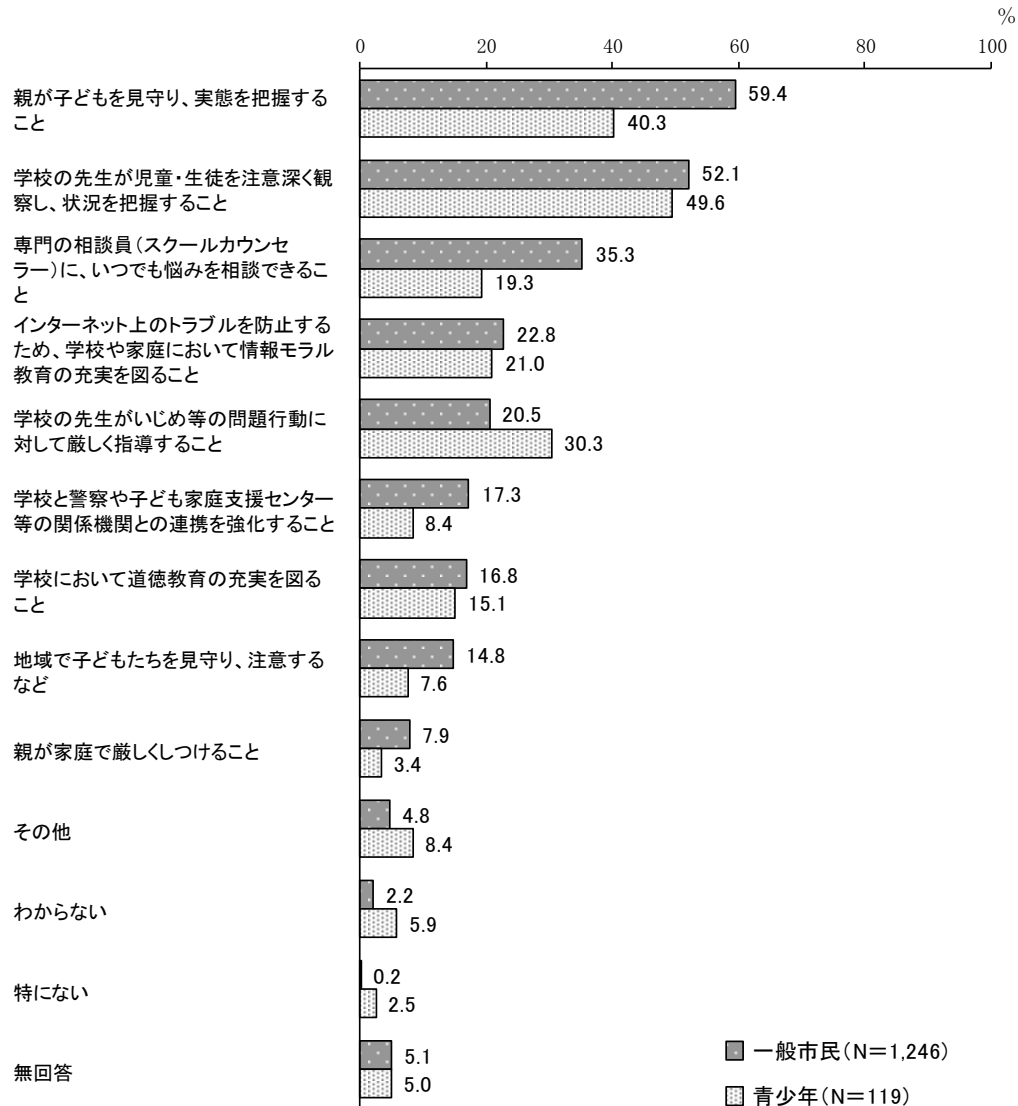
20 学校と家庭の役割（一般市民）

「好き嫌いや食事の習慣など」、「家の手伝いや整理整頓など」は、家庭で学ぶべきであるという意見が多く、「友だちと仲良くすることなど」、「スポーツの習慣や姿勢など」は、学校で学ぶべきであるという意見が多くなっています。



21 いじめや不登校防止のために必要な対策（一般市民・青少年）

いじめや不登校防止のために必要なこととして、一般市民は「親が子どもを見守り、実態を把握すること」と回答する割合が最も高くなっています。一方、青少年は「学校の先生が児童・生徒を注意深く観察し、状況を把握すること」、「学校の先生がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること」と回答する割合が高く、学校内で教員が対策にあたることが重要だととらえています。



※複数回答のため、各回答割合 (%) の合計は 100% になりません。

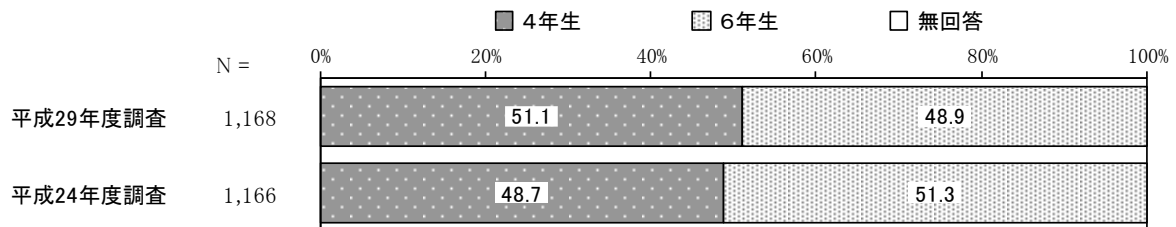
Ⅲ 調査結果

1 小学生調査

(1) 回答者属性

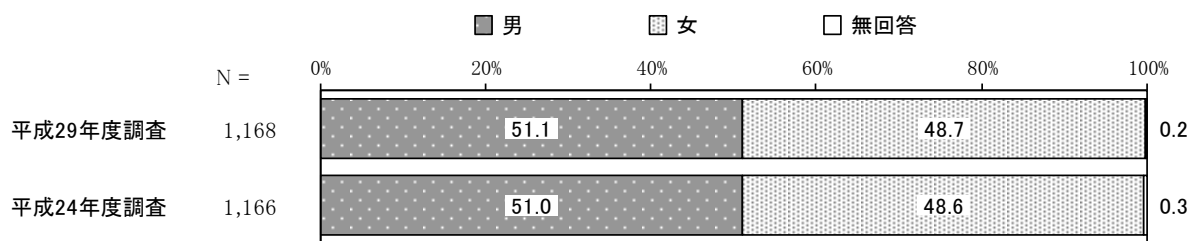
問1 何年生ですか。(〇は1つ)

「4年生」の割合が51.1%、「6年生」の割合が48.9%となっています。



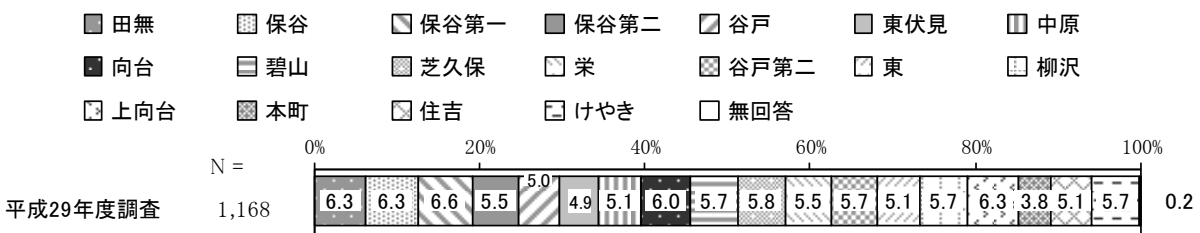
問2 性別はどちらですか。(〇は1つ)

「男」の割合が51.1%、「女」の割合が48.7%となっています。



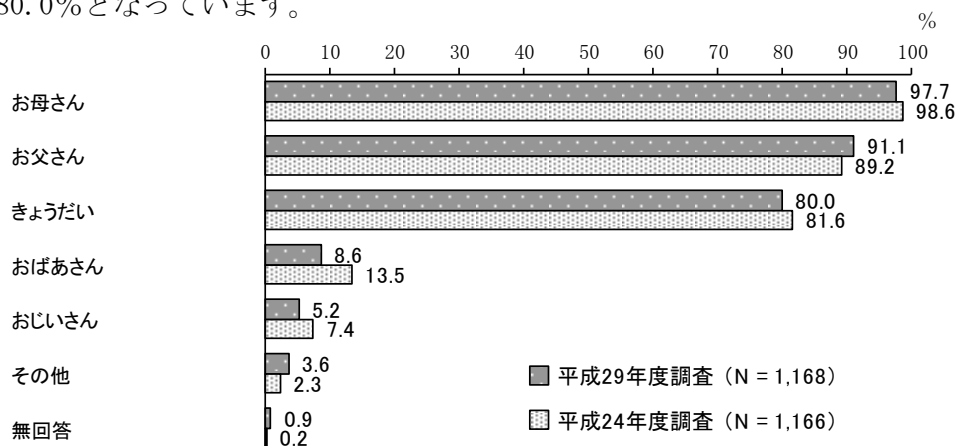
問3 どの小学校に通っていますか。(〇は1つ)

「保谷第一小学校」の割合が6.6%と最も高くなっています。



問4 一緒に住んでいる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

「お母さん」の割合が97.7%と最も高く、次いで「お父さん」の割合が91.1%、「きょうだい」の割合が80.0%となっています。

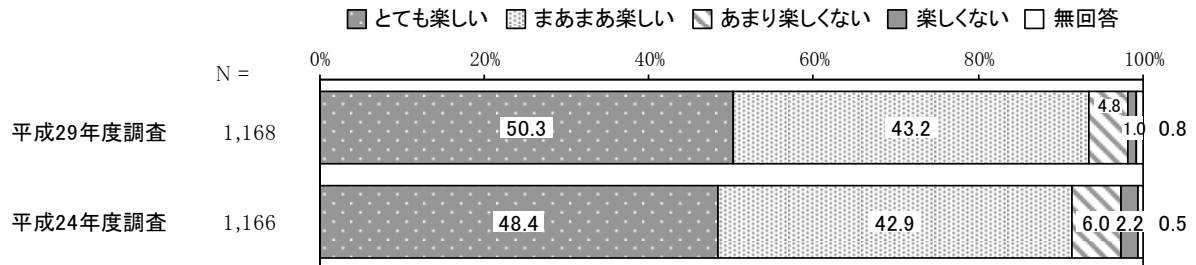


(2) 学校での生活について

問5 学校は楽しいですか。(〇は1つ)

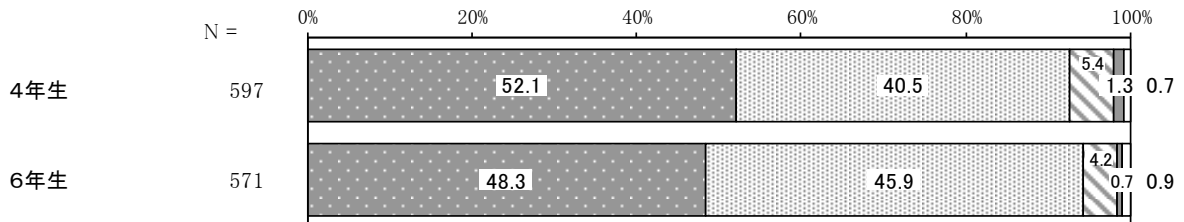
「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が93.5%、「あまり楽しくない」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合が5.8%となっています。

平成24年度調査と比較すると、“楽しい”の割合が増加しています。



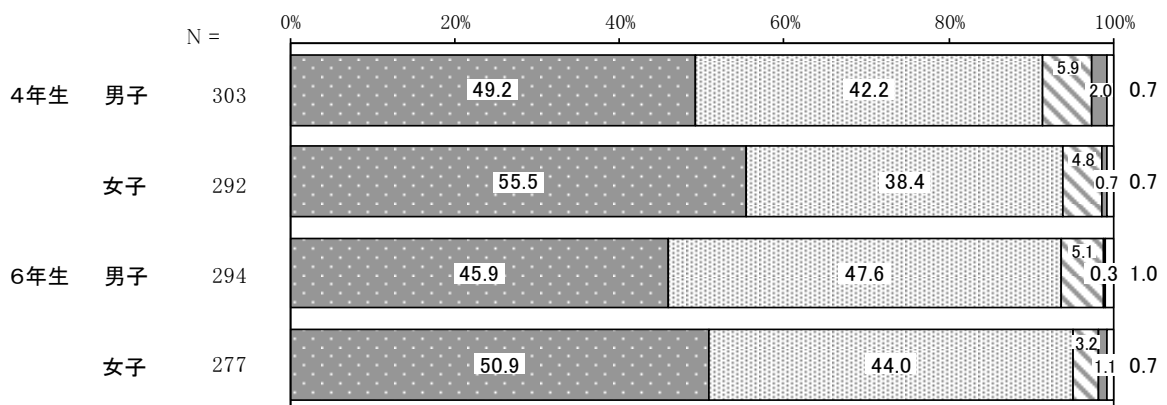
【学年別】

学年別でみると、大きな差異はみられません。



【学年・性別】

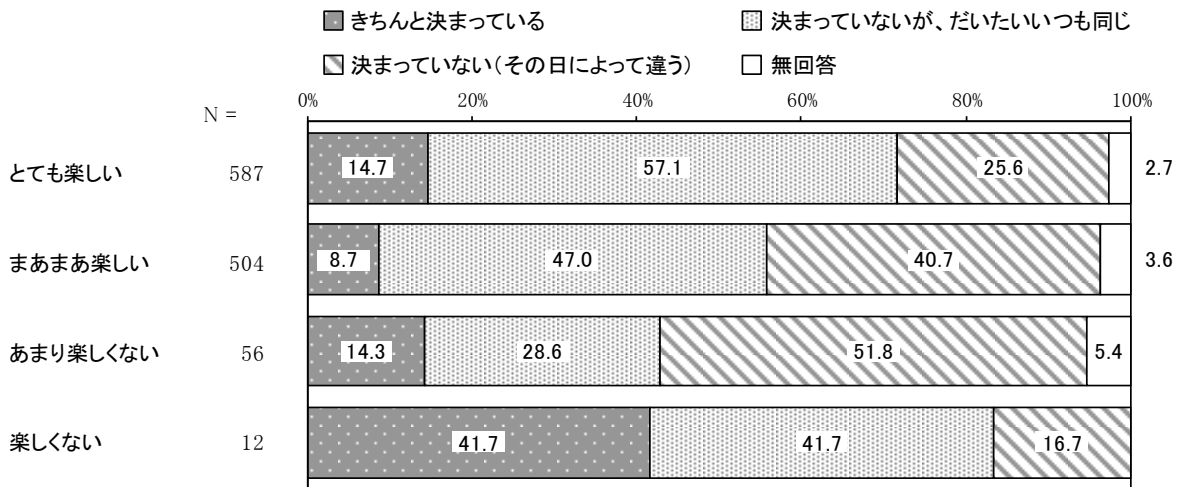
学年・性別でみると、大きな差異はみられません。



〈小学生調査〉

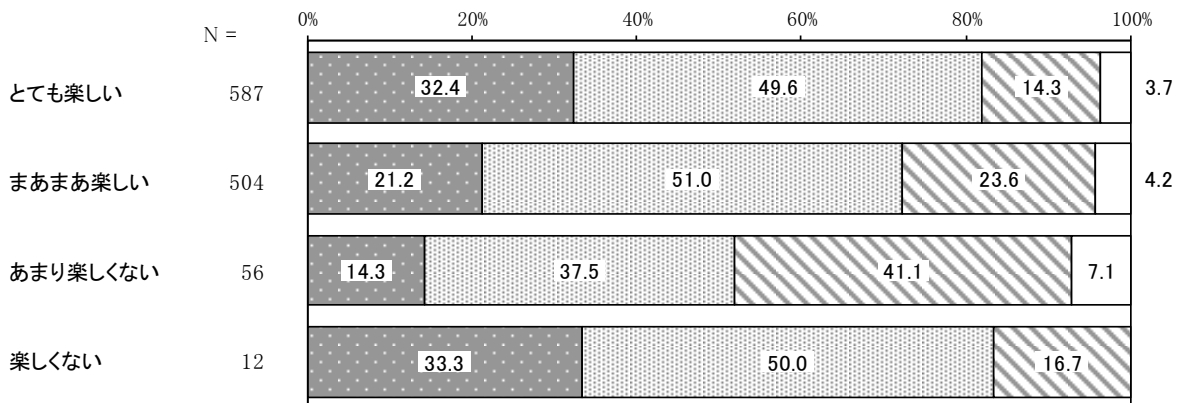
【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（ア）勉強する時間】

「楽しくない」と答えた人で「きちんと決まっている」の割合が最も高くなっています。



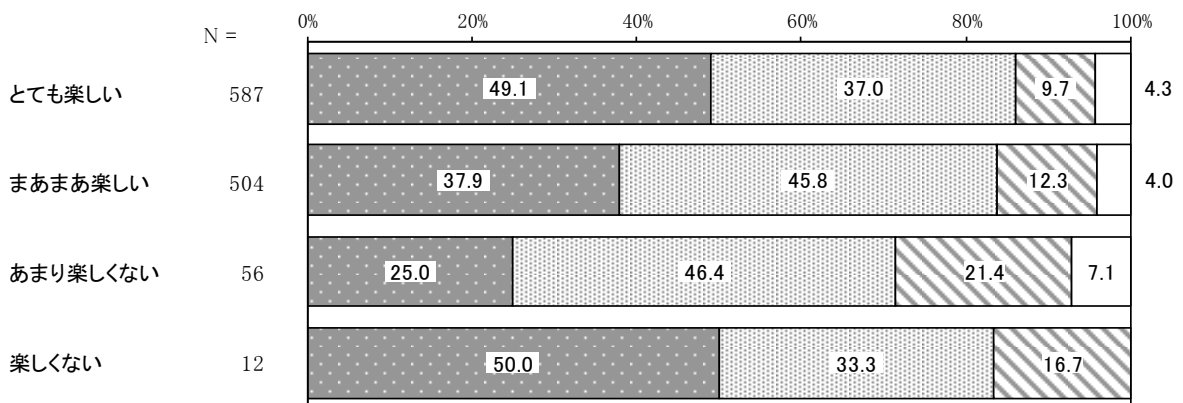
【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（イ）寝る時間】

「あまり楽しくない」と答えた人で、寝る時間が決まっていない割合が高くなっています。



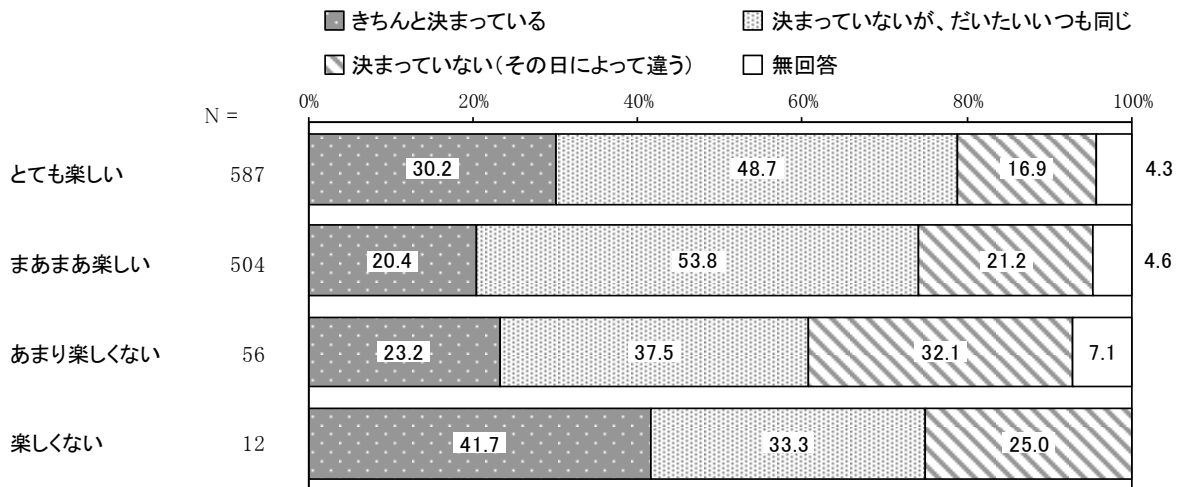
【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（ウ）起きる時間】

「あまり楽しくない」と答えた人で、起きる時間が決まっていない割合が高くなっています。



【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（エ）食べる時間】

「あまり楽しくない」と答えた人で、食べる時間が決まっていない割合が高くなっています。



参考 平成 20 年調査結果

単位：%

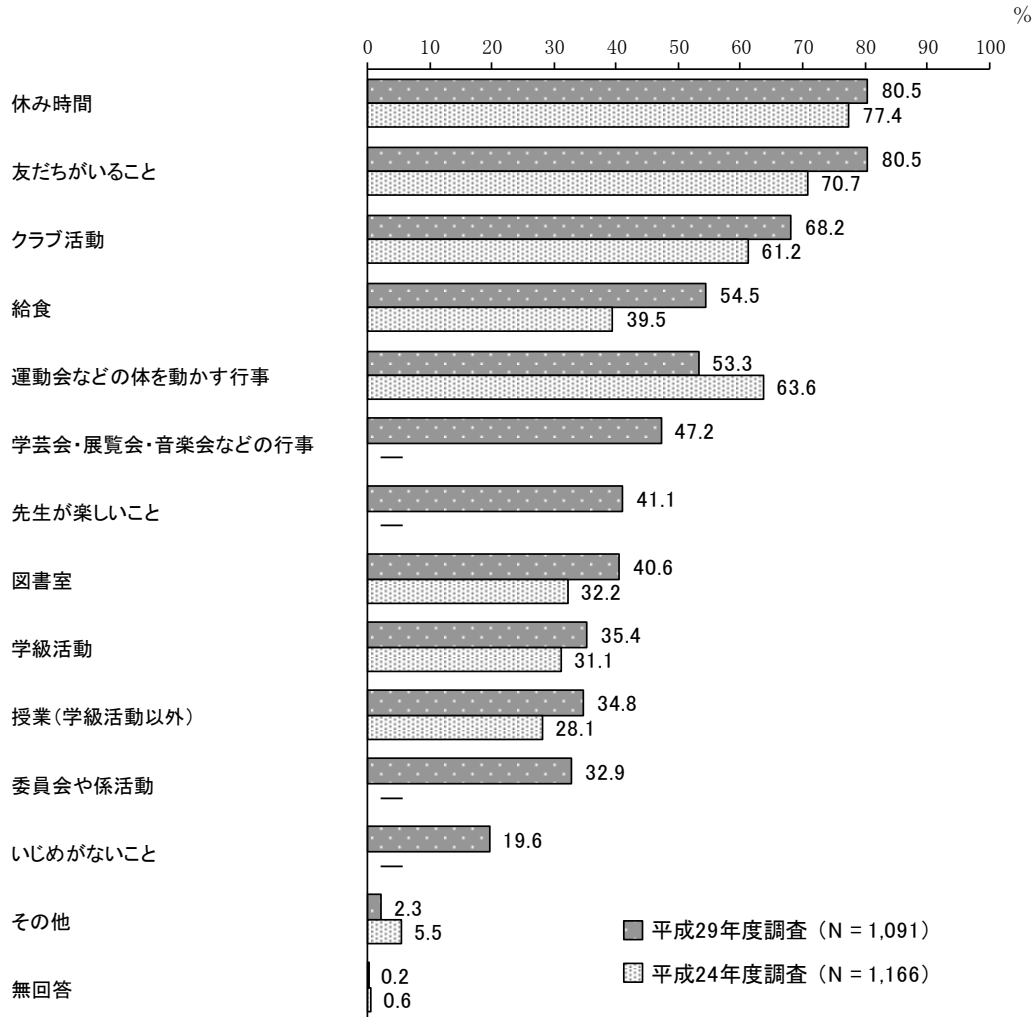
	有効回答数 (件)	とても 楽しい	まあ まあ 楽しい	あ ま り 楽 し く な い	楽 し く な い	無 回 答
全 体	1,112	45.2	41.5	7.5	2.6	3.1
4年生	545	49.7	36.0	8.4	1.8	4.0
6年生	563	40.9	46.9	6.6	3.4	2.3

〈小学生調査〉

「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人にたずねます。

問6 学校のどんなところが楽しいですか。(〇はいくつでも)

「休み時間」、「友だちがいること」の割合が80.5%と最も高く、次いで、「クラブ活動」の割合が68.2%となっています。



※平成24年度調査には「学芸会・展覧会・音楽会などの行事」、「先生が楽しいこと」、「委員会や係活動」、「いじめがないこと」の選択肢はありません。

【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生男子で「クラブ活動」、「給食」の割合が、4年生女子で「学級活動」、「先生が楽しいこと」、「図書室」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「友だちがいること」、「委員会や係活動」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	授業(学級活動以外)	学級活動	休み時間	友だちがいること	先生が楽しいこと	いじめがないこと	クラブ活動	運動会などの体を動かす行事	学芸会・展覧会・音楽会などの行事	図書室	給食	委員会や係活動	その他	無回答
4年生 男子	277	30.0	30.0	82.7	76.2	38.6	19.1	77.3	63.9	37.9	44.0	66.4	20.9	2.9	0.4
4年生 女子	274	38.3	41.6	71.2	77.0	54.4	20.8	69.3	53.3	60.6	51.8	53.6	29.9	4.0	0.0
6年生 男子	275	33.5	33.5	85.1	80.4	29.8	16.7	67.3	46.9	34.2	33.5	50.5	34.2	1.1	0.4
6年生 女子	263	38.0	36.5	82.9	89.0	41.1	21.7	58.6	48.3	56.7	33.1	47.5	47.5	1.1	0.0

参考 平成20年調査結果 (複数回答)

単位：％

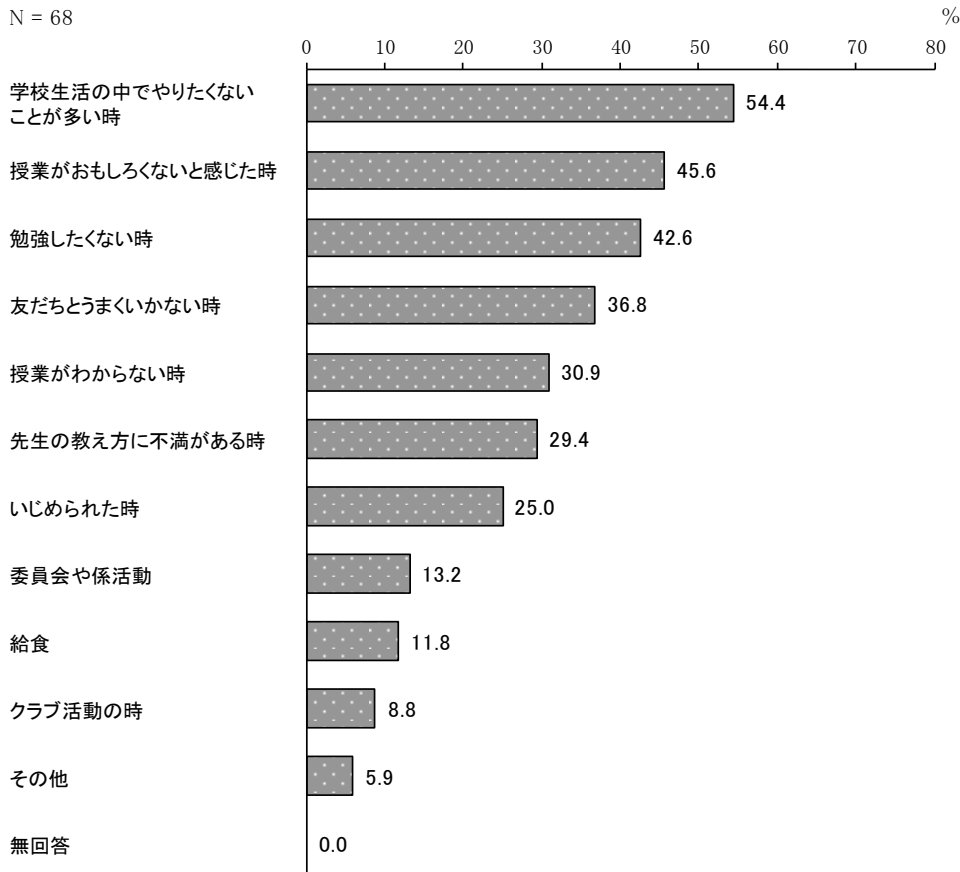
	有効回答数(件)	授業	休み時間	授業以外のクラス活動	友だちがいること	先生	遠足や運動会などの行事	図書室	クラブ活動	給食	その他	無回答
全体	1,112	19.5	69.4	26.0	60.8	19.4	54.3	29.2	60.3	33.7	3.3	2.5
4年生	545	21.7	67.7	21.7	55.0	21.3	57.6	33.2	65.0	37.2	2.4	2.9
6年生	563	17.6	70.9	30.2	66.3	17.8	51.2	25.6	56.0	30.2	4.3	2.1

〈小学生調査〉

「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた人にたずねます。

問7 楽しくないと思ったのはどんな時ですか。(〇はいくつでも)

「学校生活の中でやりたくないことが多い時」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「授業がおもしろくないと感じた時」の割合が 45.6%、「勉強したくない時」の割合が 42.6%となっています。



【学年・性別】

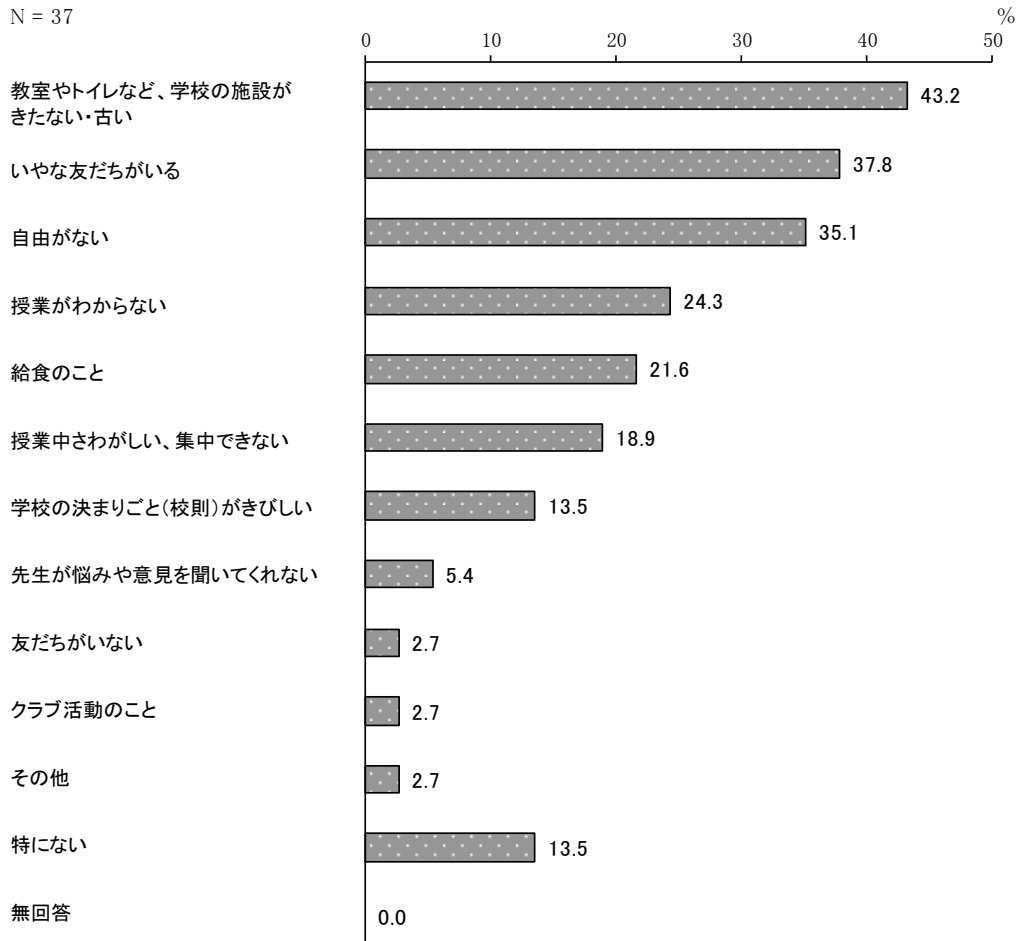
学年・性別でみると、他に比べ、4年生男子で「授業がおもしろくないと感じた時」、「勉強したくない時」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「友だちとうまくいかない時」、「委員会や係活動」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	友だちとうまくいかない時	先生の教え方に不満がある時	いじめられた時	授業がおもしろくないと感じた時	授業がわからない時	勉強したくない時	クラブ活動の時	給食	委員会や係活動	学校生活の中でやりたくないことが多い時	その他	無回答
4年生 男子	24	33.3	37.5	29.2	62.5	37.5	66.7	0.0	12.5	8.3	54.2	4.2	0.0
4年生 女子	16	18.8	37.5	31.3	37.5	25.0	37.5	12.5	12.5	6.3	50.0	6.3	0.0
6年生 男子	16	37.5	18.8	25.0	31.3	25.0	31.3	0.0	18.8	12.5	56.3	6.3	0.0
6年生 女子	12	66.7	16.7	8.3	41.7	33.3	16.7	33.3	0.0	33.3	58.3	8.3	0.0

【学校生活の中でやりたくないことが多い時に、学校が楽しくないと感じる人が学校で困っていること】

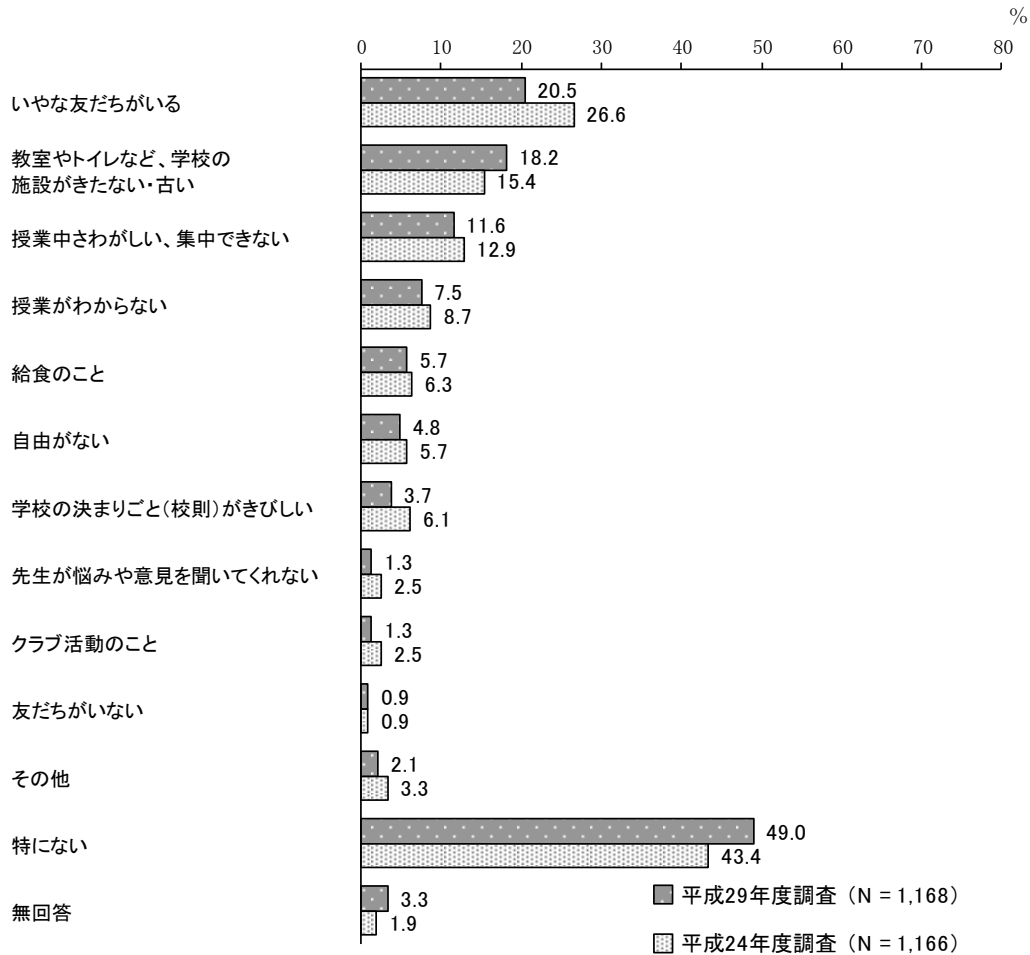
「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」、「いやな友だちがいる」、「自由がない」の割合が高くなっています。



問8 学校で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が49.0%と最も高く、次いで「いやな友だちがいる」の割合が20.5%、「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」の割合が18.2%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「特にない」の割合が増加しています。一方、「いやな友だちがいる」の割合が減少しています。



【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生女子で「授業中さわがしい、集中できない」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	授業がわからない	授業中さわがしい、集中できない	友だちがいない	いやな友だちがいる	先生が悩みや意見を聞いてくれない	給食のこと	学校の決まりごと(校則)がきびしい	教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い	クラブ活動のこと	自由がない	その他	特にない	無回答
4年生 男子	303	6.6	12.2	1.0	23.1	2.3	5.6	5.6	13.2	1.7	6.6	2.3	49.5	4.6
女子	292	10.6	16.8	0.3	18.5	0.3	5.1	1.7	15.8	1.4	2.4	1.0	49.0	3.1
6年生 男子	294	5.1	7.1	1.0	20.1	0.3	7.1	5.8	20.4	0.7	6.8	3.4	47.6	4.1
女子	277	7.9	10.1	1.1	19.9	2.2	5.1	1.4	23.8	1.4	3.2	1.4	49.8	1.1

【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、“楽しくない”に比べ、“楽しい”で「特にない」の割合が高くなっています。また、“楽しい”に比べ、“楽しくない”で「授業がわからない」、「授業中さわがしい、集中できない」、「いやな友だちがいる」、「給食のこと」、「学校の決まりごと(校則)がきびしい」、「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」、「自由がない」の割合が高くなっています。

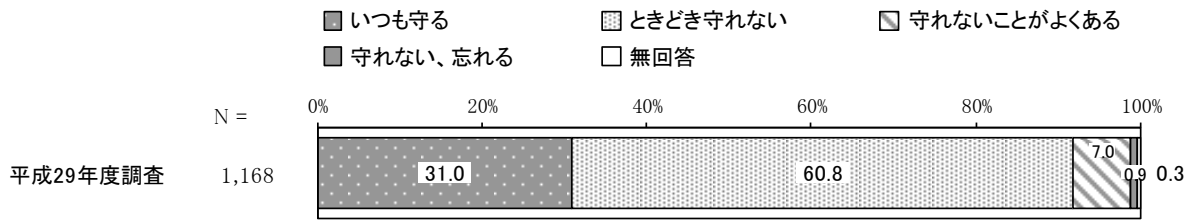
単位：％

区分	有効回答数(件)	授業がわからない	授業中さわがしい、集中できない	友だちがいない	いやな友だちがいる	先生が悩みや意見を聞いてくれない	給食のこと	学校の決まりごと(校則)がきびしい	教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い	クラブ活動のこと	自由がない	その他	特にない	無回答
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	1,091	6.9	11.1	0.6	18.9	1.0	5.0	3.1	17.1	1.1	3.8	2.1	51.3	3.3
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	68	17.6	20.6	4.4	47.1	5.9	17.6	13.2	36.8	4.4	19.1	1.5	10.3	0.0

〈小学生調査〉

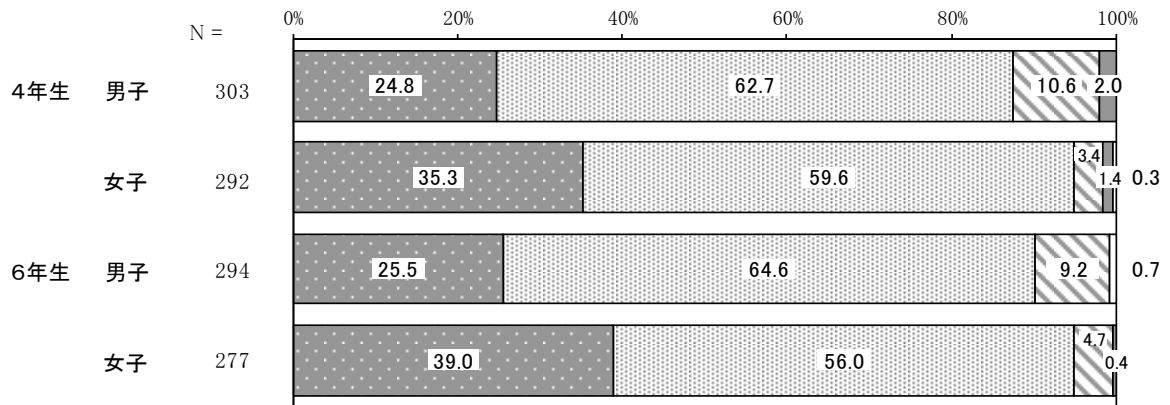
問9 学校のきまり・規則を守って生活していますか。(○は1つ)

「ときどき守れない」の割合が60.8%と最も高く、次いで「いつも守る」の割合が31.0%となっています。



【学年・性別】

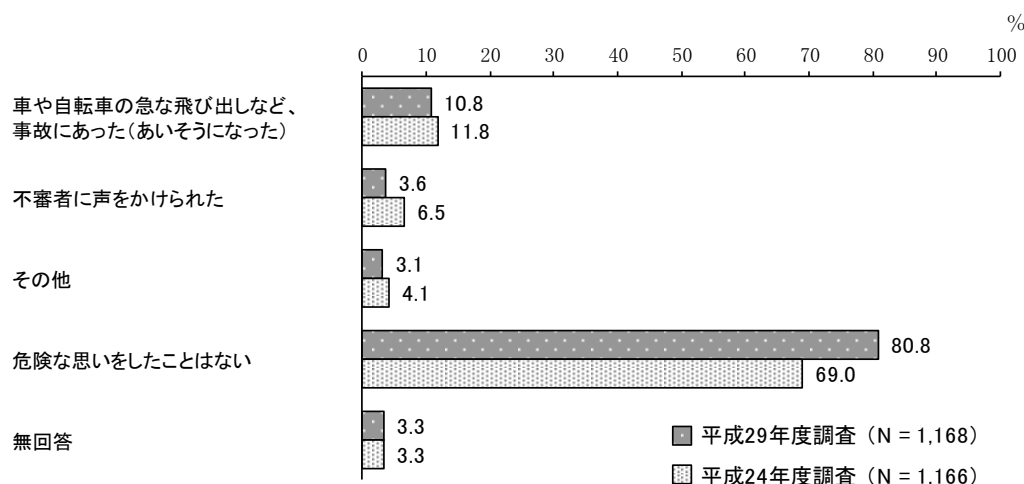
学年・性別で見ると、4年生、6年生とも男子に比べ、女子で「いつも守る」の割合が高くなっています。



問 10 この1年くらいの間に、学校に通うときや学校から帰るとき（登下校時）に危険な思いをしたことはありますか。（〇はいくつでも）

「危険な思いをしたことはない」の割合が80.8%と最も高く、次いで「車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった（あいそうになった）」の割合が10.8%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「危険な思いをしたことはない」の割合が増加しています。



※平成24年度調査には「遊具で遊んでいてケガをした(しそうになった)」の選択肢がありました。

【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生男子で「車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった（あいそうになった）」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「危険な思いをしたことはない」の割合が高くなっています。

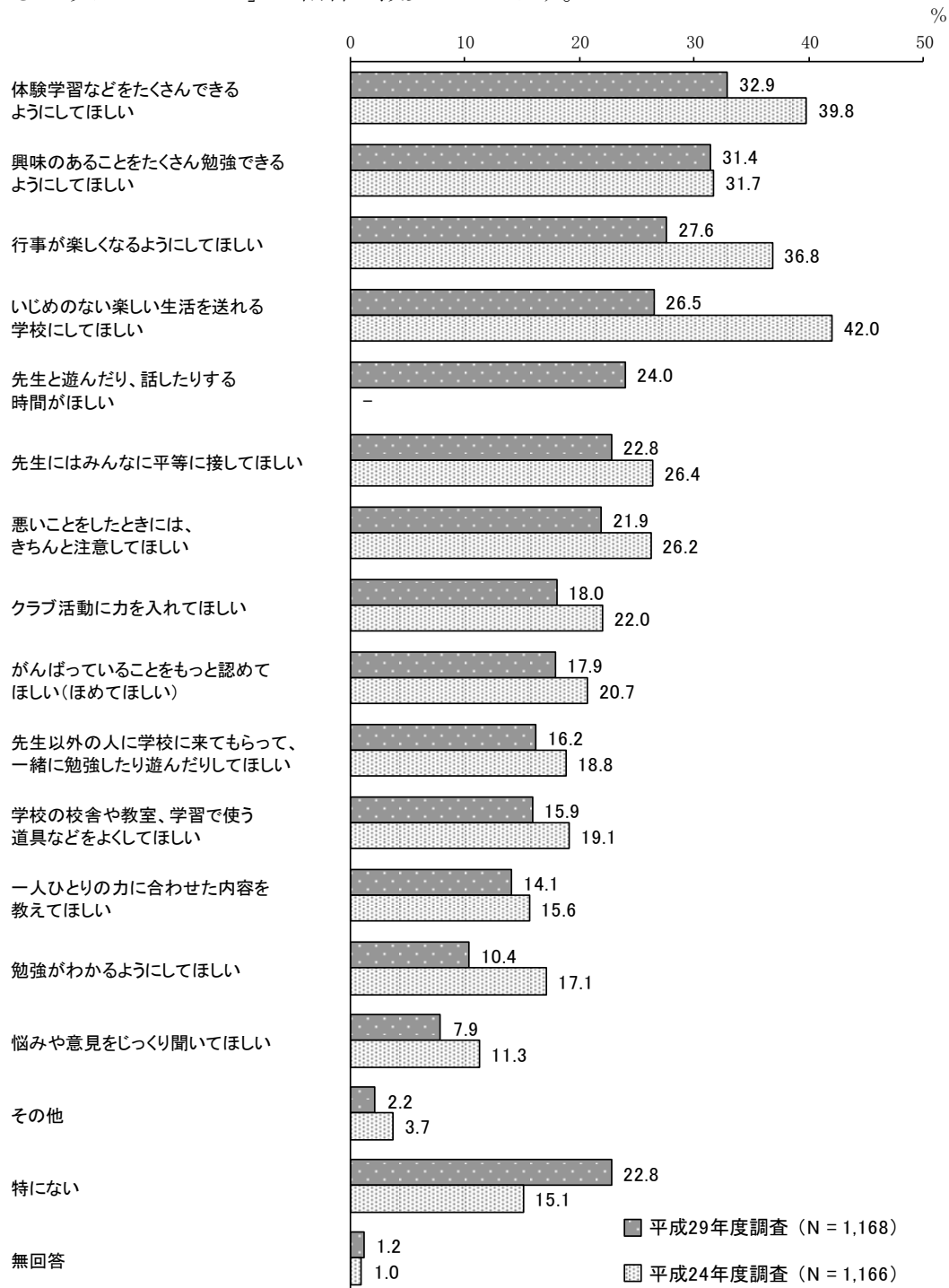
単位：％

区分	有効回答数(件)	車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった(あいそうになった)	不審者に声をかけられた	その他	危険な思いをしたことはない	無回答
4年生 男子	303	16.2	4.0	2.3	75.9	4.0
4年生 女子	292	7.2	5.1	4.1	80.5	4.5
6年生 男子	294	12.9	4.1	2.7	78.2	3.4
6年生 女子	277	6.1	1.1	3.2	89.5	1.1

問 11 学校や先生に望むこと（してほしいこと）は何ですか。（〇はいくつでも）

「体験学習などをたくさんできるようにしてほしい」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい」の割合が 31.4%、「行事が楽しくなるようにしてほしい」の割合が 27.6%となっています。

平成 24 年度調査と比較すると、「体験学習などをたくさんできるようにしてほしい」、「行事が楽しくなるようにしてほしい」、「いじめのない楽しい生活を送れる学校にしてほしい」、「勉強がわかるようにしてほしい」の割合が減少しています。



※平成 24 年度調査には「先生と遊んだり、話したりする時間がほしい」の選択肢はありません。

【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生男子及び4年生女子で「先生と遊んだり、話したりする時間がほしい」、「いじめのない楽しい生活を送れる学校にしてほしい」、「先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に勉強したり遊んだりしてほしい」の割合が、4年生女子で「悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい」、「がんばっていることをもっと認めてほしい（ほめてほしい）」の割合が高くなっています。また、6年生男子及び6年生女子で「学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい」の割合が、6年生男子で「先生にはみんなに平等に接してほしい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	先生と遊んだり、話したりする時間がほしい	体験学習などをたくさんできるようにしてほしい	興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい	いじめのない楽しい生活を送れる学校にしてほしい	悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい	がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい)	先生にはみんなに平等に接してほしい	一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい
4年生 男子	303	30.0	35.3	32.3	31.7	23.8	18.5	19.8	11.9
4年生 女子	292	30.8	37.0	34.2	31.2	28.4	24.3	20.9	16.1
6年生 男子	294	14.6	26.5	28.6	20.4	17.0	12.6	26.9	13.6
6年生 女子	277	20.2	32.1	30.7	22.0	18.4	16.2	23.5	15.2

区分	勉強がわかるようにしてほしい	学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい	悩みや意見をじっくり聞いてほしい	クラブ活動に力を入れてほしい	行事が楽しくなるようにしてほしい	先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に勉強したり遊んだりしてほしい	その他	特にない	無回答
4年生 男子	13.2	15.8	8.3	19.5	27.4	21.5	1.7	22.4	1.0
4年生 女子	11.0	11.0	8.9	15.1	32.2	21.9	1.4	19.2	1.0
6年生 男子	7.1	18.4	6.8	22.1	27.2	10.9	2.7	27.6	1.7
6年生 女子	10.5	18.8	7.6	14.8	23.5	10.1	3.2	22.0	1.1

〈小学生調査〉

【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、“楽しくない”に比べ、“楽しい”で「体験学習などをたくさんできるようにしてほしい」、「特にない」の割合が高くなっています。また、“楽しい”に比べ、“楽しくない”で「悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい」、「先生にはみんなに平等に接してほしい」、「学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい」の割合が高くなっています。

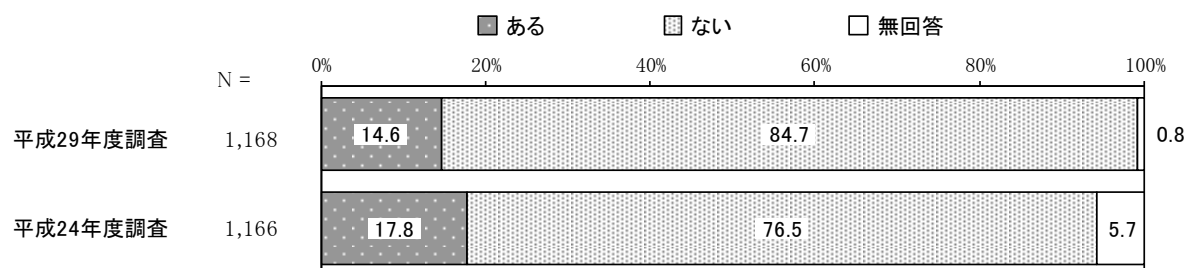
単位：％

区分	有効回答数(件)	先生と遊んだり、話したりする時間がほしい	体験学習などをたくさんできるようにしてほしい	興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい	いじめのない楽しい生活を送れる学校にしたい	悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい	がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい)	先生にはみんなに平等に接してほしい	一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	1,091	24.2	33.4	31.6	26.4	21.7	18.0	21.6	14.2
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	68	20.6	26.5	27.9	29.4	27.9	17.6	41.2	11.8

区分	勉強がわかるようにしてほしい	学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい	悩みや意見をじっくり聞いてほしい	クラブ活動に力を入れてほしい	行事が楽しくなるようにしてほしい	先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に勉強したり遊んだりしてほしい	その他	特にない	無回答
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	10.2	15.1	7.8	18.2	27.5	16.1	2.1	23.1	1.3
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	14.7	29.4	10.3	14.7	32.4	17.6	4.4	16.2	0.0

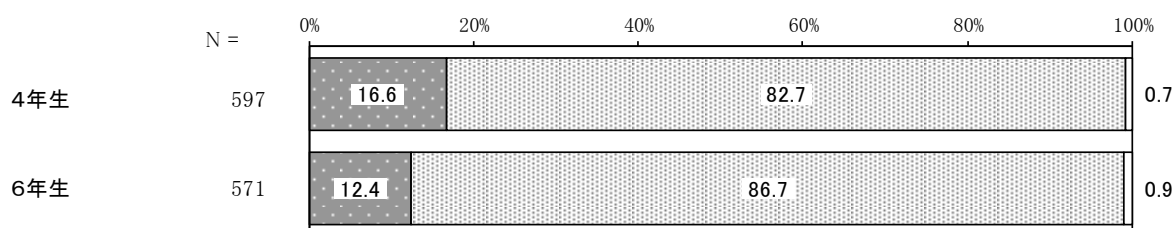
問 12 ふだんの授業以外に、自分の苦手なことや困っていることについて、個別に先生に教えてほしいと思ったことはありますか。(〇は1つ)

「ある」の割合が14.6%、「ない」の割合が84.7%となっています。
平成24年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。



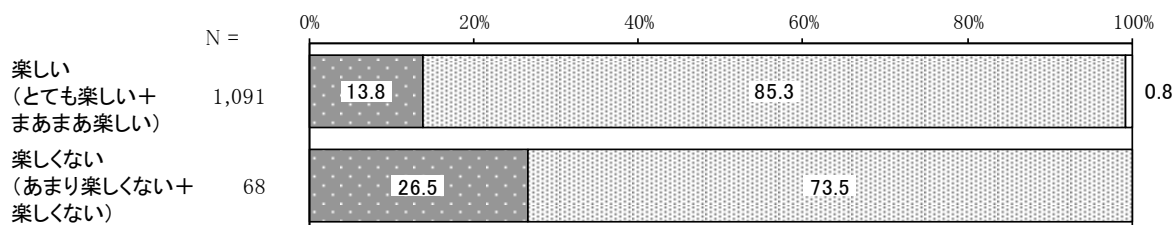
【学年別】

学年別でみると、大きな差異はみられません。



【学校の楽しさ別】

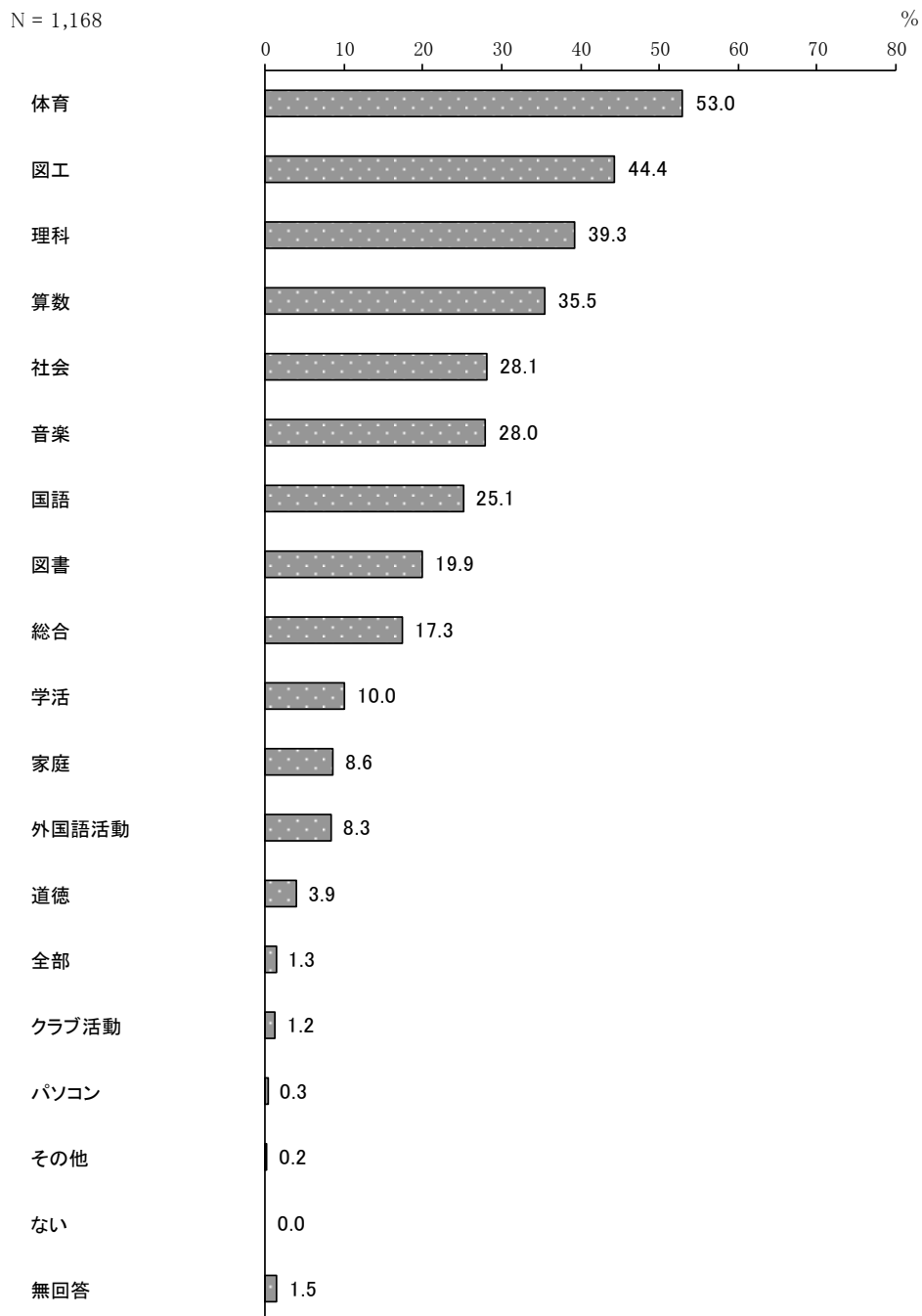
学校の楽しさ別でみると、“楽しい”に比べ、“楽しくない”で「ある」の割合が高くなっています。



問 13 好きな教科と嫌いな教科をお答えください。(いくつでも)

①好きな教科

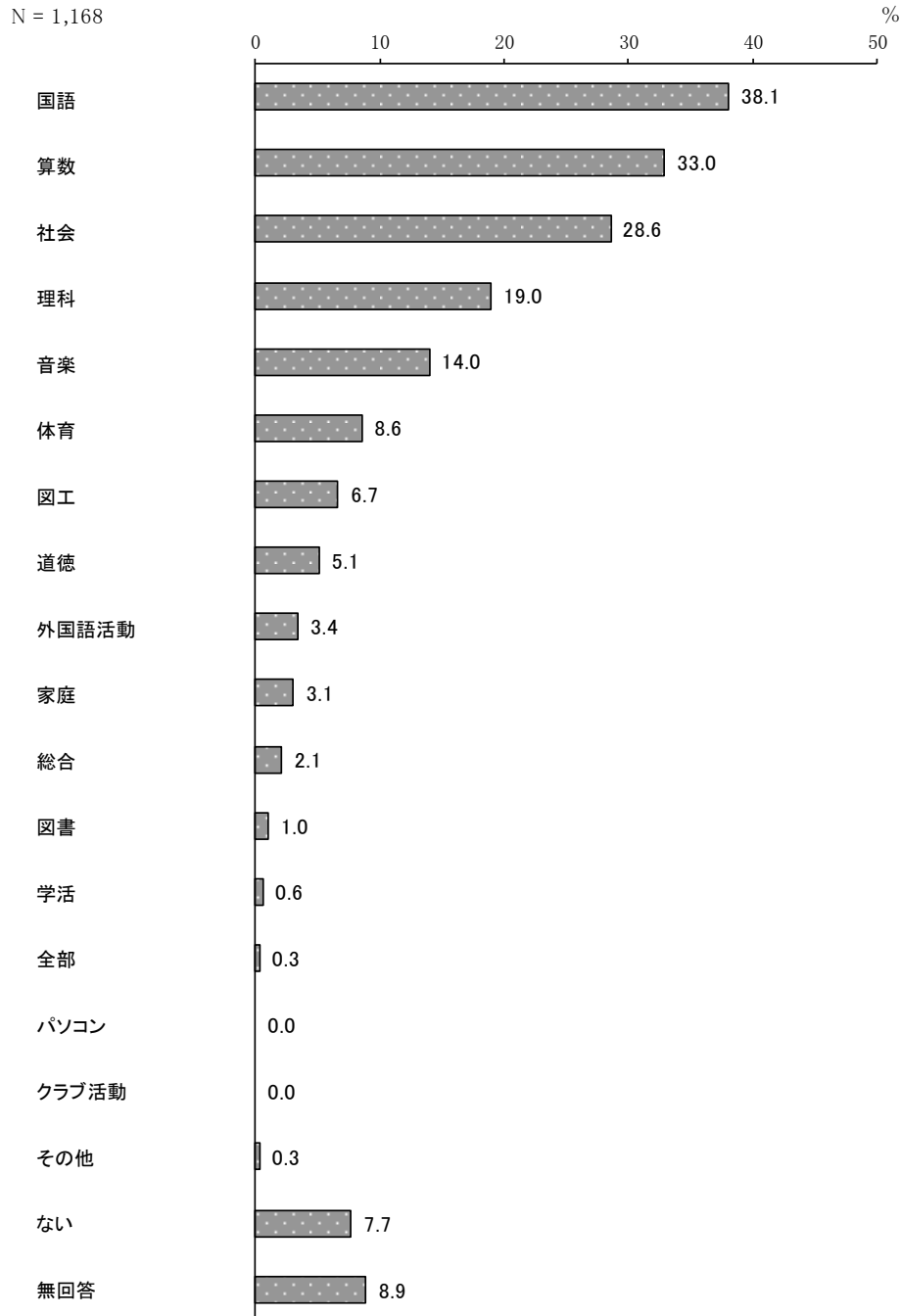
「体育」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「図工」の割合が 44.4%、「理科」の割合が 39.3%となっています。



※自由記述の回答のため、教科ではないものもあります。

②嫌いな教科

「国語」の割合が38.1%と最も高く、次いで「算数」の割合が33.0%、「社会」の割合が28.6%となっています。

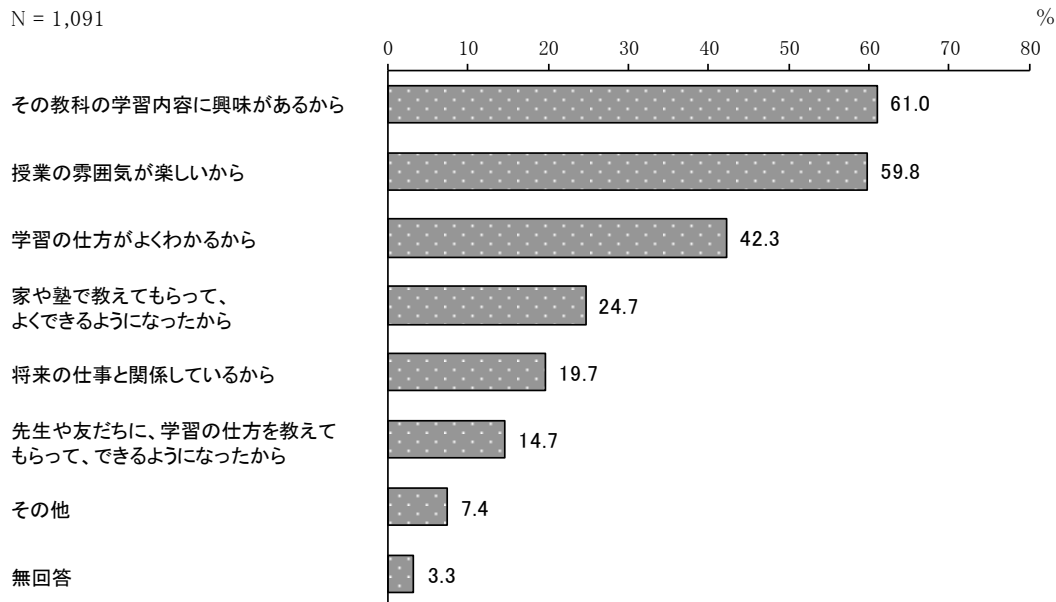


※自由記述の回答のため、教科ではないものもあります。

〈小学生調査〉

問 14 好きな教科について、好きになった理由はどんなことですか。
(〇はいくつでも)

「その教科の学習内容に興味があるから」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「授業の雰囲気が楽しいから」の割合が 59.8%、「学習の仕方がよくわかるから」の割合が 42.3%となっています。



【学年・性別】

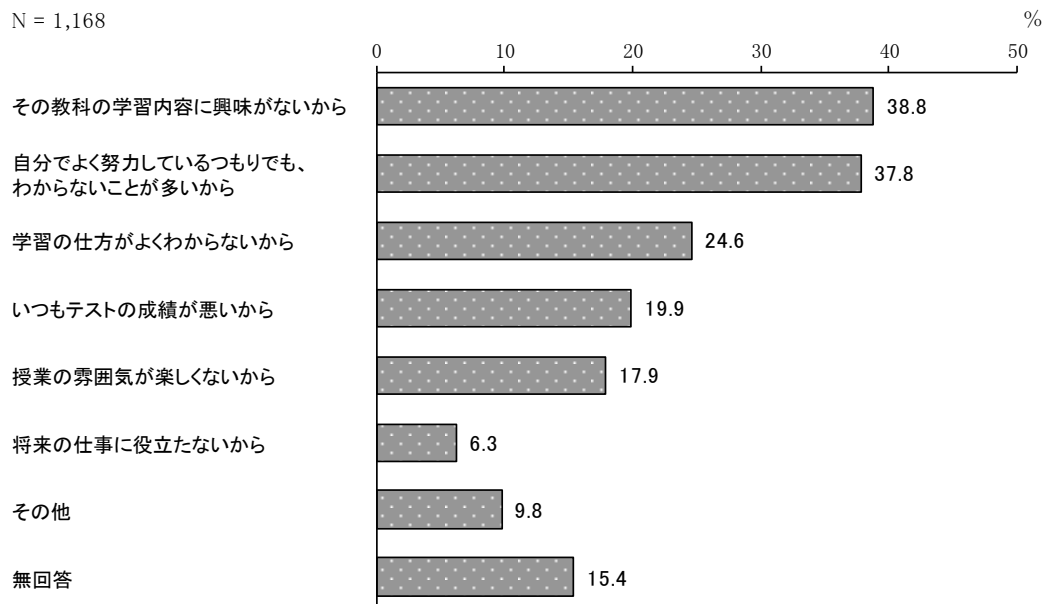
学年・性別でみると、他に比べ、4年生女子及び6年生女子で「授業の雰囲気が楽しいから」の割合が高くなっています。また、4年生女子で「その教科の学習内容に興味があるから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	学習の仕方がよくわかるから	授業の雰囲気が楽しいから	家や塾で教えてもらって、よくできるようになったから	その教科の学習内容に興味があるから	先生や友だちに、学習の仕方を教えてもらって、できるようになったから	将来の仕事と関係しているから	その他	無回答
4年生 男子	303	42.9	57.1	25.4	59.1	16.2	23.4	5.9	4.6
4年生 女子	292	41.4	64.0	21.2	64.4	18.2	19.5	11.3	1.7
6年生 男子	294	40.5	52.7	24.8	60.5	9.9	19.4	6.5	3.4
6年生 女子	277	44.8	66.4	27.1	59.9	14.4	16.2	5.8	3.2

問 15 きらいな教科について、きれいになった理由はどんなことですか。
(〇はいくつでも)

「その教科の学習内容に興味がなから」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから」の割合が 37.8%、「学習の仕方がよくわからないから」の割合が 24.6%となっています。



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子及び6年生女子で「自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「授業の雰囲気を楽しくないから」、「いつもテストの成績が悪いから」の割合が、6年生男子で「将来の仕事に役立たないから」の割合が高くなっています。

単位：%

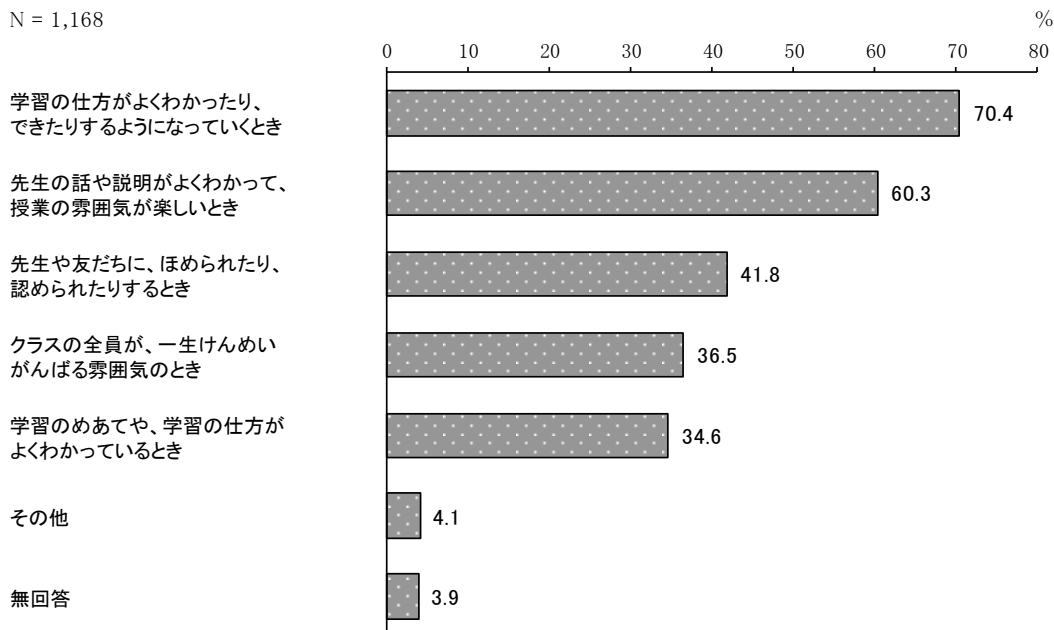
区分	有効回答数(件)	学習の仕方がよくわからないから	授業の雰囲気を楽しくないから	いつもテストの成績が悪いから	その教科の学習内容に興味がなから	自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから	将来の仕事に役立たないから	その他	無回答
4年生 男子	303	24.1	16.5	16.2	35.0	33.3	6.3	7.3	20.5
4年生 女子	292	26.4	12.7	18.8	36.0	43.8	3.8	10.6	17.1
6年生 男子	294	19.4	19.4	20.7	43.2	27.9	10.9	9.5	15.0
6年生 女子	277	28.5	23.5	24.2	41.2	46.6	4.3	11.9	8.7

〈小学生調査〉

問 16 授業中にやる気が出てくるのは、どんなときですか。(〇はいくつでも)

「学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき」の割合が70.4%と最も高く、次いで「先生の話や説明がよくわかって、授業の雰囲気楽しいとき」の割合が60.3%、「先生や友だちに、ほめられたり、認められたりするとき」の割合が41.8%となっています。

N = 1,168



【学年・性別】

学年・性別でみると、4年生女子で「学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき」、「先生や友だちに、ほめられたり、認められたりするとき」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「先生の話や説明がよくわかって、授業の雰囲気が楽しいとき」の割合が高くなっています。

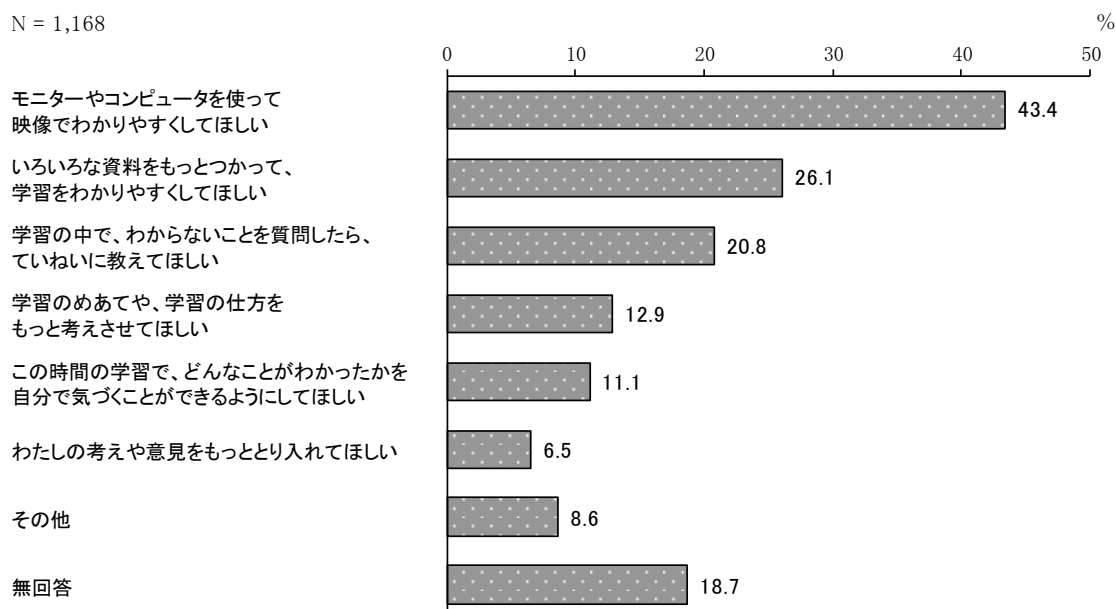
単位：%

区分	有効回答数(件)	学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき	学習のめあてや、学習の仕方がよくわかっているとき	先生や友だちに、ほめられたり、認められたりするとき	先生の話や説明がよくわかって授業の雰囲気が楽しいとき	クラスの全員が、一生けんめいがんばる雰囲気するとき	その他	無回答
4年生 男子	303	62.4	36.6	45.2	51.2	38.9	3.0	5.3
4年生 女子	292	77.7	34.9	54.1	66.4	38.7	4.1	1.4
6年生 男子	294	68.0	33.7	28.6	53.4	33.3	6.8	5.4
6年生 女子	277	73.6	33.2	39.4	71.1	34.7	2.5	3.2

問 17 学習の仕方について、もっとこうしてほしいと思うことがありますか。
(〇はいくつでも)

「モニターやコンピュータを使って映像でわかりやすくしてほしい」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「いろいろな資料をもっとつかって、学習をわかりやすくしてほしい」の割合が 26.1%、「学習の中で、わからないことを質問したら、ていねいに教えてほしい」の割合が 20.8%となっています。

N = 1,168



【学年・性別】

学年・性別でみると、4年生男子及び6年生男子で「モニターやコンピュータを使って映像でわかりやすくしてほしい」の割合が高くなっています。

単位：%

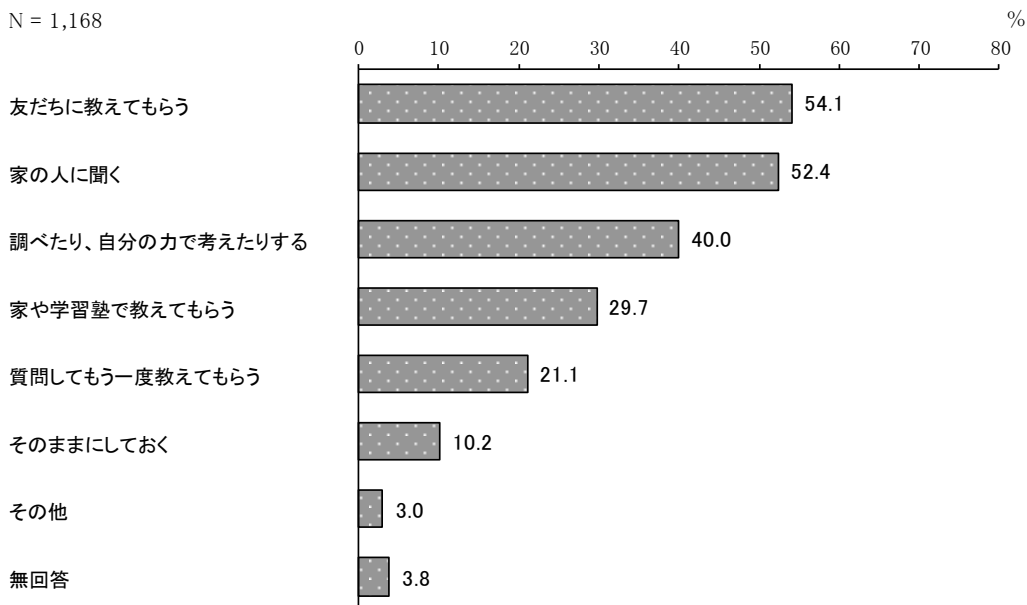
区分	有効回答数(件)	いろいろな資料をもっとつかって、学習をわかりやすくしてほしい	学習のめあてや、学習の仕方をもっと考えさせてほしい	学習の中で、わからないことを質問したら、ていねいに教えてほしい	この時間の学習で、どんなことがわかったかを自分で気づくことができるようにしてほしい	わたしの考えや意見をもっと取り入れてほしい	モニターやコンピュータを使って映像でわかりやすくしてほしい	その他	無回答
4年生 男子	303	24.1	15.2	19.1	10.9	8.6	46.5	7.6	22.8
女子	292	24.7	14.0	25.7	14.4	5.8	37.7	8.9	21.2
6年生 男子	294	26.5	11.9	15.6	10.2	6.8	49.0	8.8	15.3
女子	277	29.6	10.5	23.1	9.0	4.7	40.4	9.0	14.8

〈小学生調査〉

問 18 学習内容がよくわからなかったり、できなかったときはどうしていますか。
(〇はいくつでも)

「友だちに教えてもらう」の割合が54.1%と最も高く、次いで「家の人に聞く」の割合が52.4%、「調べたり、自分の力で考えたりする」の割合が40.0%となっています。

N = 1,168



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子で「家の人に聞く」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「友だちに教えてもらう」、「家や学習塾で教えてもらう」の割合が高くなっています。

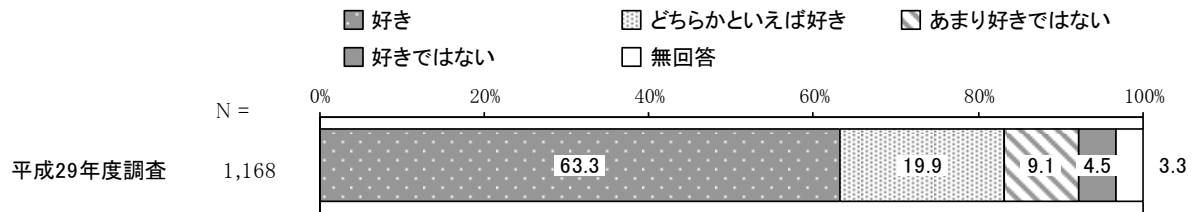
単位：%

区分	有効回答数(件)	質問してもう一度教えてもらう	友だちに教えてもらう	そのままにしておく	家や学習塾で教えてもらう	調べたり、自分の力で考えたりする	家の人に聞く	その他	無回答
4年生 男子	303	22.4	39.9	10.6	24.8	39.6	47.5	3.0	6.3
4年生 女子	292	20.5	59.6	9.2	32.2	37.0	67.8	2.7	2.1
6年生 男子	294	19.0	52.7	12.6	24.1	41.5	39.5	2.7	4.8
6年生 女子	277	22.7	65.3	8.3	38.6	41.9	54.9	3.6	1.8

(3) 学校以外での生活について

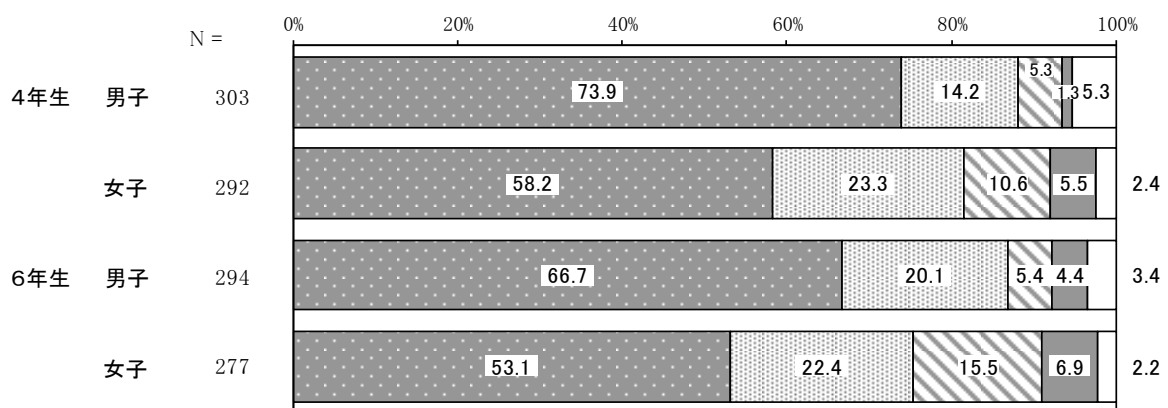
問 19 運動することが好きですか。(○は1つ)

「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が 83.2%、「あまり好きではない」と「好きではない」をあわせた“好きではない”の割合が 13.6%となっています。



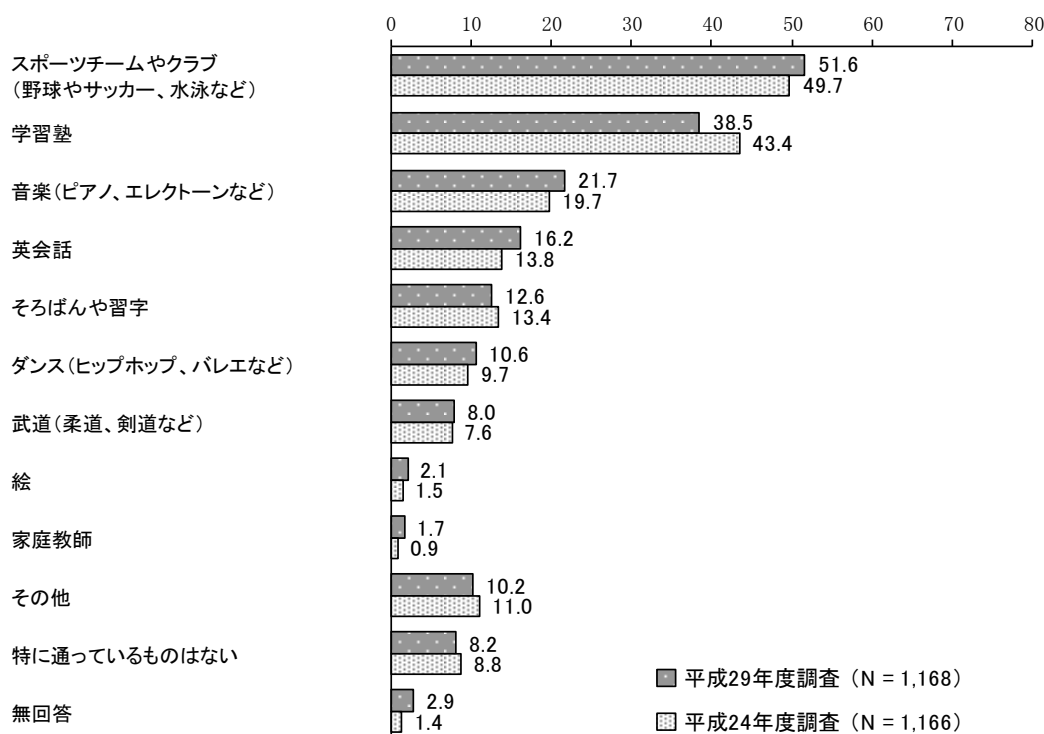
【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生男子及び6年生男子で“好き”の割合が高くなっています。



問 20 習い事や塾に通っていますか。(○はいくつでも)

「スポーツチームやクラブ(野球やサッカー、水泳など)」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「学習塾」の割合が 38.5%、「音楽(ピアノ、エレクトーンなど)」の割合が 21.7%となっています。



〈小学生調査〉

【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生男子で「スポーツチームやクラブ（野球やサッカー、水泳など）」の割合が高くなっています。また、4年生女子で「ダンス（ヒップホップ、バレエなど）」、「音楽（ピアノ、エレクトーンなど）」、「そろばんや習字」の割合が、6年生女子で「学習塾」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	スポーツチームやクラブ （野球やサッカー、水泳など）	武道（柔道、剣道など）	ダンス （ヒップホップ、バレエなど）	音楽 （ピアノ、エレクトーンなど）	学習塾	家庭教師	そろばんや習字	英会話	絵	その他	特に通っているものはない	無回答
4年生 男子	303	67.3	14.9	2.3	10.2	27.4	2.0	10.6	11.2	2.6	11.2	10.2	4.0
4年生 女子	292	42.1	3.1	23.3	40.4	29.8	1.0	21.2	21.2	3.1	12.3	6.5	2.4
6年生 男子	294	61.2	11.6	1.0	6.8	46.9	2.0	7.8	13.9	0.3	5.8	9.2	2.7
6年生 女子	277	33.9	2.2	16.6	30.7	51.3	1.8	10.8	18.8	2.5	11.6	6.9	2.5

参考 平成20年調査結果（複数回答）

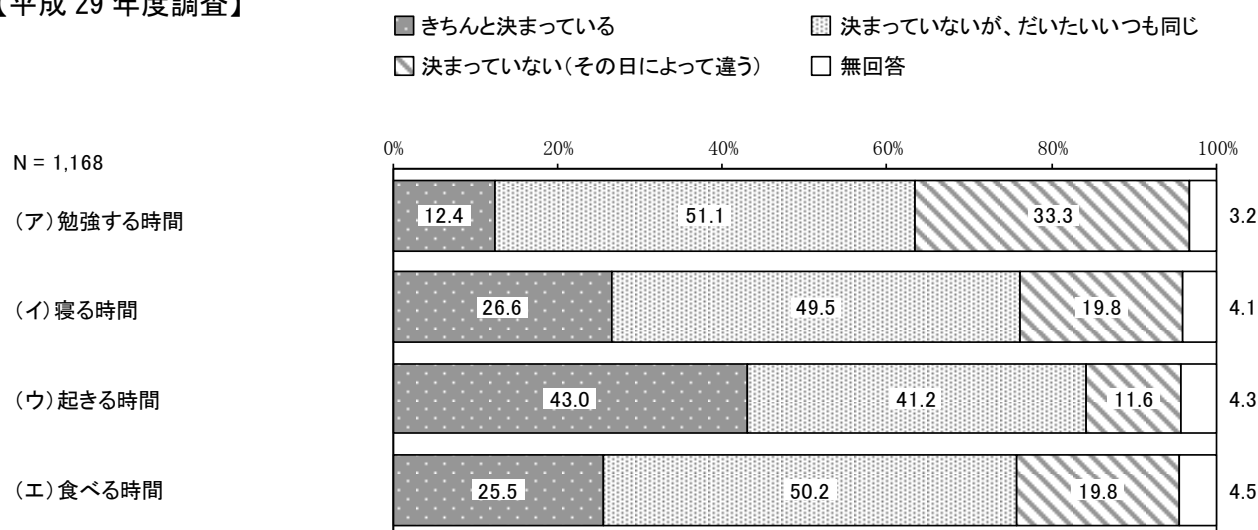
単位：％

	有効回答数（件）	スポーツチームやクラブ	ピアノ、エレクトーン その他の音楽	学習塾	家庭教師	そろばんや習字	英会話	絵	特にない	その他	無回答
全体	1,112	54.5	22.1	39.8	0.7	13.9	13.6	2.7	9.5	9.3	1.4
4年生	545	59.8	25.7	30.3	0.6	15.0	15.0	3.3	9.9	11.2	2.0
6年生	563	49.4	18.8	49.2	0.9	13.0	12.1	2.1	8.9	7.5	0.9

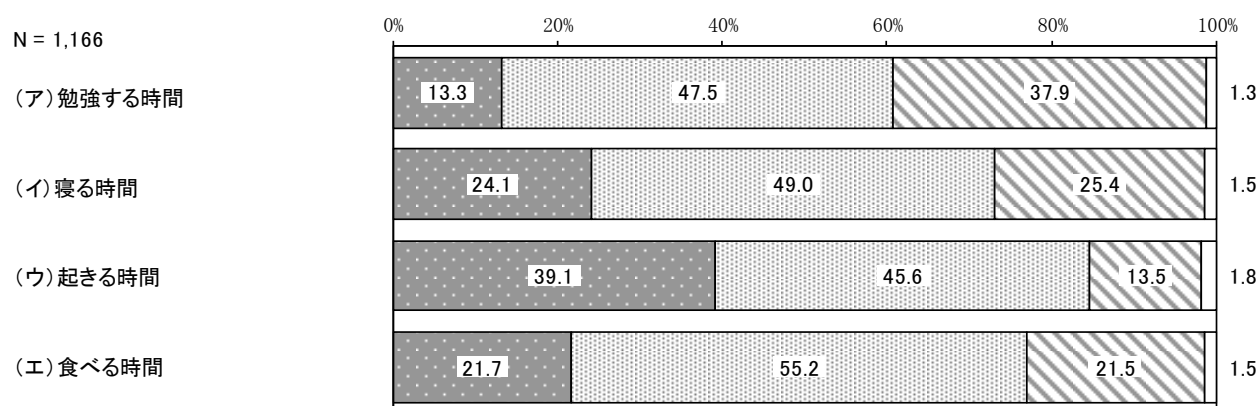
問 21 家では、勉強する時間・寝る時間・起きる時間・食べる時間はそれぞれ決まっていますか。(〇は(ア)～(エ)ごとに1つずつ)

(ア) 勉強する時間では、「きちんと決まっている」と「決まっていないが、だいたいいつも同じ」をあわせた“決まっている”の割合が63.5%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が33.3%となっています。(イ) 寝る時間では、“決まっている”の割合が76.1%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が19.8%となっています。(ウ) 起きる時間では、“決まっている”の割合が84.2%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が11.6%となっています。(エ) 食べる時間では、“決まっている”の割合が75.7%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が19.8%となっています。

【平成 29 年度調査】



【平成 24 年度調査】

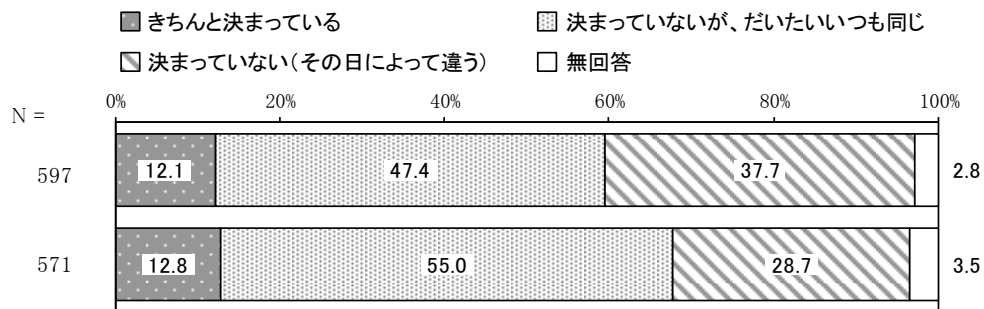


〈小学生調査〉

(ア) 勉強する時間

【学年別】

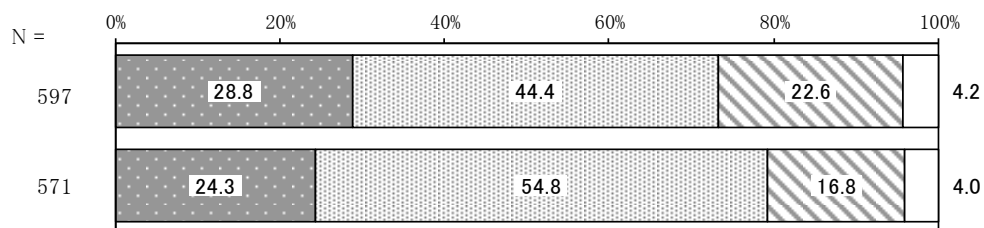
学年別で見ると、6年生に比べ、4年生で「決まっていない(その日によって違う)」の割合が高くなっています。また、4年生に比べ、6年生で「決まっていないが、だいたいいつも同じ」の割合が高くなっています。



(イ) 寝る時間

【学年別】

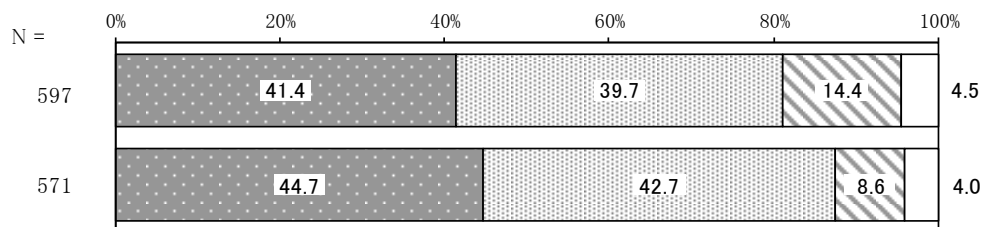
学年別で見ると、6年生に比べ、4年生で「決まっていない(その日によって違う)」の割合が高くなっています。また、4年生に比べ、6年生で「決まっていないが、だいたいいつも同じ」の割合が高くなっています。



(ウ) 起きる時間

【学年別】

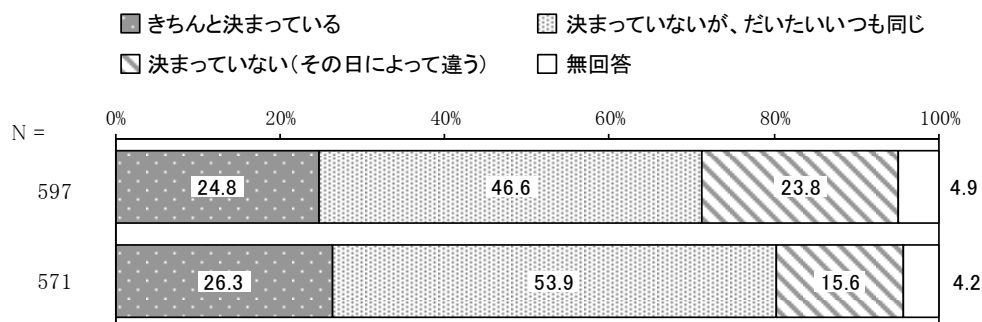
学年別で見ると、6年生に比べ、4年生で「決まっていない(その日によって違う)」の割合が高くなっています。



(エ) 食べる時間

【学年別】

学年別でみると、6年生に比べ、4年生で「決まっていない(その日によって違う)」の割合が高くなっています。また、4年生に比べ、6年生で「決まっていないが、だいたいいつも同じ」の割合が高くなっています。



参考 平成20年調査結果

単位：%

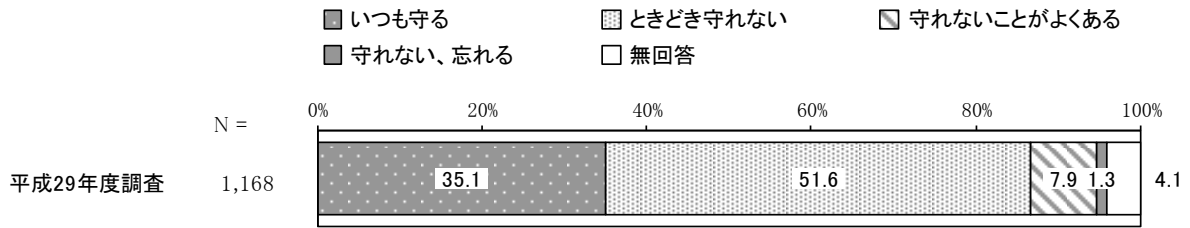
	有効回答数(件)	勉強する時間				寝る時間			
		きちんと決まっている	決まっていないが、だいたいいつも同じ	決まっていない(その日によって違う)	無回答	きちんと決まっている	決まっていないが、だいたいいつも同じ	決まっていない(その日によって違う)	無回答
全体	1,112	12.7	40.7	42.6	4.0	23.5	47.2	25.3	4.0
4年生	545	15.0	38.0	42.2	4.8	30.8	38.7	25.3	5.1
6年生	563	10.3	43.5	43.2	3.0	16.5	55.8	24.9	2.8

	有効回答数(件)	起きる時間				食べる時間			
		きちんと決まっている	決まっていないが、だいたいいつも同じ	決まっていない(その日によって違う)	無回答	きちんと決まっている	決まっていないが、だいたいいつも同じ	決まっていない(その日によって違う)	無回答
全体	1,112	40.6	42.4	12.8	4.1	21.8	50.2	23.2	4.9
4年生	545	47.7	33.6	13.6	5.1	24.8	47.0	21.7	6.6
6年生	563	33.9	51.2	11.9	3.0	18.7	53.6	24.7	3.0

〈小学生調査〉

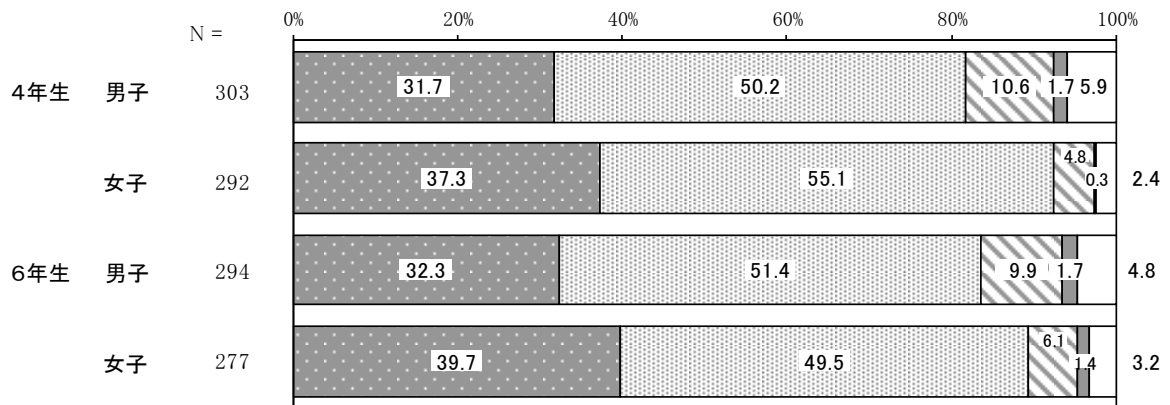
問 22 家での決まりや約束を守っていますか。(○は1つ)

「ときどき守れない」の割合が51.6%と最も高く、次いで「いつも守る」の割合が35.1%となっています。



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生男子及び6年生男子で「守れないことがよくある」の割合が高くなっています。

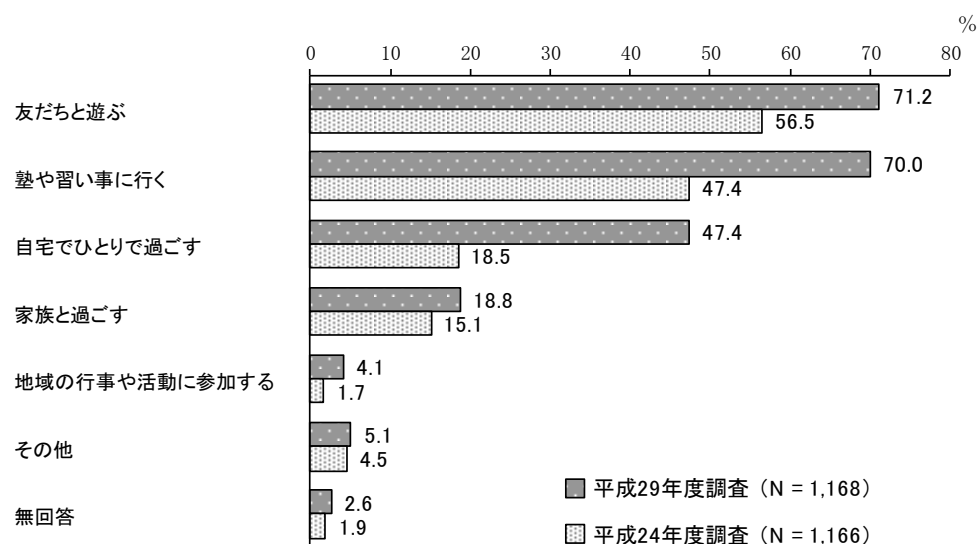


問 23 学校の授業以外では、主にどうやって過ごすことが多いですか。(〇は1つずつ)

【平日（学校が終わってから）】

「友だちと遊ぶ」の割合が71.2%と最も高く、次いで「塾や習い事に行く」の割合が70.0%、「自宅でひとりで過ごす」の割合が47.4%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「友だちと遊ぶ」、「塾や習い事に行く」、「自宅でひとりで過ごす」の割合が増加しています。



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。

単位：%

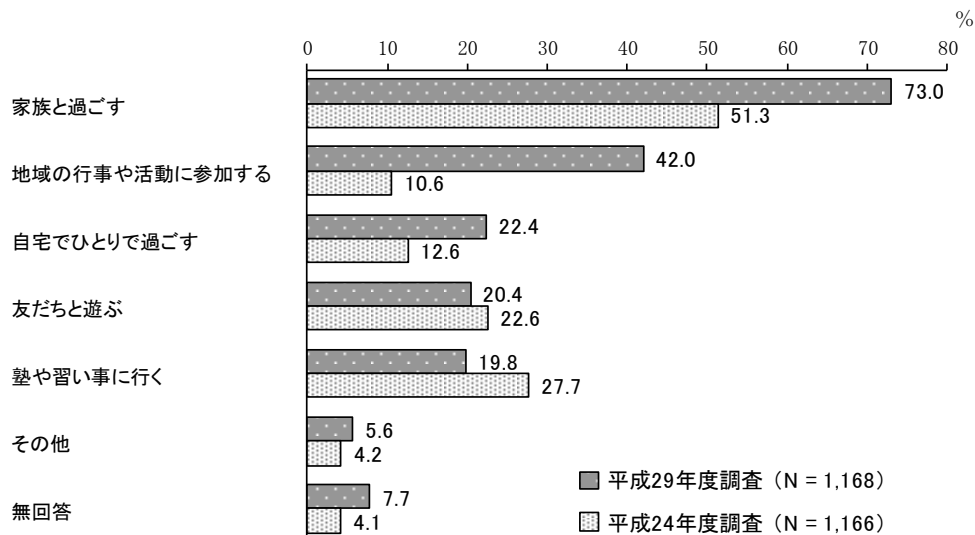
区分	有効回答数(件)	友だちと遊ぶ	家族と過ごす	自宅でひとりで過ごす	塾や習い事に行く	地域の行事や活動に参加する	その他	無回答
4年生 男子	303	73.6	18.8	40.6	63.4	4.3	6.3	3.6
4年生 女子	292	74.7	17.1	47.9	71.6	4.1	4.8	1.0
6年生 男子	294	70.1	21.4	51.7	67.7	4.8	5.1	3.1
6年生 女子	277	66.4	18.1	49.8	78.7	3.2	4.0	2.2

〈小学生調査〉

【休日（学校が休みの日）】

「家族と過ごす」の割合が73.0%と最も高く、次いで「地域の行事や活動に参加する」の割合が42.0%、「自宅でひとりで過ごす」の割合が22.4%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「家族と過ごす」、「地域の行事や活動に参加する」、「自宅でひとりで過ごす」の割合が増加し、「塾や習い事に行く」の割合が減少しています。



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子で「家族と過ごす」、「地域の行事や活動に参加する」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「自宅でひとりで過ごす」、「塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。

単位：%

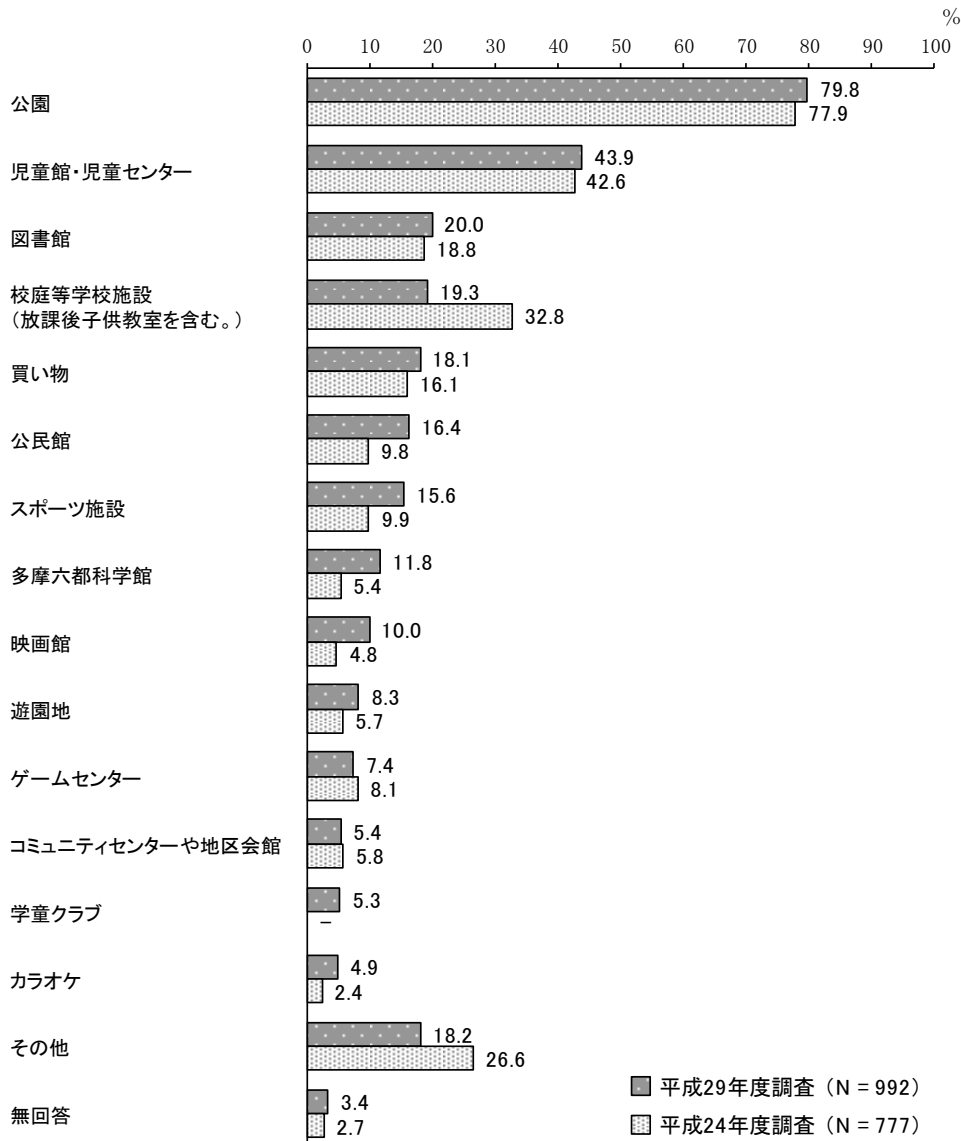
区分	有効回答数(件)	友だちと遊ぶ	家族と過ごす	自宅でひとりで過ごす	塾や習い事に行く	地域の行事や活動に参加する	その他	無回答
4年生 男子	303	22.1	72.9	22.1	20.1	40.6	6.9	9.2
4年生 女子	292	20.2	78.8	18.8	14.4	47.9	5.5	7.2
6年生 男子	294	19.4	68.0	29.6	26.9	38.1	5.1	8.5
6年生 女子	277	19.9	72.6	19.1	17.3	41.9	4.7	5.8

平日または休日に「友だちと遊ぶ」と答えた人にたずねます。

**問 24 友だち同士で外出するときは、どのようなところに行きますか。
(〇はいくつでも)**

「公園」の割合が79.8%と最も高く、次いで「児童館・児童センター」の割合が43.9%、「図書館」の割合が20.0%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「公民館」、「スポーツ施設」、「多摩六都科学館」、「映画館」の割合が増加しています。一方、「校庭等学校施設（放課後子供教室を含む）」の割合が減少しています。



※平成24年度調査には「学童クラブ」の選択肢はありません。

〈小学生調査〉

【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子で「図書館」、「公園」の割合が、6年生女子で「買い物」、「映画館」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「スポーツ施設」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	児童館・児童センター	図書館	公民館	学童クラブ	スポーツ施設	コミュニティセンター や地区会館	公園	校庭等学校施設 (放課後子供教室を 含む。)
4年生 男子	267	45.7	14.2	18.0	7.1	14.2	5.6	78.7	19.5
女子	256	46.5	30.5	14.5	5.9	13.3	5.1	88.3	21.5
6年生 男子	242	44.6	12.0	19.4	5.8	21.5	6.6	72.7	17.8
女子	226	38.1	23.5	13.7	2.2	13.7	4.4	79.2	17.7

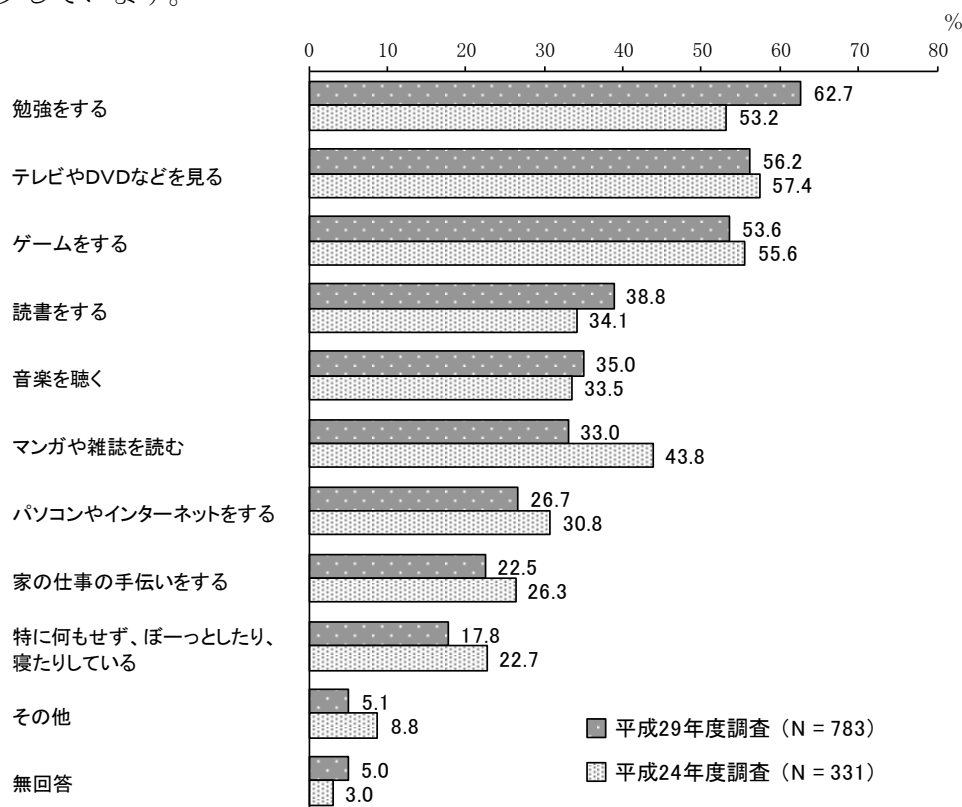
区分	買い物	カラオケ	ゲームセンター	映画館	遊園地	多摩六都科学館	その他	無回答
4年生 男子	8.6	0.7	4.5	4.9	2.2	9.7	18.7	3.7
女子	14.5	5.5	4.7	7.8	9.4	13.7	18.8	2.0
6年生 男子	14.0	6.2	12.4	11.6	8.3	9.1	16.5	3.7
女子	38.1	8.0	8.4	16.8	14.2	15.0	19.0	4.4

平日または休日に「自宅でひとりで過ごす」と答えた人にたずねます。

問 25 何をして過ごしていますか。(〇はいくつでも)

「勉強をする」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「テレビやDVDなどを見る」の割合が 56.2%、「ゲームをする」の割合が 53.6%となっています。

平成 24 年度調査と比較すると、「勉強をする」、「読書をする」の割合が増加しています。一方、「マンガや雑誌を読む」、「パソコンやインターネットをする」、「家の仕事の手伝いをする」の割合が減少しています。



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生男子及び6年生男子で「ゲームをする」の割合が、6年生男子及び6年生女子で「パソコンやインターネットをする」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「音楽を聴く」の割合が高くなっています。

単位：%

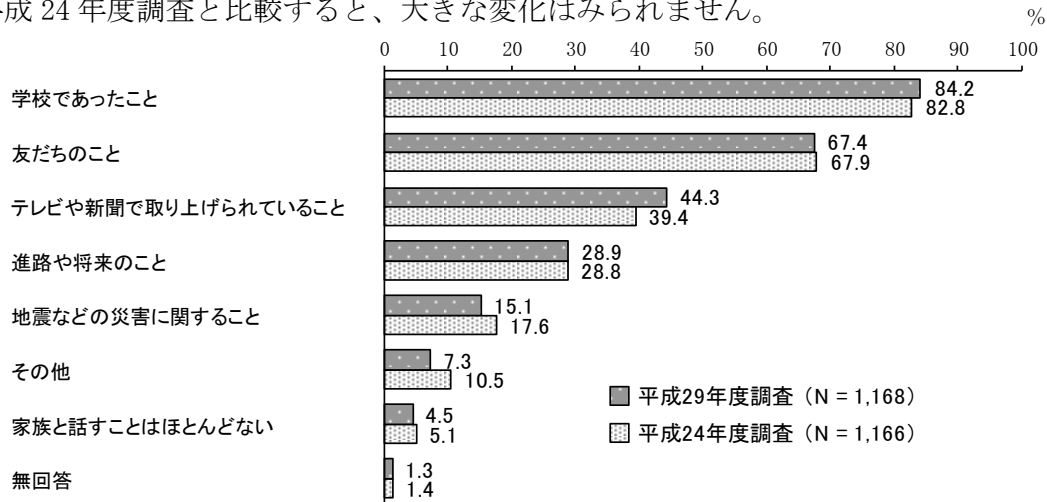
区分	有効回答数(件)	見る	テレビやDVDなどを見る	パソコンやインターネットをする	ゲームをする	読書をする	マンガや雑誌を読む	勉強をする	音楽を聴く	家の仕事の手伝いをする	特に何もせず、ぼーっとしたり、寝たりしている	その他	無回答
4年生 男子	186	57.0	22.6	66.7	29.6	34.9	55.9	17.7	18.8	18.3	5.4	4.8	
4年生 女子	188	58.0	16.5	38.8	49.5	29.3	67.6	28.7	26.1	13.8	5.3	6.9	
6年生 男子	224	52.2	33.9	63.4	34.4	29.5	60.3	39.3	21.0	20.5	4.5	3.1	
6年生 女子	184	58.2	32.6	43.5	42.4	39.1	67.4	53.8	23.9	17.9	5.4	5.4	

〈小学生調査〉

問 26 次のような内容について家族と話すことがありますか。(〇はいくつでも)

「学校であったこと」の割合が84.2%と最も高く、次いで「友だちのこと」の割合が67.4%、「テレビや新聞で取り上げられていること」の割合が44.3%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生女子及び6年生女子で「学校であったこと」の割合が、6年生男子及び6年生女子で「進路や将来のこと」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「テレビや新聞で取り上げられていること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	学校であったこと	友だちのこと	進路や将来のこと	地震などの災害に関すること	テレビや新聞で取り上げられていること	その他	家族と話すことはほとんどない	無回答
4年生 男子	303	75.9	62.4	19.8	18.5	38.6	8.6	7.9	2.6
4年生 女子	292	92.1	76.4	24.7	14.7	38.0	9.2	1.4	0.7
6年生 男子	294	78.9	55.4	36.4	12.9	52.4	7.1	6.8	0.3
6年生 女子	277	90.6	76.2	35.0	13.7	48.7	4.0	1.4	1.4

【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、“楽しくない”に比べ、“楽しい”で「学校であったこと」、「友だちのこと」、「進路や将来のこと」、「地震などの災害に関すること」、「テレビや新聞で取り上げられていること」の割合が高くなっています。また、“楽しい”に比べ、“楽しくない”で「家族と話すことはほとんどない」の割合が高くなっています。

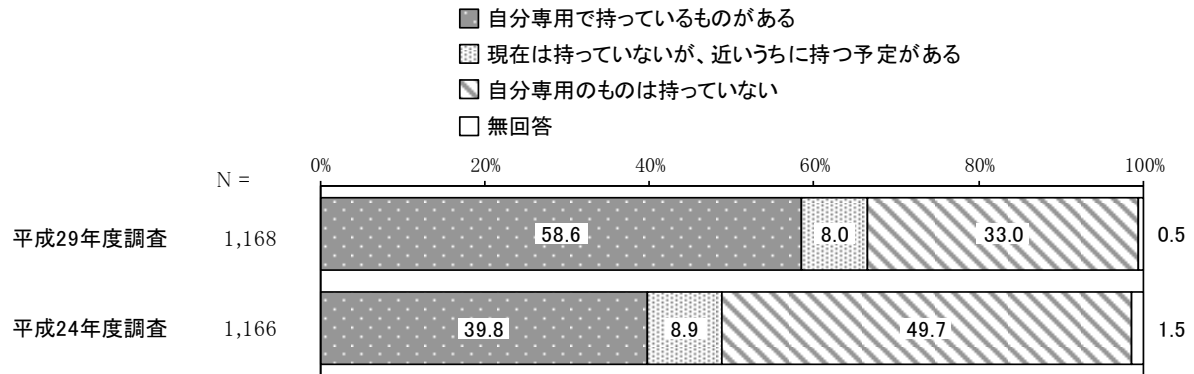
単位：％

区分	有効回答数(件)	学校であったこと	友だちのこと	進路や将来のこと	地震などの災害に関すること	テレビや新聞で取り上げられていること	その他	家族と話すことはほとんどない	無回答
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	1,091	85.0	68.4	29.7	15.7	44.8	7.3	3.8	1.4
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	68	73.5	52.9	17.6	5.9	36.8	4.4	16.2	0.0

(4) 携帯電話やインターネット等について

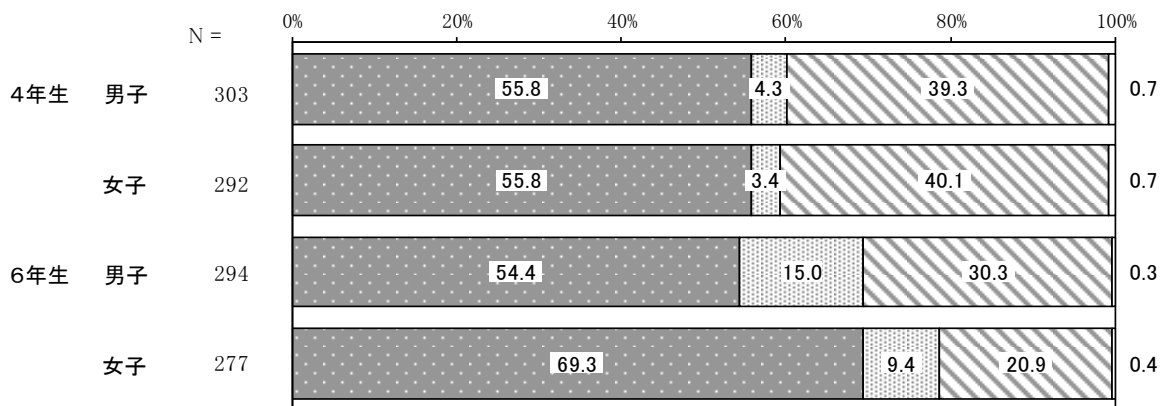
問 27 自分専用の携帯電話やスマートフォン、パソコンを持っていますか。
(○は1つ)

「自分専用で持っているものがある」の割合が 58.6%となっており、平成 24 年度調査と比較すると、増加しています。



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「自分専用で持っているものがある」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「現在は持っていないが、近いうちに持つ予定がある」の割合が高くなっています。



〈小学生調査〉

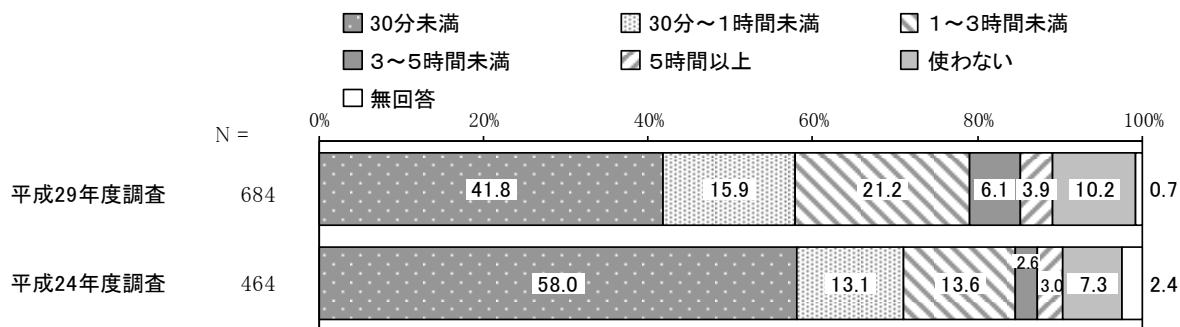
「自分専用で持っているものがある」と答えた人にたずねます。

問 28 1日にどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォン、パソコンを使いますか。
「平日」、「休日」それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

【平日】

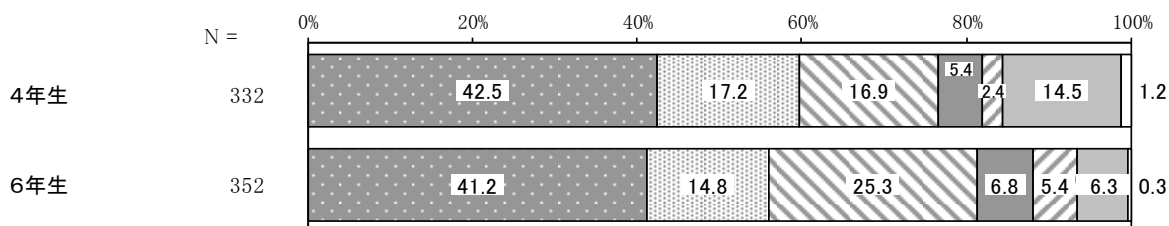
「30分未満」の割合が41.8%と最も高く、次いで「1～3時間未満」の割合が21.2%、「30分～1時間未満」の割合が15.9%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「1～3時間未満」の割合が増加しています。一方、「30分未満」の割合が減少しています。



〈学年別〉

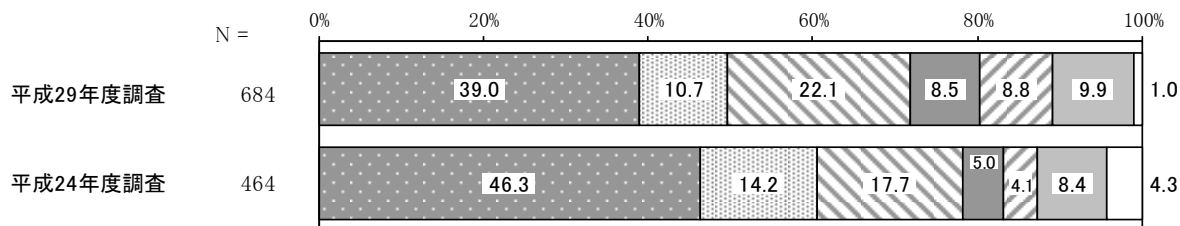
学年別でみると、6年生に比べ、4年生で「使わない」の割合が高くなっています。また、4年生に比べ、6年生で「1～3時間未満」の割合が高くなっています。



【休日】

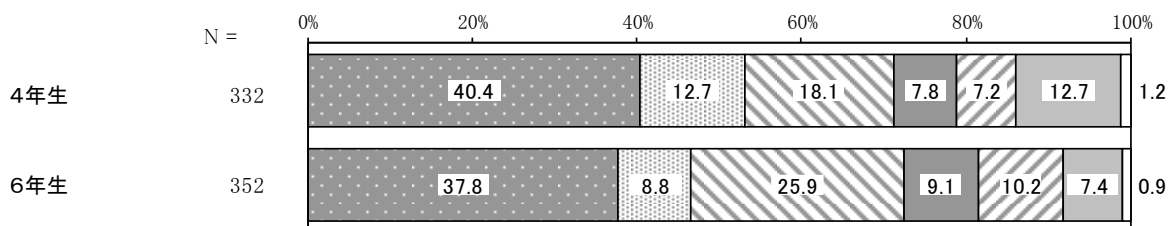
「30分未満」の割合が39.0%と最も高く、次いで「1～3時間未満」の割合が22.1%、「30分～1時間未満」の割合が10.7%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「30分未満」の割合が減少しています。



〈学年別〉

学年別でみると、6年生に比べ、4年生で「使わない」の割合が高くなっています。また、4年生に比べ、6年生で「1～3時間未満」の割合が高くなっています。

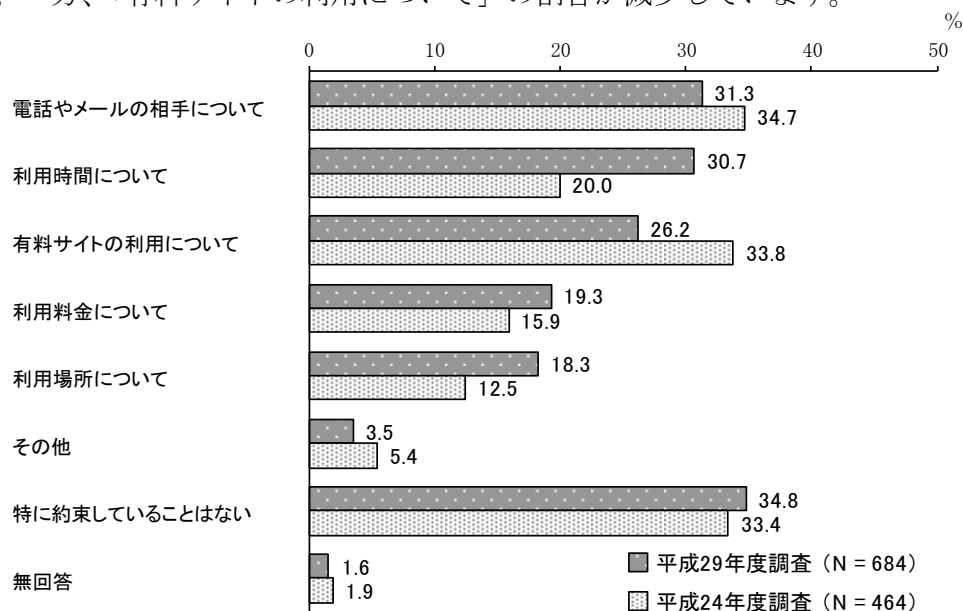


「自分専用で持っているものがある」と答えた人にたずねます。

問 29 使い方について、家族と約束をしていることはありますか。(〇はいくつでも)

「特に約束していることはない」の割合が34.8%と最も高く、次いで「電話やメールの相手について」の割合が31.3%、「利用時間について」の割合が30.7%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「利用時間について」、「利用場所について」の割合が増加しています。一方、「有料サイトの利用について」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別でみると、4年生に比べ、6年生で「電話やメールの相手について」、「有料サイトの利用について」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	利用料金について	利用時間について	利用場所について	電話やメールの相手について	有料サイトの利用について	その他	特に約束していることはない	無回答
4年生	332	18.4	28.3	18.4	27.7	22.9	3.9	35.5	2.4
6年生	352	20.2	33.0	18.2	34.7	29.3	3.1	34.1	0.9

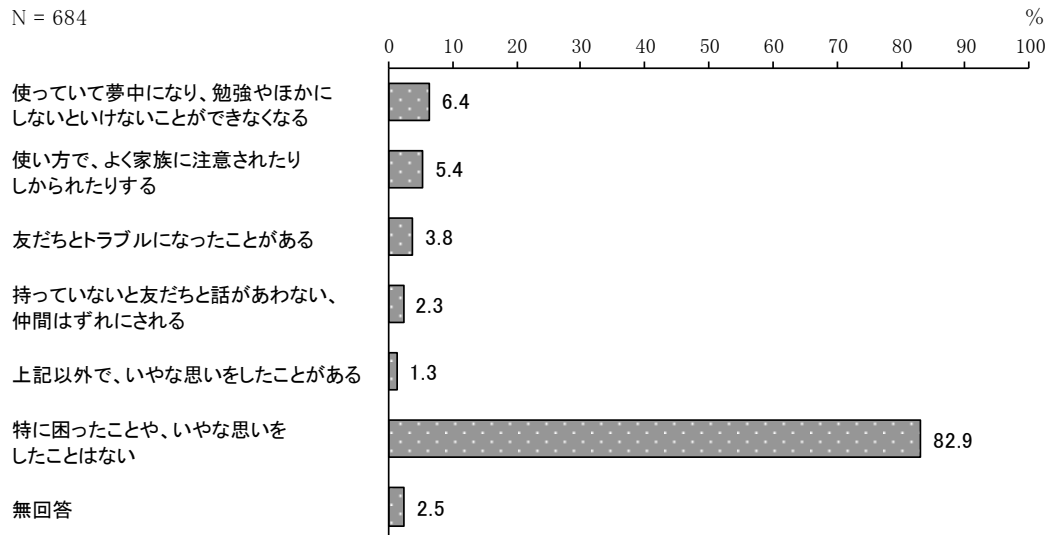
〈小学生調査〉

「自分専用で持っているものがある」と答えた人にたずねます。

問 30 携帯電話（スマートフォン含む）やパソコンでインターネットを利用して、次のようなことがありましたか。（○はいくつでも）

「特に困ったことや、いやな思いをしたことはない」の割合が 82.9%と最も高くなっています。

N = 684



【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、6年生女子で「友だちとトラブルになったことがある」の割合が高くなっています。

単位：%

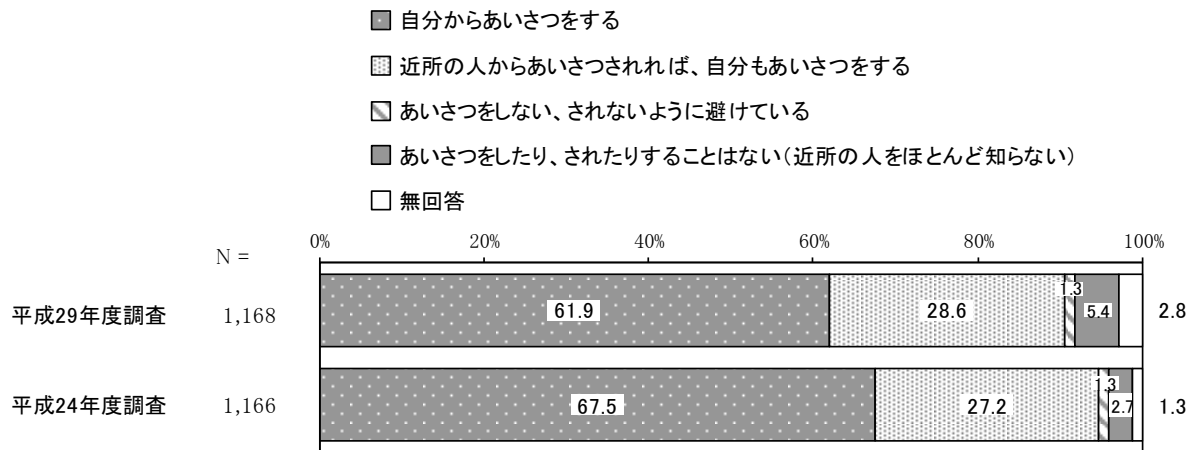
区分	有効回答数(件)	持っていないと友だちと話があわない、仲間はずれにされる	友だちとトラブルになったことがある	使い方、よく家族に注意されたりしかられたりする	使っていて夢中になり、勉強やほかにしないといけないことができなくなる	左記以外で、いやな思いをしたことがある	特に困ったことや、いやな思いをしたことはない	無回答
4年生 男子	169	4.1	3.0	5.3	6.5	0.0	79.9	5.3
4年生 女子	163	1.2	1.8	4.9	2.5	0.6	89.0	2.5
6年生 男子	160	1.9	3.1	5.0	8.8	3.8	81.9	1.9
6年生 女子	192	2.1	6.8	6.3	7.8	1.0	81.3	0.5

(5) 地域の方との関わり方について

問 31 ふだん、近所の人とはあいさつをしますか。(○は1つ)

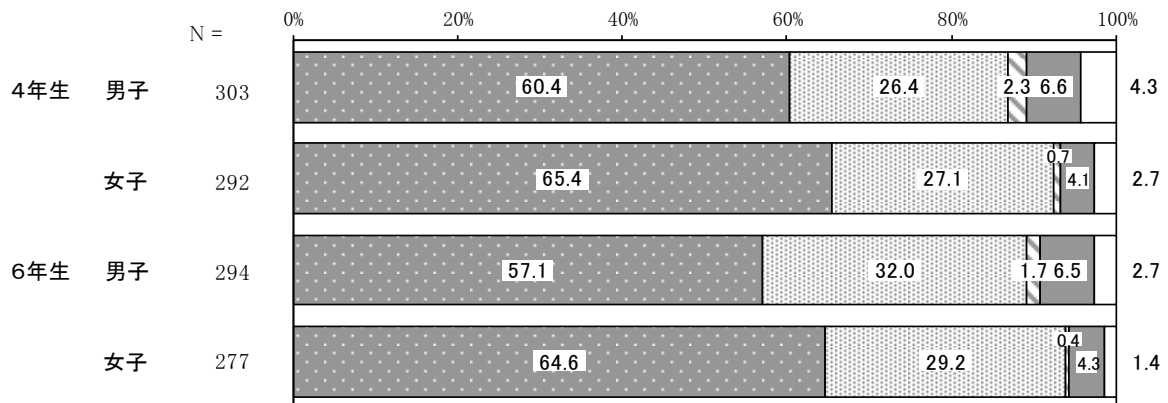
「自分からあいさつをする」の割合が61.9%と最も高く、次いで「近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする」の割合が28.6%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「自分からあいさつをする」の割合が減少しています。



【学年・性別】

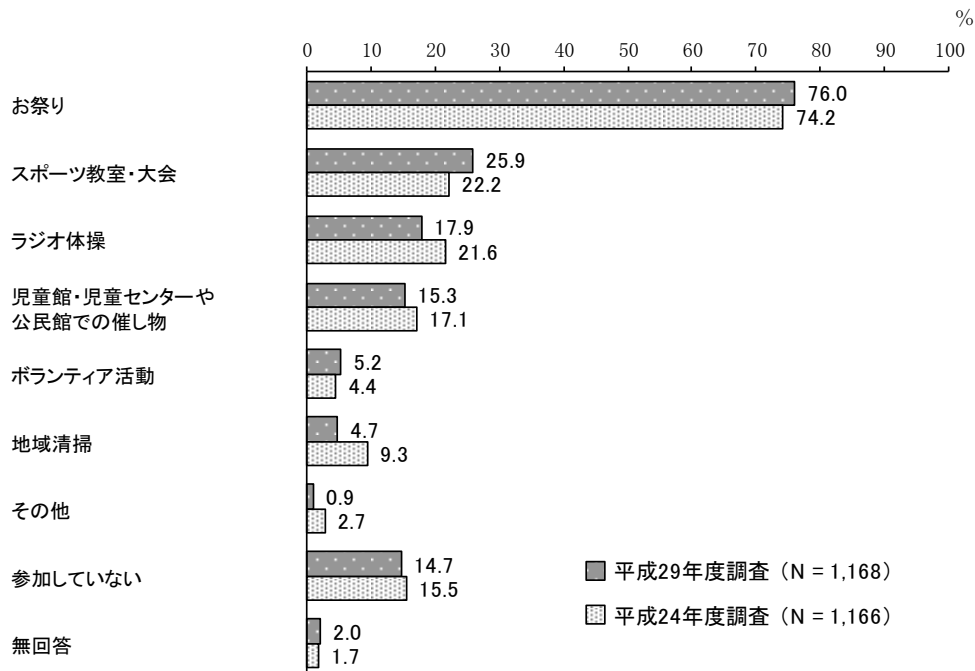
学年・性別でみると、他に比べ、4年生女子及び6年生女子で「自分からあいさつをする」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする」の割合が高くなっています。



〈小学生調査〉

問 32 以下のような地域の行事などに参加していますか。(〇はいくつでも)

「お祭り」の割合が76.0%と最も高く、次いで「スポーツ教室・大会」の割合が25.9%、「ラジオ体操」の割合が17.9%となっています。



【学年・性別】

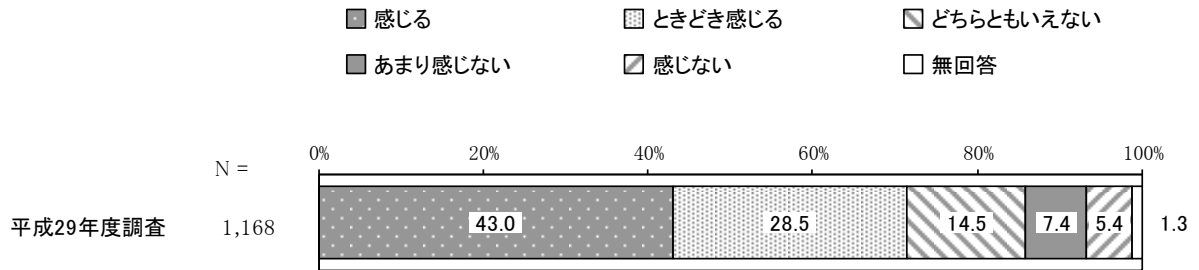
学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子及び6年生女子で「お祭り」の割合が、4年生男子で「スポーツ教室・大会」の割合が、4年生女子で「児童館・児童センターや公民館での催し物」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「参加していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	お祭り	地域清掃	ラジオ体操	児童館・児童センターや公民館での催し物	スポーツ教室・大会	ボランティア活動	その他	参加していない	無回答
4年生 男子	303	73.6	5.9	19.1	15.5	35.6	4.0	1.7	13.9	3.3
4年生 女子	292	80.8	3.4	21.9	23.6	21.9	5.5	0.7	10.3	1.4
6年生 男子	294	69.4	5.1	14.3	8.8	27.9	4.4	0.3	19.0	2.7
6年生 女子	277	80.9	4.3	16.2	13.4	17.0	7.2	1.1	15.9	0.4

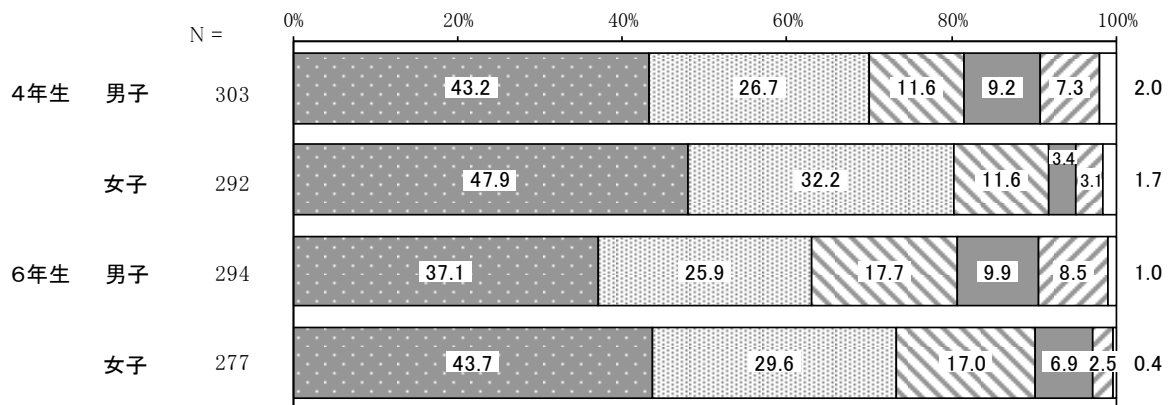
問 33 あなたの住んでいる地域では、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。(〇は1つ)

「感じる」と「ときどき感じる」をあわせた“感じる”の割合が71.5%、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が12.8%となっています。



【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子で“感じる”の割合が高くなっています。

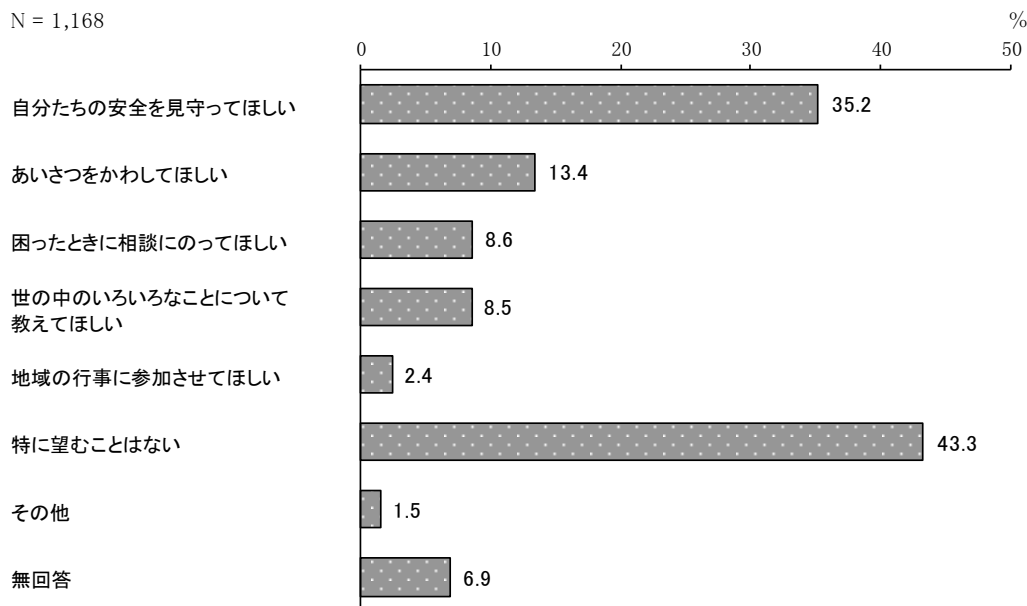


〈小学生調査〉

問 34 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。(〇は2つまで)

「特に望むことはない」の割合が43.3%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が35.2%、「あいさつをかわしてほしい」の割合が13.4%となっています。

N = 1,168



【学年・性別】

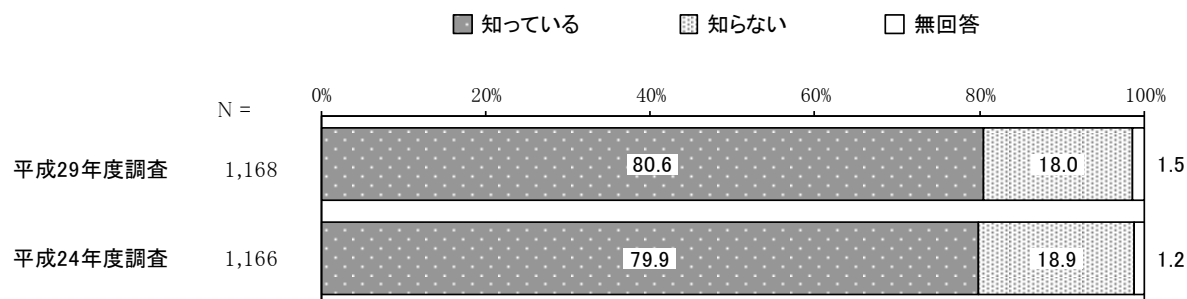
学年・性別で見ると、他に比べ、4年生男子で「自分たちの安全を見守ってほしい」、「世の中のいろいろなことについて教えてほしい」の割合が高くなっています。また、6年生男子及び6年生女子で「特に望むことはない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自分たちの安全を見守ってほしい	あいさつをかわしてほしい	地域の行事に参加させてほしい	世の中のいろいろなことについて教えてほしい	困ったときに相談にのってほしい	特に望むことはない	その他	無回答
4年生 男子	303	43.2	11.6	2.0	13.5	12.9	32.0	2.0	8.6
女子	292	39.0	13.0	4.1	9.2	12.3	40.1	1.0	6.8
6年生 男子	294	24.8	13.3	0.3	7.5	3.7	51.4	2.7	7.8
女子	277	33.2	16.2	3.2	2.9	5.4	50.5	0.4	4.3

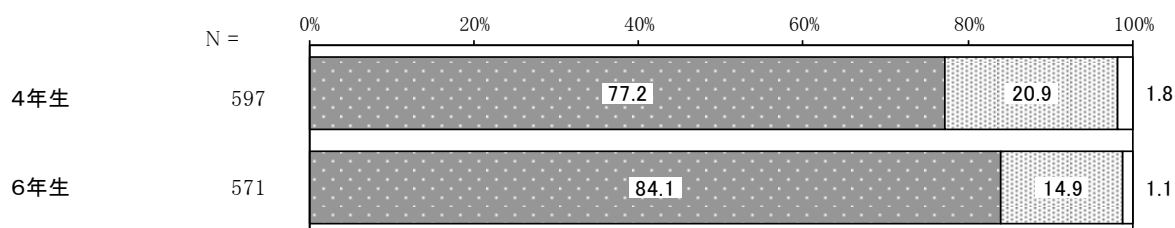
問 35 登下校の途中などに地震などの災害が起きたときに、どこに避難すればいいか知っていますか。(〇は1つ)

「知っている」の割合が80.6%、「知らない」の割合が18.0%となっています。
平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



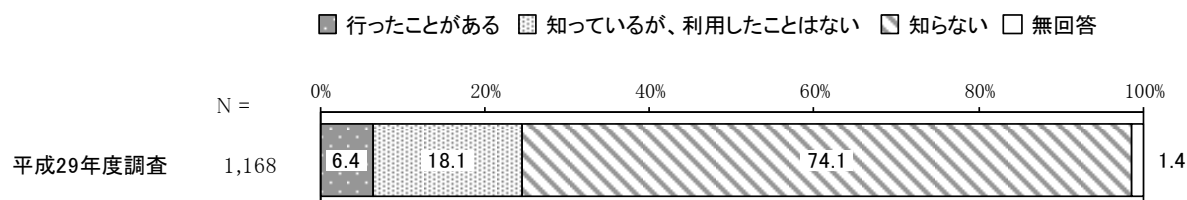
【学年別】

学年別でみると、4年生に比べ、6年生で「知っている」の割合が高くなっています。



問 36 市内には、地域の人々が運営する、子どもが一人でも利用できる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。(〇は1つ)
(しばくぼ〜の、ねんりん子ども食堂、放課後キッチン・ごろごろ、飯もり山、木・々 子ども食堂、やぎさわ子ども食堂、わいわいクッキング 等 (50音順))

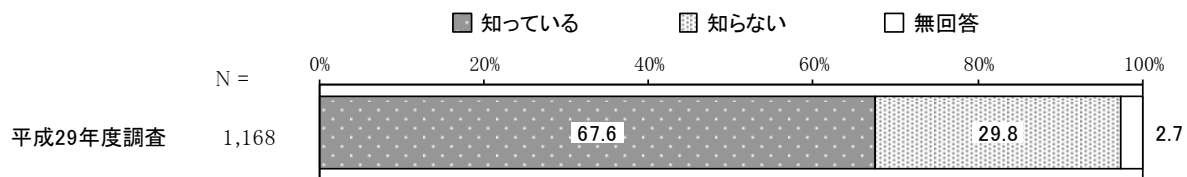
「知らない」の割合が74.1%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が18.1%となっています。



(6) 公民館と図書館について

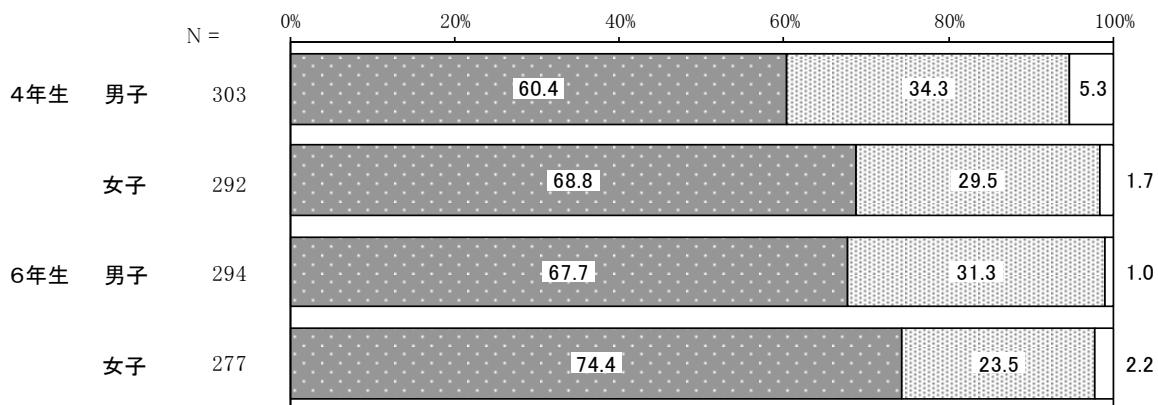
問 37 公民館がどんなところか知っていますか。(○は1つ)

「知っている」の割合が 67.6%、「知らない」の割合が 29.8%となっています。



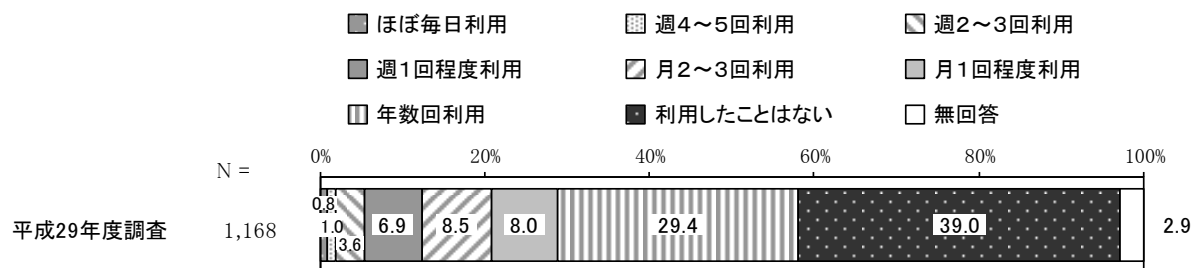
【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「知っている」の割合が高くなっています。



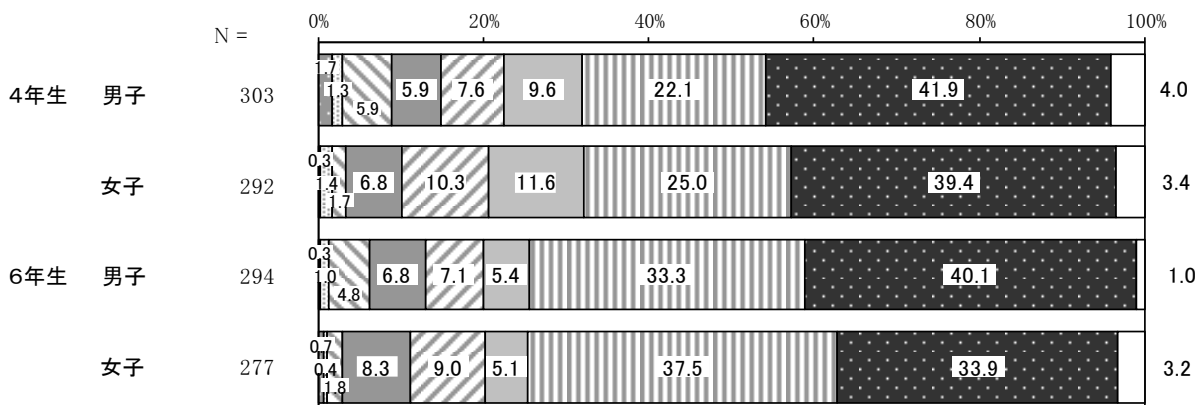
問 38 この1年間に、市の公民館を利用しましたか。また、利用した人は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

「利用したことはない」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「年数回利用」の割合が 29.4%となっています。



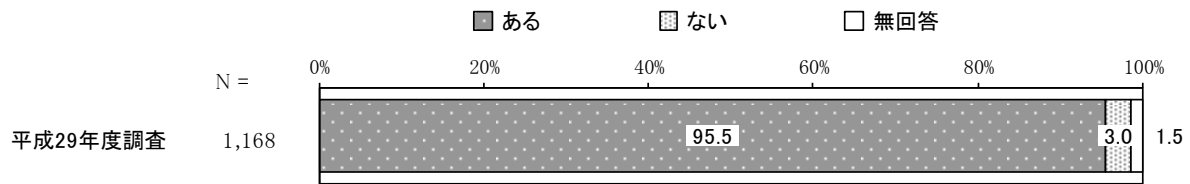
【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「年数回利用」の割合が高くなっています。



問 39 図書館に行ったことがありますか。(○は1つ)

「ある」の割合が95.5%、「ない」の割合が3.0%となっています。



【学年・性別】

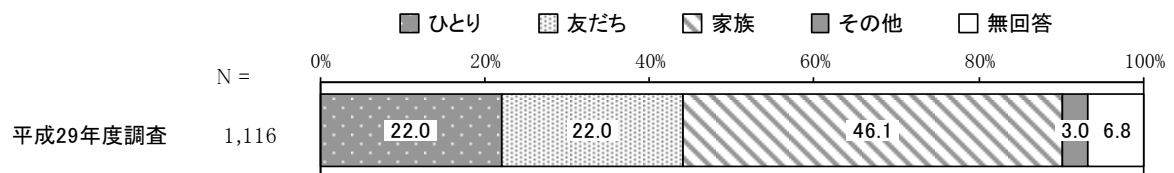
学年・性別でみると、大きな差異はみられません。



「ある」と答えた人にたずねます。

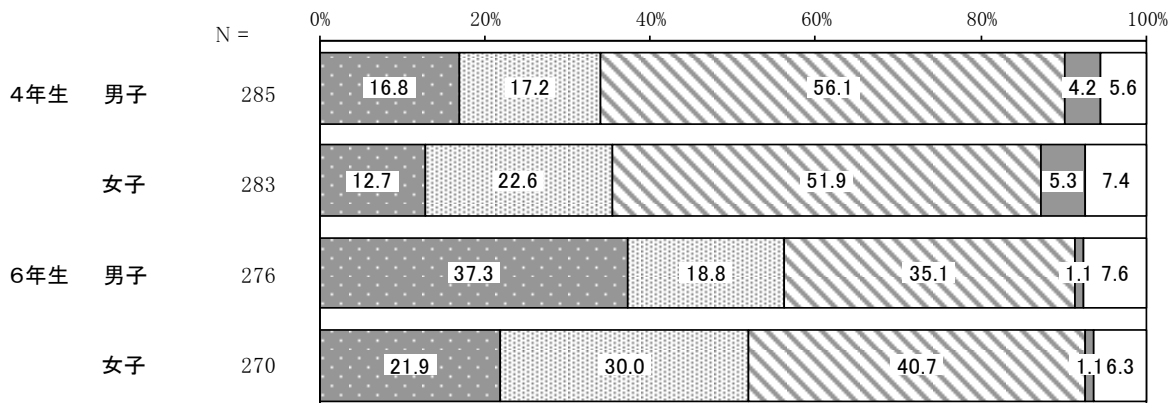
問 40 図書館にはだれと行きますか。(○は1つ)

「家族」の割合が46.1%と最も高く、次いで「ひとり」、「友だち」の割合が22.0%となっています。



【学年・性別】

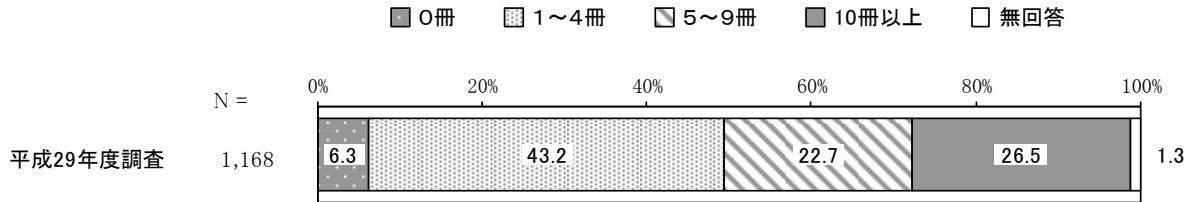
学年・性別でみると、他に比べ、4年生男子及び4年生女子で「家族」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「ひとり」の割合が、6年生女子で「友だち」の割合が高くなっています。



〈小学生調査〉

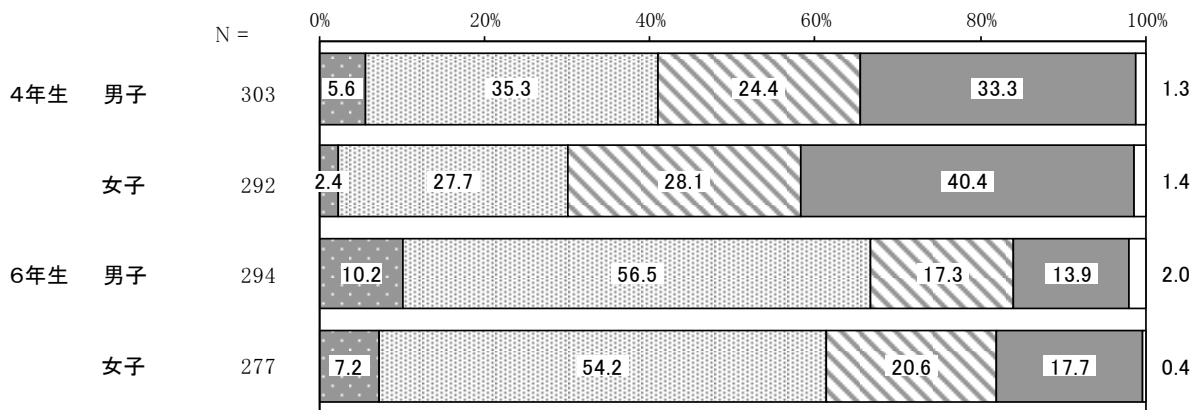
問 41 1ヶ月に平均何冊ぐらい本を読みますか。(〇は1つ)

「1～4冊」の割合が43.2%と最も高く、次いで「10冊以上」の割合が26.5%、「5～9冊」の割合が22.7%となっています。



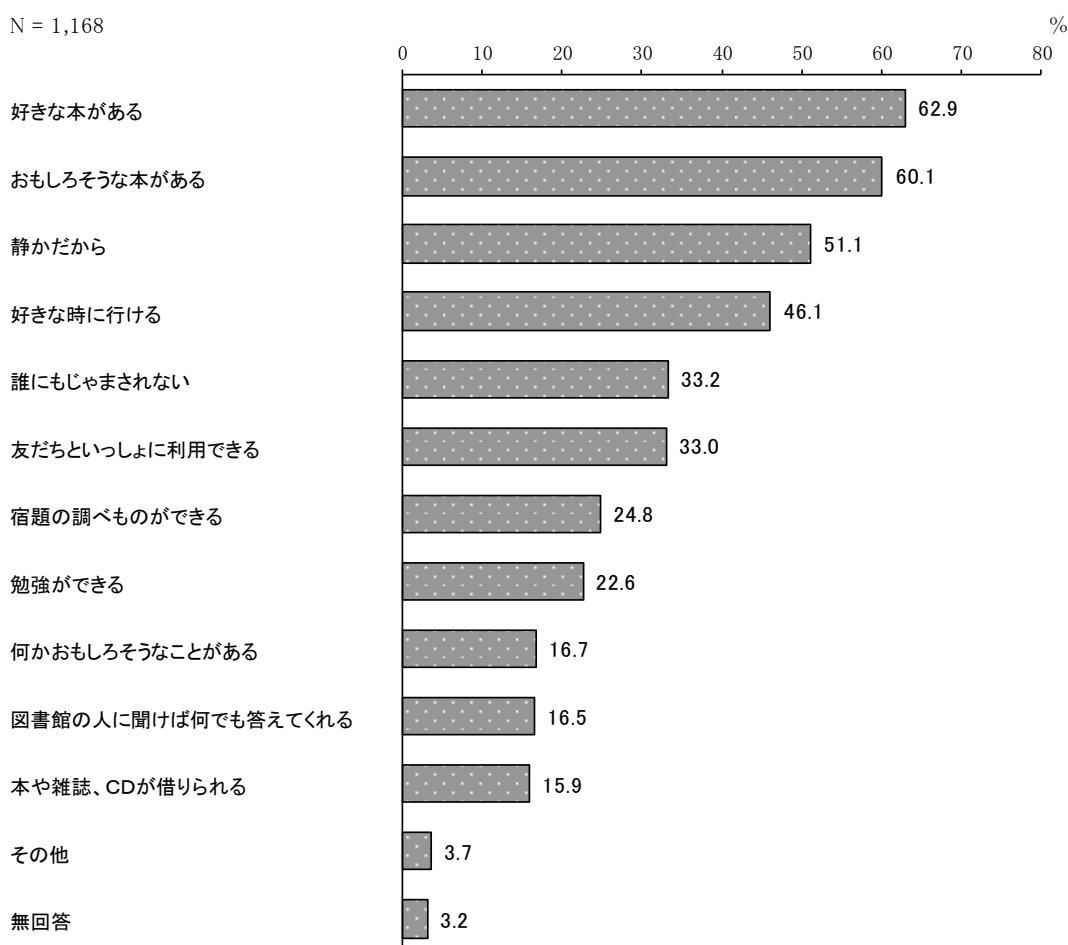
【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、6年生男子及び6年生女子で「1～4冊」の割合が高くなっています。また、4年生女子で「10冊以上」の割合が高くなっています。



問 42 図書館のどんなところが好きですか。(〇はいくつでも)

「好きな本がある」の割合が62.9%と最も高く、次いで「おもしろそうな本がある」の割合が60.1%、「静かだから」の割合が51.1%となっています。



【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、6年生女子で「好きな時に行ける」、「友だちといっしょに利用できる」、「本や雑誌、CDが借りられる」、「勉強ができる」の割合が高くなっています。また、4年生女子で「好きな本がある」、「宿題の調べものができる」の割合が高くなっています。

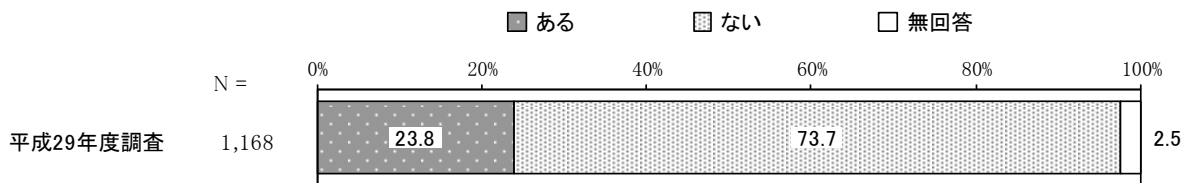
単位：%

区分	有効回答数(件)	好きな時に行ける	好きな本がある	おもしろそうな本がある	誰にもじやまされない	友だちといっしょに利用できる	図書館の人に聞けば何でも答えてくれる	静かだから	宿題の調べものができる	本や雑誌、CDが借りられる	何かおもしろそうなことがある	勉強ができる	その他	無回答
4年生 男子	303	38.0	60.7	63.0	33.7	26.7	20.1	50.2	19.8	13.2	19.1	16.2	4.3	4.0
女子	292	48.3	75.0	65.8	35.6	37.7	19.5	56.8	33.2	14.4	15.4	25.7	4.1	1.7
6年生 男子	294	38.4	52.0	53.1	33.0	21.8	13.9	46.9	20.1	15.0	18.7	20.4	3.7	5.1
女子	277	61.0	63.9	58.1	30.7	46.9	12.3	50.9	26.7	21.7	13.4	28.9	2.5	1.8

〈小学生調査〉

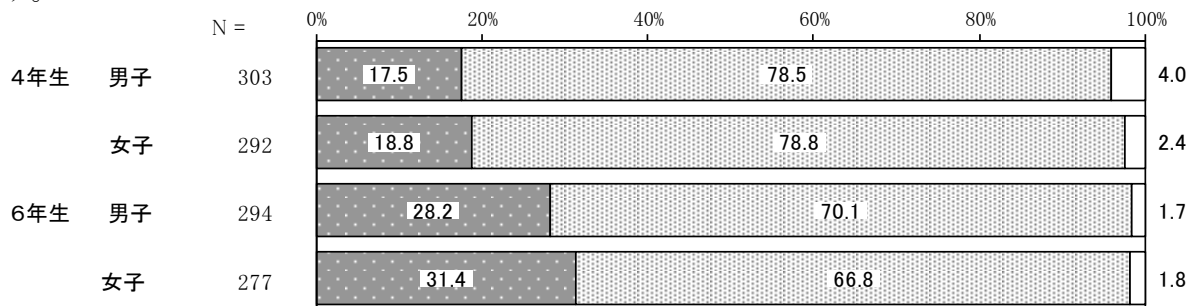
問 43 図書館のホームページを見たことがありますか。(○は1つ)

「ある」の割合が23.8%、「ない」の割合が73.7%となっています。



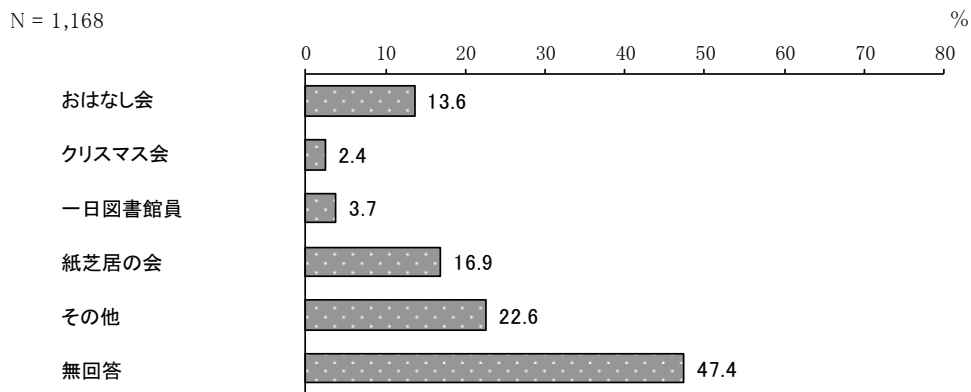
【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、6年生男子及び6年生女子で「ある」の割合が高くなっています。



問 44 図書館で参加したことがある行事はどれですか。(○はいくつでも)

「紙芝居の会」の割合が16.9%と最も高く、次いで「おはなし会」の割合が13.6%となっています。



【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生女子で「おはなし会」の割合が高くなっています。

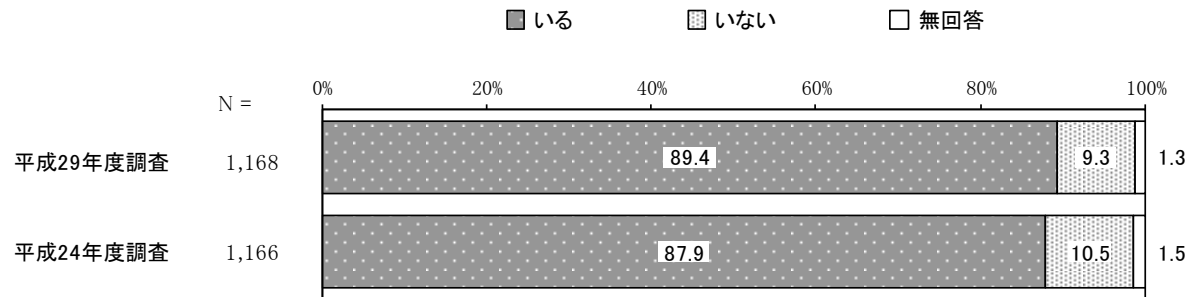
単位：%

区分	有効回答数(件)	おはなし会	クリスマス会	一日図書館員	紙芝居の会	その他	無回答
4年生 男子	303	14.2	2.6	1.7	17.2	23.8	47.5
4年生 女子	292	19.5	2.1	4.5	21.6	17.1	43.5
6年生 男子	294	6.5	2.4	2.7	13.3	26.5	51.0
6年生 女子	277	14.4	2.5	6.1	15.5	23.1	47.3

(7) あなた自身のことについて

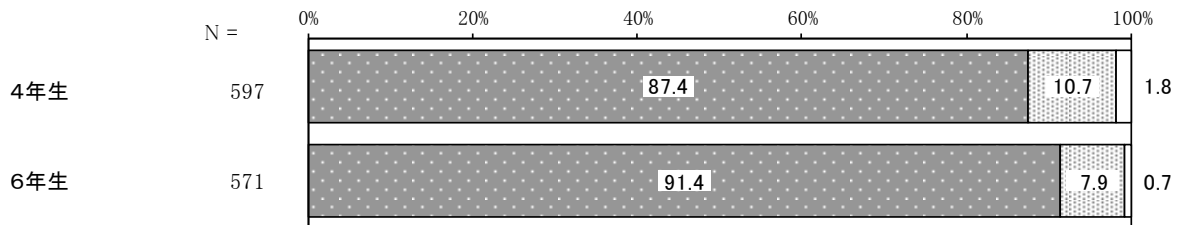
問 45 いやなことやつらいことがあったとき、相談できる人がいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が89.4%、「いない」の割合が9.3%となっています。
 平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



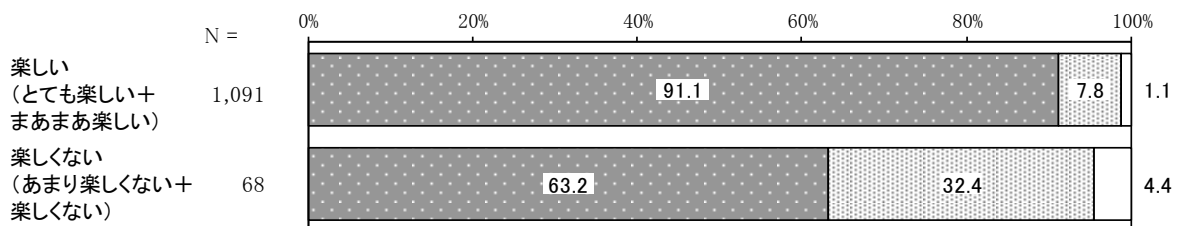
【学年別】

学年別でみると、大きな差異はみられません。



【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、“楽しくない”に比べ、“楽しい”で「いる」の割合が高くなっています。

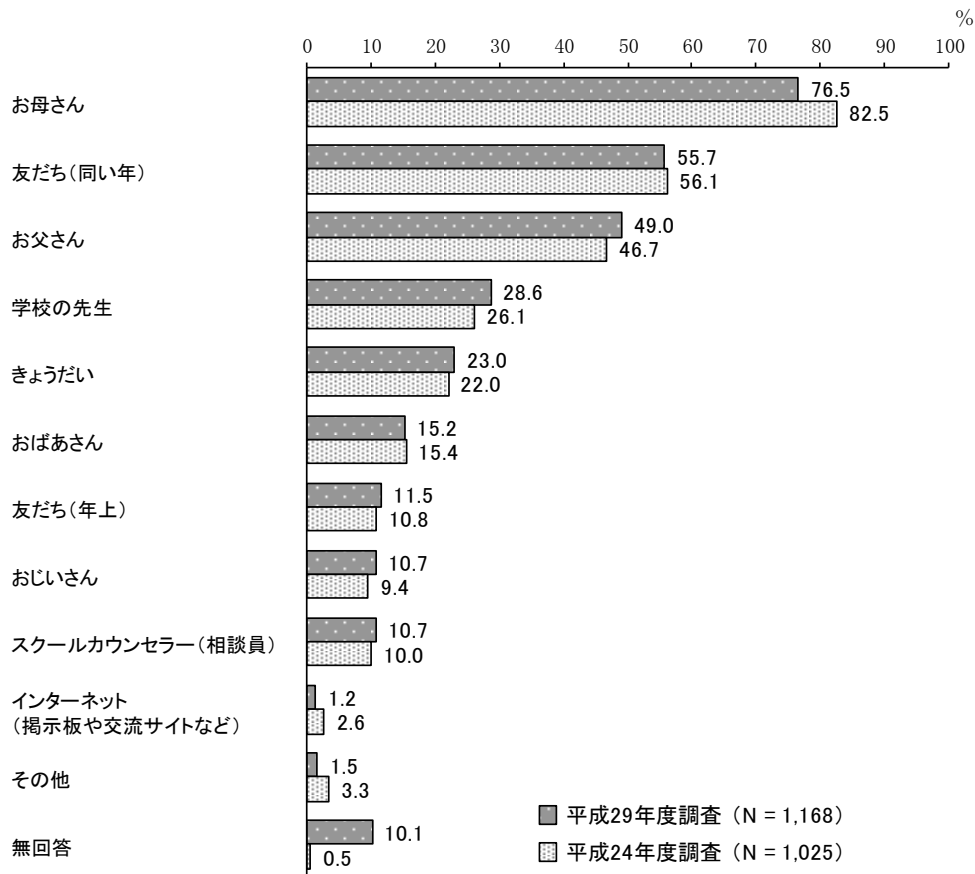


〈小学生調査〉

「いる」と答えた人にたずねます。

問 46 相談できる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

「お母さん」の割合が76.5%と最も高く、次いで「友だち(同い年)」の割合が55.7%、「お父さん」の割合が49.0%となっています。



【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生男子及び6年生男子で「お父さん」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「友だち（同い年）」、「スクールカウンセラー（相談員）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	お父さん	お母さん	おじいさん	おばあさん	きょうだい	友だち（同い年）	友だち（年上）	学校の先生	スクールカウンセラー（相談員）	インターネット（掲示板や交流サイトなど）	その他	無回答
4年生 男子	303	55.1	77.2	12.5	16.5	20.1	38.9	13.5	31.4	6.3	1.3	2.0	14.9
女子	292	46.2	80.5	9.2	15.4	24.3	58.6	10.6	26.7	10.3	1.0	0.0	7.9
6年生 男子	294	56.5	71.1	12.9	16.3	21.1	52.4	9.9	24.5	9.9	1.7	2.4	11.2
女子	277	37.2	76.9	7.6	12.3	26.7	74.7	11.9	31.8	17.0	0.7	1.8	6.1

【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、“楽しい”に比べ、“楽しくない”で「インターネット（掲示板や交流サイトなど）」の割合が高くなっています。

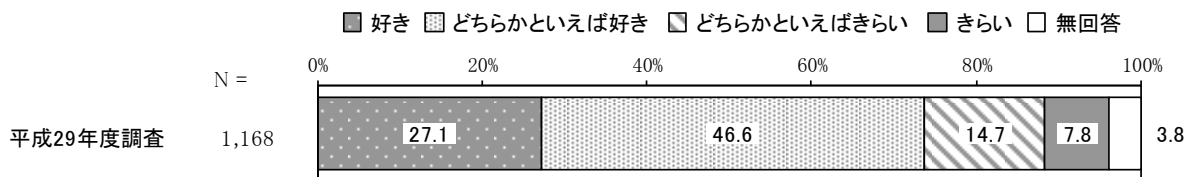
単位：％

区分	有効回答数（件）	お父さん	お母さん	おじいさん	おばあさん	きょうだい	友だち（同い年）	友だち（年上）	学校の先生	スクールカウンセラー（相談員）	インターネット（掲示板や交流サイトなど）	その他	無回答
楽しい（とても楽しい＋まあ楽しい）	1,091	50.6	78.3	11.1	15.9	23.8	57.3	11.5	29.9	10.9	1.0	1.5	8.7
楽しくない（あまり楽しくない＋楽しくない）	68	26.5	50.0	5.9	7.4	10.3	29.4	10.3	10.3	8.8	4.4	2.9	32.4

〈小学生調査〉

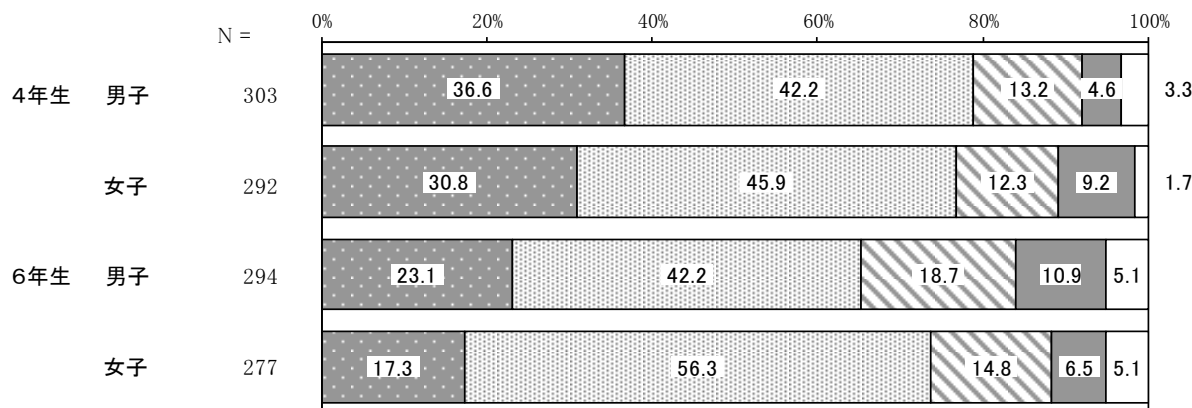
問 47 自分のことが好きですか。(○は1つ)

「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が73.7%、「どちらかといえ
ばきれい」と「きれい」をあわせた“きれい”の割合が22.5%となっています。



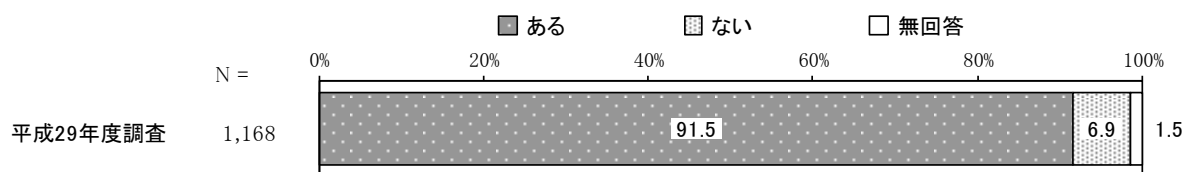
【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、6年生男子で“きれい”の割合が高くなっています。



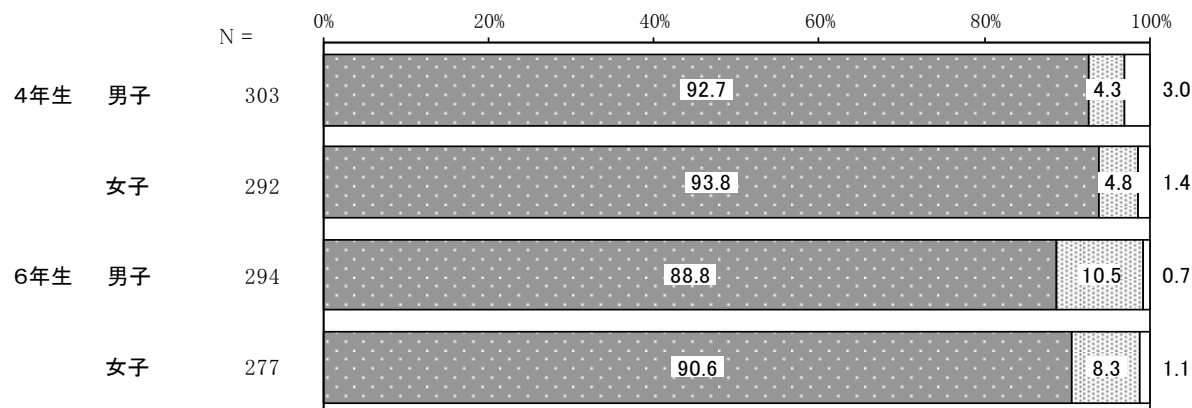
問 48 得意なことがありますか。(○は1つ)

「ある」の割合が91.5%、「ない」の割合が6.9%となっています。



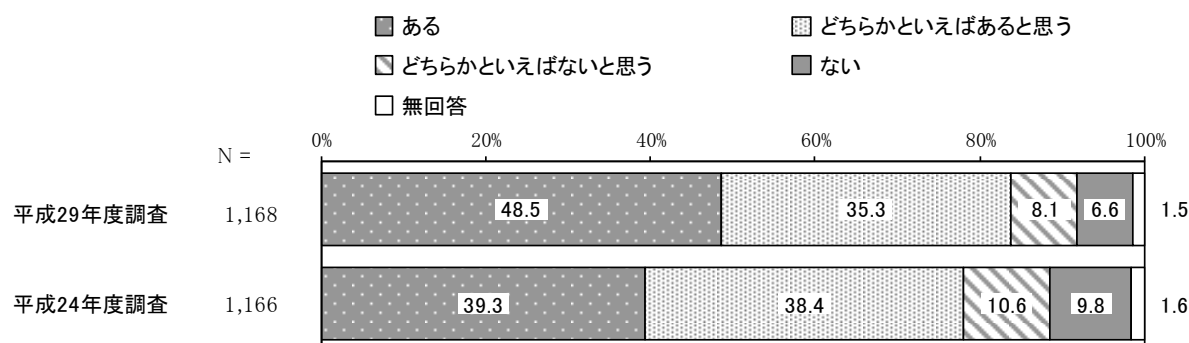
【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、6年生男子及び6年生女子で「ない」の割合が高くなつてい
ます。



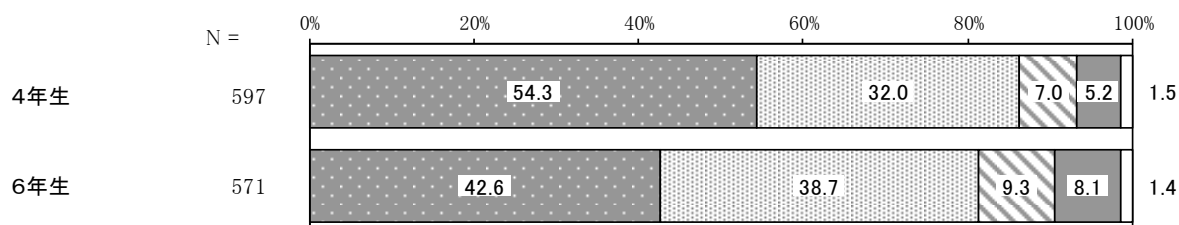
問 49 自分に自信のもてること（よいところ）はありますか。（○は1つ）

「ある」と「どちらかといえばあると思う」をあわせた“あると思う”の割合が83.8%、「どちらかといえばないと思う」と「ない」をあわせた“ないと思う”の割合が14.7%となっています。平成24年度調査と比較すると、“あると思う”の割合が増加しています。



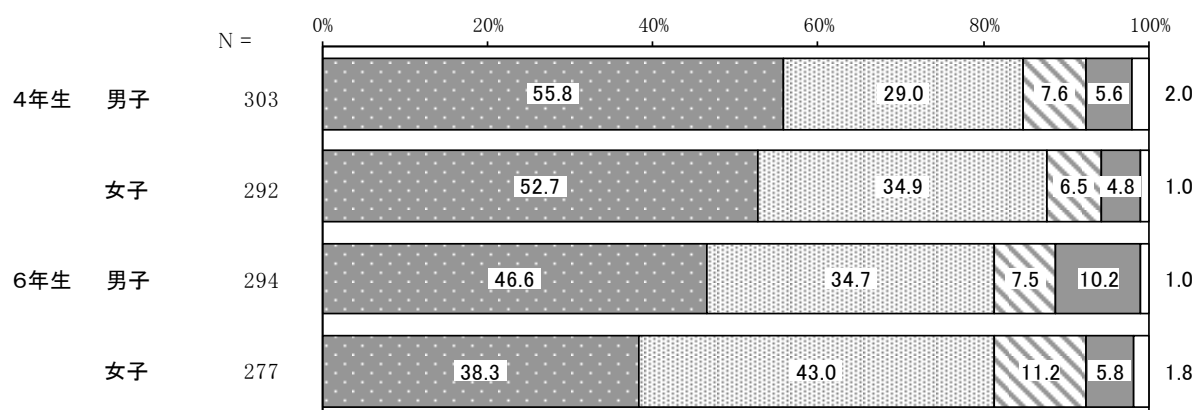
【学年別】

学年別でみると、4年生に比べ、6年生で“ないと思う”の割合が高くなっています。



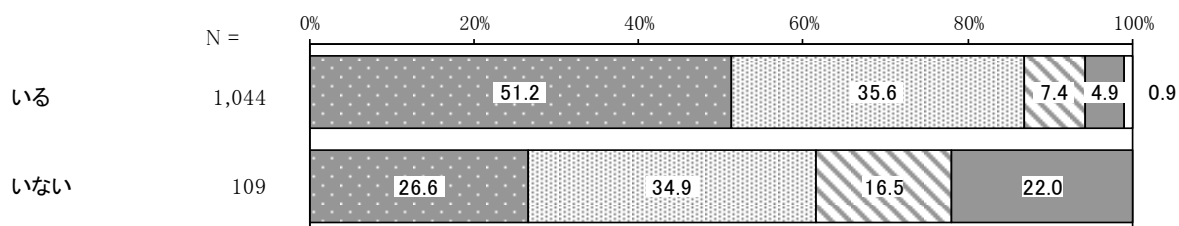
【学年・性別】

学年・性別でみると、他に比べ、4年生女子で“あると思う”の割合が高くなっています。



【相談できる人の有無別】

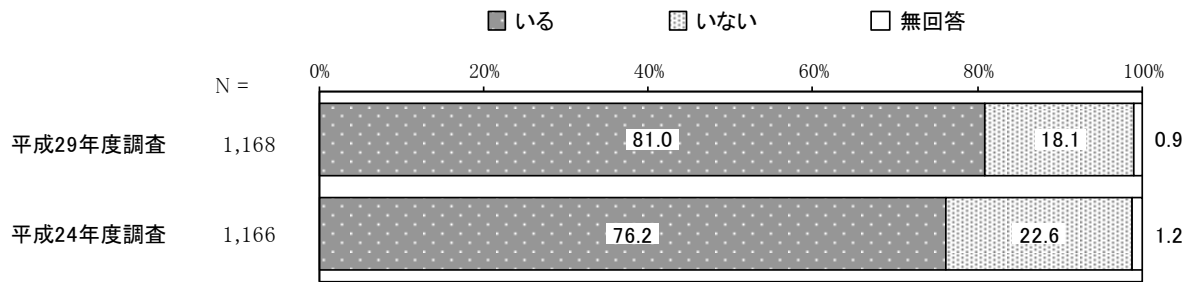
相談できる人の有無別でみると、いないに比べ、いるで“あると思う”の割合が高くなっています。



〈小学生調査〉

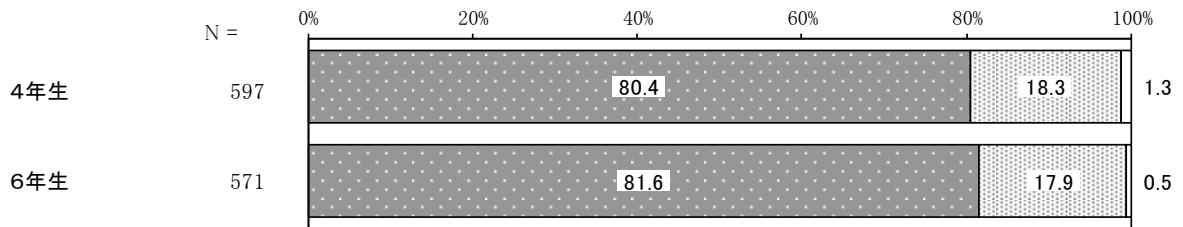
問 50 尊敬する人や目標にしている人はいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が81.0%、「いない」の割合が18.1%となっています。
 平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

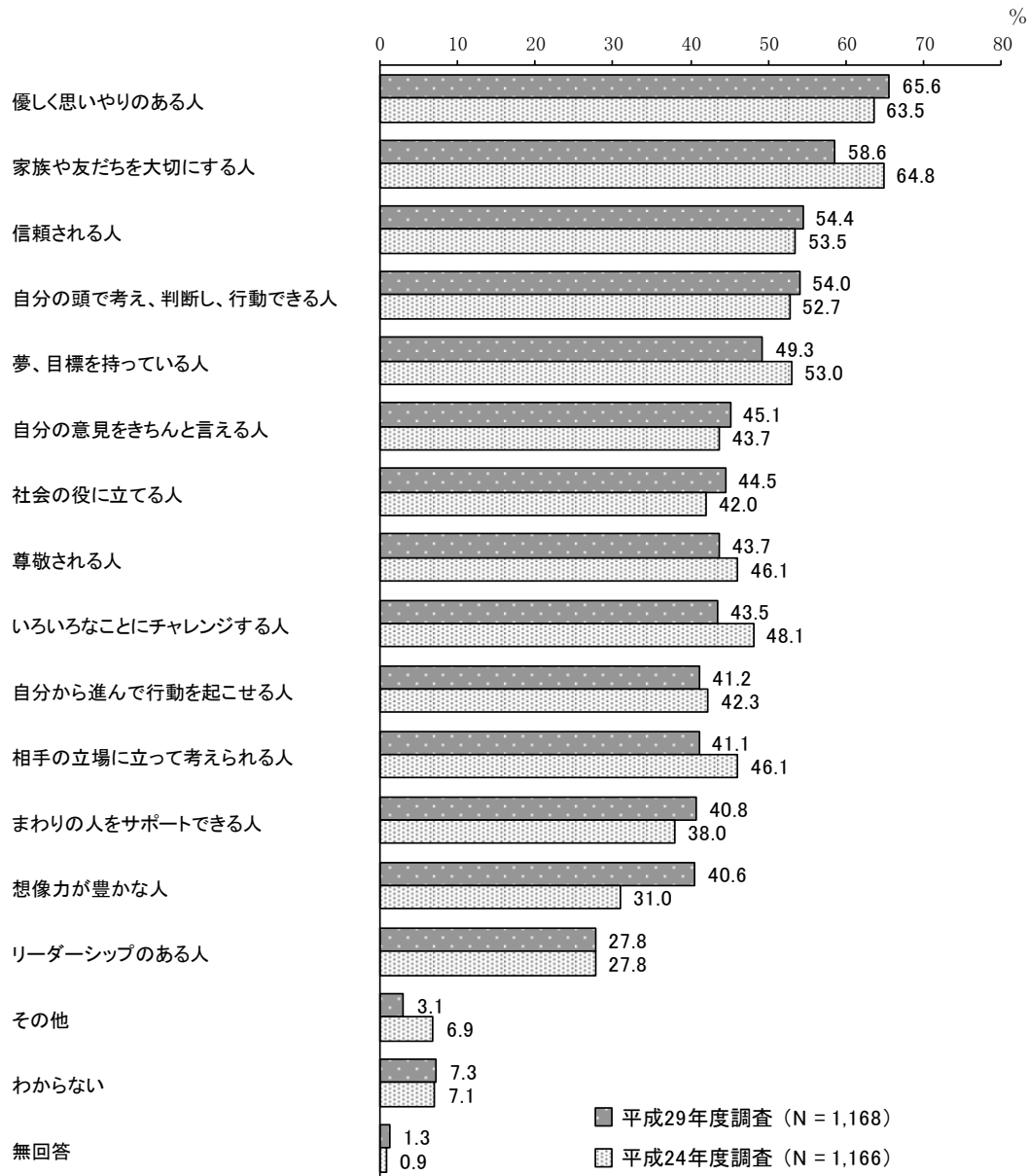
学年別でみると、大きな差異はみられません。



問 51 将来はどのような人になりたいですか。(〇はいくつでも)

「優しく思いやりのある人」の割合が 65.6%と最も高く、次いで「家族や友だちを大切に
する人」の割合が 58.6%、「信頼される人」の割合が 54.4%となっています。

平成 24 年度調査と比較すると、「想像力が豊かな人」の割合が増加しています。



〈小学生調査〉

【学年別】

学年別でみると、4年生に比べ、6年生で「リーダーシップのある人」、「尊敬される人」、「自分の意見をきちんと言える人」、「自分の頭で考え、判断し、行動できる人」、「信頼される人」の割合が高くなっています。

単位：％

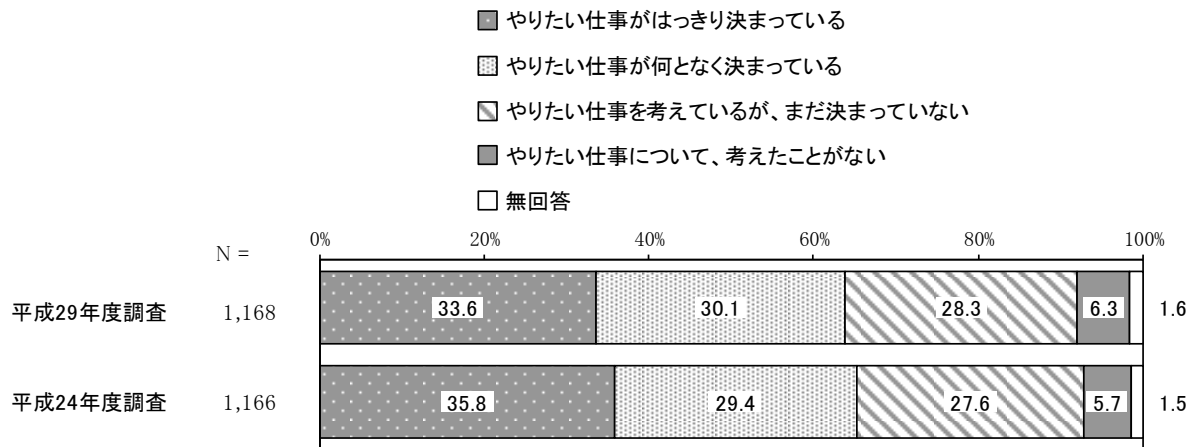
区分	有効回答数(件)	リーダーシップのある人	尊敬される人	自分の意見をきちんと言える人	いろいろなことにチャレンジする人	優しく思いやりのある人	家族や友だちを大切に する人	自分から進んで行動を 起こせる人	想像力が豊かな人
4年生	597	24.5	39.5	39.7	42.9	62.8	58.0	39.0	38.5
6年生	571	31.3	48.0	50.8	44.1	68.5	59.2	43.4	42.7

区分	夢、目標を持っている人	自分の頭で考え、 判断し、行動できる人	まわりの人をサポート できる人	相手の立場に立って 考えられる人	信頼される人	社会の役に立てる人	その他	わからない	無回答
4年生	47.4	49.6	39.0	40.2	49.1	44.4	3.2	7.9	1.8
6年生	51.3	58.7	42.6	42.0	59.9	44.7	3.0	6.7	0.7

問 52 将来やりたい仕事はありますか。(〇は1つ)

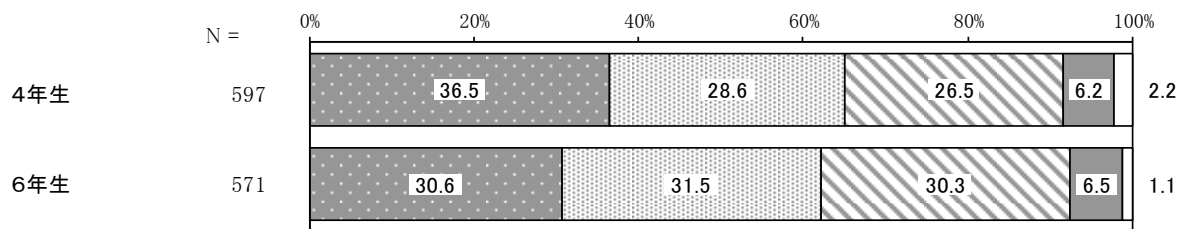
「やりたい仕事ははっきり決まっている」の割合が33.6%と最も高く、次いで「やりたい仕事は何となく決まっている」の割合が30.1%、「やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない」の割合が28.3%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別でみると、6年生に比べ、4年生で「やりたい仕事ははっきり決まっている」の割合が高くなっています。



【子どもに関する仕事】 46 件

保育士 (32 件) 幼稚園教諭 (12 件)
 子どもに関する仕事 (2 件)

【料理や菓子づくり等に関する仕事】 34 件

パティシエ・パティシエール (25 件) 料理人・シェフ (9 件)

【飲食店に関する仕事】 22 件

カフェ・ケーキ店 (8 件) パン屋 (4 件)
 飲食店 (4 件) ラーメン店 (2 件) 他 4 件

【接客業】 20 件

店員 (6 件) 生花店 (3 件)
 雑貨店 (2 件) スーパーの店員 (2 件) 他 5 件
 遊園地のスタッフ (2 件)

【デザイン、ファッション、美容・理容に関する仕事】 70 件

ファッションデザイナー (32 件) 美容師 (18 件)
 モデル (7 件) ネイリスト (5 件) 他 8 件

【芸術・音楽・舞台等に関する仕事】 30 件

絵に関する仕事 (6 件) 音楽に関する仕事 (5 件)
 歌手 (5 件) ピアニスト (4 件)
 ピアノの先生 (4 件) 劇団員 (4 件)
 演劇に関する仕事 (2 件)

【俳優、芸能人など芸能に関する仕事】 41 件

俳優 (11 件) 芸能人・芸人 (10 件)
 声優 (6 件) アナウンサー (5 件)
 映画に関する仕事 (2 件) マネージャー (2 件) 他 5 件

【公務員】 32 件

警察官 (19 件) 消防士 (4 件)
 自衛官 (2 件) 国土交通省 (2 件) 他 5 件

【法律に関する仕事】 10 件

弁護士・法律に関わる仕事 (6 件) 公認会計士 (2 件)
 政治関係の仕事 (1 件) 裁判官 (1 件)

〈小学生調査〉

【出版・文筆業に関する仕事】 6件

作家 (4件)

小説家 (2件)

【建築に関する仕事】 15件

建築士・建築の仕事 (9件)

大工・リフォーム関連 (6件)

【鉄道に関する仕事】 12件

運転士 (4件)

鉄道に関する仕事 (4件)

車掌 (3件)

機関士 (1件)

【航空・宇宙に関する仕事】 12件

宇宙飛行士・宇宙に関する仕事 (3件)

JAXAの職員 (2件)

キャビンアテンダント (2件)

天文学者 (2件)

パイロット (2件)

飛行機の整備士 (1件)

【ものづくりに関する仕事】 11件

物をつくる人 (6件)

家具職人 (1件)

工業に関する仕事 (1件)

発明家 (1件)

工場員 (1件)

道路信号機などの公共の物を作る会社 (1件)

【マンガ・アニメに関する仕事】 27件

イラストレーター (14件)

マンガ家 (12件)

アニメーション作家 (1件)

【ゲームに関する仕事】 12件

ゲームクリエイター (8件)

ゲーム会社社員 (2件)

ゲーム雑誌編集者 (1件)

ゲーム販売店の店員 (1件)

【IT、インターネットに関する仕事】 33件

YouTuber (11件)

プログラマー・CGプログラマー (7件)

IT系 (6件)

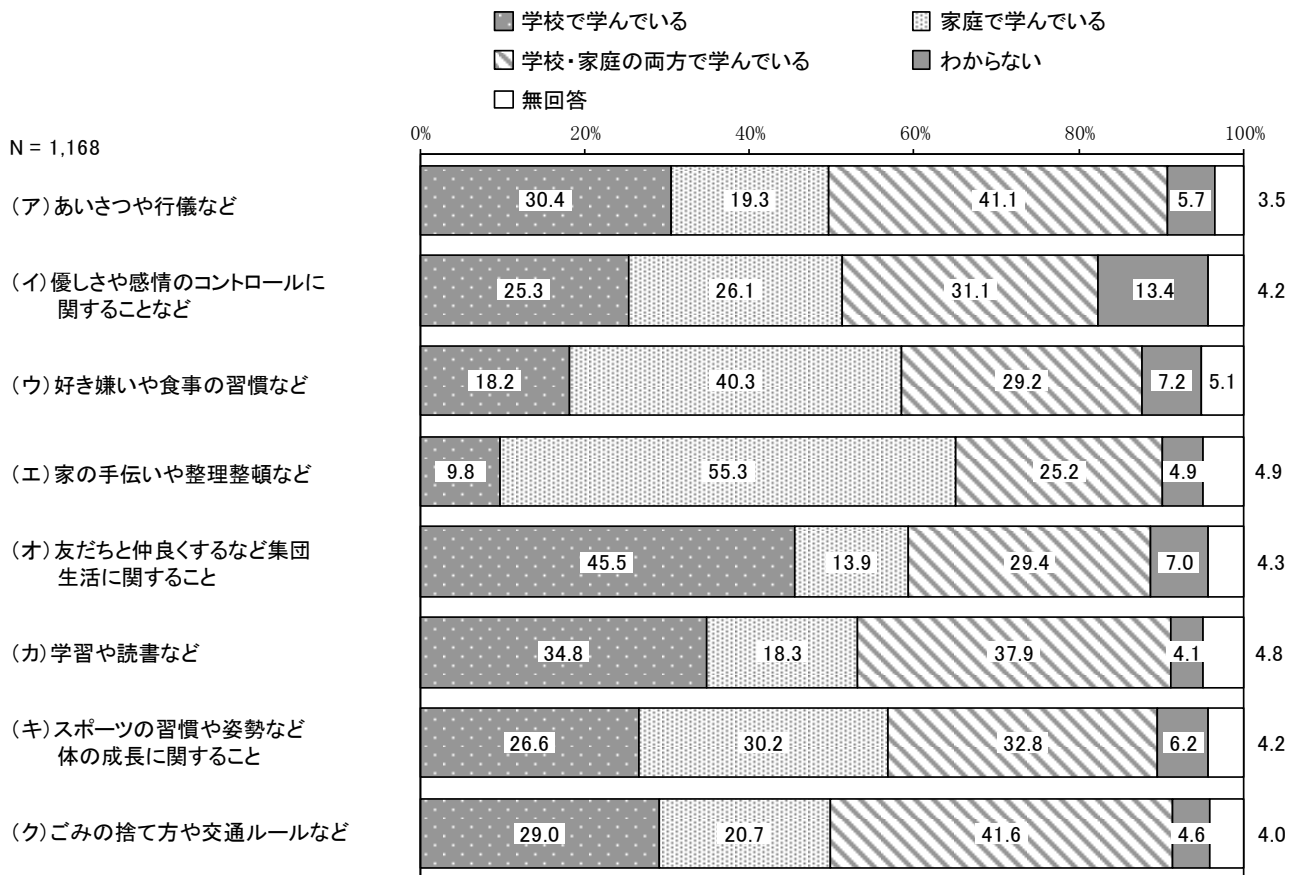
ロボットクリエイター (4件)

システムエンジニア (3件)

携帯電話関係 (2件)

他に、具体的な仕事の内容ではありませんが、「人・社会の役に立つ仕事 (37件)」、「人を助ける仕事 (15件)」という回答がありました。

問 54 次の（ア）～（ク）の項目はそれぞれ、学校か家庭のどちらで学んでいると思いますか。（〇は（ア）～（ク）ごとに1つずつ）

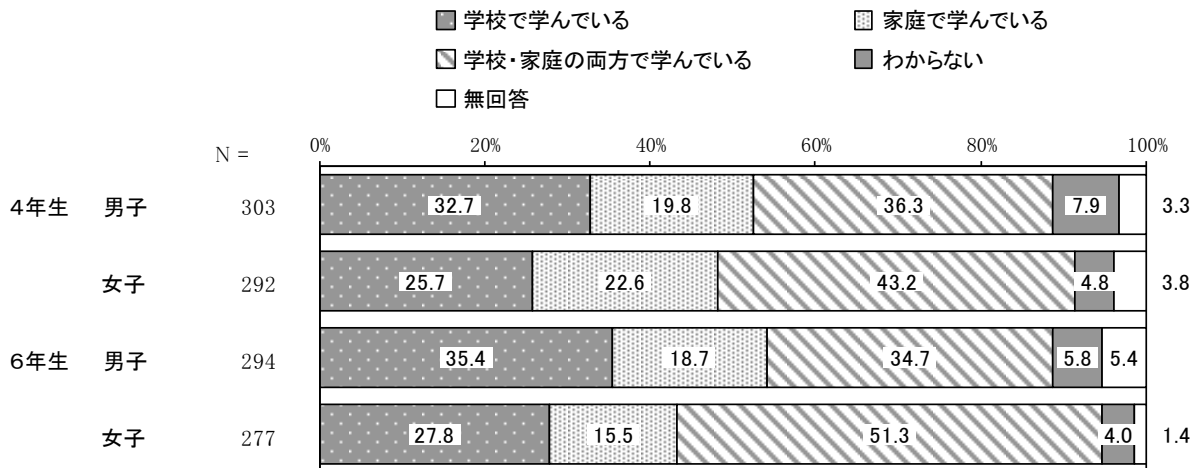


〈小学生調査〉

(ア) あいさつや行儀など

【学年・性別】

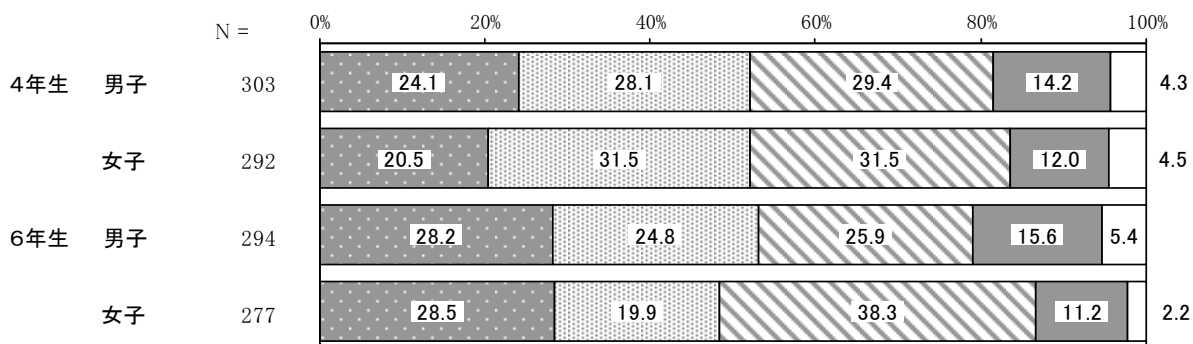
学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(イ) 優しさや感情のコントロールに関することなど

【学年・性別】

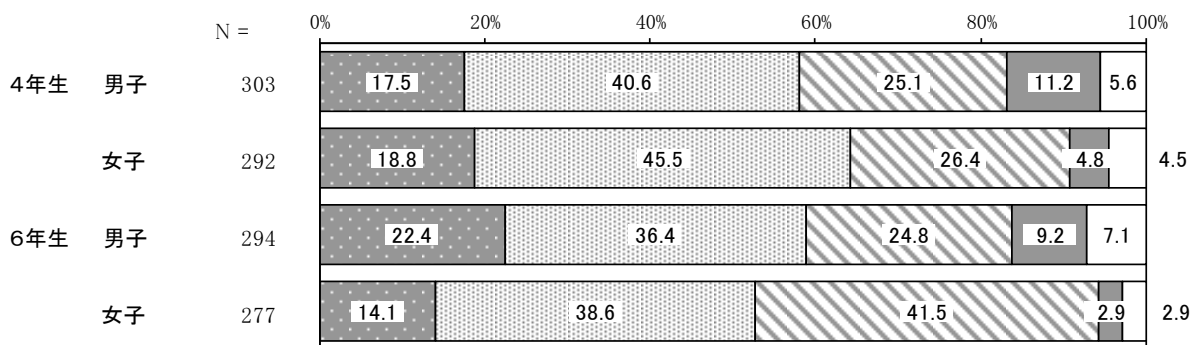
学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(ウ) 好き嫌いや食事の習慣など

【学年・性別】

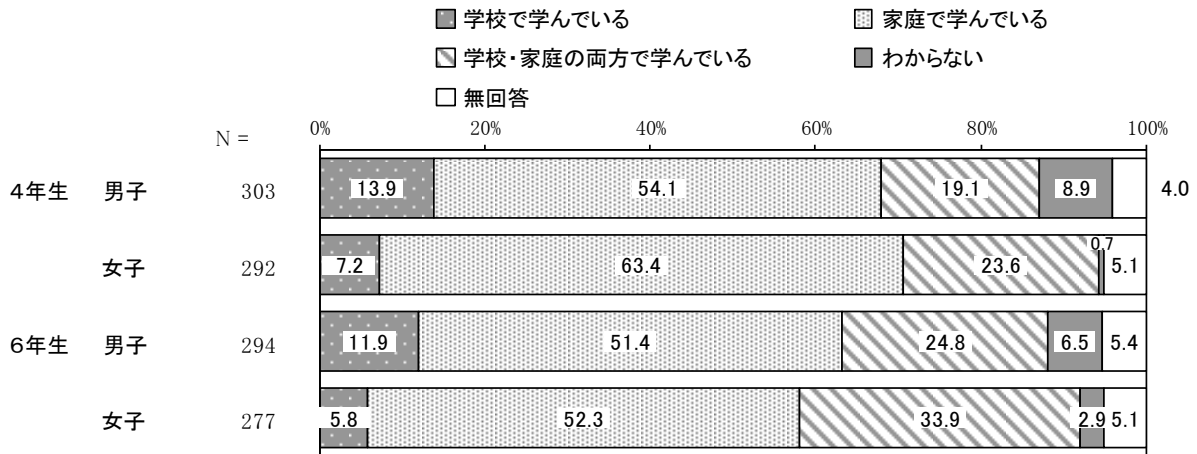
学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子で「家庭で学んでいる」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(エ) 家の手伝いや整理整頓など

【学年・性別】

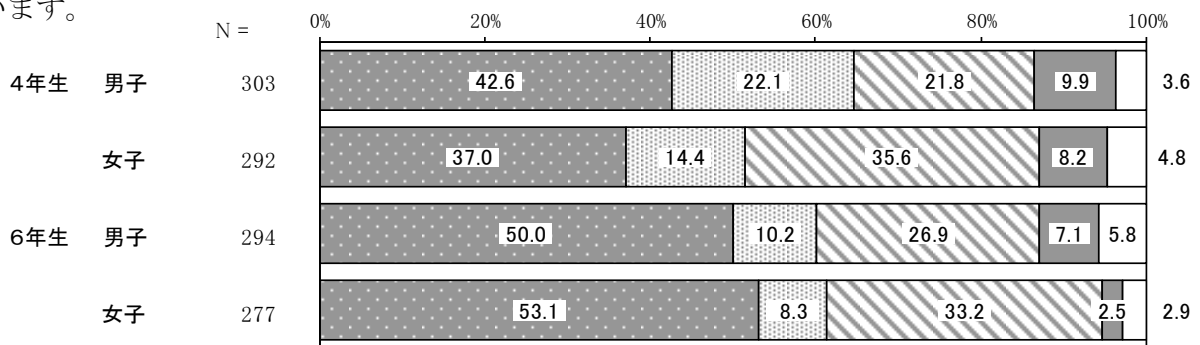
学年・性別で見ると、他に比べ、4年生女子で「家庭で学んでいる」の割合が高くなっています。また、6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(オ) 友だちと仲良くするなど集団生活に関すること

【学年・性別】

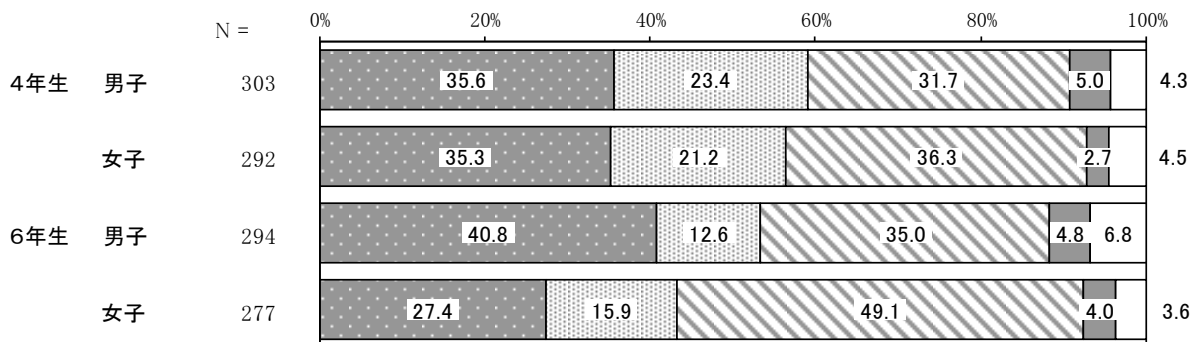
学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。また、4年生女子及び6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(カ) 学習や読書など

【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。また、6年生男子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。

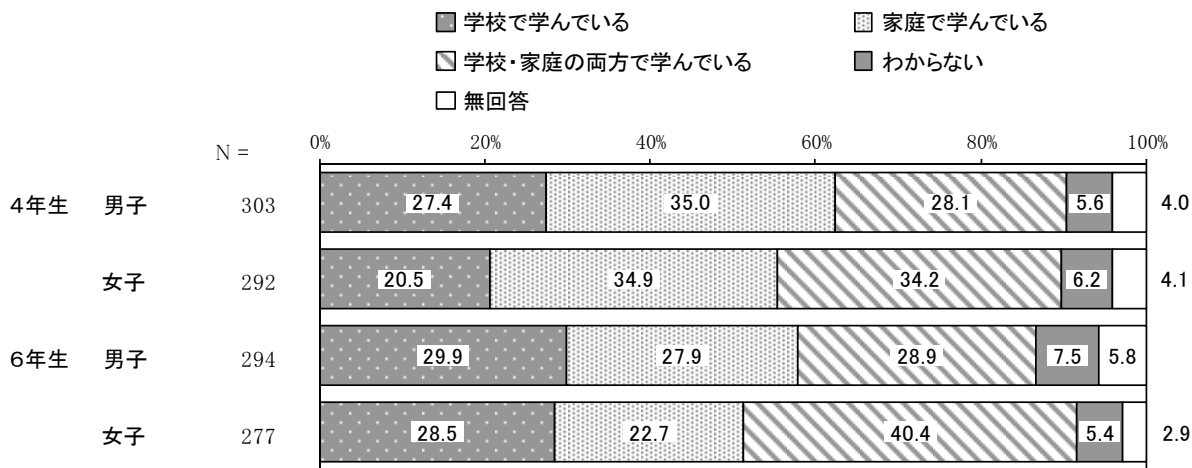


〈小学生調査〉

(キ) スポーツの習慣や姿勢など体の成長に関すること

【学年・性別】

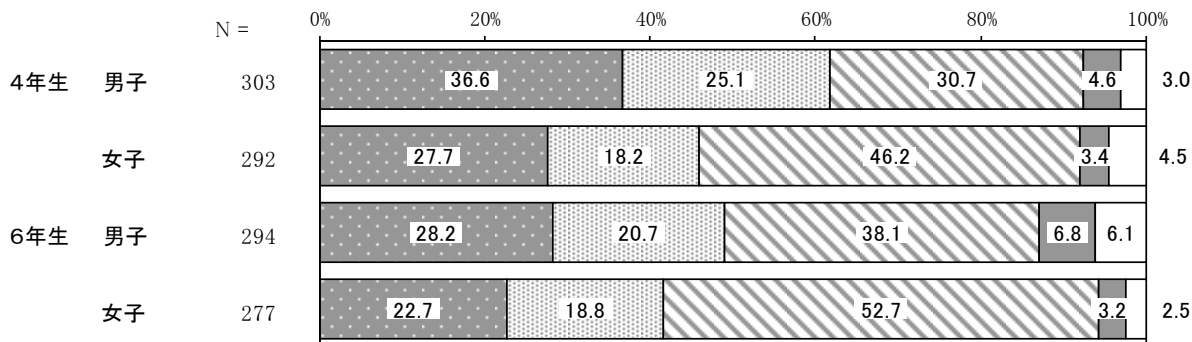
学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。また、4年生男子及び4年生女子で「家庭で学んでいる」の割合が高くなっています。



(ク) ごみの捨て方や交通ルールなど

【学年・性別】

学年・性別で見ると、他に比べ、6年生女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。また、4年生男子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。



最後に、ふだんの生活について感じていることや、このアンケートの感想などがありましたら、自由に記入してください

調査票の最後に、ふだんの生活で感じていることや、アンケートの感想などについての自由記入欄を設けたところ、425人の記入がありました。本報告書では紙面の都合上すべてを掲載することはできませんが、その一部を紹介します。(原文どおりに掲載しています。)

《学校について》

- ・ わたしは、学校にいと友達がたくさんいて、分からない問題など、友達に聞けるので、そこが、学校のよい所だと思っています。(4年生 女子)
- ・ 学校でいろいろなことをまなびたいなと思いました。(4年生 男子)
- ・ すこしべんきょうをやらないといけないきがする。しゅくだいを、もっとはやめにやる。(4年生 男子)
- ・ きらいな教科は全部勉強などだけれど、すきになりたい。体育や体を動かすことが好き。(4年生 女子)
- ・ 土曜日の学校が多いからもっとすくなくしてほしい。(1年に5回くらい)(6年生 男子)
- ・ 学校では休み時間がすごくたのしみでチャイムがなったときとてもうれしいです。でも土曜日に学校がある日は15分休みで5分へってしまうのが悲しいです。(6年生 女子)

《友だちについて》

- ・ 自分のなやみを相手の立場に立って考えてくれる大切な友達がいるから、学校に行くときにとても安心できる。地域の人もすごく優しくしてくれて、とても明るくて自満の町だと感じている。(6年生 男子)
- ・ 友達がいて、遊んだりできるから、勉強もできる。友達がいるから楽しい。(6年生 女子)
- ・ 毎日楽しいことがあるけれどケンカをしてしまうとあまり楽しくならないきがします。(6年生 女子)
- ・ もう少し友達と遊んだり話す時間がほしいと思う。多分むりだけど、6時間授業がもう少し減るといいなとたまに思う。(6年生 女子)
- ・ ふだんの生活で、友達だと年上の友達と年下の友だちと仲良くなれるが、同い年の子だと仲良くなりづらい。(6年生 女子)

《家族や家のことについて》

- ・ 家でお手つだいがあまりできていないのでこれからはしっかりお手つだいがしたい。(4年生 女子)
- ・ もう4年生なのに自分でやることができなかつたりしてしまう。お母さんにさからいたいわけじゃないのに、はむかってしまう。(4年生 女子)
- ・ 私はふだんの生活で、ねる時間がバラバラです。それは、親にも言われていて、わたしも直したいと毎日感じています。それと、親には、相談ができるから、毎日楽しく感じています。(6年生 女子)
- ・ ふだんの生活について感じることは、もっとお母さんやおばあちゃんがこまっているときか、手伝ってほしいときに、やくに立ってあげたい。(4年生 女子)

〈小学生調査〉

- 家庭で、お父さんやお母さん、お姉ちゃんがいなかったら、大変なことになることが分かりました。りょう理も大変だし、お金もかせげないし、せんたくも出来ないし、勉強も教えてくれないから。(4年生 女子)

《いじめについて》

- わたしは3年生のときに、ともだちにいやなことをずうっとされて、何日がっこうを、やすんだことがあります。だからわたしはもういやな思いをしたくないと思ったので、これからイジメなどをなくしたいと思いました。(4年生 女子)
- いやがらせをしている人やされている人を見たことがある。(6年生 男子)
- やっぱりいじめがないといいです。そして、すぐ相談できる人がいると、さらに安心します。(4年生 女子)
- 1年のころいじめられていたのでそこそ話が気になる(ネガティブ思考) いじめられているのを見るのは、先生がいない時。(4年生 女子)

《心配ごとや困りごとについて》

- ならいごとが、多すぎて、やすむひまもない。(4年生 女子)
- つうがくろで、よく信号むしや、おうだんほどうを車にふさがれるなどのことがないようにしてほしい(6年生 男子)
- たまに私の友達は、私の事を友達とってくれているのか不安になる。でも6年生になってから、担任の先生のおかげで前よりもっと学校に行くのが楽しくなった。(前も楽しかったけれど)(6年生 女子)
- 大人が、子どもの意けんをきかないで、大人できめてしまっている。(4年生 女子)
- さいきんはイライラすることがふえてきたからそうだんあいてがほしい。(4年生 女子)
- ふだん、学校の先生や家の人、いつも優しく、いろいろなことをしてくれるのですが、一つ、学校をもう少しキレイにしてほしいです。例えば、トイレや、かべなどをもう少しキレイにして、学校をもっと過ごしやすくしてもらえたらなと思っています。(6年生 女子)

《今回のアンケートについて》

- わたしはこう言うアンケートをやってみると幸せな生活をしているなと思いました。なぜなら学校では休み時間などとてもたのしく、すごせているし、家でも、なやみなどをきいてくれる人がいるからです。あととっても大切なしん友が1人いるからです。このアンケートを作ってくれた人にはかんしゃです。(4年生 女子)
- みんなには、なかなかいえないことを書いて、すっきりしました。(4年生 女子)
- ふだんいえないことがよくいえた。(4年生 男子)
- このアンケートで「相談できる人」などを改めて、考えることが出来ました。(6年生 男子)
- アンケートが少し分かりにくいところなどがあって、少し難しかったです。(6年生 女子)

《将来について》

- みんなにしんようしてもらえる、そんけいされる人になりたいです。(4年生 女子)
- ふだん、ふつうに過ごしているけれど今、もう一度ふり返ってみるとまだ、出来てないところや、出来ている事たくさん、あったと感じました。まだ、人生の1/3か1/4しか過ごしていないのもっともっといろいろな事に気付けるようにしたい。周りの人を見てしっかりと取り組める人間になりたいと思いました。(6年生 男子)
- 将来の自分のなりたい姿が意外とたくさんあった。(6年生 男子)
- ユーチューブなどはだいぶ有名になっていて、世界などと動画を通して、つながる。だからこそ、家で禁止している人もいる。でも、学校で話題にすると、みていない人がいる。そんけいする人は人をえがおにして、自分がやりたい事をやっている人。自分もそんな人になりたいです。(6年生 女子)

《その他》

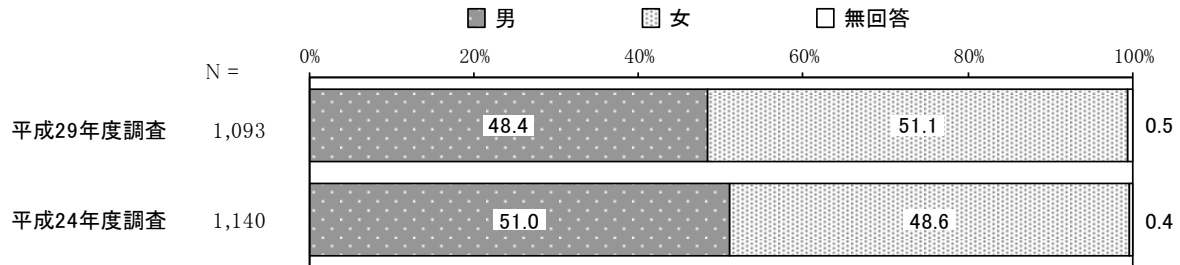
- 毎日楽しい。(一応)(6年生 女子)
- 運動をあまりしていないので、体を動かしたい。(6年生 女子)
- 私は授業でざわざわしていたら、もったきっぱり怒ってほしいと思った。このアンケートをやって、いろんな質問があって、全部答ええることができた。(6年生 女子)
- ちいきの人もやさしくて、いやなこともあまりなくて、とくに「どうしても」のことは、ないです。(4年生 女子)
- ふだんから生活が楽しく感じている。(4年生 男子)
- 授業以外で、地域の人と交流などがあるといいと思います。(6年生 女子)
- ボールあそびのせいげんをなくしてほしい。(4年生 男子)
- 公園に水道を増やしてほしい。(6年生 男子)
- 衆議院選挙に興味をもった。(6年生 男子)

2 中学生調査

(1) 回答者属性

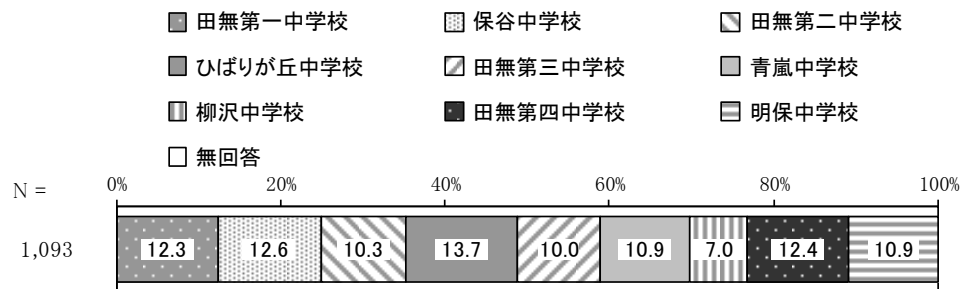
問1 性別はどちらですか。(〇は1つ)

「男」の割合が48.4%、「女」の割合が51.1%となっています。



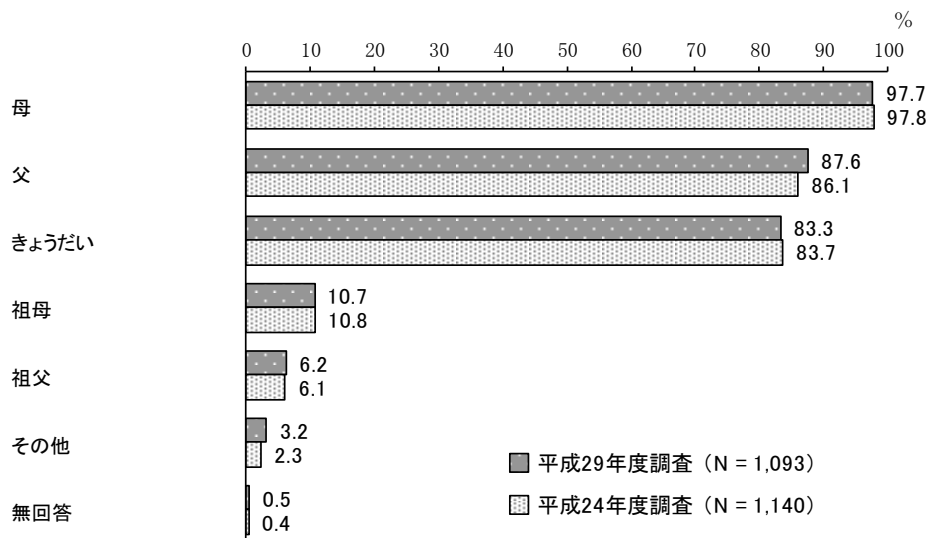
問2 どの中学校に通っていますか。(〇は1つ)

「ひばりが丘中学校」の割合が13.7%と最も高く、次いで「保谷中学校」の割合が12.6%、「田無第四中学校」の割合が12.4%となっています。



問3 一緒に住んでいる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

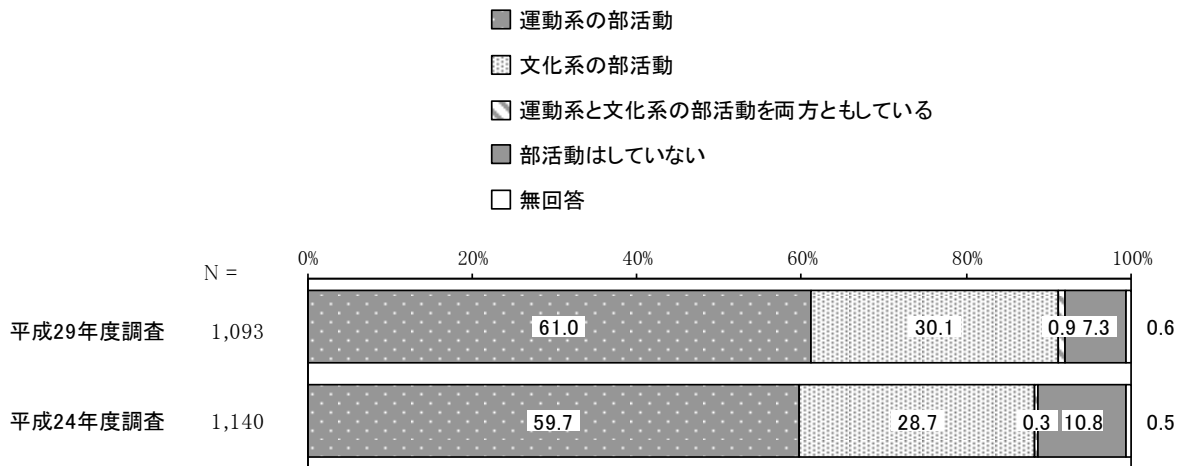
「母」の割合が97.7%と最も高く、次いで「父」の割合が87.6%、「きょうだい」の割合が83.3%となっています。



問4 部活動は何をしていますか。(〇は1つ)

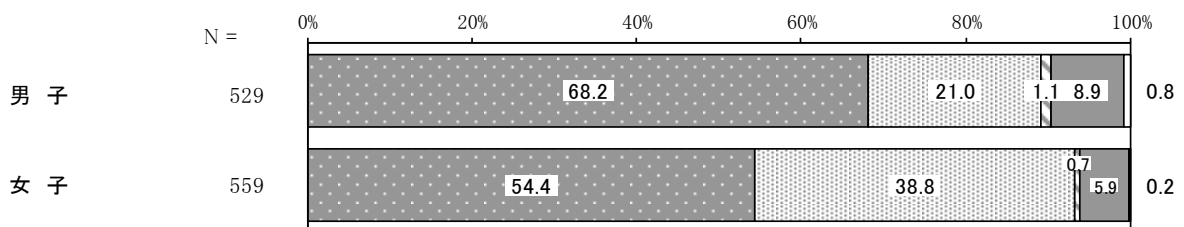
「運動系の部活動」の割合が61.0%と最も高く、次いで「文化系の部活動」の割合が30.1%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「運動系の部活動」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「文化系の部活動」の割合が高くなっています。



〈中学生調査〉

部活動をしている人にたずねます。

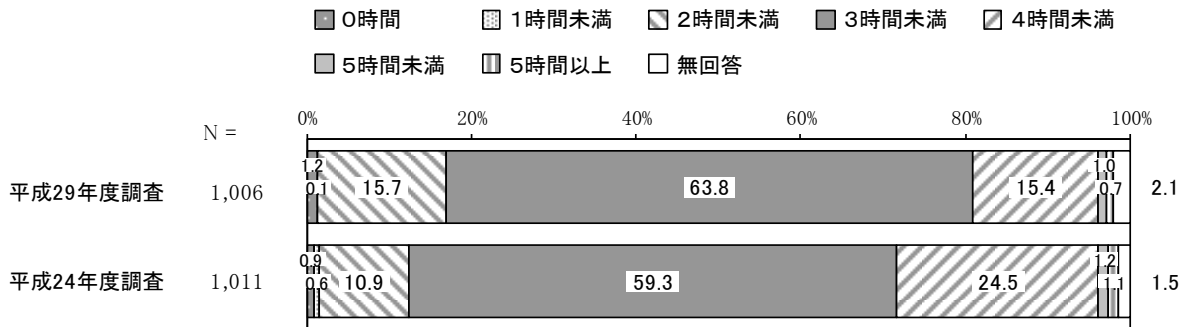
問5 一日何時間くらい部活動をしていますか。

【平日】

活動時間

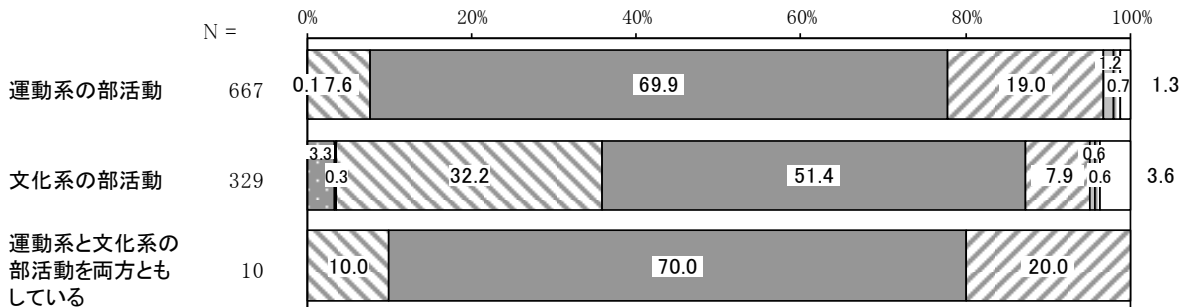
「3時間未満」の割合が63.8%と最も高く、次いで「2時間未満」の割合が15.7%、「4時間未満」の割合が15.4%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「4時間未満」の割合が減少しています。



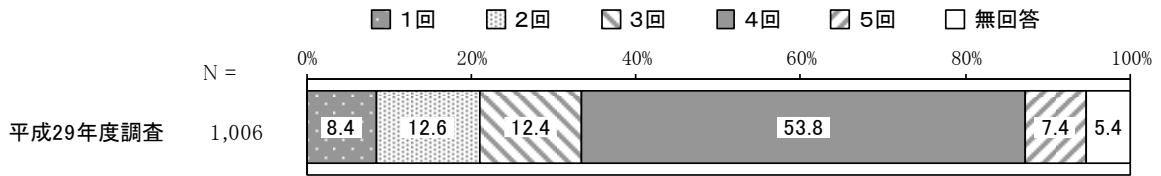
〈部活動別〉

部活動別で見ると、他に比べ、運動系の部活動で「3時間未満」の割合が高くなっています。また、文化系の部活動で「2時間未満」の割合が高くなっています。



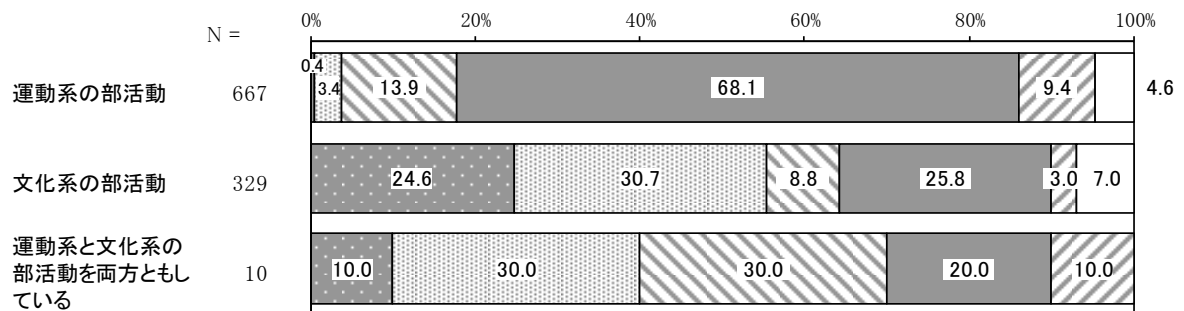
活動日数

「週4回」の割合が53.8%と最も高く、次いで「週2回」の割合が12.6%、「週3回」の割合が12.4%となっています。



〈部活動別〉

部活動別で見ると、他に比べ、文化系の部活動で「1回」及び「2回」の割合が高くなっています。また、運動系の部活動で「4回」の割合が高くなっています。



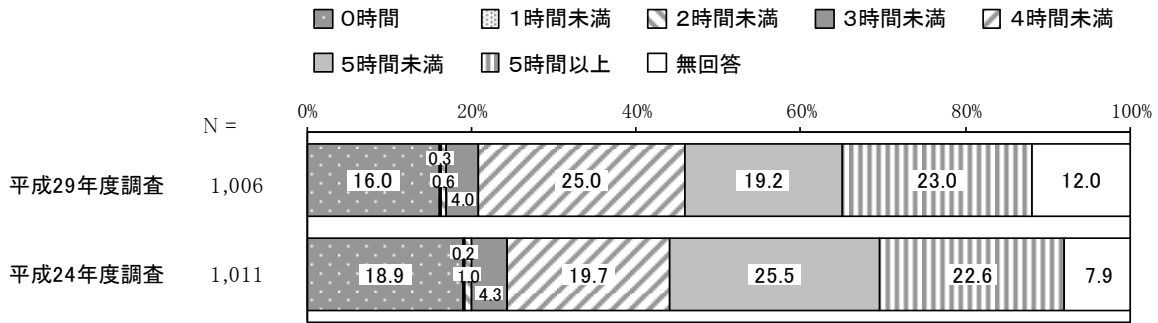
〈中学生調査〉

【休日】

活動時間

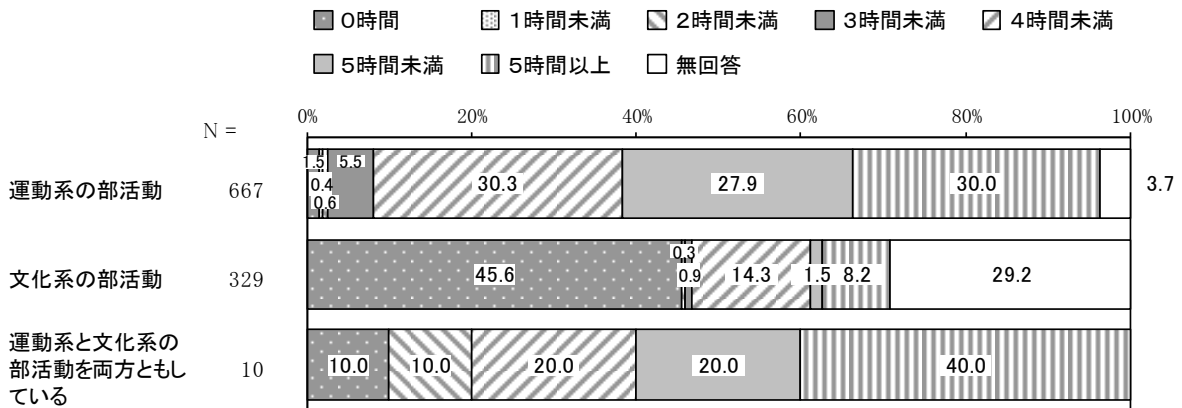
「4時間未満」の割合が25.0%と最も高く、次いで「5時間以上」の割合が23.0%、「5時間未満」の割合が19.2%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「4時間未満」の割合が増加しています。一方、「5時間未満」の割合が減少しています。



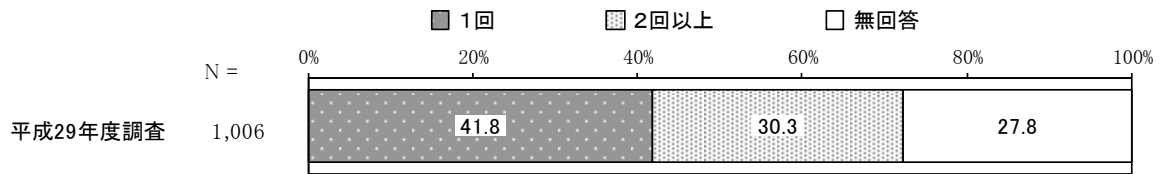
〈部活動別〉

部活動別で見ると、他に比べ、文化系の部活動で「0時間」の割合が高くなっています。また、運動系の部活動で活動時間が長い傾向となっています。



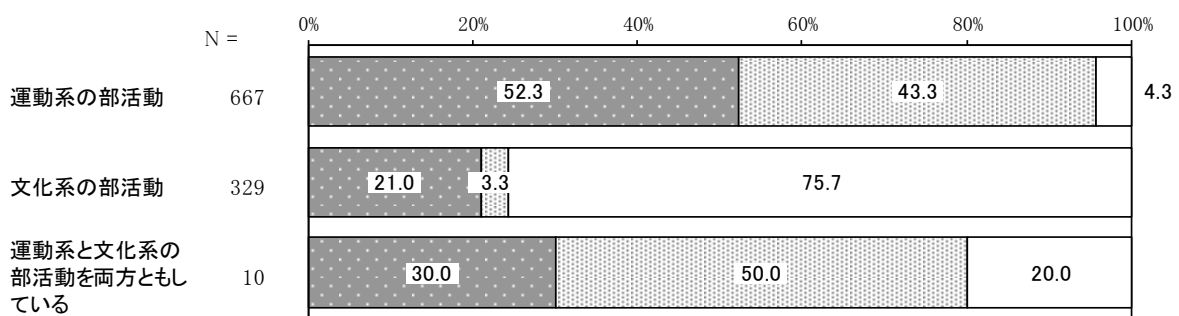
活動日数

「週1回」の割合が41.8%、「週2回以上」の割合が30.3%となっています。



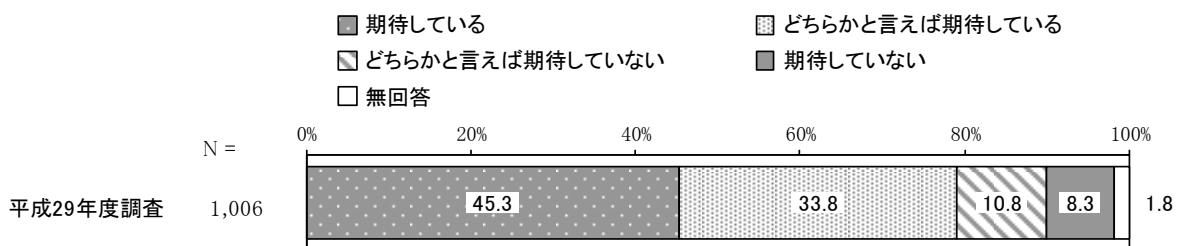
＜部活動別＞

部活動別で見ると、他に比べ、運動系の部活動で「1回」及び「2回以上」の割合が高くなっています。



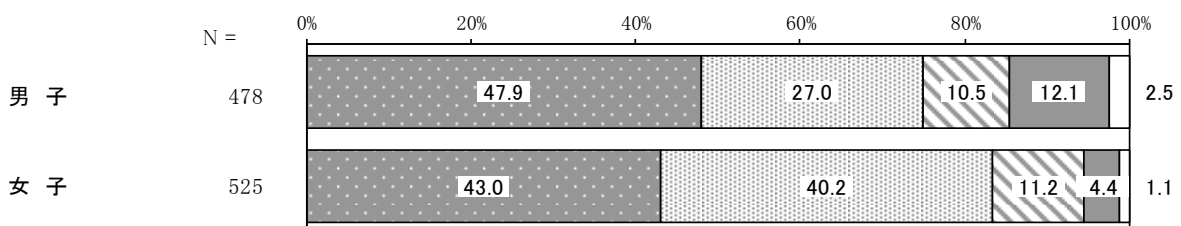
問6 先生ではなく、専門的な技術力をもった地域の方が部活動の指導者となることをどう思いますか。(○は1つ)

「期待している」と「どちらかと言えば期待している」をあわせた“期待している”の割合が79.1%、「どちらかと言えば期待していない」と「期待していない」をあわせた“期待していない”の割合が19.1%となっています。



【性別】

性別で見ると、男子に比べ、女子で“期待している”の割合が高くなっています。

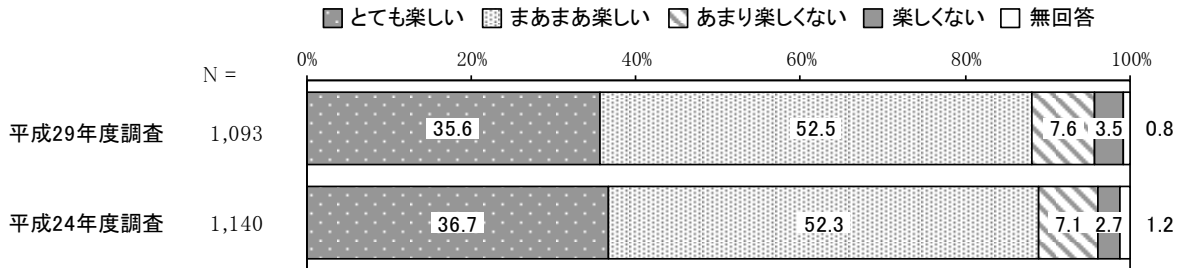


(2) 学校での生活について

問7 学校は楽しいですか。(○は1つ)

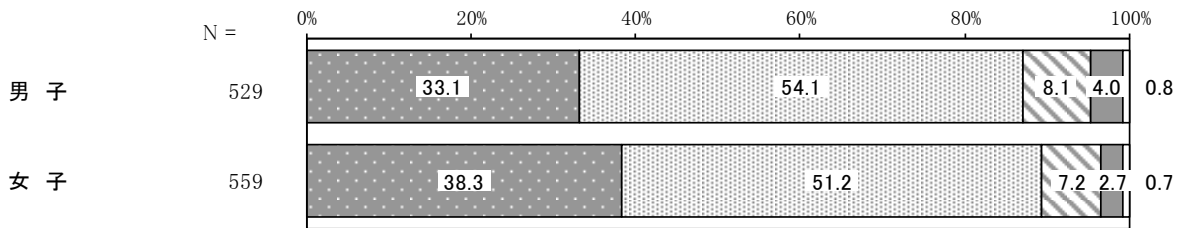
「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が88.1%、「あまり楽しくない」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合が11.1%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「とても楽しい」の割合が高くなっています。



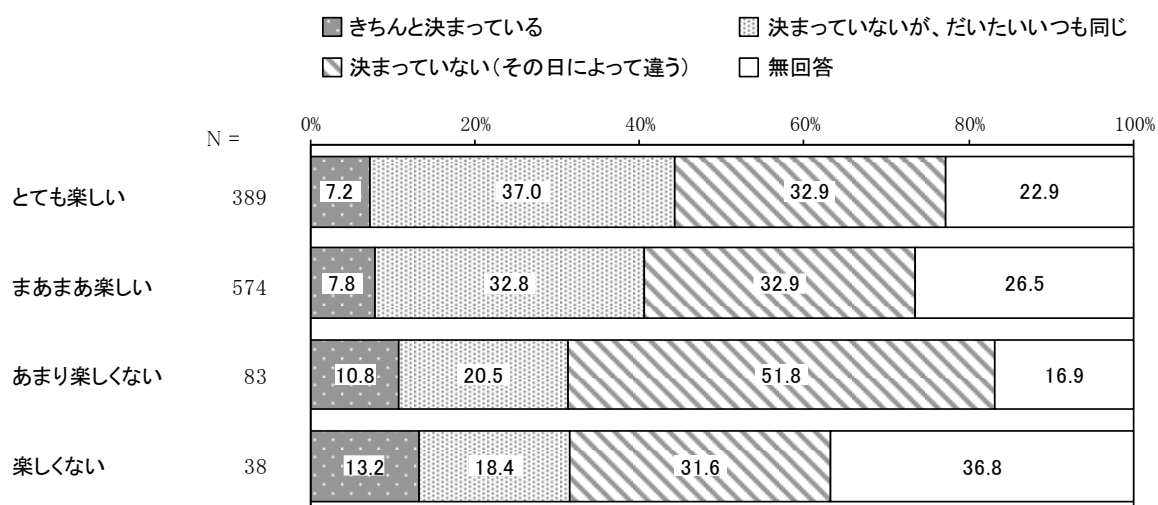
参考 平成20年調査結果

単位：%

	有効回答数(件)	とても楽しい	まあまあ楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	無回答
全体	428	27.6	52.3	11.2	5.1	3.7

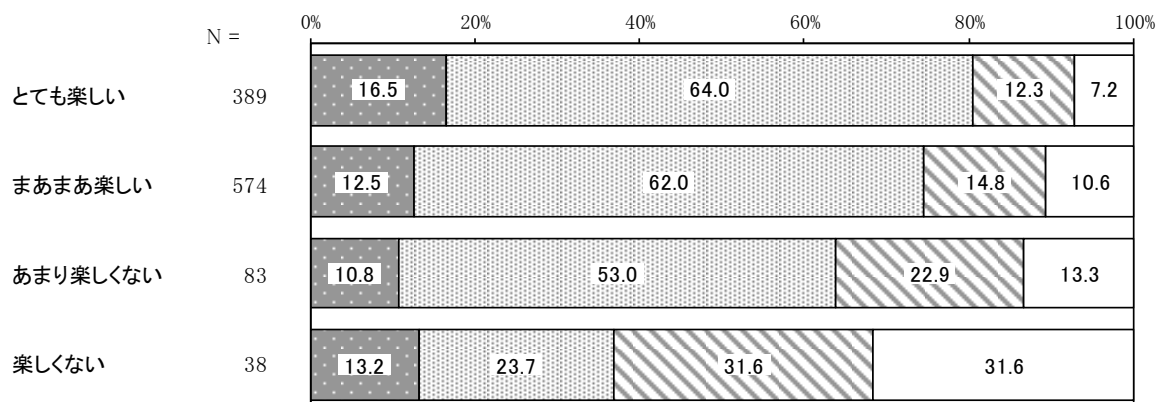
【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（ア）勉強する時間】

「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、勉強する時間が決まっている割合が高くなっています。



【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（イ）寝る時間】

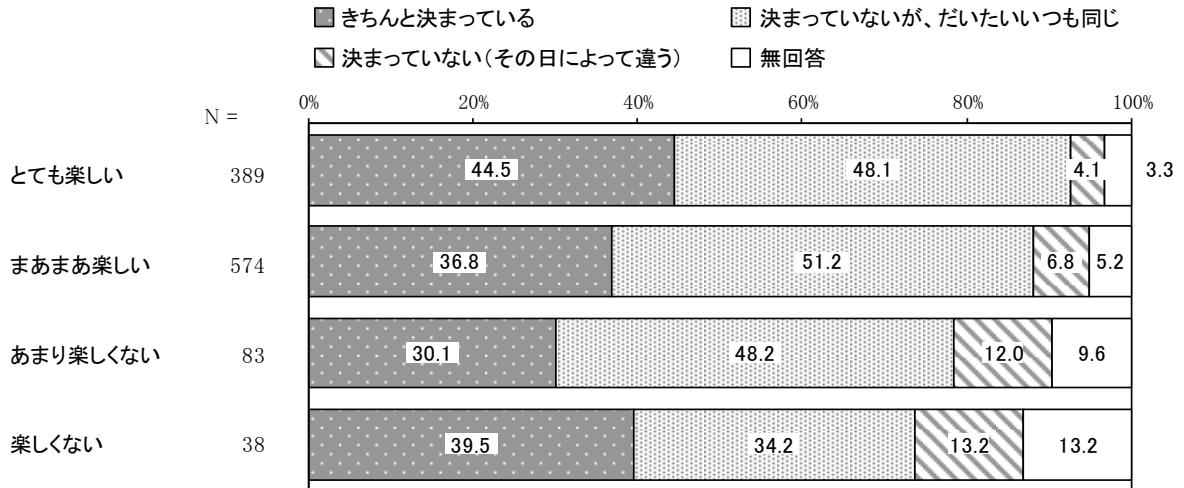
「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、寝る時間が決まっている割合が高くなっています。



〈中学生調査〉

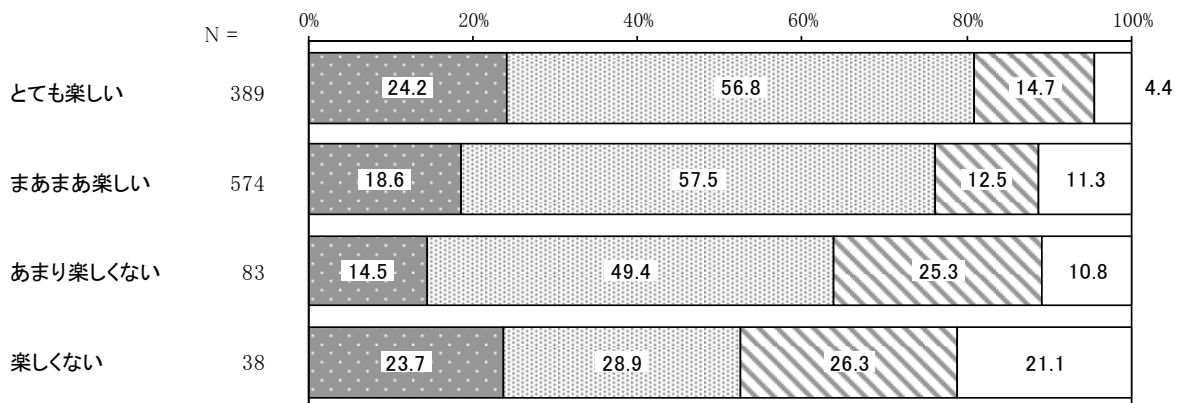
【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（ウ） 起きる時間】

「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、起きる時間が決まっている割合が高くなっています。



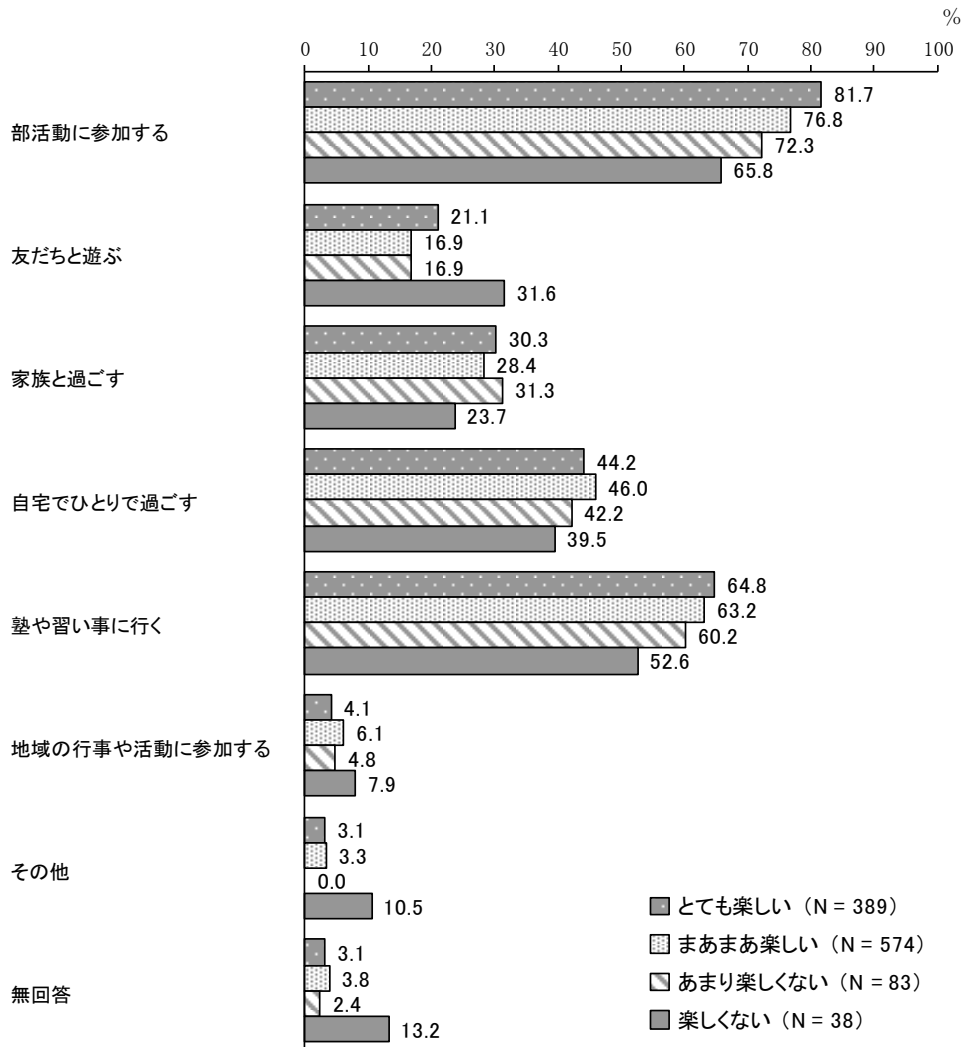
【学校の楽しさ別の生活の規則正しさ（エ） 食べる時間】

「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、食べる時間が決まっている割合が高くなっています。



【学校の楽しさ別の平日の授業以外の過ごし方】

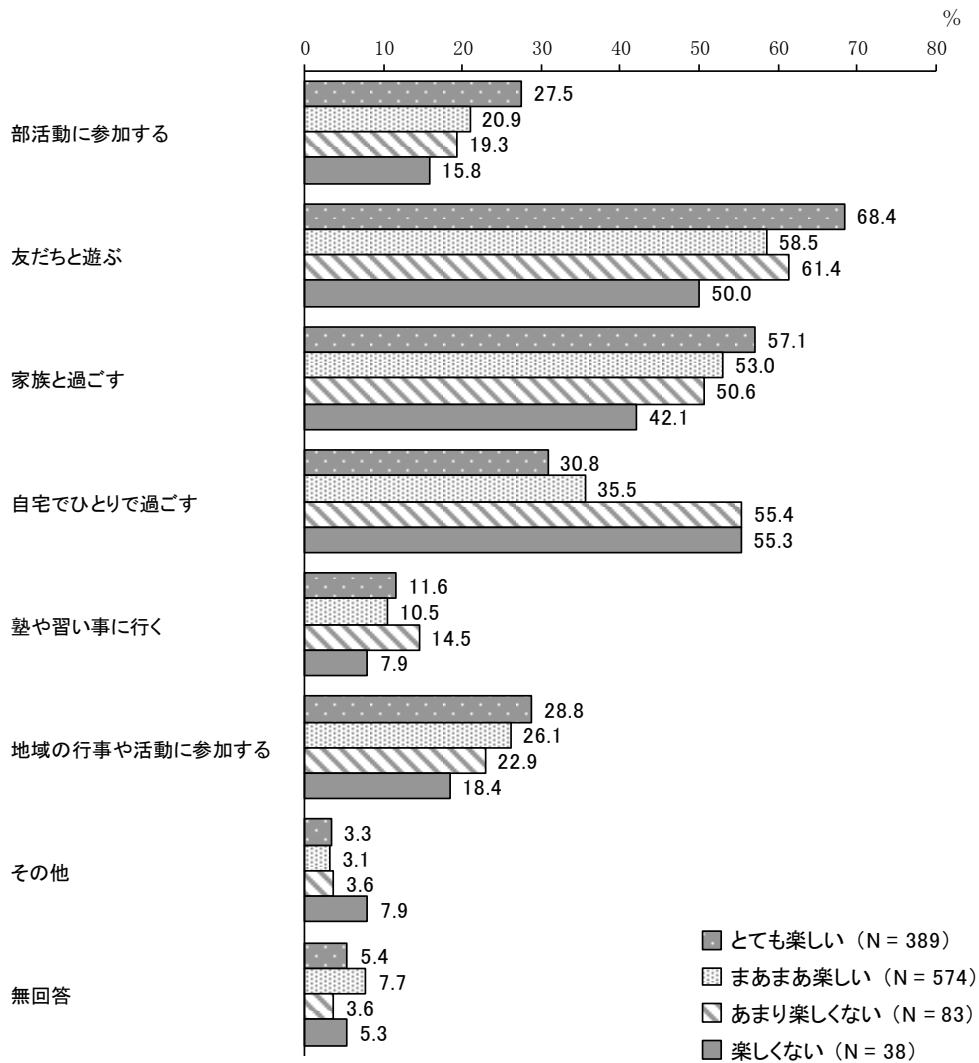
「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、「部活動に参加する」、「塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。



【学校の楽しさ別の休日の授業以外の過ごし方】

「とても楽しい」と答えた人で、「友だちと遊ぶ」の割合が高くなっています。また、「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、「家族と過ごす」の割合が高くなっています。

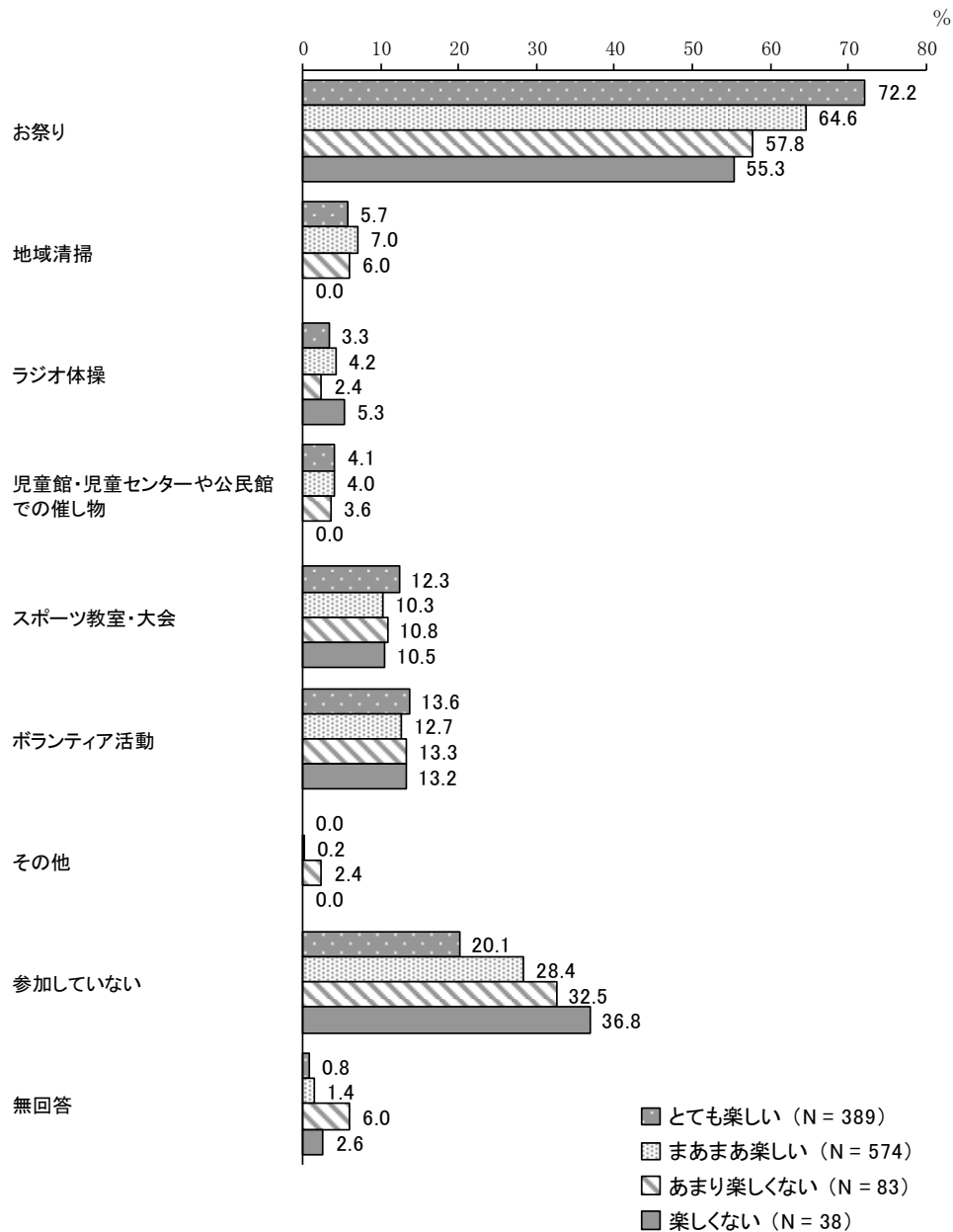
「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた人のほうが、「自宅でひとりで過ごす」の割合が高くなっています。



【学校の楽しさ別の地域行事への参加】

「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、「お祭り」の割合が高くなっています。

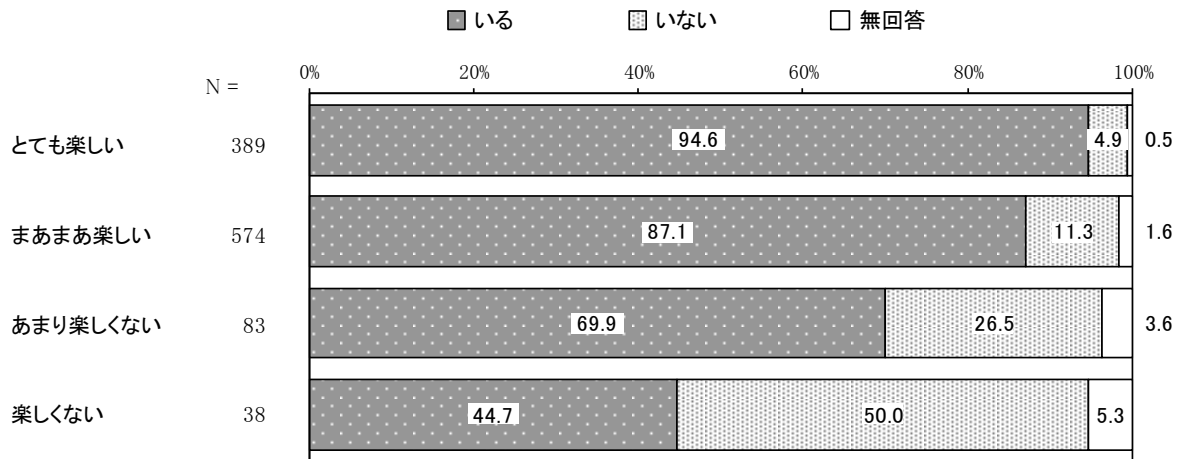
「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた人のほうが、「参加していない」の割合が高くなっています。



〈中学生調査〉

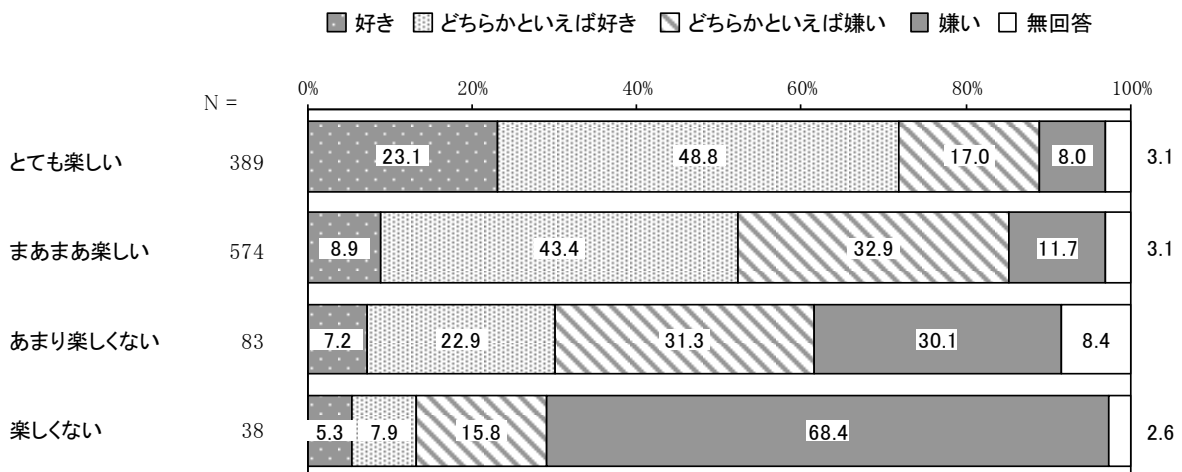
【学校の楽しさ別の相談相手の有無】

「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、相談相手のいる割合が高くなっています。



【学校の楽しさ別の自己肯定感】

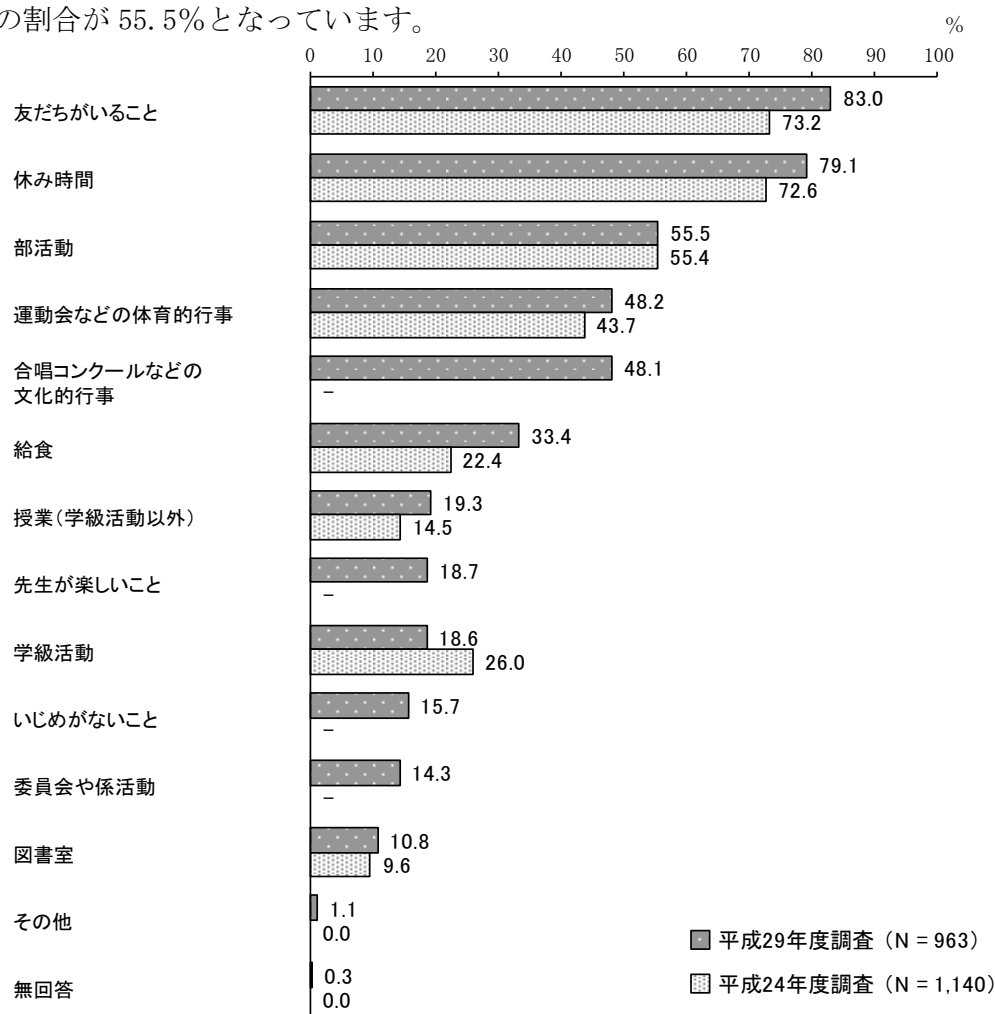
「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人のほうが、自分のことが好きな割合が高くなっています。



「とても楽しい」、「まあまあ楽しい」と答えた人にたずねます。

問8 学校のどんなところが楽しいですか。(〇はいくつでも)

「友だちがいること」の割合が83.0%と最も高く、次いで「休み時間」の割合が79.1%、「部活動」の割合が55.5%となっています。



※平成 24 年度調査には「合唱コンクールなどの文化的行事」、「先生が楽しいこと」、「いじめがないこと」、「委員会や係活動」の選択肢はありません。

【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「友だちがいること」、「運動会などの体育的行事」、「合唱コンクールなどの文化的行事」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	授業(学級活動以外)	学級活動	休み時間	友だちがいること	先生が楽しいこと	いじめがないこと	部活動	運動会などの体育的行事	合唱コンクールなどの文化的行事	図書室	給食	委員会や係活動	その他	無回答
男子	461	20.8	19.5	78.3	78.3	18.2	16.7	52.3	41.6	33.6	11.7	32.5	13.2	1.5	0.2
女子	500	18.0	17.8	80.0	87.2	19.2	14.8	58.6	54.4	61.6	10.0	34.4	15.4	0.8	0.4

参考 平成 20 年調査結果 (複数回答)

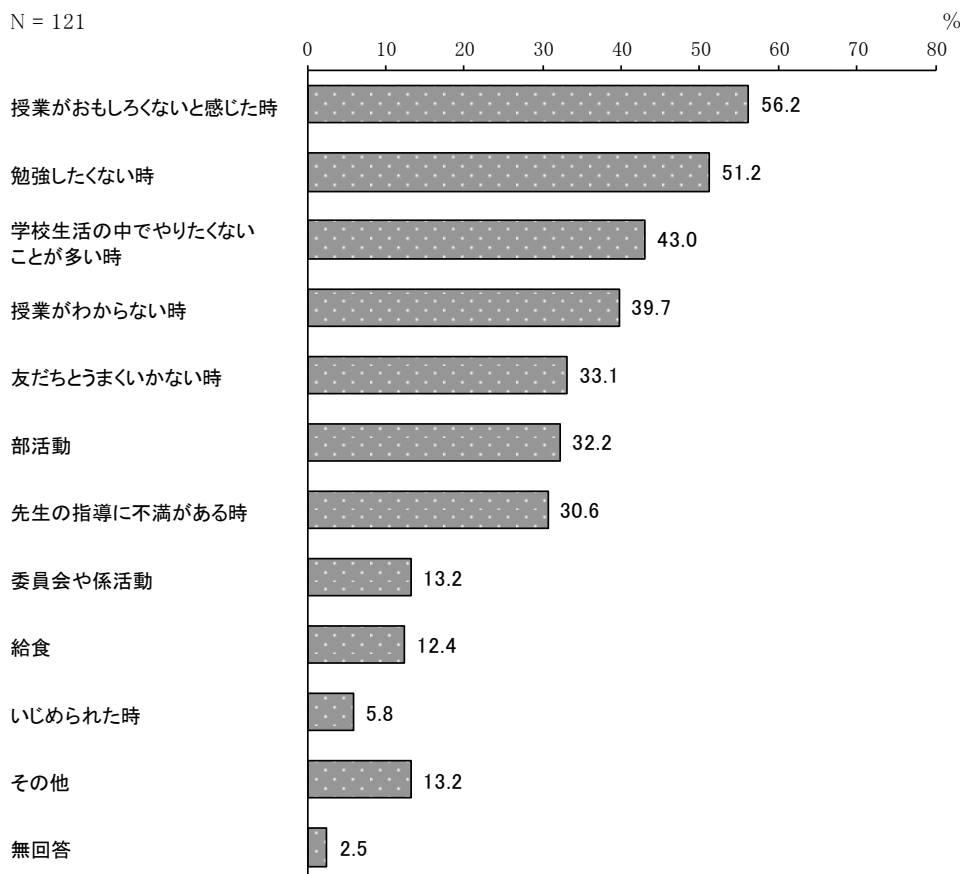
単位：%

	有効回答数 (件)	授業	休み時間	課外活動	友だちがいること	先生	行事	図書室	クラブ活動	給食	その他	無回答
全 体	428	10.5	66.1	17.3	68.7	6.3	33.2	12.1	50.0	4.0	1.6	3.0

「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた人にたずねます。

問 9 楽しくないと思ったのはどんな時ですか。(〇はいくつでも)

「授業がおもしろくないと感じた時」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「勉強したくない時」の割合が 51.2%、「学校生活の中でやりたくないことが多い時」の割合が 43.0%となっています。



【性別】

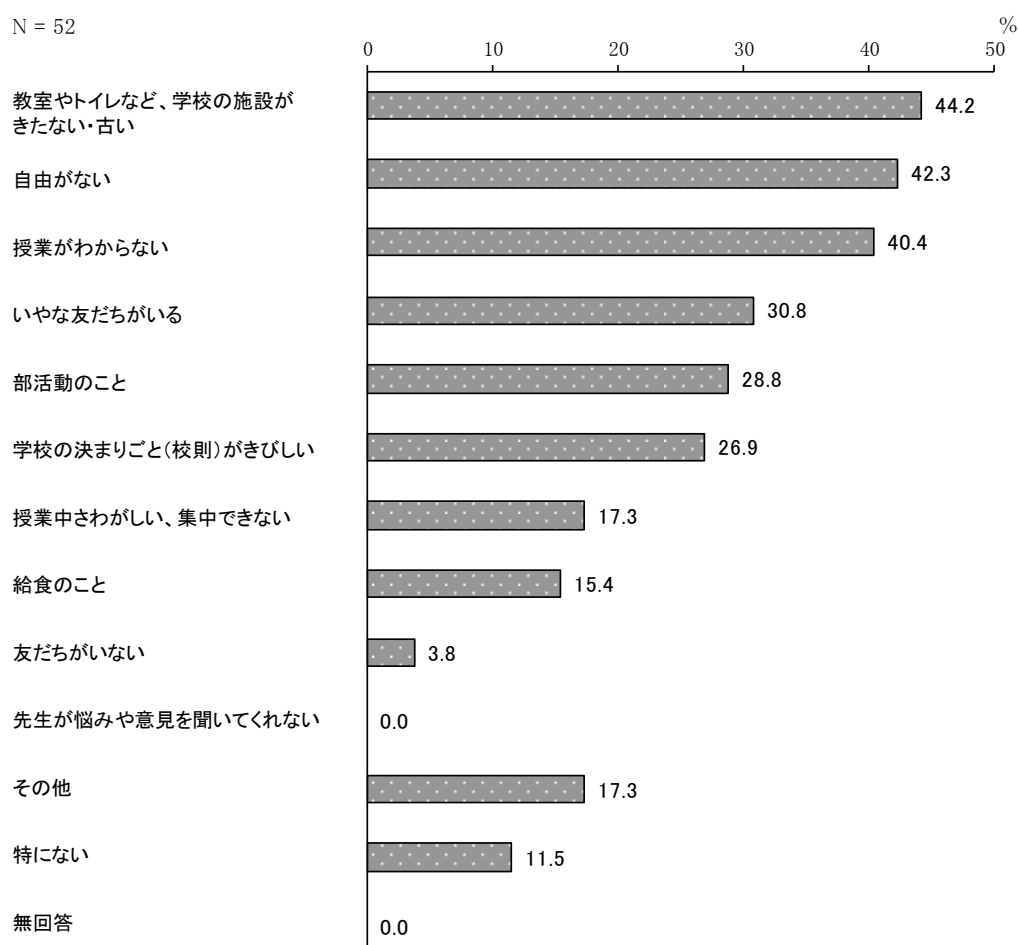
性別でみると、女子に比べ、男子で「勉強したくない時」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「友だちとうまくいかない時」、「授業がわからない時」、「給食」、「学校生活の中でやりたくないことが多い時」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	時 友だちとうまくいかない	先生の指導に不満がある時	いじめられた時	授業がおもしろくないと感じた時	授業がわからない時	勉強したくない時	部活動	給食	委員会や係活動	学校生活の中でやりたくないことが多い時	その他	無回答
男子	64	18.8	29.7	4.7	57.8	35.9	57.8	29.7	6.3	12.5	34.4	12.5	1.6
女子	55	50.9	32.7	7.3	54.5	43.6	43.6	34.5	18.2	12.7	52.7	14.5	1.8

【学校生活の中でやりたくないことが多い時に、学校が楽しくないと感じる人が学校で困っていること】

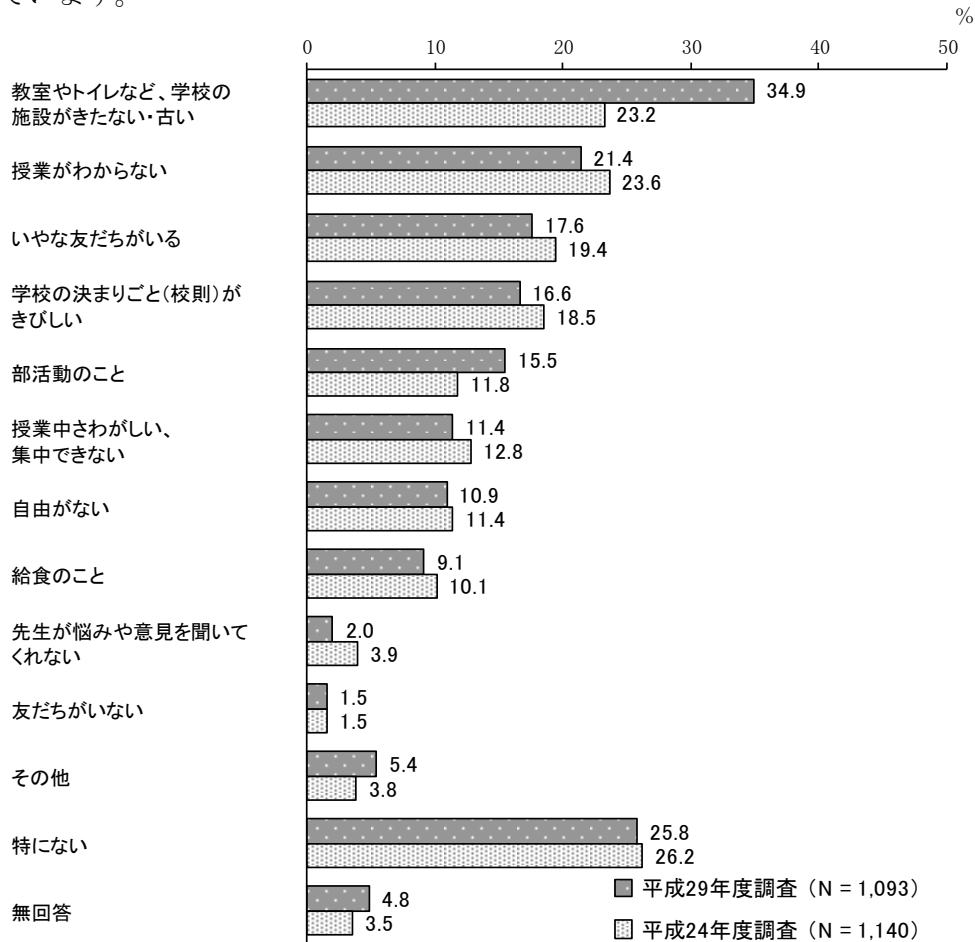
「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」、「自由がない」、「授業がわからない」の割合が高くなっています。



問 10 学校で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」の割合が34.9%と最も高く、次いで「特にない」の割合が25.8%、「授業がわからない」の割合が21.4%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い」の割合が増加しています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「特にない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「いやな友だちがいる」、「学校の決まりごと（校則）がきびしい」、「部活動のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	授業がわからない	授業中さわがしい、集中できない	友だちがいない	いやな友だちがいる	先生が悩みや意見を聞いてくれない	給食のこと	学校の決まりごと（校則）がきびしい	教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い	部活動のこと	自由がない	その他	特にない	無回答
男子	529	19.7	9.3	1.1	13.4	0.8	8.3	13.8	33.3	11.9	11.2	4.3	29.1	6.4
女子	559	23.1	13.2	1.8	21.6	3.2	9.8	19.1	36.7	18.8	10.6	6.3	22.9	3.0

【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、“楽しくない”に比べ、“楽しい”で「特にない」の割合が高くなっています。また、“楽しい”に比べ、“楽しくない”で「授業がわからない」、「いやな友だちがいる」、「部活動のこと」、「自由がない」の割合が高くなっています。

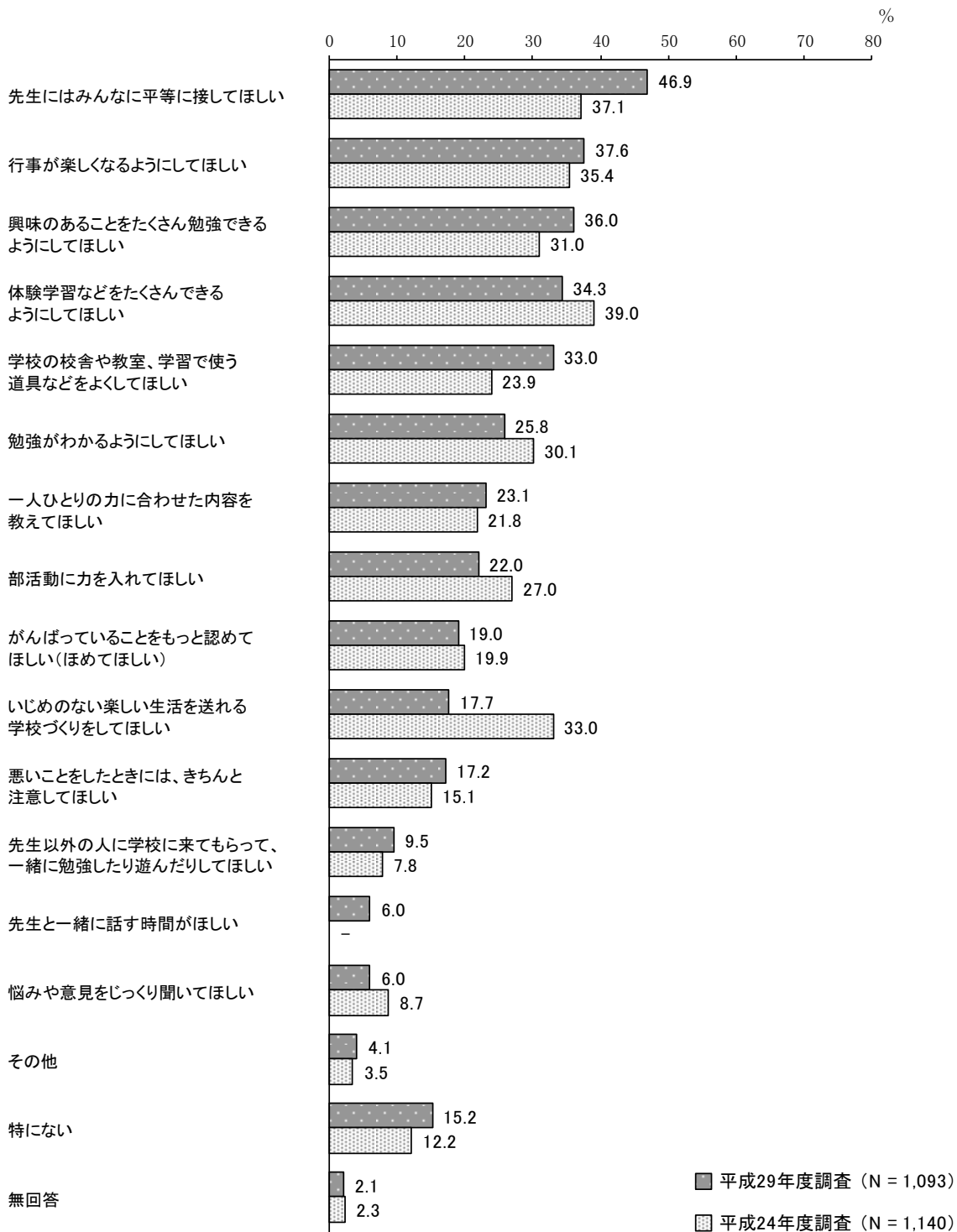
単位：％

区分	有効回答数（件）	授業がわからない	授業中さわがしい、集中できない	友だちがいない	いやな友だちがいる	先生が悩みや意見を聞いてくれない	給食のこと	学校の決まりごと（校則）がきびしい	教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い	部活動のこと	自由がない	その他	特にない	無回答
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	963	20.2	11.1	1.0	16.3	2.1	9.3	16.3	35.4	14.2	8.8	4.6	27.3	4.2
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	121	31.4	14.0	5.0	28.1	1.7	8.3	19.0	32.2	25.6	28.1	12.4	14.9	6.6

問 11 学校や先生に望むこと（してほしいこと）は何ですか。（〇はいくつでも）

「先生にはみんなに平等に接してほしい」の割合が46.9%と最も高く、次いで「行事が楽しくなるようにしてほしい」の割合が37.6%、「興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい」の割合が36.0%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「先生にはみんなに平等に接してほしい」、「学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい」の割合が増加しています。一方、「いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい」の割合が減少しています。



※平成24年度調査には「先生と一緒に話す時間がほしい」の選択肢がありません。

【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「特にない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「先生にはみんなに平等に接してほしい」、「勉強がわかるようにしてほしい」、「行事が楽しくなるようにしてほしい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	先生と一緒に話す時間がほしい	体験学習などをたくさんできるようにしてほしい	興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい	いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい	悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい	がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい)	先生にはみんなに平等に接してほしい	一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい
男子	529	4.7	31.2	33.1	16.1	14.2	14.9	39.5	19.1
女子	559	7.3	37.6	39.0	19.5	20.2	23.1	54.0	26.7

区分	勉強がわかるようにしてほしい	学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい	悩みや意見をじっくり聞いてほしい	部活動に力を入れてほしい	行事が楽しくなるようにしてほしい	先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に勉強したり遊んだりしてほしい	その他	特にない	無回答
男子	20.8	30.8	4.0	20.0	31.8	9.6	3.4	20.4	2.3
女子	30.4	35.1	8.1	23.8	43.1	9.5	4.8	10.2	1.8

【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、「楽しくない」に比べ、「楽しい」で「体験学習などをたくさんできるようにしてほしい」、「先生にはみんなに平等に接してほしい」、「部活動に力を入れてほしい」の割合が高くなっています。また、「楽しい」に比べ、「楽しくない」で「行事が楽しくなるようにしてほしい」の割合が高くなっています。

単位：％

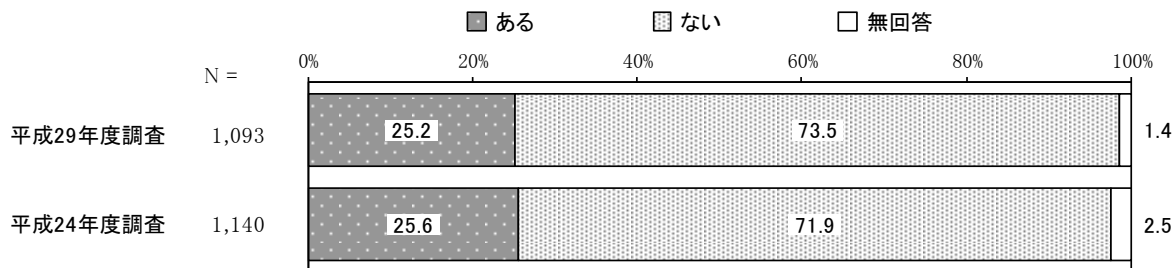
区分	有効回答数(件)	先生と一緒に話す時間がほしい	体験学習などをたくさんできるようにしてほしい	興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい	いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい	悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい	がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい)	先生にはみんなに平等に接してほしい	一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	963	5.9	36.0	36.4	18.0	17.9	19.1	47.9	22.9
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	121	7.4	21.5	34.7	17.4	11.6	19.0	41.3	25.6

区分	勉強がわかるようにしてほしい	学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい	悩みや意見をじっくり聞いてほしい	部活動に力を入れてほしい	行事が楽しくなるようにしてほしい	先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に勉強したり遊んだりしてほしい	その他	特にない	無回答
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	25.8	33.5	5.7	22.9	37.0	9.0	3.1	14.7	1.7
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	27.3	29.8	9.1	14.9	43.8	12.4	11.6	19.0	2.5

〈中学生調査〉

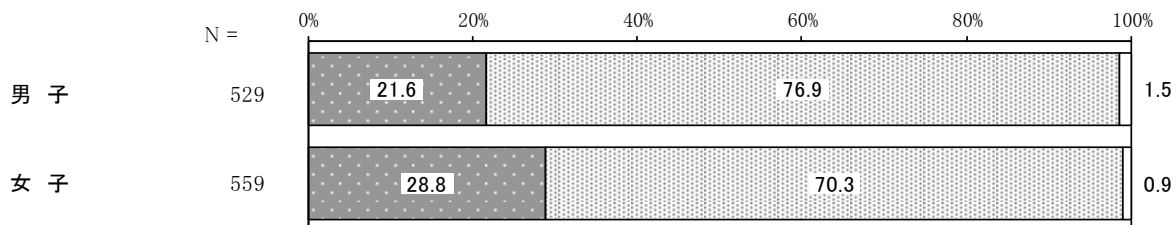
問 12 ふだんの授業以外に、自分の苦手なことや困っていることについて、個別に先生に教えてほしいと思ったことはありますか。(〇は1つ)

「ある」の割合が25.2%、「ない」の割合が73.5%となっています。
平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

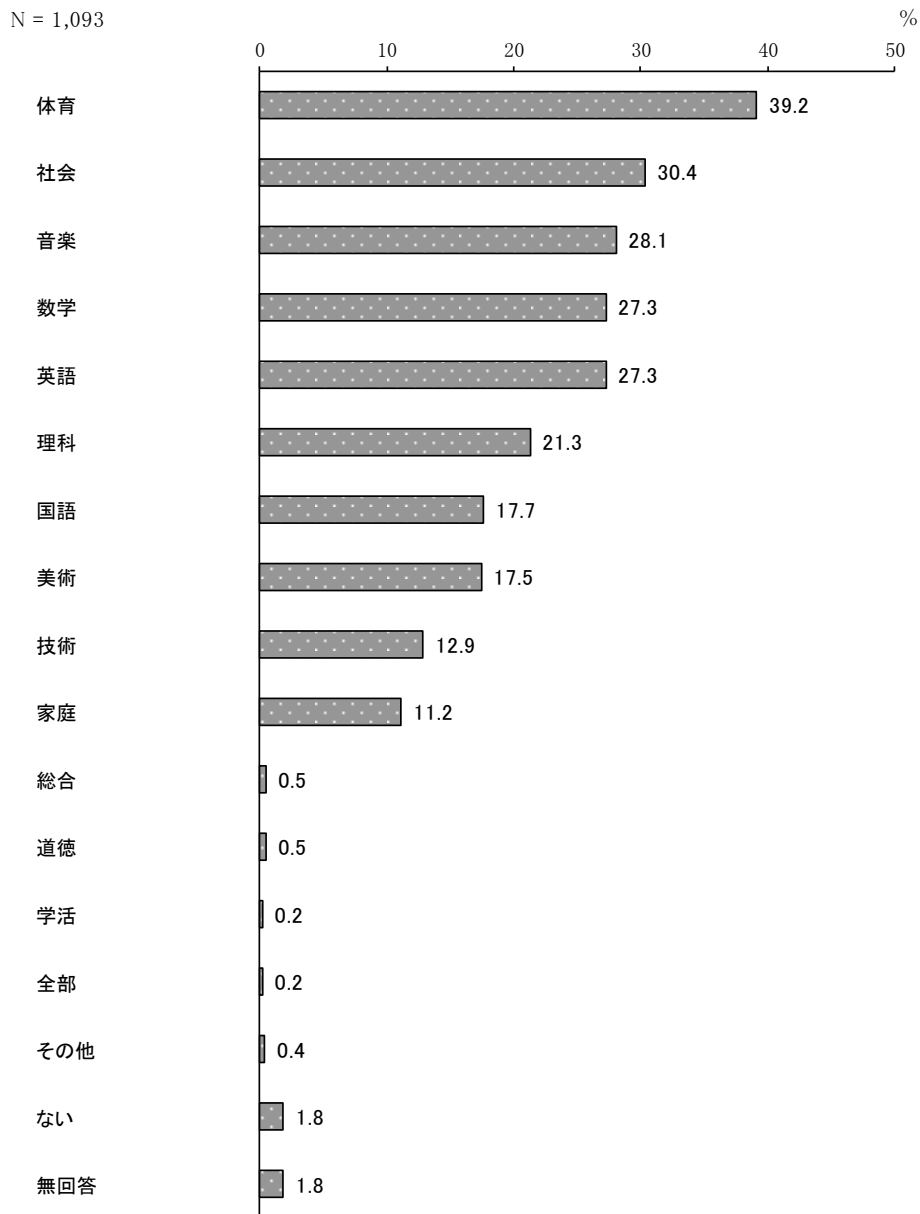
性別でみると、男子に比べ、女子で「ある」の割合が高くなっています。



問 13 好きな教科と嫌いな教科をお答えください。(いくつでも)

①好きな教科

「体育」の割合が39.2%と最も高く、次いで「社会」の割合が30.4%、「音楽」の割合が28.1%となっています。

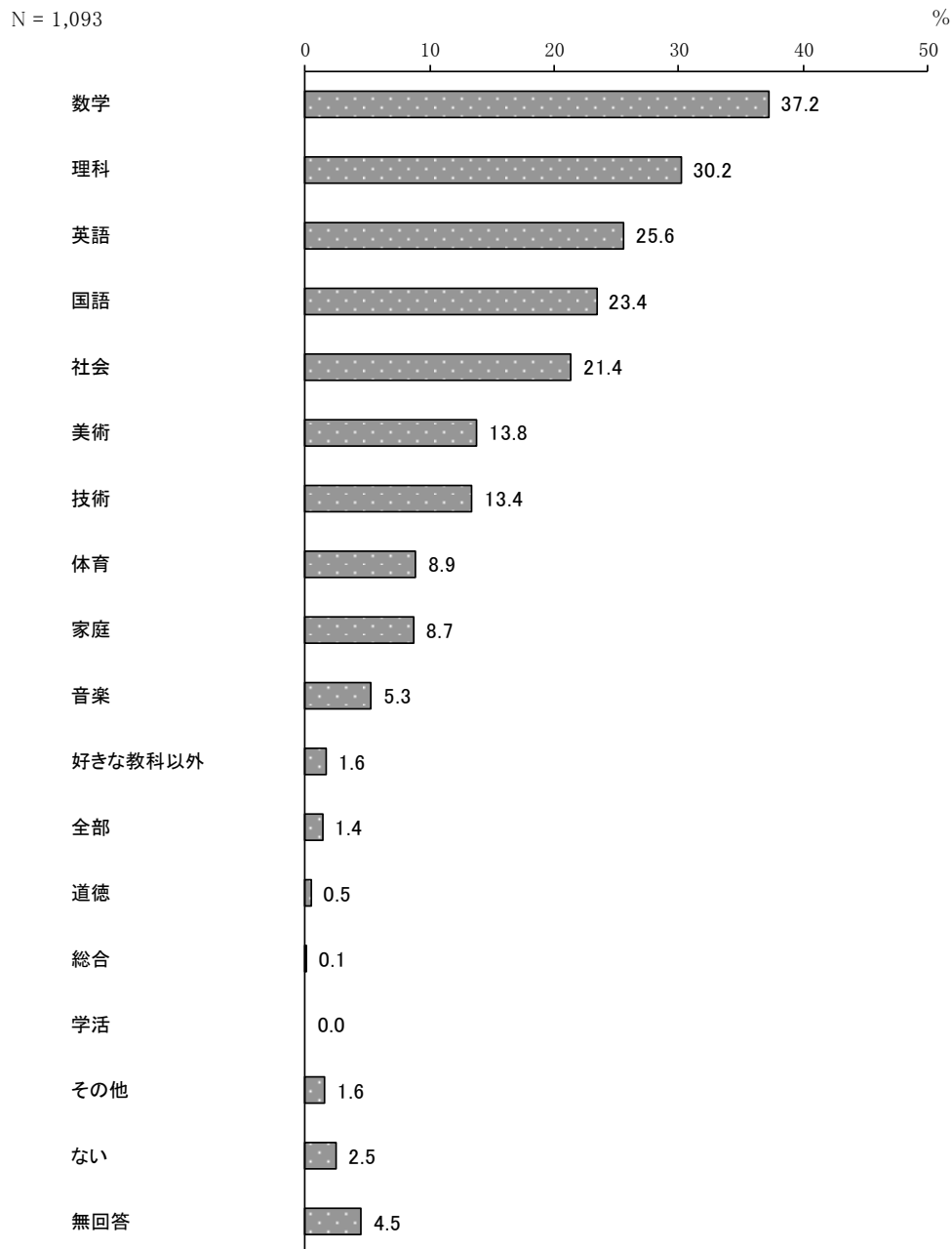


※自由記述の回答のため、教科ではないものもあります。

〈中学生調査〉

②嫌いな教科

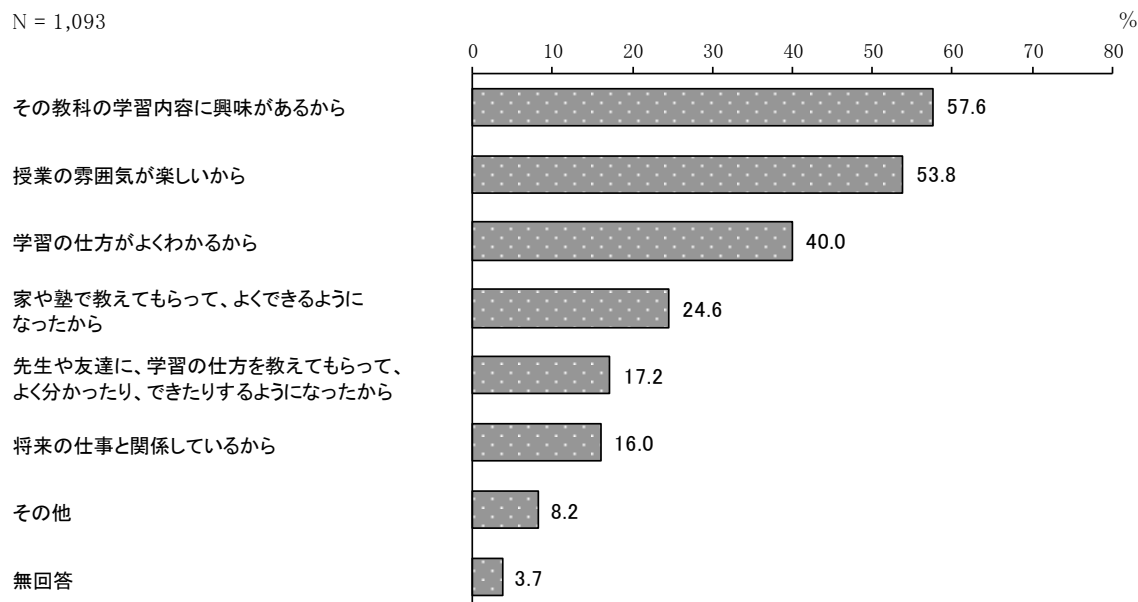
「数学」の割合が37.2%と最も高く、次いで「理科」の割合が30.2%、「英語」の割合が25.6%となっています。



※自由記述の回答のため、教科ではないものもあります。

問 14 好きな教科について、好きになった理由はどんなことですか。
(〇はいくつでも)

「その教科の学習内容に興味があるから」の割合が 57.6%と最も高く、次いで「授業の雰囲気が楽しいから」の割合が 53.8%、「学習の仕方がよくわかるから」の割合が 40.0%となっています。



【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「授業の雰囲気が楽しいから」の割合が高くなっています。

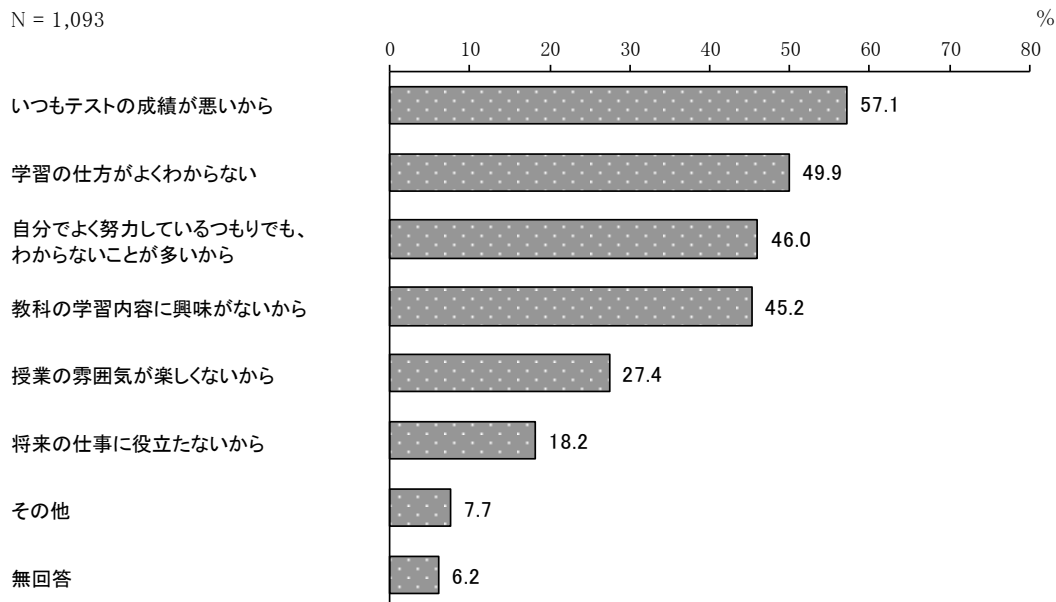
単位：%

区分	有効回答数(件)	学習の仕方がよくわかるから	授業の雰囲気が楽しいから	家や塾で教えてもらって、よくできるようになったから	その教科の学習内容に興味があるから	先生や友達に、学習の仕方を教えてもらって、よく分かったり、できたりするようになったから	将来の仕事と関係しているから	その他	無回答
男子	529	39.1	48.4	24.4	56.1	16.3	15.3	7.4	4.7
女子	559	41.1	59.4	25.0	59.4	18.2	16.8	9.1	2.0

〈中学生調査〉

問 15 嫌いな教科について、嫌いになった理由はどんなことですか。
(〇はいくつでも)

「いつもテストの成績が悪いから」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「学習の仕方がよくわからない」の割合が 49.9%、「自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから」の割合が 46.0%となっています。



【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「学習の仕方がよくわからない」、「いつもテストの成績が悪いから」、「自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから」の割合が高くなっています。

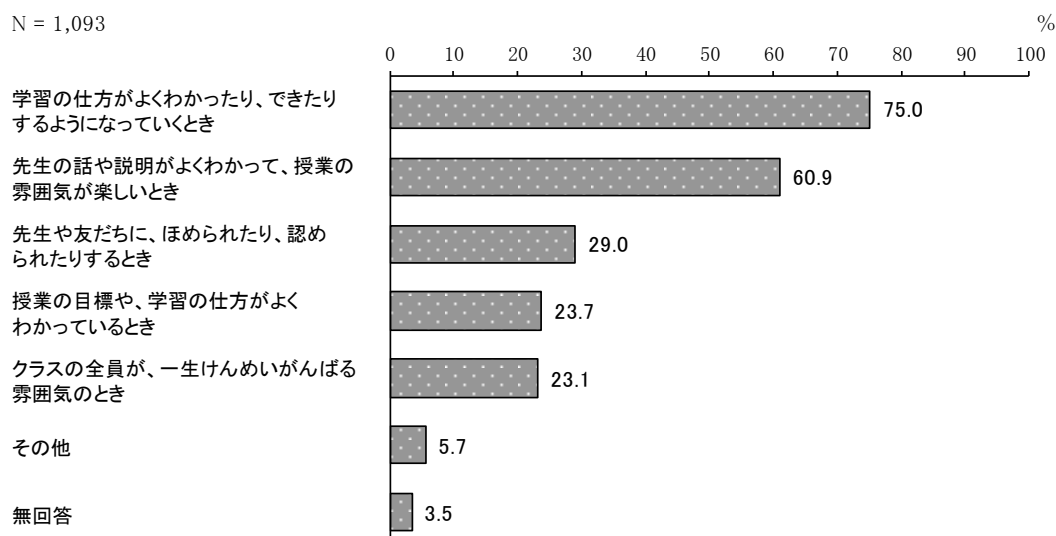
単位：%

区分	有効回答数(件)	学習の仕方がよくわからない	授業の雰囲気が楽しくないから	いつもテストの成績が悪いから	教科の学習内容に興味がなから	自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから	将来の仕事に役立たないから	その他	無回答
男子	529	44.0	29.3	51.4	44.4	35.9	18.5	7.6	8.3
女子	559	55.5	25.4	62.6	46.0	55.8	17.9	7.7	3.9

問 16 授業中にやる気が出てくるのは、どんなときですか。(〇はいくつでも)

「学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき」の割合が75.0%と最も高く、次いで「先生の話や説明がよくわかって、授業の雰囲気を楽しいとき」の割合が60.9%となっています。

N = 1,093



【性 別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき」、「先生や友だちに、ほめられたり、認められたりするとき」、「先生の話や説明がよくわかって、授業の雰囲気が楽しいとき」の割合が高くなっています。

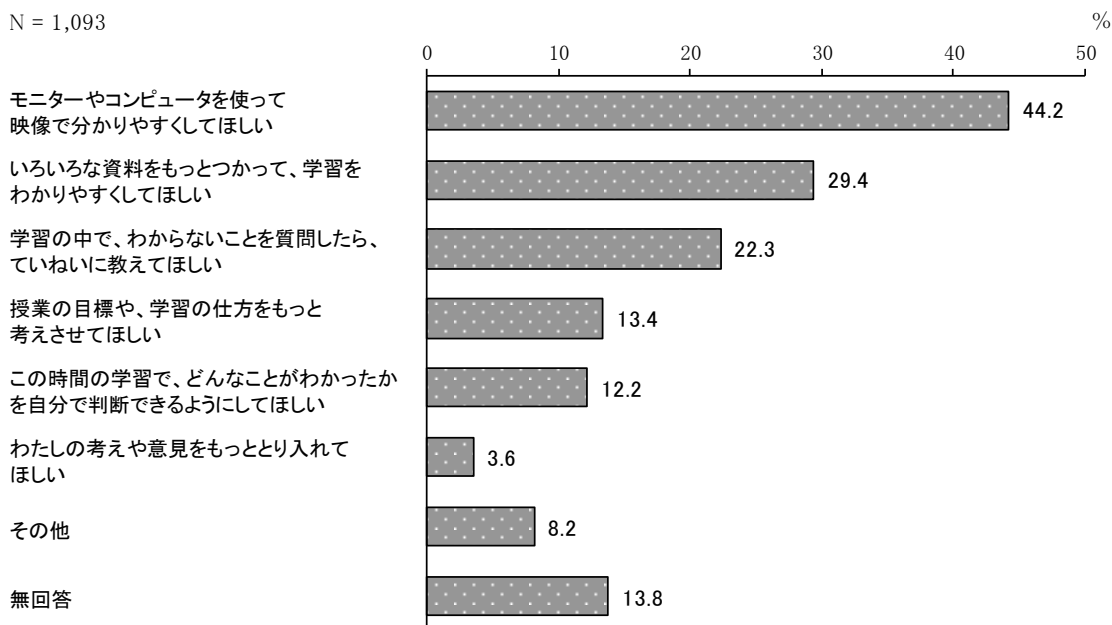
単位：%

区分	有効回答数 (件)	学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき	授業の目標や、学習の仕方がよくわかっているとき	先生や友だちに、ほめられたり、認められたりするとき	先生の話や説明がよくわかって、授業の雰囲気が楽しいとき	クラスの全員が、一生けんめいがんばる雰囲気するとき	その他	無回答
男子	529	67.7	25.0	24.4	52.6	23.1	7.4	4.7
女子	559	82.6	22.7	33.6	69.4	23.3	3.9	1.6

問 17 学習の仕方について、もっとこうしてほしいなあとありますか。
(〇はいくつでも)

「モニターやコンピュータを使って映像で分かりやすくしてほしい」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「いろいろな資料をもっとつかって、学習をわかりやすくしてほしい」の割合が 29.4%、「学習の中で、わからないことを質問したら、ていねいに教えてほしい」の割合が 22.3%となっています。

N = 1,093



【性別】

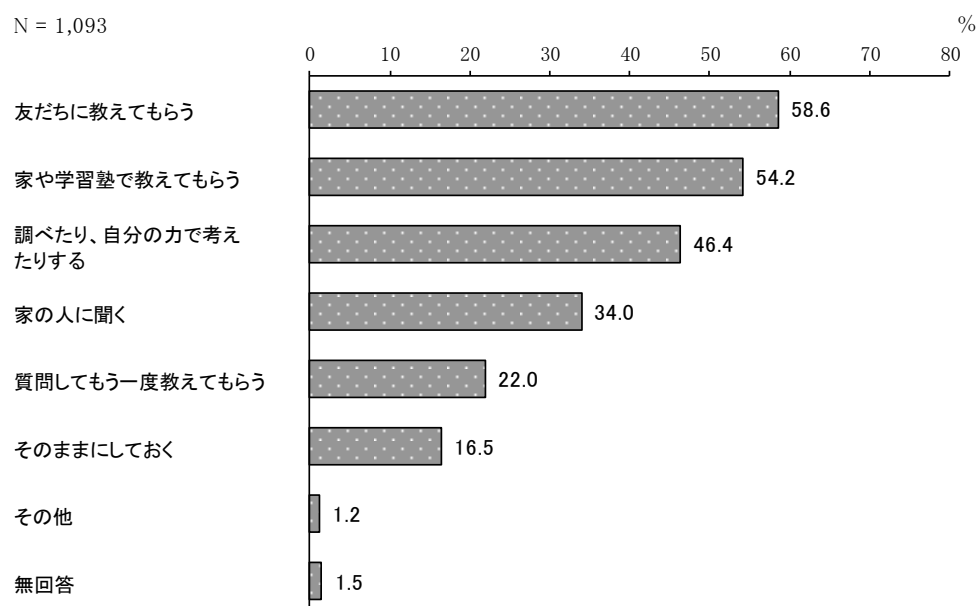
性別でみると、男子に比べ、女子で「学習の中で、わからないことを質問したら、ていねいに教えてほしい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	いろいろな資料をもっとつかって、学習をわかりやすくしてほしい	授業の目標や、学習の仕方をもっと考えさせてほしい	学習の中で、わからないことを質問したら、ていねいに教えてほしい	この時間の学習で、どんなことができるようにしてほしい	わたしの考えや意見をもっと取り入れてほしい	モニターやコンピュータを使って映像で分かりやすくしてほしい	その他	無回答
男子	529	28.4	13.8	17.6	12.5	4.7	45.4	7.6	15.1
女子	559	30.6	13.2	27.0	12.0	2.5	43.5	8.8	12.0

問 18 学習内容がよくわからなかったり、できなかったときはどうしていますか。
(〇はいくつでも)

「友だちに教えてもらう」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「家や学習塾で教えてもらう」の割合が 54.2%、「調べたり、自分の力で考えたりする」の割合が 46.4%となっています。



【性別】

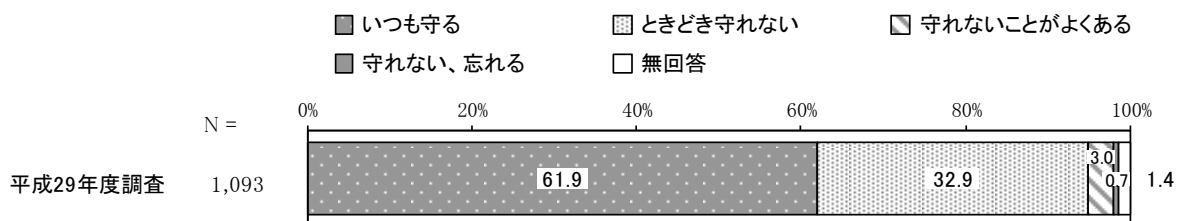
性別でみると、男子に比べ、女子で「友だちに教えてもらう」、「家や学習塾で教えてもらう」、「家の人に聞く」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	質問してもう一度教えてもらう	友だちに教えてもらう	そのままにしておく	家や学習塾で教えてもらう	調べたり、自分の力で考えたりする	家の人に聞く	その他	無回答
男子	529	20.4	50.3	16.4	49.7	46.9	25.0	0.9	1.7
女子	559	23.8	66.9	16.5	58.9	46.2	42.8	1.4	0.7

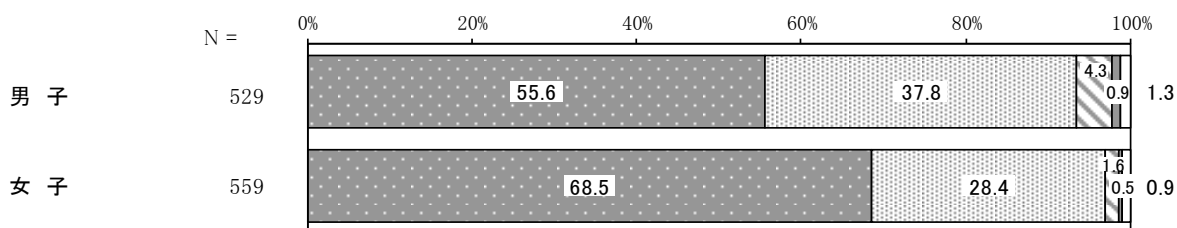
問 19 学校のきまり・規則を守って生活していますか。(○は1つ)

「いつも守る」の割合が61.9%と最も高く、次いで「ときどき守れない」の割合が32.9%となっています。



【性別】

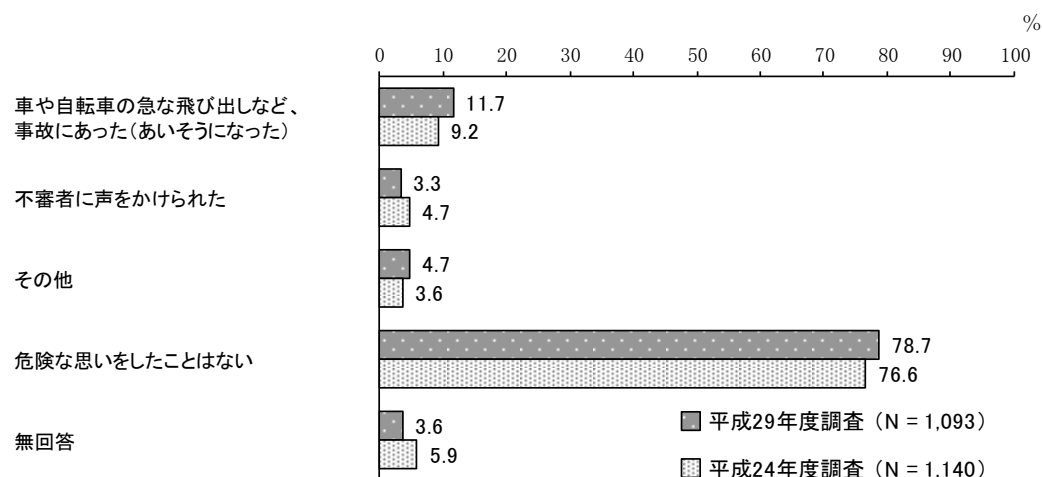
性別でみると、女子に比べ、男子で「ときどき守れない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「いつも守る」の割合が高くなっています。



問 20 この1年くらいの間に、学校に通うときや学校から帰るとき（登下校時）に危険な思いをしたことはありますか。（〇はいくつでも）

「危険な思いをしたことはない」の割合が78.7%と最も高く、次いで「車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった（あいそようになった）」の割合が11.7%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※平成24年度調査には「遊具で遊んでいてケガをした（しそようになった）」の選択肢がありました。

【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった（あいそようになった）」の割合が高くなっています。

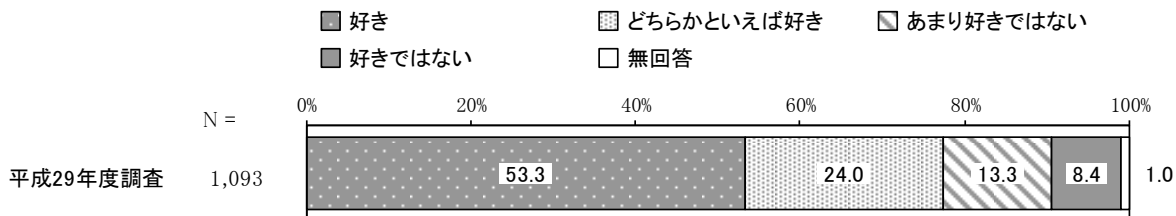
単位：%

区分	有効回答数（件）	車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった（あいそようになった）	不審者に声をかけられた	その他	危険な思いをしたことはない	無回答
男子	529	14.4	1.7	4.3	77.9	3.6
女子	559	9.3	4.8	5.0	79.6	3.2

(3) 学校以外での生活について

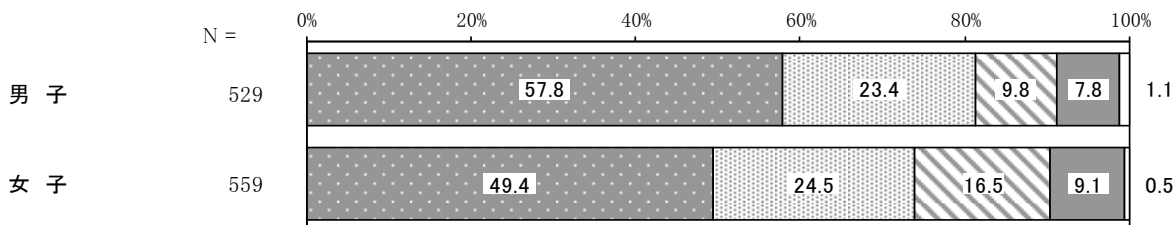
問 21 運動することが好きですか。(○は1つ)

「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が 77.3%、「あまり好きではない」と「好きではない」をあわせた“好きではない”の割合が 21.7%となっています。



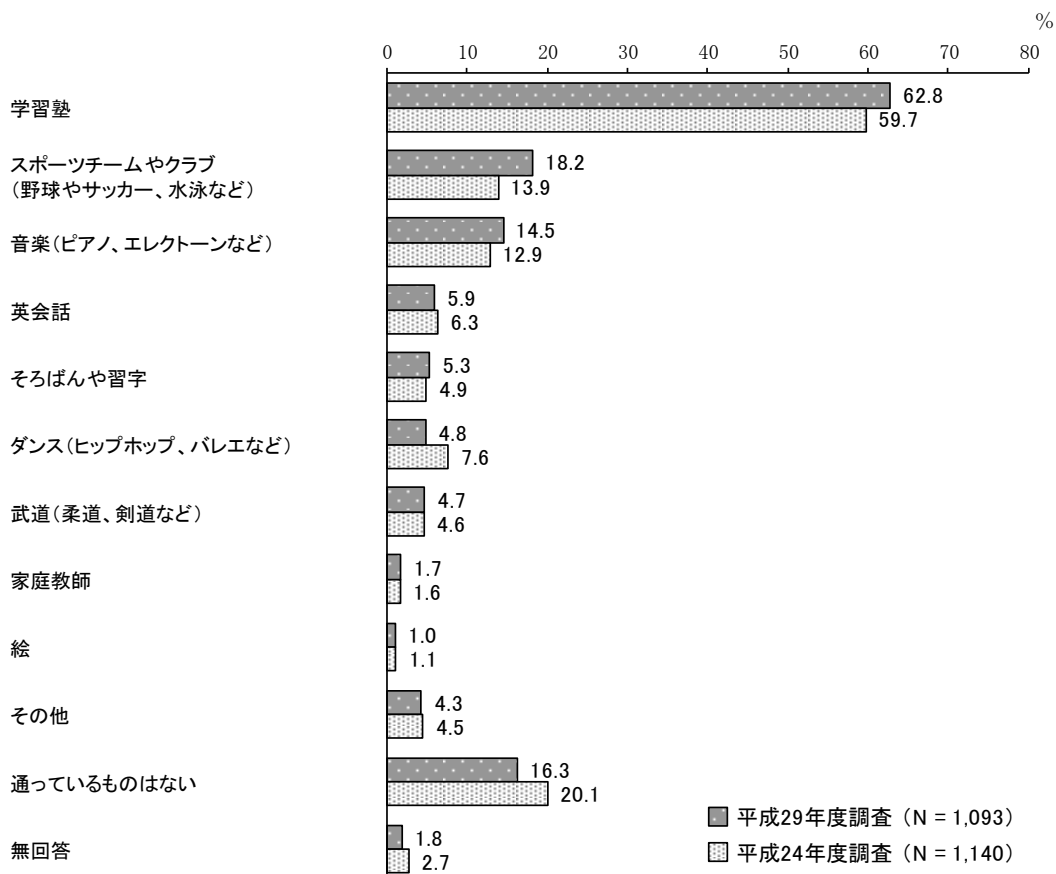
【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で“好き”の割合が高くなっています。



問 22 習い事や塾に通っていますか。(○はいくつでも)

「学習塾」の割合が 62.8%と最も高く、次いで「スポーツチームやクラブ（野球やサッカー、水泳など）」の割合が 18.2%、「通っているものはない」の割合が 16.3%となっています。



【性別】

性別で見ると、女子に比べ、男子で「スポーツチームやクラブ（野球やサッカー、水泳など）」、「通っているものはない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「ダンス（ヒップホップ、バレエなど）」、「音楽（ピアノ、エレクトーンなど）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	スポーツチームやクラブ （野球やサッカー、水泳など）	武道（柔道、剣道など）	ダンス（ヒップホップ、 バレエなど）	音楽 （ピアノ、エレクトーンなど）	学習塾	家庭教師	そろばんや習字	英会話	絵	その他	通っているものはない	無回答
男子	529	25.9	6.4	0.4	5.5	63.1	2.3	2.8	3.8	0.2	2.6	19.1	2.1
女子	559	11.1	2.9	9.1	23.1	63.0	1.3	7.7	7.9	1.8	5.9	13.6	1.1

参考 平成20年調査結果（複数回答）

単位：％

	有効回答数（件）	スポーツチームや クラブ	ピアノ、エレクトーン その他の音楽	学習塾	家庭教師	そろばんや習字	英会話	絵画など	特にない	その他	無回答
全体	428	22.2	16.8	47.2	1.6	3.5	6.3	0.5	24.8	5.6	4.4

〈中学生調査〉

問 23 家では、勉強する時間・寝る時間・起きる時間・食べる時間はそれぞれ決まっていますか。(〇は(ア)～(エ)ごとに1つずつ)

(ア) 勉強する時間では、「きちんと決まっている」と「決まっていないが、だいたいいつも同じ」をあわせた“決まっている”の割合が40.8%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が34.5%となっています。(イ) 寝る時間では、“決まっている”の割合が74.5%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が15.2%となっています。(ウ) 起きる時間では、“決まっている”の割合が88.3%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が6.5%となっています。(エ) 食べる時間では、“決まっている”の割合が76.0%、「決まっていない(その日によって違う)」の割合が14.8%となっています。

【平成 29 年度調査】

N = 1,093

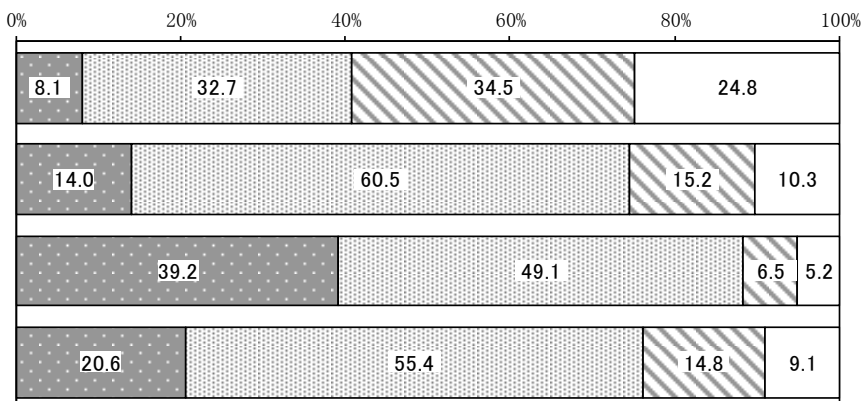
(ア) 勉強する時間

(イ) 寝る時間

(ウ) 起きる時間

(エ) 食べる時間

■ きちんと決まっている ▨ 決まっていないが、だいたいいつも同じ
 ▩ 決まっていない(その日によって違う) □ 無回答



【平成 24 年度調査】

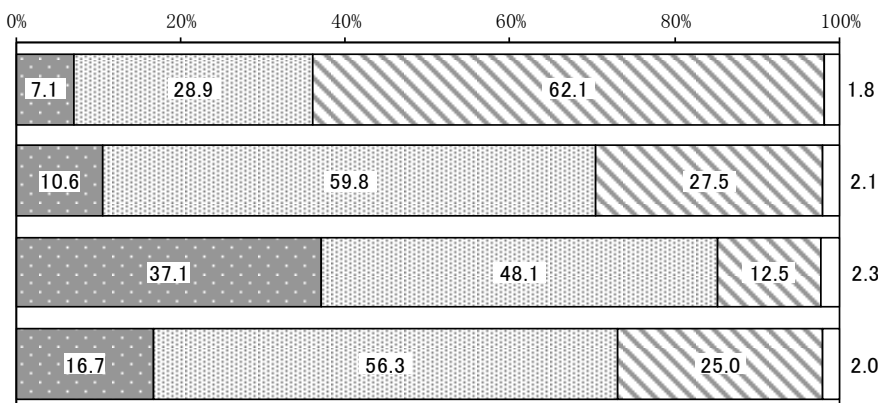
N = 1,140

(ア) 勉強する時間

(イ) 寝る時間

(ウ) 起きる時間

(エ) 食べる時間



参考 平成 20 年調査結果

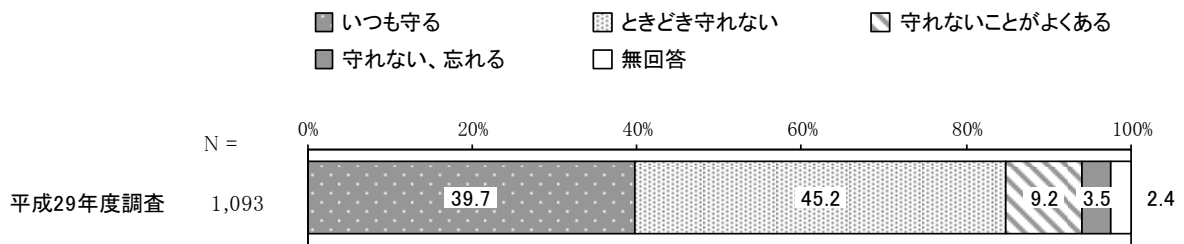
単位：%

	有効回答数(件)	勉強する時間				寝る時間			
		きちんと決まっています	同じが、決まっていますが、だいたいいつも	決まっていない(その日によって違う)	無回答	きちんと決まっています	同じが、決まっていますが、だいたいいつも	決まっていない(その日によって違う)	無回答
全体	428	6.8	23.6	63.1	6.5	9.3	56.8	27.3	6.5

	有効回答数(件)	起きる時間				食べる時間			
		きちんと決まっています	同じが、決まっていますが、だいたいいつも	決まっていない(その日によって違う)	無回答	きちんと決まっています	同じが、決まっていますが、だいたいいつも	決まっていない(その日によって違う)	無回答
全体	428	33.4	49.3	10.7	6.5	15.4	52.8	24.8	7.0

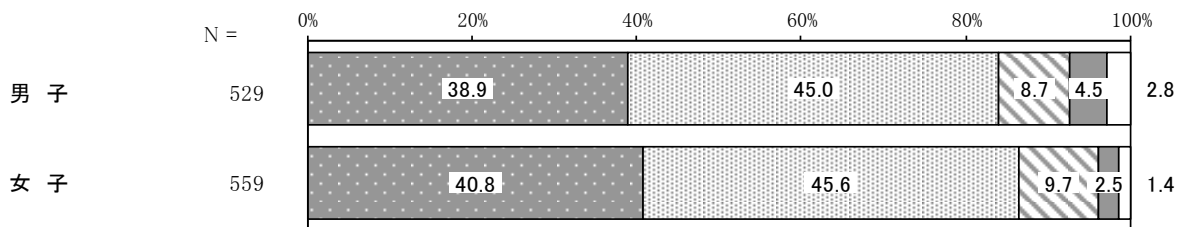
問 24 家での決まりや約束を守っていますか。(○は1つ)

「ときどき守れない」の割合が45.2%と最も高く、次いで「いつも守る」の割合が39.7%となっています。



【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

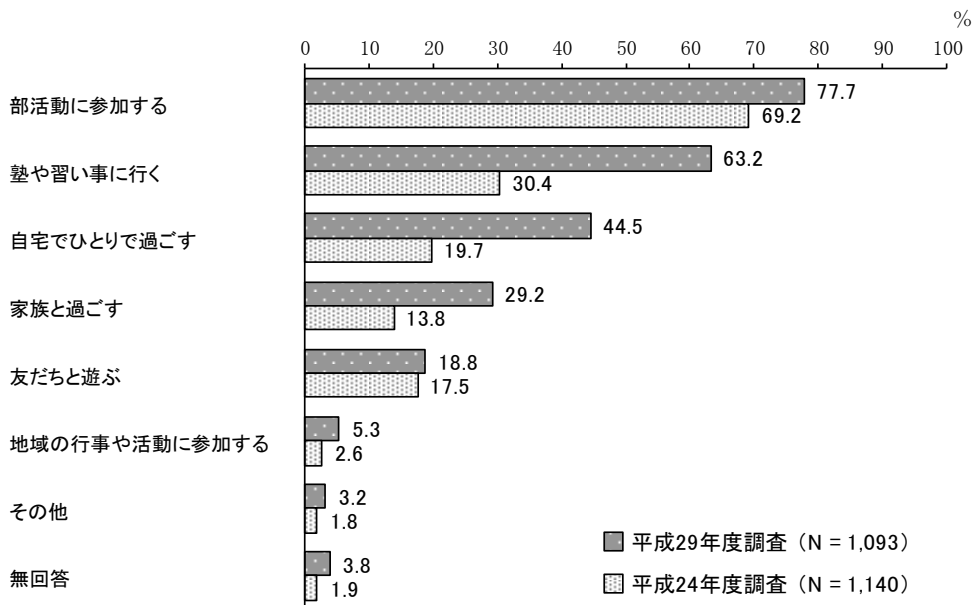


問 25 学校の授業以外では、主にどうやって過ごすことが多いですか。(〇は1つずつ)

平日（学校が終わってから）

「部活動に参加する」の割合が77.7%と最も高く、次いで「塾や習い事に行く」の割合が63.2%、「自宅でひとりで過ごす」の割合が44.5%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「部活動に参加する」、「塾や習い事に行く」、「自宅でひとりで過ごす」、「家族と過ごす」の割合が増加しています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「友だちと遊ぶ」、「家族と過ごす」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「部活動に参加する」の割合が高くなっています。

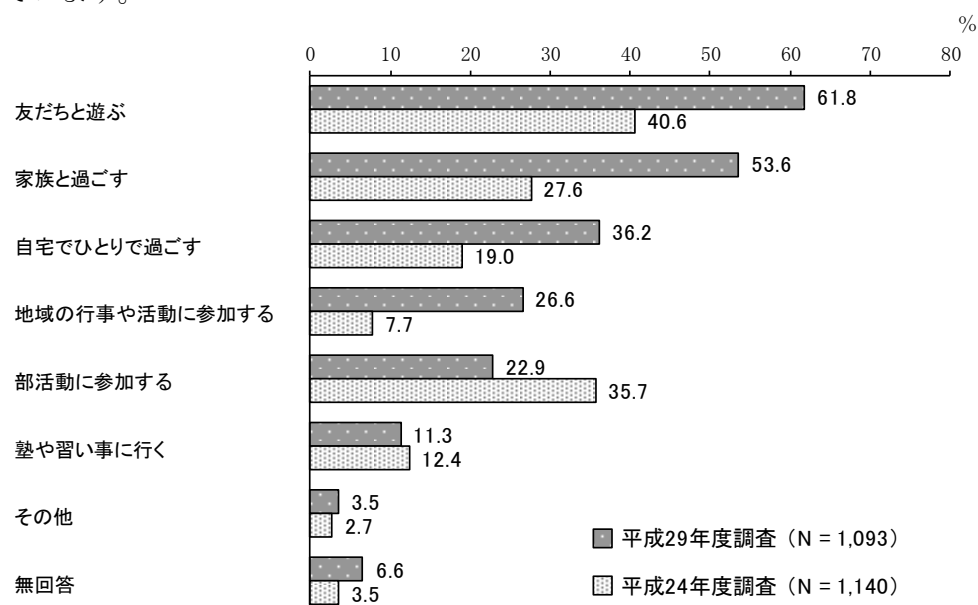
単位：%

区分	有効回答数(件)	部活動に参加する	友だちと遊ぶ	家族と過ごす	自宅でひとりで過ごす	塾や習い事に行く	地域の行事や活動に参加する	その他	無回答
男子	529	74.7	24.2	33.3	44.2	61.1	6.6	3.8	4.3
女子	559	81.0	14.0	25.6	44.9	65.8	4.1	2.7	2.9

休日（学校が休みの日）

「友だちと遊ぶ」の割合が61.8%と最も高く、次いで「家族と過ごす」の割合が53.6%、「自宅でひとりで過ごす」の割合が36.2%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「友だちと遊ぶ」、「家族と過ごす」、「自宅でひとりで過ごす」、「地域の行事や活動に参加する」の割合が増加しています。一方、「部活動に参加する」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「自宅でひとりで過ごす」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「部活動に参加する」、「友だちと遊ぶ」、「家族と過ごす」、「地域の行事や活動に参加する」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	部活動に参加する	友だちと遊ぶ	家族と過ごす	自宅でひとりで過ごす	塾や習い事に行く	地域の行事や活動に参加する	その他	無回答
男子	529	20.2	56.7	47.6	40.5	13.6	23.4	4.3	9.5
女子	559	25.6	67.1	59.6	32.4	9.3	29.7	2.7	3.4

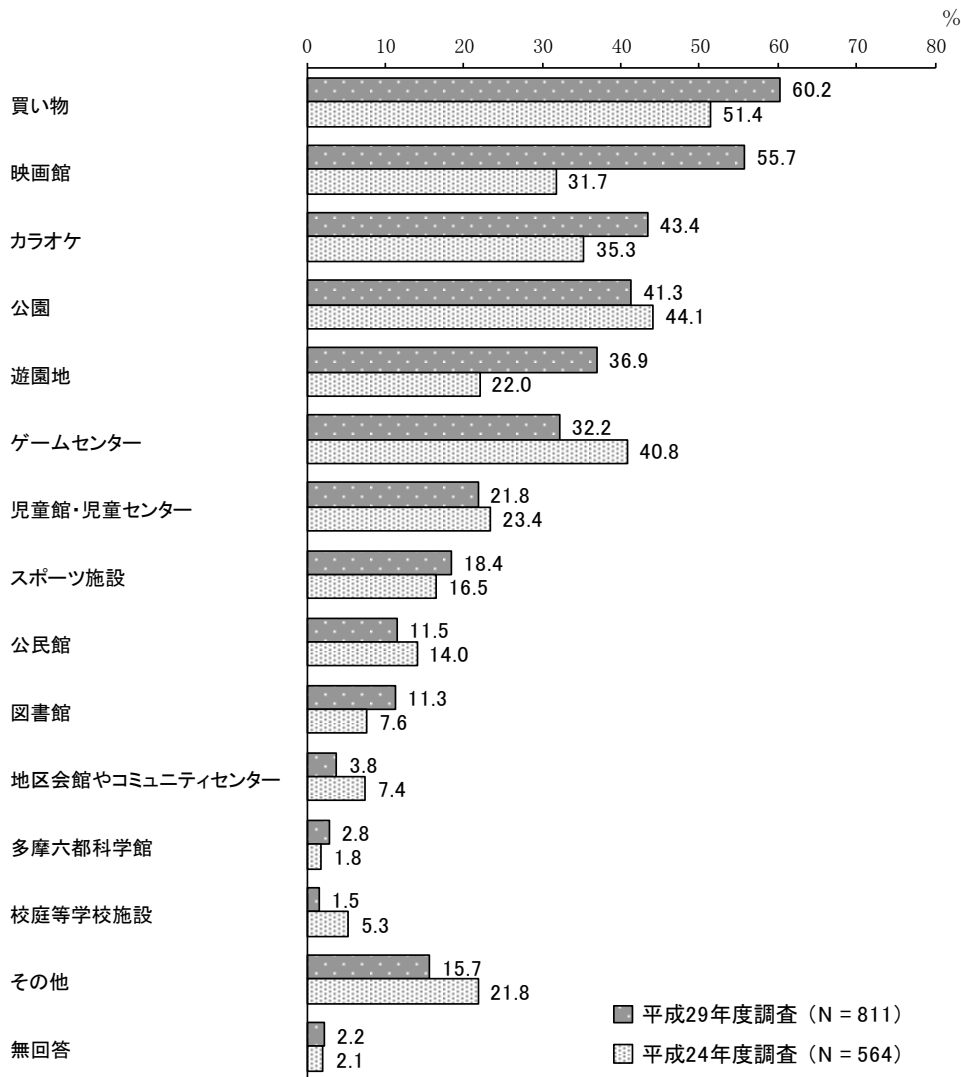
〈中学生調査〉

平日または休日に「友だちと遊ぶ」と答えた人にたずねます。

問 26 友だち同士で外出するときは、どのようなところに行きますか。
(〇はいくつでも)

「買い物」の割合が60.2%と最も高く、次いで「映画館」の割合が55.7%、「カラオケ」の割合が43.4%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「買い物」、「映画館」、「カラオケ」、「遊園地」の割合が増加しています。一方、「ゲームセンター」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「児童館・児童センター」、「スポーツ施設」、「公園」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「図書館」、「買い物」、「カラオケ」、「映画館」、「遊園地」の割合が高くなっています。

単位：％

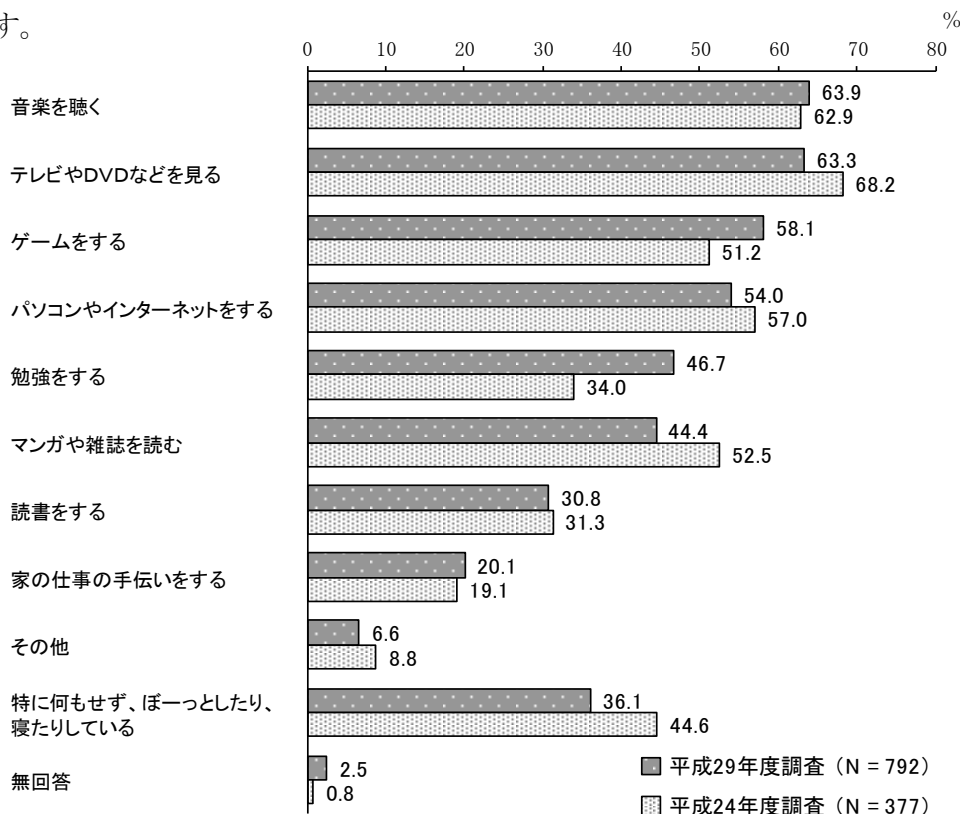
区分	有効回答数(件)	児童館・児童センター	図書館	公民館	スポーツ施設	地区会館や コミュニティセンター	公園	校庭等学校施設	買い物	カラオケ	ゲームセンター	映画館	遊園地	多摩六都科学館	その他	無回答
男子	388	28.1	7.7	10.6	27.6	5.2	51.0	2.1	30.4	29.1	33.2	46.1	27.3	3.4	18.3	3.6
女子	422	16.1	14.7	12.3	10.0	2.6	32.5	0.9	87.7	56.6	31.3	64.7	45.7	2.4	13.0	0.9

平日または休日に「自宅でひとりで過ごす」と答えた人にたずねます。

問 27 何をして過ごしていますか。(〇はいくつでも)

「音楽を聴く」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「テレビやDVDなどを見る」の割合が 63.3%、「ゲームをする」の割合が 58.1%となっています。

平成 24 年度調査と比較すると、「ゲームをする」、「勉強をする」の割合が増加しています。一方、「マンガや雑誌を読む」、「特に何もせず、ぼーっとしたり、寝たりしている」の割合が減少しています。



〈中学生調査〉

【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「ゲームをする」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「マンガや雑誌を読む」、「勉強をする」、「音楽を聴く」、「特に何もせず、ぼーっとしたり、寝たりしている」の割合が高くなっています。

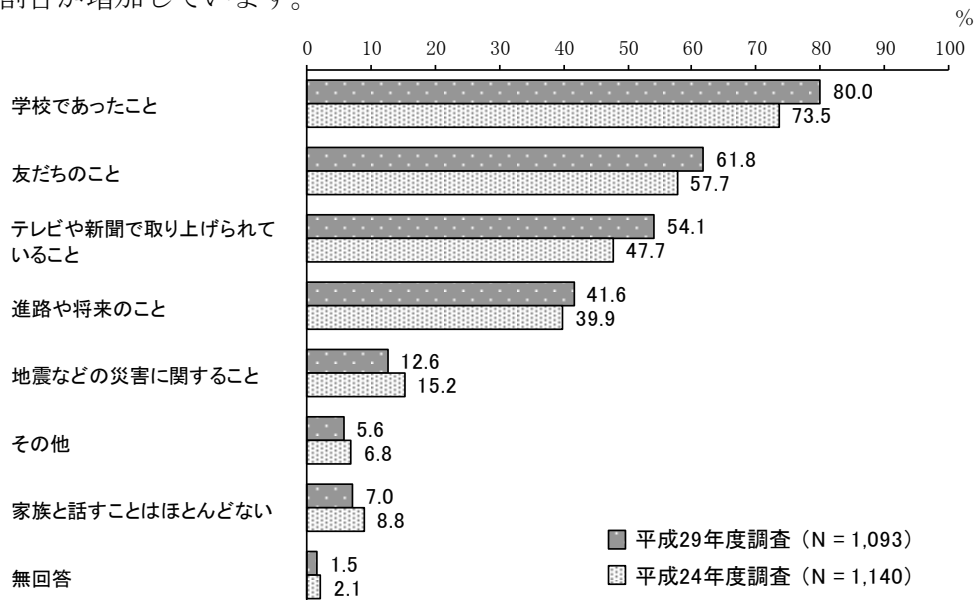
単位：％

区分	有効回答数 (件)	テレビやDVDなどを 見る	パソコンや インターネットをする	ゲームをする	読書をする	マンガや雑誌を読む	勉強をする	音楽を聴く	家の仕事の手伝いをする	その他	特に何もせず、ぼーっと したり、寝たりしている	無回答
男子	399	59.9	51.1	76.2	31.1	37.3	41.9	54.1	15.3	4.8	30.8	2.3
女子	392	66.8	57.1	39.5	30.4	51.8	51.8	73.7	25.0	8.4	41.6	2.8

問28 次のような内容について家族と話すことがありますか。(〇はいくつでも)

「学校であったこと」の割合が80.0％と最も高く、次いで「友だちのこと」の割合が61.8％、「テレビや新聞で取り上げられていること」の割合が54.1％となっています。

平成24年度調査と比較すると、「学校であったこと」、「テレビや新聞で取り上げられていること」の割合が増加しています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「家族と話すことはほとんどない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「学校であったこと」、「友だちのこと」、「進路や将来のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	学校であったこと	友だちのこと	進路や将来のこと	地震などの災害に関すること	テレビや新聞で取り上げられていること	その他	家族と話すことはほとんどない	無回答
男子	529	71.5	46.9	35.2	9.6	49.3	4.3	10.6	1.5
女子	559	88.4	76.2	47.9	15.6	58.9	6.8	3.4	1.1

【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、“楽しくない”に比べ、“楽しい”で「学校であったこと」、「友だちのこと」、「進路や将来のこと」、「テレビや新聞で取り上げられていること」の割合が高くなっています。また、“楽しい”に比べ、“楽しくない”で「家族と話すことはほとんどない」の割合が高くなっています。

単位：％

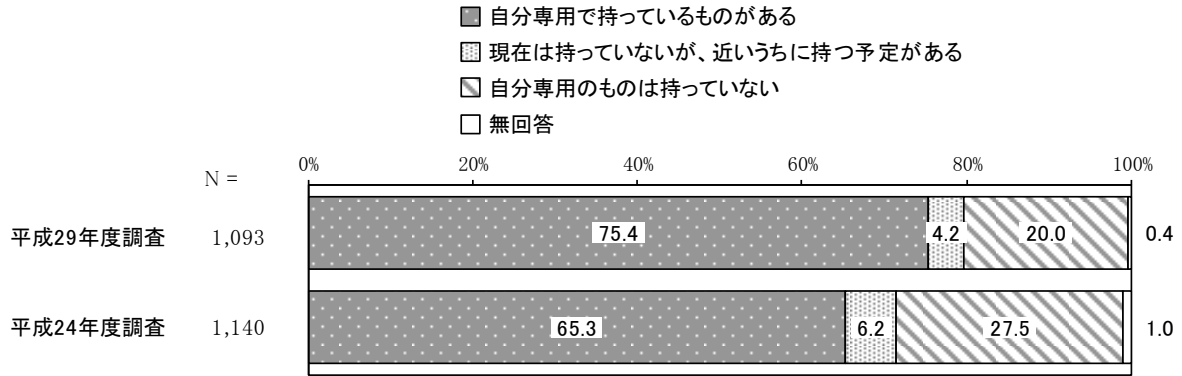
区分	有効回答数(件)	学校であったこと	友だちのこと	進路や将来のこと	地震などの災害に関すること	テレビや新聞で取り上げられていること	その他	家族と話すことはほとんどない	無回答
楽しい(とても楽しい+まあまあ楽しい)	963	82.1	64.0	42.8	13.1	56.2	5.5	5.4	0.9
楽しくない(あまり楽しくない+楽しくない)	121	63.6	45.5	35.5	9.9	40.5	6.6	18.2	5.0

(4) 携帯電話やインターネット等について

問 29 自分専用の携帯電話やスマートフォン、パソコンを持っていますか。
(○は1つ)

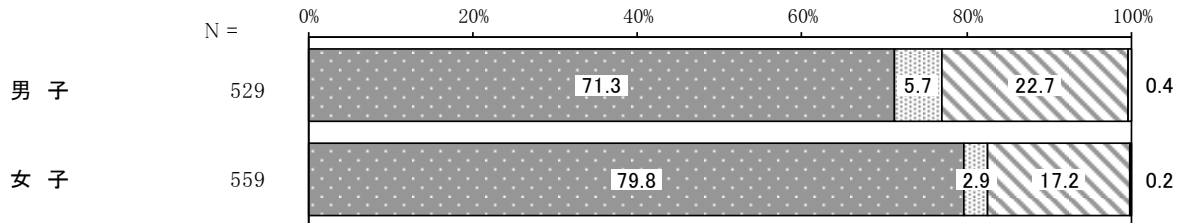
「自分専用で持っているものがある」の割合が75.4%と最も高く、次いで「自分専用のもは持っていない」の割合が20.0%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「自分専用で持っているものがある」の割合が増加しています。



【性別】

性別で見ると、女子に比べ、男子で「自分専用のもは持っていない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「自分専用で持っているものがある」の割合が高くなっています。

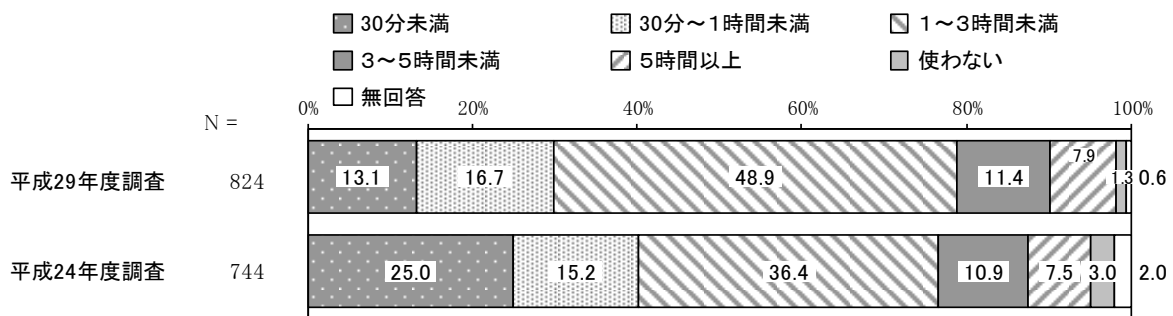


「自分専用で持っているものがある」と答えた人にたずねます。

問 30 1日にどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォン、パソコンを使いますか。
「平日」、「休日」それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

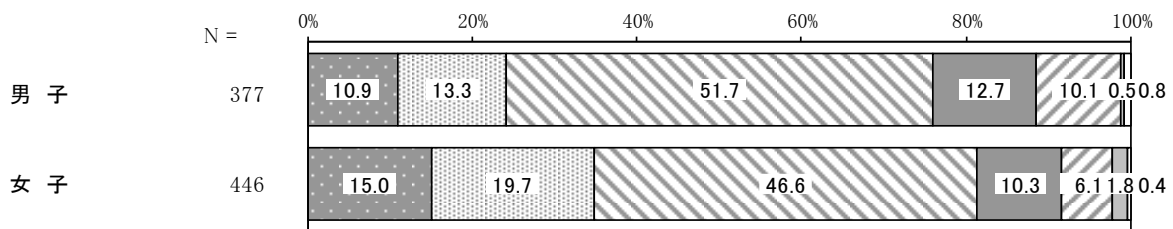
【平日】

「1～3時間未満」の割合が48.9%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」の割合が16.7%、「30分未満」の割合が13.1%となっています。
平成24年度調査と比較すると、「1～3時間未満」の割合が増加しています。一方、「30分未満」の割合が減少しています。



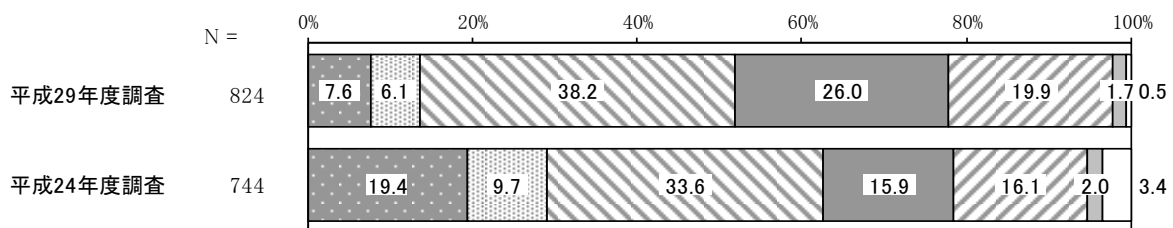
〈性別〉

性別でみると、女子に比べ、男子で「1～3時間未満」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「30分～1時間未満」の割合が高くなっています。



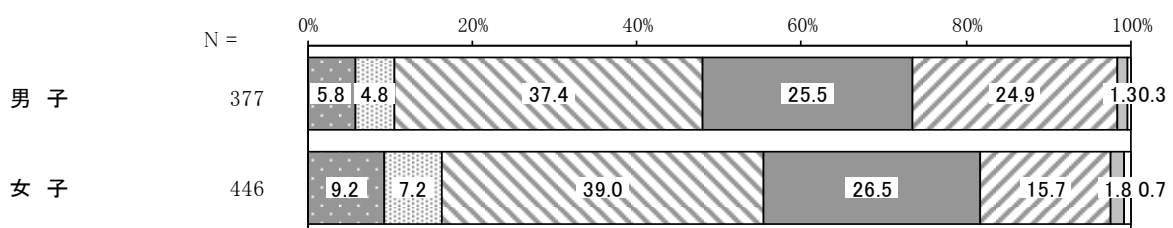
【休日】

「1～3時間未満」の割合が38.2%と最も高く、次いで「3～5時間未満」の割合が26.0%、「5時間以上」の割合が19.9%となっています。
平成24年度調査と比較すると、「3～5時間未満」の割合が増加しています。一方、「30分未満」の割合が減少しています。



〈性別〉

性別でみると、女子に比べ、男子で「5時間以上」の割合が高くなっています。

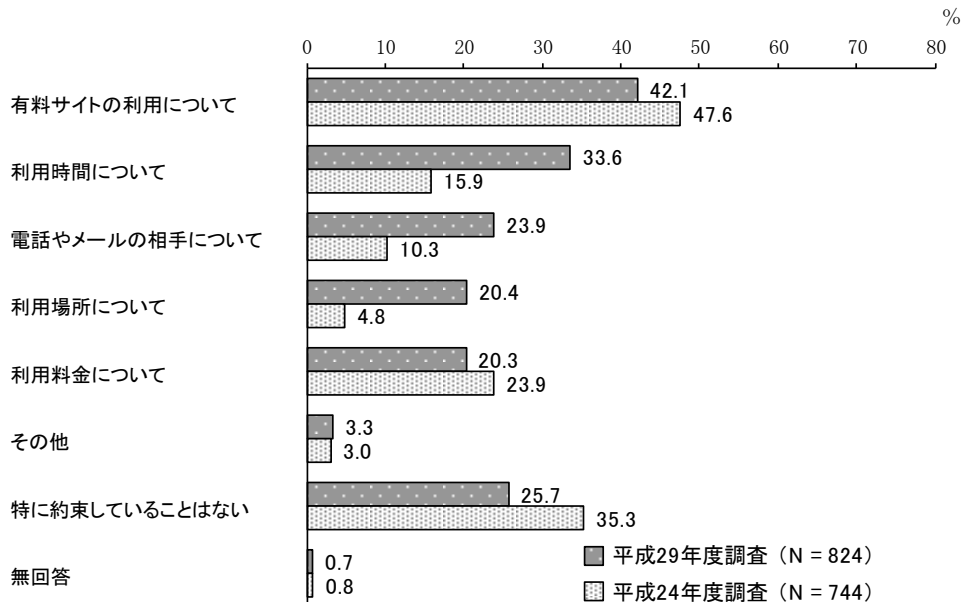


〈中学生調査〉

問 31 使い方について、家族と約束をしていることはありますか。(〇はいくつでも)

「有料サイトの利用について」の割合が42.1%と最も高く、次いで「利用時間について」の割合が33.6%、「特に約束していることはない」の割合が25.7%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「利用時間について」、「電話やメールの相手について」、「利用場所について」の割合が増加しています。一方、「有料サイトの利用について」、「特に約束していることはない」の割合が減少しています。



【性別】

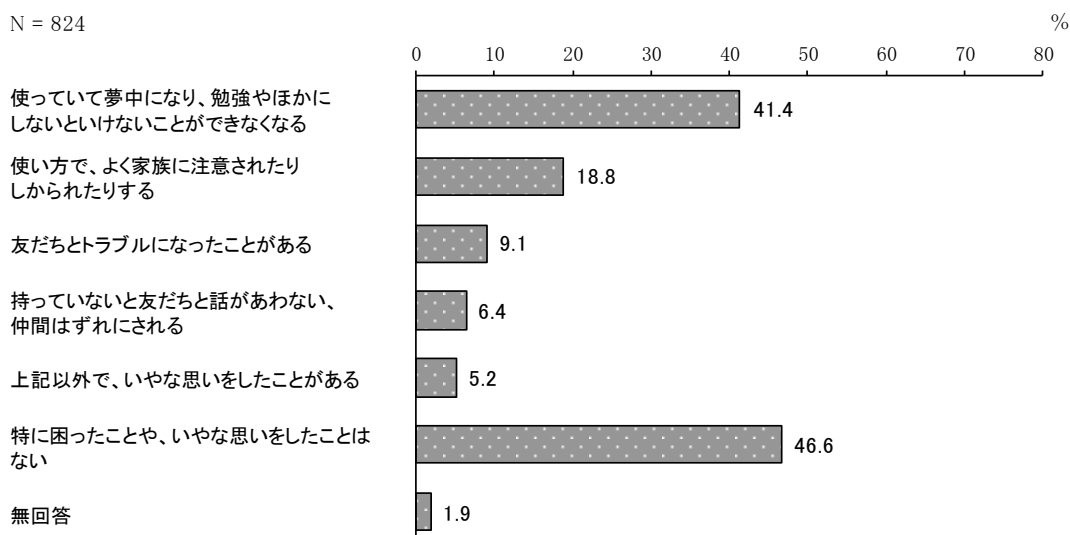
性別でみると、女子に比べ、男子で「特に約束していることはない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「利用時間について」、「利用場所について」、「電話やメールの相手について」、「有料サイトの利用について」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	利用料金について	利用時間について	利用場所について	電話やメールの相手について	有料サイトの利用について	その他	特に約束していることはない	無回答
男子	377	18.6	26.5	15.6	19.6	31.8	2.4	35.8	1.1
女子	446	21.7	39.7	24.4	27.6	50.9	4.0	17.0	0.4

問 32 携帯電話（スマートフォン含む）やパソコンでインターネットを利用して、次のようなことがありましたか。（○はいくつでも）

「特に困ったことや、いやな思いをしたことはない」の割合が46.6%と最も高く、次いで「使っていて夢中になり、勉強やほかにしないといけないことができなくなる」の割合が41.4%となっています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「特に困ったことや、いやな思いをしたことはない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「友だちとトラブルになったことがある」、「使い方で、よく家族に注意されたりしかられたりする」、「使っていて夢中になり、勉強やほかにしないといけないことができなくなる」の割合が高くなっています。

単位：%

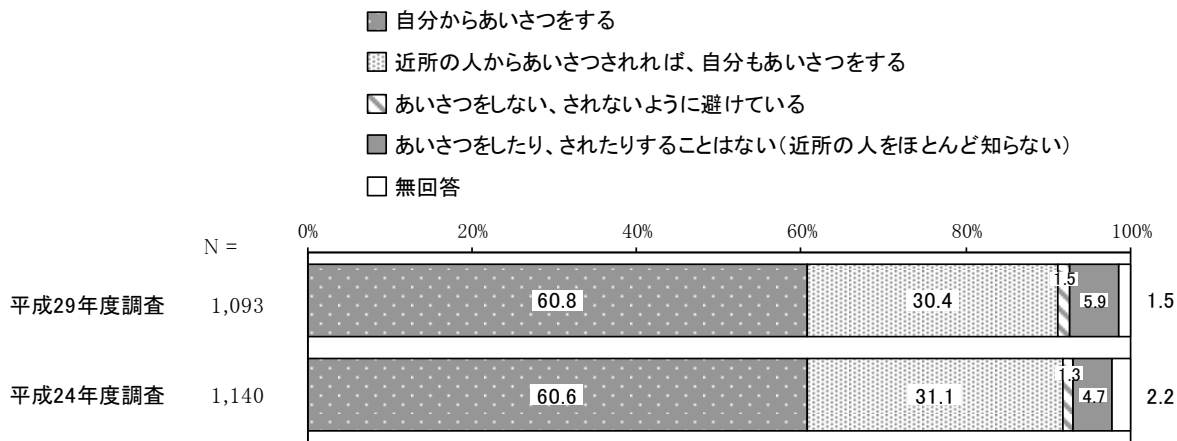
区分	有効回答数（件）	持っていないと友だちと話が あわない、仲間はずれにされる	友だちとトラブルになった ことがある	使っていないと友だちと家族に 注意されたりしかられたり する	使っていて夢中になり、勉強や ほかにしないといけないことが できなくなる	左記以外で、いやな思いを したことがある	特に困ったことや、いやな 思いをしたことはない	無回答
男子	377	6.1	6.4	15.6	34.5	4.8	52.3	1.9
女子	446	6.7	11.4	21.5	47.3	5.6	41.7	2.0

(5) 地域の方との関わり方について

問 33 ふだん、近所の人とはあいさつをしますか。(○は1つ)

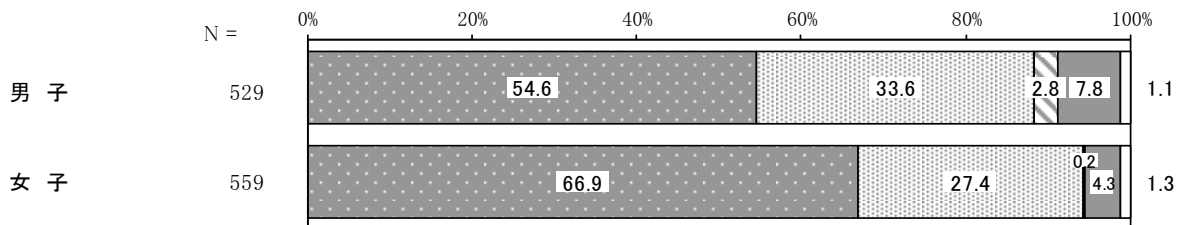
「自分からあいさつをする」の割合が60.8%と最も高く、次いで「近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする」の割合が30.4%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「自分からあいさつをする」の割合が高くなっています。



参考 平成20年調査結果

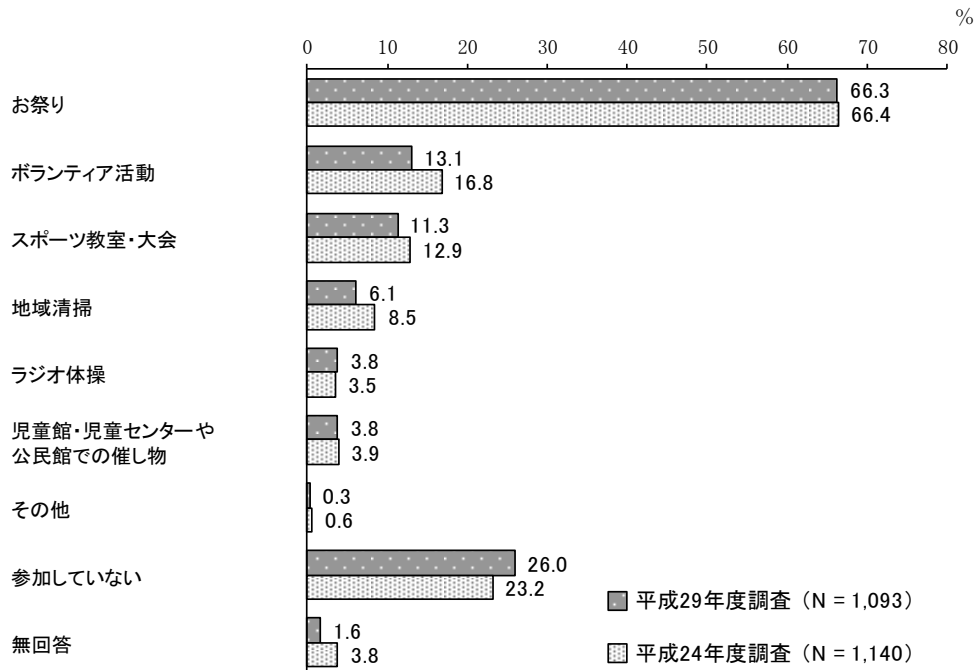
単位：%

	有効回答数 (件)	知っている人にはいつもあいさつする	あいさつをされたら返事をする	話したくないのであいさつしない	不審者が気になるのであいさつしない	知っている人がいないのであいさつしない	その他	無回答
全体	428	60.7	30.8	1.2	0.5	0.9	2.1	3.7

問 34 以下のような地域の行事などに参加していますか。(〇はいくつでも)

「お祭り」の割合が66.3%と最も高く、次いで「参加していない」の割合が26.0%、「ボランティア活動」の割合が13.1%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「参加していない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「お祭り」、「ボランティア活動」の割合が高くなっています。

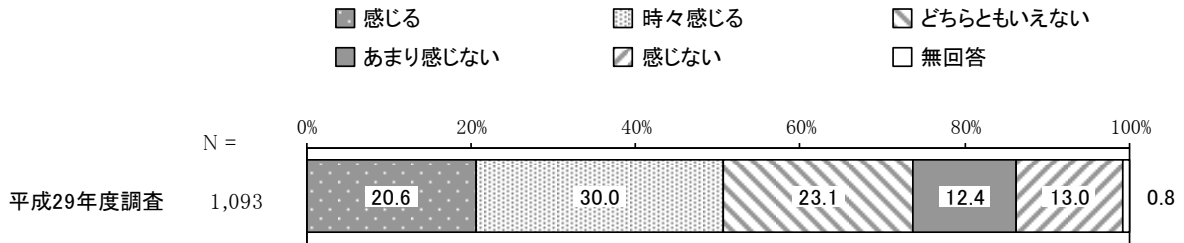
単位：%

区分	有効回答数(件)	お祭り	地域清掃	ラジオ体操	児童館・児童センターや 公民館での催し物	スポーツ教室・大会	ボランティア活動	その他	参加していない	無回答
男子	529	59.2	5.3	4.5	3.2	13.0	8.5	0.2	32.7	1.7
女子	559	73.5	7.0	3.0	4.5	9.5	17.5	0.4	19.7	1.3

〈中学生調査〉

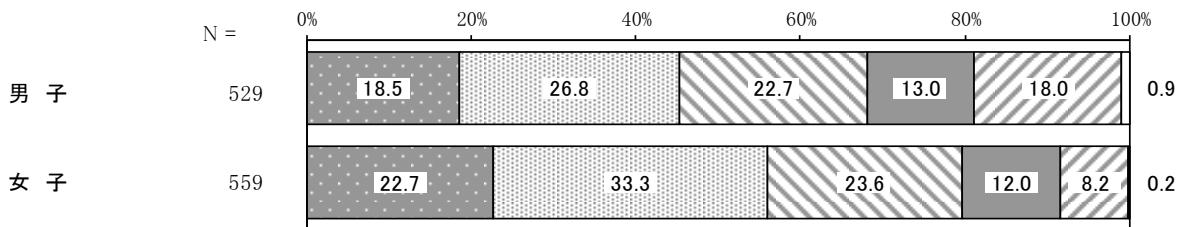
問 35 あなたの住んでいる地域では、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。(〇は1つ)

「感じる」と「時々感じる」をあわせた“感じる”の割合が50.6%、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が25.4%となっています。



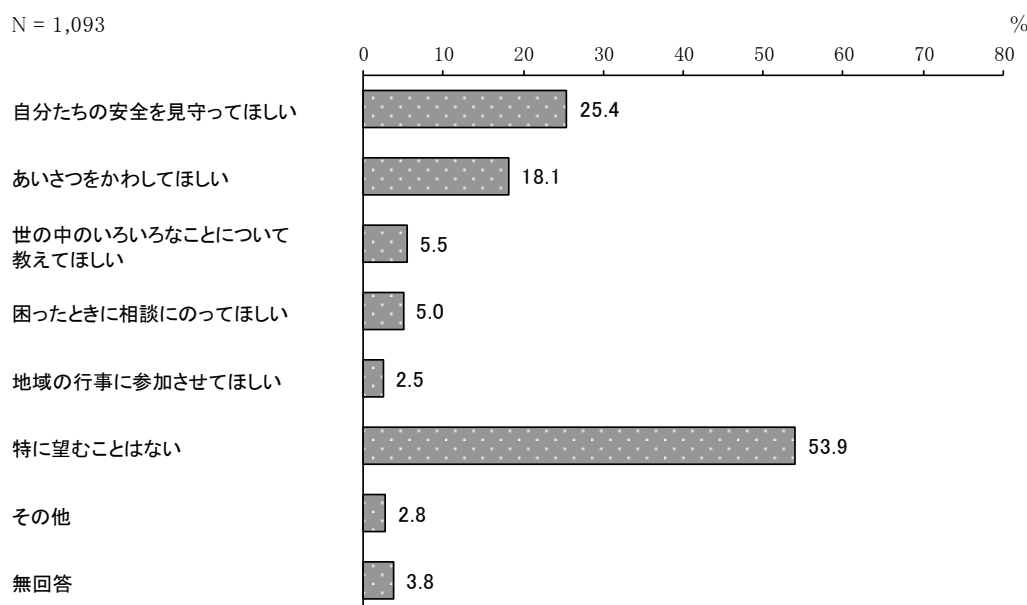
【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で“感じる”の割合が高くなっています。



問 36 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。(〇は2つ)

「特に望むことはない」の割合が53.9%と最も高く、次いで「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が25.4%、「あいさつをかわしてほしい」の割合が18.1%となっています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「特に望むことはない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「あいさつをかわしてほしい」の割合が高くなっています。

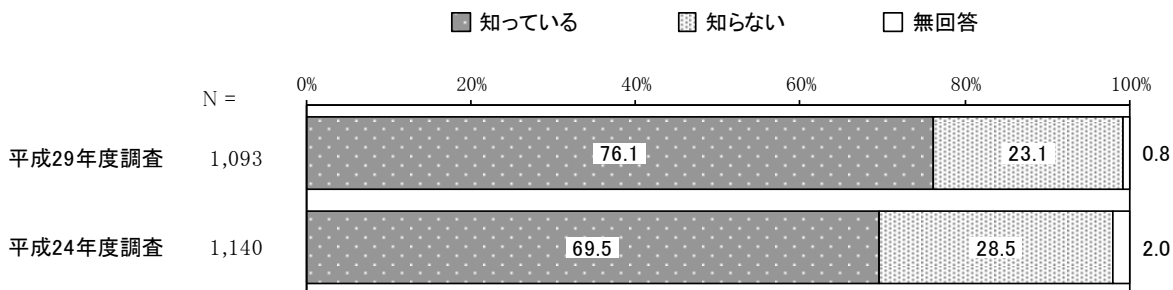
単位：%

区分	有効回答数(件)	自分たちの安全を見守ってほしい	あいさつをかわしてほしい	地域の行事に参加させてほしい	世の中のいろいろなことについて教えてほしい	困ったときに相談にのってほしい	特に望むことはない	その他	無回答
男子	529	24.6	14.0	2.3	6.6	5.3	56.9	3.4	3.2
女子	559	26.5	22.2	2.7	4.5	4.8	51.0	2.3	3.9

〈中学生調査〉

問 37 登下校の途中などに地震などの災害が起きたときに、どこに避難すればいいか知っていますか。(〇は1つ)

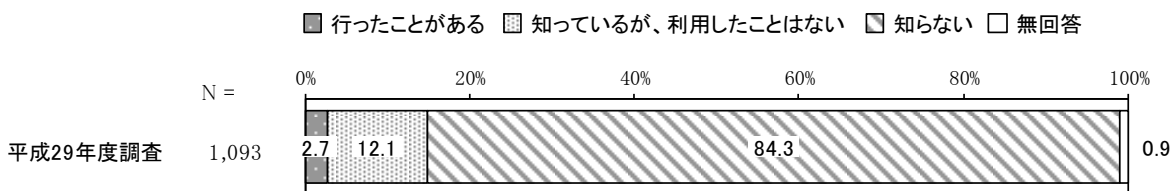
「知っている」の割合が76.1%、「知らない」の割合が23.1%となっています。
平成24年度調査と比較すると、「知っている」の割合が増加しています。



問 38 市内には、地域の方が運営する、子どもが一人でも利用できる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。(〇は1つ)

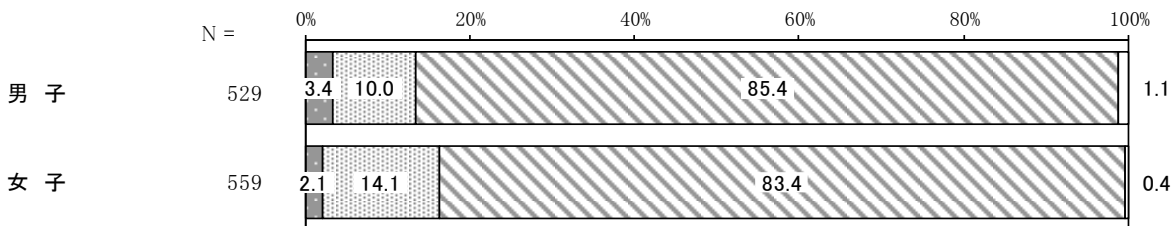
(しばくぼ~の、ねんりん子ども食堂、放課後キッチン・ごろごろ、飯もり山、木・々 子ども食堂、やぎさわ子ども食堂、わいわいクッキング 等 (50音順))

「知らない」の割合が84.3%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が12.1%となっています。



【性別】

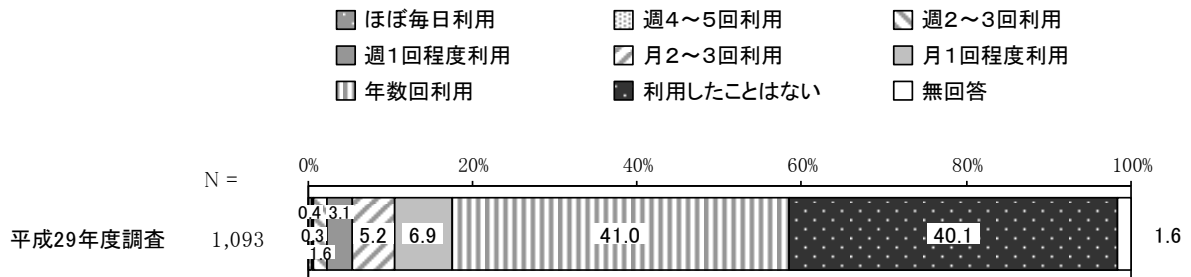
性別で見ると、男子に比べ、女子で「知っているが、利用したことはない」の割合が高くなっています。



(6) 公民館と図書館について

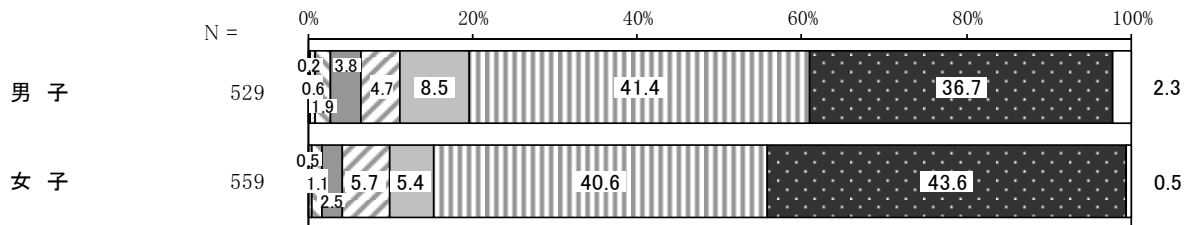
問 39 この1年間に、市の公民館を利用しましたか。また、利用した人は、どの程度利用しましたか。(〇は1つ)

「年数回利用」の割合が41.0%と最も高く、次いで「利用したことはない」の割合が40.1%となっています。



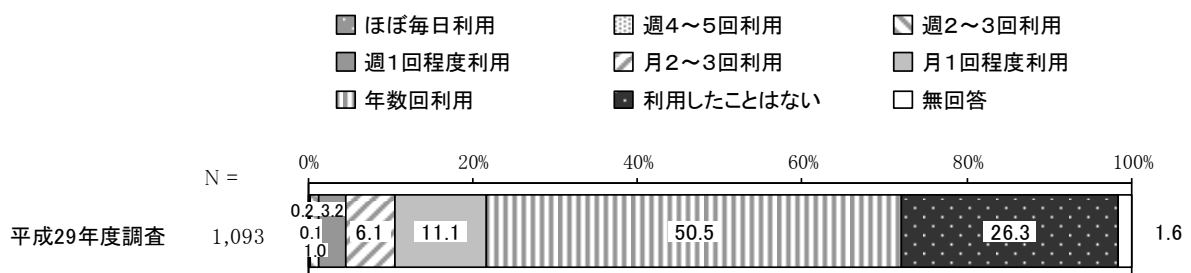
【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「利用したことはない」の割合が高くなっています。



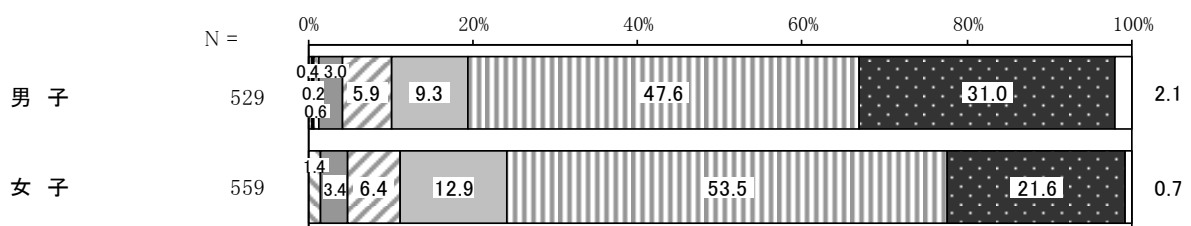
問 40 この1年間に、市の図書館を利用しましたか。また、利用した人は、どの程度利用しましたか。(〇は1つ)

「年数回利用」の割合が50.5%と最も高く、次いで「利用したことはない」の割合が26.3%、「月1程度利用」の割合が11.1%となっています。



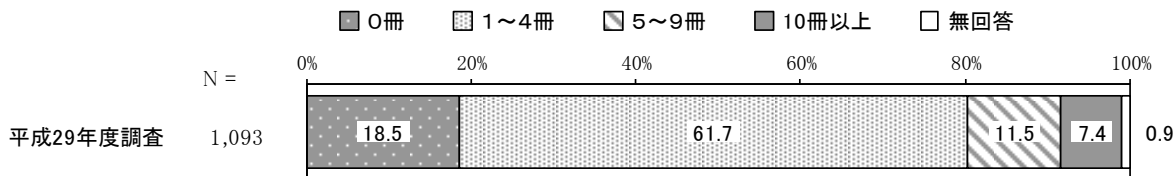
【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「利用したことはない」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「年数回利用」の割合が高くなっています。



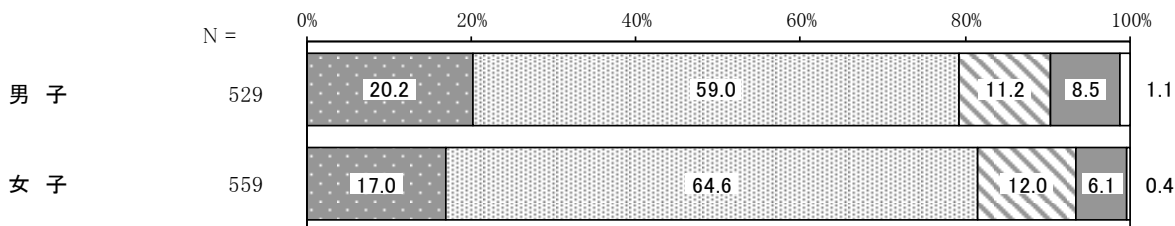
問 41 1ヶ月に平均何冊ぐらい本を読みますか。(○は1つ)

「1～4冊」の割合が61.7%と最も高く、次いで「0冊」の割合が18.5%、「5～9冊」の割合が11.5%となっています。



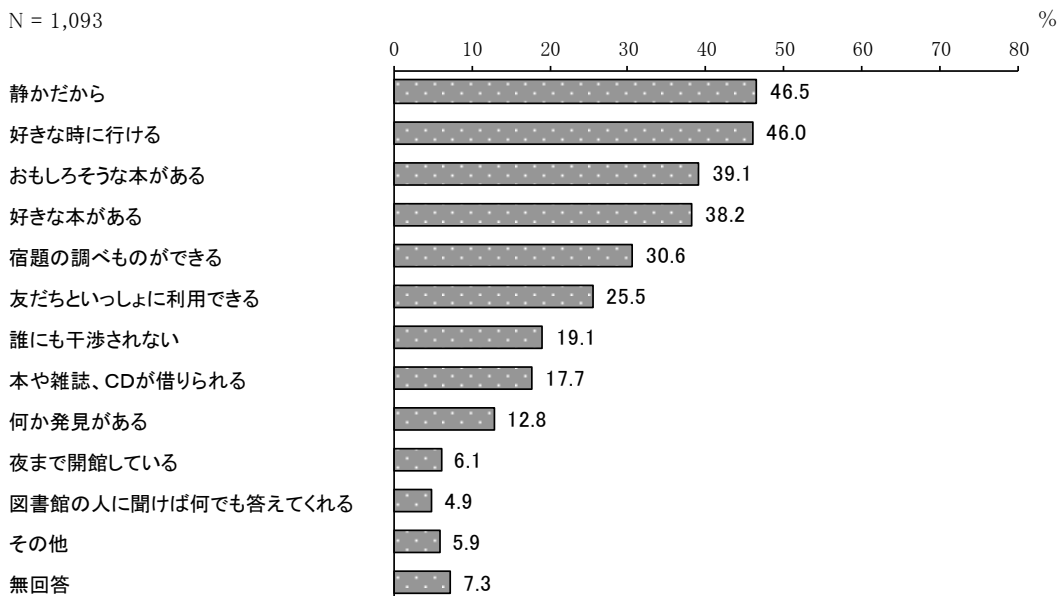
【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「1～4冊」の割合が高くなっています。



問 42 図書館のどんなところが好きですか。(○はいくつでも)

「静かだから」の割合が46.5%と最も高く、次いで「好きな時に行ける」の割合が46.0%、「おもしろそうな本がある」の割合が39.1%となっています。



【性別】

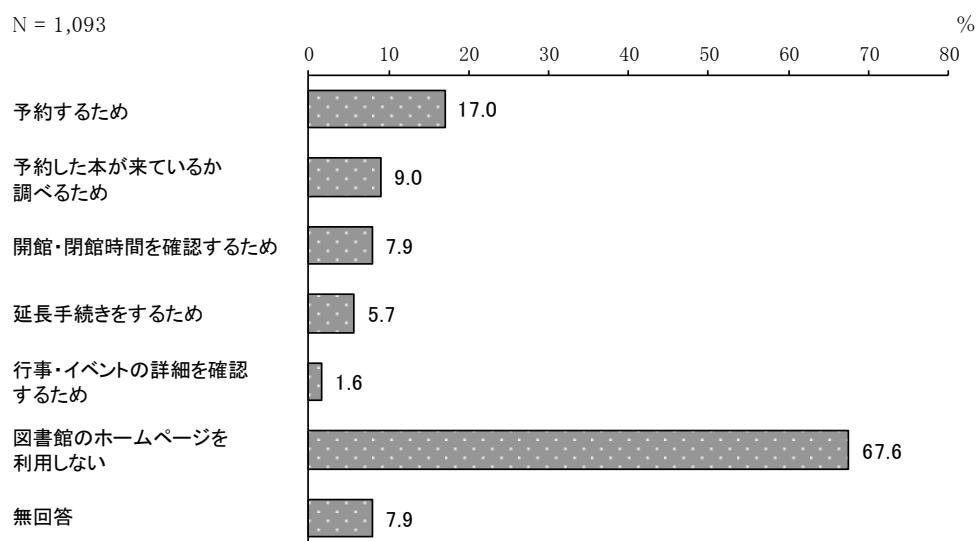
性別でみると、男子に比べ、女子で「好きな時に行ける」、「好きな本がある」、「おもしろそうな本がある」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	好きな時に行ける	好きな本がある	おもしろそうな本がある	誰にも干渉されない	利用できる	友だちといっしょに利用できる	図書館の人に聞けば何でも答えてくれる	静かだから	宿題の調べものができる	本や雑誌、CDが借りられる	何か発見がある	夜まで開館している	その他	無回答
男子	529	37.8	30.2	30.2	15.7	20.0	4.2	46.7	23.6	11.5	13.2	6.2	6.4	10.6	
女子	559	54.0	46.2	47.6	22.5	30.9	5.7	46.5	37.4	23.6	12.5	6.1	5.4	3.6	

問 43 図書館のホームページを利用する目的はどれですか。(〇はいくつでも)

「図書館のホームページを利用しない」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「予約するため」の割合が 17.0%となっています。



【性別】

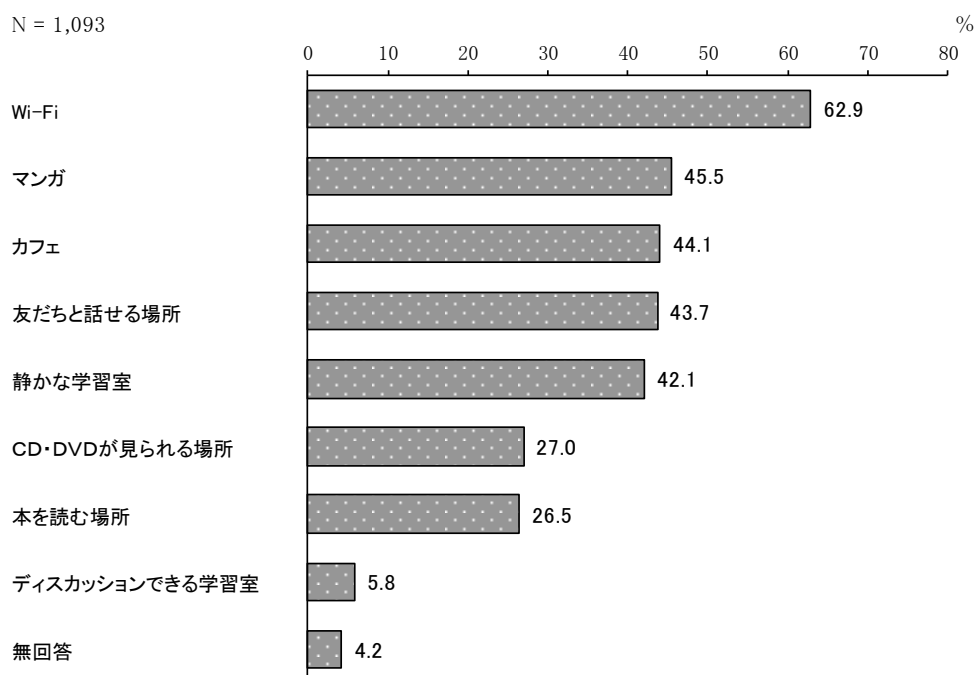
性別でみると、男子に比べ、女子で「予約するため」、「開館・閉館時間を確認するため」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	予約するため	予約した本が来ているか調べるため	延長手続きをするため	開館・閉館時間を確認するため	行事・イベントの詳細を確認するため	図書館のホームページを利用しない	無回答
男子	529	12.9	6.4	4.3	5.3	2.1	69.6	10.8
女子	559	20.9	11.3	7.0	10.4	1.3	66.0	4.8

問 44 図書館にあったらよいものは何ですか。(〇はいくつでも)

「Wi-Fi」の割合が62.9%と最も高く、次いで「マンガ」の割合が45.5%、「カフェ」の割合が44.1%となっています。



【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で「Wi-Fi」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「本を読む場所」、「カフェ」、「静かな学習室」、「友だちと話せる場所」の割合が高くなっています。

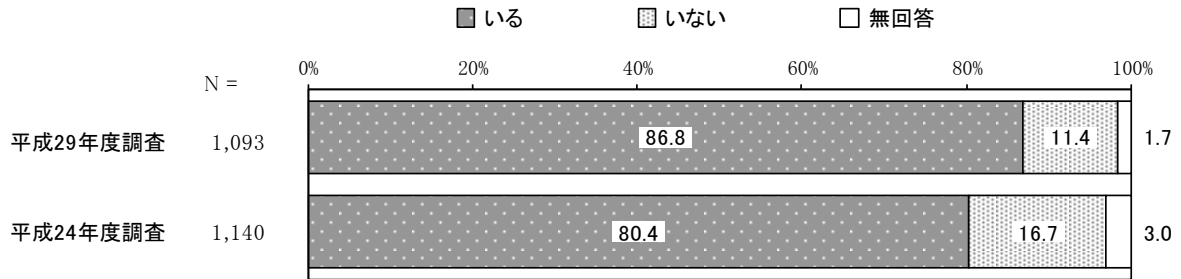
単位：%

区分	有効回答数(件)	本を読む場所	マンガ	W i F i	カフェ	静かな学習室	ディスカッションできる学習室	CD・DVDが見られる場所	友だちと話せる場所	無回答
男子	529	20.4	45.4	67.5	36.5	35.3	5.9	24.8	36.7	6.4
女子	559	32.2	45.8	58.5	51.3	48.7	5.7	29.3	50.3	1.8

(7) あなた自身のことについて

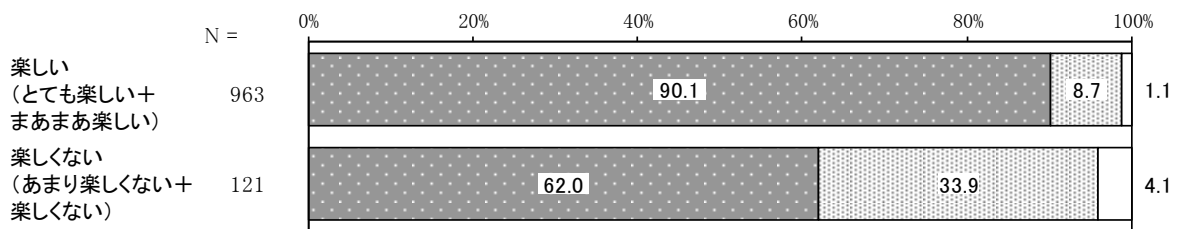
問 45 いやなことやつらいことがあったとき、相談できる人がいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が86.8%、「いない」の割合が11.4%となっています。
 平成24年度調査と比較すると、「いる」の割合が増加しています。



【学校の楽しさ別】

学校の楽しさ別でみると、「楽しくない」に比べ、「楽しい」で「いる」の割合が高くなっています。

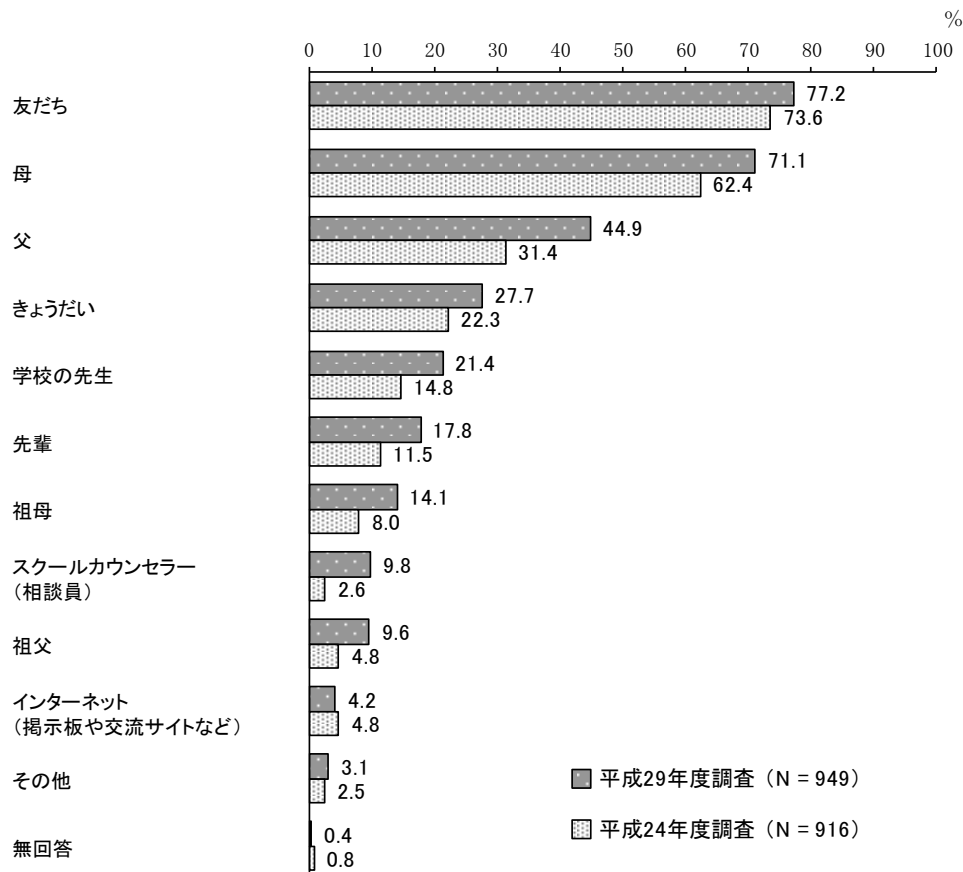


〈中学生調査〉

「いる」と答えた人にたずねます。

問 46 相談できる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

「友だち」の割合が77.2%と最も高く、次いで「母」の割合が71.1%、「父」の割合が44.9%となっています。



【性別】

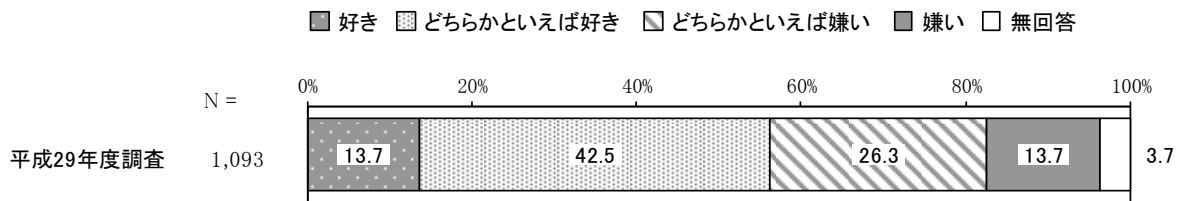
性別でみると、女子に比べ、男子で「父」、「学校の先生」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「きょうだい」、「友だち」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	父	母	祖父	祖母	きょうだい	友だち	先輩	学校の先生	スクールカウンセラー (相談員)	インターネット (掲示板や交流サイトなど)	その他	無回答
男子	427	55.5	71.4	11.9	14.8	24.8	71.2	15.2	24.1	9.1	4.2	3.3	0.7
女子	519	36.0	70.9	7.5	13.5	30.1	82.7	20.0	19.1	10.4	4.2	2.9	0.0

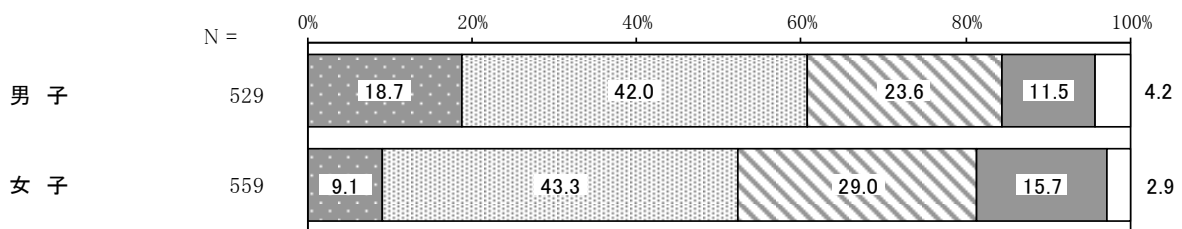
問 47 自分のことが好きですか。(○は1つ)

「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が 56.2%、「どちらかといえ
ば嫌い」と「嫌い」をあわせた“嫌い”の割合が 40.0%となっています。



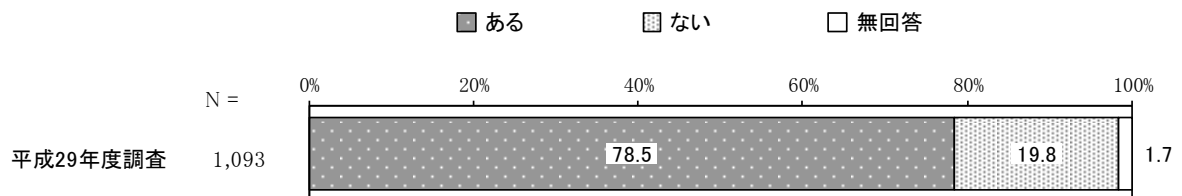
【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で“好き”の割合が高くなっています。



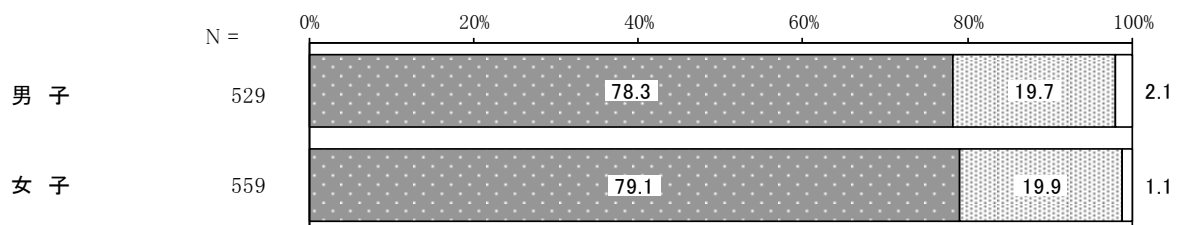
問 48 得意なことがありますか。(○は1つ)

「ある」の割合が 78.5%、「ない」の割合が 19.8%となっています。



【性別】

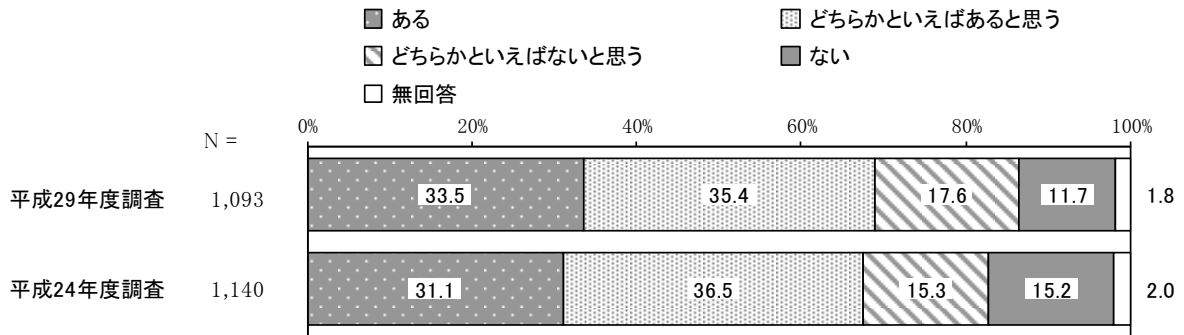
性別でみると、大きな差異はみられません。



問 49 自分に自信のもてること（よいところ）はありますか。（○は1つ）

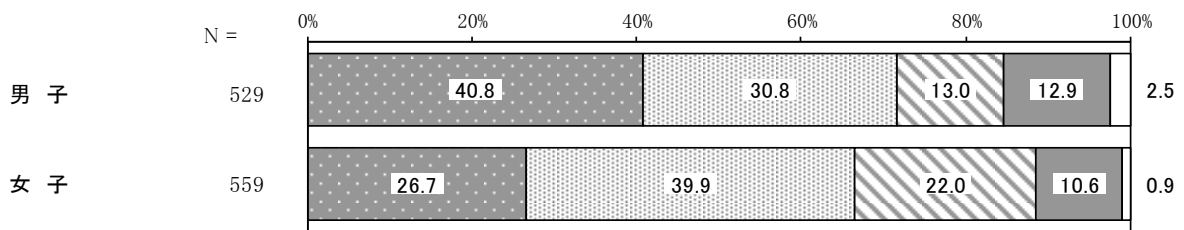
「ある」と「どちらかといえばあると思う」をあわせた“あると思う”の割合が68.9%、「どちらかといえばないと思う」と「ない」をあわせた“ないと思う”の割合が29.3%となっています。

平成24年度調査と比較すると、“あると思う”の割合が増加しています。



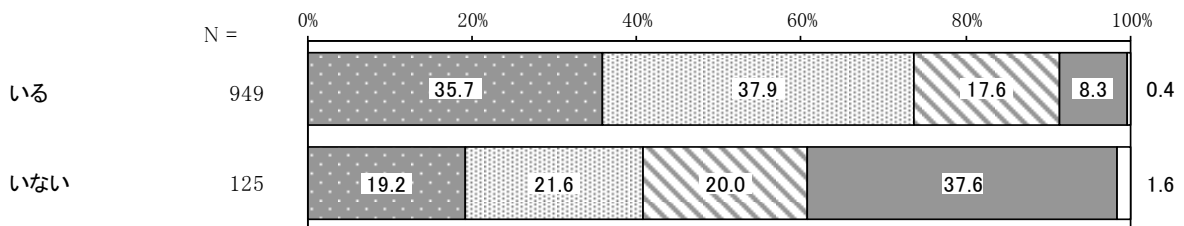
【性別】

性別でみると、女子に比べ、男子で“あると思う”の割合が高くなっています。



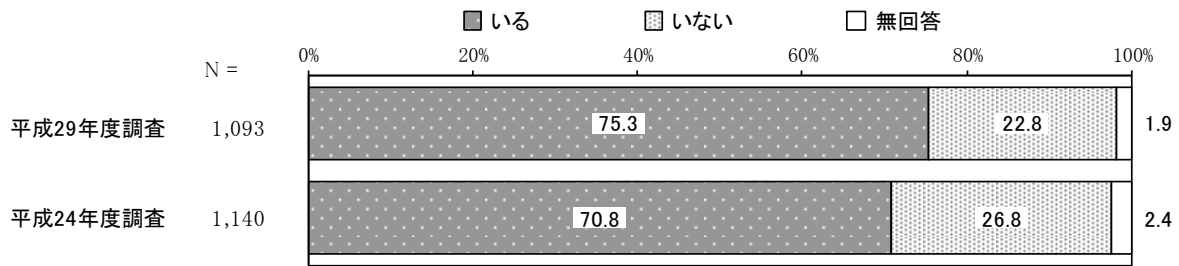
【相談できる人の有無別】

相談できる人の有無別でみると、相談できる人がいないに比べ、いるで“あると思う”の割合が高くなっています。



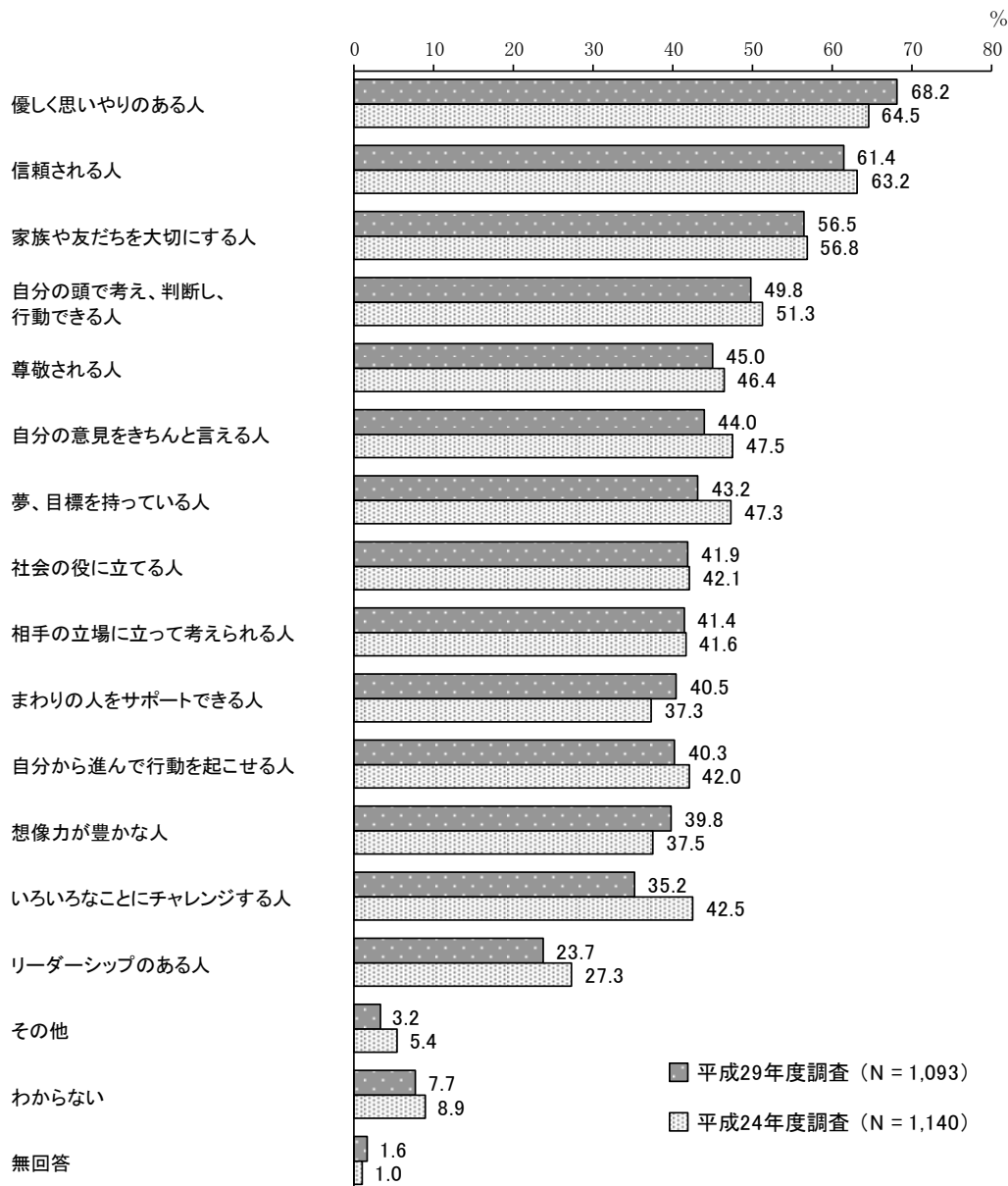
問 50 尊敬する人や目標にしている人はいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が75.3%、「いない」の割合が22.8%となっています。
平成24年度調査と比較すると、「いる」の割合が増加しています。



問 51 将来はどのような人になりたいですか。(○はいくつでも)

「優しく思いやりのある人」の割合が68.2%と最も高く、次いで「信頼される人」の割合が61.4%、「家族や友だちを大切にすること」の割合が56.5%となっています。



〈中学生調査〉

【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「その他」を除く全ての項目の割合が高くなっています。中でも「自分の意見をきちんと言える人」、「優しく思いやりのある人」、「家族や友だちを大切に
する人」、「信頼される人」の割合が特に高くなっています。

単位：％

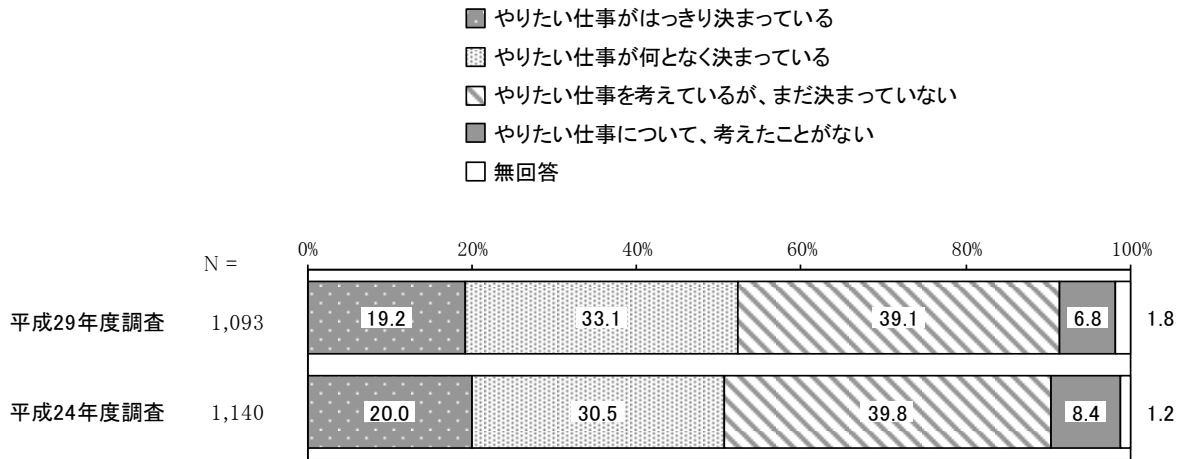
区分	有効回答数 (件)	リーダーシップのある人	尊敬される人	自分の意見をきちんと 言える人	いろいろなことに チャレンジする人	優しく思いやりのある人	家族や友だちを大切に する人	自分から進んで行動を 起こせる人	想像力が豊かな人
男子	529	23.1	39.9	34.2	30.8	58.2	45.9	35.7	35.7
女子	559	24.5	50.3	53.7	39.7	78.0	66.7	45.1	43.8

区分	夢、目標を持っている人	自分の頭で考え、判断し、 行動できる人	まわりの人をサポート できる人	相手の立場に立って 考えられる人	信頼される人	社会の役に立てる人	その他	わからない	無回答
男子	34.8	45.6	36.1	32.7	51.0	37.6	4.5	10.2	2.1
女子	51.3	54.2	45.1	49.9	71.7	46.3	2.0	5.2	0.5

問 52 将来やりたい仕事はありますか。(〇は1つ)

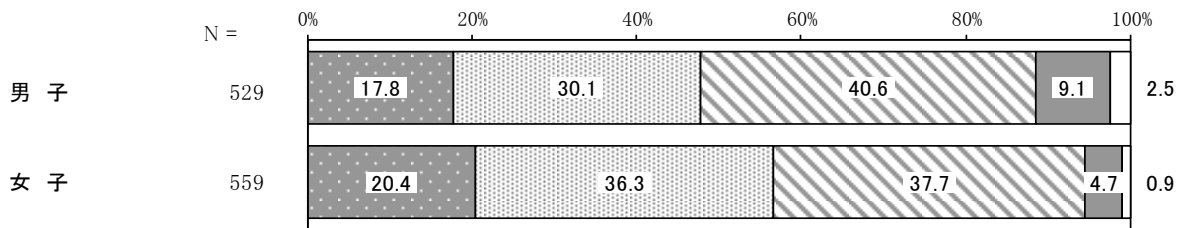
「やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない」の割合が39.1%と最も高く、次いで「やりたい仕事は何となく決まっている」の割合が33.1%、「やりたい仕事ははっきり決まっている」の割合が19.2%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「やりたい仕事は何となく決まっている」の割合が高くなっています。



〈中学生調査〉

「やりたい仕事ははっきり決まっている」、「やりたい仕事は何となく決まっている」と答えた人にたずねます。

問 53 どのような仕事をしたいと考えていますか。

やりたい仕事についての自由記入欄を設けたところ、573 人の記入がありました。1 人で複数の仕事を記入している生徒もいたため、回答総数は 618 件となっています。

【サッカーに関する仕事】 23 件

サッカー選手 (14 件)

サッカーに関する仕事 (8 件)

サッカーのコーチ (1 件)

【野球に関する仕事】 10 件

野球選手 (10 件)

【スポーツに関する仕事 (サッカー、野球を除く)] 42 件

スポーツに関する仕事 (21 件)

各種スポーツ選手 (17 件)

スポーツトレーナー (3 件)

レーサー (1 件)

【ダンスに関する仕事】 8 件

ダンサー (8 件)

【医療に関する仕事】 64 件

看護師 (26 件)

医療に関する仕事 (12 件)

医師 (8 件)

薬剤師 (7 件)

管理栄養士 (2 件)

マッサージ師 (2 件) 他 7 件

【福祉・心理に関する仕事】 7 件

福祉に関する仕事 (3 件)

介護士 (2 件)

デイサービスなど (1 件)

カウンセラー (1 件)

【動物・植物・自然に関する仕事】 27 件

動物に関する仕事 (13 件)

獣医師 (4 件)

水族館の職員 (2 件)

トリマー (2 件)

他 6 件

【教育関係、学者・研究者、人に教える仕事】 46 件

教師 (小学校教師を除く) (21 件)

科学者 (9 件)

小学校教師 (6 件)

研究者 (2 件)

人に教える仕事 (2 件)

養護教諭 (2 件)

他 4 件

【子どもに関する仕事】 55 件

保育士 (42 件)

幼稚園教諭 (4 件)

乳児院の先生 (1 件)

子どもに関する仕事 (7 件)

児童館の職員 (1 件)

【料理や菓子づくり等に関する仕事】 26 件

料理人 (17 件)

栄養士 (1 件)

パティシエ (7 件)

和菓子職人 (1 件)

【飲食店に関する仕事】 5 件

カフェ (2 件)

寿司屋 (1 件)

飲食店 (2 件)

【接客業】 14 件

ホテル従業員、コンシェルジュ (3 件)

人と接する仕事 (2 件)

ブライダルに関する仕事 (1 件)

接客業 (2 件)

ウェディングプランナー (2 件)

他 4 件

【デザイン、ファッション、美容・理容に関する仕事】 26 件

美容師 (10 件)

ファッションデザイナー (4 件)

ネイリスト (1 件)

ファッションに関する仕事 (8 件)

アパレル店員 (2 件)

理容師 (1 件)

【芸術・音楽・舞台等に関する仕事】 25 件

音楽に関する仕事 (11 件)

歌手 (2 件)

美術、デザイン関係 (2 件)

作曲家 (2 件)

他 8 件

【俳優、芸能人など芸能に関する仕事】 26 件

声優 (8 件)

テレビ関係の仕事 (3 件)

脚本家 (2 件)

芸能界 (5 件)

俳優 (3 件)

映画、ドラマ関係の仕事 (2 件)

他 3 件

【公務員】 32 件

公務員 (14 件)

地方公務員 (4 件)

警察官 (5 件)

外交官 (3 件)

他 6 件

【法律に関する仕事】 6 件

弁護士 (3 件)

司法書士 (1 件)

検察官 (1 件)

法律家 (1 件)

〈中学生調査〉

【出版・文筆業に関する仕事】 12 件

本に関する仕事 (4 件)

編集者 (2 件)

作家、小説家 (4 件)

他 2 件

【建築に関する仕事】 17 件

建築士 (7 件)

建築関係 (2 件)

大工 (2 件)

設計士 (3 件)

インテリアデザイナー (2 件)

地質調査技士 (1 件)

【鉄道に関する仕事】 9 件

鉄道に関する仕事 (7 件)

鉄道整備士 (1 件)

運転士 (1 件)

【航空・宇宙に関する仕事】 14 件

航空関係の仕事 (7 件)

宇宙に関する仕事 (1 件)

キャビンアテンダント (5 件)

パイロット (1 件)

【ものづくりに関する仕事】 12 件

ものづくり (6 件)

カーデザイナー (2 件)

他 4 件

【農業】 5 件

農業 (5 件)

【海外と関わる仕事】 13 件

英語を生かせる仕事 (5 件)

海外と関わる仕事 (2 件)

外国語を使う仕事 (1 件)

通訳 (4 件)

貿易 (1 件)

【マンガ・アニメに関する仕事】 14 件

イラストレーター (11 件)

マンガ家 (2 件)

他 1 件

【ゲームに関する仕事】 10 件

ゲームクリエイター (6 件)

ゲームに関する仕事 (4 件)

【IT、インターネットに関する仕事】 12 件

プログラマー (4 件)

YouTuber (3 件)

他 5 件

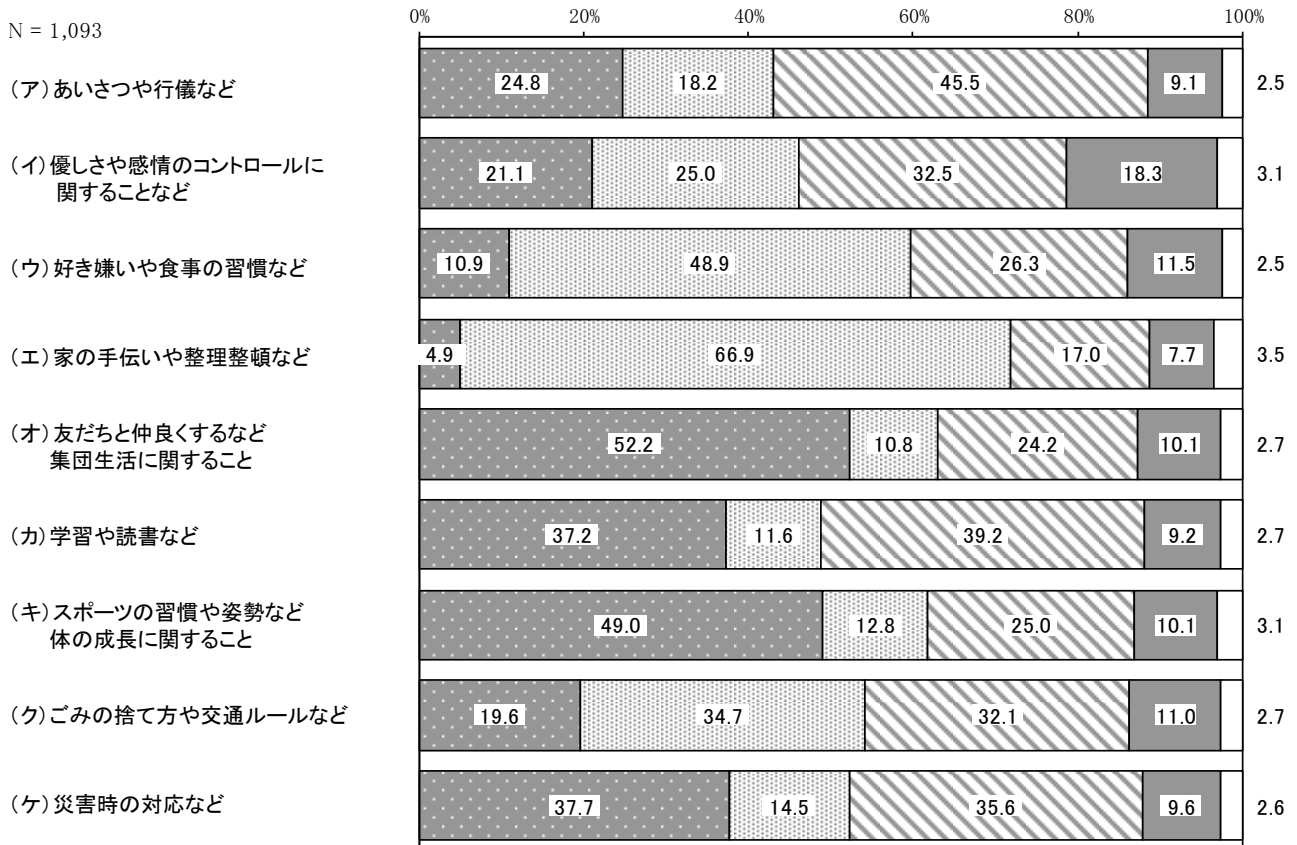
他に、具体的な仕事の内容ではありませんが、「人の役に立つ仕事（17件）」、「自分の特技・趣味を生かせる仕事（12件）」、「楽しい仕事（8件）」、「人を笑顔にする仕事（6件）」、「人を助ける仕事（5件）」、「人に関わる仕事（3件）」、「会社経営者（3件）」、「安定した仕事（2件）」、「お金を稼げる仕事（2件）」がありました。

〈中学生調査〉

問 54 次の（ア）～（ケ）の項目はそれぞれ、学校か家庭のどちらで学んでいると思いますか（〇は（ア）～（ケ）ごとに、1つずつ）

- 学校で学んでいる
- 家庭で学んでいる
- 学校・家庭の両方で学んでいる
- わからない
- 無回答

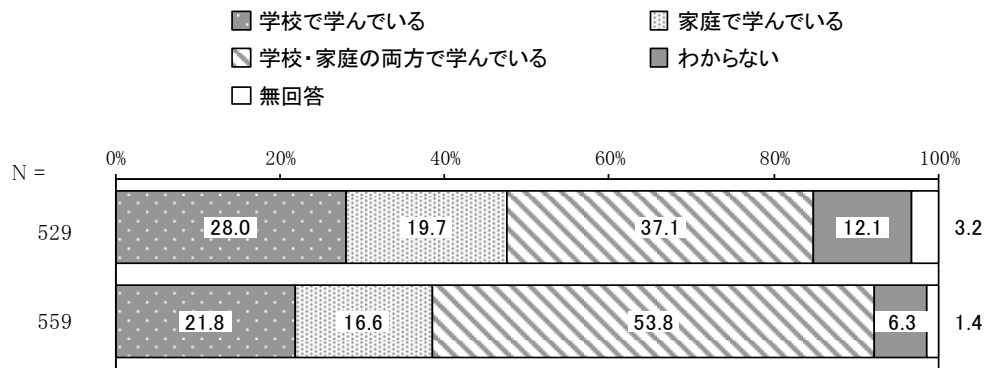
N = 1,093



(ア) あいさつや行儀など

【性別】

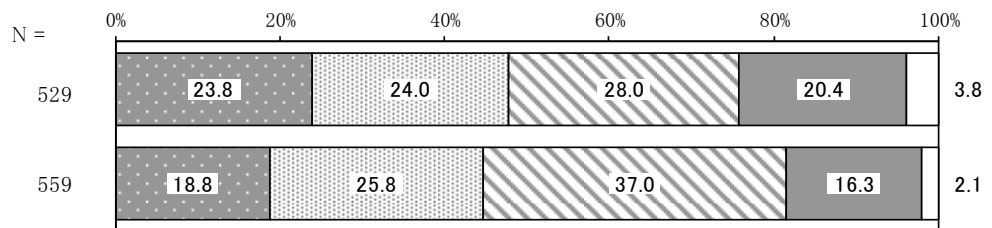
性別でみると、女子に比べ、男子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(イ) 優しさや感情のコントロールに関することなど

【性別】

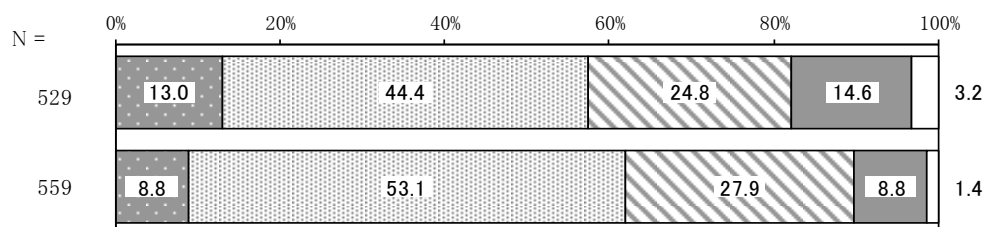
性別でみると、女子に比べ、男子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(ウ) 好き嫌いや食事の習慣など

【性別】

性別でみると、男子に比べ、女子で「家庭で学んでいる」の割合が高くなっています。

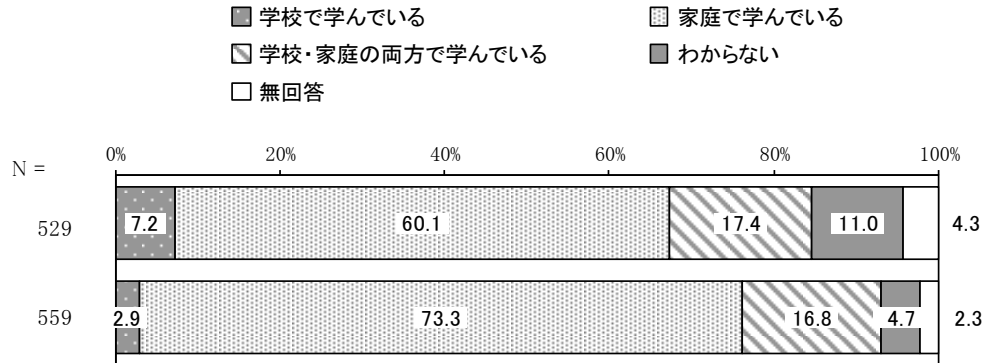


〈中学生調査〉

(エ) 家の手伝いや整理整頓など

【性別】

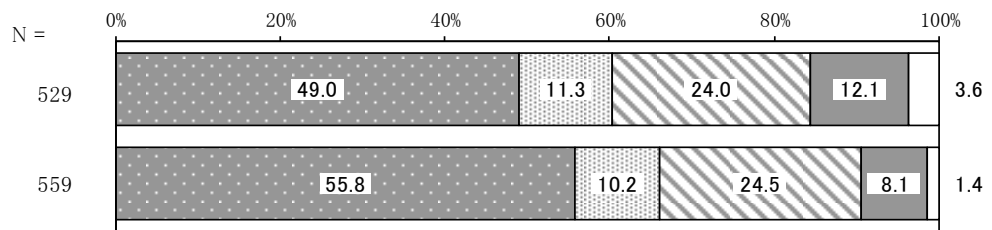
性別でみると、男子に比べ、女子で「家庭で学んでいる」の割合が高くなっています。



(オ) 友だちと仲良くするなど集団生活に関すること

【性別】

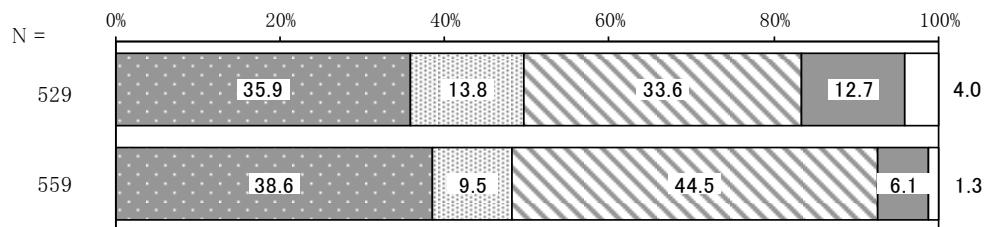
性別でみると、男子に比べ、女子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。



(カ) 学習や読書など

【性別】

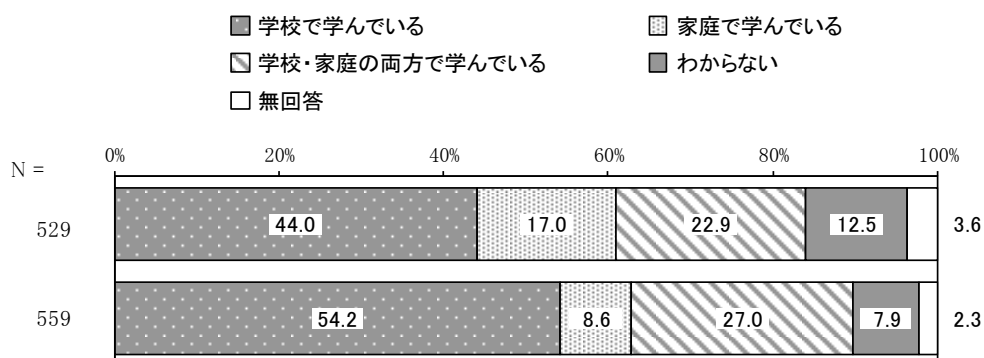
性別でみると、男子に比べ、女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(キ) スポーツの習慣や姿勢など体の成長に関すること

【性別】

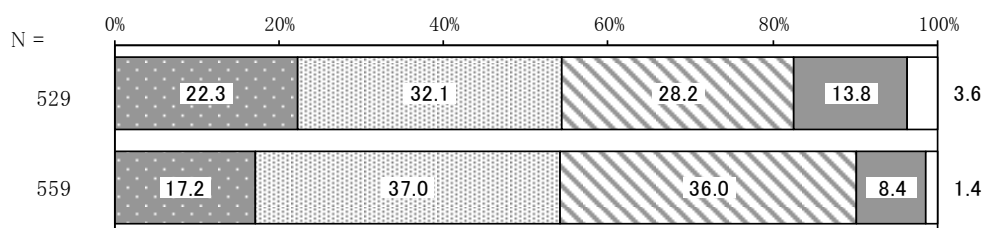
性別で見ると、女子に比べ、男子で「家庭で学んでいる」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。



(ク) ごみの捨て方や交通ルールなど

【性別】

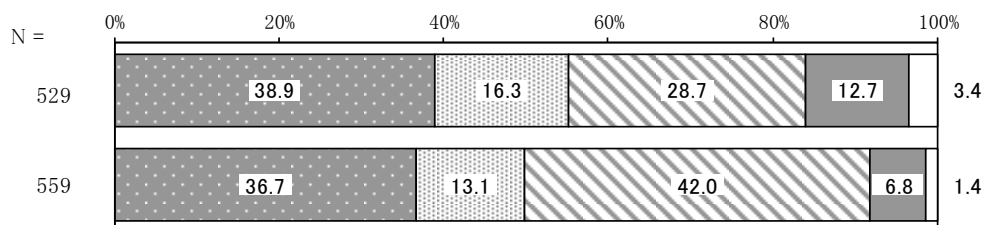
性別で見ると、女子に比べ、男子で「学校で学んでいる」の割合が高くなっています。また、男子に比べ、女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



(ケ) 災害時の対応など

【性別】

性別で見ると、男子に比べ、女子で「学校・家庭の両方で学んでいる」の割合が高くなっています。



最後に、ふだんの生活について感じていることや、このアンケートの感想などがありましたら、自由に記入してください。

調査票の最後に、ふだんの生活で感じていることや、アンケートの感想などについての自由記入欄を設けたところ、398人の記入がありました。本報告書では紙面の都合上すべてを掲載することはできませんが、その一部を紹介します。(原文どおりに掲載しています。)

《学校での勉強について》

- ・ 普段の生活では学習面がうまくいってなくて、テストの点数もいつも悪いから、このままいい高校に行けるか不安があります。(女子)
- ・ テストや学校、子供の嫌がる事はしなくていいと思います。(男子)
- ・ 勉強がとても苦手です。(男子)
- ・ 土曜日に授業があったのに月曜からまた次の週が始まるのはつらいです。(女子)
- ・ 放課後気軽に学校等で勉強できるようにしてほしいです。(女子)
- ・ こうゆう風にしてほしいという質問が本当になればいいなと思った。勉強面では、けっこう分からない所が多いので、先生、友達、親などに聞いて理解をし、テストの点数を上げられるように努力していきたいです。(男子)

《部活動のことについて》

- ・ 部活動の日数が多く、自分のしたいことや疲れをとることが出来ない。特に学校が休みの日が多いから困っている。それから終る時間が遅い日もあるから、帰り道も暗いし、学校後にある習いごとと間に合わないときもあり嫌だ。自分のやりたいことがしたい。やめたいと思ったことも何十回ある。(女子)
- ・ 自分たちの意見を取り入れてくれる部活がいいです。もっと技術を教えてくれるしっかりした顧問の先生がいいです。校庭のイレギュラーが多いので、もっと整備された校庭がいい。学校の設備をきれいにして欲しい。(女子)
- ・ 外部指導がもっと部活に関われるようにしてほしい。(性別無回答)
- ・ 部活に時間をとられすぎてつらい。(男子)
- ・ 本気で学校で部活するときに暗くてできないからがイトをつけてほしいです。(男子)

《学校での勉強・部活動以外のことについて》

- ・ 給食のアレルギー除去食がない。教科書が毎日重くて疲れる。部活の種類が少ない。(女子)
- ・ 今の生活が楽しい。部活はうまくいかないけど頑張りたい。(女子)
- ・ 学校をもっと楽しくしてほしい。もしくはもっとはやく帰らせてほしい。たいくつだから。(男子)
- ・ 給食がとてもおいしいのはうれしいです。学校が古いのはみんな困っています。トイレから水漏れがしたり、トイレのカギが閉まらなかったり、雨漏りしたり(教室、廊下)していて普段の生活にも支障をおよぼしていると思います。(女子)
- ・ 学校でもっと体育行事を増やしてほしい。(男子)
- ・ 中学(公立)にはなぜダンス部がないのでしょうか。必修なのだからあってもおかしくないと思う。講師の方もいるし、先生が踊れないのは問題ではない。場所は、音楽さえあればどこでもできる。チアでもジャズでもヒップホップでもいいからつくってほしい。(女子)

《心配ごとや困りごとについて》

- 時間が足りない。1日24時間じゃあ足りない。もっと寝たい。もっと遊びたい。忙しい毎日
は幸せだ。(男子)
- 実際に図書館のカフェなどを実現してほしい。サッカーコートを芝で西東京市内に造ってほし
い。(男子)
- 悩みがある時、いざ相談しようとした時学校にカウンセリングの方がいないとつらい。(女子)
- ひとりひとりに向き合うべき。(女子)
- 勉強がきらいだから、興味を持つ教科しかやらないから、悩んでいる。学校の規則が厳しいか
らたまに学校が嫌になる。(女子)
- 地域の人が外でたばこを吸う事をやめてほしい。くさいです。(女子)

《自分の将来について》

- もっと自由に動きたい。得意な事が何なのかを見つけないと思った。(女子)
- 将来どのような人になりたいかなど普段考えないことを考えられました。(女子)
- ぼくには夢がある。(男子)
- 将来の夢あきらめない。(笑)(女子)
- もう少し相手の身になって物事を考えられるようにしたい。周りから頼られるようになりたい
と思う。(男子)
- これからの生活習慣を考え、より良く健康に過ごせるように自分からいろいろなことをする。
(男子)

《今回のアンケートについて》

- アンケートのおかげでこれからの生活の改善点が見えた。(男子)
- 地味に答えにくい質問があった。(男子)
- このアンケートの意義がわからない。(男子)
- このアンケートをしてみて普段の自分のしている行動についてよくふり返えることができ
てよかった。このことを学校、家庭両方に生かせるといいです。(男子)
- このようなアンケートを月に1回してください。(男子)
- このアンケートで、言いたいことがかけて、スッキリとしました。(男子)
- 学校でもこのようなアンケートがたびたび行われていますがアンケートをするならば結果に
よっては意見が具体化されてほしいと思いました。よかれと思って言わせていただきました。
(女子)
- 丸をつけるだけで手軽なので、たくさんある質問も短く感じました。(女子)

《その他》

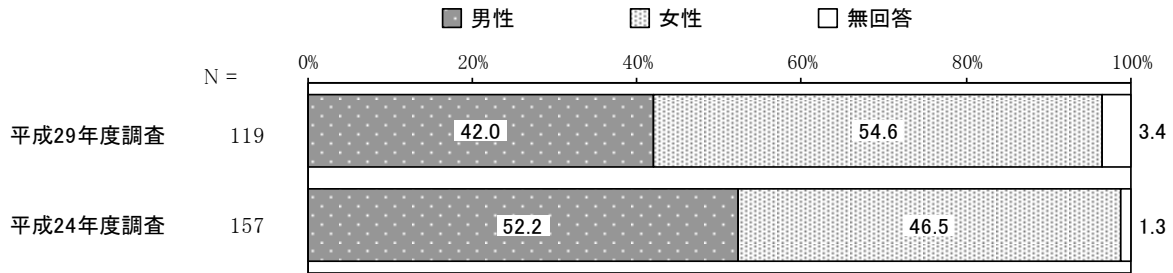
- 毎日毎日変わったことがなくて生活しておもしろくない。学校にいるとき以外やることが
限られている。(男子)
- 平和って最高。(男子)
- 今何が必要なのか、どう思いたいのかを考えておくと良いと感じている。(女子)
- 図書館の小説にもっと幅広いジャンル(ライトノベルなど)の小説を加えてほしい。(男子)
- 毎日安全に過ごせているので良かったです。(女子)

3 青少年調査

(1) 回答者属性

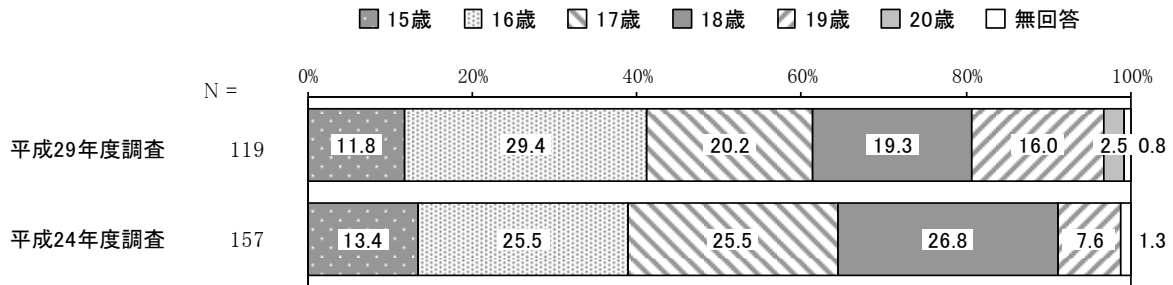
問1 性別をお答えください。(○は1つ)

「男性」の割合が42.0%、「女性」の割合が54.6%となっています。



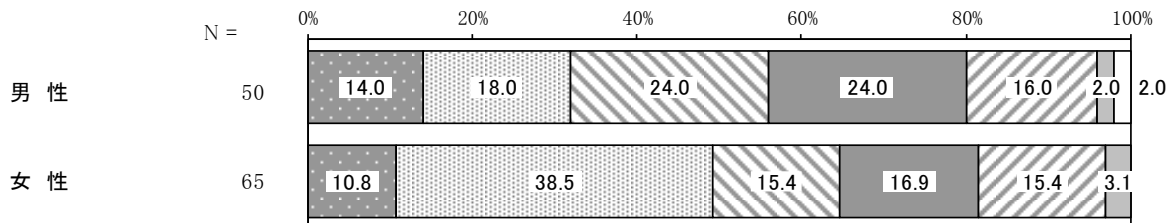
問2 年齢(平成29年9月1日現在)をお答えください。(○は1つ)

「16歳」の割合が29.4%と最も高く、次いで「17歳」の割合が20.2%、「18歳」の割合が19.3%となっています。



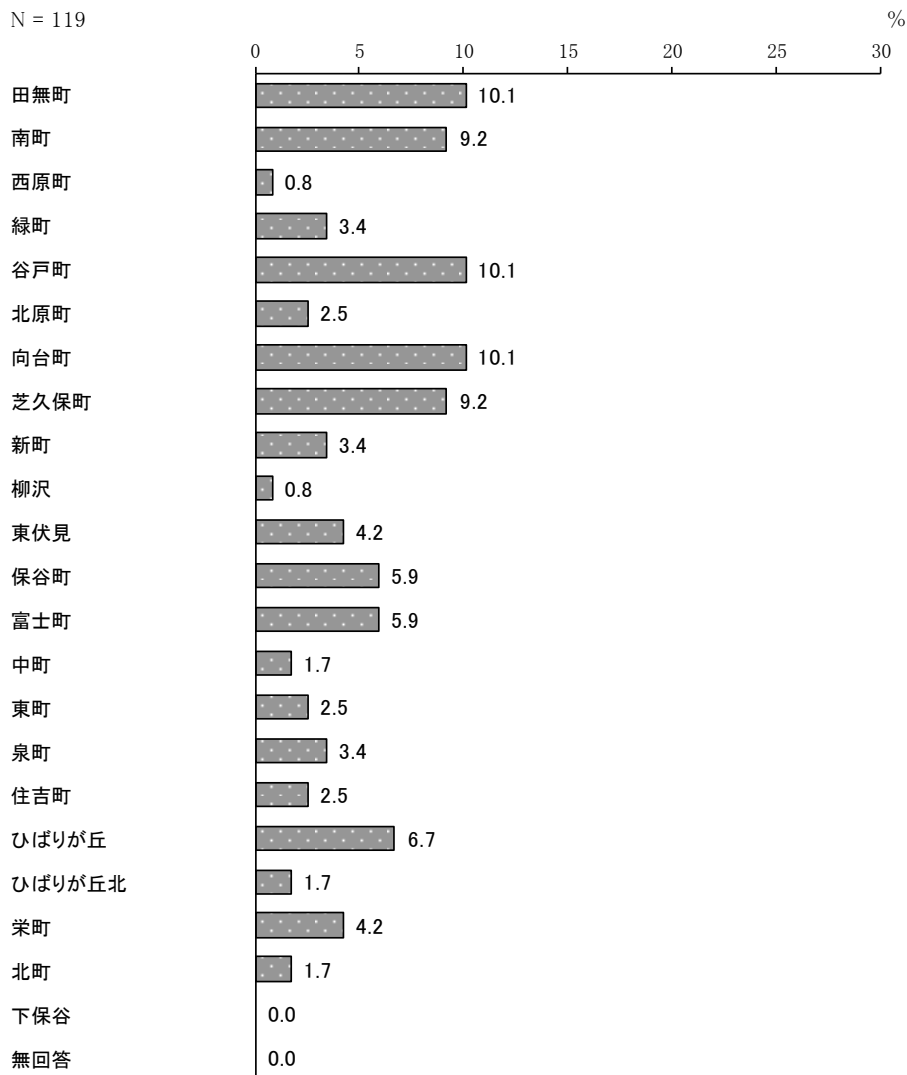
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「17歳」、「18歳」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「16歳」の割合が高くなっています。



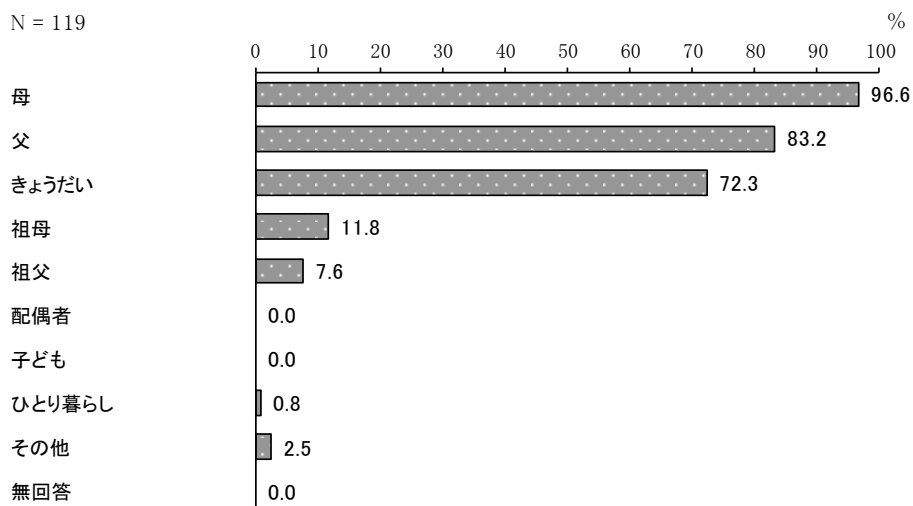
問3 お住まいの町はどちらですか。(○は1つ)

居住地区の構成は以下のとおりです。



問4 現在、同居されているご家族はどなたですか。(○はいくつでも)

「母」の割合が 96.6%と最も高く、次いで「父」の割合が 83.2%、「きょうだい」の割合が 72.3% となっています。



〈青少年調査〉

【性別】

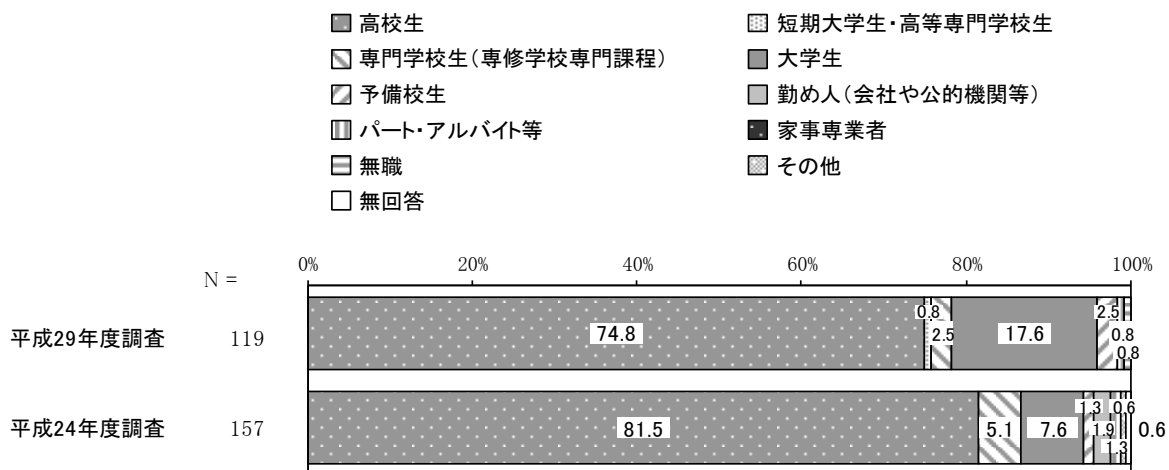
性別でみると、女性に比べ、男性で「きょうだい」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「祖父」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	父	母	きょうだい	祖父	祖母	配偶者	子ども	ひとり暮らし	その他	無回答
男性	50	84.0	98.0	78.0	4.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	65	83.1	95.4	67.7	10.8	10.8	0.0	0.0	1.5	4.6	0.0

問5 現在の職業をお答えください。(〇は1つ)

「高校生」の割合が74.8%と最も高く、次いで「大学生」の割合が17.6%となっています。



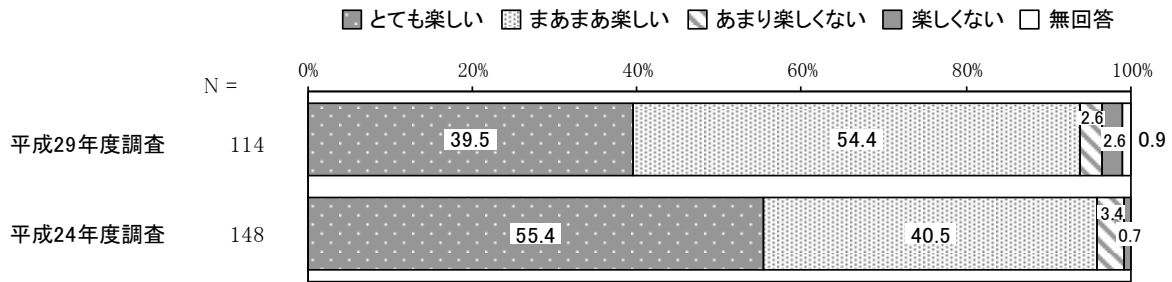
（２）普段の生活のことについて

「高校生」、「短期大学生・高等専門学校生」、「専門学校生（専修学校専門課程）」、「大学生」と答えた方にお尋ねします。

問6 学校は楽しいですか。（○は1つ）

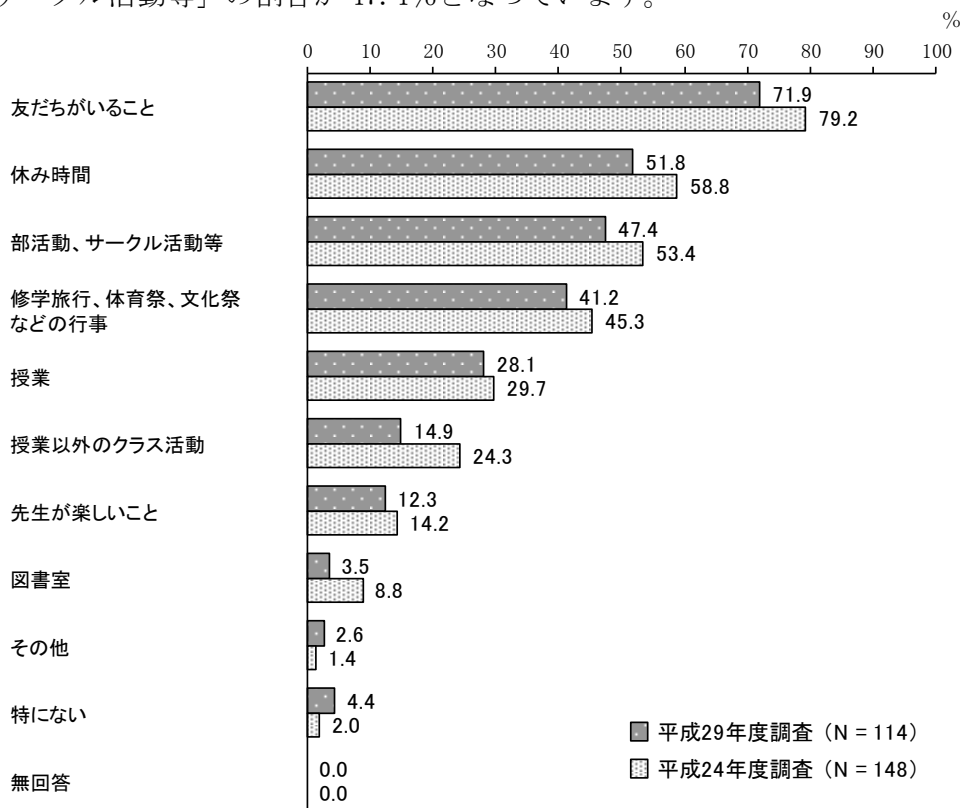
「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が93.9%、「あまり楽しくない」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合が5.2%となっています。

平成24年度調査と比較すると、“楽しい”の割合が減少しています。



問7 学校のどんなところが楽しいですか。（○はいくつでも）

「友だちがいること」の割合が71.9%と最も高く、次いで「休み時間」の割合が51.8%、「部活動、サークル活動等」の割合が47.4%となっています。



〈青少年調査〉

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「授業」、「部活動、サークル活動等」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「友だちがいること」、「修学旅行、体育祭、文化祭などの行事」の割合が高くなっています。

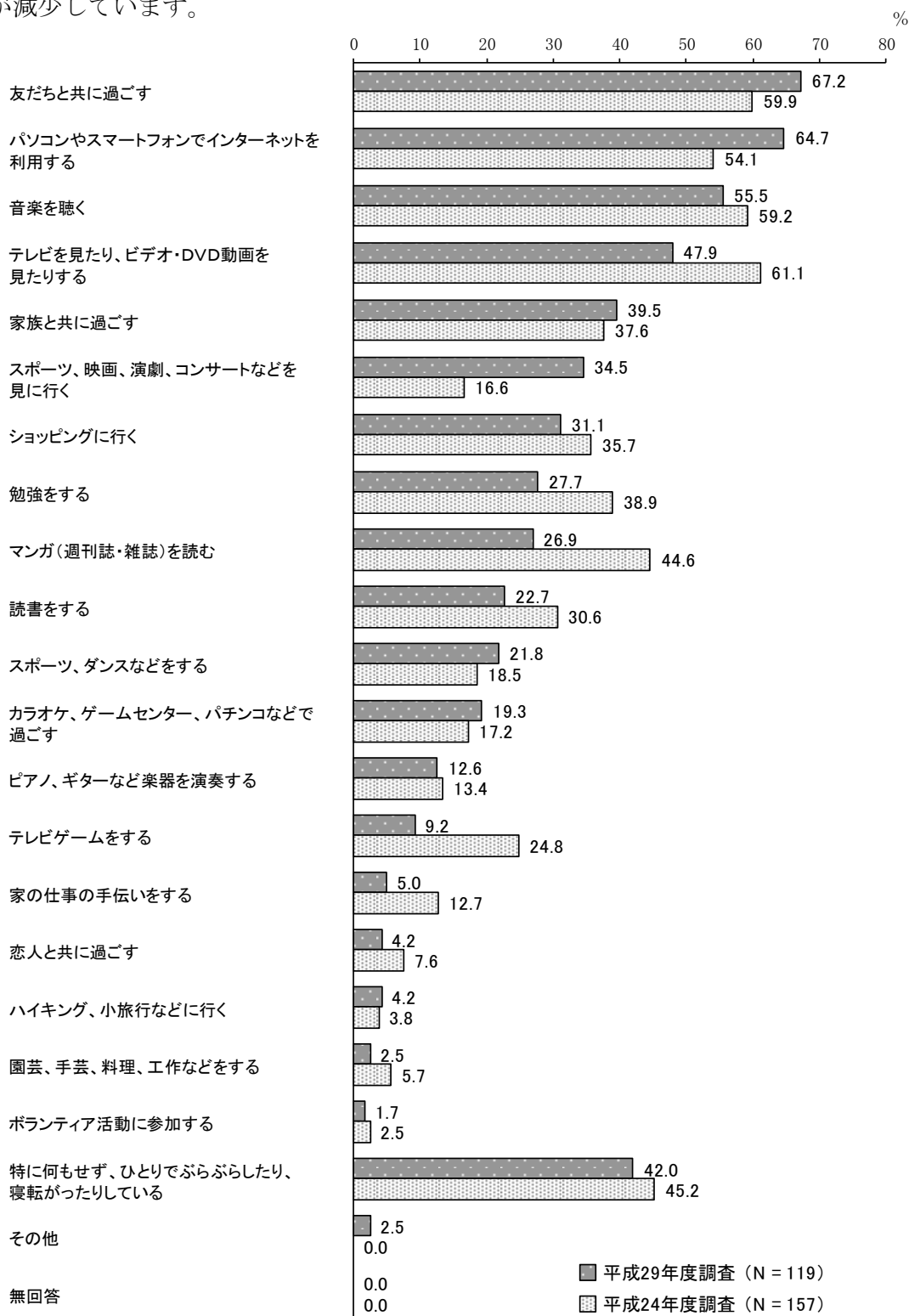
単位：％

区分	有効回答数 (件)	授業	休み時間	授業以外の クラス活動	友だちが いること	先生が 楽しいこと	修学旅行、 体育祭、 文化祭など の行事	図書室	部活動、 サークル 活動等	その他	特 に ない	無 回 答
男 性	47	34.0	51.1	10.6	57.4	10.6	25.5	4.3	53.2	6.4	6.4	0.0
女 性	64	23.4	50.0	14.1	81.3	14.1	50.0	3.1	42.2	0.0	3.1	0.0

問8 自由な時間をどのように過ごすことが多いですか。(〇はいくつでも)

「友だちと共に過ごす」の割合が67.2%と最も高く、次いで「パソコンやスマートフォンでインターネットを利用する」の割合が64.7%、「音楽を聴く」の割合が55.5%となっています

平成24年度調査と比較すると、「友だちと共に過ごす」、「パソコンやスマートフォンでインターネットを利用する」、「スポーツ、映画、演劇、コンサートなどを見に行く」の割合が増加しています。一方、「テレビを見たり、ビデオ・DVD動画を見たりする」、「勉強をする」、「マンガ(週刊誌・雑誌)を読む」、「読書をする」、「テレビゲームをする」、「家の仕事の手伝いをする」の割合が減少しています。



〈青少年調査〉

【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「パソコンやスマートフォンでインターネットを利用する」、「テレビゲームをする」、「読書をする」、「勉強をする」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「家族と共に過ごす」、「音楽を聴く」、「ショッピングに行く」の割合が高くなっています。

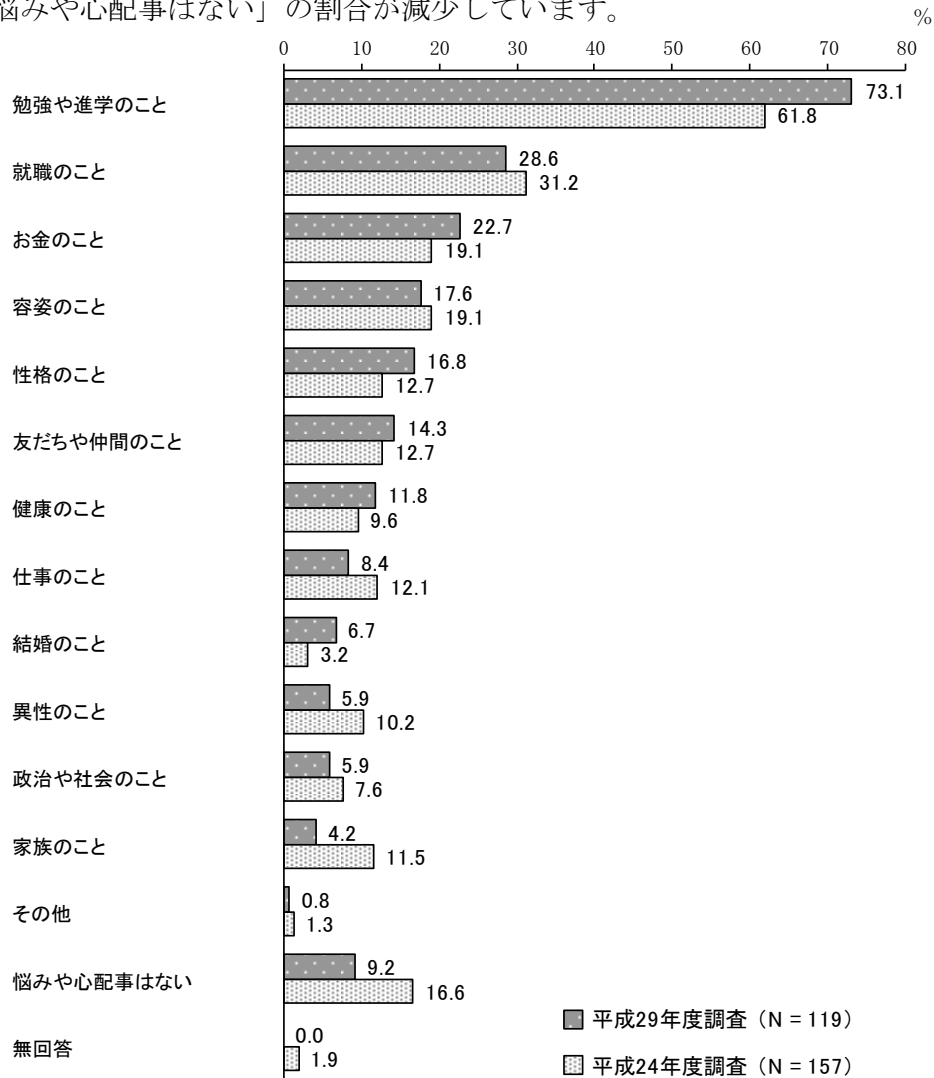
単位：％

区分	有効回答数(件)	友達と共に過ごす	恋人と共に過ごす	家族と共に過ごす	テレビを見たり、ビデオ・DVD動画を見たりする	パソコンやスマートフォンでインターネットを利用する	テレビゲームをする	読書をする	マンガ(週刊誌・雑誌)を読む	勉強をする	音楽を聴く	ピアノ、ギターなど楽器を演奏する
男性	50	60.0	4.0	28.0	42.0	72.0	16.0	26.0	28.0	30.0	46.0	8.0
女性	65	70.8	4.6	46.2	52.3	58.5	4.6	20.0	26.2	24.6	64.6	15.4

区分	園芸、手芸、料理、工作などを する	ショッピングに行く	スポーツ、映画、演劇、コンサートなどを見に行く	スポーツ、ダンスなどをする	ハイキング、小旅行などに行く	カラオケ、ゲームセンター、パチンコなどで過ごす	ボランティア活動に参加する	家の仕事の手伝いをする	特に何もせず、ひとりでぶらぶらしたり、寝転がったりしている	その他	無回答
男性	2.0	16.0	34.0	24.0	4.0	20.0	2.0	2.0	40.0	4.0	0.0
女性	3.1	41.5	36.9	20.0	4.6	18.5	1.5	6.2	44.6	1.5	0.0

問9 どんな悩みや心配事がありますか。(〇はいくつでも)

「勉強や進学のこと」の割合が73.1%と最も高く、次いで「就職のこと」の割合が28.6%、「お金のこと」の割合が22.7%となっています。
 平成24年度調査と比較すると、「勉強や進学のこと」の割合が増加しています。一方、「家族のこと」、「悩みや心配事はない」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「就職のこと」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「容姿のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

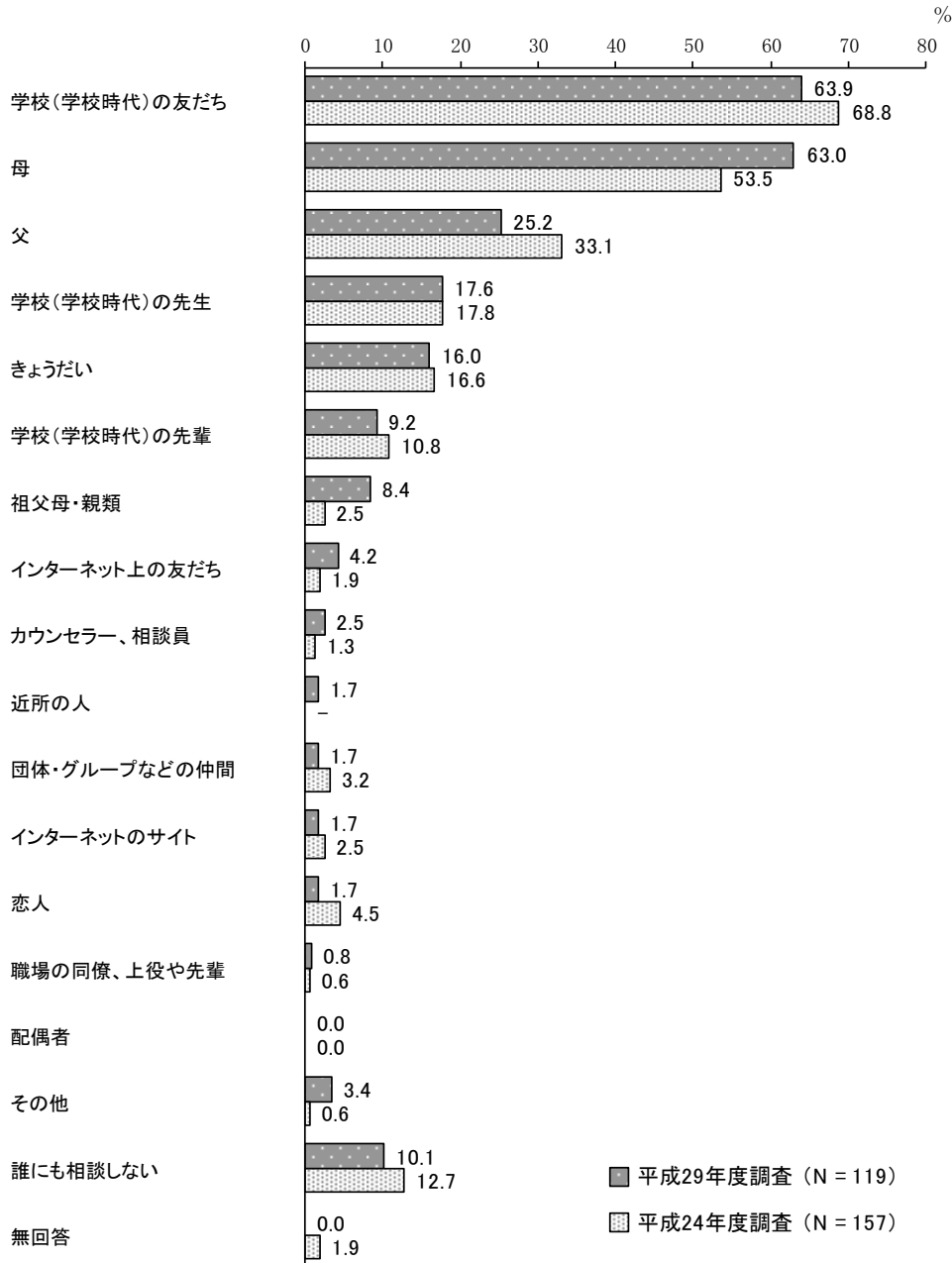
区分	有効回答数(件)	勉強や進学のこと	就職のこと	仕事のこと	家族のこと	友だちや仲間のこと	異性のこと	結婚のこと	お金のこと	政治や社会のこと	性格のこと	健康のこと	容姿のこと	その他	悩みや心配事はない	無回答
男性	50	72.0	38.0	6.0	2.0	14.0	6.0	6.0	22.0	8.0	18.0	14.0	10.0	0.0	10.0	0.0
女性	65	73.8	21.5	10.8	6.2	15.4	6.2	7.7	24.6	4.6	15.4	9.2	23.1	1.5	7.7	0.0

〈青少年調査〉

問 10 悩みや心配事があった場合の相談相手として、あてはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

「学校(学校時代)の友だち」の割合が63.9%と最も高く、次いで「母」の割合が63.0%、「父」の割合が25.2%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「母」、「祖父母・親類」の割合が増加しています。一方、「父」の割合が減少しています。



平成24年度調査には「近所の人」の選択肢はありません。

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「誰にも相談しない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「母」、「きょうだい」、「学校（学校時代）の友だち」、「学校（学校時代）の先輩」の割合が高くなっています。

単位：％

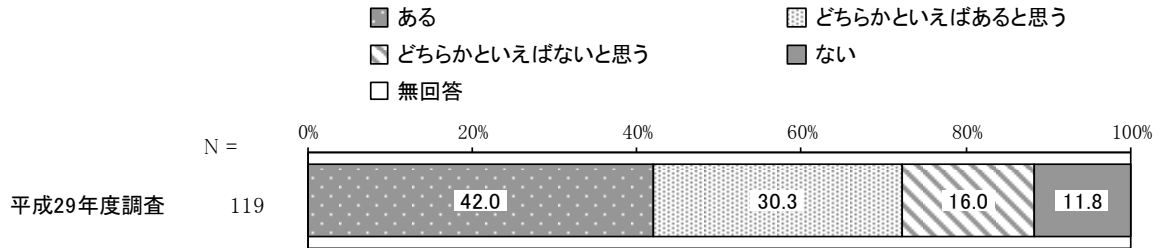
区分	有効回答数（件）	父	母	きょうだい	祖父母・親類	配偶者	学校（学校時代）の友だち	学校（学校時代）の先生	学校（学校時代）の先輩	職場の同僚、上役や先輩
男性	50	22.0	46.0	12.0	8.0	0.0	44.0	18.0	6.0	0.0
女性	65	26.2	76.9	18.5	7.7	0.0	78.5	16.9	12.3	1.5

区分	近所の人	団体・グループなどの仲間	インターネット上の友だち	インターネットのサイト	恋人	カウンセラー、相談員	その他	誰にも相談しない	無回答
男性	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	6.0	16.0	0.0
女性	1.5	1.5	4.6	1.5	1.5	3.1	1.5	6.2	0.0

〈青少年調査〉

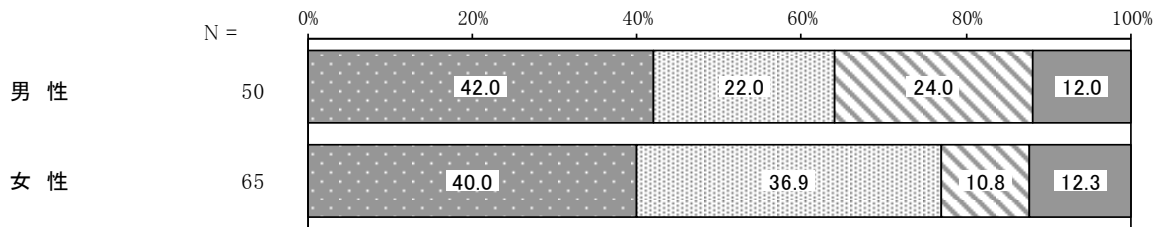
問 11 自分に自信のもてること（よいところ）はありますか。（○は1つ）

「ある」と「どちらかといえばあると思う」をあわせた“あると思う”の割合が72.3%、「どちらかといえばないと思う」と「ない」をあわせた“ないと思う”の割合が27.8%となっています。



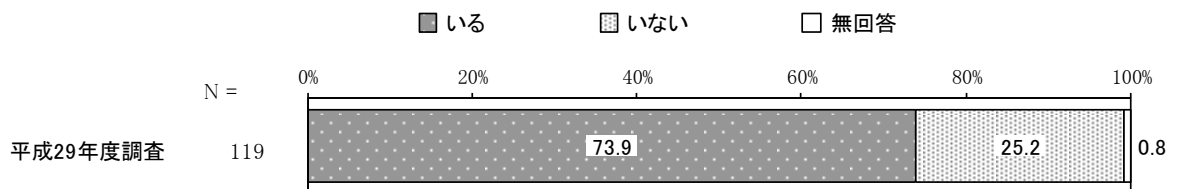
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で“ないと思う”の割合が高くなっています。



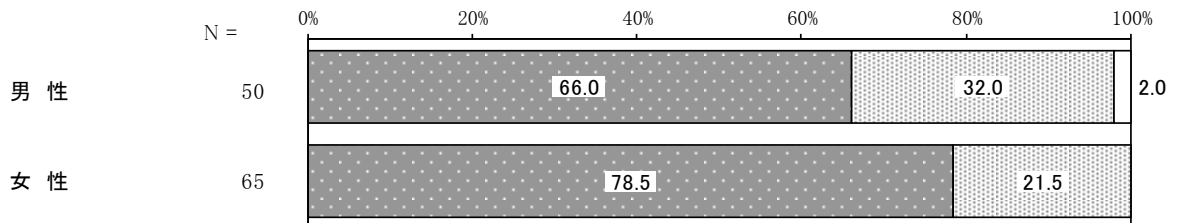
問 12 尊敬する人や目標にしている人はいますか。（○は1つ）

「いる」の割合が73.9%、「いない」の割合が25.2%となっています。



【性別】

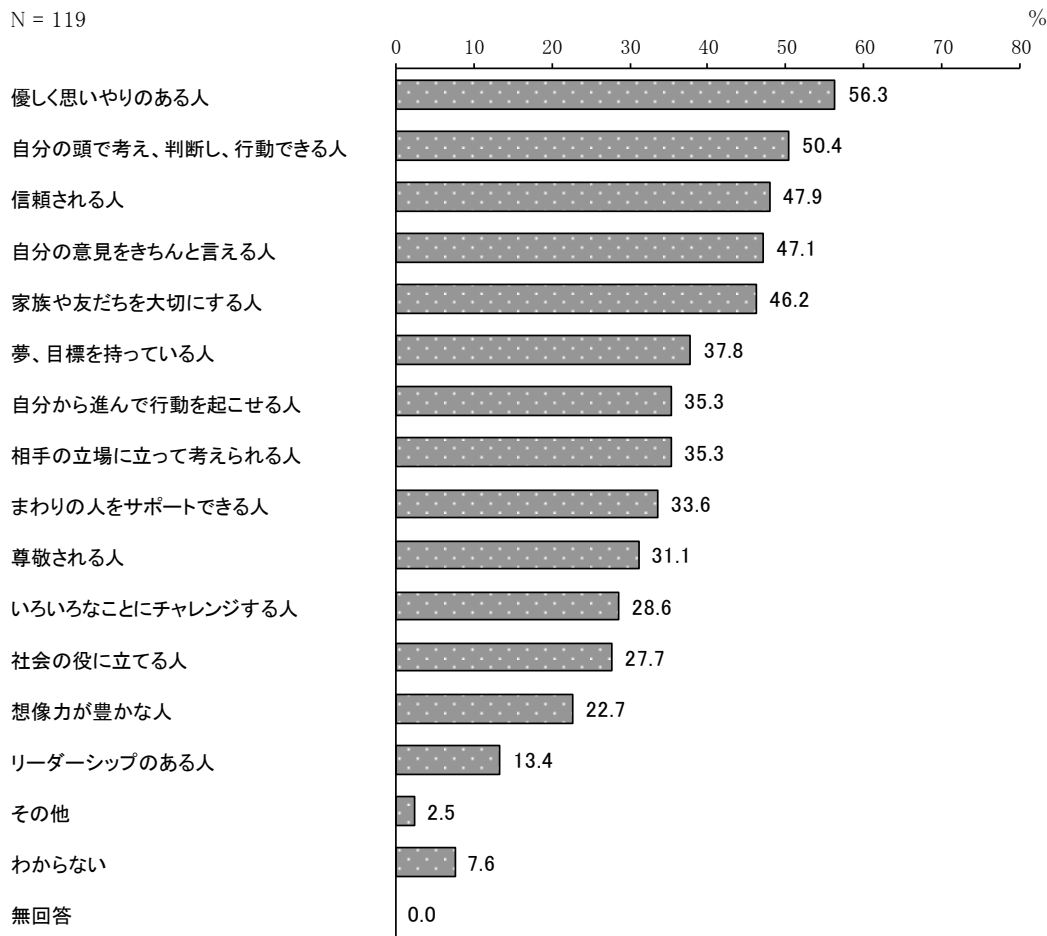
性別でみると、男性に比べ、女性で「いる」の割合が高くなっています。



問 13 将来はどのような人になりたいですか。(〇はいくつでも)

「優しく思いやりのある人」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「自分の頭で考え、判断し、行動できる人」の割合が 50.4%、「信頼される人」の割合が 47.9%となっています。

N = 119



【性別】

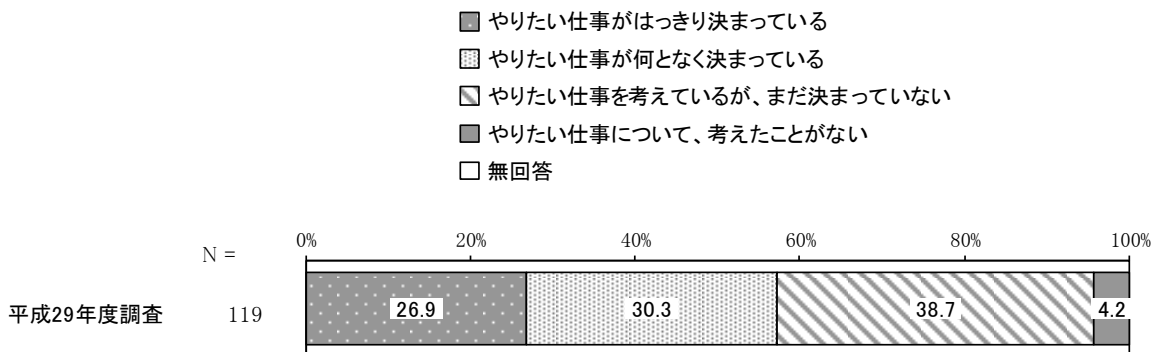
性別でみると、女性に比べ、男性で「自分の頭で考え、判断し、行動できる人」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「優しく思いやりのある人」、「家族や友だちを大切にすること」、「信頼される人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	優しく思いやりのある人	リーダーシップのある人	尊敬される人	自分の意見をきちんと言える人	いろいろなことにチャレンジする人	家族や友だちを大切にすること	自分から進んで行動を起こせる人	想像力が豊かな人	夢、目標を持っている人	自分の頭で考え、判断し、行動できる人	まわりの人をサポートできる人	相手の立場に立って考えられる人	信頼される人	社会の役に立てる人	その他	わからない	無回答
男性	50	36.0	12.0	28.0	40.0	20.0	30.0	32.0	20.0	28.0	54.0	24.0	24.0	34.0	22.0	0.0	14.0	0.0
女性	65	70.8	12.3	30.8	50.8	35.4	58.5	36.9	21.5	44.6	47.7	40.0	43.1	58.5	30.8	4.6	3.1	0.0

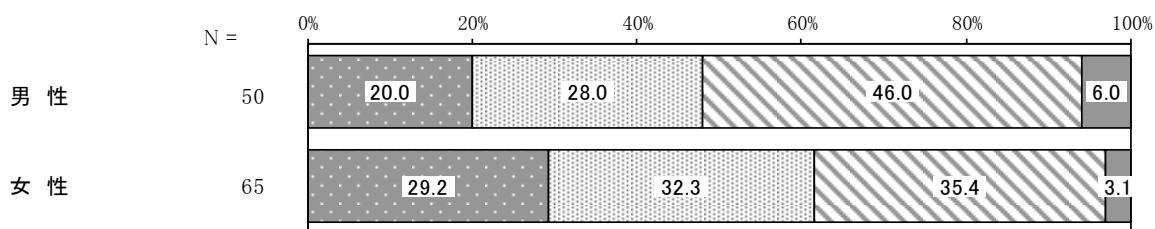
問 14 将来やりたい仕事はありますか。(○は1つ)

「やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「やりたい仕事は何となく決まっている」の割合が 30.3%、「やりたい仕事ははっきり決まっている」の割合が 26.9%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「やりたい仕事ははっきり決まっている」の割合が高くなっています。



「やりたい仕事ははっきり決まっている」「やりたい仕事は何となく決まっている」と答えた方にお尋ねします。

問 15 どのような仕事をしたいと考えていますか。

やりたい仕事についての自由記入欄を設けたところ、63人の記入がありました。1人で複数の仕事を記入している回答者もいたため、回答総数は67件となっています。

【スポーツに関する仕事】 2件

スポーツに関する仕事 (2件)

【医療に関する仕事】 6件

看護師 (2件)

医師 (2件)

管理栄養士 (1件)

医療に関する仕事 (1件)

【福祉・心理に関する仕事】 2件

介護福祉士 (1件)

心理学に関する仕事 (1件)

【教育関係、学者・研究者、人に教える仕事】 8件

教師 (小学校教師を除く) (5件)

小学校教師 (2件)

研究者 (1件)

【子どもに関する仕事】 7件

保育士 (4件)

幼稚園教諭 (2件)

子どもに関する仕事 (1件)

【料理や菓子づくり等に関する仕事】 2件

パティシエ (1件)

パン職人 (1件)

【接客業】 3件

ブライダルに関する仕事 (1件)

ウェディングプランナー (1件)

ホテル従業員 (1件)

【デザイン、ファッション、美容・理容に関する仕事】 1件

美容師 (1件)

【芸術・音楽・舞台等に関する仕事】 3件

音楽に関する仕事 (1件)

ミュージシャン (1件)

能楽師 (1件)

〈青少年調査〉

【俳優、芸能人など芸能に関する仕事】 2件

映画に関する仕事 (1件)

俳優 (1件)

【公務員】 1件

公務員 (1件)

【法律に関する仕事】 1件

法律に関する仕事 (1件)

【建築に関する仕事】 1件

建築・土木に関するCADオペレーター (1件)

【航空・宇宙に関する仕事】 3件

JAXAの職員 (1件)

キャビンアテンダント (1件)

航空管制官 (1件)

【海外と関わる仕事】 5件

海外と関わる仕事 (3件)

英語を生かせる仕事 (2件)

【動物・植物・自然に関する仕事】 2件

環境・生物に関する仕事 (1件)

動物に関する仕事 (1件)

【マンガ・アニメに関する仕事】 1件

イラストレーター (1件)

【IT、インターネットに関する仕事】 3件

グラフィックデザイナー (1件)

システムエンジニア (1件)

コンピュータに関する仕事 (1件)

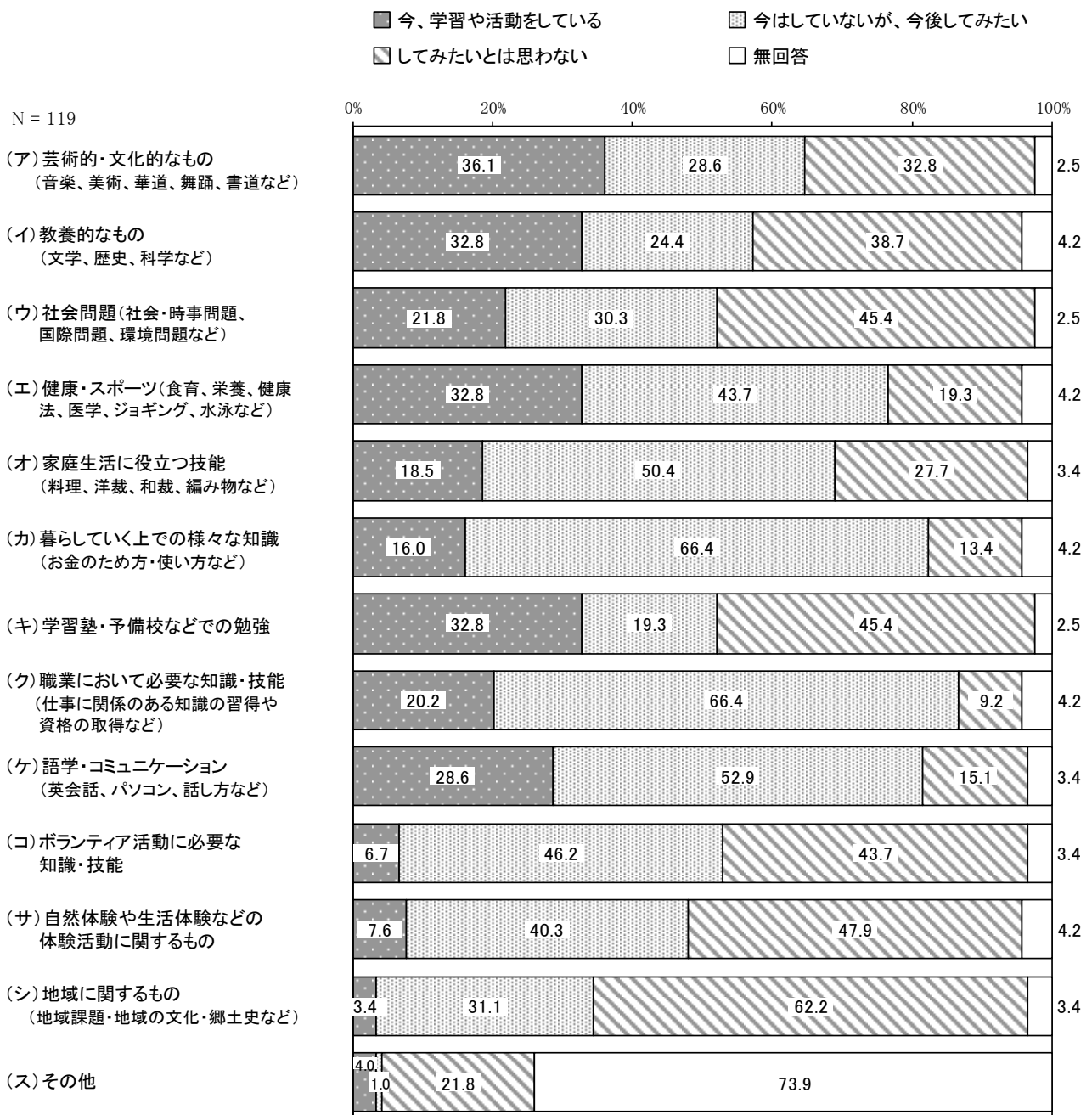
他に、具体的な仕事の内容ではありませんが、「人の役に立つ仕事 (12件)」、「人を笑顔にする仕事 (2件)」がありました。

(3) 学校以外の学習や活動について

問 16 現在、どのような学習や活動をしていますか。また、今後してみたいと思いますか。次の(ア)～(ス)のそれぞれの項目についてお答えください。
(○は(ア)～(ス)ごとに1つずつ)

【平成 29 年度調査】

12 の学習や活動のうち、「今、学習や活動をしている」割合が最も高いのは、「芸術的・文化的なもの」で 36.1%となっています。また、「今はしていないが、今後してみたい」ものとして最も割合が高いのは「暮らしていく上での様々な知識」、「職業において必要な知識・技能」で 66.4%となっています。

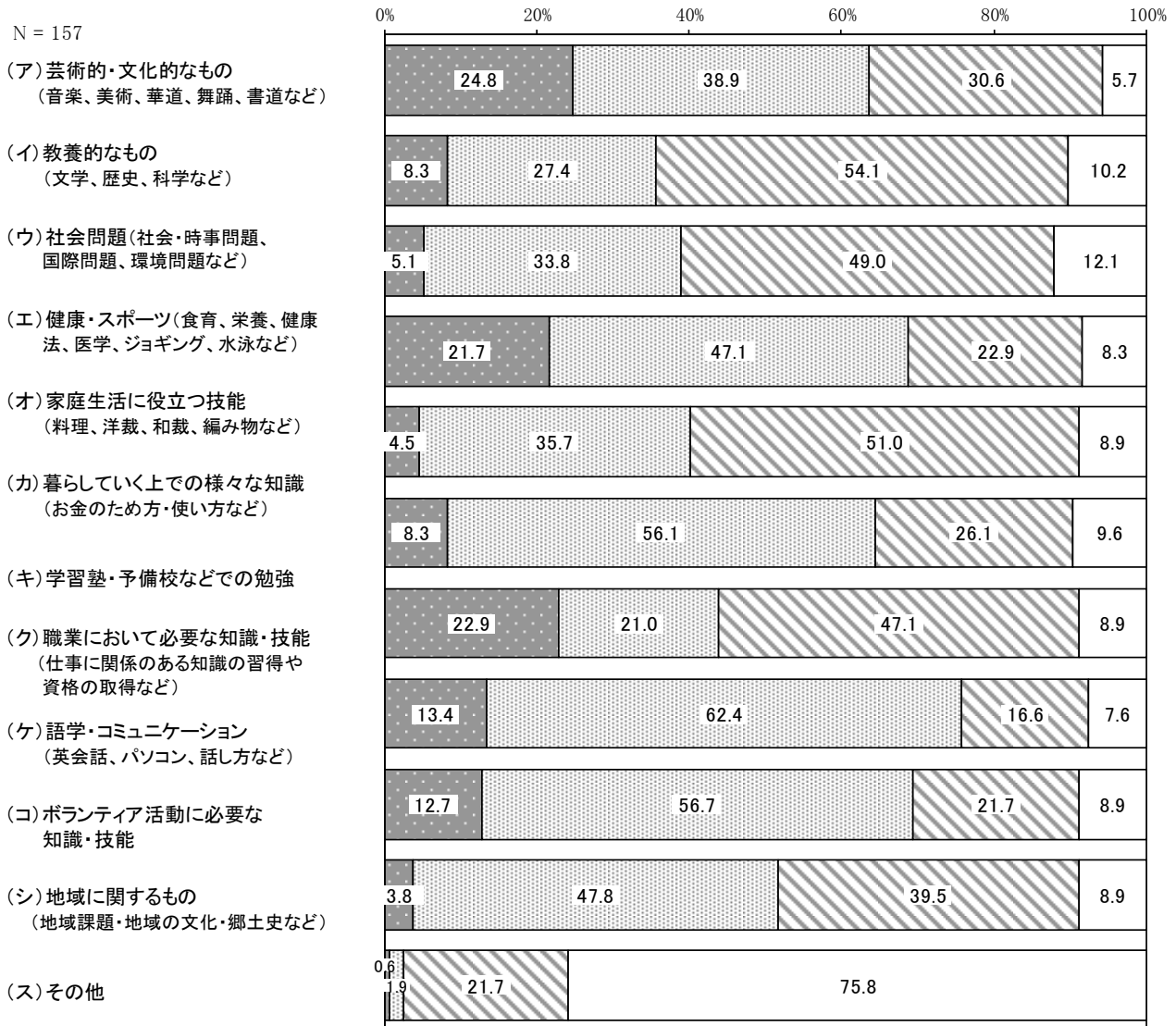


〈青少年調査〉

【平成 24 年度調査】

■ 今、学習や活動をしている ■ 今はしていないが、今後してみたい
 ■ してみたいとは思わない □ 無回答

N = 157



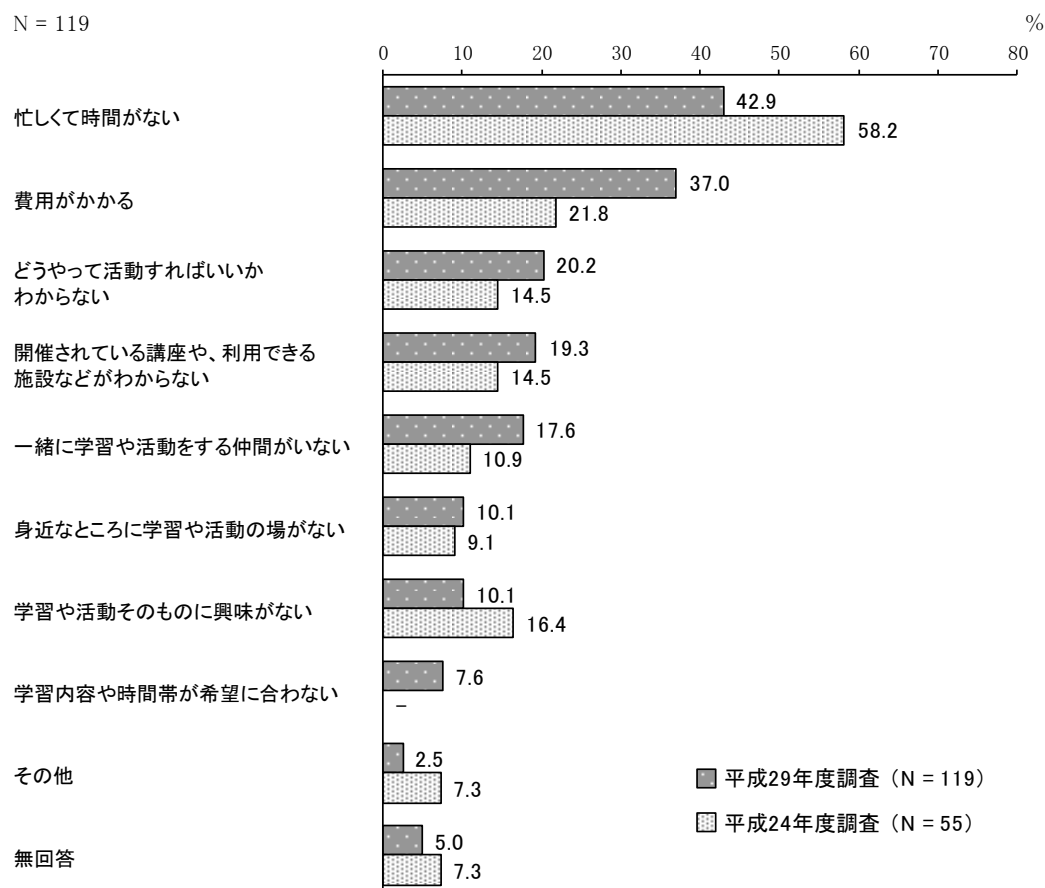
※平成 24 年度調査には「(サ) 自然体験や生活体験などの体験活動に関するもの」の項目はありません。

問 17 生涯学習を行うにあたってお困りの点は何ですか。次の理由の中から、あてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

「忙しくて時間がない」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「費用がかかる」の割合が 37.0%、「どうやって活動すればいいかわからない」の割合が 20.2%となっています。

平成 24 年度調査と比較すると、「費用がかかる」、「どうやって活動すればいいかわからない」、「一緒に学習や活動をする仲間がない」の割合が増加しています。一方、「忙しくて時間がない」、「学習や活動そのものに興味がない」の割合が減少しています。

N = 119



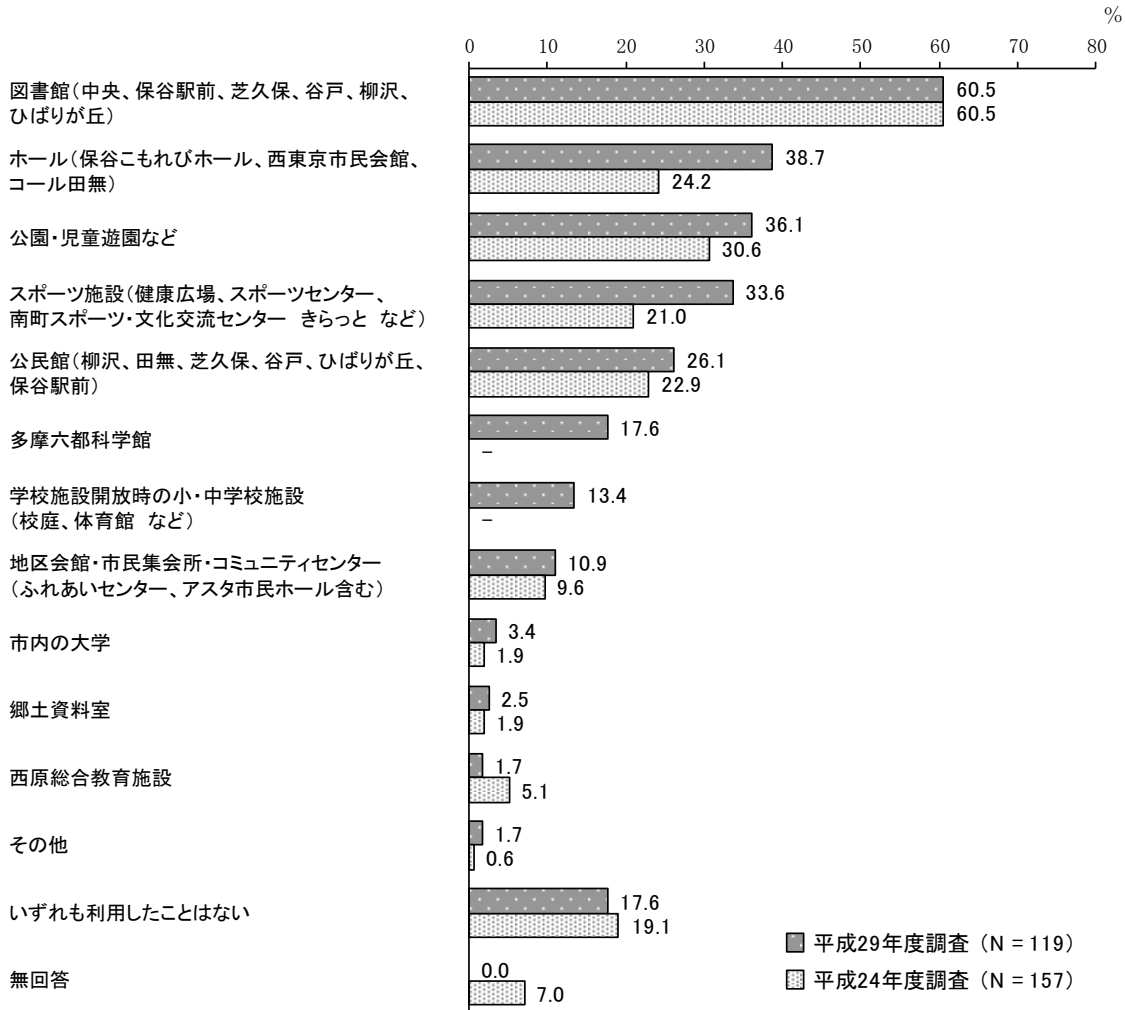
※平成 24 年度調査には「学習内容や時間帯が希望に合わない」の選択肢はありません。

〈青少年調査〉

問 18 この1年間で、西東京市内の次の施設を利用したことがありますか。利用したことがある施設を全てお答えください。(〇はいくつでも)

「図書館(中央、保谷駅前、芝久保、谷戸、柳沢、ひばりが丘)」の割合が60.5%と最も高く、次いで「ホール(保谷こもれびホール、西東京市民会館、コール田無)」の割合が38.7%、「公園・児童遊園など」の割合が36.1%となっています。

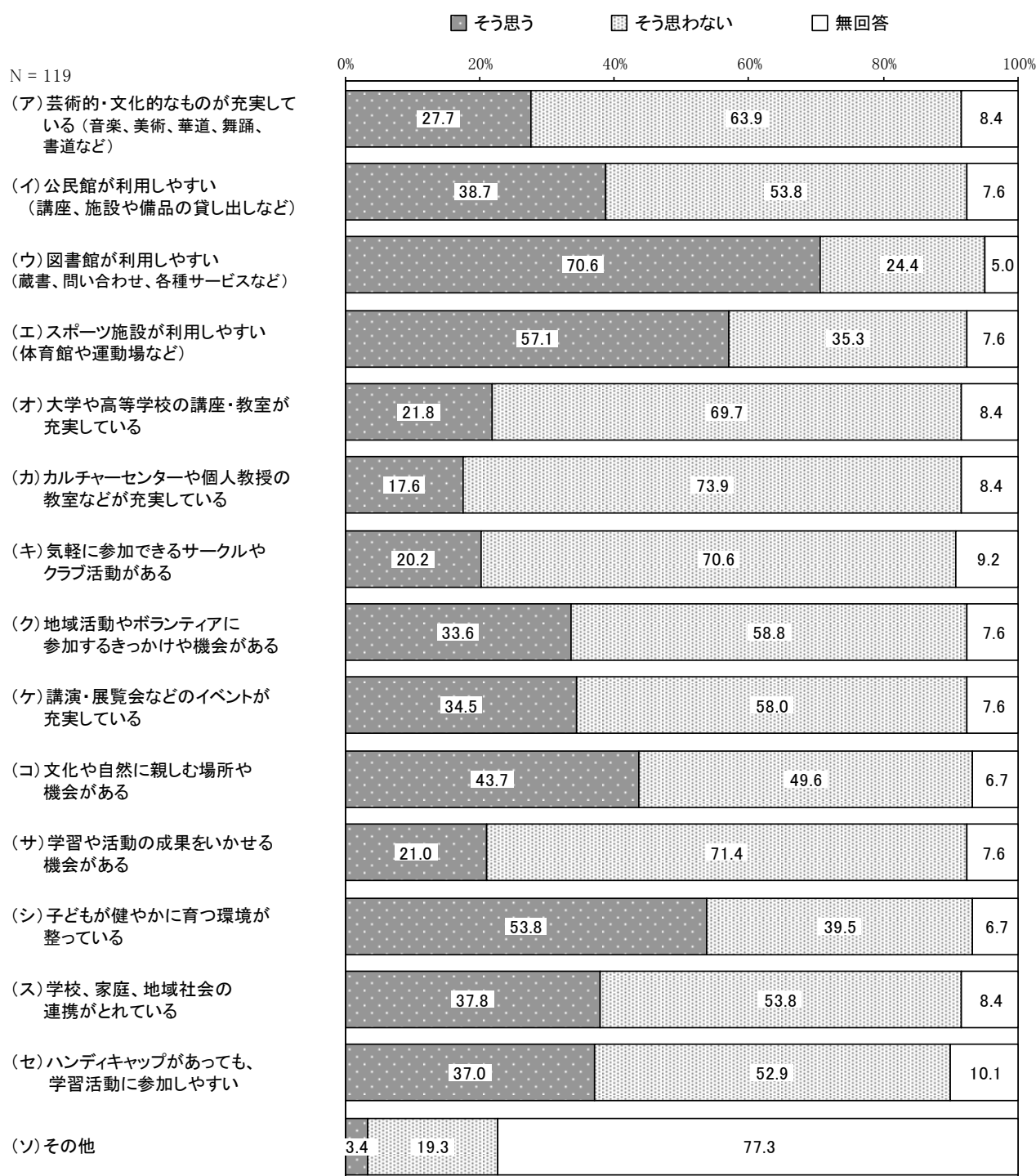
平成24年度調査と比較すると、「ホール(保谷こもれびホール、西東京市民会館、コール田無)」、「公園・児童遊園など」、「スポーツ施設(健康広場、スポーツセンター、南町スポーツ・文化交流センター きらっと など)」の割合が増加しています。



※平成24年度調査には「学校施設開放時の小・中学校施設(校庭、体育館など)」、「多摩六都科学館」の選択肢はありません。

問 19 現在の西東京市の学習環境について、あてはまると思うものをお答えください。
 (○は(ア)～(ソ)ごとに1つ)

14の学習環境のうち、「そう思う」の割合が最も高いのは「図書館が利用しやすい」で70.6%となっています。また、「そう思わない」の割合が高いのは、「大学や高等学校の講座・教室が充実している」、「カルチャーセンターや個人教授の教室などが充実している」、「気軽に参加できるサークルやクラブ活動がある」、「学習や活動の成果をいかせる機会がある」で、約7割となっています。

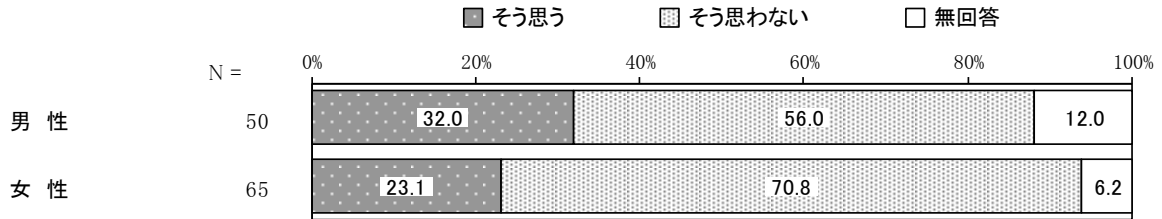


〈青少年調査〉

(ア) 芸術的・文化的なものが充実している（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）

【性別】

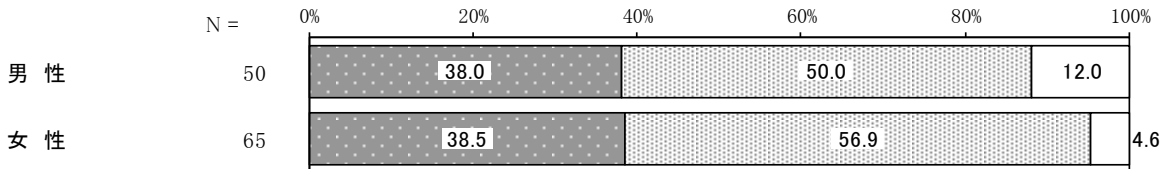
性別でみると、女性に比べ、男性で「そう思う」の割合が高くなっています。



(イ) 公民館が利用しやすい（講座、施設や備品の貸し出しなど）

【性別】

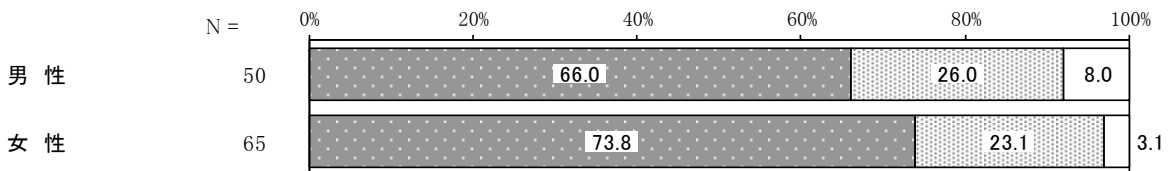
性別でみると、男性に比べ、女性で「そう思わない」の割合が高くなっています。



(ウ) 図書館が利用しやすい（蔵書、問い合わせ、各種サービスなど）

【性別】

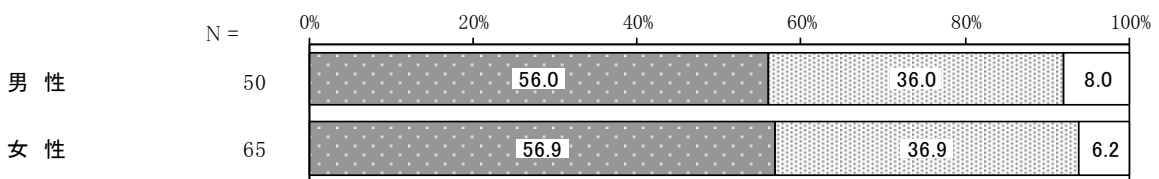
性別でみると、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。



(エ) スポーツ施設が利用しやすい（体育館や運動場など）

【性別】

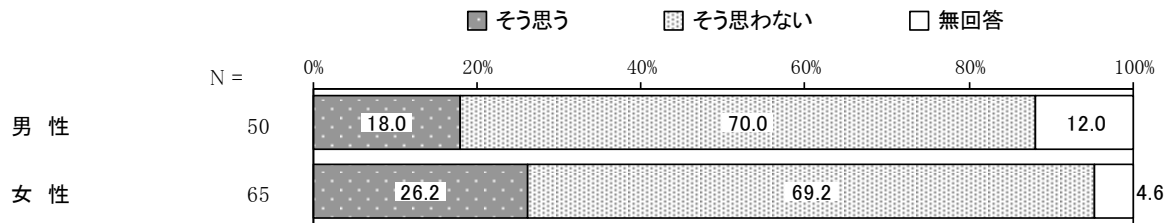
性別でみると、大きな差異はみられません。



(オ) 大学や高等学校の講座・教室が充実している

【性別】

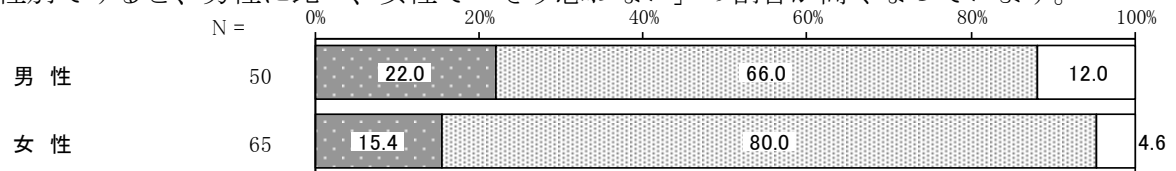
性別でみると、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。



(カ) カルチャーセンターや個人教授の教室などが充実している

【性別】

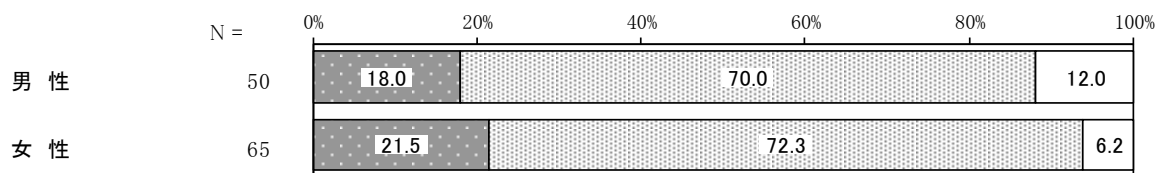
性別でみると、男性に比べ、女性で「そう思わない」の割合が高くなっています。



(キ) 気軽に参加できるサークルやクラブ活動がある

【性別】

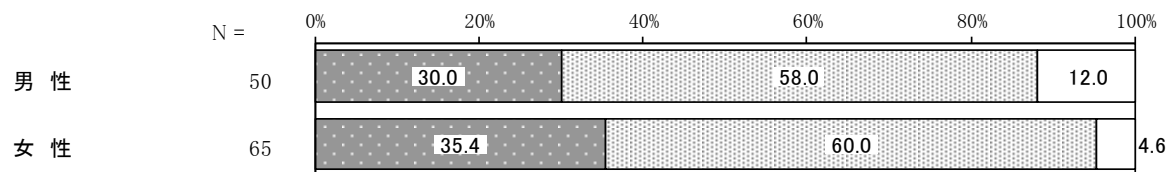
性別でみると、大きな差異はみられません。



(ク) 地域活動やボランティアに参加するきっかけや機会がある

【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。

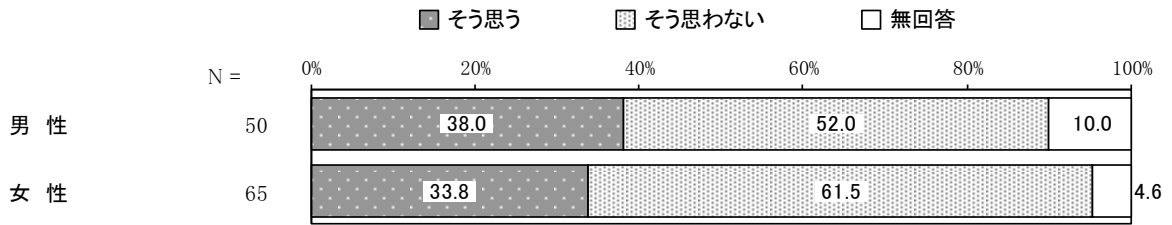


〈青少年調査〉

(ケ) 講演・展覧会などのイベントが充実している

【性別】

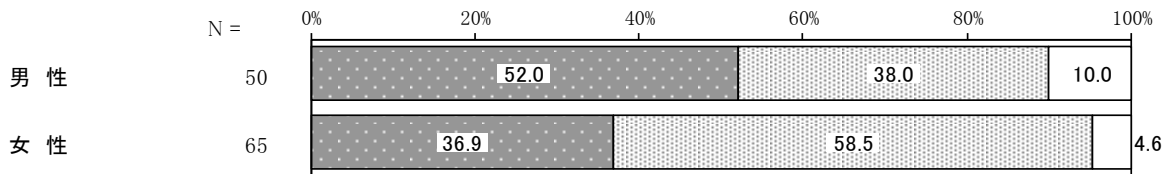
性別で見ると、男性に比べ、女性で「そう思わない」の割合が高くなっています。



(コ) 文化や自然に親しむ場所や機会がある

【性別】

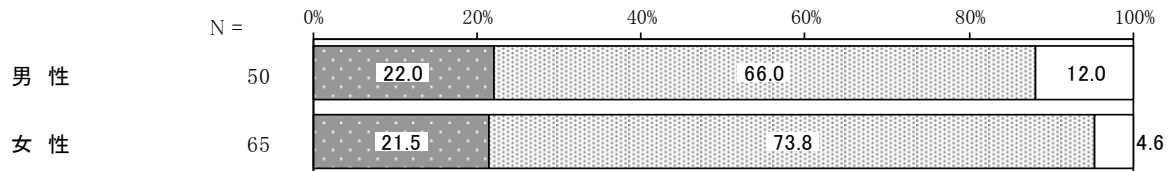
性別で見ると、男性に比べ、女性で「そう思わない」の割合が高くなっています。



(サ) 学習や活動の成果をいかせる機会がある

【性別】

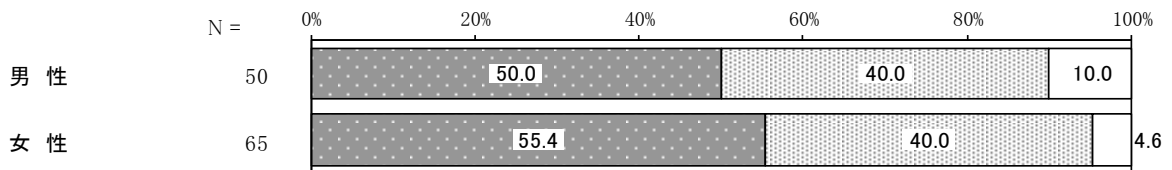
性別で見ると、男性に比べ、女性で「そう思わない」の割合が高くなっています。



(シ) 子どもが健やかに育つ環境が整っている

【性別】

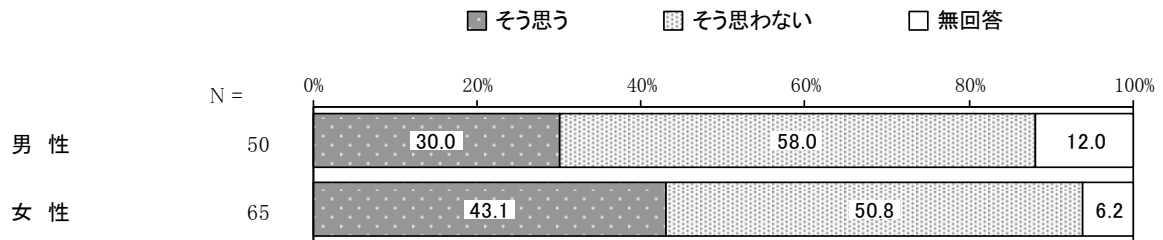
性別で見ると、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。



(ス) 学校、家庭、地域社会の連携がとれている

【性別】

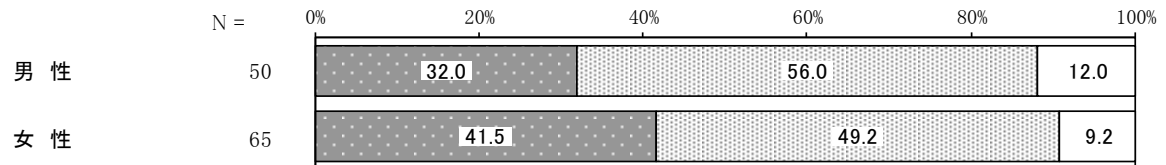
性別で見ると、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。



(セ) ハンディキャップがあっても、学習活動に参加しやすい

【性別】

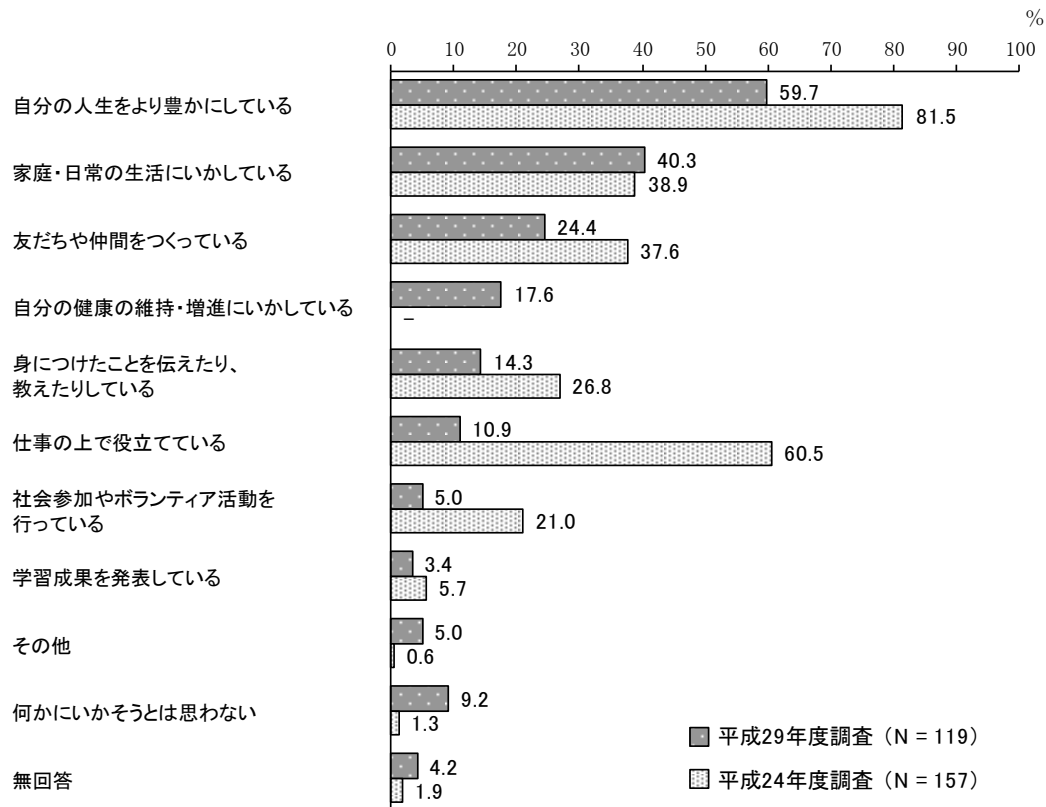
性別で見ると、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。



問 20 生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を、どのようにいかしていますか。(〇はいくつでも)

「自分の人生をより豊かにしている」の割合が59.7%と最も高く、次いで「家庭・日常生活にいかしている」の割合が40.3%、「友だちや仲間をつくっている」の割合が24.4%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「何かにいかそうとは思わない」の割合が増加しています。一方、「自分の人生をより豊かにしている」、「仕事の上で役立てている」の割合が減少しています。



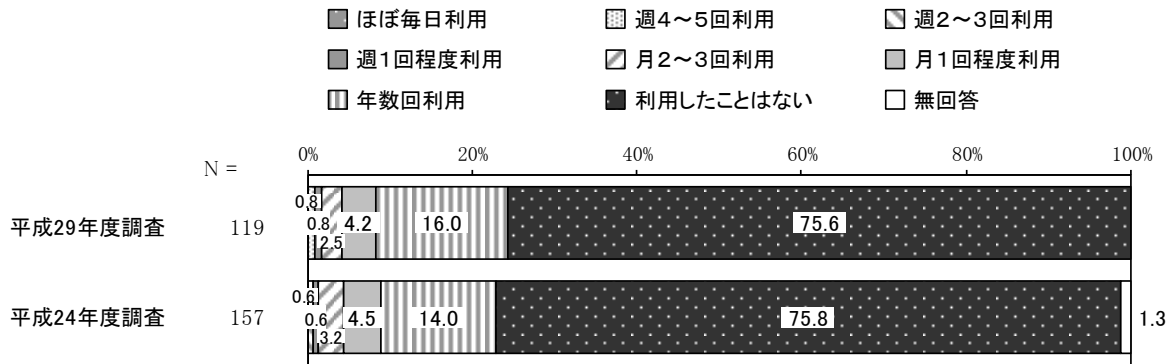
※平成24年度調査には「自分の健康の維持・増進にいかしている」の選択肢はありません。

(4) 公民館について

問 21 この1年間に、公民館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

「利用したことはない」の割合が75.6%と最も高く、次いで「年数回利用」の割合が16.0%となっています。

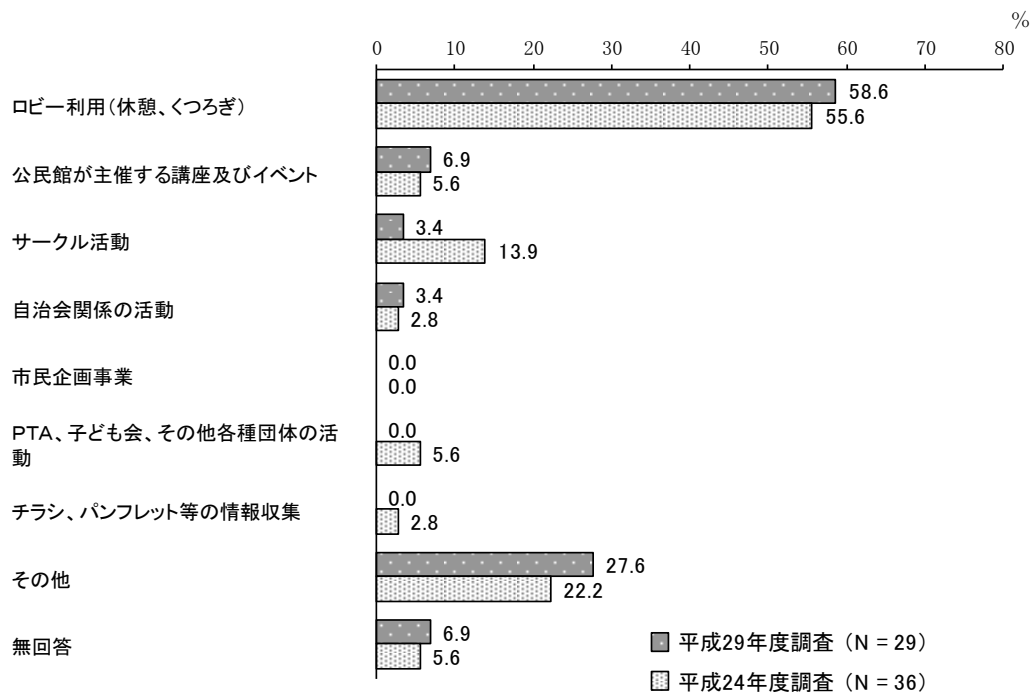
平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



この1年間に公民館を利用した方にお尋ねします。

問 22 公民館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(○はいくつでも)

「ロビー利用 (休憩、くつろぎ)」の割合が58.6%と最も高くなっています。



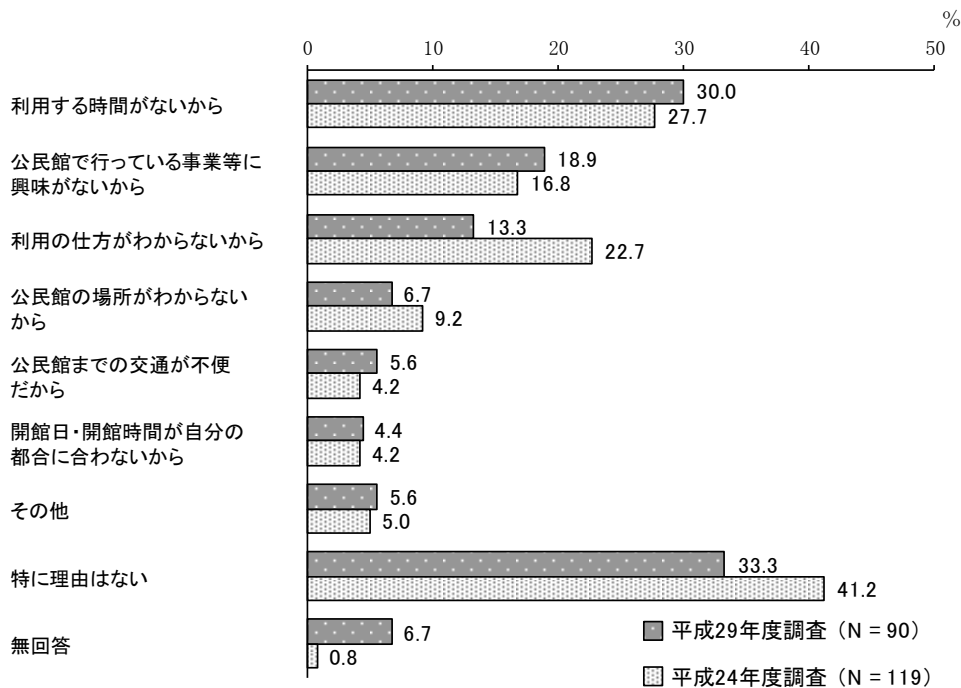
〈青少年調査〉

この1年間に公民館を利用したことがない方にお尋ねします。

問 23 公民館を利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「特に理由はない」の割合が33.3%と最も高く、次いで「利用する時間がないから」の割合が30.0%、「公民館で行っている事業等に興味がないから」の割合が18.9%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「利用の仕方がわからないから」の割合が減少しています。

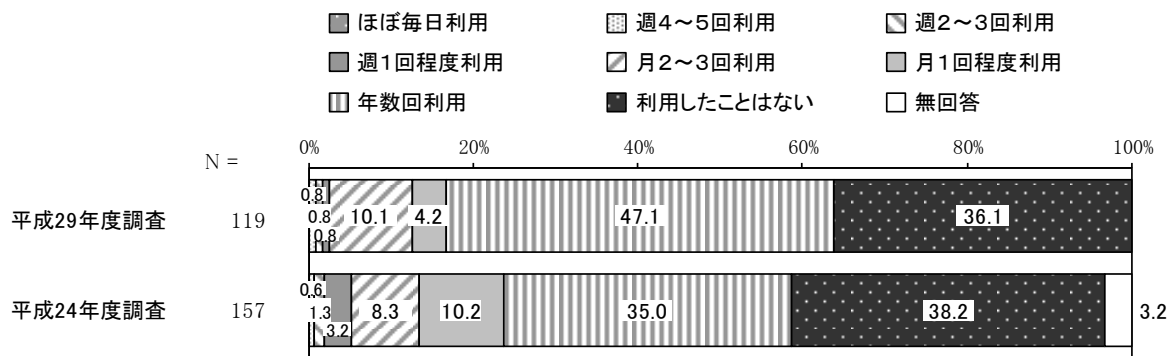


(5) 図書館について

問 24 この1年間に、市の図書館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(〇は1つ)

「年数回利用」の割合が47.1%と最も高く、次いで「利用したことはない」の割合が36.1%、「月2～3回利用」の割合が10.1%となっています。

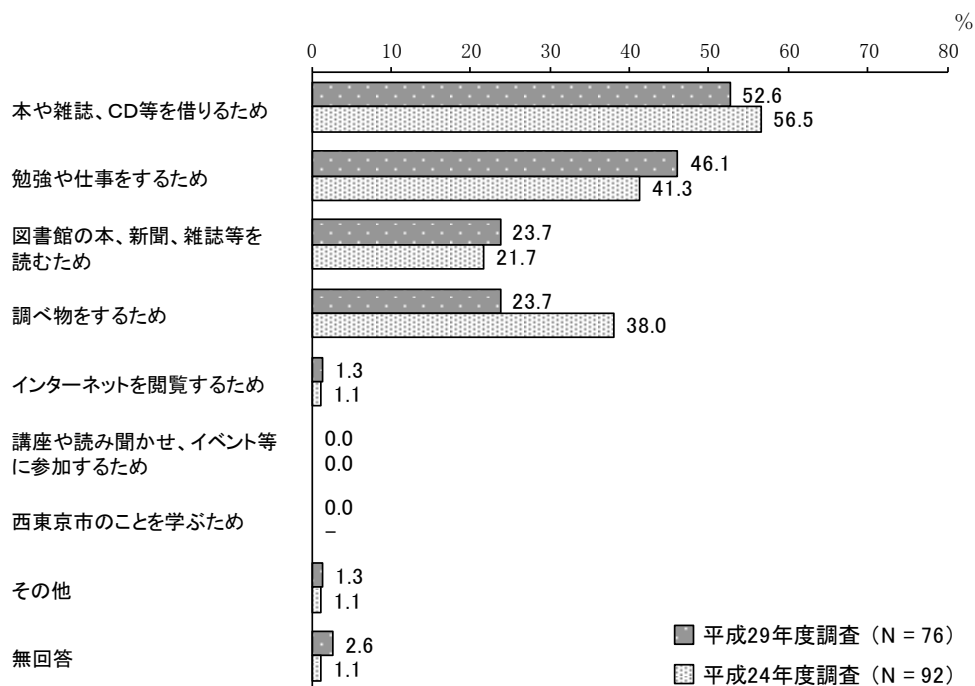
平成24年度調査と比較すると、「年数回利用」の割合が増加しています。



この1年間に図書館を利用した方にお尋ねします。

問 25 図書館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(〇はいくつでも)

「本や雑誌、CD等を借りるため」の割合が52.6%と最も高く、次いで「勉強や仕事をするため」の割合が46.1%、「図書館の本、新聞、雑誌等を読むため」、「調べ物をするため」の割合が23.7%となっています。



※平成24年度調査には「西東京市のことを学ぶため」の選択肢はありません。

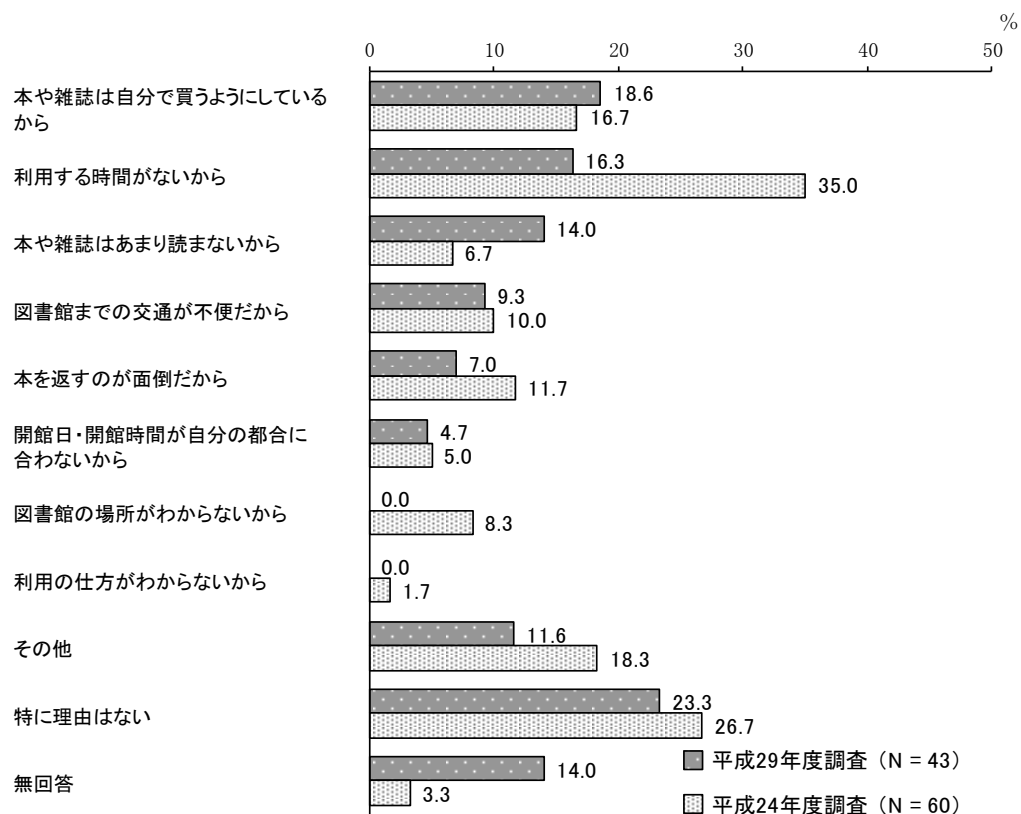
〈青少年調査〉

この1年間に図書館を利用したことがない方にお尋ねします。

問 26 図書館を利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

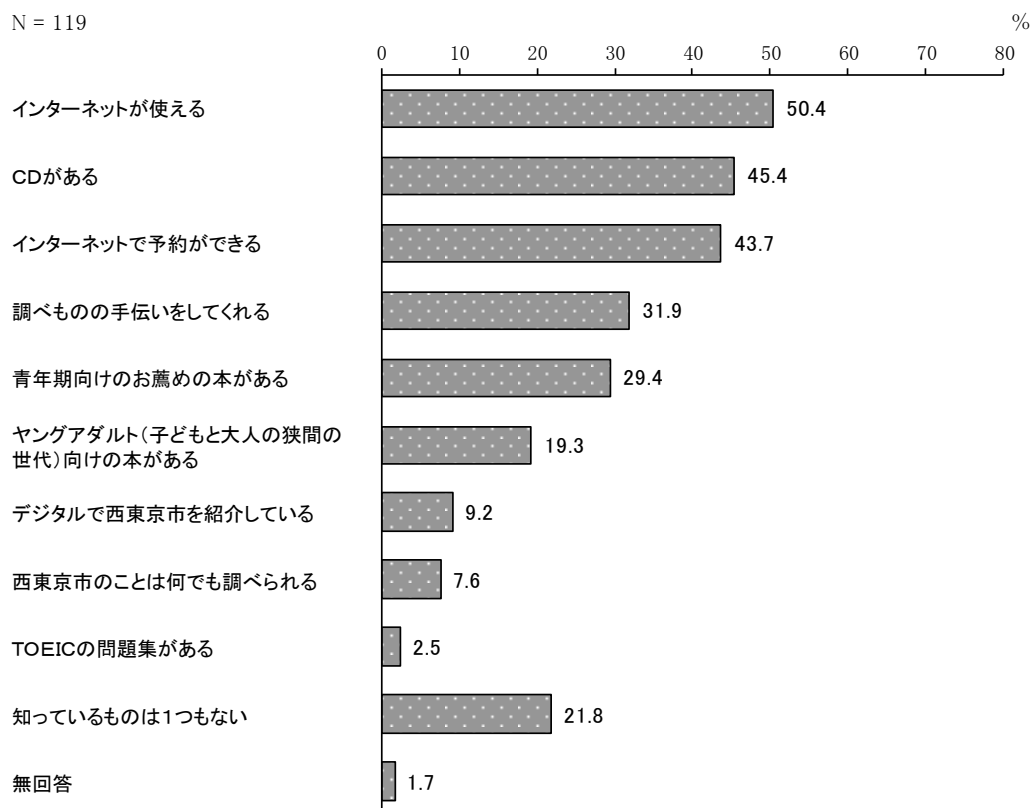
「特に理由はない」の割合が23.3%と最も高く、次いで「本や雑誌は自分で買うようにしているから」の割合が18.6%、「利用する時間がないから」の割合が16.3%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「本や雑誌はあまり読まないから」の割合が増加しています。一方、「利用する時間がないから」、「図書館の場所がわからないから」の割合が減少しています。



問 27 図書館のサービスで知っているのはどれですか。(〇はいくつでも)

「インターネットが使える」の割合が50.4%と最も高く、次いで「CDがある」の割合が45.4%、「インターネットで予約ができる」の割合が43.7%となっています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「CDがある」の割合が高くなっています。

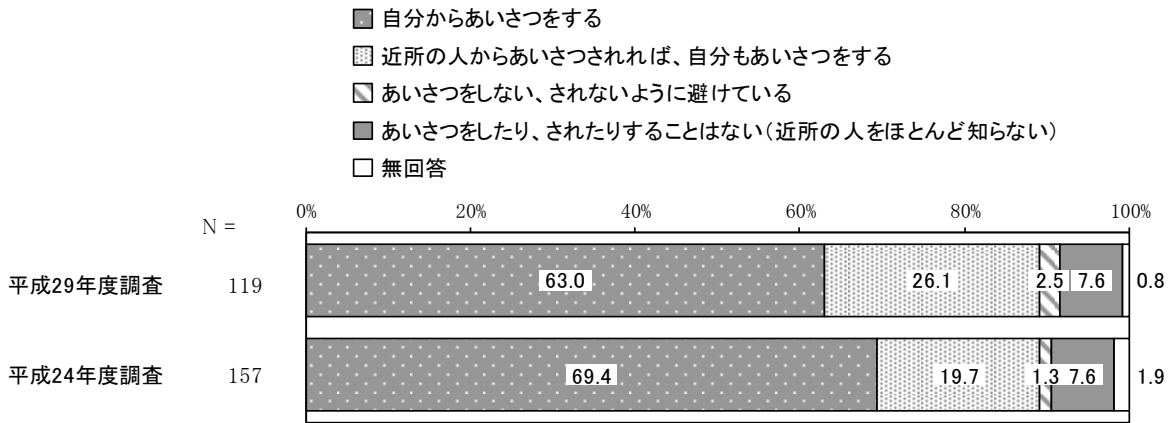
単位：%

区分	有効回答数(件)	デジタルで西東京市を紹介している	青年期向けのお薦めの本がある	インターネットが使える	TOEICの問題集がある	インターネットで予約ができる	調べものの手伝いをしてくれる	ヤングアダルト(子どもと大人の狭間の世代)向けの本がある	CDがある	西東京市のことは何でも調べられる	知っているものは1つもない	無回答
男性	50	10.0	30.0	52.0	2.0	42.0	32.0	18.0	38.0	8.0	22.0	4.0
女性	65	6.2	29.2	49.2	3.1	44.6	32.3	20.0	50.8	6.2	21.5	0.0

(6) 地域との関わりについて

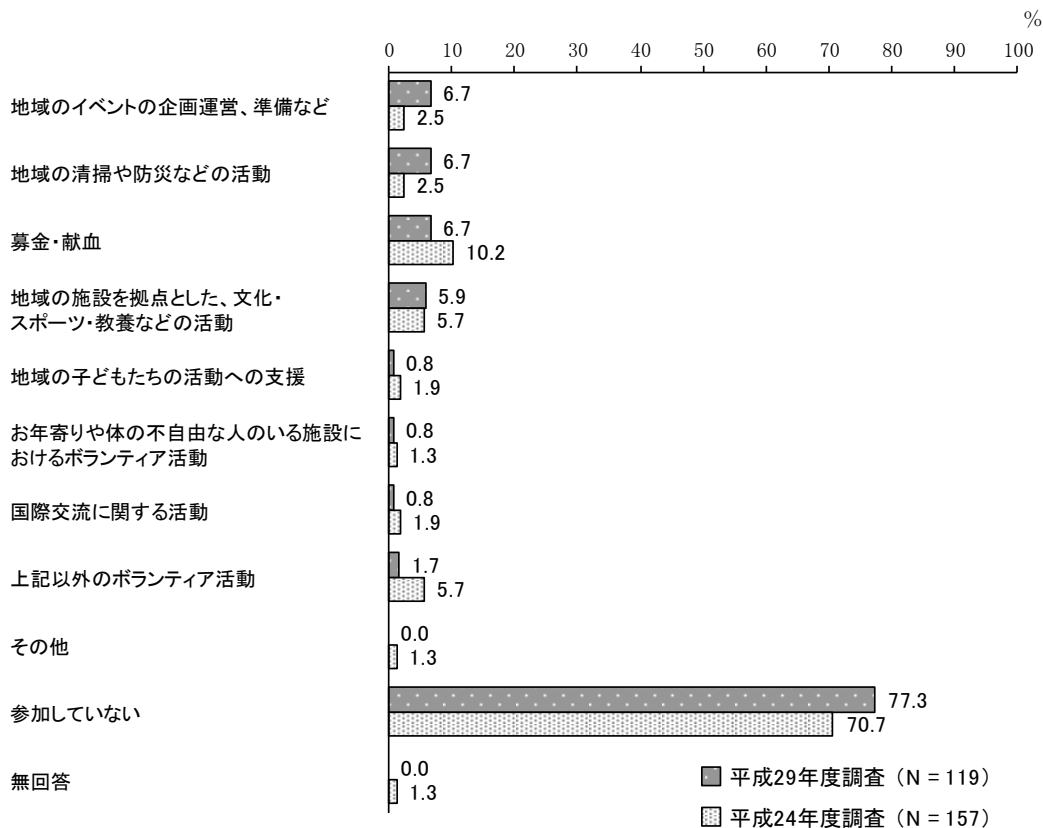
問 28 普段、近所の人とはあいさつをしますか。(○は1つ)

「自分からあいさつをする」の割合が63.0%と最も高く、次いで「近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする」の割合が26.1%となっています。



問 29 最近1年間で、次のような活動に参加したり、行ったりしたことがありますか。(○はいくつでも)

「参加していない」の割合が77.3%と最も高くなっています。

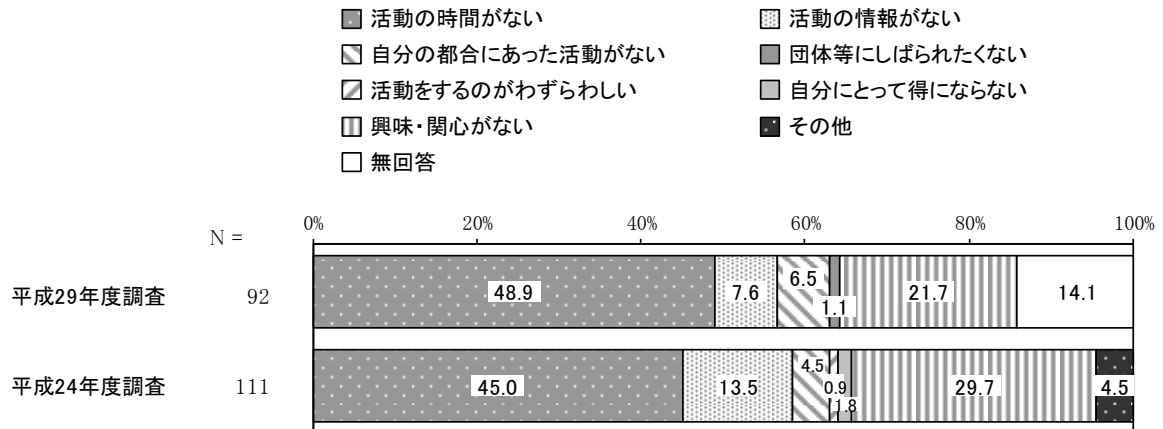


「参加していない」と答えた方にお尋ねします。

問 30 地域・社会での活動に参加しない主な理由は何ですか。(〇は1つ)

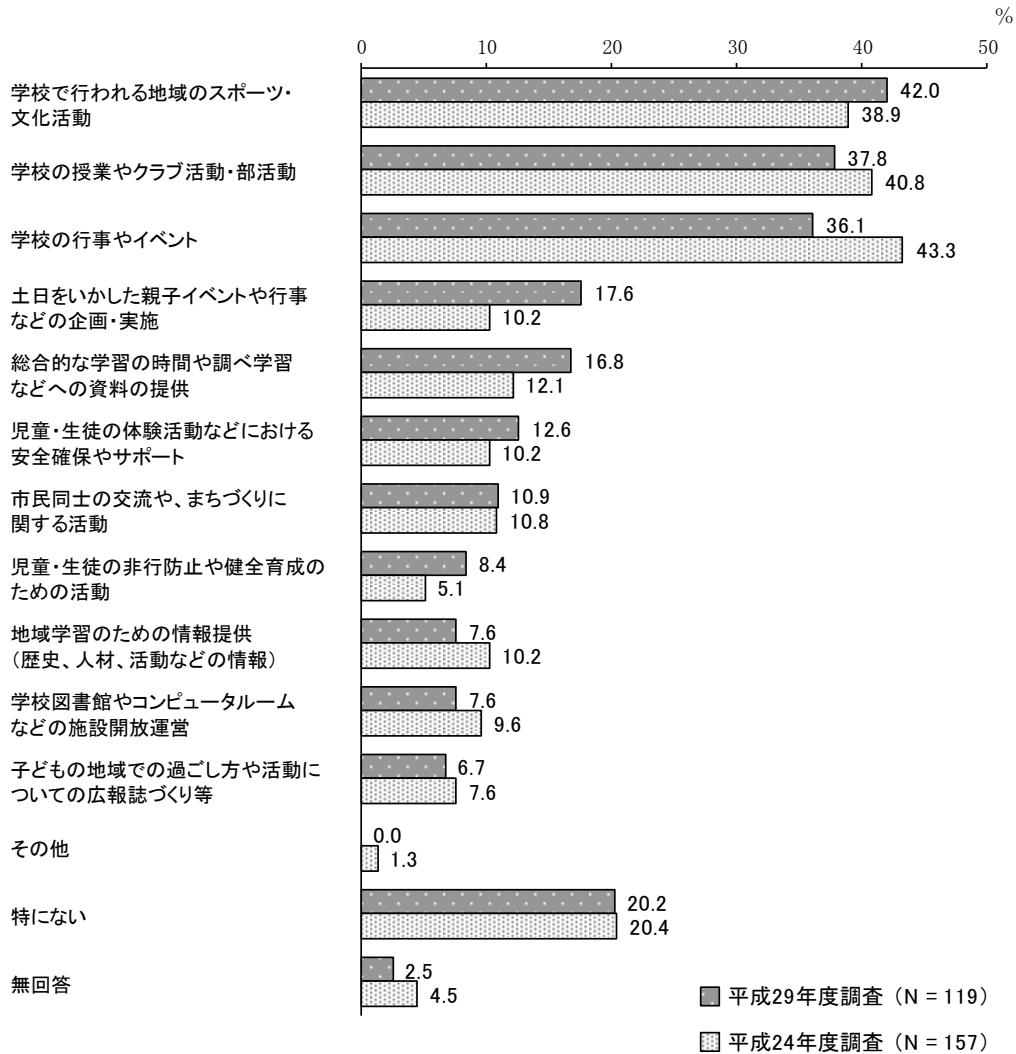
「活動の時間がない」の割合が48.9%と最も高く、次いで「興味・関心がない」の割合が21.7%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「活動の情報がない」、「興味・関心がない」の割合が減少しています。



問 31 身近な小学校・中学校の取り組みやそこを拠点として行われる地域の活動について、どのようなことなら、参加・協力してもよいと思いますか。(〇はいくつでも)

「学校で行われる地域のスポーツ・文化活動」の割合が42.0%と最も高く、次いで「学校の授業やクラブ活動・部活動」の割合が37.8%、「学校の行事やイベント」の割合が36.1%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「総合的な学習の時間や調べ学習などへの資料の提供」、「地域学習のための情報提供（歴史、人材、活動などの情報）」、「児童・生徒の非行防止や健全育成のための活動」、「特にない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学校の授業やクラブ活動・部活動」、「学校の行事やイベント」、「土日をいかした親子イベントや行事などの企画・実施」の割合が高くなっています。

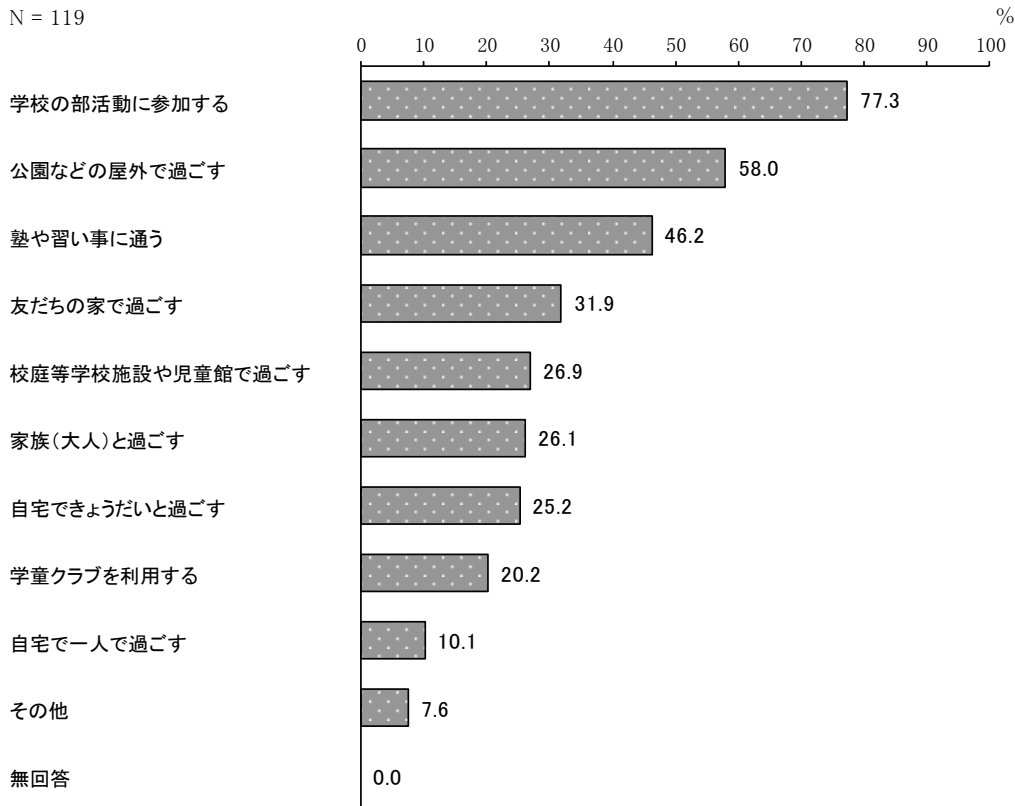
単位：％

区分	有効回答数（件）	総合的な学習の時間や調べ学習などへの資料の提供	地域学習のための情報提供（歴史、人材、活動などの情報）	児童・生徒の体験活動などにおける安全確保やサポート	学校の授業やクラブ活動・部活動	学校の行事やイベント	学校図書館やコンピュータルームなどの施設開放運営	学校で行われる地域のスポーツ・文化活動
男性	50	24.0	12.0	12.0	30.0	24.0	8.0	38.0
女性	65	10.8	3.1	12.3	44.6	46.2	7.7	46.2

区分	土日をいかした親子イベントや行事などの企画・実施	児童・生徒の非行防止や健全育成のための活動	子どもの地域での過ごし方や活動についての広報誌づくり等	市民同士の交流や、まちづくりに関する活動	その他	特にない	無回答
男性	10.0	14.0	2.0	10.0	0.0	26.0	2.0
女性	24.6	4.6	10.8	12.3	0.0	15.4	3.1

問 32 放課後は子どもはどのように過ごすのが望ましいと思いますか。
(〇はいくつでも)

「学校の部活動に参加する」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「公園などの屋外で過ごす」の割合が 58.0%、「塾や習い事に通う」の割合が 46.2%となっています。



【性別】

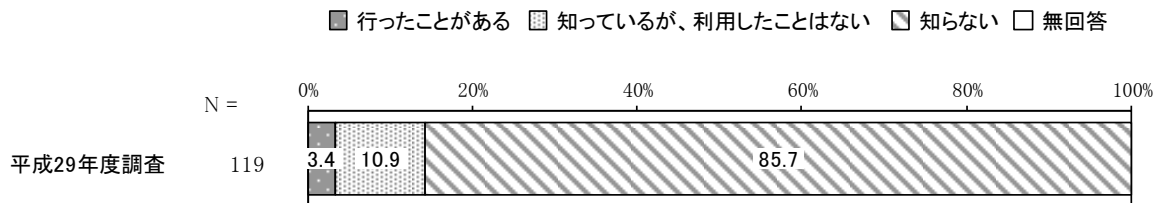
性別でみると、女性に比べ、男性で「自宅で一人で過ごす」、「友だちの家で過ごす」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学校の部活動に参加する」、「学童クラブを利用する」、「家族(大人)と過ごす」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	学校の部活動に参加する	塾や習い事に通う	学童クラブを利用する	家族(大人)と過ごす	自宅できょうだいと過ごす	自宅で一人で過ごす	公園などの屋外で過ごす	友だちの家で過ごす	校庭等学校施設や児童館で過ごす	その他	無回答
男性	50	72.0	44.0	14.0	22.0	22.0	16.0	54.0	38.0	24.0	10.0	0.0
女性	65	81.5	47.7	26.2	29.2	26.2	4.6	58.5	24.6	27.7	4.6	0.0

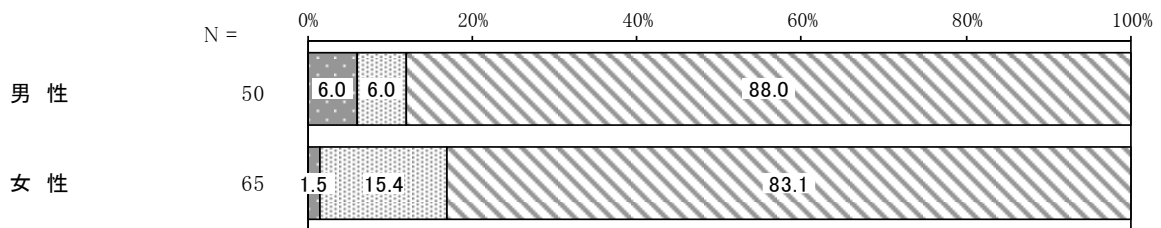
問 33 市内には、地域の人が運営する、子どもが一人でも利用でき、無料又は安い値段で食事ができる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。(〇は1つ)
 (しばくぼ~の、ねんりん子ども食堂、放課後キッチン・ごろごろ、飯もり山、木・々 子ども食堂、やぎさわ子ども食堂、わいわいクッキング 等 (50音順))

「知らない」の割合が85.7%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が10.9%となっています。



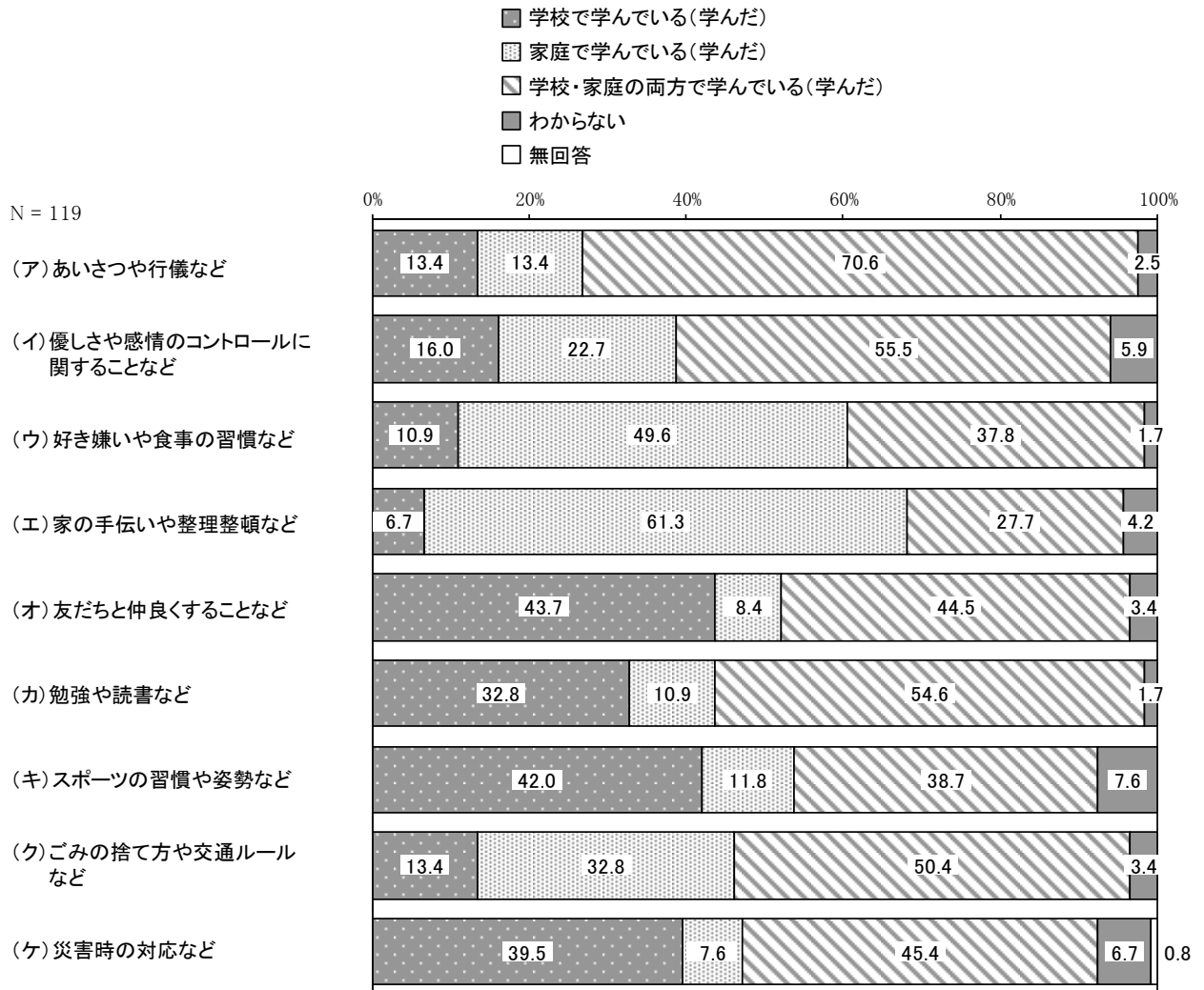
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「知っているが、利用したことはない」の割合が高くなっています。



(7) 地域や家庭での教育について

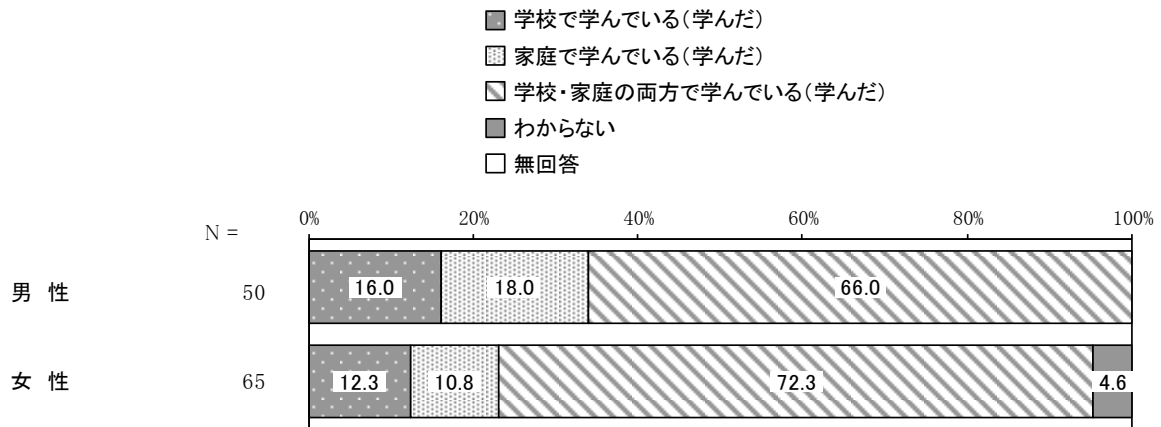
問 34 あなた自身、次の(ア)～(ケ)の項目はそれぞれ、学校か家庭のどちらで学んでいる(学んだ)と思いますか。(〇は(ア)～(ケ)ごとに1つずつ)



(ア) あいさつや行儀など

【性別】

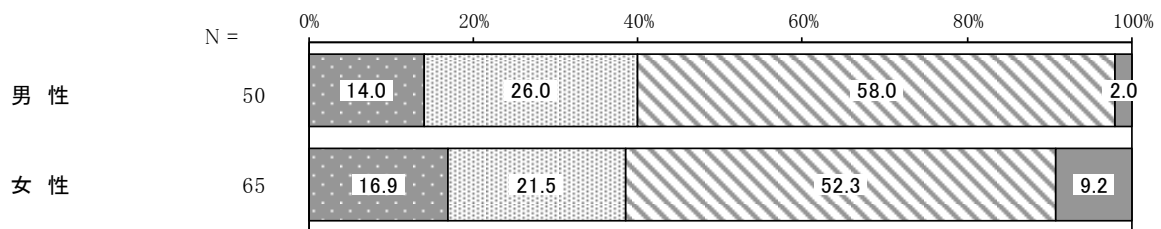
性別で見ると、女性に比べ、男性で「家庭で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学校・家庭の両方で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



(イ) 優しさや感情のコントロールに関することなど

【性別】

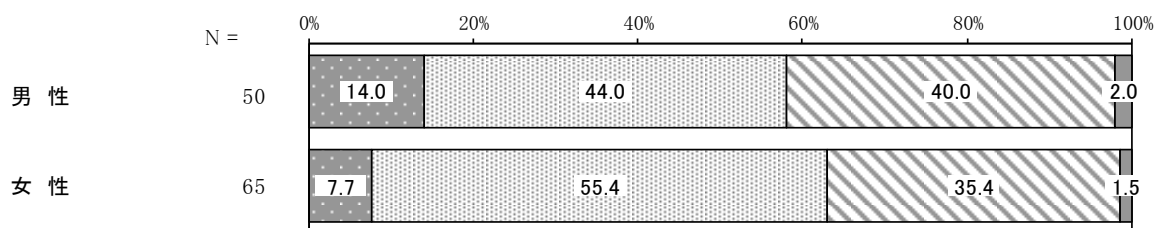
性別で見ると、女性に比べ、男性で「学校・家庭の両方で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



(ウ) 好き嫌いや食事の習慣など

【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「学校で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「家庭で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。

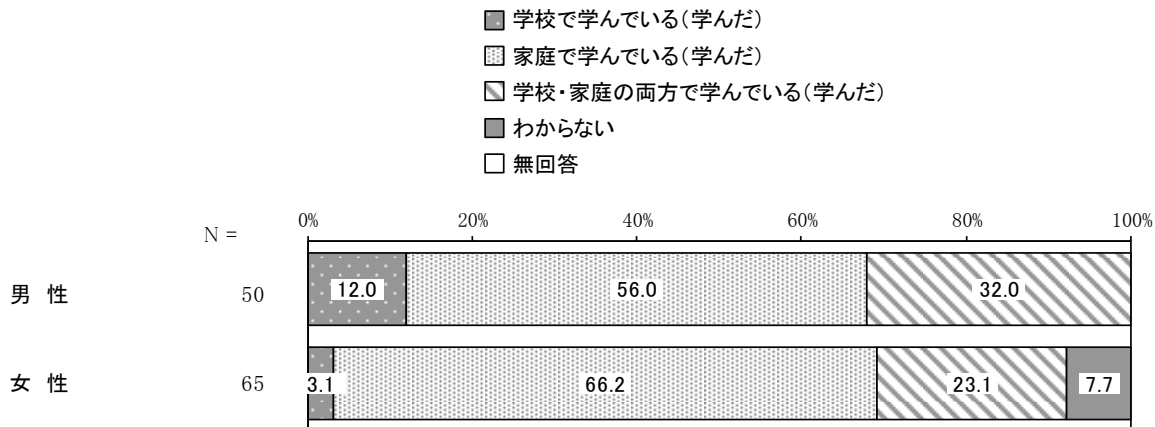


〈青少年調査〉

(エ) 家の手伝いや整理整頓など

【性別】

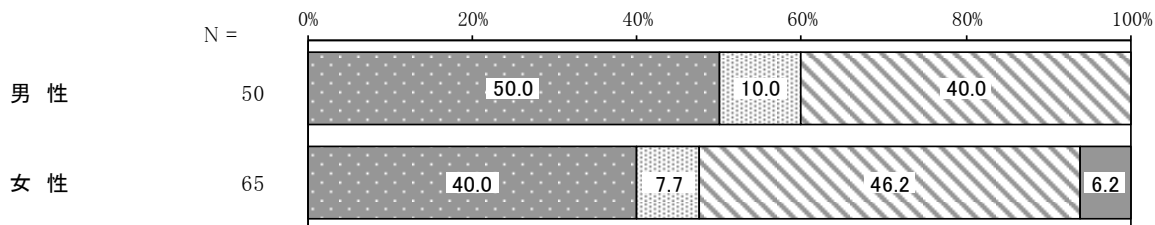
性別で見ると、女性に比べ、男性で「学校で学んでいる(学んだ)」、「学校・家庭の両方で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「家庭で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



(オ) 友だちと仲良くすることなど

【性別】

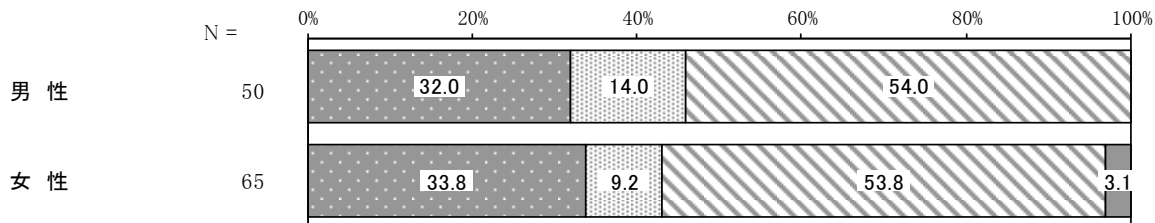
性別で見ると、女性に比べ、男性で「学校で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学校・家庭の両方で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



(カ) 勉強や読書など

【性別】

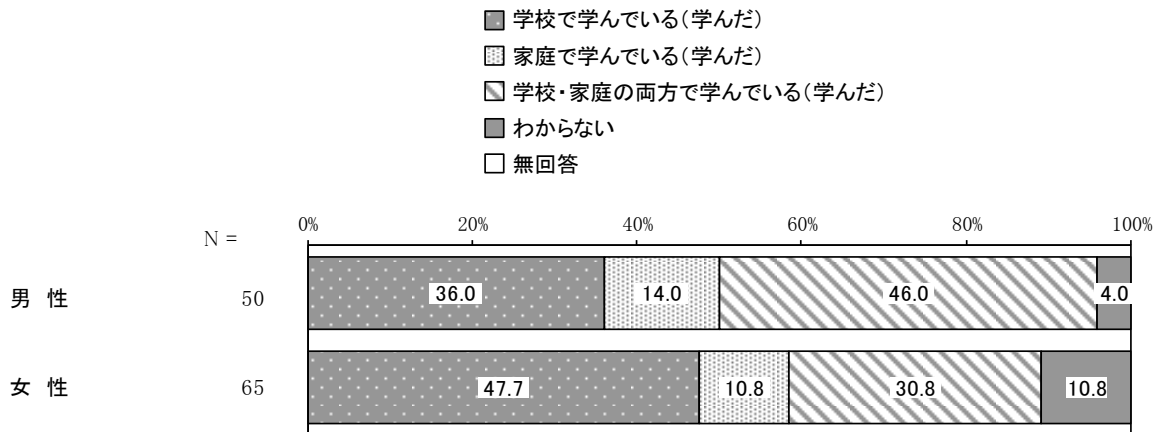
性別で見ると、女性に比べ、男性で「家庭で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



(キ) スポーツの習慣や姿勢など

【性別】

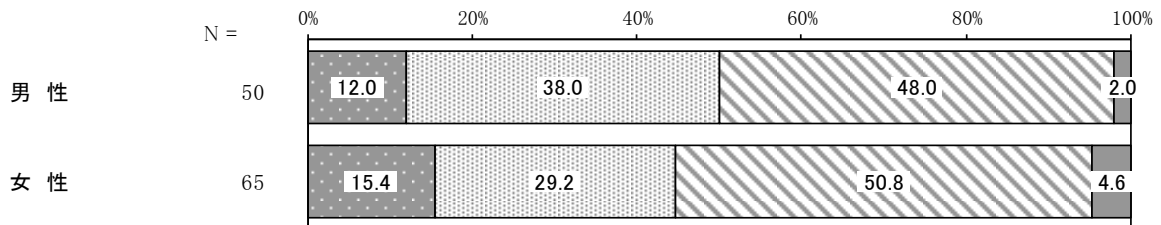
性別で見ると、女性に比べ、男性で「学校・家庭の両方で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学校で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



(ク) ごみの捨て方や交通ルールなど

【性別】

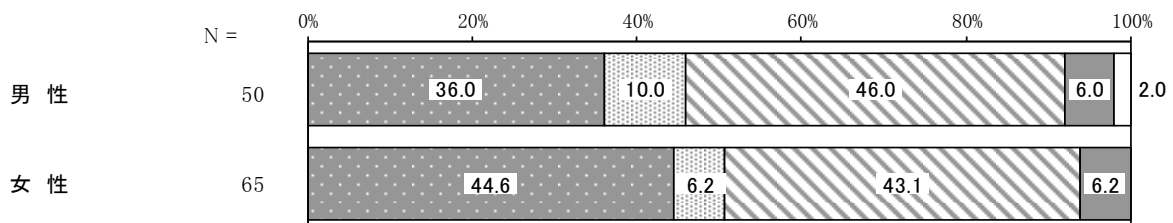
性別で見ると、女性に比べ、男性で「家庭で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



(ケ) 災害時の対応など

【性別】

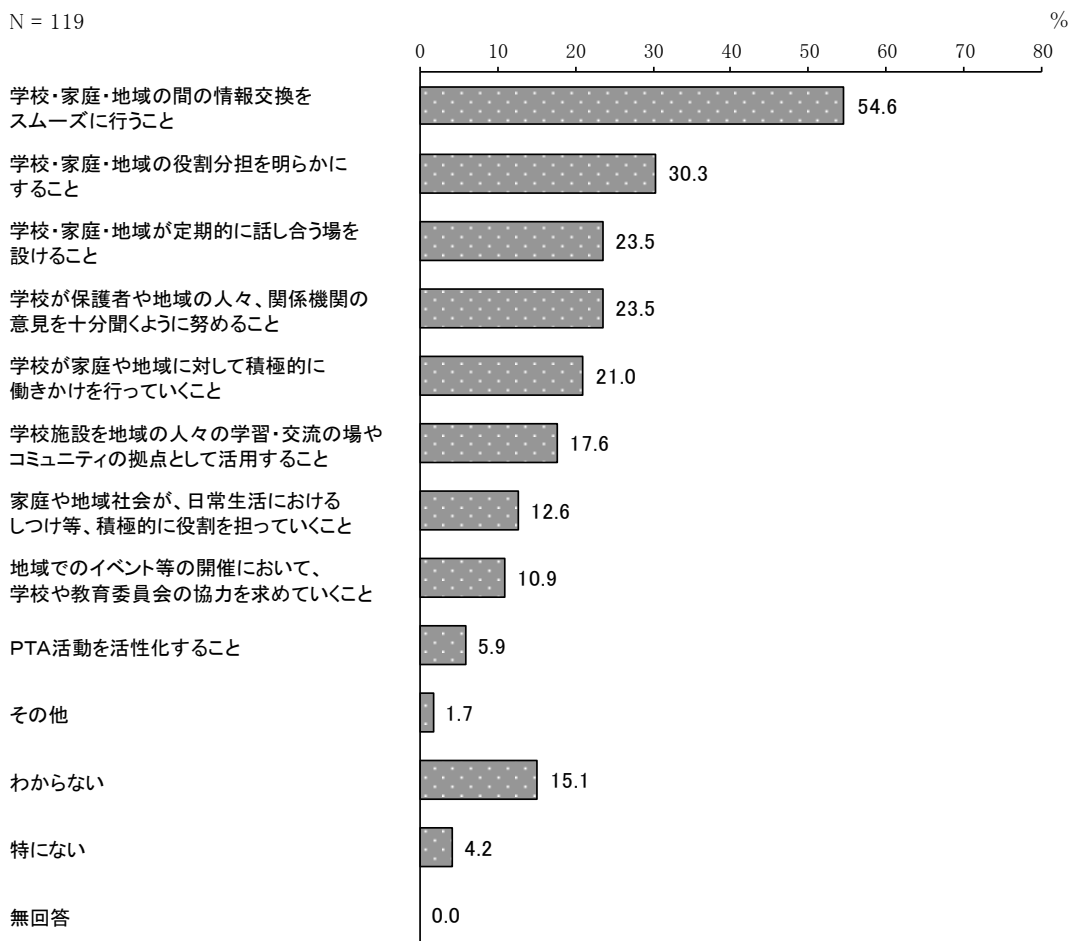
性別で見ると、男性に比べ、女性で「学校で学んでいる(学んだ)」の割合が高くなっています。



問 35 学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深めていく上で大切なことは何だと思
いますか。(〇はいくつでも)

「学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「学校・家庭・地域の役割分担を明らかにすること」の割合が 30.3%、「学校・家庭・地域が定期的に話し合う場を設けること」、「学校が保護者や地域の人々、関係機関の意見を十分聞くように努めること」の割合が 23.5%となっています。

N = 119



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「学校が保護者や地域の人々、関係機関の意見を十分聞くように努めること」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと」、「学校・家庭・地域が定期的話し合う場を設けること」、「家庭や地域社会が、日常生活におけるしつけ等、積極的に役割を担っていくこと」の割合が高くなっています。

単位：％

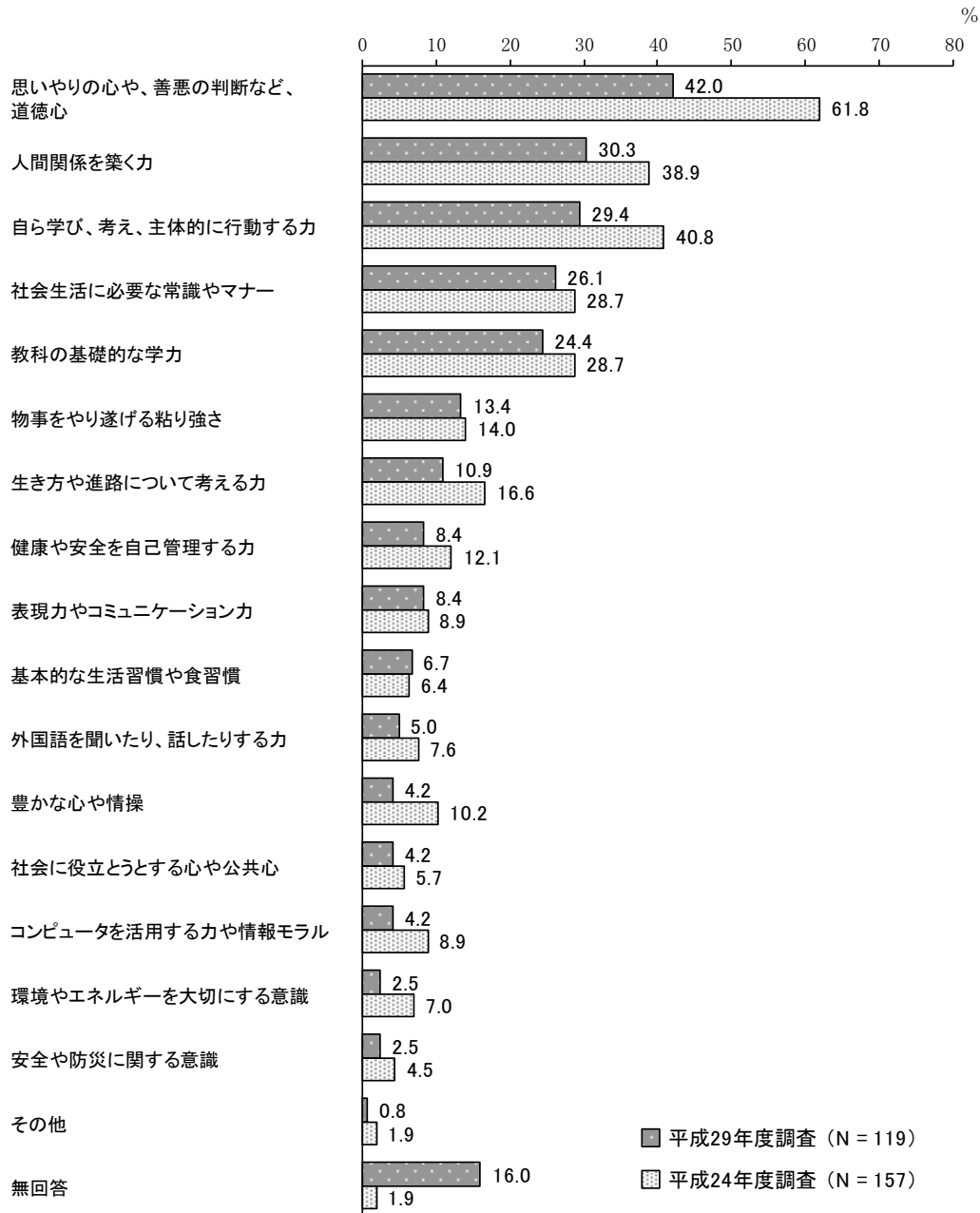
区分	有効回答数(件)	学校・家庭・地域の役割分担を明らかにすること	学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと	学校・家庭・地域が定期的話し合う場を設けること	学校が家庭や地域に対して積極的に働きかけを行っていくこと	学校が保護者や地域の人々、関係機関の意見を十分聞くように努めること	学校施設を地域の人々の学習・交流の場やコミュニティの拠点として活用すること
男性	50	32.0	48.0	20.0	18.0	26.0	16.0
女性	65	27.7	58.5	27.7	23.1	20.0	18.5

区分	家庭や地域社会が、日常生活におけるしつけ等、積極的に役割を担っていくこと	P T A活動を活性化すること	地域でのイベント等の開催において、学校や教育委員会の協力を求めていくこと	その他	わからない	特になし	無回答
男性	6.0	8.0	8.0	4.0	16.0	4.0	0.0
女性	15.4	4.6	12.3	0.0	15.4	3.1	0.0

(8) 学校のことについて

問 36 西東京市の学校教育で子どもに教えることとして、重要だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心」の割合が42.0%と最も高く、次いで「人間関係を築く力」の割合が30.3%、「自ら学び、考え、主体的に行動する力」の割合が29.4%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心」、「社会生活に必要な常識やマナー」、「コンピュータを活用する力や情報モラル」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「物事をやり遂げる粘り強さ」、「表現力やコミュニケーション力」の割合が高くなっています。

単位：％

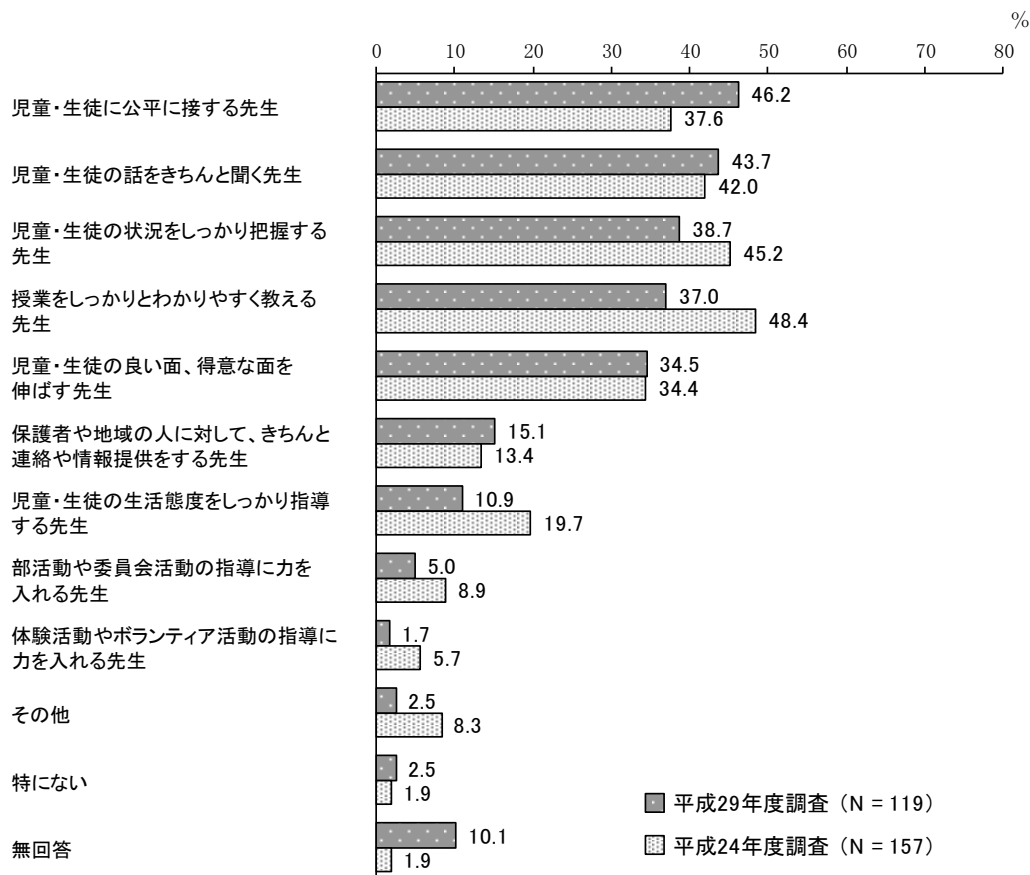
区分	有効回答数(件)	思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心	人間関係を築く力	自ら学び、考え、主体的に行動する力	社会生活に必要な常識やマナー	教科の基礎的な学力	物事をやり遂げる粘り強さ	生き方や進路について考える力	健康や安全を自己管理する力	表現力やコミュニケーション力
男性	50	48.0	34.0	24.0	34.0	14.0	4.0	4.0	6.0	20.0
女性	65	40.0	29.2	27.7	26.2	7.7	12.3	4.6	1.5	27.7

区分	基本的な生活習慣や食習慣	外国語を聞いたり、話したりする力	豊かな心や情操	社会に役立つとすることや公共心	コンピュータを活用する力や情報モラル	環境やエネルギーを大切にすること意識	安全や防災に関する意識	その他	無回答
男性	8.0	12.0	6.0	4.0	14.0	2.0	4.0	0.0	10.0
女性	3.1	13.8	10.8	1.5	1.5	3.1	4.6	1.5	18.5

問 37 西東京市の小学校・中学校の先生は、どのような先生が望ましいと思いますか。
(○は3つまで)

「児童・生徒に公平に接する先生」の割合が46.2%と最も高く、次いで「児童・生徒の話をきちんと聞く先生」の割合が43.7%、「児童・生徒の状況をしっかり把握する先生」の割合が38.7%となっています。

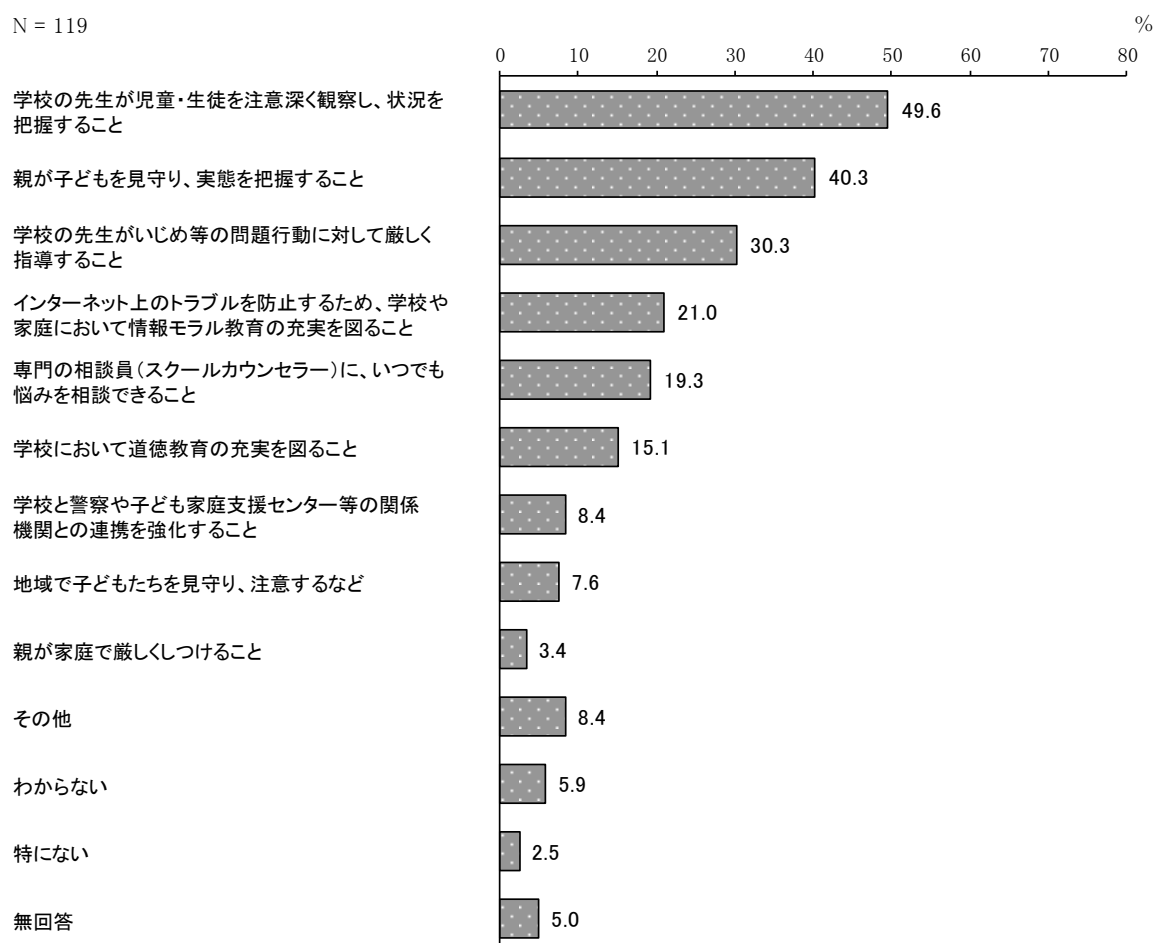
平成24年度調査と比較すると、「児童・生徒に公平に接する先生」の割合が増加しています。一方、「児童・生徒の状況をしっかり把握する先生」、「授業をしっかりとわかりやすく教える先生」、「児童・生徒の生活態度をしっかりと指導する先生」の割合が減少しています。



問 38 いじめや不登校などの問題を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「学校の先生が児童・生徒を注意深く観察し、状況を把握すること」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「親が子どもを見守り、実態を把握すること」の割合が 40.3%、「学校の先生がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること」の割合が 30.3%となっています。

N = 119



〈青少年調査〉

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「学校の先生がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること」、「特にない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「親が子どもを見守り、実態を把握すること」、「専門の相談員（スクールカウンセラー）に、いつでも悩みを相談できること」の割合が高くなっています。

単位：％

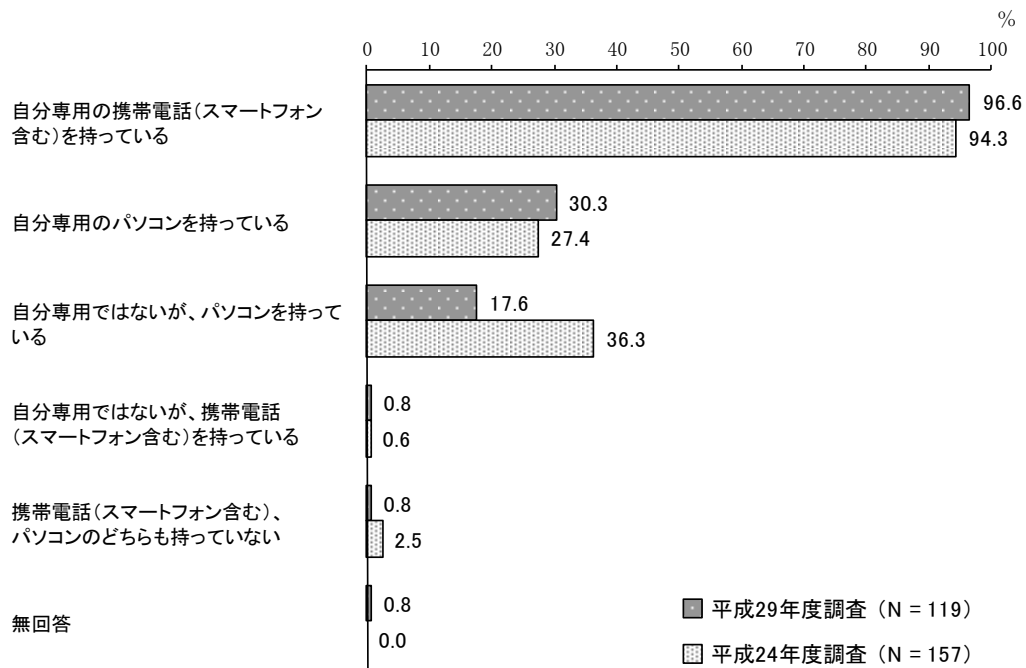
区分	有効回答数（件）	親が子どもを見守り、実態を把握すること	親が家庭で厳しくしつけること	インターネット上のトラブルを防止するため、学校や家庭において情報モラル教育の充実を図ること	学校の先生が児童・生徒を注意深く観察し、状況を把握すること	学校の先生がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること	学校において道徳教育の充実を図ること
男性	50	36.0	6.0	20.0	52.0	38.0	12.0
女性	65	44.6	1.5	21.5	49.2	24.6	16.9

区分	専門の相談員（スクールカウンセラー）に、いつでも悩みを相談できること	学校と警察や子ども家庭支援センター等の関係機関との連携を強化すること	地域で子どもたちを見守り、注意するなど	その他	わからない	特にない	無回答
男性	10.0	10.0	8.0	8.0	6.0	6.0	4.0
女性	24.6	7.7	7.7	7.7	6.2	0.0	4.6

(9) 携帯電話・パソコン等の利用について

問 39 自分専用の携帯電話（スマートフォン含む）、パソコンを持っていますか。
 (〇はいくつでも)

「自分専用の携帯電話（スマートフォン含む）を持っている」の割合が 96.6%と最も高く、次いで「自分専用のパソコンを持っている」の割合が 30.3%、「自分専用ではないが、パソコンを持っている」の割合が 17.6%となっています。



〈青少年調査〉

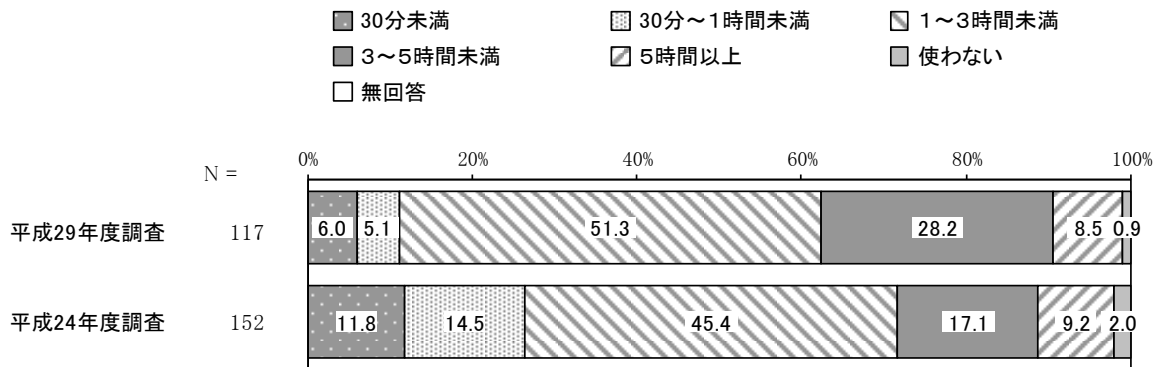
携帯電話（スマートフォン含む）、パソコンを持っている方にお尋ねします。

問 40 1日にどのくらいの時間、携帯電話（スマートフォン含む）やパソコンを使いますか。「平日」、「休日」それぞれについてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

【平日】

「1～3時間未満」の割合が51.3%と最も高く、次いで「3～5時間未満」の割合が28.2%となっています。

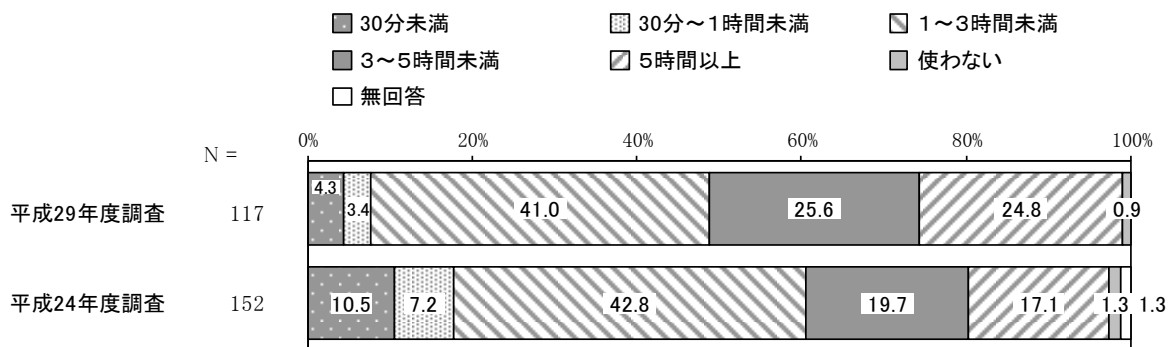
平成24年度調査と比較すると、「1～3時間未満」、「3～5時間未満」の割合が増加しています。



【休日】

「1～3時間未満」の割合が41.0%と最も高く、次いで「3～5時間未満」の割合が25.6%、「5時間以上」の割合が24.8%となっています。

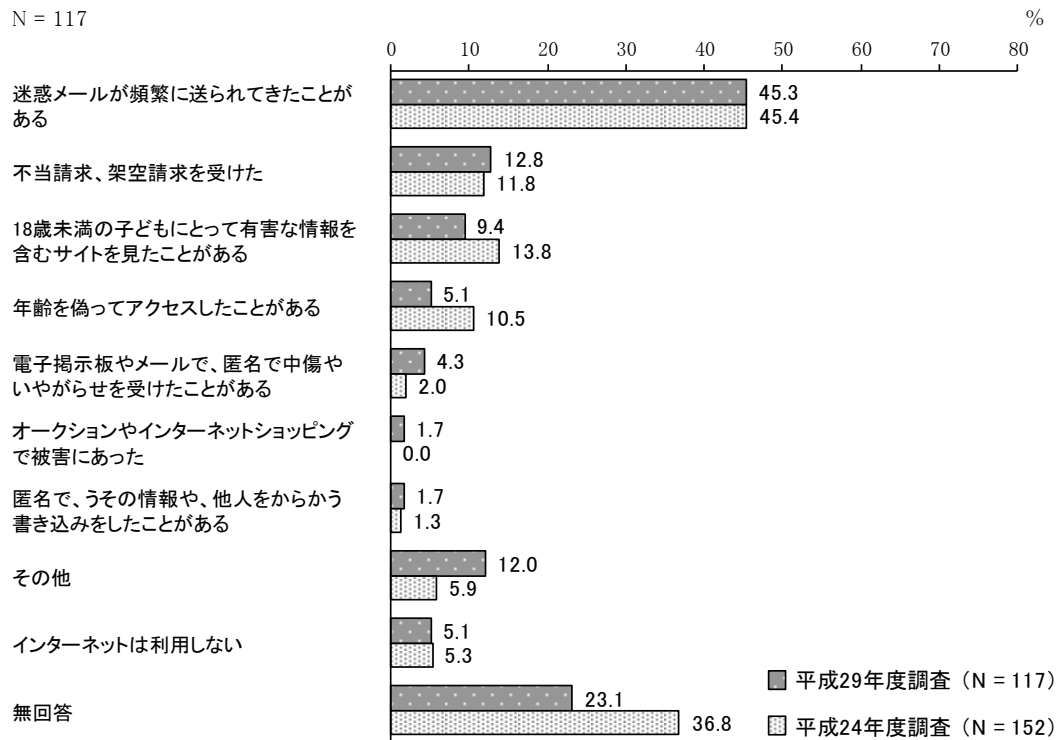
平成24年度調査と比較すると、「3～5時間未満」、「5時間以上」の割合が増加しています。



問 41 携帯電話（スマートフォン含む）やパソコンでインターネットを利用して、次のようなことがありましたか。（○はいくつでも）

「迷惑メールが頻繁に送られてきたことがある」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「不当請求、架空請求を受けた」の割合が 12.8%となっています。

N = 117



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「迷惑メールが頻繁に送られてきたことがある」の割合が高くなっています。

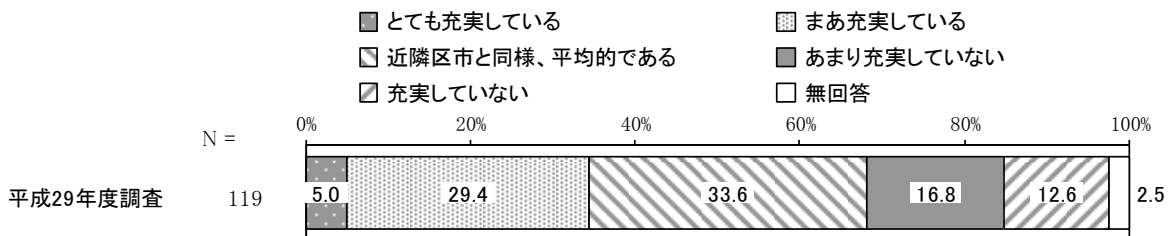
単位：%

区分	有効回答数 (件)	迷惑メールが頻繁に送られてきたことがある	不当請求、架空請求を受けた	18歳未満の子どもにとって有害な情報を含むサイトを見たことがある	年齢を偽ってアクセスしたことがある	匿名で、うその情報や、他人をからかう書き込みをしたことがある	電子掲示板やメールで、匿名で中傷やいやがらせを受けたことがある	オークションやインターネットショッピングで被害にあった	匿名で、うその情報や、他人をからかう書き込みをしたことがある	その他	インターネットは利用しない	無回答
男性	49	34.7	14.3	12.2	2.0	0.0	6.1	2.0	1.7	4.1	6.1	30.6
女性	64	56.3	12.5	7.8	10.5	3.1	3.1	0.0	1.7	15.6	4.7	17.2

(10) 一人ひとりに応じた支援について

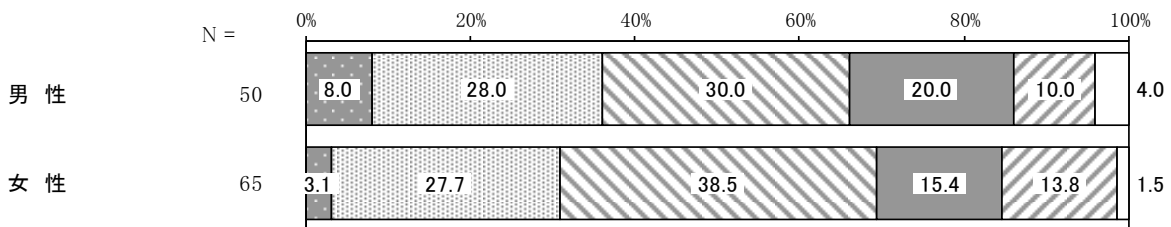
問 42 西東京市立小学校・中学校における、一人ひとりに応じた支援について、どう思いますか。(○は1つ)

「とても充実している」と「まあ充実している」をあわせた“充実している”の割合が 34.4%、「近隣区市と同様、平均的である」の割合が 33.6%、「あまり充実していない」と「充実していない」をあわせた“充実していない”の割合が 29.4%となっています。



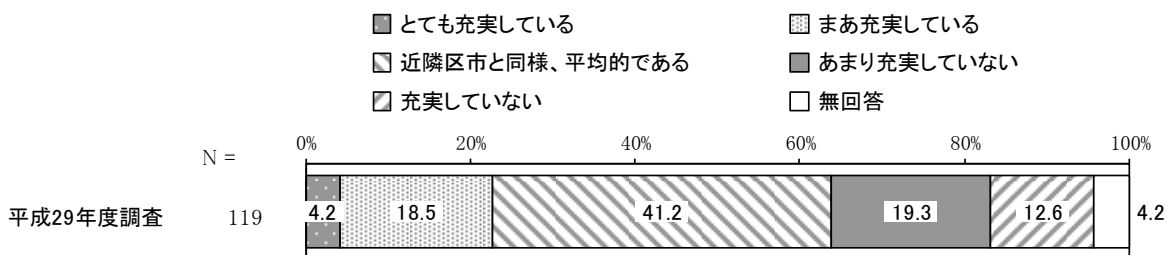
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で“充実している”の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「近隣区市と同様、平均的である」の割合が高くなっています。



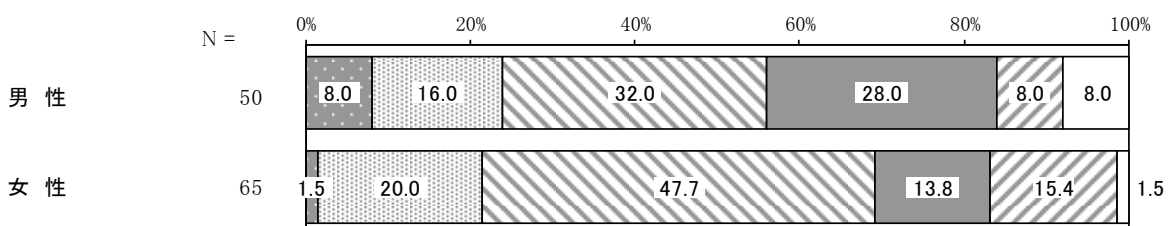
問 43 西東京市の教育委員会における教育相談について、どう思いますか。(○は1つ)

「とても充実している」と「まあ充実している」をあわせた“充実している”の割合が 22.7%、「近隣区市と同様、平均的である」の割合が 41.2%、「あまり充実していない」と「充実していない」をあわせた“充実していない”の割合が 31.9%となっています。



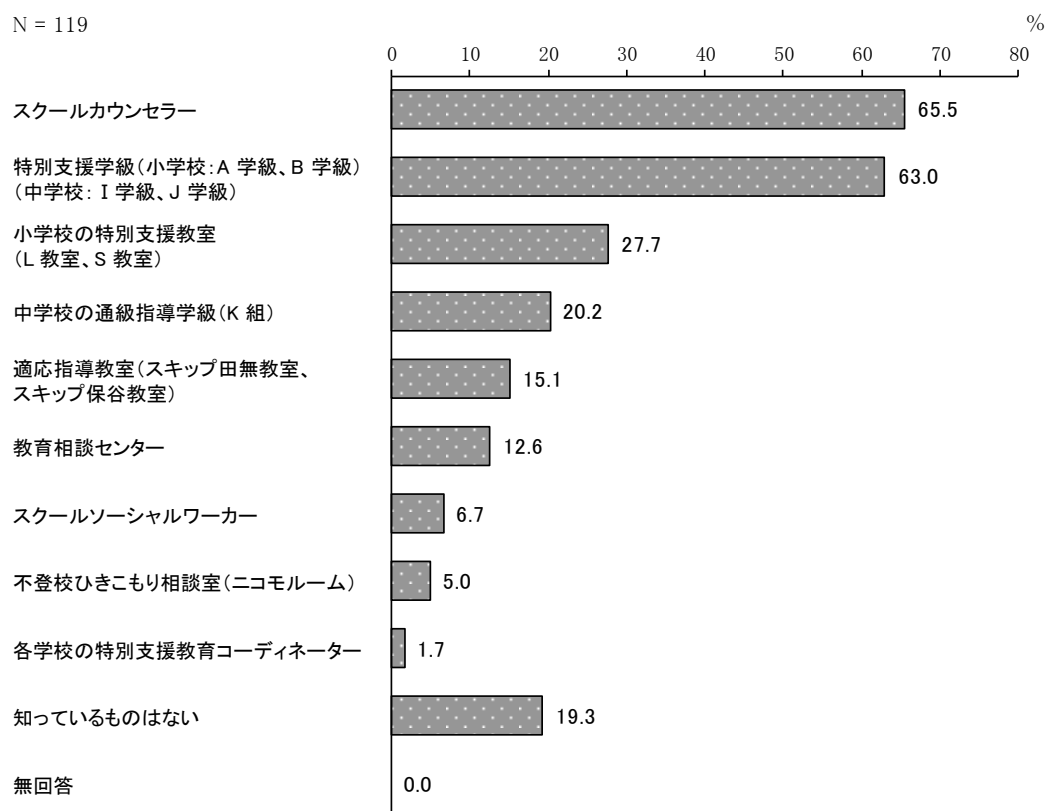
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で“充実していない”の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「近隣区市と同様、平均的である」の割合が高くなっています。



問 44 子ども一人ひとりに応じた支援として、西東京市教育委員会が設置している場所や人について、知っているものに○をつけてください。(○はいくつでも)

「スクールカウンセラー」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「特別支援学級（小学校：A学級、B学級）（中学校：I学級、J学級）」の割合が 63.0%、「小学校の特別支援教室（L教室、S教室）」の割合が 27.7%となっています。



【性別】

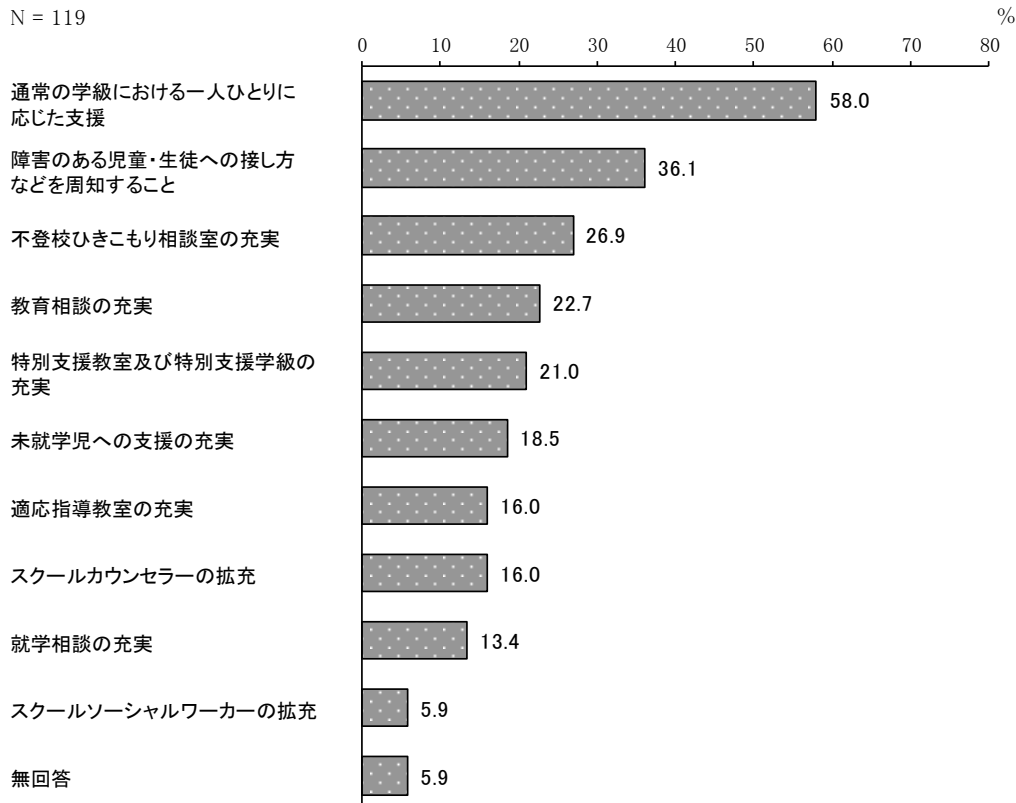
性別でみると、女性に比べ、男性で「中学校の通級指導学級（K組）」、「教育相談センター」、「知っているものはない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「特別支援学級（小学校：A学級、B学級）（中学校：I学級、J学級）」、「スクールカウンセラー」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	特別支援学級(小学校:A学級、B学級)(中学校:I学級、J学級)	小学校の特別支援教室(L教室、S教室)	中学校の通級指導学級(K組)	適応指導教室(スキップ田無教室、スキップ保谷教室)	不登校ひきこもり相談室(ニコモルーム)	教育相談センター	スクールカウンセラー	スクールソーシャルワーカー	各学校の特別支援教育コーディネーター	知っているものはない	無回答
男性	50	56.0	26.0	24.0	18.0	8.0	16.0	52.0	6.0	4.0	24.0	0.0
女性	65	67.7	27.7	18.5	13.8	3.1	10.8	73.8	7.7	0.0	16.9	0.0

問 45 子ども一人ひとりに応じた支援を行うために、西東京市教育委員会が力を入れる必要があると思われる内容に○をつけてください。(○はいくつでも)

「通常の学級における一人ひとりに応じた支援」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「障害のある児童・生徒への接し方などを周知すること」の割合が 36.1%、「不登校ひきこもり相談室の充実」の割合が 26.9%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「通常の学級における一人ひとりに応じた支援」、「教育相談の充実」、「就学相談の充実」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「未就学児への支援の充実」、「障害のある児童・生徒への接し方などを周知すること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	通常の学級における一人ひとりに応じた支援	特別支援教室及び特別支援学級の充実	適応指導教室の充実	不登校ひきこもり相談室の充実	教育相談の充実	就学相談の充実	スクールカウンセラーの拡充	スクールソーシャルワーカーの拡充	未就学児への支援の充実	障害のある児童・生徒への接し方などを周知すること	無回答
男性	50	70.0	16.0	16.0	22.0	26.0	18.0	12.0	8.0	12.0	24.0	8.0
女性	65	47.7	24.6	15.4	29.2	18.5	7.7	20.0	4.6	23.1	46.2	3.1

最後に、ご自身の学習や活動、または学校教育等に関して、ご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

調査票の最後に、ふだんの生活で感じていることや、アンケートの感想などについての自由記入欄を設けたところ、24人の記入がありました。本報告書では紙面の都合上すべてを掲載することはできませんが、その一部を紹介します。(原文どおりに掲載しています。)

《学校での勉強について》

- ・ 楽しく分かりやすい授業をしてほしいです。(女性 15歳)
- ・ 小学校における英語の授業の根本的な見直し。(男性 18歳)

《学校での勉強以外のことについて》

- ・ スクールカウンセラーの質の向上。配慮が足りない人がいる。(女性 17歳)
- ・ 学力を上げる。勉強する楽しさを学べる、感じられる教育にする。それぞれの得意なことで自分の力を発揮できる場をつくる。教師がひとりひとりをしっかりと見て、しっかりと褒める。えこひいきはしないようにする。少しの進歩でも褒めて笑顔にするような先生にする。(女性 15歳)
- ・ 高齢化社会が進んでいる今、中学生や小学生の学習の中で高齢者の方と関わる時間を設けた方が介護福祉士という職業を知ってもらえ、もっと福祉に目を向ける人たちがいるのではないかと思う。(女性 20歳)
- ・ 多摩六都科学館を大学生料金で少し安くしてほしい。(男性 19歳)

《いじめについて》

- ・ いじめを何度も見たが卒業までに解決したものはなかった。(性別無回答 17歳)

《心配ごとや困りごとについて》

- ・ 普段、柳沢駅前の図書館を利用しています。しかし、施設が古く、勉強するスペースは少々狭いように感じ利用することはない。また、本は借りようと思ってもシミや汚れが目立ち借りたいと思えません。せめて本だけでも綺麗であれば行こうという気持ちになると思います。(女性 19歳)
- ・ 図書館の開館時間について。保谷駅前図書館を主に利用するのだが、休日が18時まで、というのが少し不便。もう1～2時間延ばしてほしい。(男性 15歳)

《今回のアンケートについて》

- ・ アンケート内に「子ども食堂」の話題があったが、それを西東京市役所の庁舎で月に何度か開いてみるのも良いかもしれない。そうすれば学校・市役所との結びつきも強くなるのではないだろうか。(男性 19歳)

《その他》

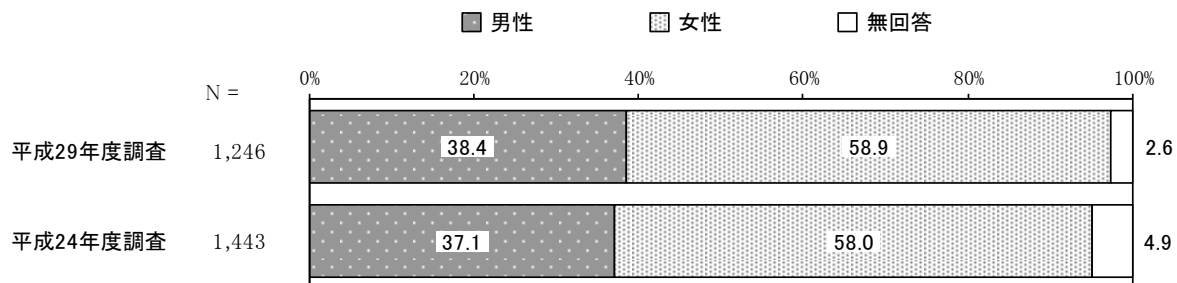
- ・ 正直、市の活動をあまり知らないです。(女性 15歳)

4 一般市民調査

(1) 回答者属性

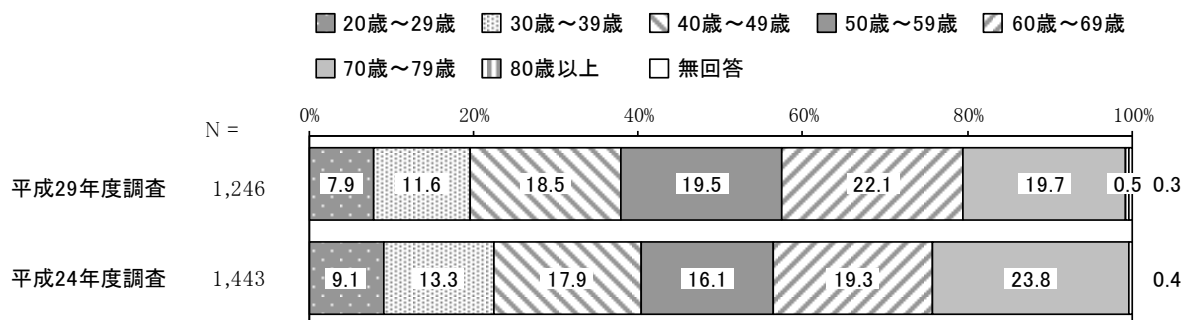
問1 性別をお答えください。(○は1つ)

「男性」の割合が38.4%、「女性」の割合が58.9%となっています。



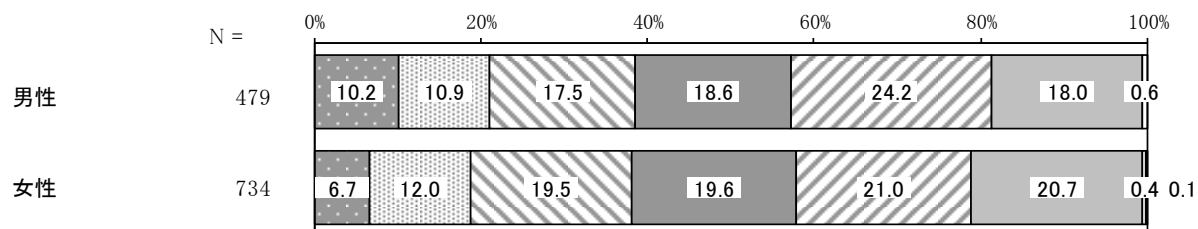
問2 年齢をお答えください。(○は1つ)

「60歳～69歳」の割合が22.1%と最も高く、次いで「70歳～79歳」の割合が19.7%、「50歳～59歳」の割合が19.5%となっています。



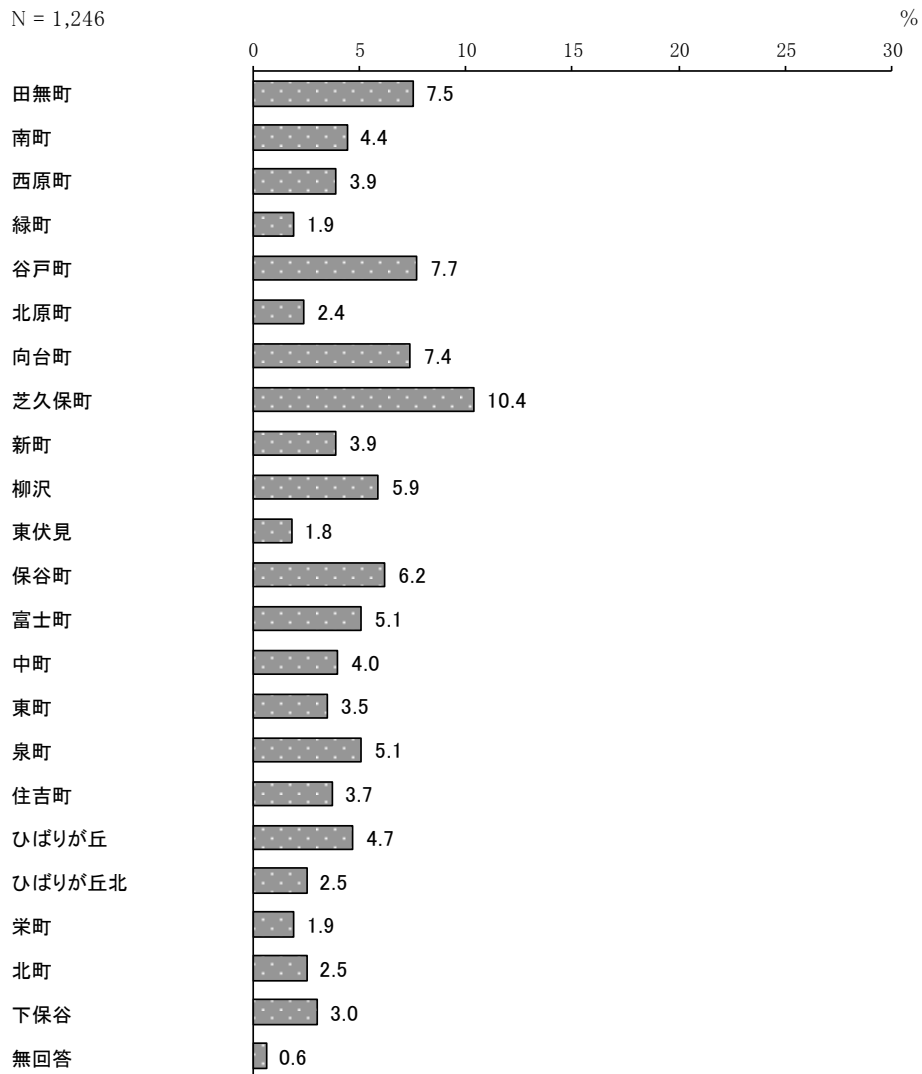
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



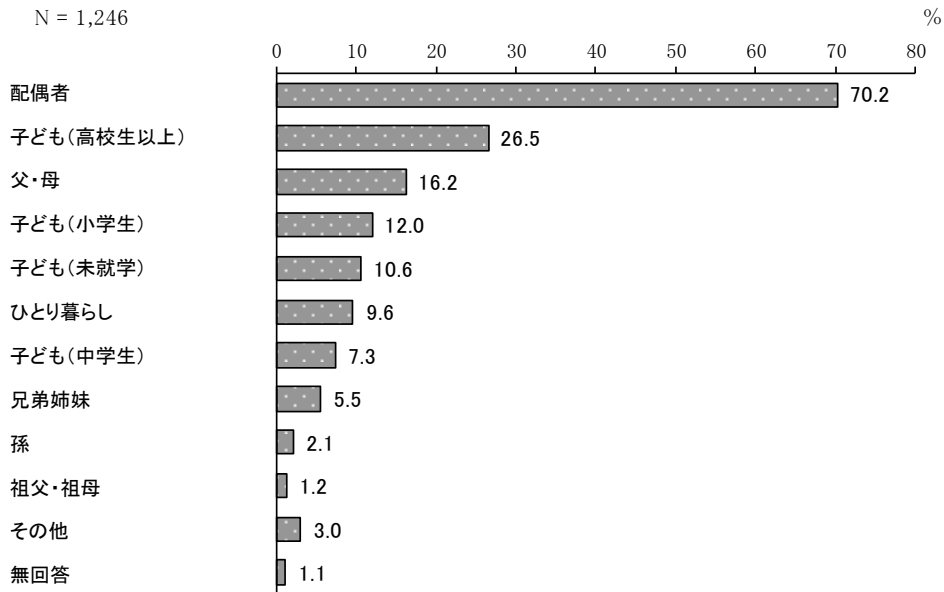
問3 お住まいの町はどちらですか。(○は1つ)

居住地区の構成は以下の通りです。



問4 現在、同居されているご家族はどなたですか。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が70.2%と最も高く、次いで「子ども(高校生以上)」の割合が26.5%、「父・母」の割合が16.2%となっています。



【年齢別】

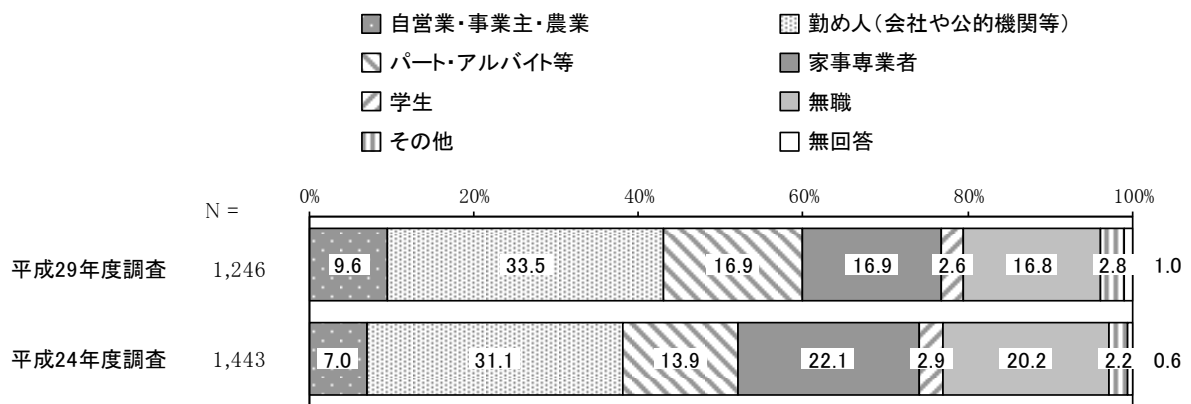
年齢別でみると、他に比べ、50歳～59歳で「子ども(高校生以上)」の割合が、30歳～39歳で「子ども(未就学)」の割合が高くなっています。また、60歳以上で「ひとり暮らし」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ひとり暮らし	配偶者	父・母	祖父・祖母	兄弟姉妹	子ども(高校生以上)	子ども(中学生)	子ども(小学生)	子ども(未就学)	孫	その他	無回答
20歳～29歳	99	8.1	17.2	71.7	4.0	44.4	0.0	0.0	1.0	10.1	0.0	4.0	0.0
30歳～39歳	144	4.9	71.5	22.2	4.9	3.5	1.4	6.9	26.4	46.5	0.0	2.8	0.0
40歳～49歳	230	5.7	75.2	22.2	0.4	1.7	20.0	25.2	40.4	20.9	0.0	0.4	1.7
50歳～59歳	243	8.2	75.3	11.1	0.4	2.9	50.6	8.6	5.8	1.2	0.4	0.8	0.8
60歳～69歳	275	12.4	78.2	5.5	0.4	2.5	34.5	0.7	0.7	0.7	3.3	3.6	0.4
70歳以上	251	14.7	72.9	2.4	0.4	0.4	25.5	0.0	0.0	0.4	6.4	6.4	1.6

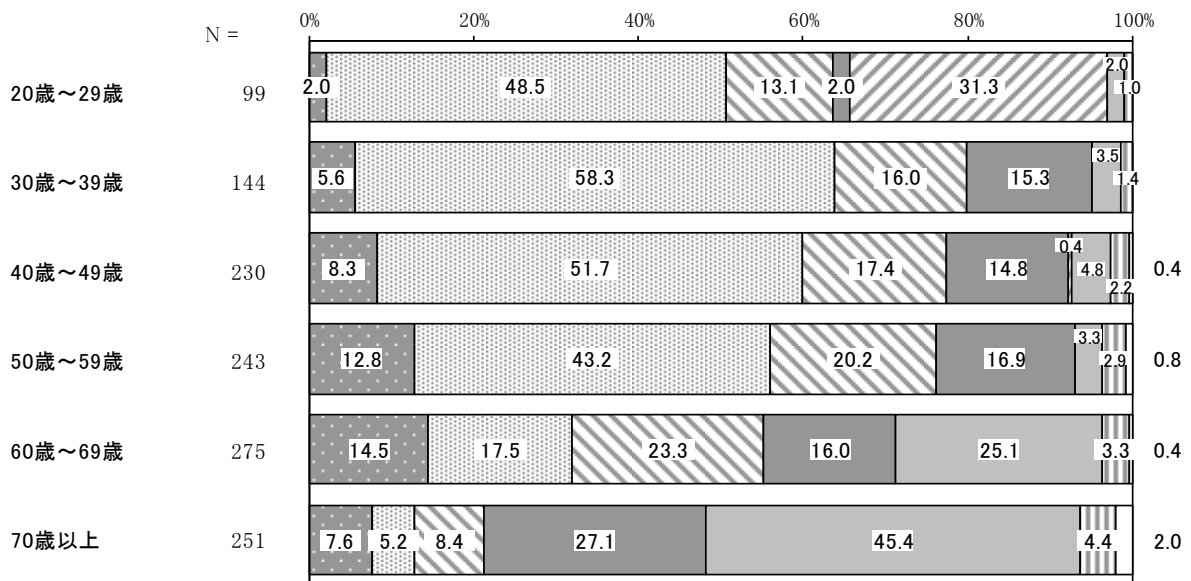
問5 現在の職業をお答えください。(○は1つ)

「勤め人(会社や公的機関等)」の割合が33.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等」、「家事専業者」の割合が16.9%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「無職」の割合が高くなっています。また、他に比べ、30歳～39歳で「勤め人(会社や公的機関等)」の割合が高くなっています。

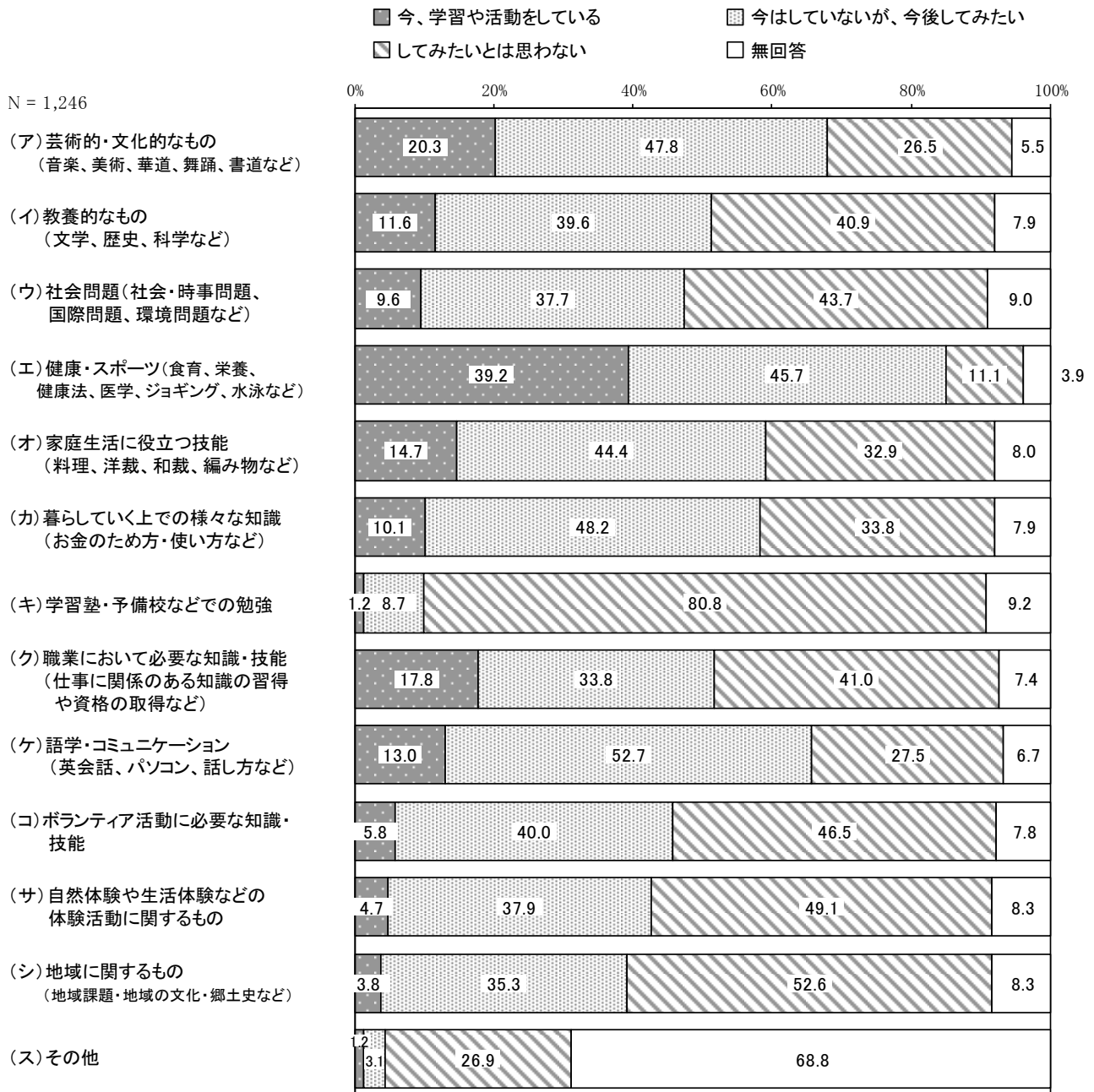


(2) ご自身の学習や活動について

問6 現在、どのような学習や活動をしていますか。また、今後してみたいと思いますか。次の(ア)～(ス)のそれぞれの項目についてお答えください。
(○は(ア)～(ス)ごとに1つずつ)

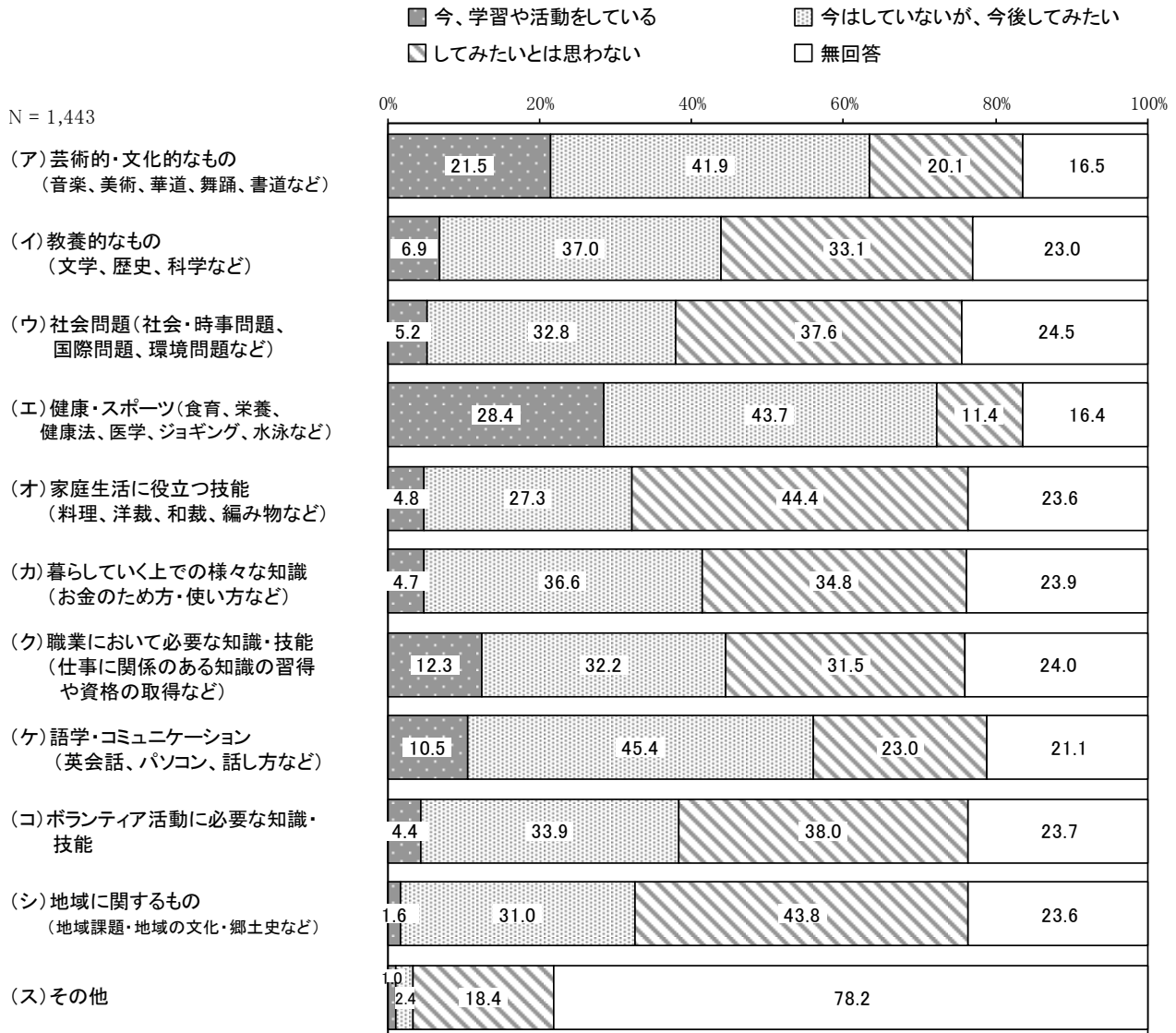
【平成29年度調査】

12の学習や活動のうち、「今、学習や活動をしている」割合が最も高いのは、「健康・スポーツ」で39.2%となっています。また、「今はしていないが、今後してみたい」ものとして最も割合が高いのは「語学・コミュニケーション」で52.7%となっています。



【平成 24 年度調査】

N = 1,443



【現在活動しているもの（年齢別）】

年齢別でみると、30歳以上で「健康・スポーツ」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	芸術的・文化的なもの	教養的なもの	社会問題	健康・スポーツ	家庭生活に役立つ技能	暮らししていく上での 様々な知識	学習塾・予備校などでの 勉強
20歳～29歳	99	19.2	23.2	18.2	32.3	11.1	11.1	7.1
30歳～39歳	144	9.7	8.3	5.6	27.1	9.7	6.9	0.0
40歳～49歳	230	11.7	5.7	5.2	34.8	13.0	7.0	0.4
50歳～59歳	243	19.8	11.9	8.6	41.2	13.2	7.8	0.4
60歳～69歳	275	24.4	14.9	10.5	44.7	16.4	12.0	1.5
70歳以上	251	31.1	10.4	12.4	45.8	20.3	14.7	0.8

区分	職業において必要な 知識・技能	語学・コミュニケーション	ボランティア活動に 必要な知識・技能	自然体験や生活体験などの 体験活動に関するもの	地域に関するもの	その他	無回答
20歳～29歳	35.4	22.2	11.1	4.0	3.0	2.0	28.3
30歳～39歳	21.5	6.9	2.8	4.9	0.7	0.7	50.7
40歳～49歳	22.6	9.6	2.2	2.6	1.7	0.9	38.3
50歳～59歳	22.6	16.0	4.5	2.9	3.3	1.6	33.7
60歳～69歳	12.7	14.9	6.5	5.8	5.8	0.7	36.7
70歳以上	5.2	11.2	9.2	7.6	6.0	1.6	35.1

【今後活動してみたいもの（年齢別）】

年齢別でみると、30歳以上で「語学・コミュニケーション」の割合が最も高くなっています。

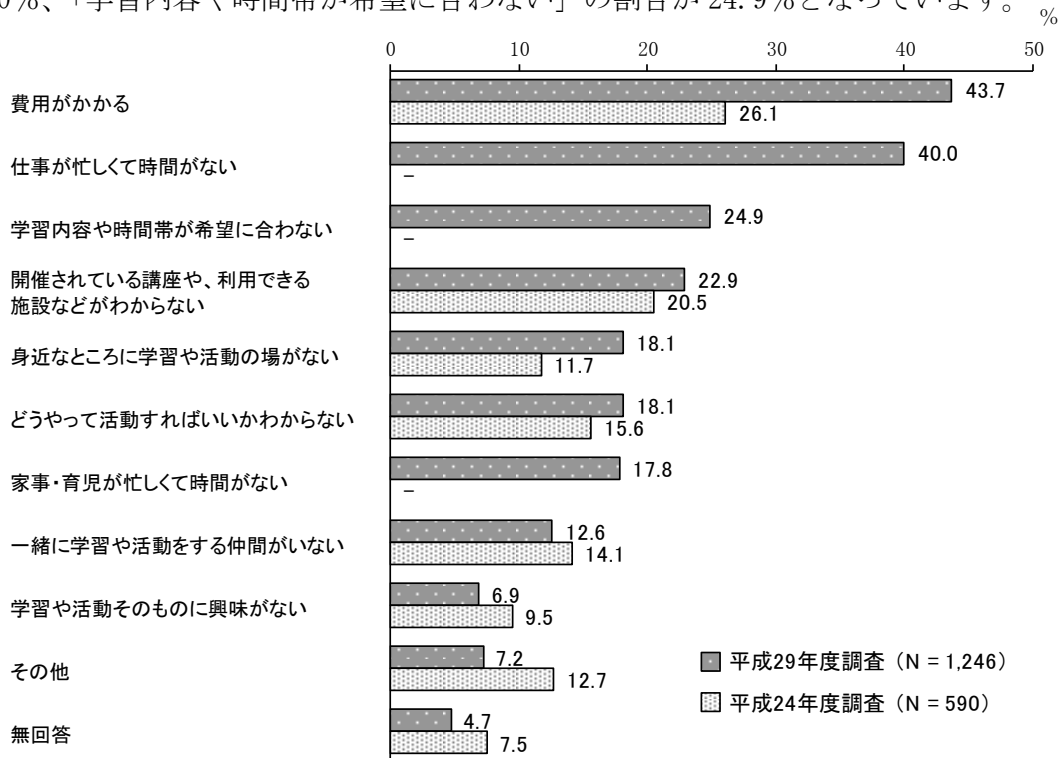
単位：％

区分	有効回答数 (件)	芸術的・文化的なもの	教養的なもの	社会問題	健康・スポーツ	家庭生活に役立つ技能	暮らしていく上での 様々な知識	学習塾・予備校などの 勉強
20歳～29歳	99	48.5	30.3	35.4	59.6	64.6	64.6	9.1
30歳～39歳	144	60.4	38.9	34.0	63.2	56.9	60.4	13.2
40歳～49歳	230	57.0	42.2	40.9	51.7	50.9	61.7	10.9
50歳～59歳	243	53.1	42.8	43.2	46.9	43.6	50.6	10.7
60歳～69歳	275	43.6	42.9	41.8	38.9	38.2	38.5	8.0
70歳以上	251	31.9	35.1	28.7	31.5	31.1	30.7	3.2

区分	職業において必要な 知識・技能	語学・コミュニケーション	ボランティア活動に 必要な知識・技能	自然体験や生活体験などの 体験活動に関するもの	地域に関するもの	その他	無回答
20歳～29歳	47.5	55.6	38.4	37.4	24.2	3.0	6.1
30歳～39歳	54.9	67.4	31.9	34.7	27.8	2.8	4.2
40歳～49歳	52.2	62.2	47.0	43.9	33.0	1.7	7.0
50歳～59歳	39.5	53.1	43.6	44.4	37.4	2.9	8.2
60歳～69歳	20.4	47.6	43.3	37.5	40.4	2.9	13.8
70歳以上	9.2	40.2	31.9	28.7	38.6	5.2	20.7

問7 生涯学習を行うにあたってお困りの点は何ですか。次の理由の中から、あてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

「費用がかかる」の割合が43.7%と最も高く、次いで「仕事が忙しくて時間がない」の割合が40.0%、「学習内容や時間帯が希望に合わない」の割合が24.9%となっています。



※平成24年度調査には「仕事が忙しくて時間がない」、「家事・育児が忙しくて時間がない」の選択肢はありません。

また、平成24年度調査では、対象者を「今、学習や活動をしているものが1つもない」と回答した人に限定しています。

【年齢別】

年齢別でみると、20歳～39歳及び50歳以上で「費用がかかる」の割合が最も高くなっています。

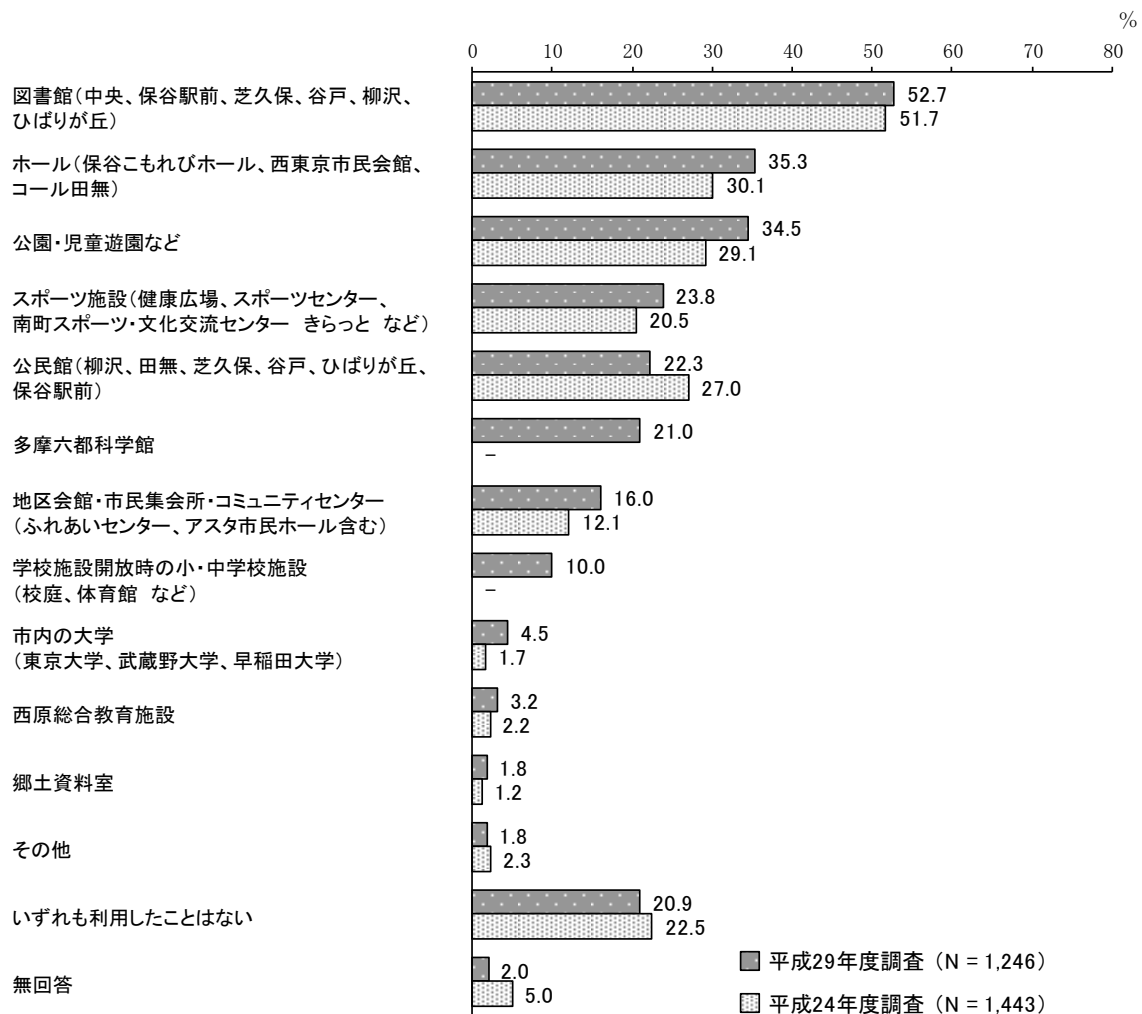
単位：%

区分	有効回答数(件)	仕事が忙しくて時間がない	家事・育児が忙しくて時間がない	費用がかかる	開催されている講座や、利用できる施設などがわからない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	身近なところに学習や活動の場がない	学習内容や時間帯が希望に合わない	どうやって活動すればいいかわからない	興味や活動そのものに興味がない	その他	無回答
20歳～29歳	99	47.5	15.2	57.6	25.3	20.2	25.3	20.2	34.3	6.1	2.0	3.0
30歳～39歳	144	50.7	42.4	55.6	25.0	10.4	19.4	27.1	18.1	4.2	4.9	0.0
40歳～49歳	230	59.6	35.7	52.6	20.0	8.7	14.8	25.2	13.9	4.3	3.5	0.9
50歳～59歳	243	48.1	12.8	52.7	22.6	10.7	18.9	27.6	14.4	4.1	7.0	2.1
60歳～69歳	275	33.5	5.5	35.6	25.8	14.5	19.3	25.8	20.0	8.7	8.4	4.7
70歳以上	251	12.7	6.8	23.9	20.7	14.3	15.5	21.9	17.1	12.0	13.1	12.7

問8 この1年間で、西東京市内の次の施設を利用したことがありますか。利用したことがある施設を全てお答えください。(〇はいくつでも)

「図書館(中央、保谷駅前、芝久保、谷戸、柳沢、ひばりが丘)」の割合が52.7%と最も高く、次いで「ホール(保谷こもれびホール、西東京市民会館、コール田無)」の割合が35.3%、「公園・児童遊園など」の割合が34.5%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「ホール(保谷こもれびホール、西東京市民会館、コール田無)」、「公園・児童遊園など」の割合が増加しています。



※平成24年度調査には「多摩六都科学館」、「学校施設開放時の小・中学校施設(校庭、体育館 など)」の選択肢はありません。

〈一般市民調査〉

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、男性は全ての年代で、女性は20歳～69歳で「図書館（中央、保谷駅前、芝久保、谷戸、柳沢、ひばりが丘）」の割合が最も高くなっています。

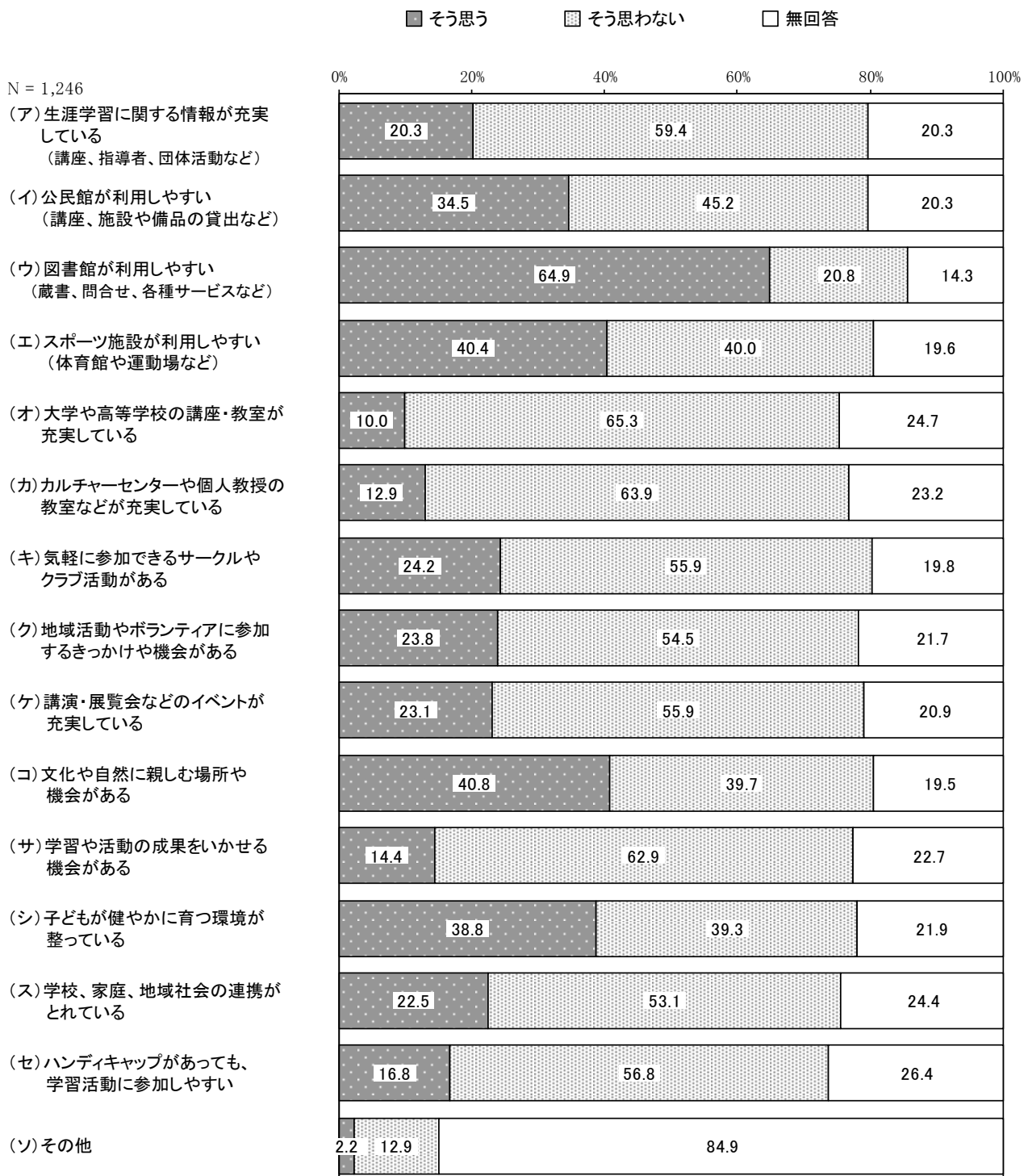
単位：％

区分	有効回答数(件)	ホール(保谷こもれびホール、西東京市民会館、コール田無)	公民館(柳沢、田無、芝久保、谷戸、ひばりが丘、保谷駅前)	図書館(中央、保谷駅前、芝久保、谷戸、柳沢、ひばりが丘)	地区会館・市民集会所・コミュニティセンター(ふれあいセンター、アスタ市民ホール含む)	スポーツ施設(健康広場、スポーツセンター、南町スポーツ文化交流センター、きらっとなど)	公園・児童遊園など	学校施設開放時の小・中学校施設(校庭、体育館など)
男性 20歳～29歳	49	26.5	18.4	38.8	8.2	22.4	26.5	10.2
30歳～39歳	52	25.0	19.2	59.6	9.6	23.1	44.2	13.5
40歳～49歳	84	31.0	8.3	46.4	11.9	22.6	45.2	13.1
50歳～59歳	89	27.0	13.5	43.8	6.7	23.6	28.1	7.9
60歳～69歳	116	25.0	15.5	50.9	13.8	24.1	31.0	6.0
70歳以上	89	36.0	27.0	47.2	16.9	13.5	30.3	5.6
女性 20歳～29歳	49	26.5	12.2	61.2	8.2	28.6	38.8	8.2
30歳～39歳	88	36.4	22.7	61.4	14.8	30.7	60.2	18.2
40歳～49歳	143	47.6	32.2	70.6	18.9	38.5	53.8	28.0
50歳～59歳	144	38.9	22.2	58.3	14.6	24.3	27.8	4.2
60歳～69歳	154	34.4	27.9	50.0	14.9	15.6	21.4	2.6
70歳以上	155	47.1	31.0	42.6	32.3	20.6	21.9	7.1

区分	西原総合教育施設	郷土資料室	市内の大学(東京大学、武蔵野大学、早稲田大学)	多摩六都科学館	その他	いずれも利用したことはない	無回答
男性 20歳～29歳	0.0	4.1	4.1	12.2	2.0	28.6	4.1
30歳～39歳	1.9	0.0	1.9	32.7	0.0	23.1	1.9
40歳～49歳	2.4	1.2	3.6	27.4	1.2	25.0	0.0
50歳～59歳	1.1	2.2	3.4	22.5	0.0	21.3	4.5
60歳～69歳	3.4	0.9	3.4	12.9	1.7	24.1	1.7
70歳以上	2.2	5.6	5.6	18.0	3.4	22.5	3.4
女性 20歳～29歳	0.0	0.0	4.1	16.3	0.0	18.4	2.0
30歳～39歳	4.5	0.0	5.7	30.7	5.7	14.8	1.1
40歳～49歳	5.6	0.0	7.0	37.8	0.7	11.9	0.0
50歳～59歳	2.8	0.7	4.9	11.8	1.4	21.5	1.4
60歳～69歳	1.9	1.9	4.5	17.5	2.6	25.3	2.6
70歳以上	5.8	3.9	3.9	15.5	1.9	19.4	2.6

問9 現在の西東京市の学習環境について、あてはまると思うものをお答えください。
(○は(ア)～(ソ)ごとに1つ)

15の学習環境のうち、「そう思う」の割合が最も高いのは、「図書館が利用しやすい」で、64.9%となっています。また、「そう思わない」の割合が最も高いのは、「大学や高等学校の講座・教室が充実している」で、65.3%となっています。

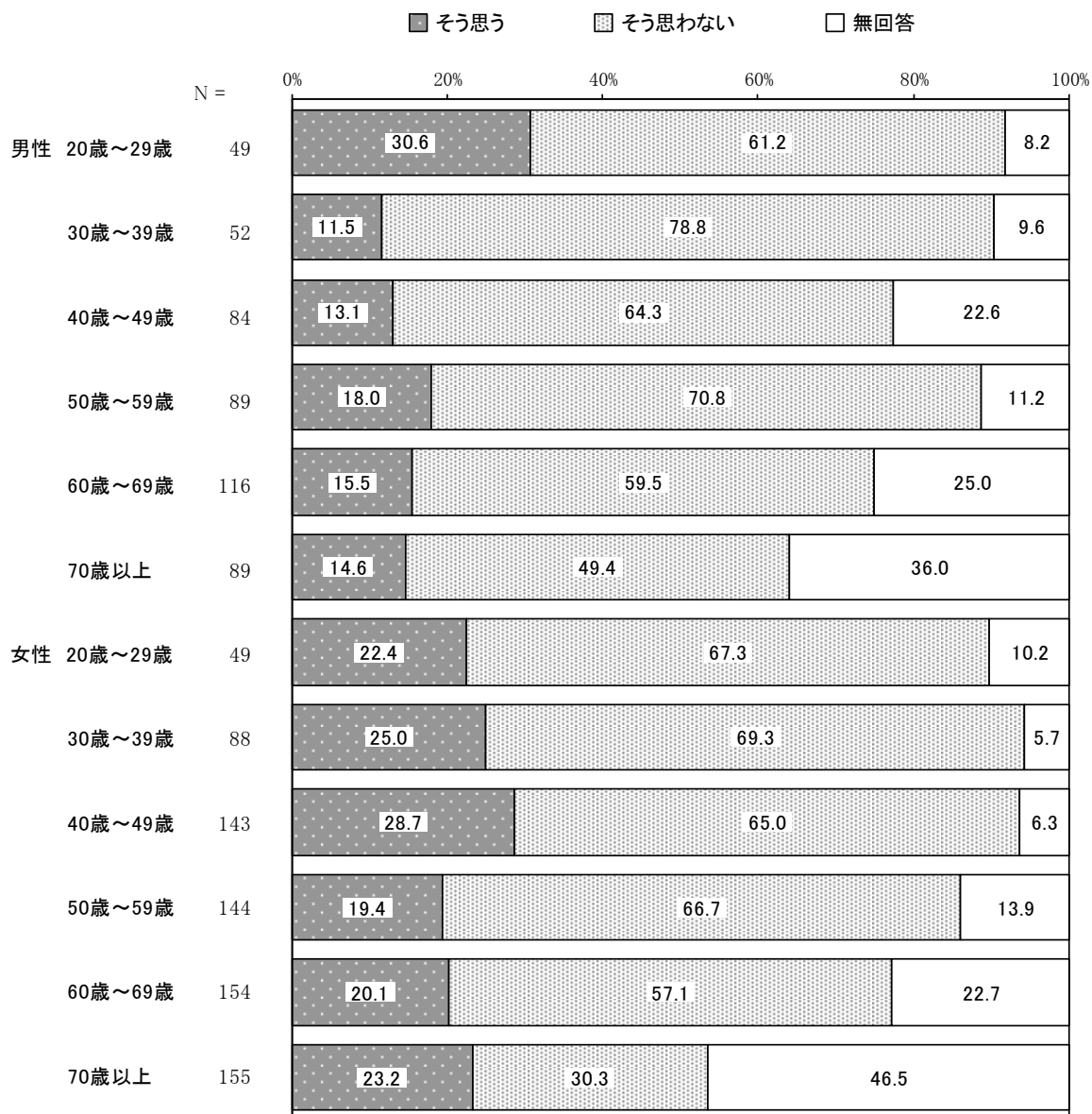


〈一般市民調査〉

(ア) 生涯学習に関する情報が充実している（講座、指導者、団体活動など）

【年齢・性別】

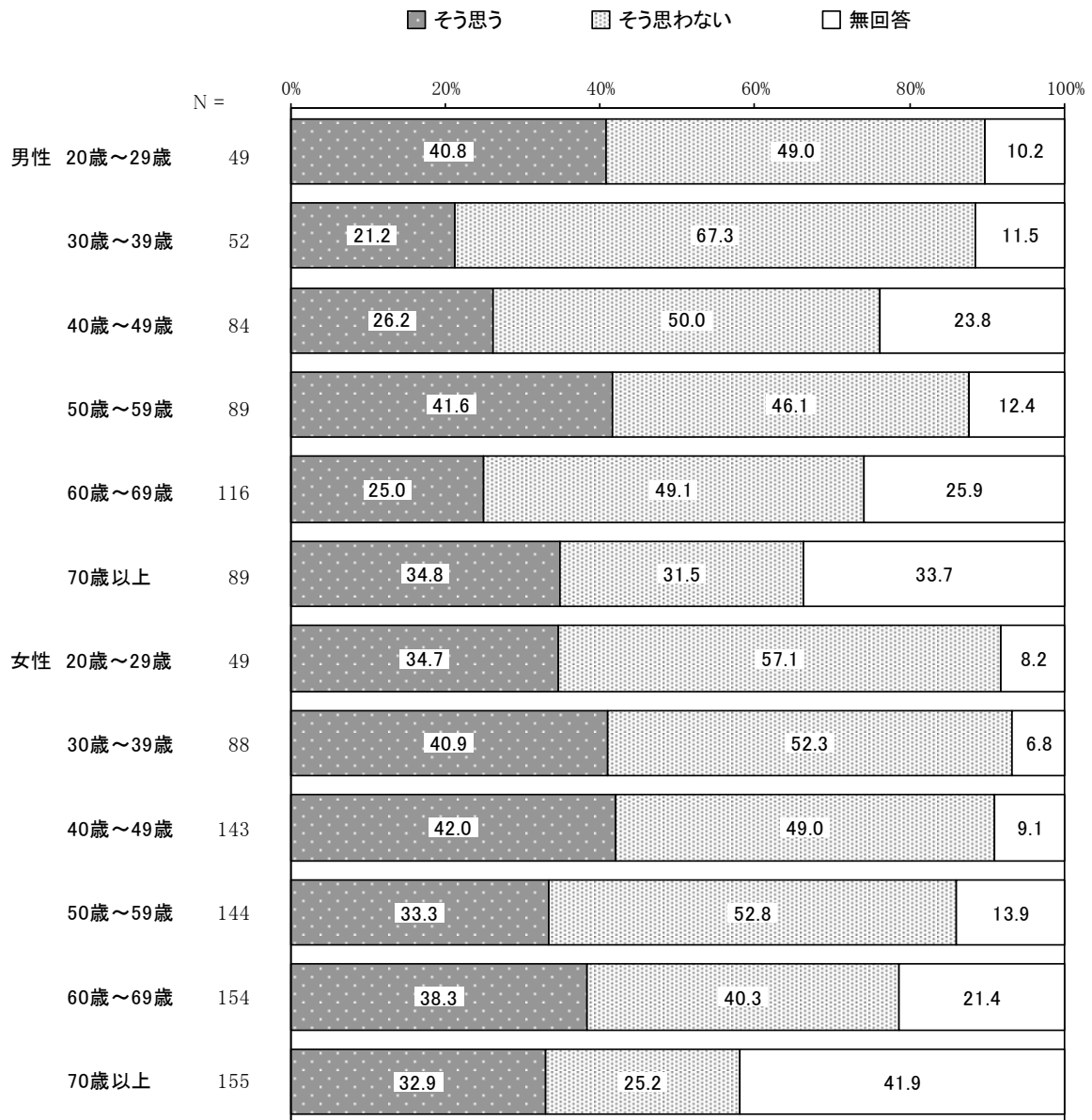
年齢・性別で見ると、他に比べ、男性 20 歳～29 歳及び女性 40 歳～49 歳で「そう思う」の割合が高くなっていますが、全ての年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。



(イ) 公民館が利用しやすい（講座、施設や備品の貸出など）

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、男性 30 歳～39 歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。

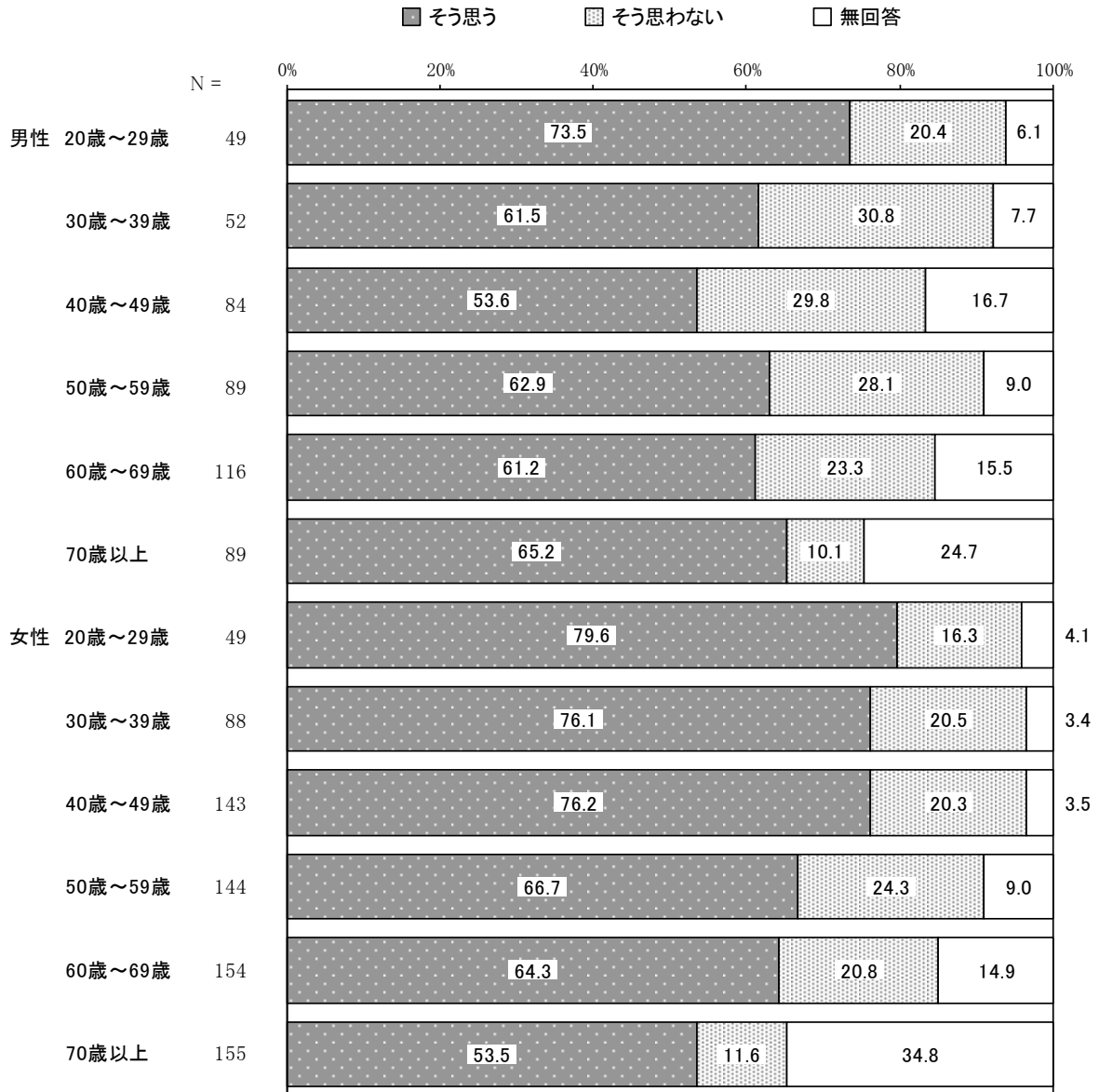


〈一般市民調査〉

(ウ) 図書館が利用しやすい（蔵書、問合せ、各種サービスなど）

【年齢・性別】

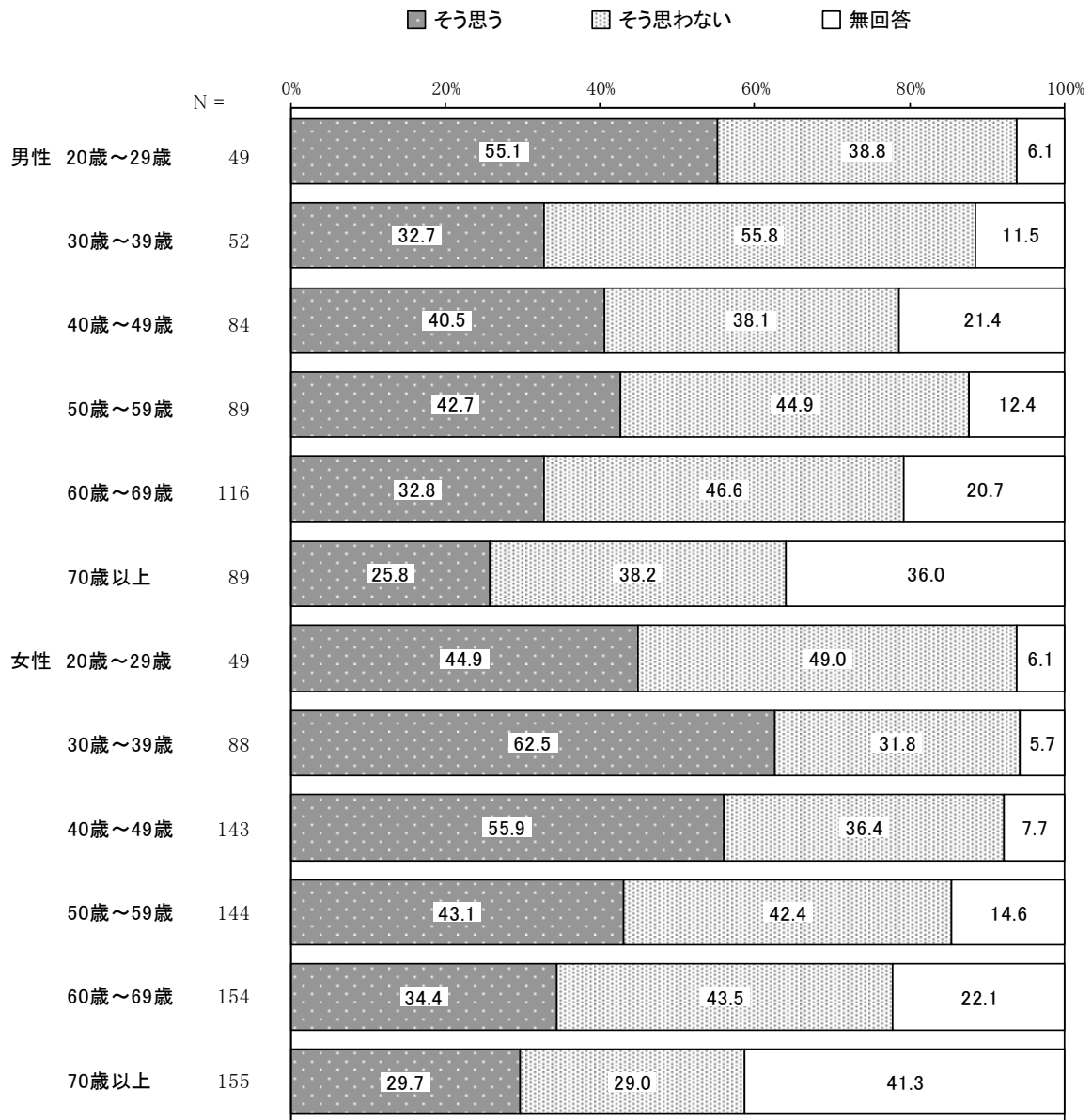
年齢・性別で見ると、他に比べ、女性 20 歳～49 歳及び男性 20 歳～29 歳で「そう思う」の割合が高くなっています。また、男性 30 歳～59 歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。



(エ) スポーツ施設が利用しやすい(体育館や運動場など)

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、女性30歳～39歳で「そう思う」の割合が高くなっています。また、男性30歳～39歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。

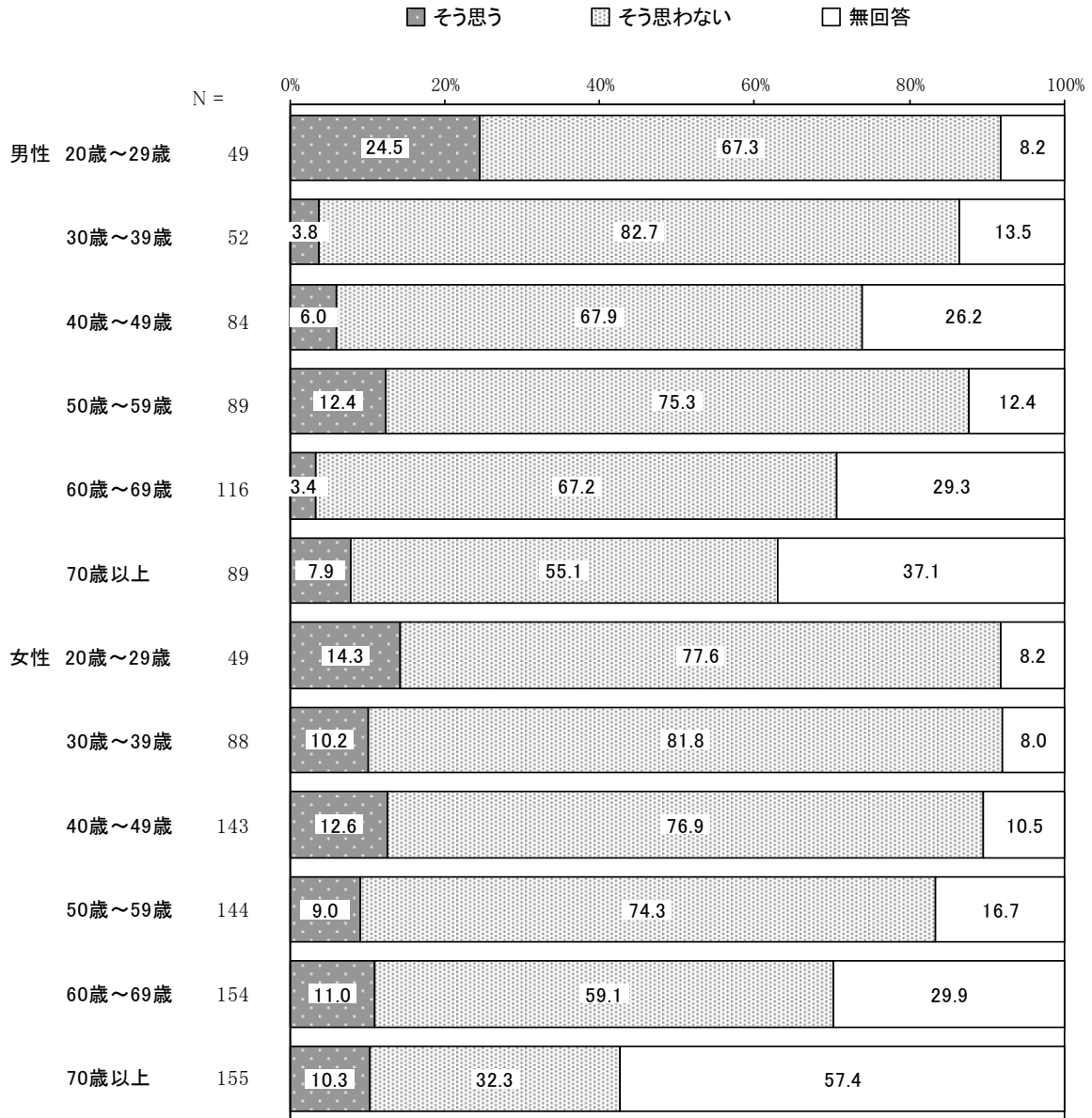


〈一般市民調査〉

(オ) 大学や高等学校の講座・教室が充実している

【年齢・性別】

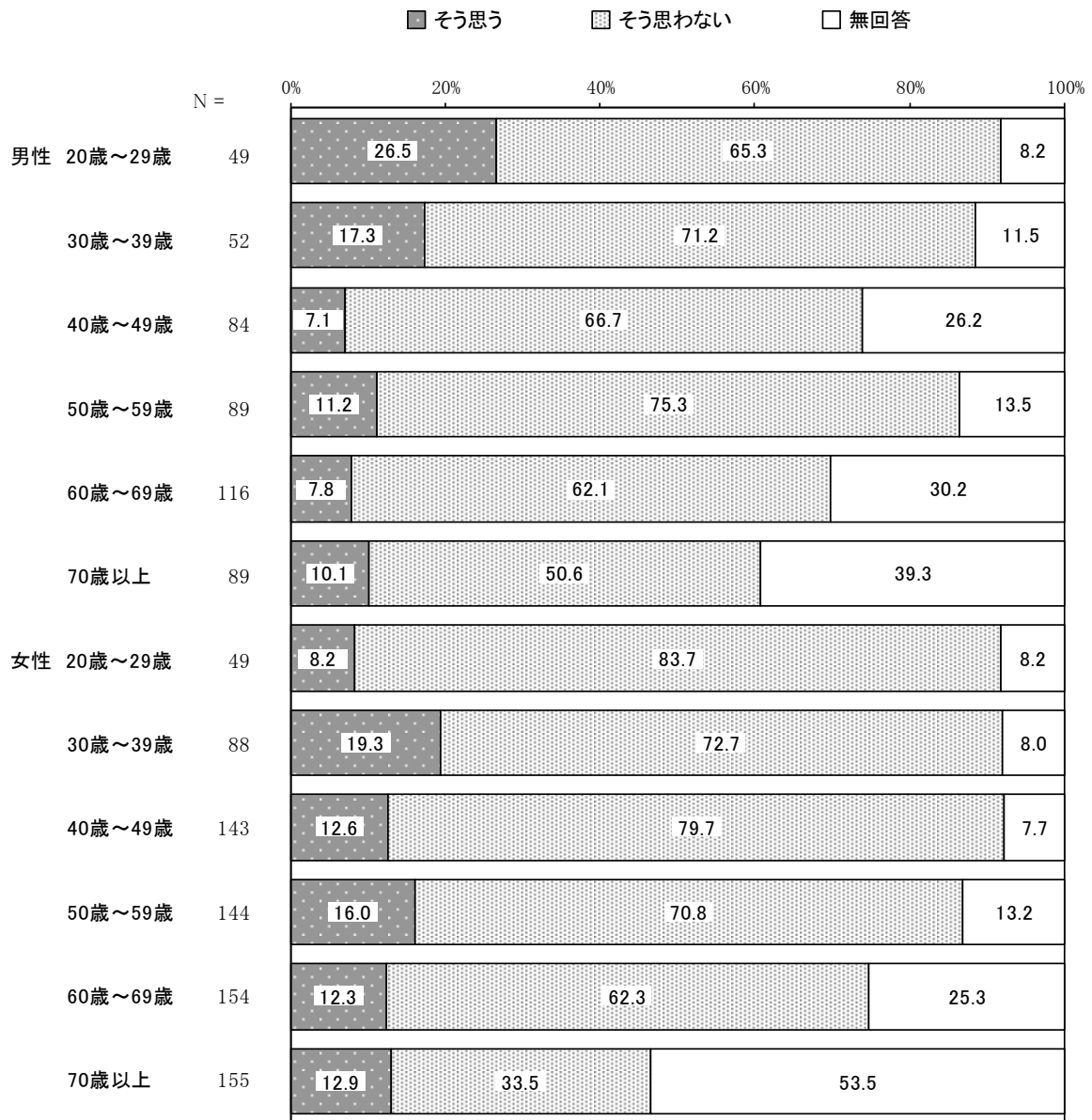
年齢・性別で見ると、他に比べ、男性 20 歳～29 歳で「そう思う」の割合が高くなっていますが、全ての年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。



(カ) カルチャーセンターや個人教授の教室などが充実している

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、男性 20 歳～29 歳で「そう思う」の割合が高くなっていますが、全ての年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。

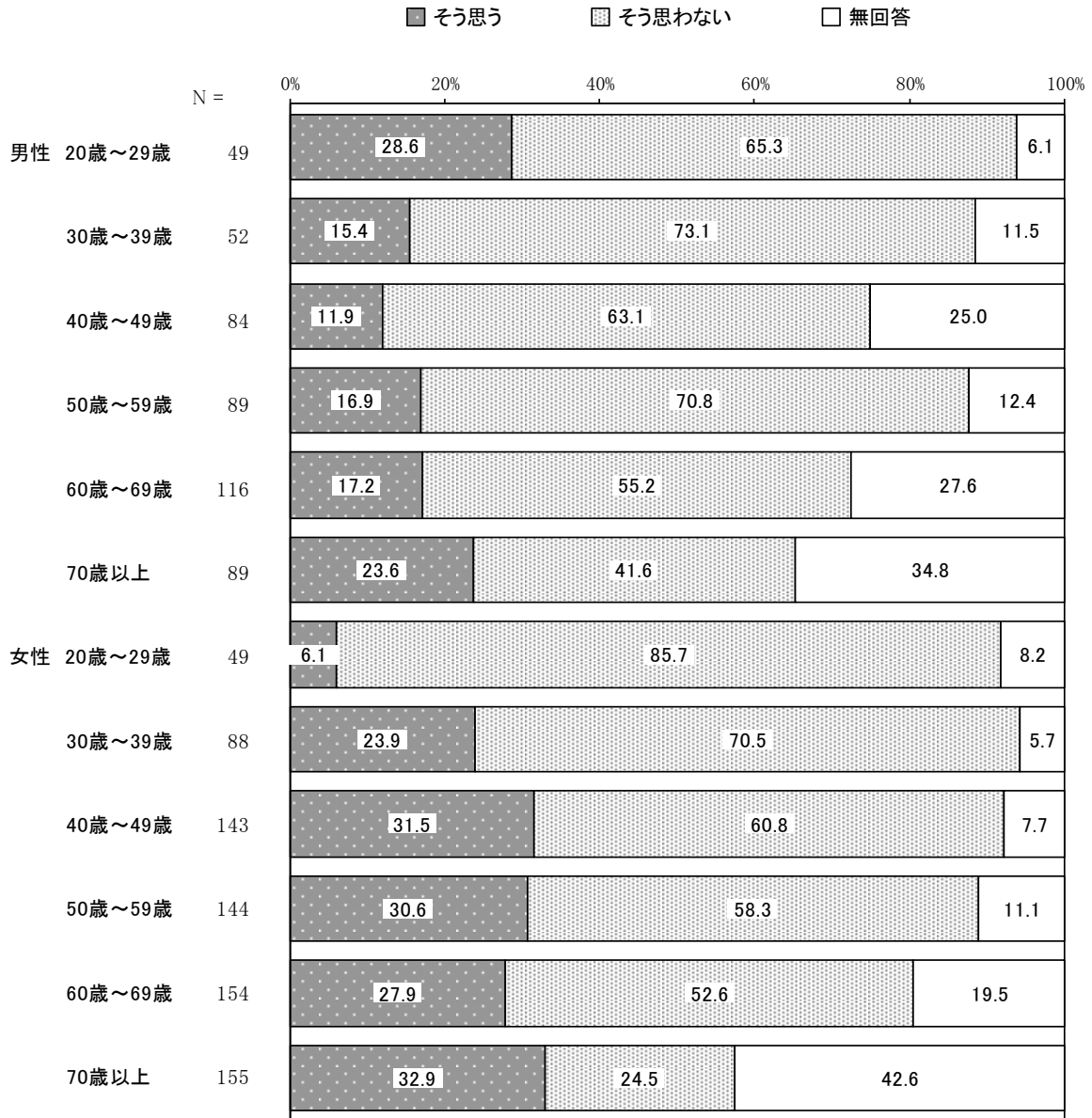


〈一般市民調査〉

(キ) 気軽に参加できるサークルやクラブ活動がある

【年齢・性別】

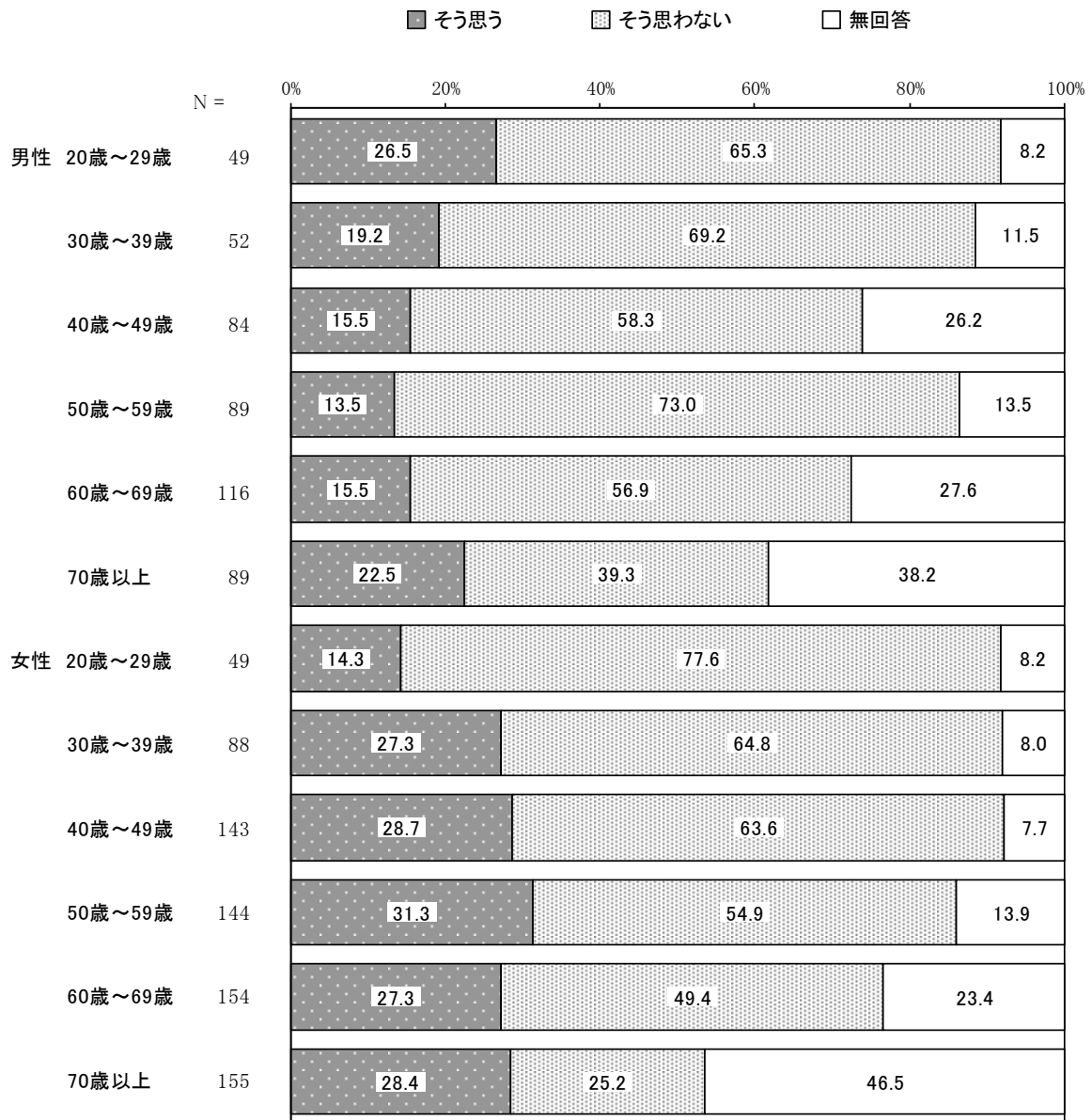
年齢・性別で見ると、他に比べ、女性 40 歳以上で「そう思う」の割合が高くなっていますが、女性 70 歳以上を除く年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。



(ク) 地域活動やボランティアに参加するきっかけや機会がある

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、女性 30 歳以上で「そう思う」の割合が高くなっていますが、女性 70 歳以上を除く年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。

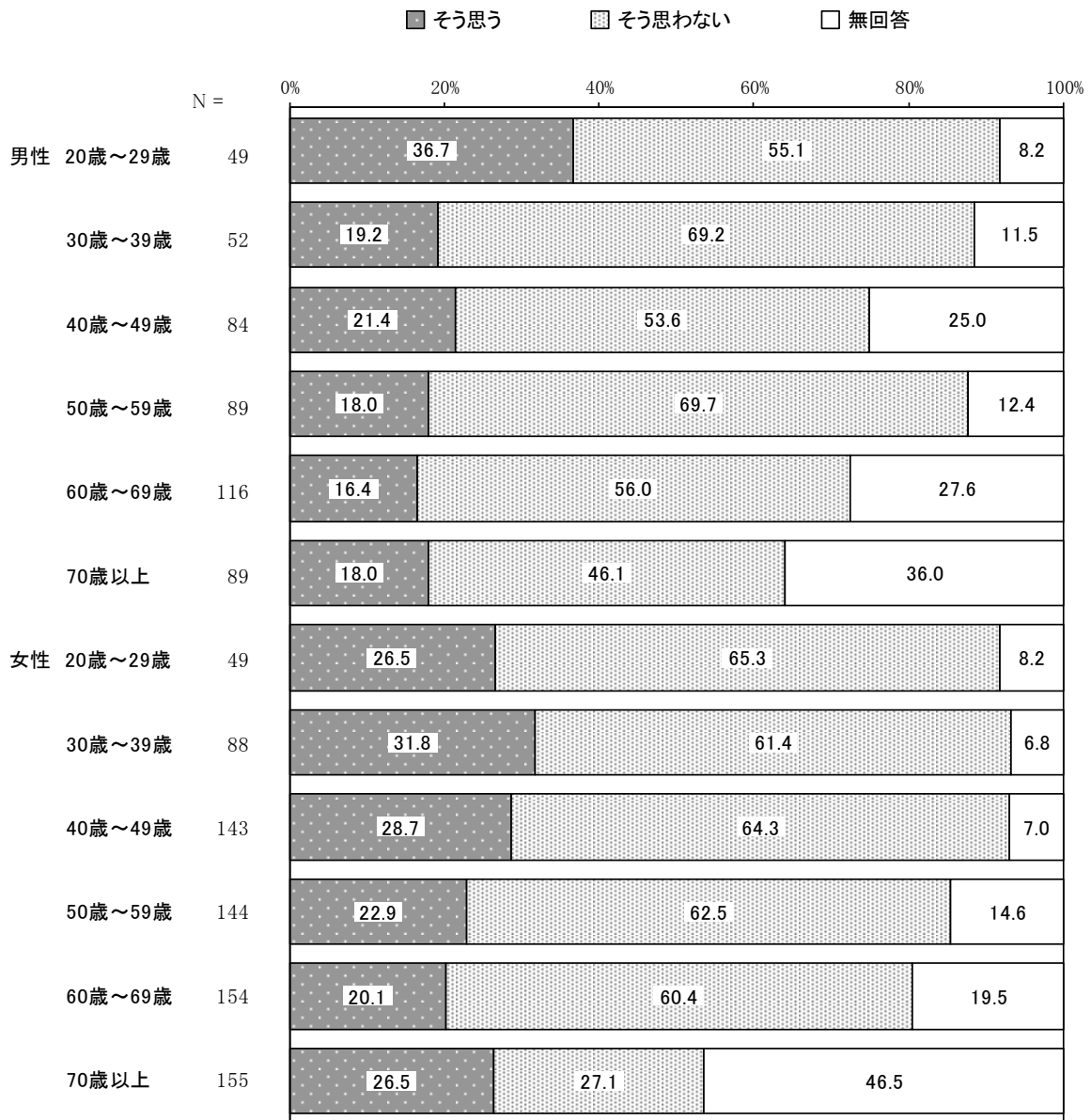


〈一般市民調査〉

(ケ) 講演・展覧会などのイベントが充実している

【年齢・性別】

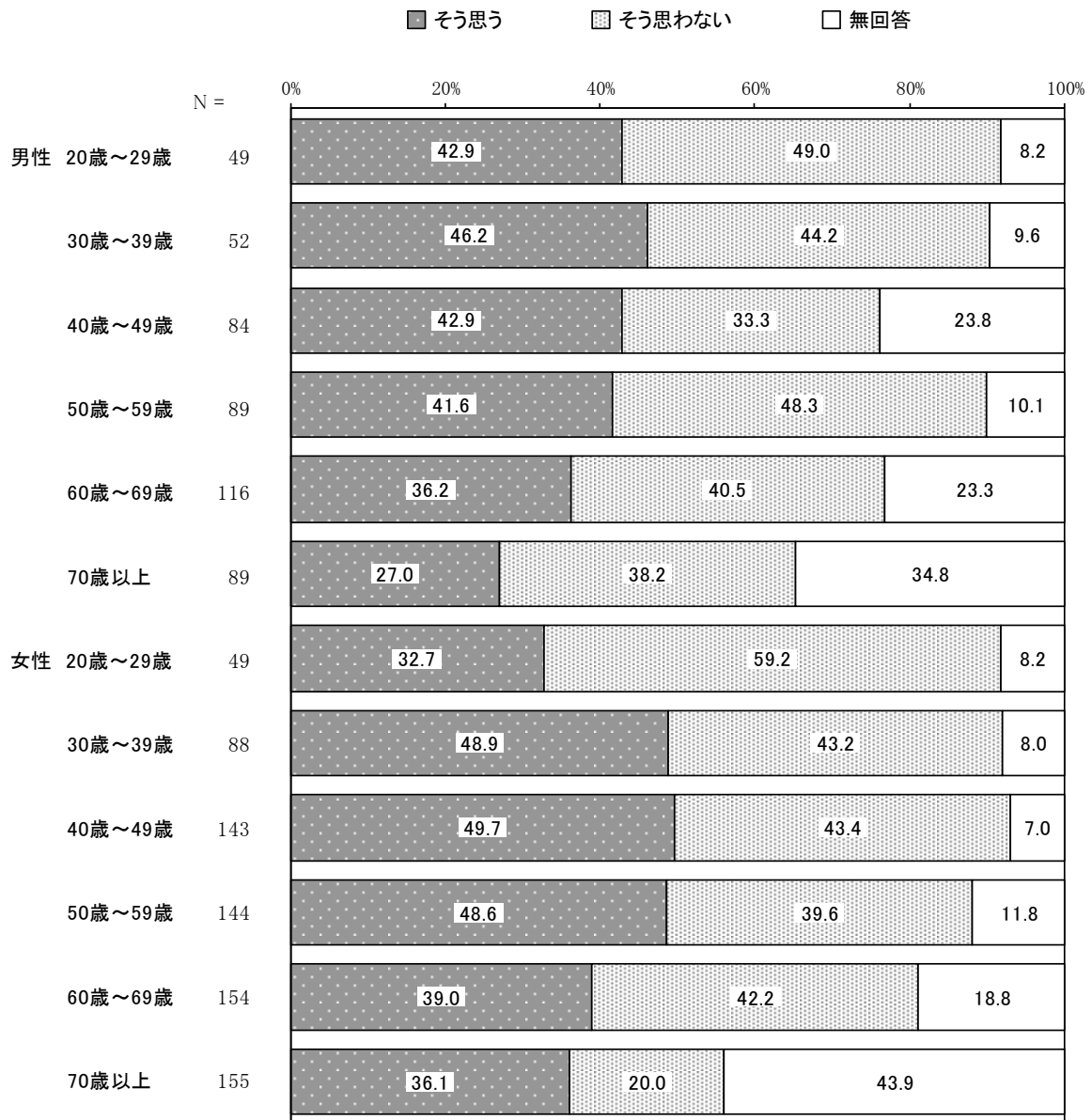
年齢・性別で見ると、男性 20 歳～29 歳で「そう思う」の割合が高くなっていますが、全ての年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。



(コ) 文化や自然に親しむ場所や機会がある

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、女性 30 歳～59 歳で「そう思う」の割合が高くなっています。また、女性 20 歳～29 歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。

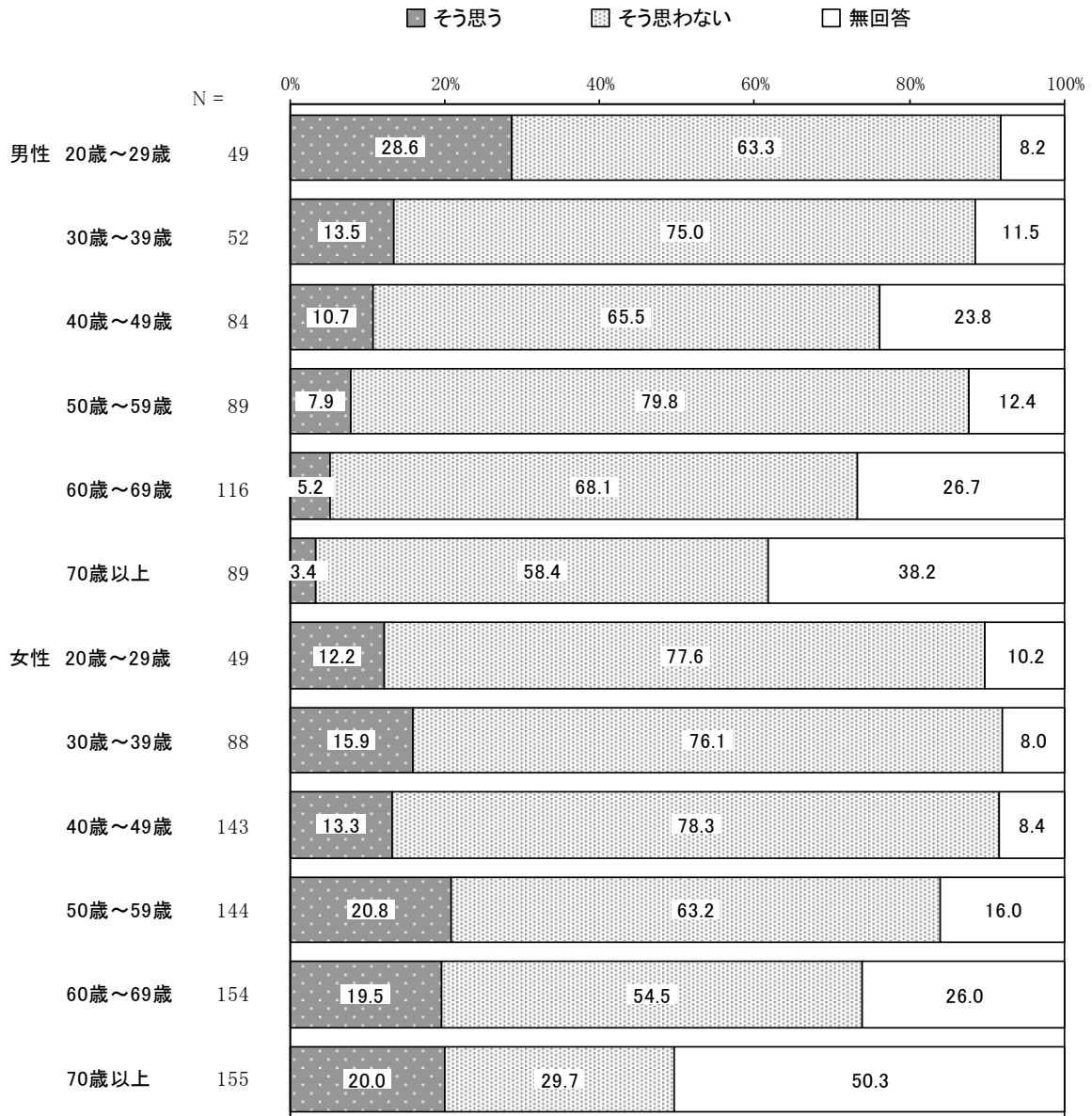


〈一般市民調査〉

(サ) 学習や活動の成果をいかせる機会がある

【年齢・性別】

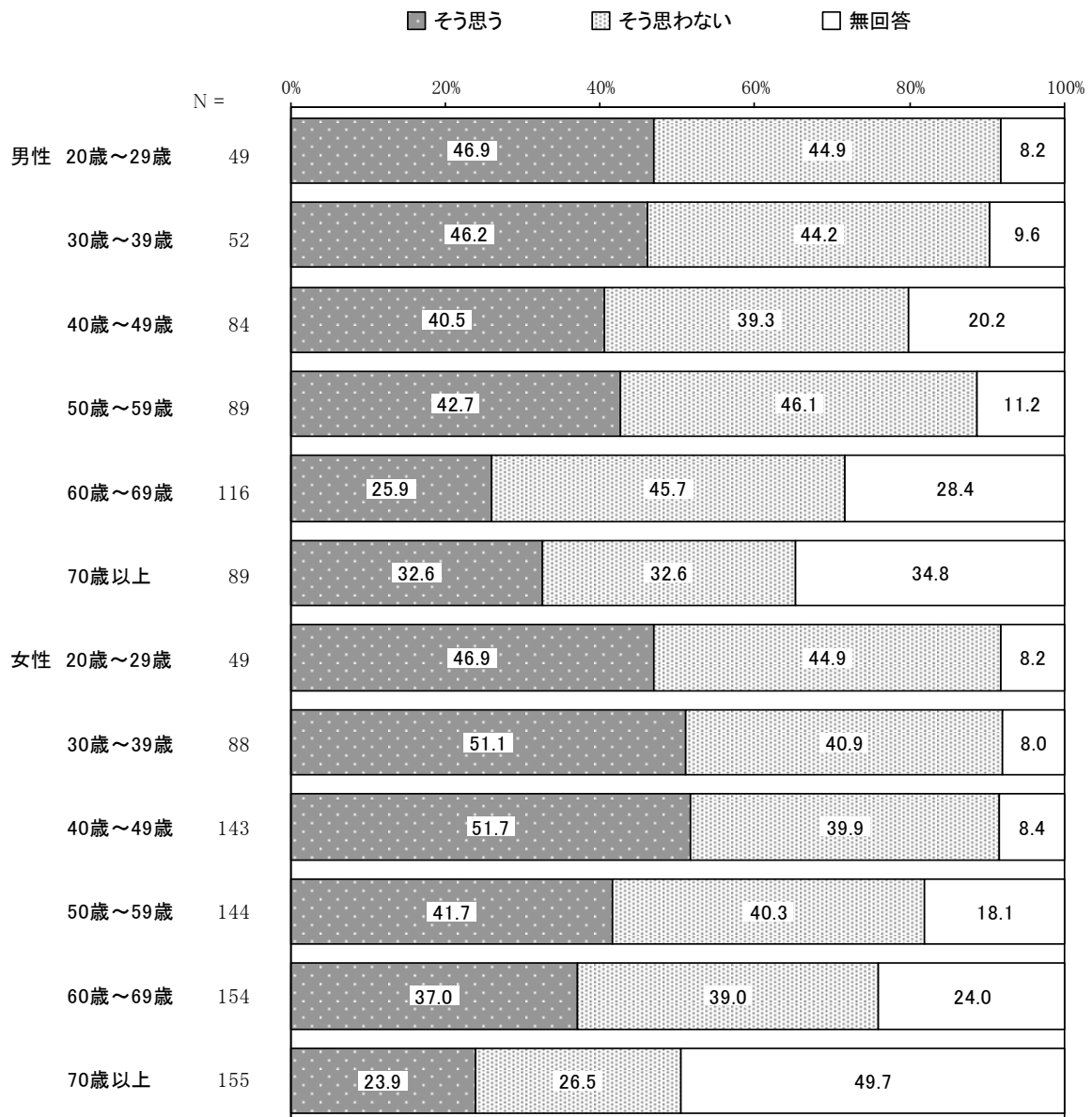
年齢・性別で見ると、男性で年齢が低くなるにつれ「そう思う」の割合が高くなっています。また、他に比べ、男性 50 歳～59 歳及び女性 20 歳～49 歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。



(シ) 子どもが健やかに育つ環境が整っている

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、女性30歳～49歳で「そう思う」の割合が高くなっています。

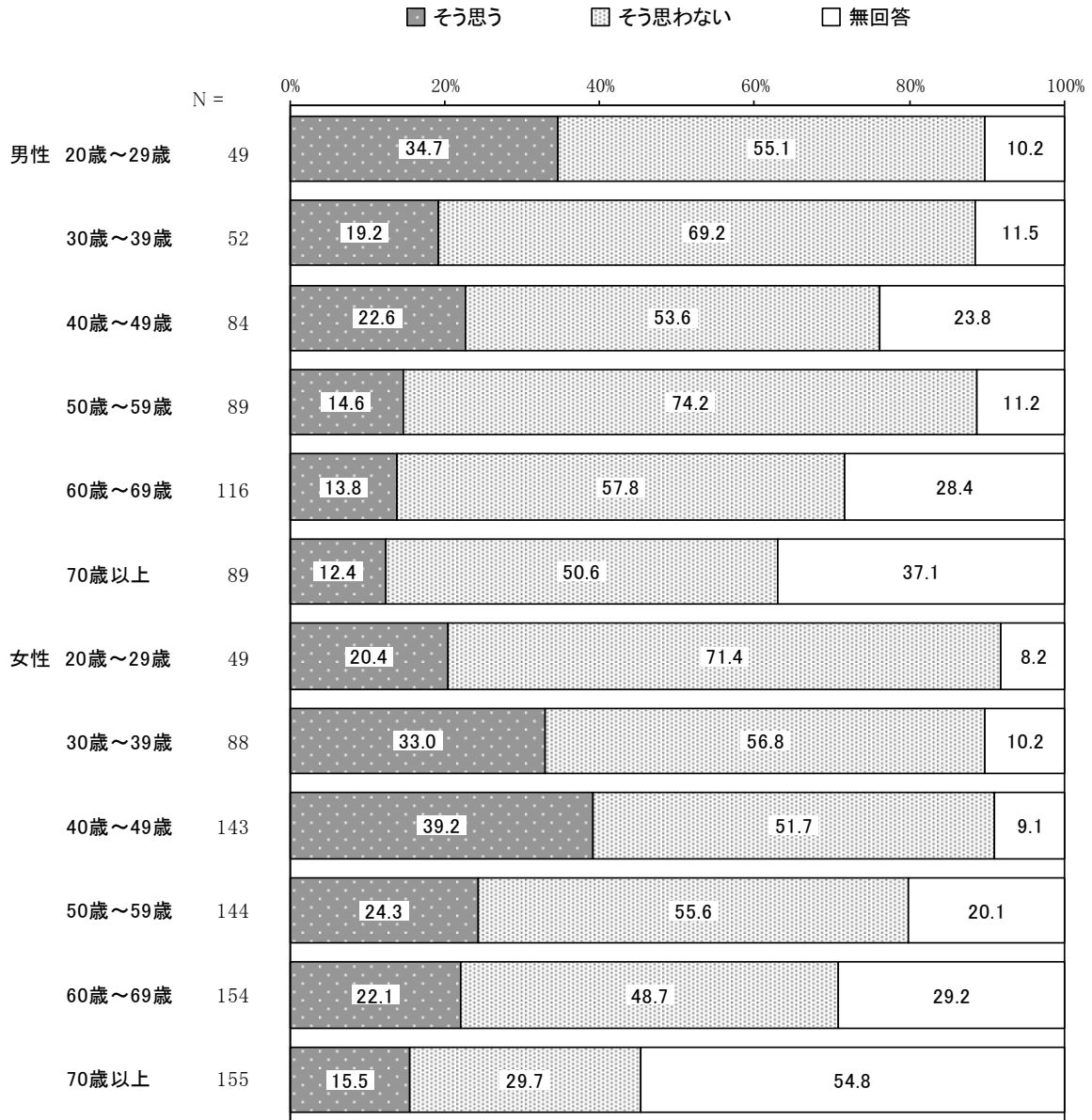


〈一般市民調査〉

(ス) 学校、家庭、地域社会の連携がとれている

【年齢・性別】

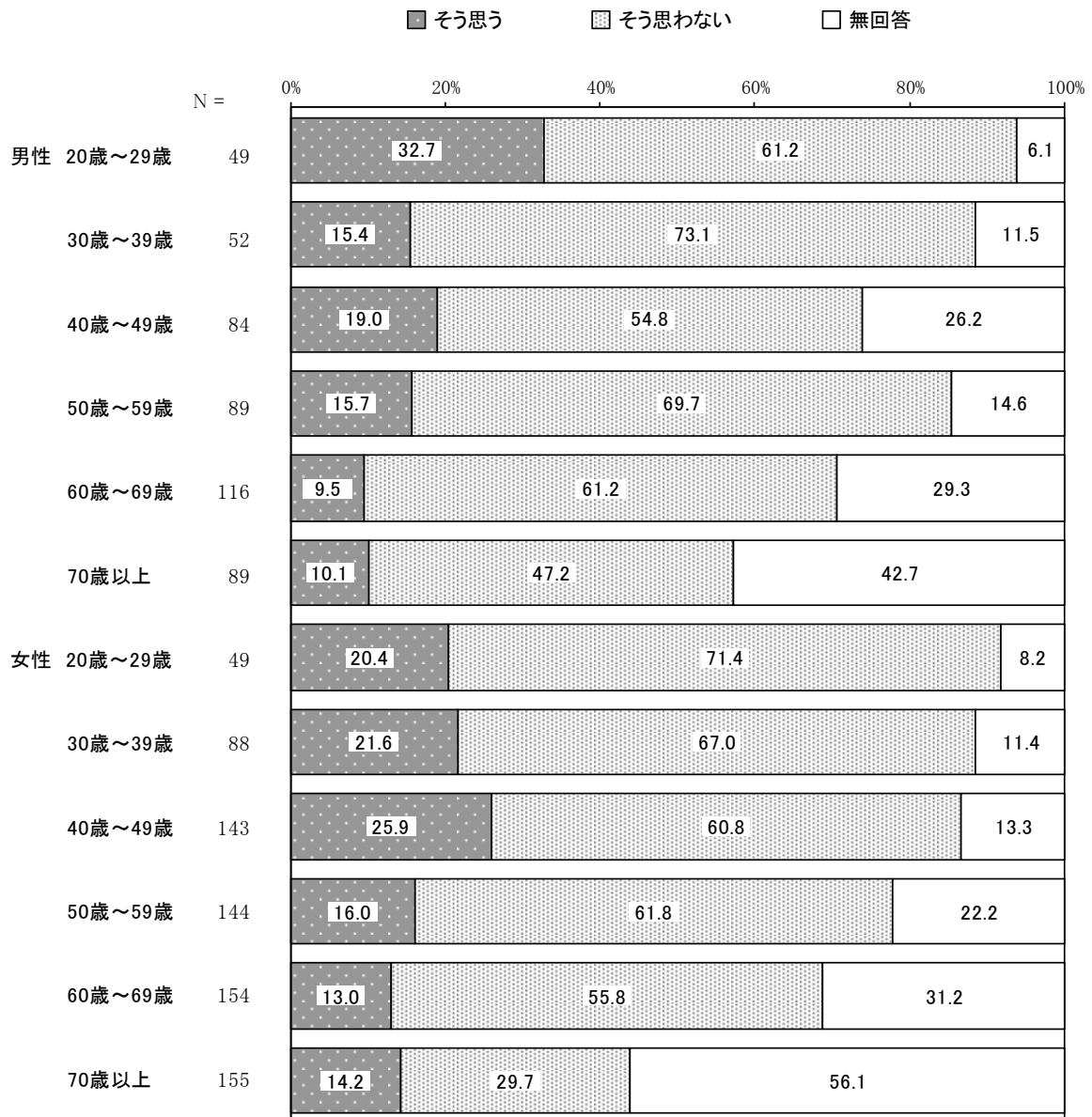
年齢・性別で見ると、他に比べ、女性 40 歳～49 歳で「そう思う」の割合が高くなっていますが、全ての年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。



(セ) ハンディキャップがあっても、学習活動に参加しやすい

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、男性 20 歳～29 歳で「そう思う」の割合が高くなっていますが、全ての年齢・性別で「そう思わない」の割合のほうが高くなっています。

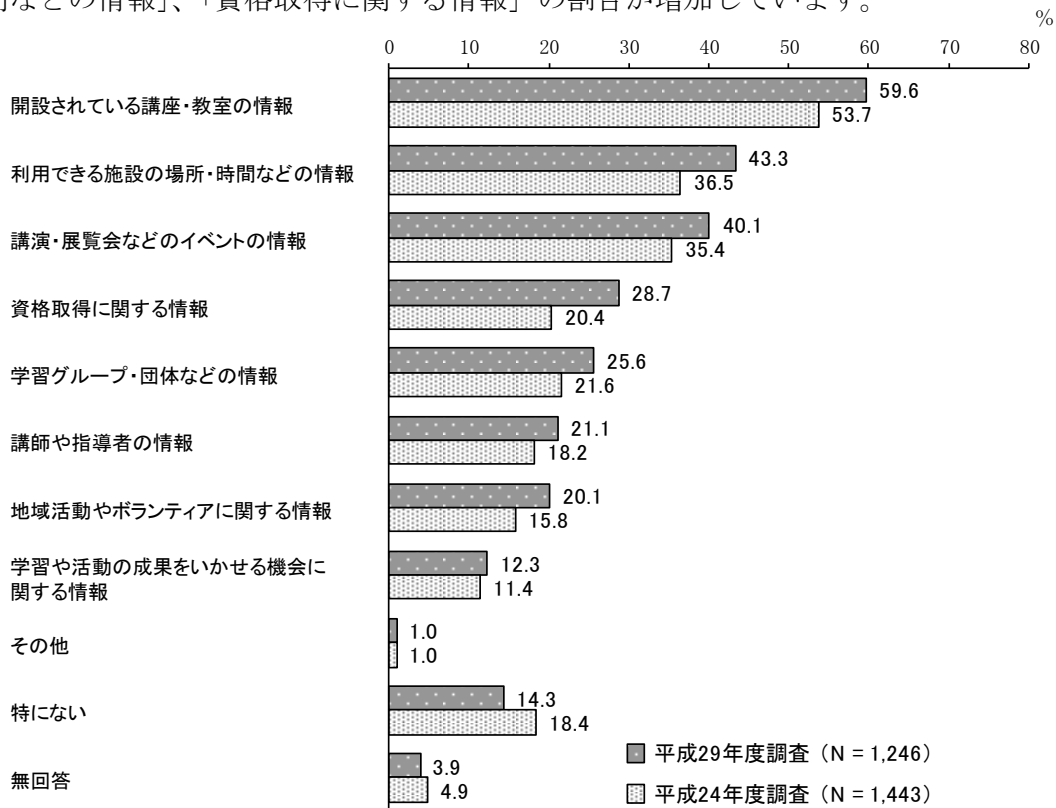


〈一般市民調査〉

問 10 生涯学習に関して、どのような情報を知りたいと思いますか。
(〇はいくつでも)

「開設されている講座・教室の情報」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「利用できる施設の場所・時間などの情報」の割合が 43.3%、「講演・展覧会などのイベントの情報」の割合が 40.1%となっています。

平成 24 年度調査と比較すると、「開設されている講座・教室の情報」、「利用できる施設の場所・時間などの情報」、「資格取得に関する情報」の割合が増加しています。



【年齢別】

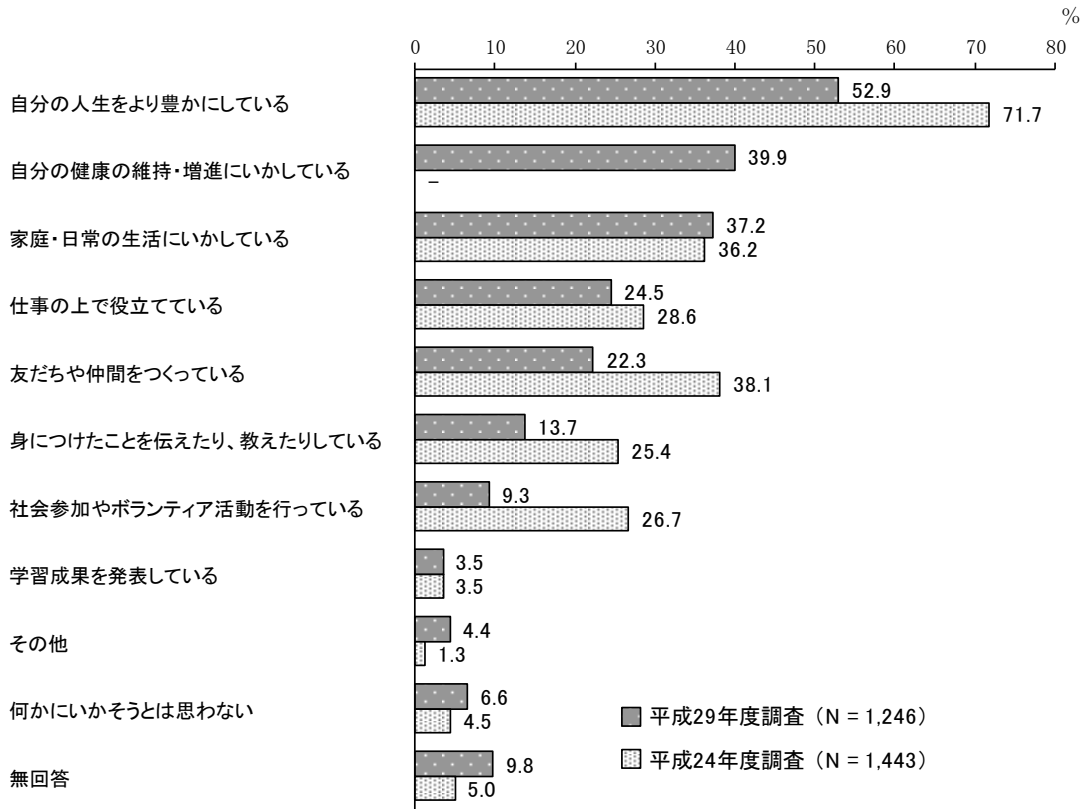
年齢別でみると、全ての年齢で「開設されている講座・教室の情報」の割合が最も高くなっています。また、年齢が低くなるにつれ「資格取得に関する情報」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	開設されている講座・教室の情報	講演・展覧会などのイベントの情報	利用できる施設の場所・時間などの情報	学習グループ・団体などの情報	講師や指導者の情報	地域活動やボランティアに関する情報	学習や活動の成果をいかせる機会に関する情報	資格取得に関する情報	その他	特にない	無回答
20歳～29歳	99	53.5	29.3	42.4	21.2	21.2	22.2	16.2	52.5	2.0	14.1	1.0
30歳～39歳	144	65.3	34.0	51.4	21.5	20.1	10.4	12.5	47.2	0.0	11.8	0.7
40歳～49歳	230	67.4	39.1	48.7	27.4	21.7	17.0	15.7	42.2	0.9	14.3	2.2
50歳～59歳	243	64.2	44.0	44.0	28.4	26.3	21.8	13.2	35.0	1.6	7.8	4.1
60歳～69歳	275	59.6	45.1	34.9	30.5	18.5	23.6	10.9	15.3	1.5	16.7	3.3
70歳以上	251	47.4	40.2	42.2	19.9	19.1	22.3	8.4	5.6	0.4	19.5	8.8

問 11 生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を、どのようにいかしていますか。(〇はいくつでも)

「自分の人生をより豊かにしている」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「自分の健康の維持・増進にいかしている」の割合が 39.9%、「家庭・日常の生活にいかしている」の割合が 37.2%となっています。



※平成 24 年度調査には「自分の健康の維持・増進にいかしている」の選択肢はありません。

【年齢別】

年齢別でみると、70 歳以上を除く全ての年齢で「自分の人生をより豊かにしている」の割合が最も高くなっています。また、年齢が高くなるにつれ「自分の健康の維持・増進にいかしている」の割合が、年齢が低くなるにつれ「仕事の上で役立てている」の割合が高くなっています。

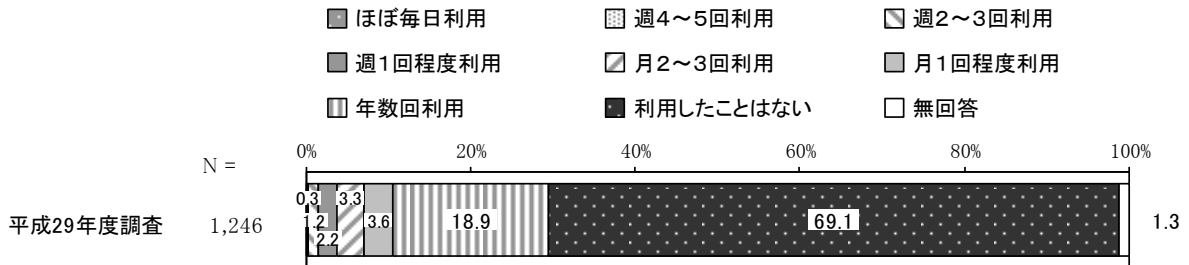
単位：%

区分	有効回答数 (件)	自分の人生をより豊かにしている	家庭・日常の生活にいかしている	自分の健康の維持・増進にいかしている	仕事の上で役立てている	身につけたことを伝えたり、教えたりしている	社会参加やボランティア活動を行っている	友だちや仲間をつくっている	学習成果を発表している	その他	何かにいかそうとは思わない	無回答
20 歳～29 歳	99	57.6	34.3	28.3	44.4	20.2	8.1	22.2	3.0	3.0	8.1	4.0
30 歳～39 歳	144	58.3	47.9	28.5	38.9	12.5	2.8	16.7	2.8	2.8	6.3	3.5
40 歳～49 歳	230	56.1	40.9	36.1	34.8	12.2	5.2	17.4	1.7	4.8	7.8	9.1
50 歳～59 歳	243	57.2	38.3	38.7	27.6	11.1	8.2	19.8	3.3	4.1	6.2	11.5
60 歳～69 歳	275	50.2	34.2	46.2	13.1	11.3	11.6	22.9	4.4	5.1	8.0	10.5
70 歳以上	251	43.8	31.5	49.0	8.0	18.7	15.5	32.3	4.8	5.2	4.0	13.5

(3) 公民館について

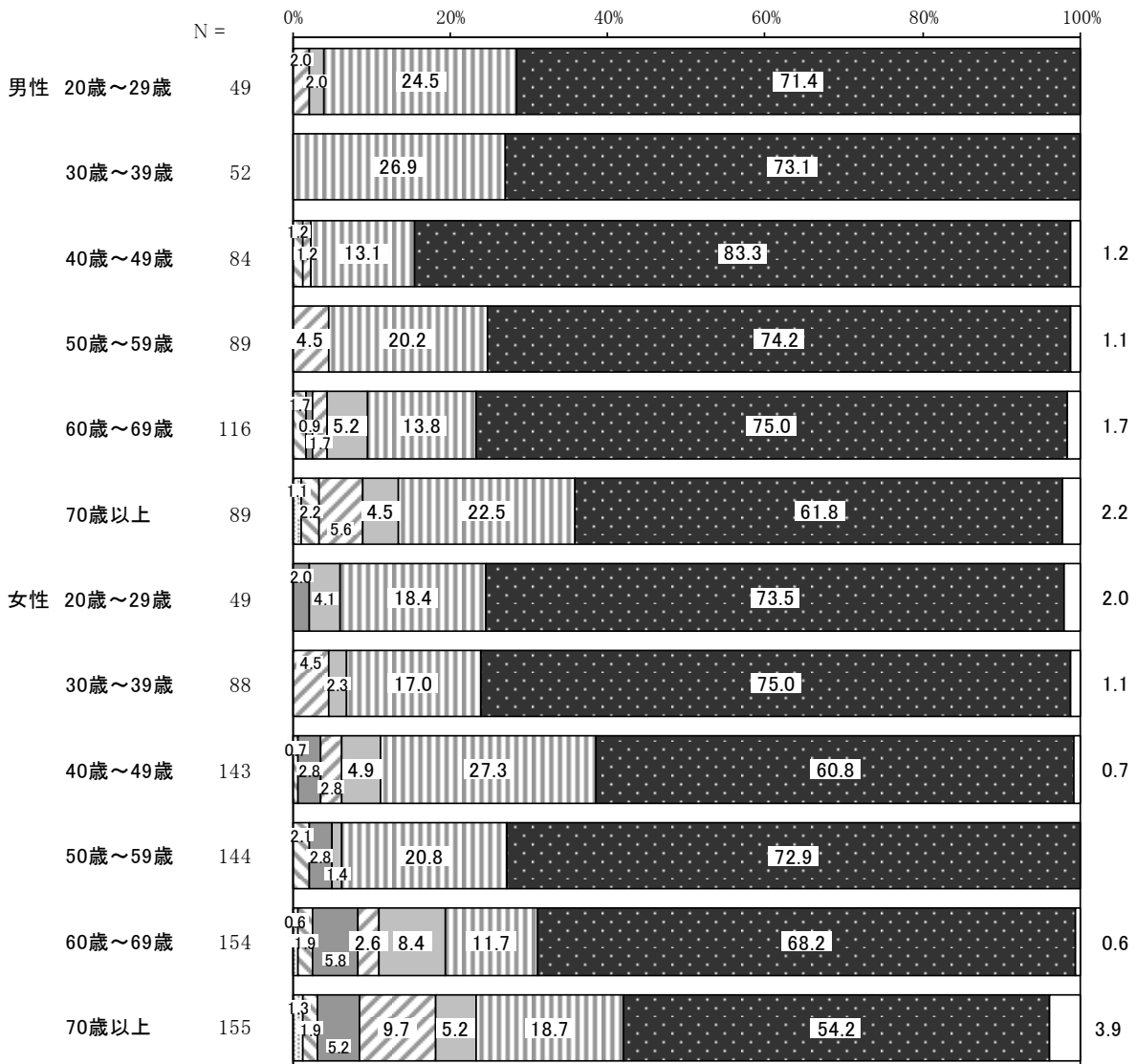
問12 この1年間に、公民館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(〇は1つ)

「利用したことはない」の割合が69.1%と最も高く、次いで「年数回利用」の割合が18.9%となっています。



【年齢・性別】

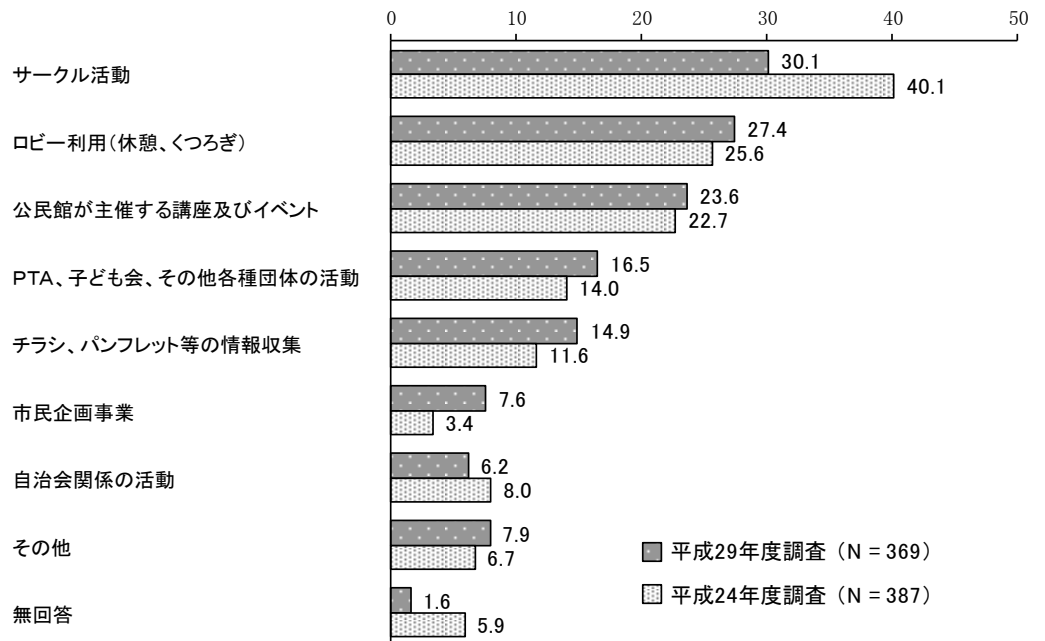
年齢・性別で見ると、他に比べ、男性40歳~49歳で「利用したことはない」の割合が高くなっています



この1年間に公民館を利用した方にお尋ねします。

問 13 公民館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(〇はいくつでも)

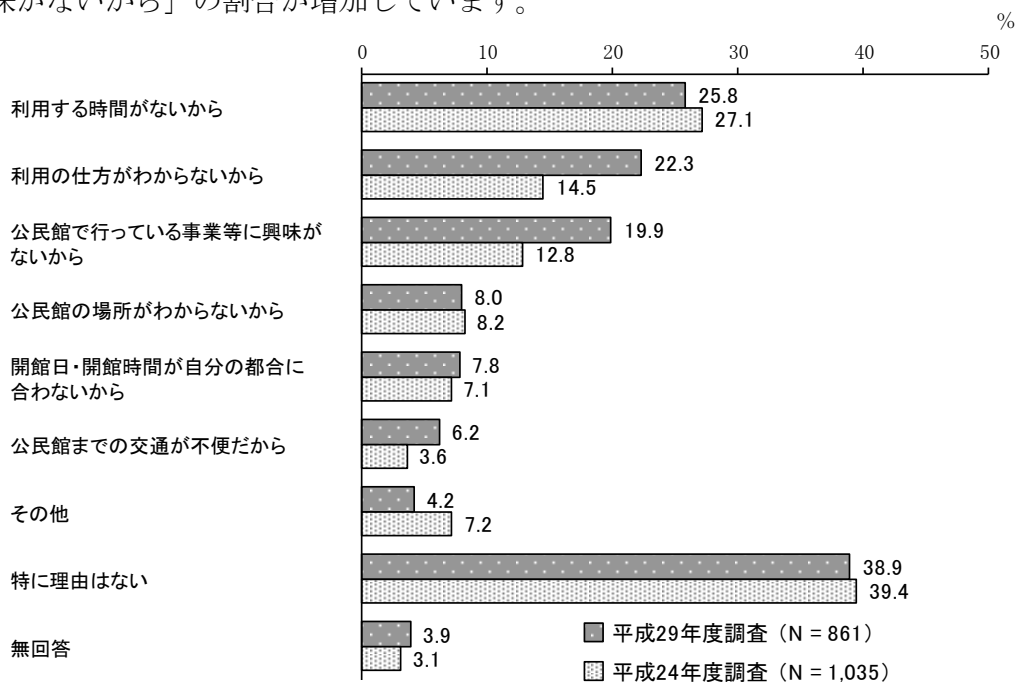
「サークル活動」の割合が30.1%と最も高く、次いで「ロビー利用(休憩、くつろぎ)」の割合が27.4%、「公民館が主催する講座及びイベント」の割合が23.6%となっています。
平成24年度調査と比較すると、「サークル活動」の割合が減少しています。



この1年間に公民館を利用したことがない方にお尋ねします。

問 14 公民館を利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「特に理由はない」の割合が38.9%と最も高く、次いで「利用する時間がないから」の割合が25.8%、「利用の仕方がわからないから」の割合が22.3%となっています。
平成24年度調査と比較すると、「利用の仕方がわからないから」、「公民館で行っている事業等に興味がないから」の割合が増加しています。

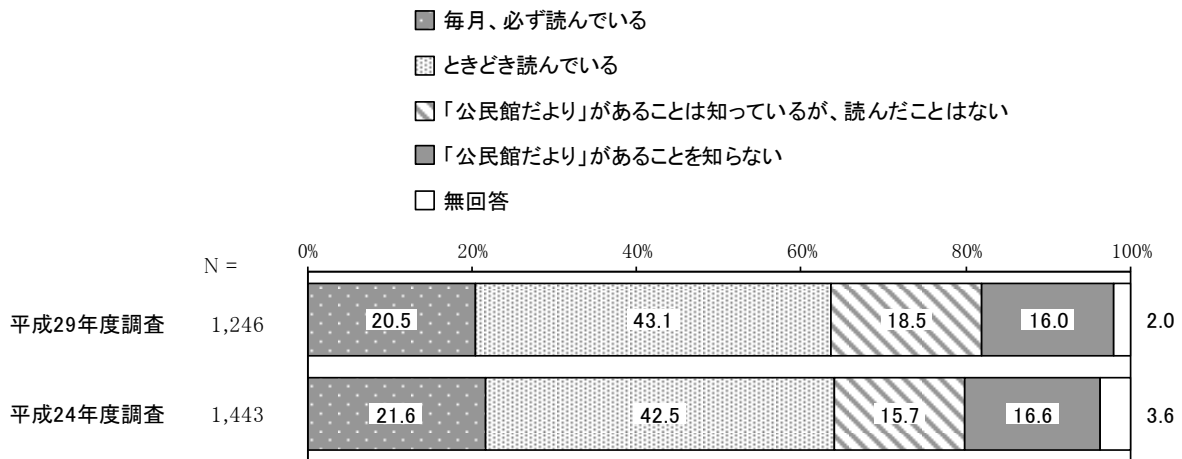


〈一般市民調査〉

問 15 毎月1日に全戸配布される「公民館だより」を読んでいますか。(○は1つ)

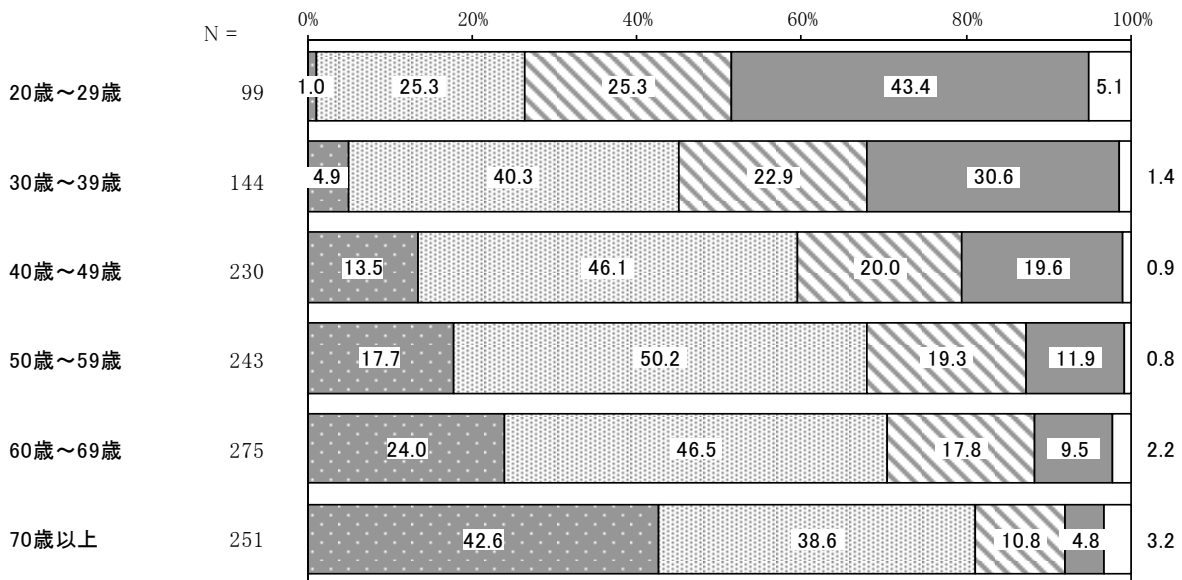
「ときどき読んでいる」の割合が43.1%と最も高く、次いで「毎月、必ず読んでいる」の割合が20.5%、「公民館だより」があることは知っているが、読んだことはない」の割合が18.5%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

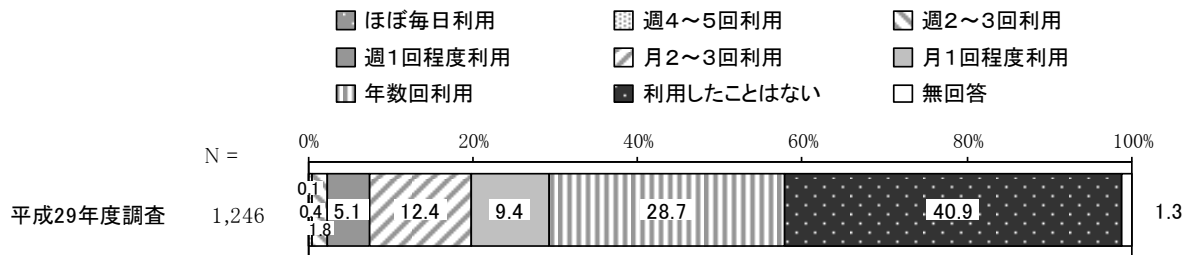
年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「毎月、必ず読んでいる」の割合が、年齢が低くなるにつれ「公民館だより」があることは知っているが、読んだことはない」、「公民館だより」があることを知らない」の割合が高くなっています。



(4) 図書館について

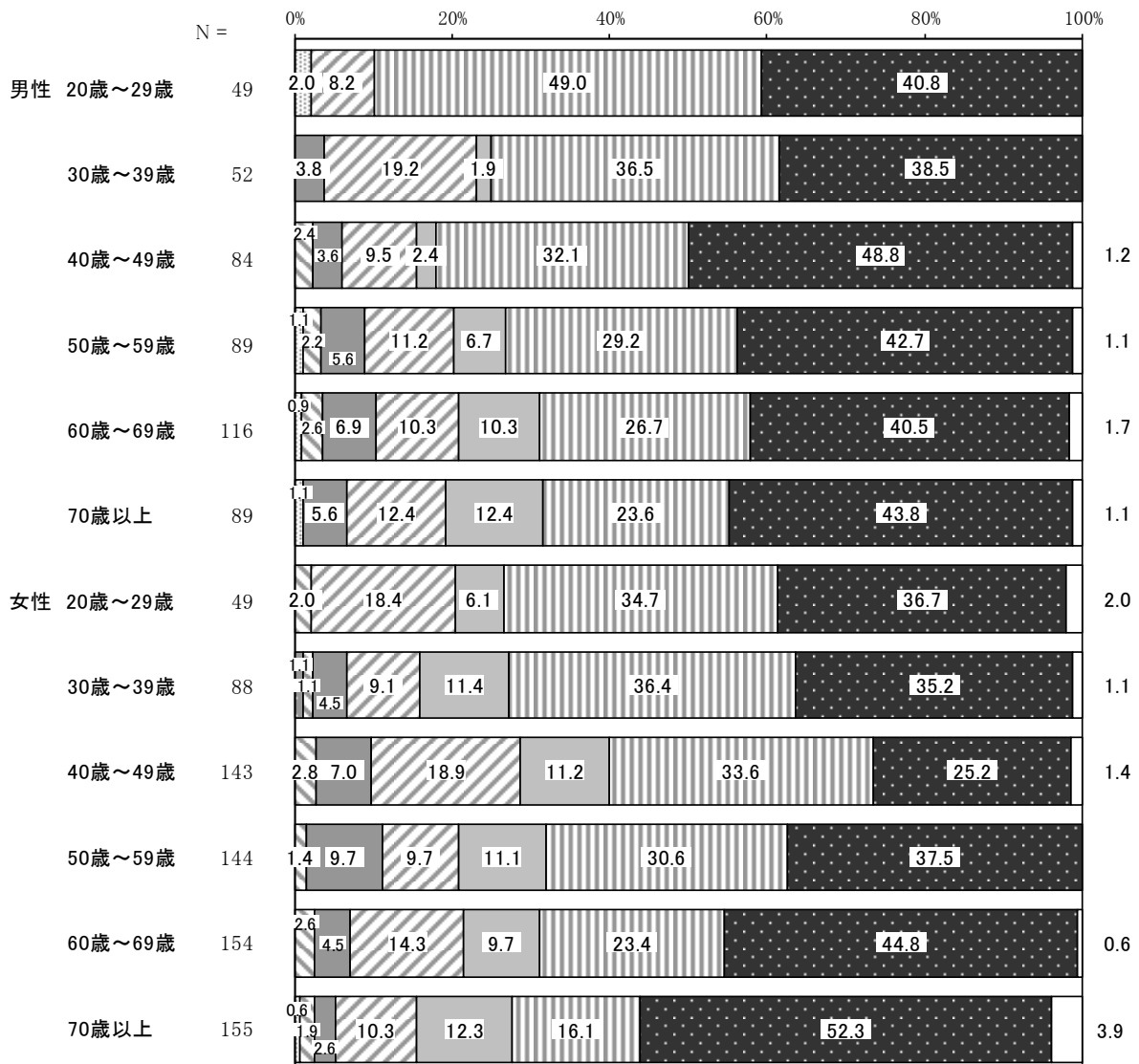
問 16 この1年間に、市の図書館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(〇は1つ)

「利用したことはない」の割合が40.9%と最も高く、次いで「年数回利用」の割合が28.7%、「月2～3回利用」の割合が12.4%となっています。



【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、男性 40 歳～49 歳及び女性 70 歳以上で「利用したことはない」の割合が高くなっています。また、男性 20 歳～29 歳で「年数回利用」の割合が高くなっています。

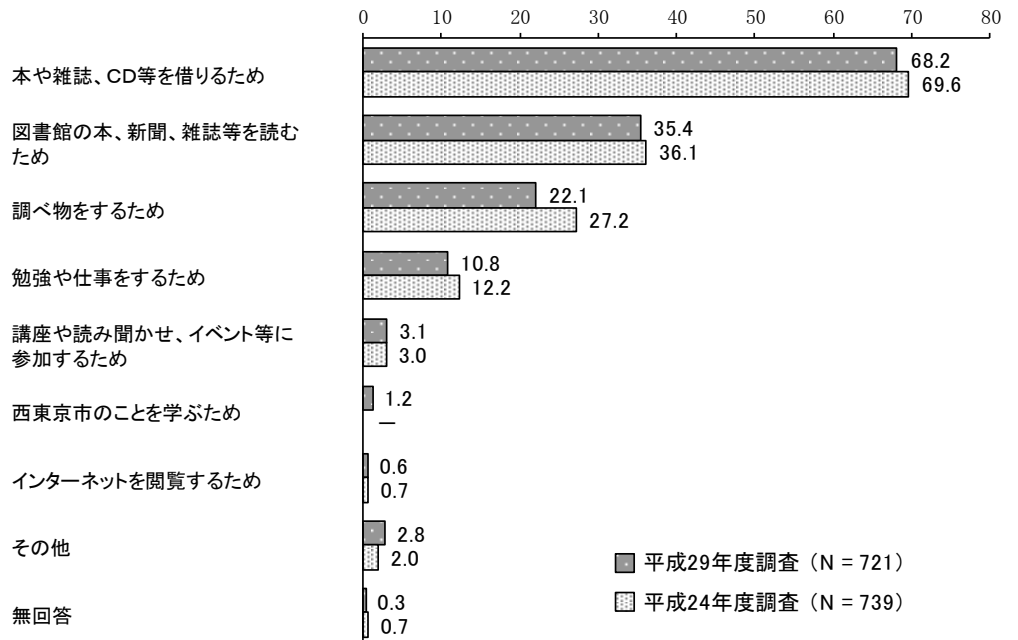


〈一般市民調査〉

この1年間に図書館を利用した方にお尋ねします。

問17 図書館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(〇はいくつでも)

「本や雑誌、CD等を借りるため」の割合が68.2%と最も高く、次いで「図書館の本、新聞、雑誌等を読むため」の割合が35.4%、「調べ物をするため」の割合が22.1%となっています。

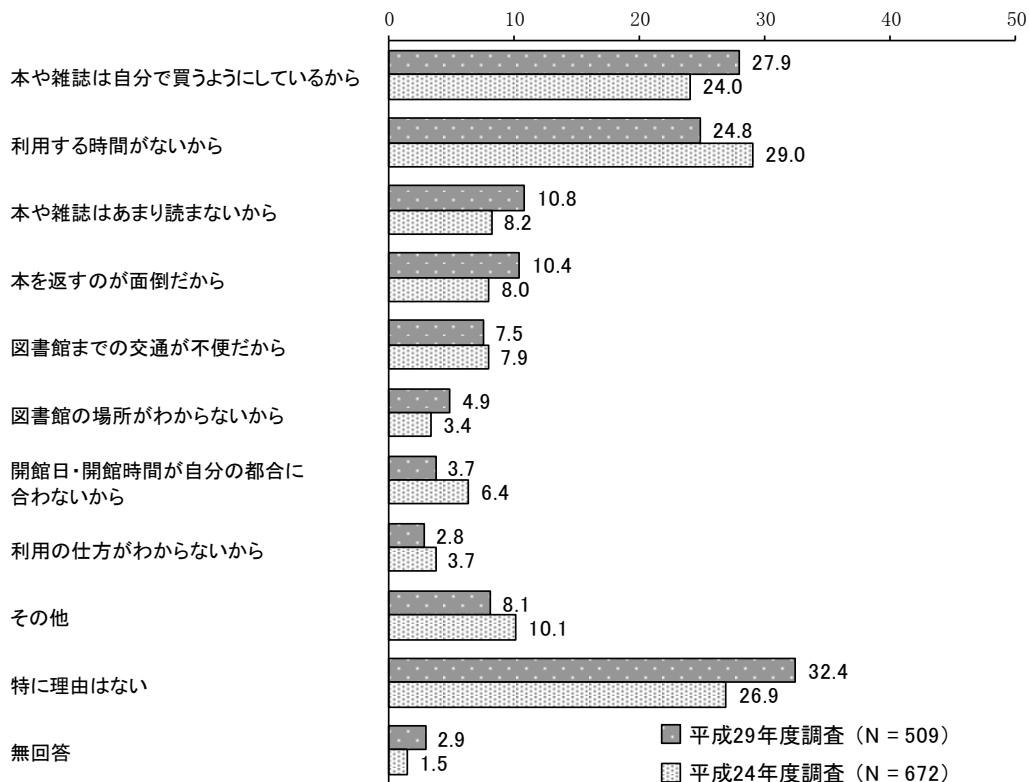


※平成24年度調査には「西東京市のことを学ぶため」の選択肢はありません。

この1年間に図書館を利用したことがない方にお尋ねします。

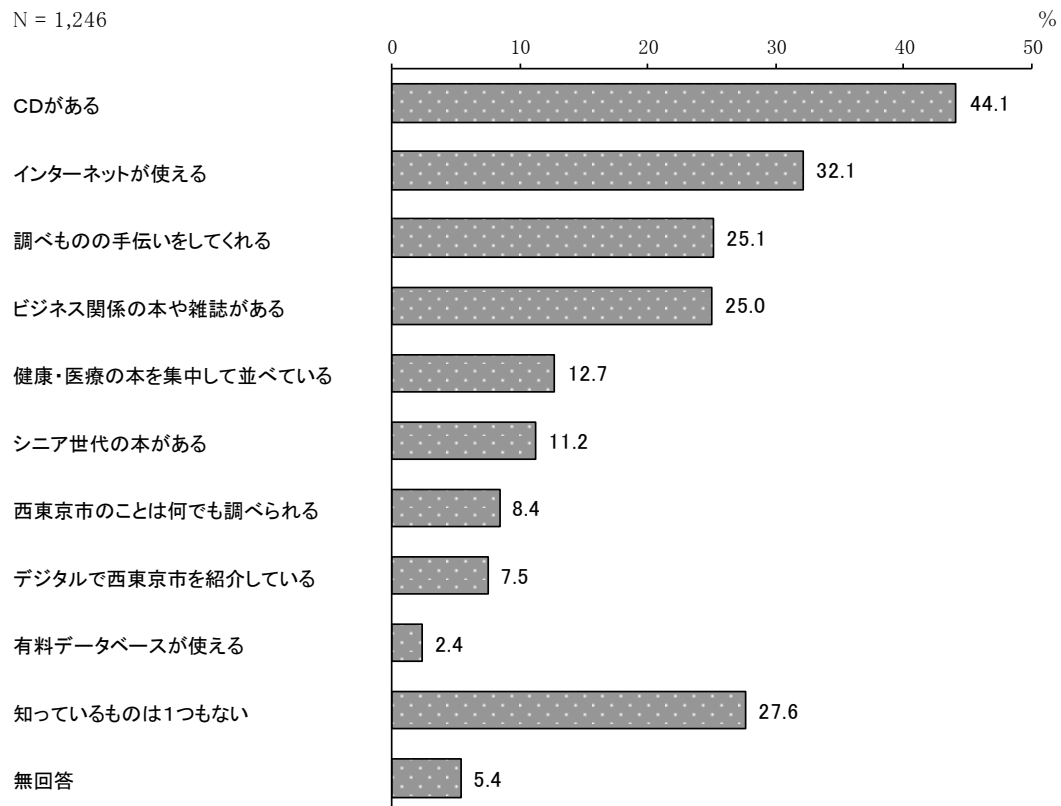
問18 図書館を利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「特に理由はない」の割合が32.4%と最も高く、次いで「本や雑誌は自分で買うようにしているから」の割合が27.9%、「利用する時間がないから」の割合が24.8%となっています。



問 19 図書館のサービスで知っているのはどれですか。(〇はいくつでも)

「CDがある」の割合が44.1%と最も高く、次いで「インターネットが使える」の割合が32.1%となっています。

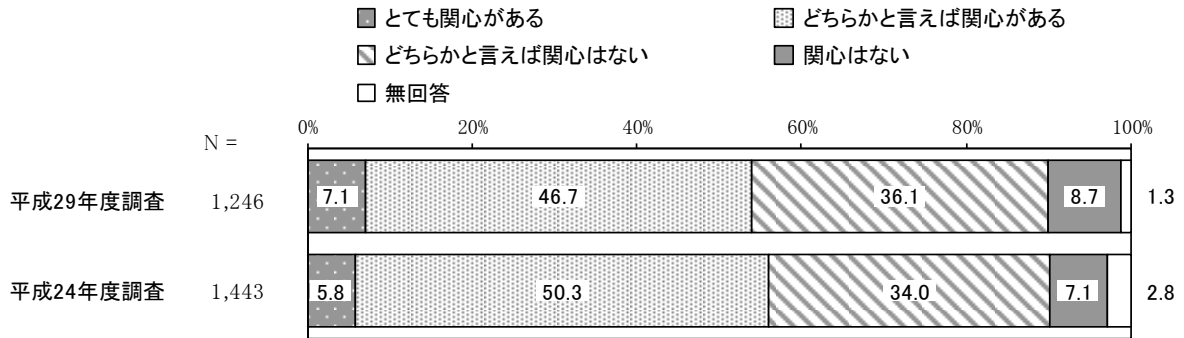


(5) 地域との関わりについて

問 20 地域に関心があるほうだと思いますか。(〇は1つ)

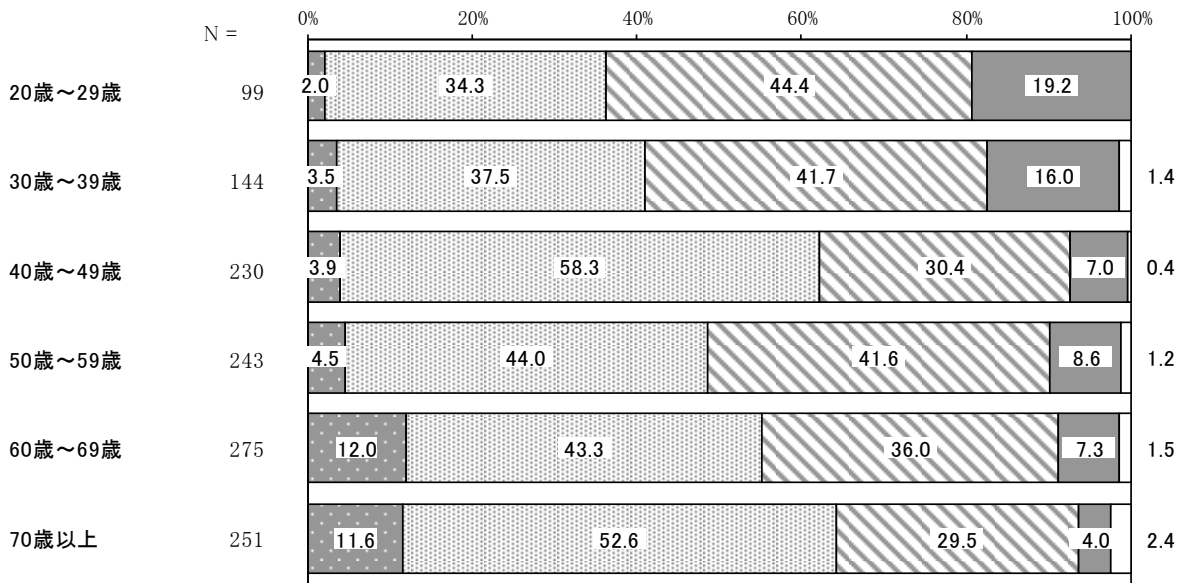
「とても関心がある」と「どちらかと言えば関心がある」をあわせた“関心がある”の割合が53.8%、「どちらかと言えば関心はない」と「関心はない」をあわせた“関心はない”の割合が44.8%となっています。

平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



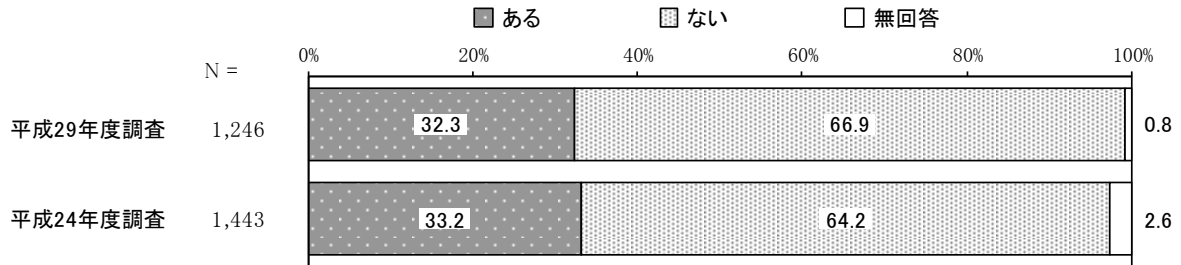
【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、40歳～49歳及び70歳以上で“関心がある”の割合が高くなっています。また、20歳～29歳で“関心はない”の割合が高くなっています。



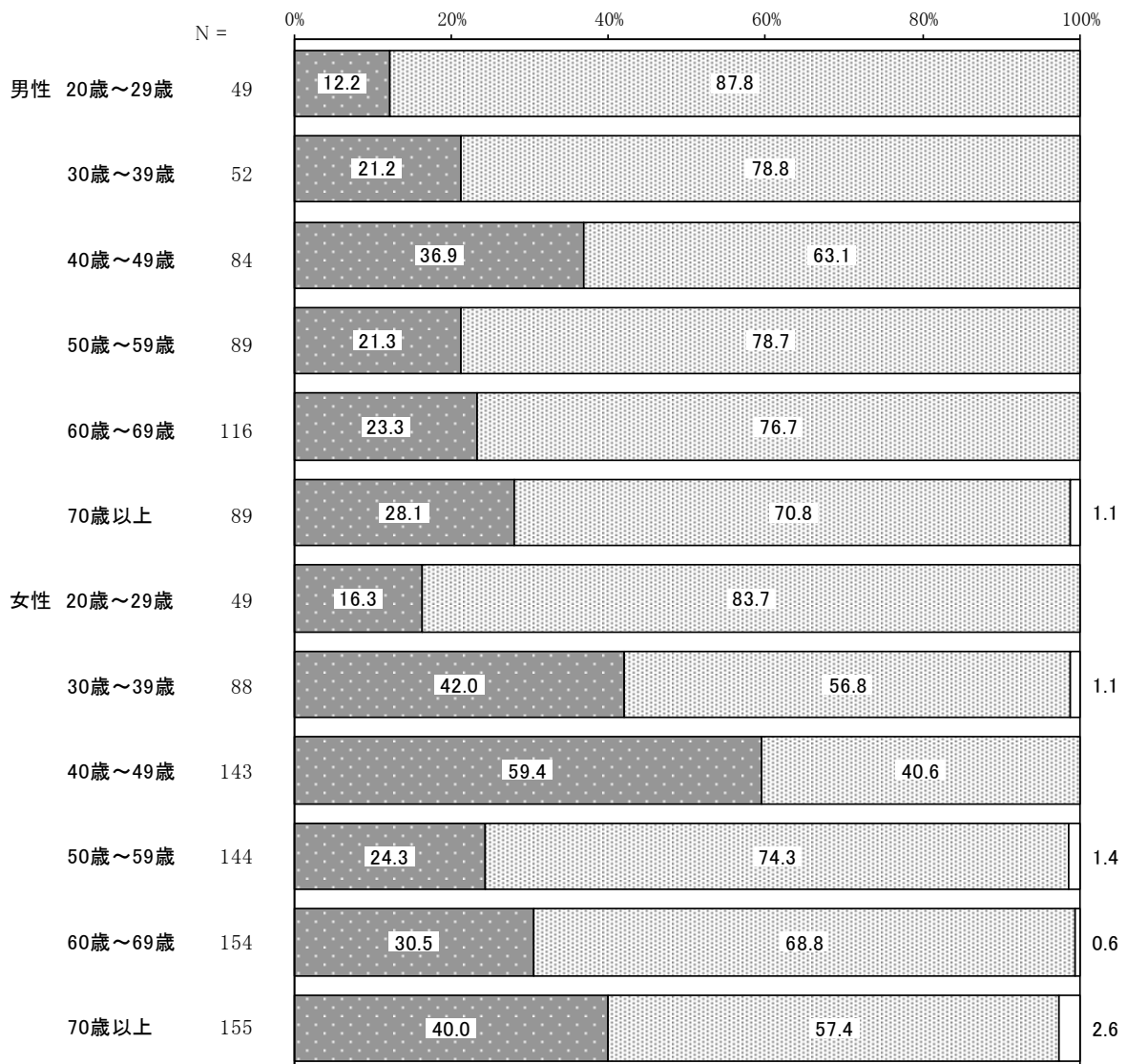
問 21 ふだん、地域の子どもたち（小・中学生）と接する機会がありますか。
（○は1つ）

「ある」の割合が32.3%、「ない」の割合が66.9%となっています。
平成24年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、女性40歳～49歳で「ある」の割合が高くなっています。また、男性20歳～29歳で「ない」の割合が高くなっています。



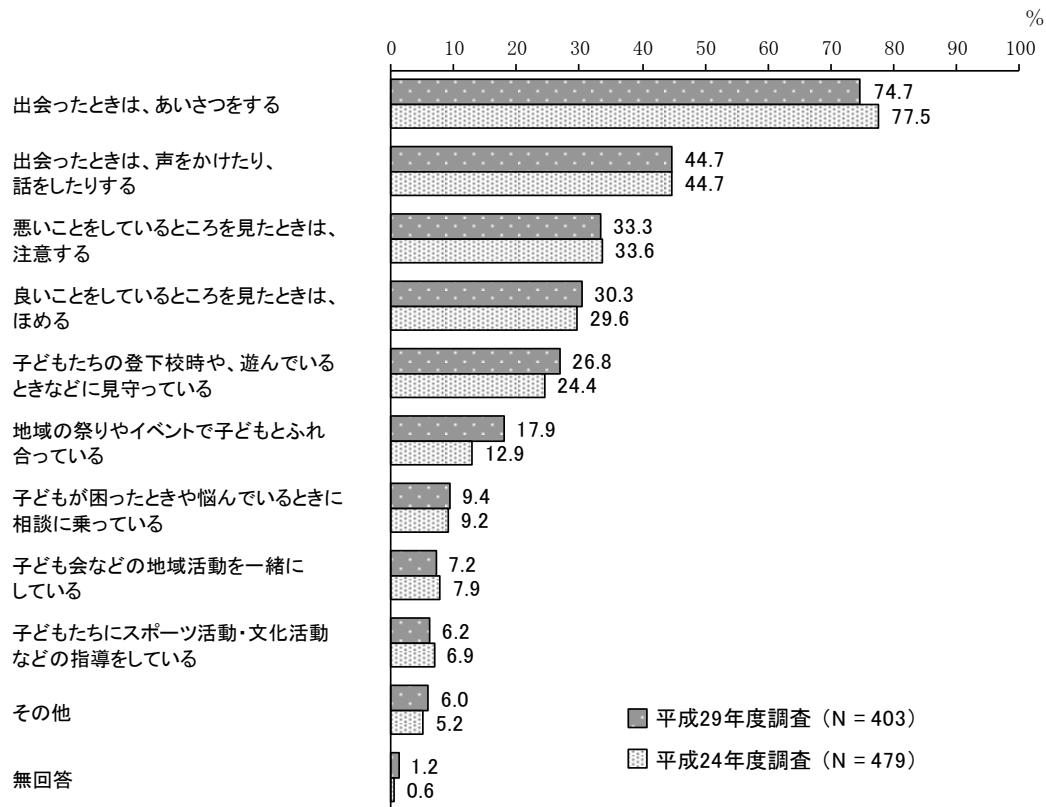
〈一般市民調査〉

地域の子どもたちと接する機会がある方にお尋ねします。

問 22 地域の子どもたち（小・中学生）とどのように接していますか。
（〇はいくつでも）

「出会ったときは、あいさつをする」の割合が 74.7%と最も高く、次いで「出会ったときは、声をかけたり、話をしたりする」の割合が 44.7%、「悪いことをしているところを見たときは、注意する」の割合が 33.3%となっています。

平成 24 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「出会ったときは、あいさつをする」、「出会ったときは、声をかけたり、話をしたりする」、「良いことをしているところを見たときは、ほめる」、「子どもたちの登下校時や、遊んでいるときなどに見守っている」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	出会ったときは、あいさつをする	出会ったときは、声をかけたり、話をしたりする	出会ったときは、注意する	良いことをしているところを見たときは、ほめる	子どもが困ったときや悩んでいるときに相談に乗っている	子ども会などの地域活動を一緒にしている	子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている	地域の祭りやイベントで子どもとふれ合っている	子どもたちの登下校時や、遊んでいるときなどに見守っている	その他	無回答
男性	119	61.3	39.5	31.1	21.0	9.2	4.2	10.9	17.6	20.2	7.6	3.4
女性	275	80.0	46.9	33.5	34.2	9.1	8.7	3.6	18.5	29.8	5.5	0.4

【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「良いことをしているところを見たときは、ほめる」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、40歳～59歳で「出会ったときは、あいさつをする」の割合が、70歳以上で「出会ったときは、声をかけたり、話をしたりする」の割合が、30歳～49歳で「子どもたちの登下校時や、遊んでいるときなどに見守っている」の割合が高くなっています。

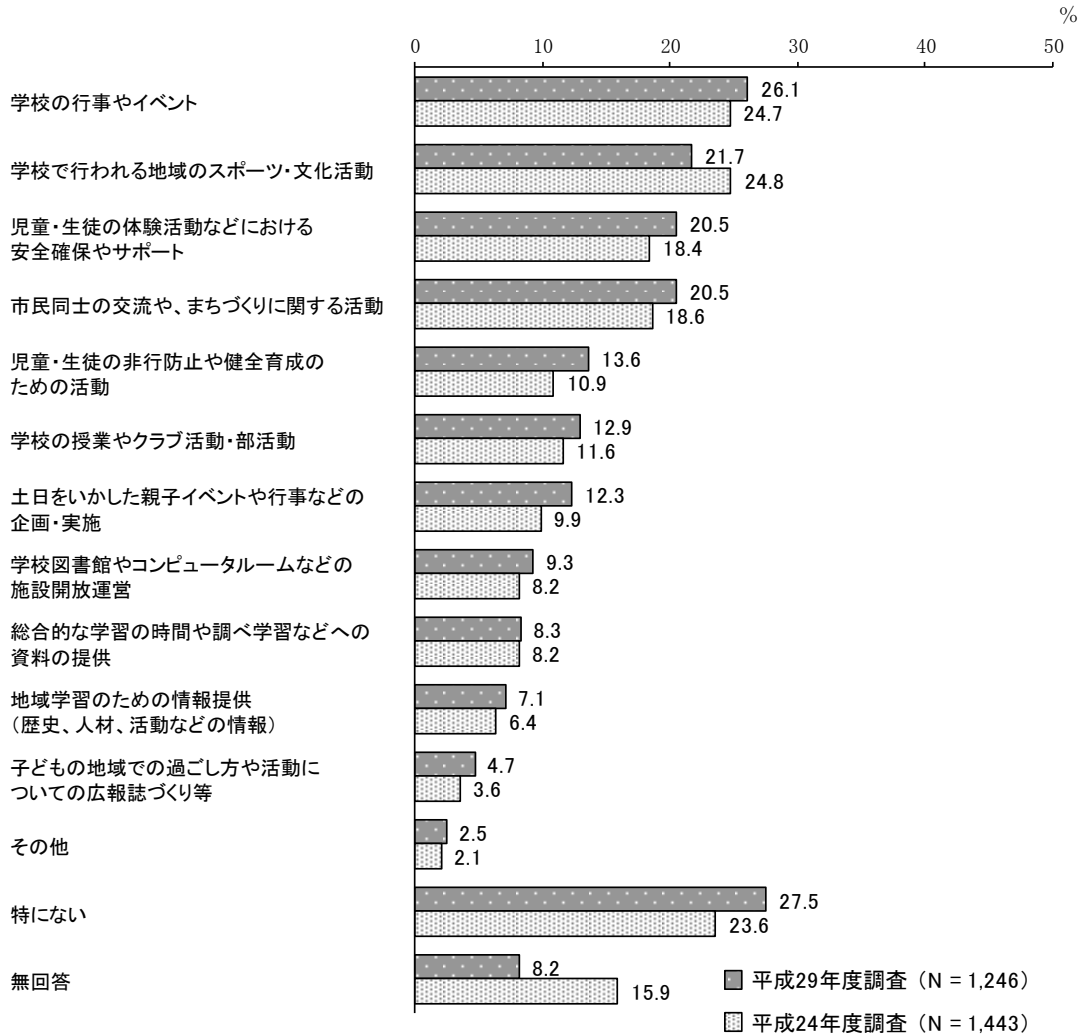
単位：％

区分	有効回答数(件)	出会ったときは、あいさつをする	出会ったときは、声をかけたり、話をしたりする	出会ったときは、注意する	良いことをしているところを見たときは、ほめる	子どもが困ったときや悩んでいるときに相談に乗っている	子ども会などの地域活動を一緒にしている	子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている	地域の祭りやイベントで子どもとふれ合っている	子どもたちの登下校時や、遊んでいるときなどに見守っている	その他	無回答
20歳～29歳	14	71.4	42.9	14.3	21.4	7.1	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0
30歳～39歳	48	68.8	43.8	20.8	16.7	12.5	8.3	6.3	16.7	33.3	4.2	2.1
40歳～49歳	118	82.2	40.7	36.4	27.1	11.0	11.9	5.1	22.0	35.6	3.4	0.0
50歳～59歳	56	78.6	41.1	30.4	28.6	12.5	5.4	10.7	14.3	16.1	7.1	1.8
60歳～69歳	75	64.0	42.7	36.0	36.0	8.0	4.0	8.0	14.7	18.7	9.3	1.3
70歳以上	89	74.2	56.2	38.2	40.4	5.6	3.4	1.1	18.0	28.1	5.6	2.2

〈一般市民調査〉

問 23 身近な小学校・中学校の取り組みやそこを拠点として行われる地域の活動について、どのようなことなら、参加・協力してもよいと思いますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「学校の行事やイベント」の割合が 26.1%、「学校で行われる地域のスポーツ・文化活動」の割合が 21.7%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「市民同士の交流や、まちづくりに関する活動」の割合が、年齢が低くなるにつれ「学校の授業やクラブ活動・部活動」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、30歳～49歳で「学校の行事やイベント」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	総合的な学習の時間や調べ学習などへの資料の提供	地域学習のための情報提供(歴史、人材、活動などの情報)	児童・生徒の体験活動などにおける安全確保やサポート	学校の授業やクラブ活動・部活動	学校の行事やイベント	学校図書館やコンピュータルームなどの施設開放運営	学校で行われる地域のスポーツ・文化活動
20歳～29歳	99	9.1	8.1	22.2	23.2	25.3	11.1	32.3
30歳～39歳	144	11.8	9.0	20.8	18.1	34.0	16.0	25.7
40歳～49歳	230	12.2	7.8	26.1	14.8	37.4	10.0	27.4
50歳～59歳	243	9.1	6.6	18.5	15.6	22.2	14.0	20.2
60歳～69歳	275	6.2	9.8	22.2	8.4	23.3	5.5	16.0
70歳以上	251	4.4	2.8	14.3	6.4	17.9	4.0	17.5

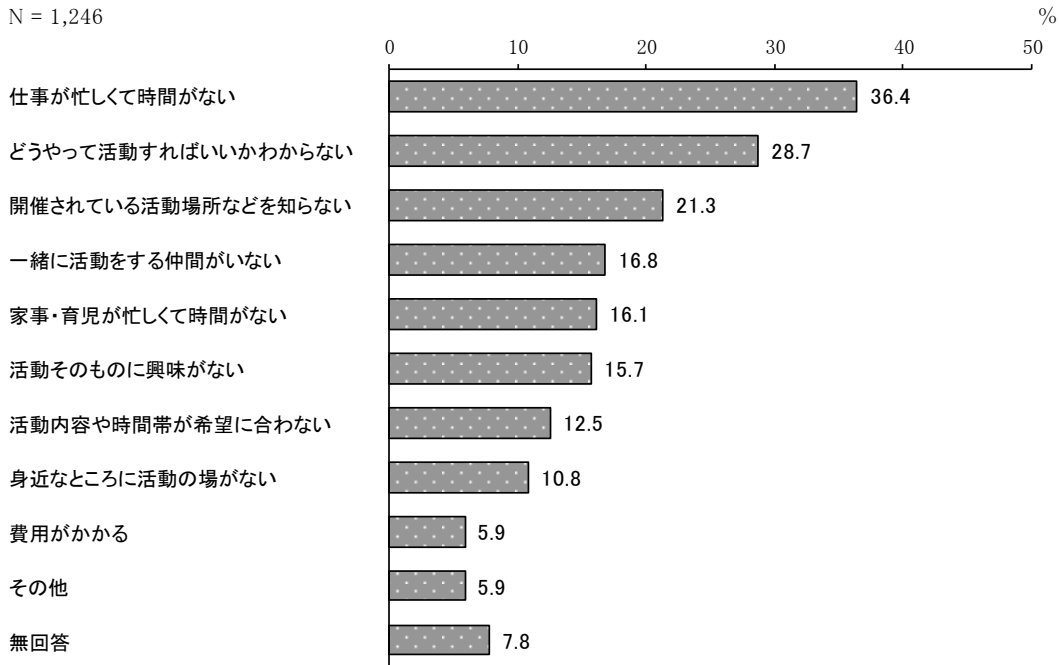
区分	土日をはかした親子イベントや行事などの企画・実施	児童・生徒の非行防止や健全育成のための活動	子どもの地域での過ごし方や活動についての広報誌づくり等	市民同士の交流や、まちづくりに関する活動	その他	特にない	無回答
20歳～29歳	15.2	11.1	9.1	12.1	3.0	28.3	6.1
30歳～39歳	30.6	14.6	6.3	13.9	0.7	27.1	4.9
40歳～49歳	21.3	16.5	6.1	14.8	3.9	21.7	4.3
50歳～59歳	9.9	10.7	5.8	21.8	1.6	30.0	6.6
60歳～69歳	4.7	14.5	2.2	26.5	2.2	27.6	8.0
70歳以上	3.2	13.1	2.4	25.1	2.8	30.7	15.9

〈一般市民調査〉

問 24 問 23 の地域の活動を行うにあたってお困りの点は何ですか。次の理由の中から、あてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

「仕事が忙しくて時間がない」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「どうやって活動すればいいかわからない」の割合が 28.7%、「開催されている活動場所などを知らない」の割合が 21.3%となっています。

N = 1,246



【年齢別】

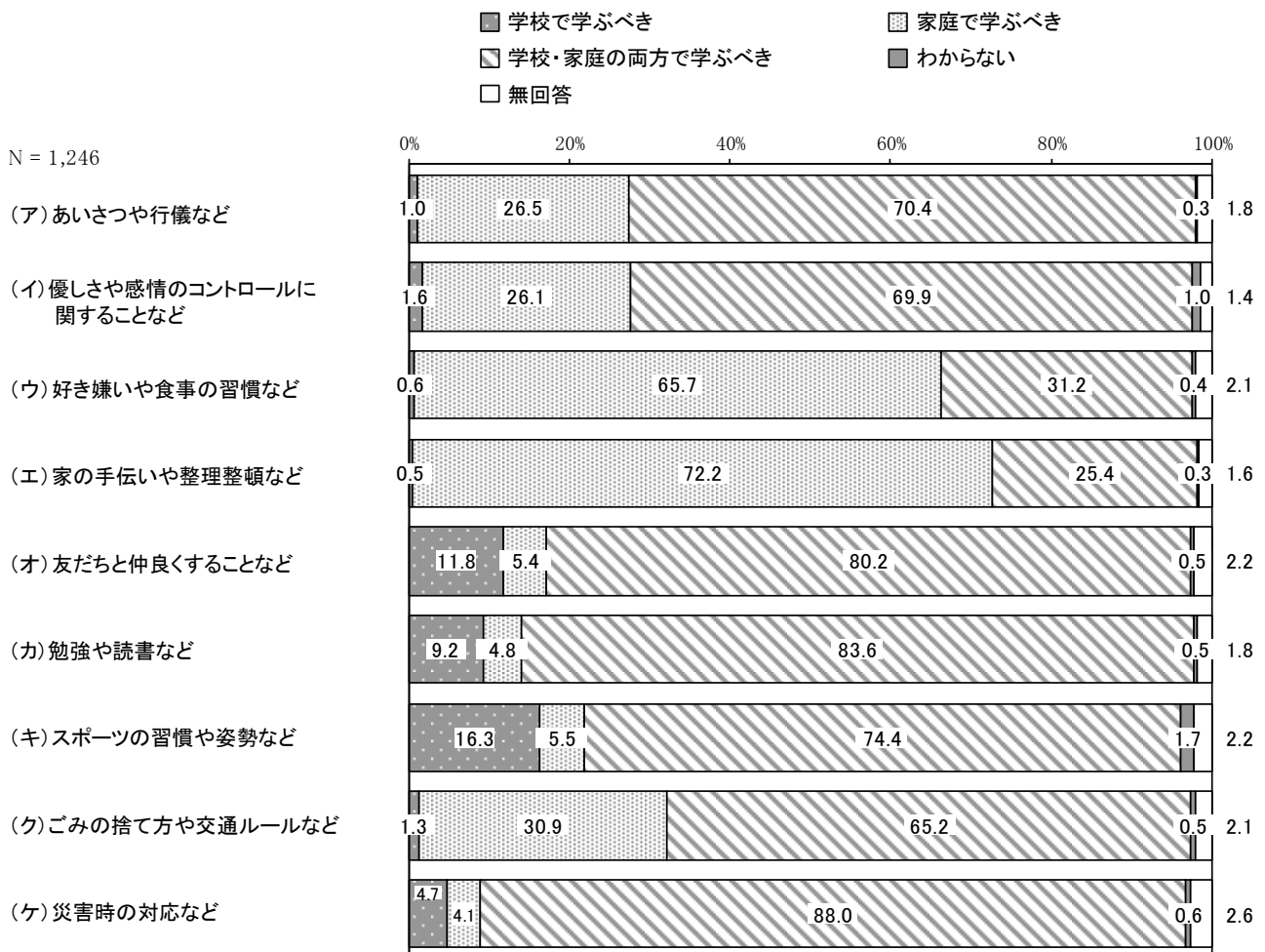
年齢別でみると、他に比べ、男性 40 歳～49 歳で「仕事が忙しくて時間がない」の割合が高くなっています。また、女性 30 歳～39 歳で「家事・育児が忙しくて時間がない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	仕事が忙しくて時間がない	家事・育児が忙しくて時間がない	費用がかかる	開催されている活動場所などを知らない	一緒に活動をする仲間がない	身近なところに活動の場がない	活動内容や時間帯が希望に合わない	どうやって活動すればいいかわからない	活動そのものに興味がない	その他	無回答
男性 20 歳～29 歳	49	46.9	8.2	12.2	22.4	20.4	8.2	8.2	36.7	20.4	2.0	0.0
30 歳～39 歳	52	59.6	23.1	9.6	21.2	19.2	11.5	9.6	17.3	26.9	3.8	7.7
40 歳～49 歳	84	70.2	17.9	6.0	19.0	13.1	6.0	10.7	27.4	15.5	3.6	2.4
50 歳～59 歳	89	52.8	5.6	12.4	19.1	20.2	12.4	16.9	29.2	20.2	2.2	2.2
60 歳～69 歳	116	32.8	0.0	0.9	25.0	15.5	14.7	7.8	33.6	15.5	5.2	8.6
70 歳以上	89	11.2	0.0	3.4	32.6	22.5	16.9	7.9	34.8	16.9	9.0	11.2
女性 20 歳～29 歳	49	46.9	14.3	14.3	28.6	26.5	16.3	14.3	44.9	12.2	4.1	4.1
30 歳～39 歳	88	37.5	46.6	4.5	15.9	14.8	9.1	13.6	28.4	14.8	3.4	6.8
40 歳～49 歳	143	44.8	36.4	4.9	15.4	13.3	3.5	15.4	23.1	12.6	4.2	2.8
50 歳～59 歳	144	40.3	18.1	6.9	21.5	11.8	12.5	14.6	24.3	15.3	7.6	5.6
60 歳～69 歳	154	22.7	11.7	5.8	22.7	15.6	14.9	14.9	29.2	13.0	7.8	10.4
70 歳以上	155	12.9	7.7	2.6	18.1	18.1	8.4	12.9	25.2	16.8	9.7	18.1

(6) 地域や家庭での教育について

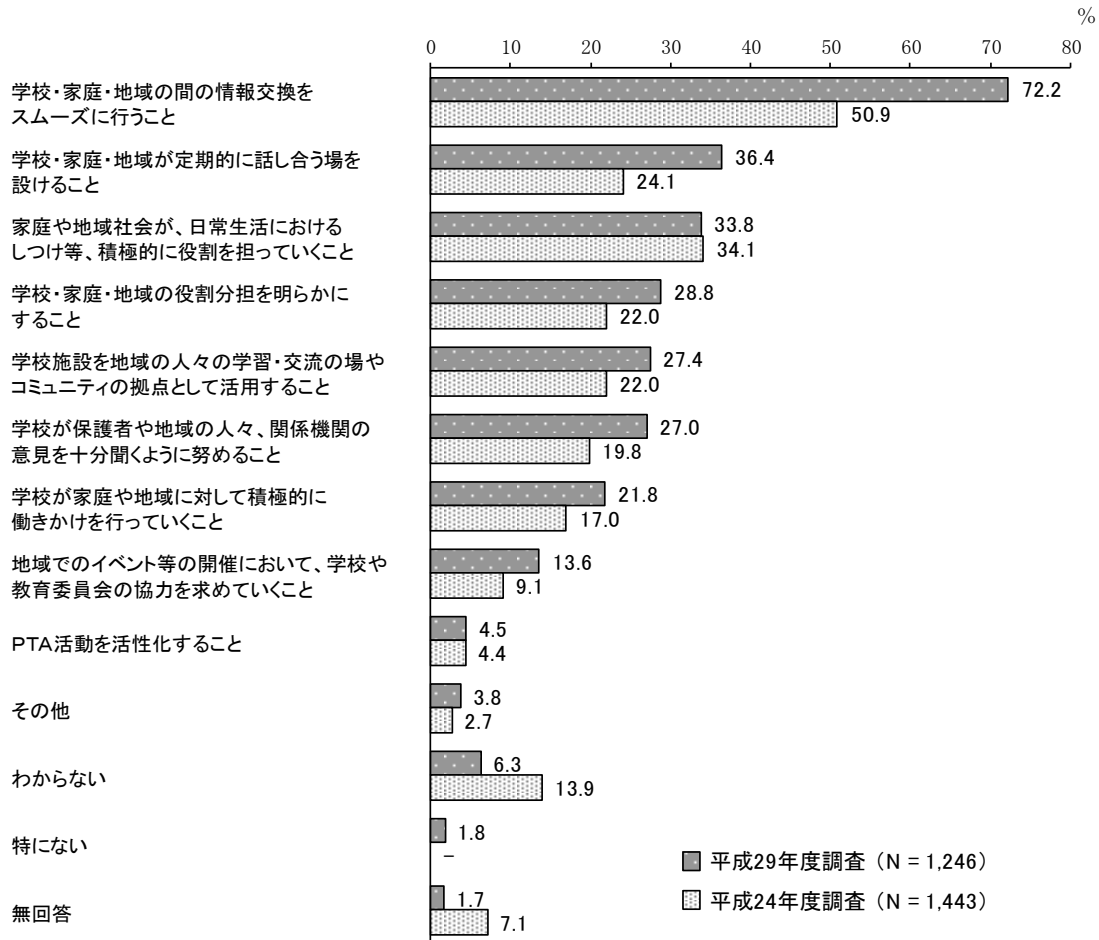
問 25 次の(ア)～(ケ)の項目はそれぞれ、学校か家庭のどちらで学んでいくべきと思いますか。(〇は(ア)～(ケ)ごとに1つずつ)



問 26 学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深めていく上で大切なことは何だと思
いますか。(〇はいくつでも)

「学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと」の割合が72.2%と最も高く、次いで「学校・家庭・地域が定期的話し合う場を設けること」の割合が36.4%、「家庭や地域社会が、日常生活におけるしつけ等、積極的に役割を担っていくこと」の割合が33.8%となっています。

平成24年度調査と比較すると、「学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと」、「学校・家庭・地域が定期的話し合う場を設けること」の割合が増加しています。

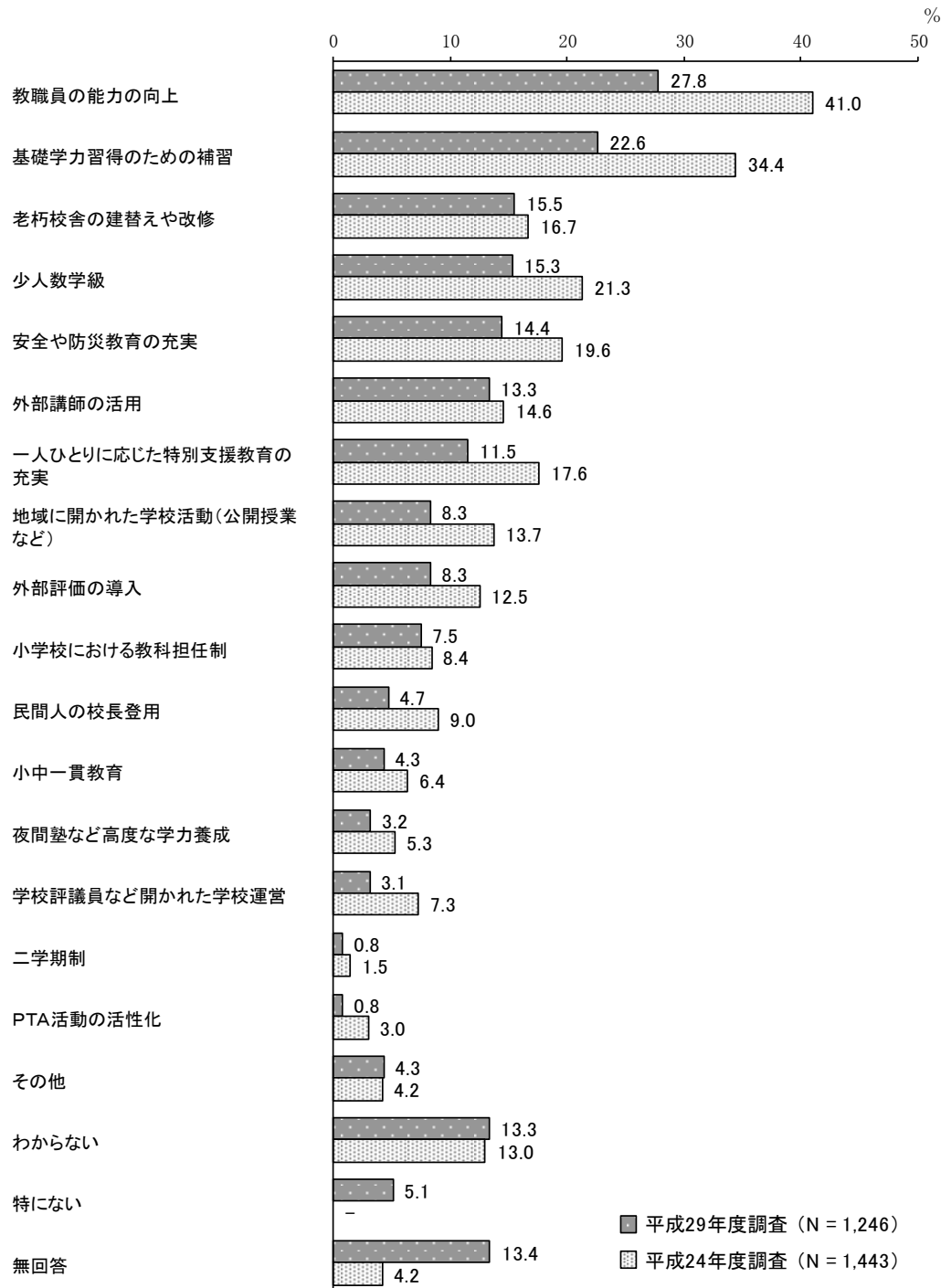


※平成24年度調査には「わからない」と「特になし」が同一の選択肢でした。

(7) 学校での教育について

問 27 今後、西東京市の公立学校教育で取り組んでほしいことは、どれですか。
(〇は3つまで)

「教職員の能力の向上」の割合が27.8%と最も高く、次いで「基礎学力習得のための補習」の割合が22.6%、「老朽校舎の建替えや改修」の割合が15.5%となっています。



〈一般市民調査〉

【同居している子ども別】

同居している子ども別でみると、他に比べ、中学生の子どもと同居している人で「基礎学力習得のための補習」の割合が、小学生の子どもと同居している人で「少人数学級」の割合が高くなっています。

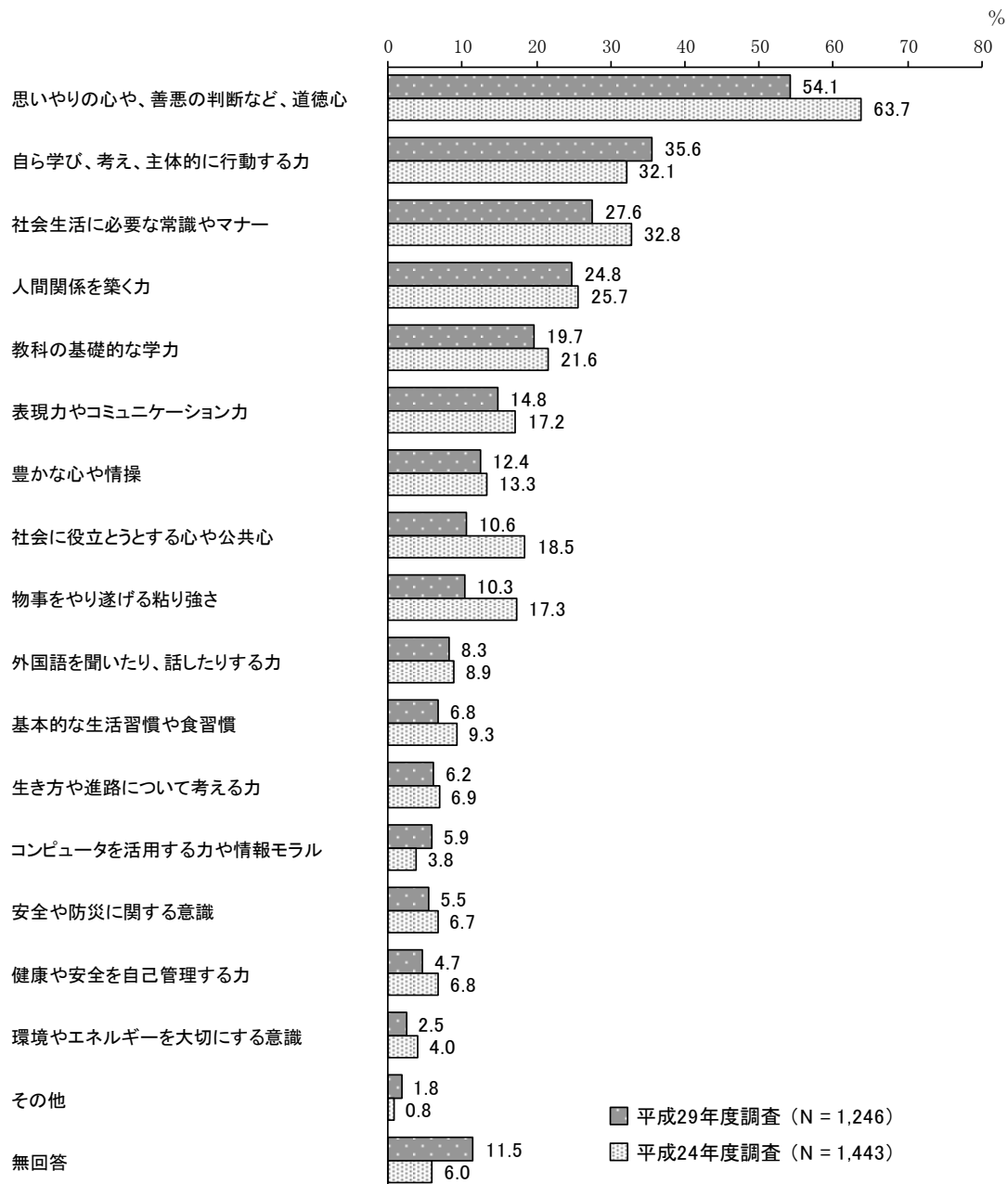
単位：％

同居している子どもの区分	有効回答数(件)	少人数学級	民間人の校長登用	小学校における教科担任制	教職員の能力の向上	外部講師の活用	基礎学力習得のための補習	夜間塾など高度な学力養成	一人ひとりに応じた特別支援教育の充実	安全や防災教育の充実	二学期制
高校生以上	330	18.5	6.4	6.1	30.3	16.1	25.5	2.4	8.8	10.6	1.2
中学生	91	17.6	3.3	6.6	22.0	13.2	33.0	9.9	14.3	13.2	0.0
小学生	149	25.5	2.7	7.4	24.8	14.8	20.1	6.0	14.8	16.1	0.0
未就学	132	16.7	2.3	17.4	29.5	17.4	18.9	6.8	10.6	14.4	0.0

同居している子どもの区分	小中一貫教育	PTA活動の活性化	地域に開かれた学校活動(公開授業など)	学校評議員など開かれた学校運営	外部評価の導入	老朽校舎の建替えや改修	その他	わからない	特にない	無回答
高校生以上	3.9	1.2	9.1	3.9	10.6	13.9	3.3	13.0	4.2	13.0
中学生	4.4	1.1	3.3	3.3	9.9	26.4	3.3	4.4	6.6	13.2
小学生	7.4	0.7	4.7	1.3	6.0	29.5	6.7	3.4	1.3	16.1
未就学	6.8	0.8	3.0	1.5	10.6	31.1	6.1	4.5	1.5	16.7

問 28 西東京市の学校教育で子どもに教えることとして、重要だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「自ら学び、考え、主体的に行動する力」の割合が 35.6%、「社会生活に必要な常識やマナー」の割合が 27.6%となっています。



〈一般市民調査〉

【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「社会に役立とうとする心や公共心」の割合が、年齢が低くなるにつれ「人間関係を築く力」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、60歳以上で「思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心」の割合が、30歳～49歳で「自ら学び、考え、主体的に行動する力」の割合が高くなっています。

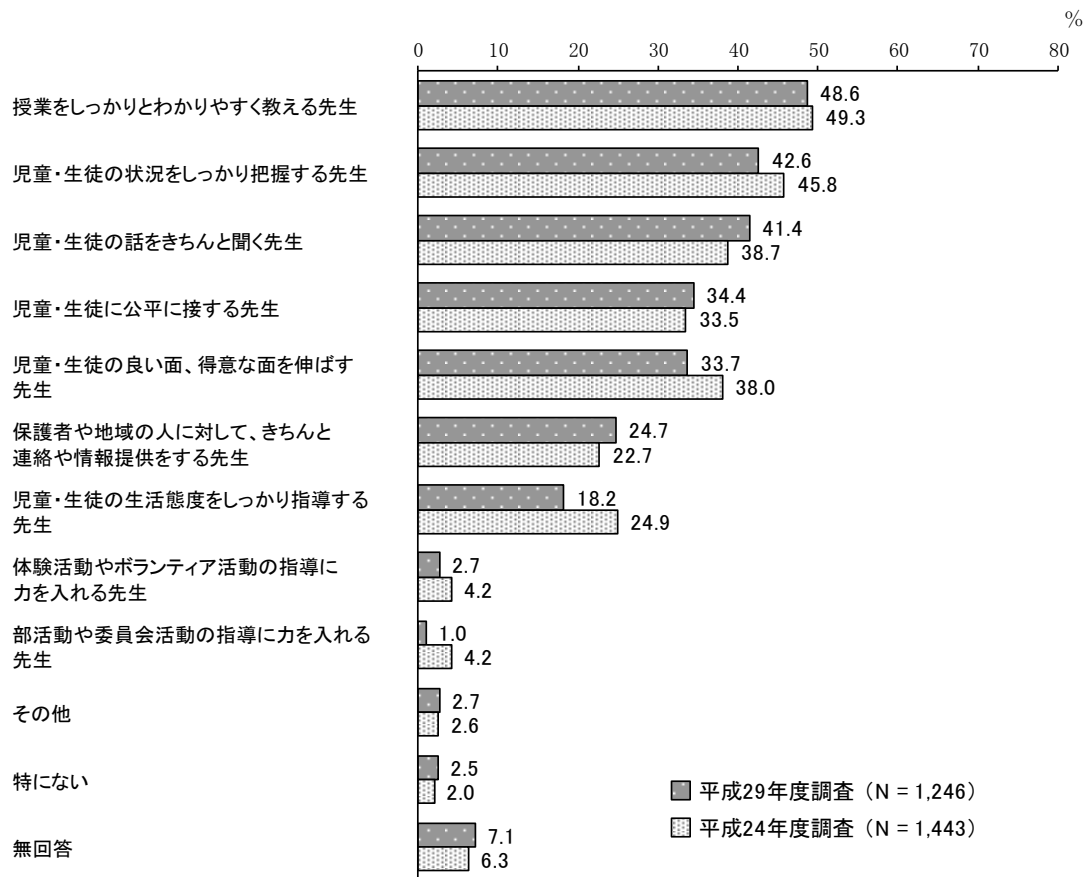
単位：％

区分	有効回答数(件)	思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心	人間関係を築く力	自ら学び、考え、主体的に行動する力	社会生活に必要な常識やマナー	教科の基礎的な学力	物事をやり遂げる粘り強さ	生き方や進路について考える力	健康や安全を自己管理する力	表現力やコミュニケーション力
20歳～29歳	99	45.5	33.3	27.3	34.3	18.2	7.1	10.1	4.0	19.2
30歳～39歳	144	55.6	34.7	43.8	26.4	16.0	6.9	9.0	2.1	16.0
40歳～49歳	230	49.1	30.4	44.8	24.3	29.1	10.4	7.0	1.7	17.0
50歳～59歳	243	49.4	27.6	30.0	29.2	19.3	8.6	4.5	3.7	19.3
60歳～69歳	275	58.5	18.2	38.2	24.7	21.5	10.9	4.7	5.8	12.4
70歳以上	251	61.0	15.5	28.3	30.3	12.4	13.5	5.2	8.8	8.8

区分	基本的な生活習慣や食習慣	外国語を聞いたり、話したりする力	豊かな心や情操	社会に役立とうとする心や公共心	コンピュータを活用する力や情報モラル	環境やエネルギーを大切にする意識	安全や防災に関する意識	その他	無回答
20歳～29歳	6.1	10.1	12.1	4.0	12.1	2.0	6.1	2.0	10.1
30歳～39歳	4.2	11.1	9.0	4.2	8.3	2.8	6.9	2.1	10.4
40歳～49歳	2.2	10.9	6.5	6.5	6.1	0.9	5.7	4.3	7.8
50歳～59歳	3.3	7.0	13.2	9.1	4.9	2.1	6.6	1.6	14.8
60歳～69歳	9.8	5.5	17.1	14.2	5.8	2.5	5.1	1.1	9.8
70歳以上	13.1	8.0	13.9	18.3	2.8	4.4	4.0	0.0	14.7

問 29 西東京市の小学校・中学校の先生は、どのような先生が望ましいと思いますか。
(〇は3つまで)

「授業をしっかりとわかりやすく教える先生」の割合が48.6%と最も高く、次いで「児童・生徒の状況をしっかりと把握する先生」の割合が42.6%、「児童・生徒の話をきちんと聞く先生」の割合が41.4%となっています。



〈一般市民調査〉

【年齢・性別】

年齢・性別でみると、他に比べ、男性 20 歳～29 歳で「児童・生徒の状況をしっかり把握する先生」、「児童・生徒の話をきちんと聞く先生」の割合が高くなっています。

単位：%

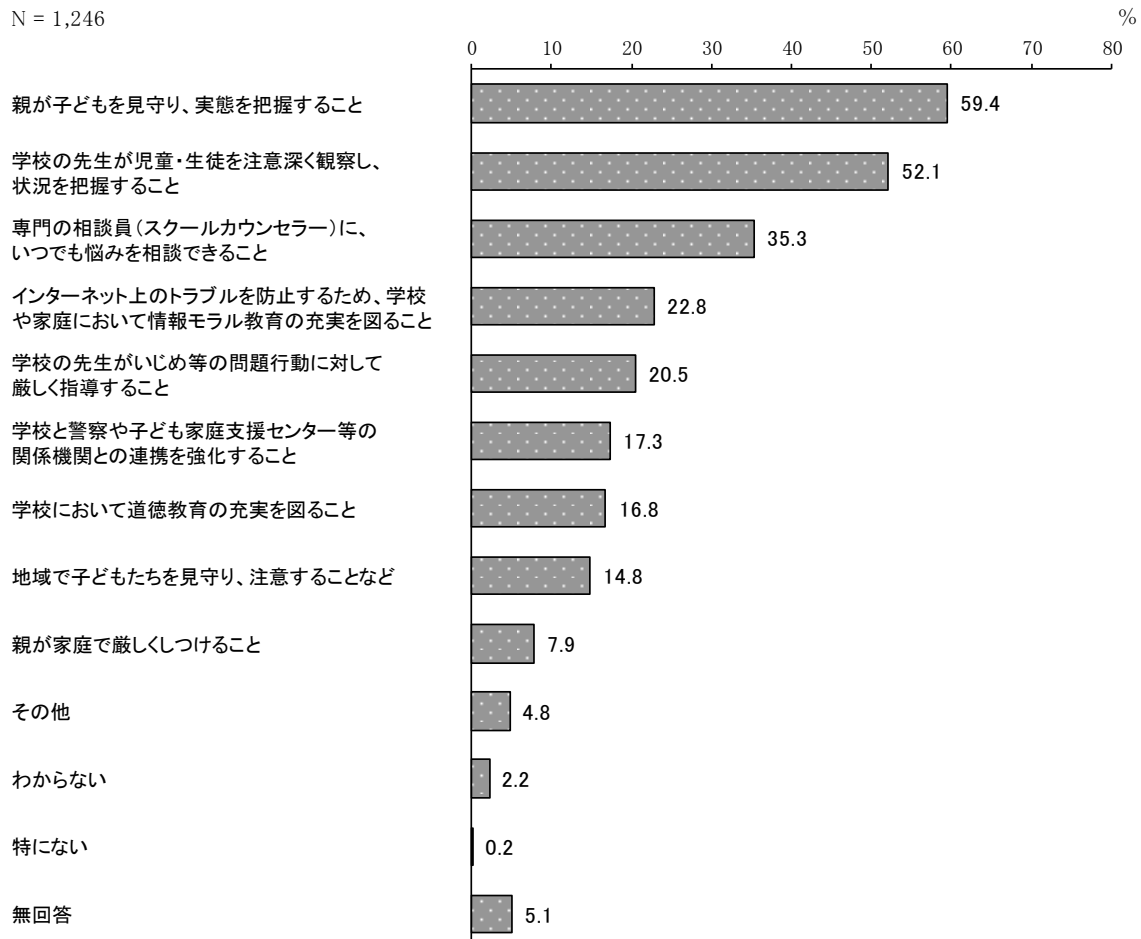
区分	有効回答数(件)	授業をしっかりとして わかりやすく教える 先生	児童・生徒の良い面、 得意な面を伸ばす先生	児童・生徒の状況を しっかり把握する先生	児童・生徒の話を きちんと聞く先生	児童・生徒に公平に 接する先生	児童・生徒の生活 態度をしっかり指導 する先生
男性 20 歳～29 歳	49	30.6	40.8	63.3	53.1	24.5	24.5
30 歳～39 歳	52	42.3	34.6	44.2	25.0	32.7	23.1
40 歳～49 歳	84	46.4	28.6	50.0	27.4	33.3	27.4
50 歳～59 歳	89	36.0	33.7	33.7	41.6	29.2	24.7
60 歳～69 歳	116	49.1	35.3	36.2	30.2	38.8	23.3
70 歳以上	89	50.6	40.4	38.2	34.8	36.0	18.0
女性 20 歳～29 歳	49	36.7	28.6	32.7	49.0	38.8	14.3
30 歳～39 歳	88	50.0	35.2	45.5	43.2	33.0	22.7
40 歳～49 歳	143	52.4	37.1	46.9	47.6	35.0	8.4
50 歳～59 歳	144	54.9	31.9	45.1	41.7	36.1	16.7
60 歳～69 歳	154	52.6	31.8	39.0	48.7	39.6	13.0
70 歳以上	155	52.9	31.6	42.6	43.9	31.0	17.4

区分	部活動や委員会活動の 指導に力を入れる先生	体験活動やボランティア 活動の指導に力を 入れる先生	保護者や地域の人に 対して、きちんと連絡や 情報提供をする先生	その他	特 に な い	無 回 答
男性 20 歳～29 歳	4.1	2.0	18.4	0.0	8.2	2.0
30 歳～39 歳	0.0	1.9	32.7	7.7	3.8	5.8
40 歳～49 歳	2.4	6.0	25.0	6.0	1.2	6.0
50 歳～59 歳	1.1	1.1	23.6	3.4	5.6	9.0
60 歳～69 歳	1.7	4.3	19.0	5.2	3.4	4.3
70 歳以上	0.0	4.5	28.1	2.2	2.2	4.5
女性 20 歳～29 歳	2.0	2.0	24.5	2.0	2.0	12.2
30 歳～39 歳	1.1	2.3	26.1	1.1	1.1	8.0
40 歳～49 歳	0.7	1.4	30.1	2.1	0.7	6.3
50 歳～59 歳	0.7	0.7	27.1	3.5	1.4	5.6
60 歳～69 歳	0.6	1.3	20.8	2.6	1.9	7.1
70 歳以上	0.6	5.8	23.9	0.0	3.2	10.3

問 30 いじめや不登校などの問題を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「親が子どもを見守り、実態を把握すること」の割合が59.4%と最も高く、次いで「学校の先生が児童・生徒を注意深く観察し、状況を把握すること」の割合が52.1%、「専門の相談員(スクールカウンセラー)に、いつでも悩みを相談できること」の割合が35.3%となっています。

N = 1,246



〈一般市民調査〉

【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、他に比べ、男性 20 歳～29 歳及び女性 50～59 歳を除く年齢・性別で「親が子どもを見守り、実態を把握すること」の割合が高くなっています。

単位：％

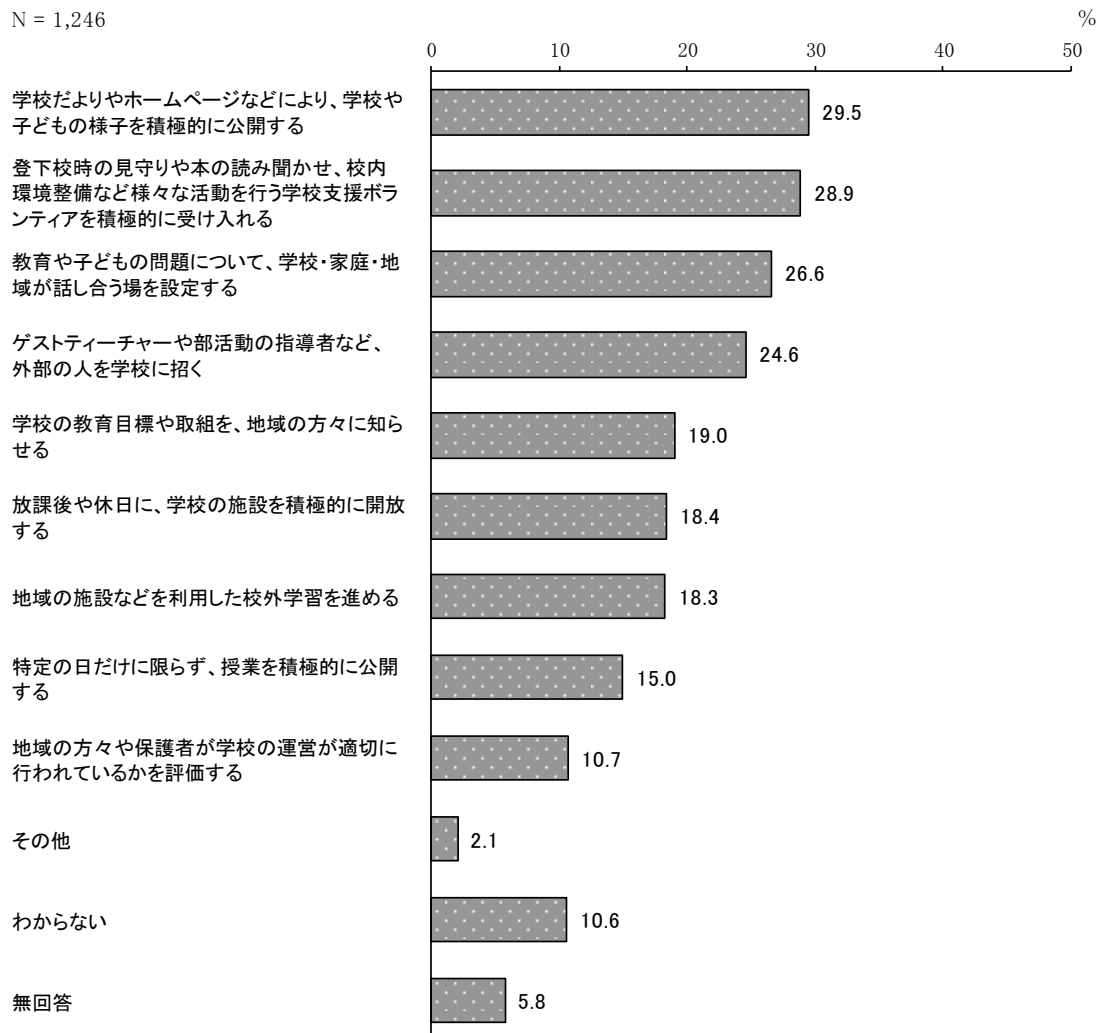
区分	有効回答数(件)	親が子どもを見守り、 実態を把握すること	親が家庭で厳しく しつけること	インターネット上の トラブルを防止するため、 学校や家庭において情報 モラル教育の充実を図ること	学校の先生が児童・生徒を 注意深く観察し、状況を 把握すること	学校の先生がいじめ等の 問題行動に対して厳しく 指導すること	学校において道徳教育の 充実を図ること
男性 20 歳～29 歳	49	42.9	8.2	28.6	55.1	34.7	6.1
30 歳～39 歳	52	51.9	17.3	25.0	42.3	17.3	21.2
40 歳～49 歳	84	53.6	11.9	26.2	38.1	31.0	14.3
50 歳～59 歳	89	56.2	11.2	23.6	50.6	25.8	12.4
60 歳～69 歳	116	65.5	11.2	13.8	52.6	21.6	19.8
70 歳以上	89	61.8	12.4	15.7	53.9	25.8	23.6
女性 20 歳～29 歳	49	51.0	10.2	36.7	30.6	22.4	16.3
30 歳～39 歳	88	67.0	8.0	34.1	53.4	26.1	12.5
40 歳～49 歳	143	67.1	2.1	25.2	55.9	20.3	14.0
50 歳～59 歳	144	51.4	3.5	26.4	56.3	18.8	14.6
60 歳～69 歳	154	61.7	5.8	18.8	48.7	9.7	20.8
70 歳以上	155	63.2	5.2	18.7	60.6	12.9	20.6

区分	専門の相談員（スクール カウンセラー）に、いつでも 悩みを相談できること	学校と警察や子ども家庭 支援センター等の関係 機関との連携を強化する こと	地域で子どもたちを 見守り、注意することなど	その他	わからない	特にな い	無回 答
男性 20 歳～29 歳	32.7	22.4	16.3	2.0	0.0	2.0	4.1
30 歳～39 歳	32.7	26.9	5.8	7.7	7.7	0.0	0.0
40 歳～49 歳	29.8	13.1	11.9	13.1	2.4	0.0	6.0
50 歳～59 歳	24.7	24.7	12.4	4.5	3.4	0.0	4.5
60 歳～69 歳	28.4	22.4	19.0	5.2	0.0	0.9	3.4
70 歳以上	24.7	24.7	15.7	3.4	1.1	0.0	2.2
女性 20 歳～29 歳	44.9	16.3	8.2	6.1	0.0	0.0	6.1
30 歳～39 歳	33.0	17.0	11.4	2.3	1.1	0.0	3.4
40 歳～49 歳	35.0	14.0	14.7	4.2	3.5	0.0	2.8
50 歳～59 歳	41.7	18.1	11.8	8.3	2.8	0.0	6.3
60 歳～69 歳	43.5	12.3	21.4	2.6	1.3	0.0	9.1
70 歳以上	43.2	9.0	19.4	0.0	3.2	0.0	7.1

問 31 地域に開かれた学校にするために、何が大切だと思いますか。(〇は3つまで)

「学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する」の割合が29.5%と最も高く、次いで「登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる」の割合が28.9%、「教育や子どもの問題について、学校・家庭・地域が話し合う場を設定する」の割合が26.6%となっています。

N = 1,246



〈一般市民調査〉

【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる」の割合が高くなっています。

単位：％

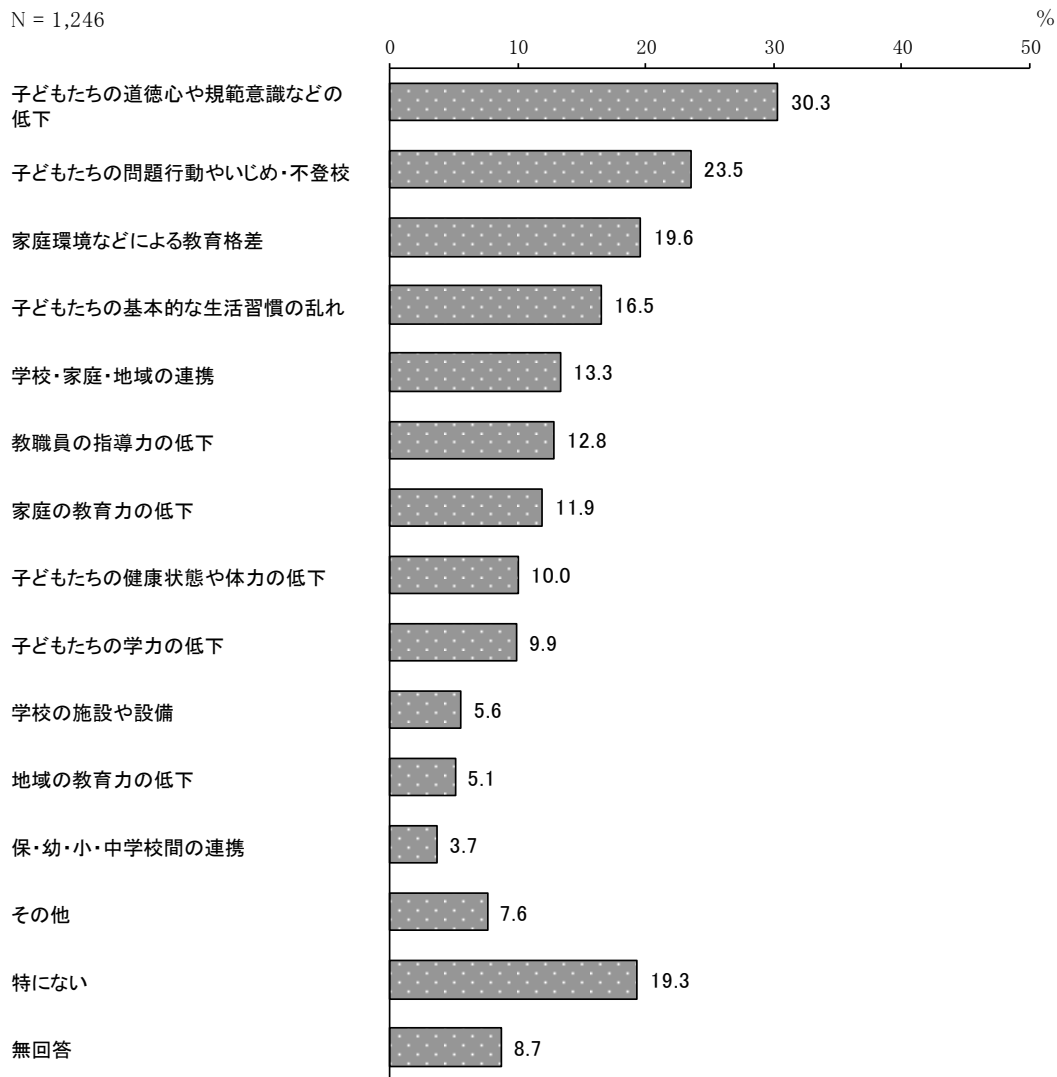
区分	有効回答数(件)	学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する	学校の教育目標や取組を、地域の方々に知らせる	特定の日だけに限らず、授業を積極的に公開する	ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く	登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる	地域の施設などを利用した校外学習を進める
男性	479	34.0	21.5	17.1	22.1	19.6	19.6
女性	734	26.8	16.5	13.4	26.2	34.5	17.4

区分	地域の方々や保護者が学校の運営が適切に行われているかを評価する	教育や子どもの問題について、学校・家庭・地域が話し合う場を設定する	放課後や休日に、学校の施設を積極的に開放する	その他	わからない	無回答
男性	13.6	26.1	20.9	4.0	10.2	3.3
女性	8.7	27.0	17.0	1.0	11.2	7.4

問 32 西東京市の子どもたちや学校教育の現場で課題だと感じていることは何ですか。
(〇は3つまで)

「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」の割合が30.3%と最も高く、次いで「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が23.5%、「家庭環境などによる教育格差」の割合が19.6%となっています。

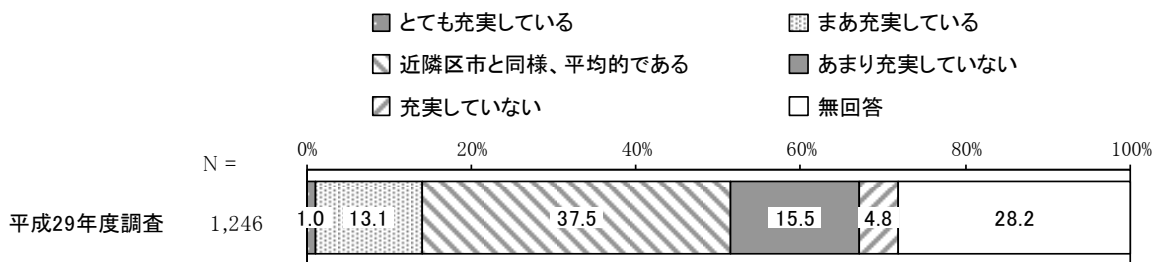
N = 1,246



(8) 一人ひとりに応じた支援について

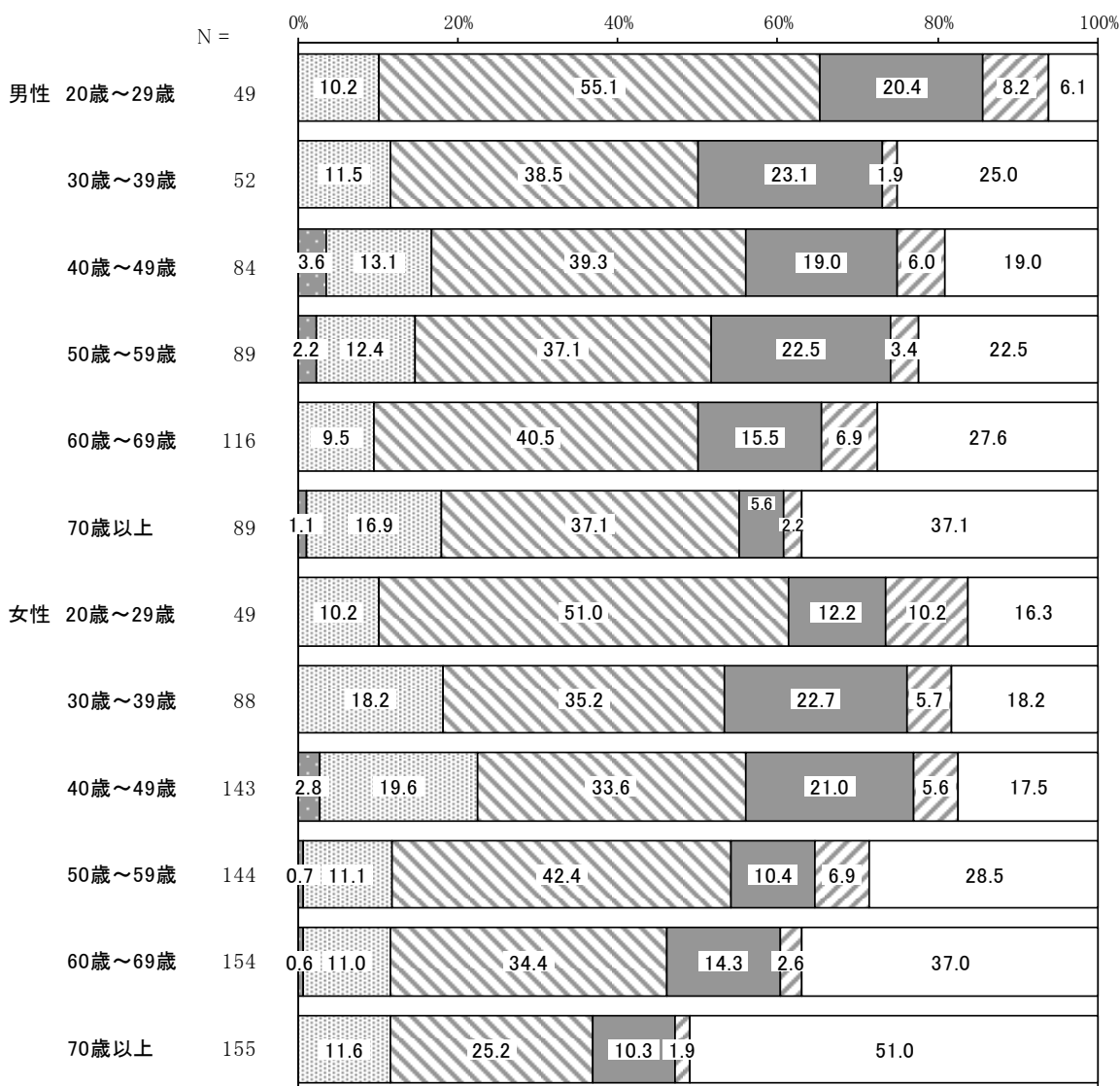
問 33 西東京市立小学校・中学校における、一人ひとりに応じた支援について、どう思いますか。(〇は1つ)

「とても充実している」と「まあ充実している」をあわせた“充実している”の割合が14.1%、「近隣区市と同様、平均的である」の割合が37.5%、「あまり充実していない」と「充実していない」をあわせた“充実していない”の割合が20.3%となっています。



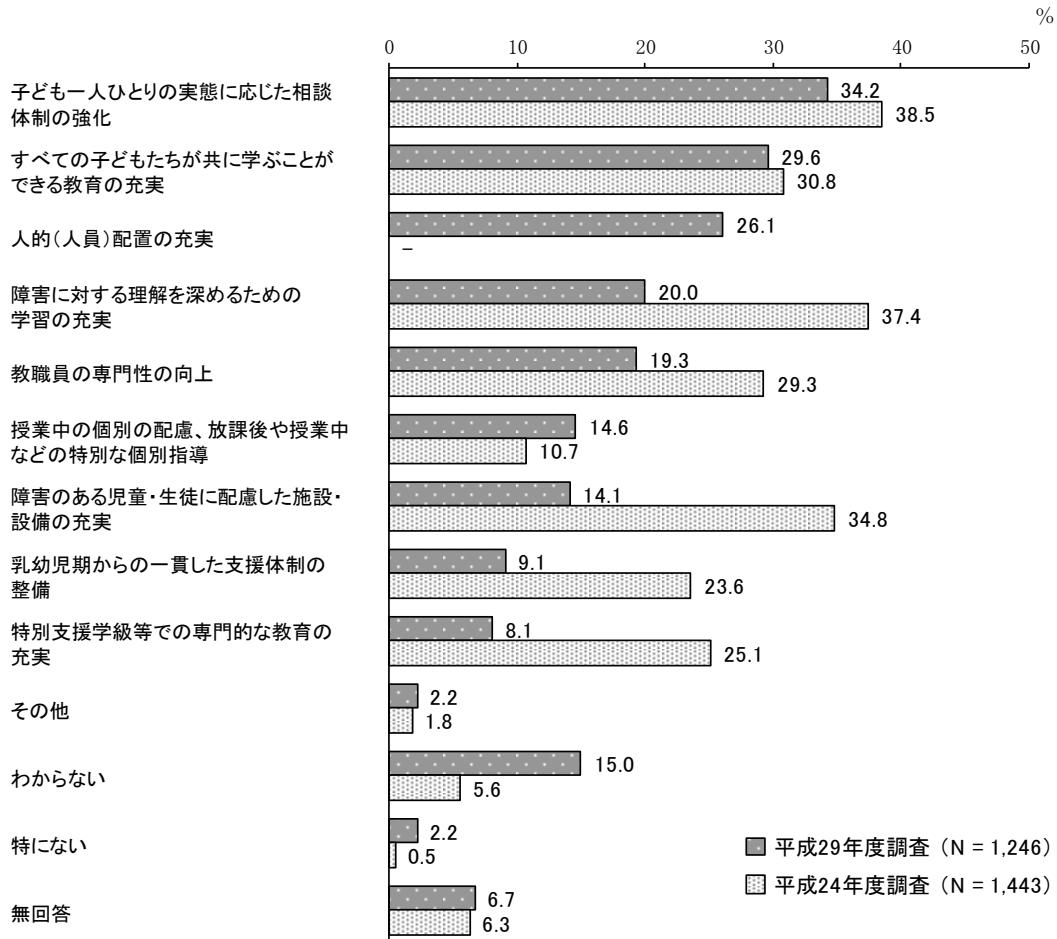
【年齢・性別】

年齢・性別でみると、他に比べ、女性40歳～49歳で“充実している”の割合が高くなっています。また、男性20歳～29歳で「近隣区市と同様、平均的である」の割合が高くなっています。



問 34 一人ひとりに応じた支援の充実のために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「子ども一人ひとりの実態に応じた相談体制の強化」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「すべての子どもたちが共に学ぶことができる教育の充実」の割合が 29.6%、「人的（人員）配置の充実」の割合が 26.1%となっています。

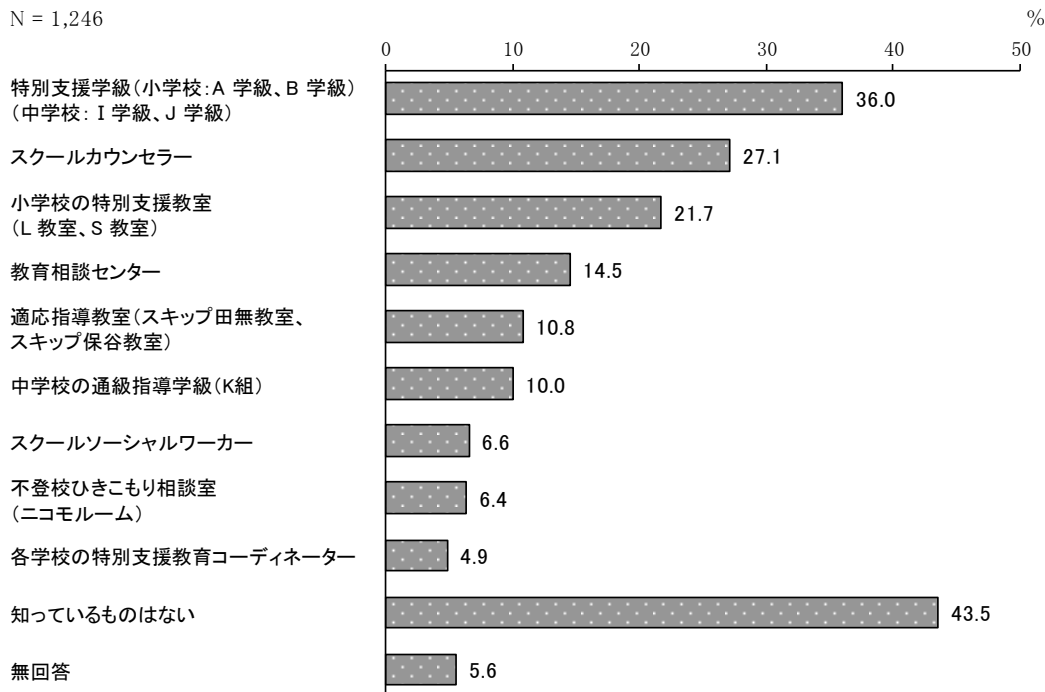


※平成 24 年度調査には「人的（人員）配置の充実」の選択肢はありません。

〈一般市民調査〉

問 35 子ども一人ひとりに応じた支援として、西東京市教育委員会が設置している場所や人について、知っているものに○をつけてください。(○はいくつでも)

「知っているものはない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「特別支援学級（小学校：A学級、B学級）（中学校：I学級、J学級）」の割合が36.0%、「スクールカウンセラー」の割合が27.1%となっています。



【年齢別】

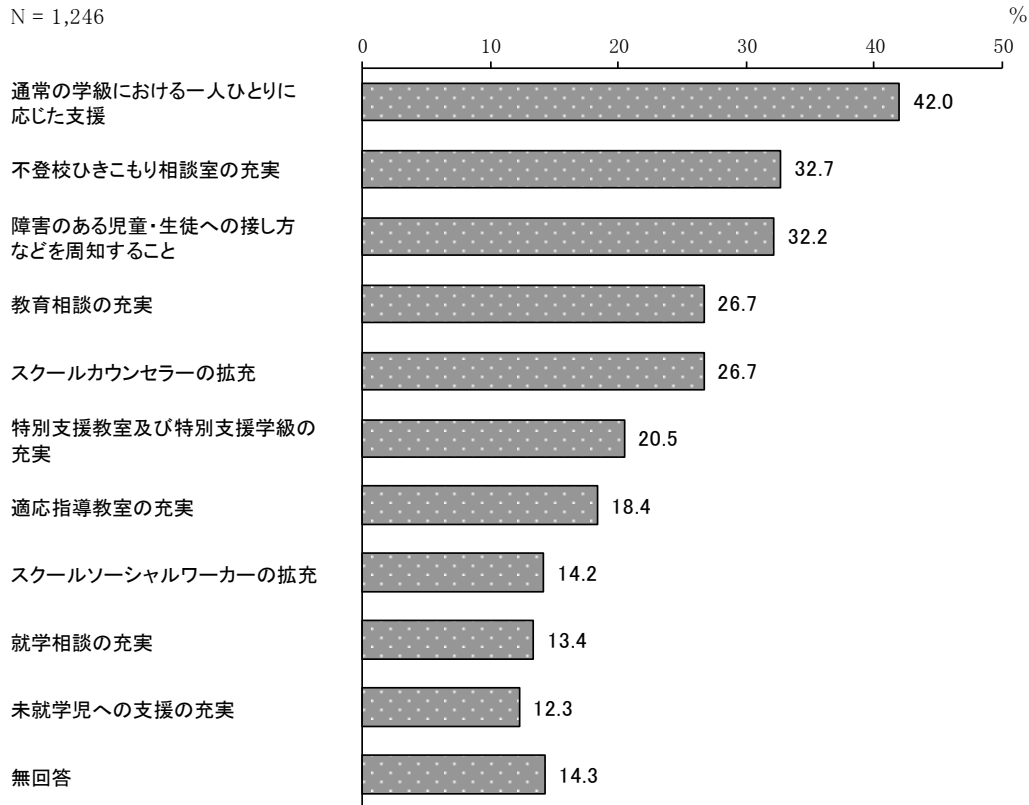
年齢別でみると、他の年齢に比べ、30歳～49歳で「小学校の特別支援教室（L教室、S教室）」の割合が、40歳～49歳で「特別支援学級（小学校：A学級、B学級）（中学校：I学級、J学級）」、「スクールカウンセラー」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	特別支援学級(小学校:A学級、 B学級)(中学校:I学級、J学級)	小学校の特別支援教室(L教 室、S教室)	中学校の通級指導学級(K組)	適応指導教室(スキップ田無教 室、スキップ保谷教室)	不登校ひきこもり相談室 (ニコモルーム)	教育相談センター	スクールカウンセラー	スクールソーシャルワーカー	各学校の特別支援教育 コーディネーター	知っているものはない	無回答
20歳～29歳	99	38.4	20.2	10.1	13.1	7.1	17.2	32.3	10.1	9.1	41.4	1.0
30歳～39歳	144	36.8	30.6	16.0	11.1	3.5	12.5	27.8	11.1	9.0	45.1	2.8
40歳～49歳	230	49.6	37.8	17.4	13.9	8.3	13.5	45.7	5.7	6.5	32.6	3.0
50歳～59歳	243	38.3	20.2	12.8	15.6	9.5	14.4	35.8	10.3	5.3	42.4	3.3
60歳～69歳	275	31.3	14.9	4.7	8.4	4.4	15.6	16.7	4.0	1.1	47.3	5.1
70歳以上	251	25.1	11.6	3.2	4.8	5.6	14.3	10.4	2.8	3.2	50.2	14.3

問 36 子ども一人ひとりに応じた支援を行うために、西東京市教育委員会が力を入れる必要があると思われる内容に○をつけてください。(○はいくつでも)

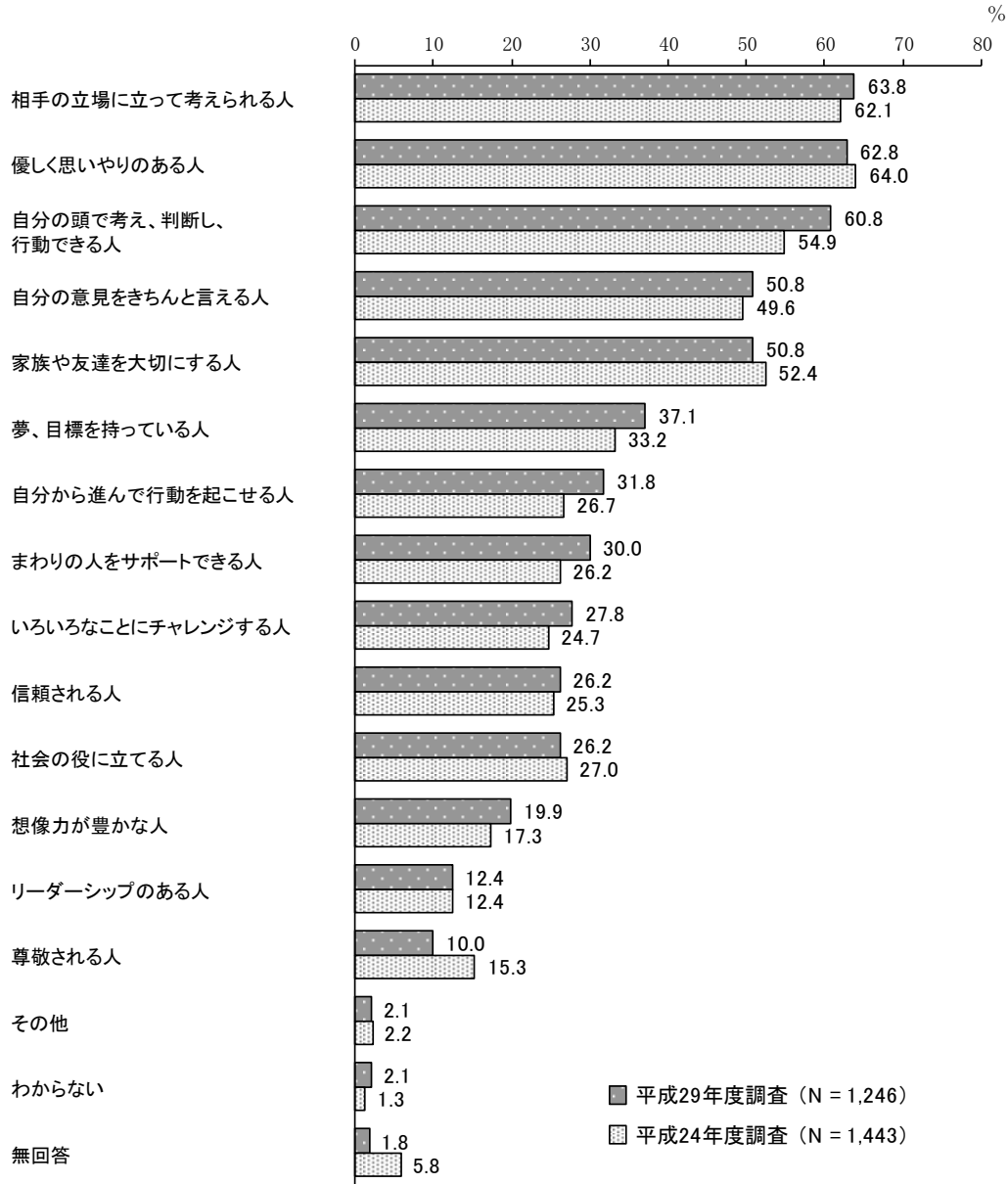
「通常の学級における一人ひとりに応じた支援」の割合が42.0%と最も高く、次いで「不登校ひきこもり相談室の充実」の割合が32.7%、「障害のある児童・生徒への接し方などを周知すること」の割合が32.2%となっています。



(9) 西東京市のことについて

問 37 西東京市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいと思いますか。
(〇はいくつでも)

「相手の立場に立って考えられる人」の割合が63.8%と最も高く、次いで「優しく思いやりのある人」の割合が62.8%、「自分の頭で考え、判断し、行動できる人」の割合が60.8%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「リーダーシップのある人」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「自分の意見をきちんと言える人」、「自分の頭で考え、判断し、行動できる人」、「相手の立場に立って考えられる人」の割合が高くなっています。

単位：％

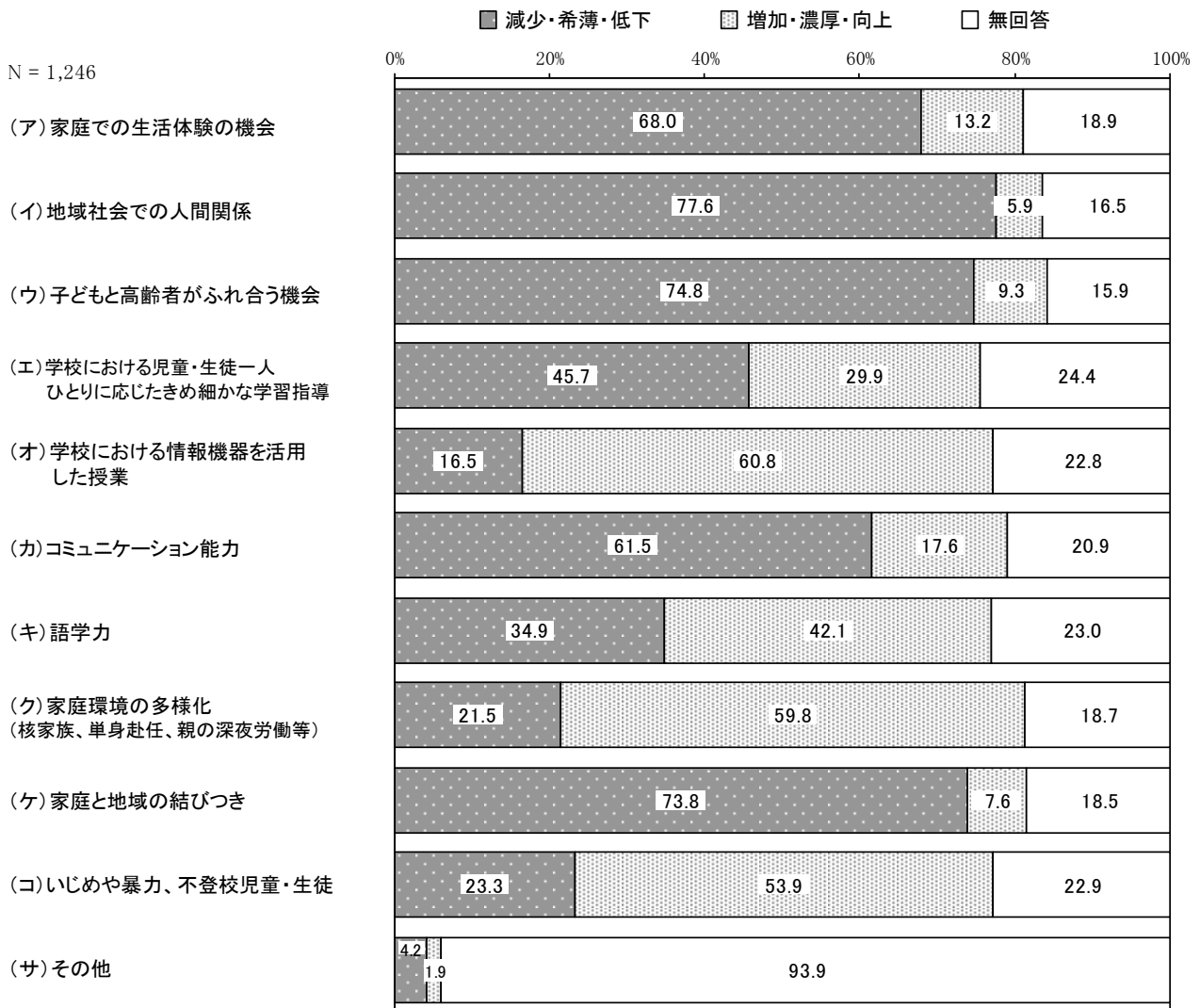
区分	有効回答数(件)	リーダーシップのある人	尊敬される人	自分の意見をきちんと言える人	いろいろなことにチャレンジする人	優しく思いやりのある人	家族や友達を大切に する人	自分から進んで行動を 起こせる人	想像力が豊かな人
男性	479	16.3	10.6	46.1	27.8	61.0	47.0	30.5	19.0
女性	734	9.9	9.5	53.1	28.3	64.2	53.0	32.3	20.2

区分	夢、目標を持っている人	自分の頭で考え、判断し、 行動できる人	まわりの人をサポート できる人	相手の立場に立って 考えられる人	信頼される人	社会の役に立てる人	その他	わからない	無回答
男性	37.2	56.4	27.8	57.6	24.8	27.1	2.7	2.9	1.3
女性	36.6	63.5	31.5	68.1	27.0	25.5	1.8	1.6	2.0

〈一般市民調査〉

問 38 子どもたちを取り巻く環境は、この数年、どのように変化してきたと思いますか。(〇は(ア)～(サ)ごとに1つ)

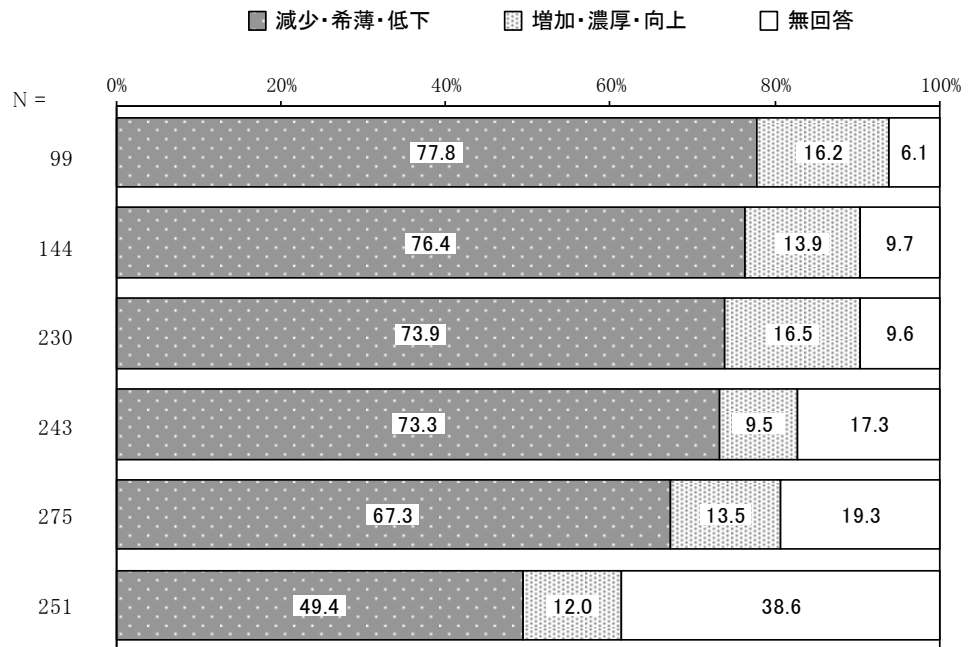
「減少・希薄・低下」していることとしては、「地域社会での人間関係」、「子どもと高齢者がふれ合う機会」、「家庭と地域の結びつき」の割合が高くなっています。また、「増加・濃厚・向上」していることとしては、「学校における情報機器を活用した授業」、「家庭環境の多様化」、「いじめや暴力、不登校児童・生徒」の割合が高くなっています。



(ア) 家庭での生活体験の機会

【年齢別】

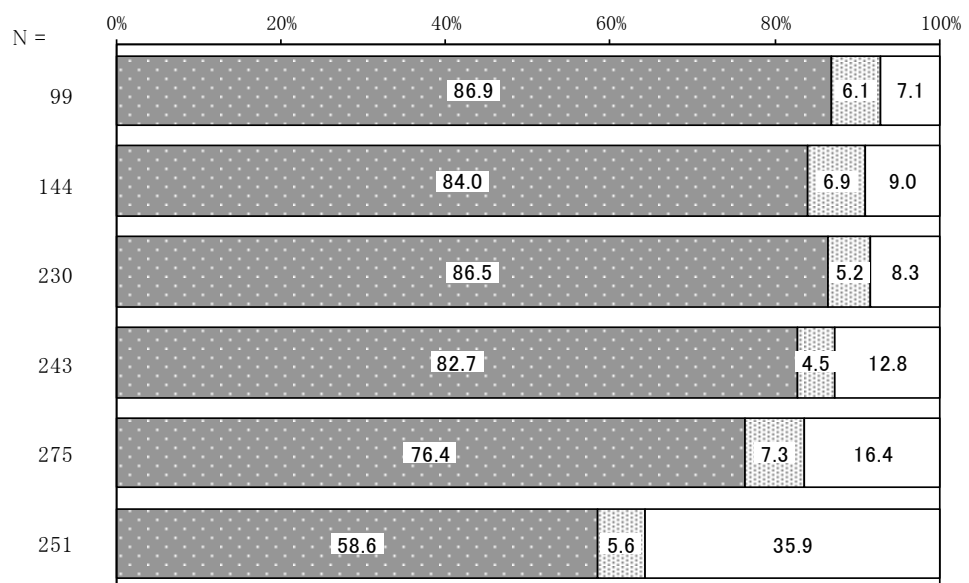
年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれ「減少・希薄・低下」の割合が高くなっています。



(イ) 地域社会での人間関係

【年齢別】

年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれ「減少・希薄・低下」の割合が高くなる傾向がみられます。

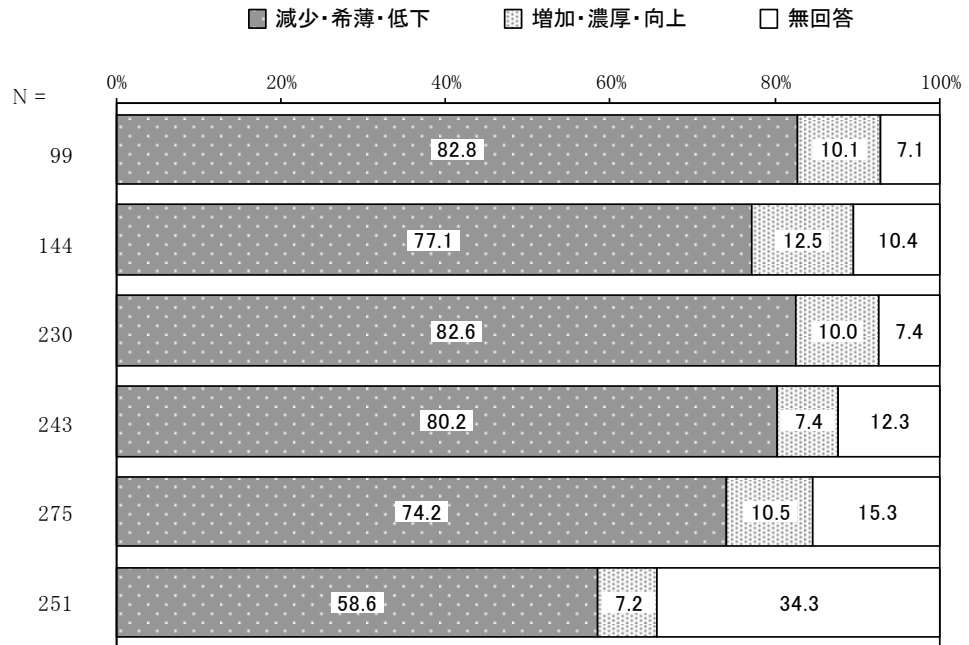


〈一般市民調査〉

(ウ) 子どもと高齢者がふれ合う機会

【年齢別】

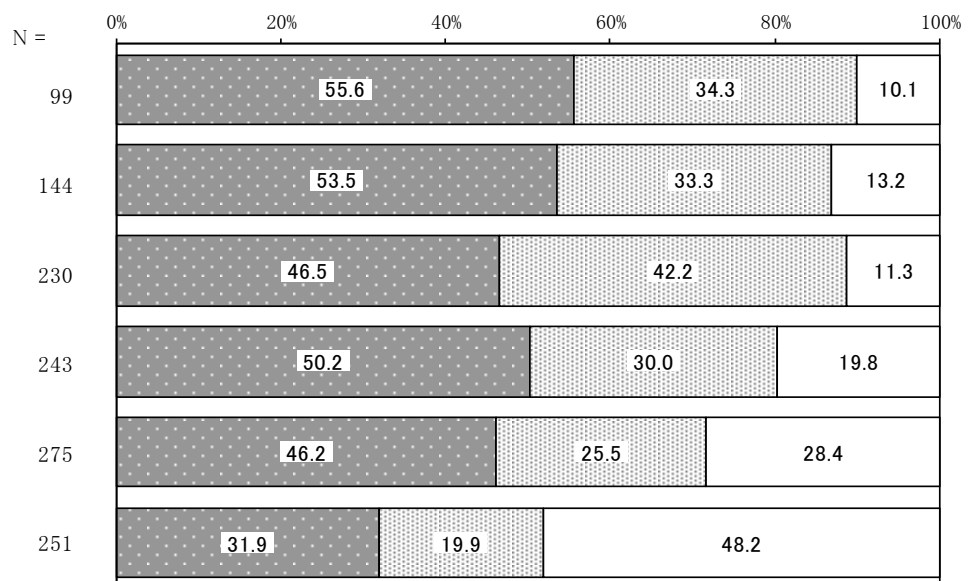
年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「減少・希薄・低下」の割合が高くなる傾向がみられます。



(エ) 学校における児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細かな学習指導

【年齢別】

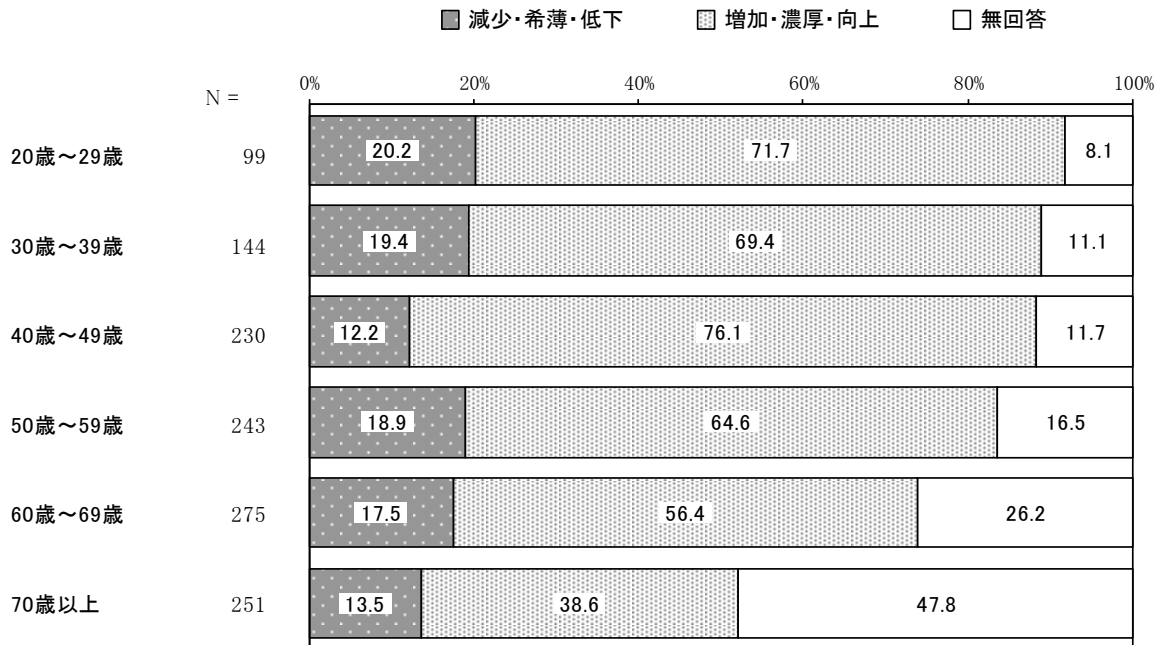
年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「減少・希薄・低下」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、40歳～49歳で「増加・濃厚・向上」の割合が高くなっています。



(オ) 学校における情報機器を活用した授業

【年齢別】

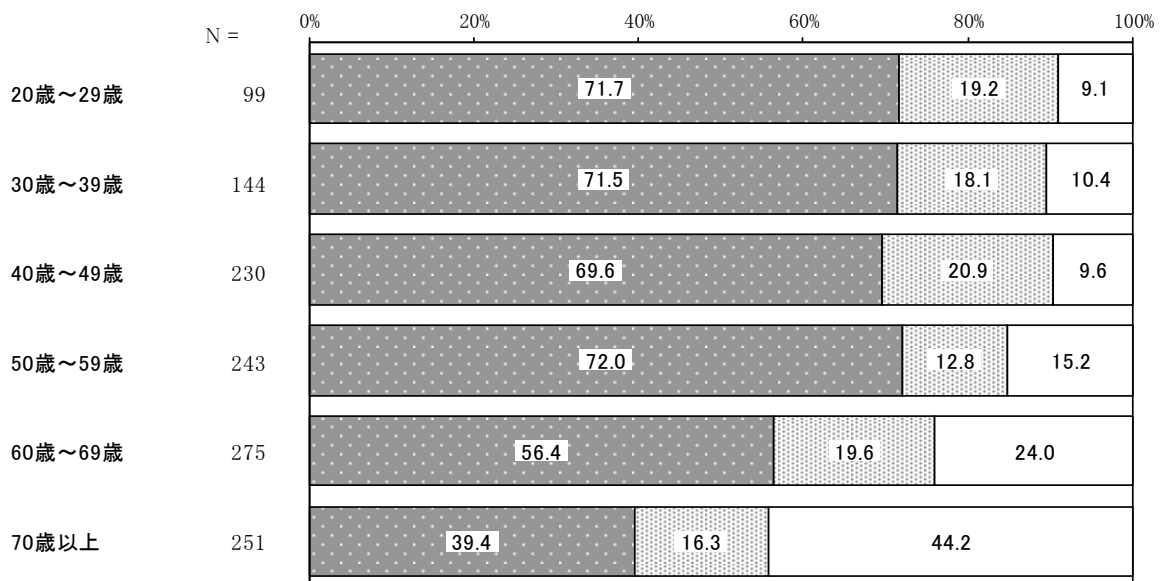
年齢別で見ると、全ての年齢で「増加・濃厚・向上」の割合が「減少・希薄・低下」の割合よりも高く、また、年齢が下がるにつれ「増加・濃厚・向上」の割合が高くなる傾向がみられます。



(カ) コミュニケーション能力

【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、20歳～59歳で「減少・希薄・低下」の割合が高くなっています。

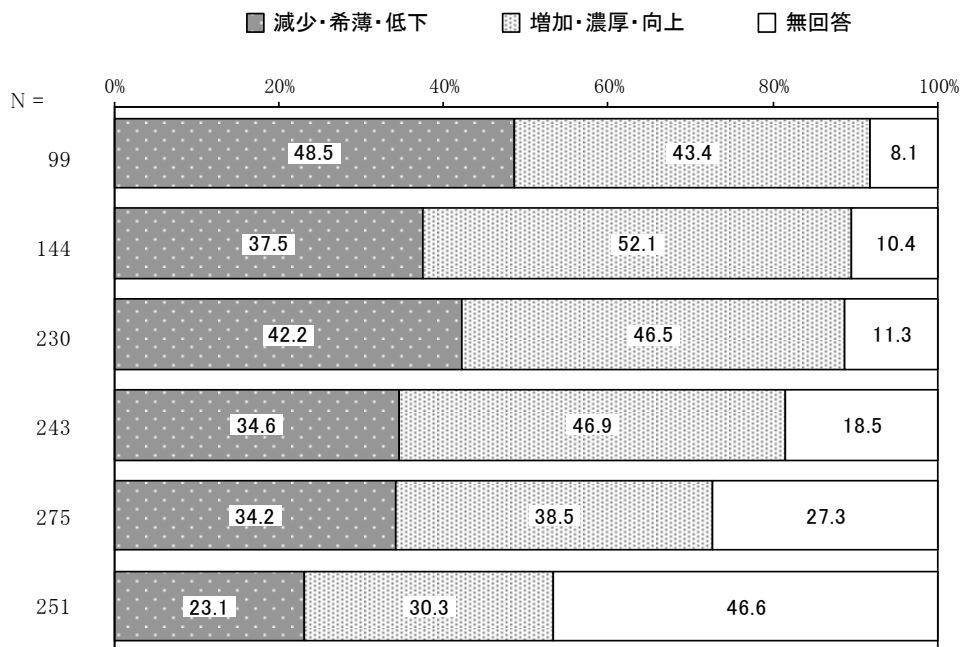


〈一般市民調査〉

(キ) 語学力

【年齢別】

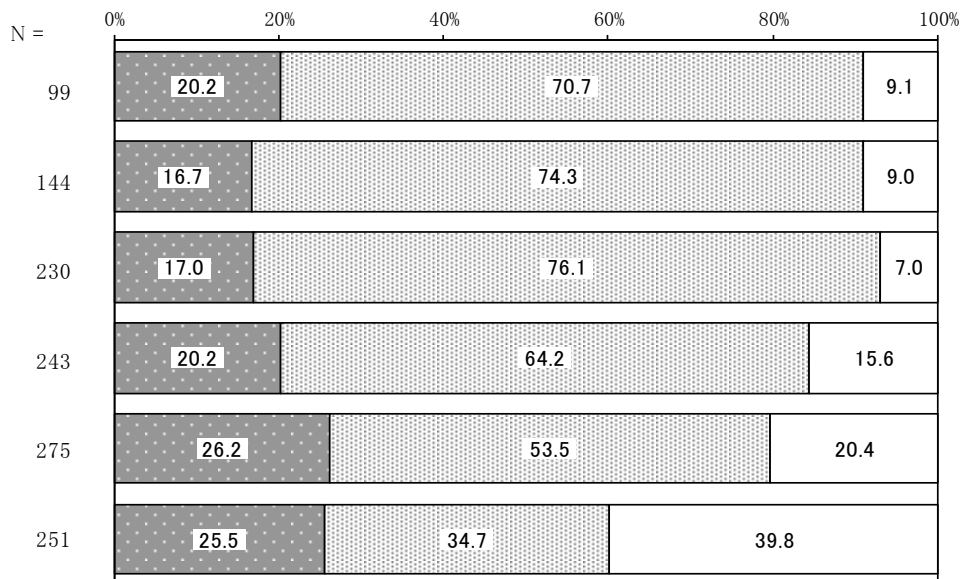
年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれ「増加・濃厚・向上」の割合が高くなる傾向がみられます。



(ク) 家庭環境の多様化（核家族、単身赴任、親の深夜労働等）

【年齢別】

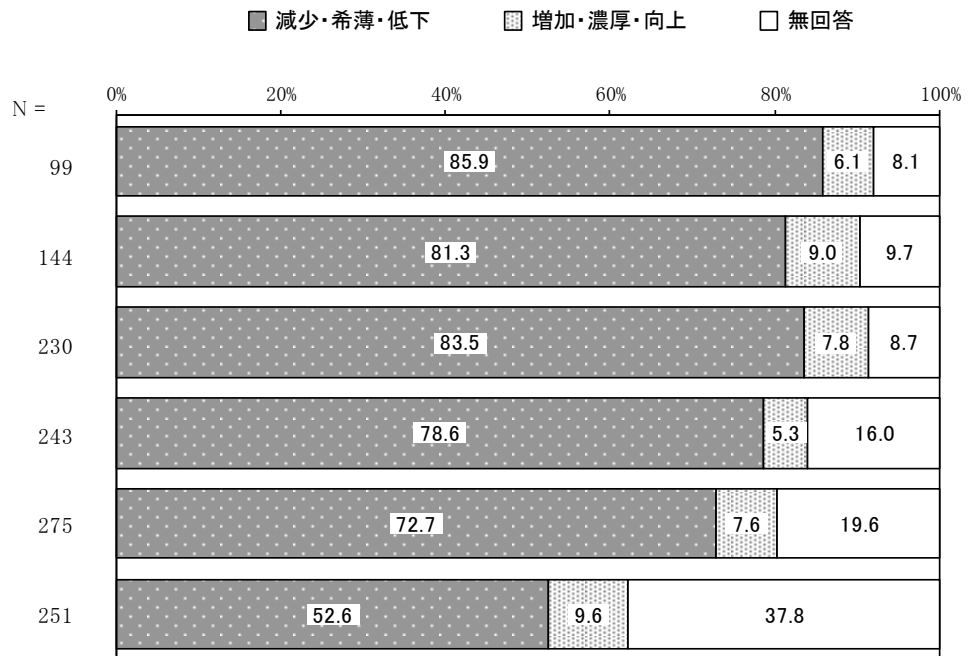
年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれ「増加・濃厚・向上」の割合が高くなる傾向がみられます。



(ケ) 家庭と地域の結びつき

【年齢別】

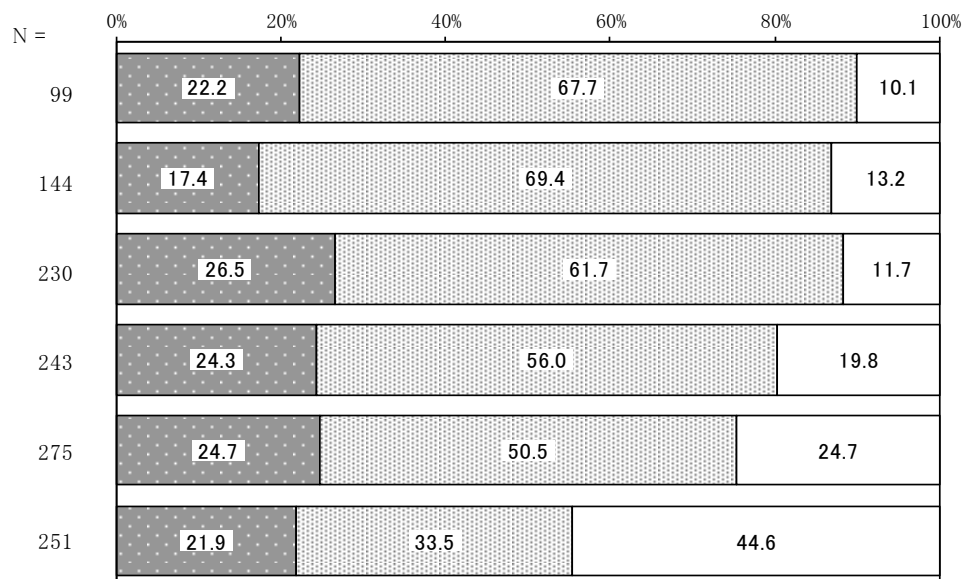
年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれ「減少・希薄・低下」の割合が高くなる傾向がみられます。



(コ) いじめや暴力、不登校児童・生徒

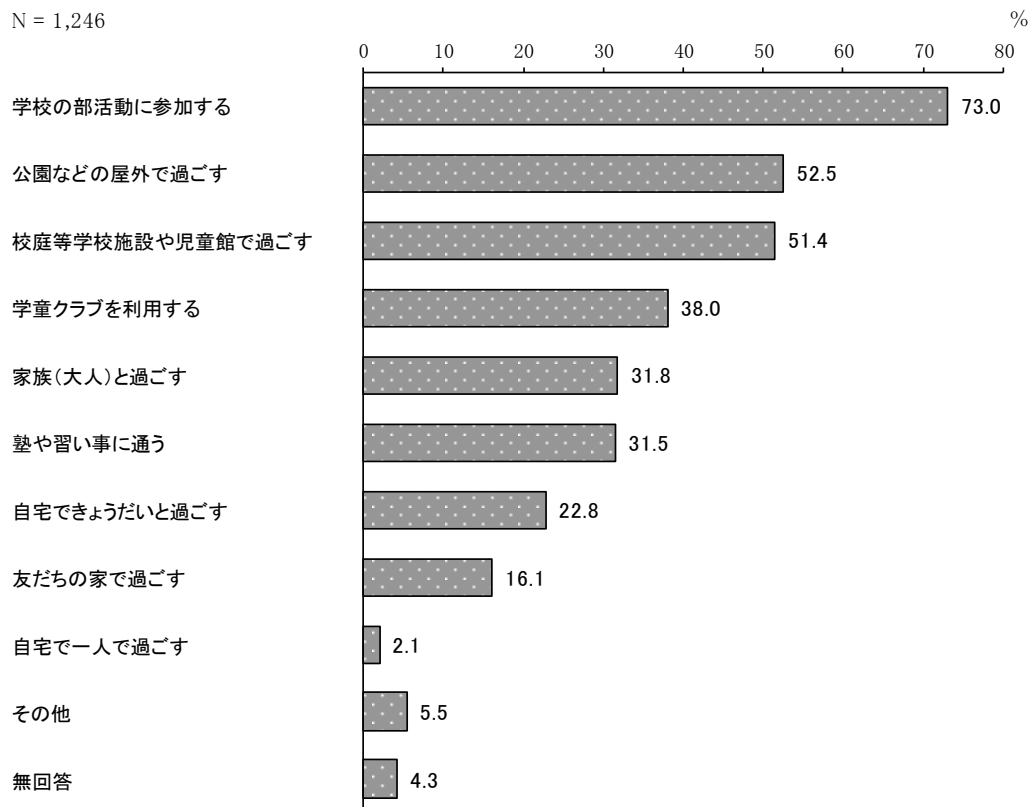
【年齢別】

年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれ「増加・濃厚・向上」の割合が高くなる傾向がみられます。



問 39 放課後は子どもはどのように過ごすのが望ましいと思いますか。
(〇はいくつでも)

「学校の部活動に参加する」の割合が 73.0%と最も高く、次いで「公園などの屋外で過ごす」の割合が 52.5%、「校庭等学校施設や児童館で過ごす」の割合が 51.4%となっています。



【年齢・性別】

年齢・性別で見ると、女性 20 歳～29 歳を除く年齢・性別で「学校の部活動に参加する」の割合が高くなっています。また、男性、女性ともに年齢が低くなるにつれ「友だちの家で過ごす」の割合が高くなる傾向がみられます。

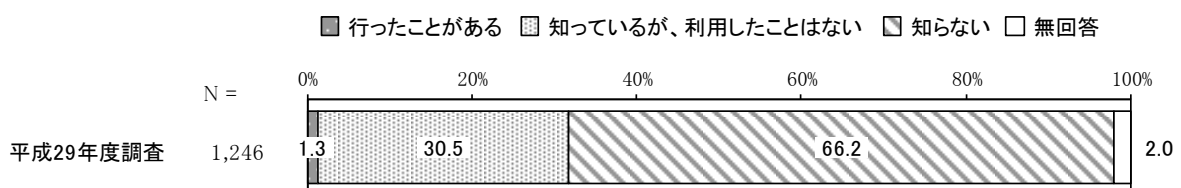
単位：％

区分	有効回答数(件)	学校の部活動に参加する	塾や習い事に通う	学童クラブを利用する	家族(大人)と過ごす	自宅でできようたいと過ごす	自宅で一人で過ごす	公園などの屋外で過ごす	友だちの家で過ごす	児童館で過ごす	校庭等学校施設や児童館で過ごす	その他	無回答
男性 20 歳～29 歳	49	69.4	49.0	24.5	24.5	18.4	2.0	55.1	34.7	38.8	20.4	0.0	
30 歳～39 歳	52	73.1	51.9	42.3	51.9	38.5	3.8	55.8	23.1	42.3	5.8	1.9	
40 歳～49 歳	84	76.2	41.7	22.6	35.7	32.1	4.8	57.1	29.8	45.2	6.0	2.4	
50 歳～59 歳	89	75.3	30.3	24.7	31.5	14.6	0.0	48.3	13.5	34.8	4.5	4.5	
60 歳～69 歳	116	75.0	23.3	33.6	30.2	19.8	2.6	39.7	18.1	39.7	6.0	5.2	
70 歳以上	89	73.0	18.0	36.0	23.6	16.9	0.0	46.1	5.6	52.8	4.5	4.5	
女性 20 歳～29 歳	49	69.4	42.9	51.0	40.8	30.6	2.0	71.4	30.6	53.1	4.1	2.0	
30 歳～39 歳	88	71.6	48.9	48.9	40.9	27.3	4.5	67.0	29.5	59.1	4.5	2.3	
40 歳～49 歳	143	69.2	39.9	34.3	30.1	23.1	2.8	66.4	16.1	58.7	5.6	3.5	
50 歳～59 歳	144	71.5	35.4	43.8	34.7	22.2	2.8	51.4	15.3	57.6	6.9	4.9	
60 歳～69 歳	154	74.0	20.1	40.3	29.2	22.7	0.6	46.8	7.8	56.5	4.5	3.2	
70 歳以上	155	75.5	14.8	45.2	25.2	16.8	0.6	43.2	2.6	54.8	1.9	9.7	

問 40 市内には、地域の人々が運営する、子どもが一人でも利用でき、無料又は安い値段で食事ができる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。(○は1つ)

(しばくぼ～の、ねんりん子ども食堂、放課後キッチン・ごろごろ、飯もり山、木・々 子ども食堂、やぎさわ子ども食堂、わいわいクッキング 等 (50 音順))

「知らない」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が 30.5%となっています。



最後に、ご自身の学習や活動、または学校教育等に関して、ご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

調査票の最後に、ふだんの生活で感じていることや、アンケートの感想などについての自由記入欄を設けたところ、429人の記入がありました。本報告書では紙面の都合上すべてを掲載することはできませんが、その一部を紹介します。(原文どおりに掲載しています。)

《学習や活動について》

- 学校の活動の中に生徒が主体的に行うようなことを定期的にした方が良いと思います。言葉では伝わらないこと、自分が動かなければどうにもならないという体験を増やした方が人としての成長が見込めると思っています。それを行うにあたり感じてもらいたいことは、自分を前に出すという行為です。今の児童や中学生に社会に出たら大変だなんて時間を多くかけて話してもそれを十分に理解することは難しいです。話を聞いて頭の中だけで理解しても行動できない。行動を起こせるような人物へと学校の先生方がそれとなく導いてあげれば良い。そして、前へ踏み出しやすい環境を作ってあげられたら良いと思います。学校の中では生徒が主役です。勉強するのも行事を楽しみ、成功させるのも生徒自身だと思います。その生徒の多くが前に踏み出せるような人物なら学校という場所はもっと良い環境へと生徒自身が作り上げていけると思います。ですから主体的に行える事を増やし、先生方は生徒が困ったときにほんの少し手助けして導いてあげられるようにしてあげたらと思います。正直、先生方がどのように学校に従事しているか良くは分かっていません。多感な子ども達が集まっているので思い通りに出来ないことが多いかもしれませんが、それでも子ども達にとって良い道へと導いてあげられるように頑張ってください。(男性 20歳代)
- 平日仕事のあるビジネスパーソンが活動できる機会がもっと増えるとよい。物理的に参加できることが難しくても、インターネットなどを使うことで学習や交流はできると思う。学校施設は、私立と比べて見劣りするので拡充しないと社会の変化においつけない。
(男性 50歳代)
- 年令的に地域の学習活動に接する機会がないので実感がない。(男性 70歳代)
- 教育とは、人が社会の中で豊かに生きて行く方法を教えることである。自分の存在の意味を感じられるように、目標を持たせ、自信を失わないように指導し居場所を提供して行くことが教育の役割だと思います。(男性 60歳代)
- 時間があってもやることのない高齢者の中で希望する方が学童保育のような場に参加できる機会をつくる。(女性 40歳代)
- 教育の充実のために、地域のボランティアやPTAの力を使おうとするのはよくないと思います。きちんと予算をつけて専門のスタッフを配置してほしいです。大人の学習(生涯学習)については、既に充実した施設やプログラムがあると思うので、小・中学生の教育に力を入れてほしいです。(女性 30歳代)
- 人はいくつになっても、学びたいという欲求を持っているものです。どの年齢層にもその欲求を満たしてくれる場というもの設けてくれること切望します。(女性 70歳代)
- 格差社会となり、子供たちも家庭環境で将来までも決まってしまうそうです。市内には能力・体力のある高齢者も多くいると思われるので、その力を借りて学習など不足している生徒を指導してもらったら良いと思います。お金を使わなくても出来る事を実行してもらいたい。
(女性 60歳代)
- 西東京市の教育活動等に関しては、良く施策されていると思います。子供達やシニアにとっても暮らしやすい市だと思います。(女性 70歳代)

- 市民会館の学習室を学習の場として利用しています。夫婦2人世帯なので、地域の子どもや地域活動と接する機会が少ないと感じています。子どもにつくりたてのおいしい給食を提供し続け、食育に力を入れてほしいです。草花、虫などいきものと日々の生活の中でふれあえる場が大切だと思う。なんでも人工物ではなく、自然を生かした地域づくりをしてほしい。それが、豊かな心を育むのだと思う。例えば、自転車道が土からアスファルトに変わってしまった。自転車、散歩する人、子どもなどさまざまな人が自然にふれながらゆったりいきかう場の1つが人工物になってしまい、残念だ。公園などで昔のようにボール遊びや花火など、のびのびと子どもが遊べるようにしてほしい。(男性 40歳代)
- 生涯学ぶ事は大切だと思います。学校に行っている間はイヤでもやや強制的、義務的ではあるが、学ぶ事が出来ます。しかし、生涯学ぼうとする姿勢の基礎は、学生時代に築いていくものだと思います。自分から進んで学んでいかないと、だれも与えてくれないということ、小、中学生時代に気付ける教育が必要だと思います。(女性 60歳代)
- 学習において、人と比べるのではなく、1人1人が自分なりの目標を立てて好きな事にとりくめる。その達成感をもって、さらに夢をえがける。そんな多様性のある教育をお願いしたい(子供の教育について)。大人の生涯学習について。自立して生きる為、又、社会の役に立てるよう仕事に関する勉強をよく行っている。専門知識を得る為に、お金をかけて、都心のセミナー等にも参加している。実際に仕事に役立つレベルの学習なりが、西東京市でも行われるといいなと思う。又職業的なクロスカルチャーの交流の場や情報交換の場があると、地域で何らかの活動につながるのではないかと考えます。(女性 50歳代)
- 平日仕事をしている為、なかなか市民講座などの時間帯が合わず、参加できません。平日夜、土日開催が増えるとありがたいです。住民税の納税者が利用可能な施策を増やしていただきたいです。子どもがいないため、地域の子ども・活動に触れる機会がなく、きっかけとなる情報もつかめず、残念に思います。子どもあり世帯以外の多様な人たちを巻き込む仕組みづくりを望みます。(女性 40歳代)
- 子育て終了後数十年も経っていますので、小・中学校の現状がよくわかりません。地域に子どもの姿もあまり見かけなくなりました。今ではもっぱら市外で活動してきましたが、これからは、地域とのふれあいや生涯学習などに向き合おうと思っています。(女性 70歳代)

《学習や活動に関する情報について》

- 西東京市に住んで10年以上になりますが、正直ほとんど何も分かっていません。積極的に知ろうとしない心がけがないことも原因ですが、もっと知りたい、と思わせるキッカケをつくれるようにPRする等駅前にはポスターなどすればいいのかなと考えました。(女性 20歳代)
- 学校の公開授業日を市民に知らせてほしい(広報などで)。ぜひとも一般市民も授業見学をしたい。(男性 20歳代)
- インターネット上でわかりやすくどのような学習や活動があるか、表記されればもっと利用しやすくなるのではないのでしょうか。(女性 60歳代)
- 未就学児の子どもがいるので、市の教室を主に利用させて頂いています。託児付きの教室もあり、母親として、リフレッシュできる時間があることが有難いです。また、保育園へ入所しておらず、育児でいきづまったりする時に、日々のちょっとした疑問、心配事などを託児付きの教室でお世話になっている保育士さんと話す時間がほんの少しの時間ですが、貴重な時間です。市の小学校・中学校教育は、関わる機会がまだないので、どのように行われているのかがわかりませんが、学校・家庭・地域が協力して、人間力を育む環境をソフト面・ハード面で築いて欲しいです。(女性 30歳代)

〈一般市民調査〉

- ・ 郷土資料室のwebページの更新をまめに行い、活動について知ってもらうなど地域の文化、歴史に触れる機会づくりを行ったらよいと思う。(男性 20歳代)
- ・ 先生方の評価を親は知る事ができないのか。(女性 40歳代)
- ・ 小学校門の横に子供達の教育目標がやさしいイラストの中に書かれてあり(通行者がよく見えます)、とても良い事だと思っております。(女性 70歳代)

《公民館について》

- ・ 田無公民館を時々利用しています。駅から近く(移転の話があるそうですが)ぜひ、そのままの場所で残してほしいと思います。現在団体で無料で使用していますが、受益者負担の考え方で少し払ってもよいのではと思います。1回2~300円ではかえって管理のための人件費がかかってしまうでしょうか。公民館が充実する方向へお願いします。子どもたちの問題が何でも学校へとならないようにしてほしいです。学校はまず学力を伸ばす場所として基本に戻り、先生方にも、勉強を教えることに専念できるようにしてほしいので、あれこれ導入して忙しくならないように配慮して下さい。(女性 60歳代)
- ・ 社会教育活動や公民館活動は熱心に色々とお開かれてとても有難く参加させて頂いております。しかし、いつも残念に思うのはボランティア活動に参加しているのですがその会合に使う会場がないことです。地域によって異なるのですが保谷町はありません。保谷町集会所はあるにはあるのですが急こうばいの階段。ころげ落ちる危険大で困っています。せめて一階のボロ空き家に一寸手をいれて地区活動が出来るように改良して頂けないでしょうか。これができれば教育活動ももっと充実できるのではないかと思います。(女性 70歳代)
- ・ サークルでの場所等に閉校した学校の空教室等を使用出来たらと思います。公民館では足りない時があります。(女性 70歳代)

《図書館について》

- ・ 図書館を利用したいのですが、席をとって寝ている男性が多く、いびきがうるさくとても本を読む状況ではありませんでした。近隣の市の方が、設備が充実していたり、きれいなので、わざわざバスでそちらを利用しに出かけます。利用者のモラルもありますが、図書館の充実をして欲しいです。(女性 60歳代)
- ・ 武蔵野市の図書館を利用しています。新町付近に図書館があると良いと思います。(女性 60歳代)

《学校での教育について》

- ・ 学校、先生に求められる事があまりにも多くなってきている様に感じている。先生の数を増やし、先生の資質向上、自己研鑽の時間がとれるようにすることが大事なのではと思う。(男性 60歳代)
- ・ 下校時でも子供達の笑顔がない(少ないと思う)。(男性 70歳代)
- ・ 登下校時の通学路(特に小学生)が良くわかりませんので一人で歩いていて子供を良くみかけ声をかける(いってらっしゃい、おかえり等)のですが知らん振りされます。何度あっても右方面から来たり左方面から来たりするのです。今は登校(通学路)が決まっていないのですか、心配です(学童の子供かも知れません)。金曜日の荷物持ち帰り、とっても子供が大変そうです(背中ランドセル両手に荷物)。ころんだら大変だと思います。ちょっと気になりましたので…。(女性 70歳代)

- 学校から帰って、宿題をいやながらにやる子どもを無理やりやらせることに日々苦勞している。特に低学年では基礎的なことが大事だと思います。たのしい学習であることを先に植えつけておいて、進んで宿題ができるようになった方が良いと思います。勉強はすべて学校で終わるようになったらと思うけど。(女性 40 歳代)
- 英語教育のさらなる充実を希望します。(女性 50 歳代)
- インターネット利用で、かなりの調べ物はできてしまう。教育では、単純な調べ物レベルではない、応用力や考える力をつける方法、人とのかかわり方など、直接その場において実施しなければならない事は何かを考えて実施して下さい。(男性 50 歳代)
- 特に小学校低学年は1クラスの人数を25名前後にして頂きたい。30名を超えると、1人1人に対応するのは難しいように思います。(女性 30 歳代)
- 子どもたちは、学力の進みが早く、ついていくのが大変だと感じます。落ちこぼれないように、先生たちご指導してほしいです。勉強が好きになるようにしてほしい。中学生になると、勉強できる子どもとできない子どもの差があるように思います。できない子どもをもっと学力が伸びるように、補習などしてほしいです。3年生になり、高校進学を前にして勉強のやり方など進みが早く、苦勞している子どもがいます。塾任せではなく、学校でしっかり高校まで合格するようにしてほしいです。(女性 60 歳代)
- 地域活動が活発な学区で、小学校にも地域の方々がいろいろと関わってくれています。ありがたいことも多い反面、特定の方がずっと長く主導されているようで、学校とのパワーバランスが崩れているように思います。真夏の炎天下に行われる行事では、開会・閉会とも小さな子どもを前に延々とあいさつし、事故が起こらなかったことだけが救い。学校では朝礼の所要時間にも配慮する時代なのに、学校側からあいさつ短縮化の要請もできない状況か。前にも記載したように、放課後に保護者が拘束される行事の時だけでも、校内で見守り活動をお願いできないかと思うが、とても要請ができる力関係ではなさそうなのでがっかりします。
(女性 40 歳代)

《家庭での教育・しつけについて》

- 家庭でのしつけが低下している。学校や地域にまかせず親が責任をもってほしい。
(女性 50 歳代)
- 私は学校の通学路に住んでいます。常に気になるのは、登下校の際の規則を守らない児童が目立ちます。注意をしますと素直に守るこどもの少ないのががっかりします。
(女性 70 歳代)
- 自由とは何か、しっかり教えて下さい。わがまま、自分勝手、自分さえ良ければ、これが今のパパ、ママ、子供の考え方。パパやママはもうどうしようもないけれどこれからの子供に教えていかないと日本は大変な事になる気付く大人がいないのが今の日本。アンケート取って仕事やったと思っている職員。そこから先が仕事になるにつなげるのだよ。理解できる。しっかり仕事をしよう。役所はヒマをつぶす所ではないのだよ。(女性 60 歳代)
- 基本的に道德モラルが低下しているのは、社会の変化に供っていると思うが、家庭での教育は勿論ですが、学校(教師)と親の連携が密接にとられていない場合が多々見られる。
(女性 70 歳代)
- 社会人十数年になり、いろいろな新入社員を見てきたが、基本であるあいさつをできる子が少ない。人に関心がなく、自分で考えて行動する能力が年々低下しているように感じる。朝、登校中の小学生たちとすれ違いますが、知り合いの子でも元気に姿が見られないのが残念です。本来なら家庭で教えるべきだが、子を育てている親自体がゆとり世代なのかと感じる。学校でも教育の一環として、きちんと教えていってほしい。(男性 30 歳代)

〈一般市民調査〉

- 世間では、学校依存の姿勢がどんどん強まっていると思います。本来家庭で行うべきしつけや規範意識など、学校任せにして、何か問題が起こるとすぐに学校が悪い、と責任をなすりつける傾向があると思う。もちろん学校は、学校としての役割や責任があるが、家庭・地域もそれぞれの役割と責任を負っているはずです。休日の公園での出来事、夜の公民館での行動なども、学校に通報して対応してもらっているそうである。どう考えても、家庭や地域の出番ではないでしょうか。教育委員会は、学校の姿勢や取り組みをしっかりと見守っていただき、必要なときは適切な指導をお願いしたいが、逆に、学校の負担になっている不条理な状況から、学校を守る立場としても力を発揮していただきたいです。よろしく願いいたします。
(男性 50 歳代)
- もう少し家庭の中でもきちんとしつけをするべきだと思います。(男性 70 歳代)
- 家庭における躾の度合も客観的な数値データを収集した方がよいのではないかと感じる。学校や学校における教育の問題というよりも家庭内の教育、躾、考え方に大きな差がありそれが原因に感じられる場面が多い。そのための対応をおおうにも客観的な数値データが必要ではないかと考えます。(男性 50 歳代)
- 地域との協力や協調性のない親がいて、その影響を受けている子供が散見されます。知っている人に会っても自分から挨拶をしないのは、親が同じように近隣に対してそっぽを向いているから。地域の皆さんご協力をと言っても、何で協力しなければいけないのだと噛みついてくる親もいるので、それ自体が大きな問題。自分さえよければという考えが多すぎます。だから教育現場にかかる重圧は年々増すのではないのでしょうか。思いやりがない人に限って過度な要求を現場にするのではないのでしょうか。近年の大災害などで地域との繋がりが重要だと指摘されているがその事に気づいていない大人が多すぎます。通学時に月極駐車場や、アパートの敷地などを横切る子供がいます。事故や犯罪に巻き込まれない為にも、徹底した指導をお願いしたいです。(男性 40 歳代)
- 人との会話のマナーをしつけて下さい。パソコン、スマホを用いないで、相手の眼を見て自分の意見を正しく伝え、相手の言っていることを正確に理解できるように。
(女性 70 歳代)

《地域との関わりについて》

- 早く大人になりたいと思うように大人が子供の手本となる場を与えることが必要ではないでしょうか。今の子供は早く大人になりたいと思う気持ちが揺らいでいるのではないかと思います。(男性 50 歳代)
- 学校、家庭、地域の連携と指導力の向上が重要だと思う。子供の好奇心や学習意欲を伸ばしていきたい。(男性 40 歳代)
- いつの時代も困難は有ったと思いますが、今、子供達を取り巻く環境は、さまざまな格差、情報の多さやそのスピード、変化に生き難い時代なのかもしれません。世の中がめまぐるしく変化しても、体の健康、心の健康を保ち、生き抜く力が必要だと思います。様々な生活体験を通し、他者を思いやる想像力、人と違う発想力を育み、自分の頭で考え、行動出来る教育が大切だと思います。学校、家庭だけで無く、地域（大人）皆が、国の宝、地域の宝である子供達の教育に、愛情を持ち、協力していく事も必要だと思っています。(女性 60 歳代)
- 地域の小、中学校の運動会、学習発表会等見学ができたらと思うことがありますが、父母、祖父母以外の入場は色々な問題があり難しいと思います。最近の小中学校の成長を知っておきたいという望みはあるのですが。(女性 60 歳代)
- 学校公開時だけでなく、いつでも親や、地域の方々が学校の授業の様子を見られるとよいと思う。(男性 30 歳代)

- 最近子供が公園で遊んでいても「うるさい」、「めいわく」と言った言葉が聞こえてくるようになってビックリしております。今も昔も子供達が外で元気に遊ぼうとしているのは変わらないと思いますが、周囲の大人達がその場を取りあげてしまっていることには残念でした。
(女性 40 歳代)
- サークル活動で、公民館、および地区会館をいつも利用させて頂いております。大変ありがとうございます。子育ても終わり、孫たちも遠くで生活しているため、子供たちや学校教育の現場を詳しく知りません。ただ何となく感じるのは、学校が中心（場所）となつて、地域とのつながりが出来る様にしたら良いと思います。セキュリティの問題も多々ありますが、地域全体で、人を育てて行くのが良いと思います。(学校の先生だけに押しつけるのではなく。)
(女性 50 歳代)
- 外国人家庭が急速に増えています。こういう方達を地域社会として温かく迎え入れる為には公教育の場で、まず日本のかつ基本的マナーや道徳を身につけて頂きたいと思います。アンケートの実施など熱意に感謝申し上げます。(女性 50 歳代)
- 普段多忙なため、教育活動に関わっていませんが子ども達の色々な事件、事故を耳、目にする度に胸が痛みます。学校教育に力を貸すことは出来ませんが地域の子供達のお手伝いは出来るものはしたいと思っています。特に「子ども食堂」については可能なら応援したいと思います。生きるために食べる事は大切な日常のことです。健やかに育つため、又その上で意欲も出て、力をつけられるのではないかと思います。どこにどんな食堂があるか知りませんでした。シルバーの方に聞いても分かりませんでした。掲示板などで周知がありますか。気付かなかったのかもしれませんが…(学校の現状を見ている訳ではありませんので的外れや、矛盾した解答になっているかもしれませんが。お許しを。)(女性 70 歳代)
- 今回のアンケートで子ども食堂を知りました。そして、あまりにも多い事に驚きました。それだけ、共働きや、低所得世帯が多いのだと思い知らされました。同じ子をもつ親としては、心が痛いです。運営する団体の方々や、思いやりには、すばらしいと思い、子ども達も救われているのではないのでしょうか。(女性 50 歳代)
- 子供達とふれあいたいと思うのですが、子供に声をかけると犯罪者扱いとなるようなご時世です。声をかけるのをはばかれるのが残念です。(男性 60 歳代)
- 先生の部活指導の軽減また地域の人たちの社会貢献の場として、部活に一般人の参画をする機会が増えればと思います。教育に関する業務に携わる方々、お疲れ様です。
(男性 40 歳代)

《いじめや不登校について》

- かくれ不登校の子どもたちがいます。学校は朝少し顔をみせただけでも早退ということだと欠席扱いにはしません。一定の日数の欠席があると不登校とみなされるからです。様々な状況の子どもたちがいることを見落とさないでほしいです。(女性 40 歳代)
- 特に思う事は、小学生等はまだまだ子供なのに、人をきずつける様ないじめをしてしまうのか？心を傷つけて平気である、なんだろう。これは先生の中にも、少なからず居ますが、一番問題なのは、親や先生、回りの大人であると思います。大人が子供を守っていかなければならないのに、大人がしっかりしなければ、変わらないでしょう。(性別無回答 40 歳代)
- 小学校時代いじめにあっていました。とてもイヤな思い出です。(男性 20 歳代)
- 教育者、学校の先生方は子供達、生徒に対し一丸となつていじめ、暴力は絶対に許さないという姿勢で当たり、そして不登校に関しては的確で思いやりのある指導を望みます。
(女性 70 歳代)

〈一般市民調査〉

- 少人数クラスで、一人ひとりの子どもの状況や思いをしっかりとくみ取って悩みをかかえている子どもにきめ細かい援助ができるようにしてほしい。学習指導も子どもの理解度に応じてわかり易く楽しく学べるようにしてほしい。塾に行かなくてもよいような学習指導になってほしい。いじめや不登校がなくなるよう、一人ひとりが自分の思いを伝えたり、話し合ったりできるようなしくみ作りをしてほしい。子どもたちが楽しいと思えるような学校の取りくみを多くし、学習偏重になりすぎないように、行って安心でき愛されていることの実感ができる学校（先生）であってほしい。（女性 60 歳代）

《障害のある子供への対応について》

- 障害のある子がいる場がない。昼の居場所、土、日、祝日の居場所。身体障害の子も知的障害の子もグレーゾーンの子もいられる場所。普通級ではキツイ子、だけど障害者学級ではもの足りない子の学習の場など。PTAはそろそろ運営の仕方に変化を。生産性のないあの場に、今は働く母達が増える中、いこうと思えるか。なぜあんなに避けられる活動なのか。役員決めのめめ方は半端ない。（男性 30 歳代）
- 特別学級に通っているお子さんへの支援はよく分かりますが、通常クラスでの一人ひとりに応じた支援というのはあるのでしょうか。いつもそこが分かりません。担任1人でそんな事ができるのか…です。（女性 40 歳代）
- 地域で何かをすることは、交流が少なくなったため難しく感じる。又、共働きだと日中地域で過ごす時間も少ないため具体的に何かをするということは難しい。特別支援教育に対しては、丁寧に取り組んで下さっている印象はあるが中学、高校、就労につなげた時に、どうなるのかが見えにくい。義務教育でなくなった後のサポートも考え、フォローしてほしい。（女性 30 歳代）
- 障害のある子への理解と、手助けを、授業の中に組み入れて欲しい。※小、中と地域の学校へ交流が出来なかった。学区域の公立高校へ依頼をしても何も連絡もくれなかったので、小1の時に交流はあきらめました。校長先生や他の先生の協力がとても無く、理解されなかったのが残念でした。（女性 40 歳代）
- ダイバーシティをめざすなら、障がい児を隔離せず普通学校と一緒に学習させるべき。その為に必要な専門的知識を持つ人的配置を増やせばよい。（女性 40 歳代）
- 支援学級、適応指導教室を必要とする子どもの増加に伴い、新施設設置には対応策ができています。私の周りには、現在小・中学校の不登校ひきこもりのお子さんが数多くいます。このようなお子さん、また保護者（特に母親）に対する相談室の充実には、さらに力を注ぐべきだと考えます。特にスクールカウンセラーの質の向上。子どもと母親それぞれの立場に立ち、親身になり耳を傾けていただけることを期待しております。市・学校・家庭それぞれの立場があり、たいへん難しい問題だと認識していますが、困っていらっしゃる方々のために尽力をお願いいたします。（女性 50 歳代）

《その他》

- 現在の子供達は積極性や自分で考えて遊び行動する道徳心が少なくなっているなど思っています。これは学校だけの問題ではなく親の考え方も変化しているからと考えています。子供だけではなく、子を育てる親への教育が必要なのかなと思います。西東京市だけではなく、今後子どもたちだけでなく親へのサポートをしていただけるといい地域になるのではないかと思います。（男性 30 歳代）

- 公共施設がどこも、古く、利用しづらい。学校も個人個人をきちんと把握しているのか、あやしく、行かせるが不安。PTAは不要。負担ばかりで、用をなしていない。
(性別無回答 30歳代)
- 市内中学校施設、老朽化、耐震等とても不安がある。入学してから知ったので本当に早く知っていたら公立に入れなかったと思った。児童生徒が長時間すごすのに、「市はいつも対応してくれない」と副校長先生も話していらっしゃいました。せめてトイレほどの学校もきれいにしてほしい。(配管が古くととても臭い箇所がある)安全安心して学校生活をおくらせたい。中学の部活、テスト期間も関係なく、夏休みもいくら高温でも野外で活動させるのはいきすぎだと思う。先生も大変だし、方針をかえるべきだ。中学の先生の独断と偏見でクラス委員を決めてしまう方がいます。(投票結果は関係なく)。民主主義とは何でしょうか、生徒に投票させる意味はあるのでしょうか。(女性 40歳代)
- 保育園は増えているのに学童保育の充実さが全くない。小学校に入ったとたん、子ども1人の時間が増えて、西東京市に住みながら共働きをするのが難しいと感じる。例えば、夏休み等の長期休みが学童保育の始まる時間が遅い。平日も、学校が始まる前の7:00頃からあいている学童がない。他の市区町村ではすでに行っている学童時間の拡大が西東京市では全くおこなわれていない。公立小中学校の学力の低下。23区より学校の授業の充実度は低い気がします。(女性 30歳代)
- 私は西東京市が、とても大好きです。未来に生きる子供達や、その御家ぞくの皆様、それから西東京市に住んでいらっしゃる皆様にとって、素敵な住みやすい場所となりますようお願い致します。(女性 60歳代)
- ドラックの知識、危険な環境との関わりをもたないもちたくないと思わせる教育が必要。
(男性 30歳代)
- 話し合いの場を設けても、参加するのは熱心な親、時間に余裕のある親。本当に話し合いの必要な人ほど接触が難しい。(女性 40歳代)
- 西東京市の小学校は概して交通マナーが良いですが、それでも、自動車、歩行、自転車についての安全指導は油断せず回数多く、行って頂きたいです。(女性 50歳代)
- 子供も30才をすぎていると、最近の学校の状況、施策など全く情報が入ってきません。アンケートで初めて知った項目も多くありました。(女性 60歳代)
- 自分子どもたちが育ち巣立った後は、今の子どもたちや学校との関係は希薄になってしまっており、関心が薄れている。(男性 70歳代)
- 私は西東京市の小・中学校に通い、都立高校へと進学しました。とても楽しく、学ぶことの多い学生生活で、自分の性格や価値観など、生きる上での核をこの時代につくることができたと思い、それをきっかけに大学では教員免許取得に励み、教育実習も行いました。ですから、私は西東京市・東京都で教育を受けられたことに、とても感謝しております。現在は都内の企業で働いていますが、今後どのようなライフスタイルになったとしても、今まで学んできたことを社会に還元できるような、社会の役に立つ人になりたいと思っております。西東京市の子どもたちが将来、社会に役立つ素敵な大人になれるような教育を、今後も期待しております。(女性 20歳代)

がっこう せいかつ こと
学校での生活についてお答えください

とい 問5 がっこう たの
 学校は楽しいですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 とても楽しい | 3 あまり楽しくない |
| 2 まあまあ楽しい | 4 楽しくない |

「とても楽しい」「まあまあ楽しい」と答えた人にたずねます。

とい 問6 がっこう たの
 学校のどんなところが楽しいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 授業(学級活動以外) | 8 運動会などの体を動かす行事 |
| 2 学級活動 | 9 学芸会・展覧会・音楽会などの行事 |
| 3 休み時間 | 10 図書室 |
| 4 友だちがいること | 11 給食 |
| 5 先生が楽しいこと | 12 委員会や係活動 |
| 6 いじめがないこと | 13 その他() |
| 7 クラブ活動 | |

「あまり楽しくない」「楽しくない」と答えた人にたずねます。

とい 問7 たの おも
 楽しくないと思ったのはどんな時ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 友だちとうまくいかない時 | 7 クラブ活動の時 |
| 2 先生の教え方に不満がある時 | 8 給食 |
| 3 いじめられた時 | 9 委員会や係活動 |
| 4 授業がおもしろくないと感じた時 | 10 学校生活の中でやりたくないことが多い時 |
| 5 授業がわからない時 | 11 その他() |
| 6 勉強したくない時 | |

ぜんいん
全員にたずねます。

とい 問8 がっこう こま なん
 学校で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1 授業がわからない | 7 学校の決まりごと(校則)がきびしい |
| 2 授業中さわがしい、集中できない | 8 教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い |
| 3 友だちがいない | 9 クラブ活動のこと |
| 4 いやな友だちがいる | 10 自由がない |
| 5 先生が悩みや意見を聞いてくれない | 11 その他() |
| 6 給食のこと | 12 特にない |

〈小学生調査票〉

問9 学校のきまり・規則を守って生活していますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 いつも守る | 3 守れないことがよくある |
| 2 ときどき守れない | 4 守れない、忘れる |

問10 この1年くらいの間に、学校に通うときや学校から帰るとき(登下校時)に危険な思いをしたことはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1 車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった(あいそうになった) | |
| 2 不審者に声をかけられた | |
| 3 その他() | |
| 4 危険な思いをしたことはない | |

問11 学校や先生に望むこと(してほしいこと)は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1 先生と遊んだり、話したりする時間がほしい | |
| 2 体験学習などをたくさんできるようにしてほしい | |
| 3 興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい | |
| 4 いじめのない楽しい生活を送れる学校にほしい | |
| 5 悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい | |
| 6 がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい) | |
| 7 先生にはみんなに平等に接してほしい | |
| 8 一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい | |
| 9 勉強がわかるようにしてほしい | |
| 10 学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい | |
| 11 悩みや意見をじっくり聞いてほしい | |
| 12 クラブ活動に力を入れてほしい | |
| 13 行事が楽しくなるようにしてほしい | |
| 14 先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に勉強したり遊んだりしてほしい | |
| 15 その他() | |
| 16 特にない | |

問12 ふだんの授業以外に、自分の苦手なことや困っていることについて、個別に先生に教えてほしいと思ったことはありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問13 好きな教科ときらいな教科をお答えください。(いくつでも)

- | | |
|--------------|---|
| 好きな教科 (教科名) |) |
| きらいな教科 (教科名) |) |

とい す きょうか す りゆう
問14 好きな教科について、好きになった理由はどんなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 学習の仕方がよくわかるから
- 2 授業の雰囲気を楽しめるから
- 3 家や塾で教えてもらって、よくできるようになったから
- 4 その教科の学習内容に興味があるから
- 5 先生や友だちに、学習の仕方を教えてもらって、できるようになったから
- 6 将来の仕事と関係しているから
- 7 その他 ()

とい きょうか りゆう
問15 きらいな教科について、きらいになった理由はどんなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 学習の仕方がよくわからないから
- 2 授業の雰囲気が楽しくないから
- 3 いつもテストの成績が悪いから
- 4 その教科の学習内容に興味がないから
- 5 自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから
- 6 将来の仕事に役立たないから
- 7 その他 ()

とい じゅぎょうちゅう き で
問16 授業中にやる気が出てくるのは、どんなときですか。(〇はいくつでも)

- 1 学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき
- 2 学習のめあてや、学習の仕方がよくわかっているとき
- 3 先生や友だちに、ほめられたり、認められたりするとき
- 4 先生の話や説明がよくわかって、授業の雰囲気が楽しいとき
- 5 クラスの全員が、一生けんめいがんばる雰囲気するとき
- 6 その他 ()

とい がくしゅう しかた おも
問17 学習の仕方について、もっとこうしてほしいと思うことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 いろいろな資料をもっとつかって、学習をわかりやすくしてほしい
- 2 学習のめあてや、学習の仕方をもっと考えさせてほしい
- 3 学習の中で、わからないことを質問したら、ていねいに教えてほしい
- 4 この時間の学習で、どんなことがわかったかを自分で気づくことができるようにしてほしい
- 5 わたしの考えや意見をもっととり入れてほしい
- 6 モニターやコンピュータを使って映像でわかりやすくしてほしい
- 7 その他 ()

〈小学生調査票〉

問18 学習内容がよくわからなかったり、できなかったときはどうしていますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 質問してもう一度教えてもらう | 5 調べたり、自分の力で考えたりする |
| 2 友だちに教えてもらう | 6 家の人に聞く |
| 3 そのままにしておく | 7 その他 () |
| 4 家や学習塾で教えてもらう | |

学校以外での生活についてお答えください

問19 運動することが好きですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 好き | 3 あまり好きではない |
| 2 どちらかといえば好き | 4 好きではない |

問20 習い事や塾に通っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1 スポーツチームやクラブ (野球やサッカー、水泳など) | 7 そろばんや習字 |
| 2 武道 (柔道、剣道など) | 8 英会話 |
| 3 ダンス (ヒップホップ、バレエなど) | 9 絵 |
| 4 音楽 (ピアノ、エレクトーンなど) | 10 その他 () |
| 5 学習塾 | 11 特に通っているものはない |
| 6 家庭教師 | |

問21 家では、勉強する時間・寝る時間・起きる時間・食べる時間はそれぞれ決まっていますか。(○は (ア) ~ (エ) ごとに1つずつ)

	きちんと決まっている	決まっていないが、だいたいいつも同じ	決まっていない (その日によって違う)
(ア) 勉強する時間	1	2	3
(イ) 寝る時間	1	2	3
(ウ) 起きる時間	1	2	3
(エ) 食べる時間	1	2	3

問22 家での決まりや約束を守っていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 いつも守る | 3 守れないことがよくある |
| 2 ときどき守れない | 4 守れない、忘れる |

問23 学校の授業以外では、主にどうやって過ごすことが多いですか。
 (○は(ア)～(カ)ごとに1つずつ)

	平日 (学校が終わってから)	休日 (学校が休みの日)
(ア) 友だちと遊ぶ	1	2
(イ) 家族と過ごす	1	2
(ウ) 自宅でひとりで過ごす	1	2
(エ) 塾や習い事に行く	1	2
(オ) 地域の行事や活動に参加する	1	2
(カ) その他 ()	1	2

平日または休日に「友だちと遊ぶ」と答えた人にたずねます。

問24 友だち同士で外出するときは、どのようなところに行きますか。(○はいくつでも)

1 児童館・児童センター	9 買い物
2 図書館	10 カラオケ
3 公民館	11 ゲームセンター
4 学童クラブ	12 映画館
5 スポーツ施設	13 遊園地
6 コミュニティセンターや地区会館	14 多摩六都科学館
7 公園	15 その他 ()
8 校庭等学校施設(放課後子供教室を含む。)	

平日または休日に「自宅でひとりで過ごす」と答えた人にたずねます。

問25 何をして過ごしていますか。(○はいくつでも)

1 テレビやDVDなどを見る	6 勉強をする
2 パソコンやインターネットをする	7 音楽を聴く
3 ゲームをする	8 家の仕事の手伝いをする
4 読書をする	9 特に何もせず、ぼーっとしたり、寝たりしている
5 マンガや雑誌を読む	10 その他 ()

全員にたずねます。

問26 次のような内容について家族と話すことがありますか。(○はいくつでも)

1 学校であったこと	5 テレビや新聞で取り上げられていること
2 友だちのこと	6 その他 ()
3 進路や将来のこと	7 家族と話すことはほとんどない
4 地震などの災害に関すること	

〈小学生調査票〉

けいたいでんわ とう こた
携帯電話やインターネット等についてお答えください

とい じぶんせんよう けいたいでんわ も
問27 自分専用の携帯電話やスマートフォン、パソコンを持っていますか。(〇は1つ)

- 1 じぶんせんよう も
自分専用で持っているものがある
- 2 げんざい も ちか も よてい
現在は持っていないが、近いうちに持つ予定がある
- 3 じぶんせんよう も
自分専用のものは持っていない

「じぶんせんよう も」と答えた人(ひと)にたずねます。

とい にち じかん けいたいでんわ つか
問28 1日にどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォン、パソコンを使いますか。
へいじつ きゅうじつ こた
「平日」「休日」それぞれについてお答えください。(〇はそれぞれ1つ)

へいじつ
【平日】

- | | | |
|--------------------------|------------------------|--------------------|
| 1 ぶんみまん
30分未満 | 3 1〜3じかんみまん
1〜3時間未満 | 5 じかんいじょう
5時間以上 |
| 2 ぶん じかんみまん
30分〜1時間未満 | 4 3〜5じかんみまん
3〜5時間未満 | 6 つか
使わない |

きゅうじつ
【休日】

- | | | |
|--------------------------|------------------------|--------------------|
| 1 ぶんみまん
30分未満 | 3 1〜3じかんみまん
1〜3時間未満 | 5 じかんいじょう
5時間以上 |
| 2 ぶん じかんみまん
30分〜1時間未満 | 4 3〜5じかんみまん
3〜5時間未満 | 6 つか
使わない |

とい つか かた かぞく やくそく
問29 使い方について、家族と約束をしていることはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1 りょうりょうきん
利用料金について | 5 ゆうりょう サイトの りょう
有料サイトの利用について |
| 2 りょうじかん
利用時間について | 6 その他 () |
| 3 りょうばしょ
利用場所について | 7 とく やくそく
特に約束していることはない |
| 4 てんわ あいて
電話やメールの相手について | |

とい けいたいでんわ ふく りょう つぎ
問30 携帯電話(スマートフォン含む)やパソコンでインターネットを利用して、次のよ
うなことがありましたか。(〇はいくつでも)

- 1 も とも はなし なかま
持っていないと友だちと話があわない、仲間はずれにされる
- 2 とも
友だちとトラブルになったことがある
- 3 つか かた かぞく ちゅうい
使い方、よく家族に注意されたりしかられたりする
- 4 つか むちゅう へんきょう
使っていて夢中になり、勉強やほかにしないといけないことができなくなる
- 5 いがい
1〜4以外で、いやな思いをしたことがある
- 6 とく こま おち
特に困ったことや、いやな思いをしたことはない

ちい き かた かか かた こた
地域の方との関わり方についてお答えください

とい 問31 ふだん、近所きんじよの人ひととはあいさつをしますか。(○は1つ)

- 1 自分じぶんからあいさつをする
- 2 近所きんじよの人ひとからあいさつされれば、自分じぶんもあいさつをする
- 3 あいさつをしない、されないように避さけている
- 4 あいさつをしたり、されたりすることはない(近所きんじよの人ひとをほとんど知しらない)

とい 問32 以下い かのような地域ちい きの行事ぎょうじなどに参加さんかしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 お祭 <small>まつ</small> り | 5 スポーツ教室 <small>きょうしつ</small> ・大会 <small>たいかい</small> |
| 2 地域清掃 <small>ちい きせいそう</small> | 6 ボランティア活動 <small>かつどう</small> |
| 3 ラジオ体操 <small>たいそう</small> | 7 その他 <small>た</small> () |
| 4 児童館 <small>じどうかん</small> ・児童センター <small>じどう</small> や公民館 <small>こうみんかん</small> での催し物 <small>もよお もの</small> | 8 参加 <small>さんか</small> していない |

とい 問33 あなたの住すんでいる地域ちい きでは、地域ちい きの大人おとなが自分たちを見守みまもってくれていると感かんじますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 感 <small>かん</small> じる | 4 あまり感 <small>かん</small> じない |
| 2 ときどき感 <small>かん</small> じる | 5 感 <small>かん</small> じない |
| 3 どちらともいえない | |

とい 問34 あなたの住すんでいる地域ちい きの大人おとなに望のぞむことは何なんですか。(○は2つまで)

- | | |
|---|---|
| 1 自分たち <small>じぶん</small> の安全 <small>あんぜん</small> を見守 <small>みまも</small> ってほしい | 5 困 <small>こま</small> ったときに相談 <small>そうだん</small> にのってほしい |
| 2 あいさつをかわしてほしい | 6 特 <small>とく</small> に望 <small>のぞ</small> むことはない |
| 3 地域 <small>ちい き</small> の行事 <small>ぎょうじ</small> に参加 <small>さんか</small> させてほしい | 7 その他 <small>た</small> () |
| 4 世 <small>よ</small> の中 <small>なか</small> のいろいろなことについて教 <small>おし</small> えてほしい | |

とい 問35 登下校とうげこうの途とちゆう中などに地震じしんなどの災害さいがいが起きたときに、どこに避難ひなんすればいいか知しっていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 知 <small>し</small> っている | 2 知 <small>し</small> らない |
|---------------------------|--------------------------|

とい 問36 市内しないには、地域ちい きの人ひとが運うんえい営する、子どもが一人ひとりでも利用りようできる「子ども食こ堂しょくどう」という取組とりぐみがありますが、この取組とりぐみを知しっていますか。(しばくぼ~の、ねんりん子ども食こ堂しょくどう、放課後ほうかごキッ
 辰めし・ごろごろ、飯やまもり山もくもく、木こ・々 子こども食しょくどう堂、やぎさわ子こども食しょくどう堂、わいわいクッキング 等とう おん (50音
 順)) (○は1つ)

- 1 行いったことがある
- 2 知しっているが、利用りようしたことはない
- 3 知しらない

〈小学生調査票〉

公民館と図書館についてお答えください

問37 公民館がどんなところか知っていますか。(〇は1つ)

- 1 知っている 2 知らない

問38 この1年間に、市の公民館を利用しましたか。また、利用した人は、どの程度利用しましたか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日利用 | 5 月2～3回利用 |
| 2 週4～5回利用 | 6 月1回程度利用 |
| 3 週2～3回利用 | 7 年数回利用 |
| 4 週1回程度利用 | 8 利用したことはない |

問39 図書館に行ったことがありますか。(〇は1つ)

- 1 ある 2 ない

「ある」と答えた人にたずねます。

問40 図書館にはだれと行きますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 1 ひとり | 3 家族 |
| 2 友だち | 4 その他 () |

全員にたずねます。

問41 1ヶ月に平均何冊ぐらい本を読みますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------|---------|
| 1 0冊 | 3 5～9冊 |
| 2 1～4冊 | 4 10冊以上 |

問42 図書館のどんなところが好きですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1 好きな時に行ける | 7 静かだから |
| 2 好きな本がある | 8 宿題の調べものができる |
| 3 おもしろそうな本がある | 9 本や雑誌、CDが借りられる |
| 4 誰にもじゃまされない | 10 何かおもしろそうなおことがある |
| 5 友だちといっしょに利用できる | 11 勉強ができる |
| 6 図書館の人に聞けば何でも答えてくれる | 12 その他 () |

問43 図書館のホームページを見たことがありますか。(〇は1つ)

- 1 ある 2 ない

問44 図書館で参加したことがある行事はどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 おはなし会 | 4 紙芝居の会 |
| 2 クリスマス会 | 5 その他 () |
| 3 一日図書館員 | |

あなた自身のことについてお答えください

問45 いやなことやつらいことがあったとき、相談できる人がいますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

「いる」と答えた人にたずねます。

問46 相談できる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 1 お父さん | 7 友だち (年上) |
| 2 お母さん | 8 学校の先生 |
| 3 おじいさん | 9 スクールカウンセラー (相談員) |
| 4 おばあさん | 10 インターネット (掲示板や交流サイトなど) |
| 5 きょうだい | 11 その他 () |
| 6 友だち (同い年) | |

全員にたずねます。

問47 自分のことが好きですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 好き | 3 どちらかといえばきらい |
| 2 どちらかといえば好き | 4 きらい |

問48 得意なことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問49 自分に自信のもてること (よいところ) はありますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 ある | 3 どちらかといえばないと思う |
| 2 どちらかといえばあると思う | 4 ない |

問50 尊敬する人や目標にしている人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

〈小学生調査票〉

問51 将来はどのような人になりたいですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 リーダーシップのある人 | 9 夢、目標を持っている人 |
| 2 尊敬される人 | 10 自分の頭で考え、判断し、行動できる人 |
| 3 自分の意見をきちんと言える人 | 11 まわりの人をサポートできる人 |
| 4 いろいろなことにチャレンジする人 | 12 相手の立場に立って考えられる人 |
| 5 優しく思いやりのある人 | 13 信頼される人 |
| 6 家族や友だちを大切にすること | 14 社会の役に立てる人 |
| 7 自分から進んで行動を起こせる人 | 15 その他 () |
| 8 想像力が豊かな人 | 16 わからない |

問52 将来やりたい仕事はありますか。(〇は1つ)

- | |
|---------------------------|
| 1 やりたい仕事が決まっている |
| 2 やりたい仕事は何となく決まっている |
| 3 やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない |
| 4 やりたい仕事について、考えたことがない |

「やりたい仕事が決まっている」「やりたい仕事は何となく決まっている」と答えた人にたずねます。

問53 どのような仕事をしたいと考えていますか。

問54 次の(ア)～(ク)の項目はそれぞれ、学校が家庭のどちらで学んでいると思いますか。
(○は(ア)～(ク)ごとに1つずつ)

	がっこう まな 学校で学ん でいる	かてい まな 家庭で学ん でいる	がっこう かてい りょう 学校・家庭の両 方で学んでいる	わからない
(ア) あいさつや行儀など	1	2	3	4
(イ) やさしさや感情のコントロールに 関することなど	1	2	3	4
(ウ) すききらいや食事の習慣など	1	2	3	4
(エ) いえの手伝いや整理整頓など	1	2	3	4
(オ) 友達と仲良くするなど 集団 生活に関すること	1	2	3	4
(カ) がくしゅうや読書など	1	2	3	4
(キ) スポーツの習慣や姿勢など体の 成長に関すること	1	2	3	4
(ク) ごみの捨て方や交通ルールなど	1	2	3	4

最後に、ふだんの生活について感じていることや、このアンケートの感想などがありましたら、自由に記入してください。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

2 中学生

中学生用 生活についてのアンケート

◇記入のお願い

このアンケートは、あなたの日常生活についてたずねるものです。自分が思ったとおりに書いてください。

◇注意

- ・それぞれの質問の答えの中で、自分にあてはまるものの番号に○をつけてください。
- ・あてはまる答えがない場合は、「その他」のかっこの中に答えを書いてください。
- ・名前は書かないでください。
- ・質問の中で、答えたくない質問がある場合には、答える必要はありません。

問1 性別はどちらですか。(○は1つ)

男

女

問2 どの中学校に通っていますか。(○は1つ)

1 田無第一

4 ひばりが丘

7 柳沢

2 保谷

5 田無第三

8 田無第四

3 田無第二

6 青嵐

9 明保

問3 一緒に住んでいる人は誰ですか。(○はいくつでも)

1 父

4 祖母

2 母

5 きょうだい

3 祖父

6 その他()

問4 部活動は何をしていますか。(○は1つ)

1 運動系の部活動

3 運動系と文化系の部活動を両方ともしている

2 文化系の部活動

4 部活動はしていない

部活動をしている人にたずねます。

問5 一日何時間くらい部活動をしていますか。

平日 約()時間を週に()回 休日 約()時間を週に()回

問6 先生ではなく、専門的な技術力をもった地域の方が部活動の指導者となることをどう思いますか。(○は1つ)

1 期待している

3 どちらかと言えば期待していない

2 どちらかと言えば期待していない

4 期待していない

学校での生活についてお答えください

問7 学校は楽しいですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 とても楽しい | 3 あまり楽しくない |
| 2 まあまあ楽しい | 4 楽しくない |

「1 とても楽しい」「2 まあまあ楽しい」と答えた人にたずねます。

問8 学校のどんなところが楽しいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 授業(学級活動以外) | 8 運動会などの体育的行事 |
| 2 学級活動 | 9 合唱コンクールなどの文化的行事 |
| 3 休み時間 | 10 図書室 |
| 4 友だちがいること | 11 給食 |
| 5 先生が楽しいこと | 12 委員会や係活動 |
| 6 いじめがないこと | 13 その他() |
| 7 部活動 | |

「3 あまり楽しくない」「4 楽しくない」と答えた人にたずねます。

問9 楽しくないと思ったのはどんな時ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 友だちとうまくいかない時 | 7 部活動 |
| 2 先生の指導に不満がある時 | 8 給食 |
| 3 いじめられた時 | 9 委員会や係活動 |
| 4 授業がおもしろくないと感じた時 | 10 学校生活の中でやりたくないことが多い時 |
| 5 授業がわからない時 | 11 その他() |
| 6 勉強したくない時 | |

全員にたずねます。

問10 学校で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1 授業がわからない | 7 学校の決まりごと(校則)がきびしい |
| 2 授業中さわがしい、集中できない | 8 教室やトイレなど、学校の施設がきたない・古い |
| 3 友だちがいない | 9 部活動のこと |
| 4 いやな友だちがいる | 10 自由がない |
| 5 先生が悩みや意見を聞いてくれない | 11 その他() |
| 6 給食のこと | 12 特にない |

問 11 学校や先生に望むこと（してほしいこと）は何ですか。（○はいくつでも）

- 1 先生と一緒に話す時間がほしい
- 2 体験学習などをたくさんできるようにしてほしい
- 3 興味のあることをたくさん勉強できるようにしてほしい
- 4 いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい
- 5 悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい
- 6 がんばっていることをもっと認めてほしい（ほめてほしい）
- 7 先生にはみんなに平等に接してほしい
- 8 一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい
- 9 勉強がわかるようにしてほしい
- 10 学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい
- 11 悩みや意見をじっくり聞いてほしい
- 12 部活動に力を入れてほしい
- 13 行事が楽しくなるようにしてほしい
- 14 先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に勉強したり遊んだりしてほしい
- 15 その他（ ）
- 16 特にない

問 12 ふだんの授業以外に、自分の苦手なことや困っていることについて、個別に先生に教えてほしいと思ったことはありますか。（○は1つ）

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 13 好きな教科と嫌いな教科をお答えください。（いくつでも）

- | | |
|-----------|---|
| 好きな教科（教科名 | ） |
| 嫌いな教科（教科名 | ） |

問 14 好きな教科について、好きになった理由はどんなことですか。（○はいくつでも）

- 1 学習の仕方がよくわかるから
- 2 授業の雰囲気を楽しめるから
- 3 家や塾で教えてもらって、よくできるようになったから
- 4 その教科の学習内容に興味があるから
- 5 先生や友達に、学習の仕方を教えてもらって、よく分かったり、できたりするようになったから
- 6 将来の仕事と関係しているから
- 7 その他（ ）

問 15 嫌いな教科について、嫌いになった理由はどんなことですか。(〇はいくつでも)

- 1 学習の仕方がよくわからない
- 2 授業の雰囲気を楽しめないから
- 3 いつもテストの成績が悪いから
- 4 教科の学習内容に興味がないから
- 5 自分でよく努力しているつもりでも、わからないことが多いから
- 6 将来の仕事に役立たないから
- 7 その他 ()

問 16 授業中にやる気が出てくるのは、どんなときですか。(〇はいくつでも)

- 1 学習の仕方がよくわかったり、できたりするようになっていくとき
- 2 授業の目標や、学習の仕方がよくわかっているとき
- 3 先生や友だちに、ほめられたり、認められたりするとき
- 4 先生の話や説明がよくわかって、授業の雰囲気が楽しいとき
- 5 クラスの全員が、一生けんめいがんばる雰囲気するとき
- 6 その他 ()

問 17 学習の仕方について、もっとこうしてほしいなあと思うことがありますか。
(〇はいくつでも)

- 1 いろいろな資料をもっとつかって、学習をわかりやすくしてほしい
- 2 授業の目標や、学習の仕方をもっと考えさせてほしい
- 3 学習の中で、わからないことを質問したら、ていねいに教えてほしい
- 4 この時間の学習で、どんなことがわかったかを自分で判断できるようにしてほしい
- 5 わたしの考えや意見をもっととり入れてほしい
- 6 モニターやコンピュータを使って映像で分かりやすくしてほしい
- 7 その他 ()

問 18 学習内容がよくわからなかったり、できなかったときはどうしていますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 質問してもう一度教えてもらう | 5 調べたり、自分の力で考えたりする |
| 2 友だちに教えてもらう | 6 家の人に聞く |
| 3 そのままにしておく | 7 その他 () |
| 4 家や学習塾で教えてもらう | |

〈中学生調査票〉

問 19 学校のきまり・規則を守って生活していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 いつも守る | 3 守れないことがよくある |
| 2 ときどき守れない | 4 守れない、忘れる |

問 20 この1年くらいの間に、学校に通うときや学校から帰るとき(登下校時)に危険な思いをしたことはありますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 車や自転車の急な飛び出しなど、事故にあった(あいそうになった) |
| 2 不審者に声をかけられた |
| 3 その他() |
| 4 危険な思いをしたことはない |

学校以外での生活についてお答えください

問 21 運動することが好きですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 好き | 3 あまり好きではない |
| 2 どちらかといえば好き | 4 好きではない |

問 22 習い事や塾に通っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1 スポーツチームやクラブ(野球やサッカー、水泳など) | |
| 2 武道(柔道、剣道など) | 7 そろばんや習字 |
| 3 ダンス(ヒップホップ、バレエなど) | 8 英会話 |
| 4 音楽(ピアノ、エレクトーンなど) | 9 絵 |
| 5 学習塾 | 10 その他() |
| 6 家庭教師 | 11 通っているものはない |

問 23 家では、勉強する時間・寝る時間・起きる時間・食べる時間はそれぞれ決まっていますか。(○は(ア)～(エ)ごとに1つずつ)

	きちんと決まっている	決まっていないが、だいたいいつも同じ	決まっていない(その日によって違う)
(ア) 勉強する時間	1	2	3
(イ) 寝る時間	1	2	3
(ウ) 起きる時間	1	2	3
(エ) 食べる時間	1	2	3

問 24 家での決まりや約束を守っていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 いつも守る | 3 守れないことがよくある |
| 2 ときどき守れない | 4 守れない、忘れる |

問 25 学校の授業以外では、主にどうやって過ごすことが多いですか。

(○は(ア)～(キ)ごとに1つ)

	平日 (学校が終わってから)	休日 (学校が休みの日)
(ア) 部活動に参加する	1	2
(イ) 友達と遊ぶ	1	2
(ウ) 家族と過ごす	1	2
(エ) 自宅でひとりで過ごす	1	2
(オ) 塾や習い事に行く	1	2
(カ) 地域の行事や活動に参加する	1	2
(キ) その他 ()	1	2

平日または休日に「(イ) 友達と遊ぶ」と答えた人にたずねます。

問 26 友達同士で外出するときは、どのようなところに行きますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 児童館・児童センター | 8 買い物 |
| 2 図書館 | 9 カラオケ |
| 3 公民館 | 10 ゲームセンター |
| 4 スポーツ施設 | 11 映画館 |
| 5 地区会館やコミュニティセンター | 12 遊園地 |
| 6 公園 | 13 多摩六都科学館 |
| 7 校庭等学校施設 | 14 その他 () |

平日または休日に「(エ) 自宅でひとりで過ごす」と答えた人にたずねます。

問 27 何をして過ごしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 テレビやDVDなどを見る | 6 勉強をする |
| 2 パソコンやインターネットをする | 7 音楽を聴く |
| 3 ゲームをする | 8 家の仕事の手伝いをする |
| 4 読書をする | 9 その他 () |
| 5 マンガや雑誌を読む | 10 特に何もせず、ぼーっとしたり、寝たりしている |

全員にたずねます。

問 28 次のような内容について家族と話すことがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 学校であったこと | 5 テレビや新聞で取り上げられていること |
| 2 友だちのこと | 6 その他() |
| 3 進路や将来のこと | 7 家族と話すことはほとんどない |
| 4 地震などの災害に関すること | |

携帯電話やインターネット等についてお答えください

問 29 自分専用の携帯電話やスマートフォン、パソコンを持っていますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------|
| 1 自分専用で持っているものがある |
| 2 現在は持っていないが、近いうちに持つ予定がある |
| 3 自分専用のものは持っていない |

「1 自分専用で持っているものがある」と答えた人にたずねます。

問 30 1日にどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォン、パソコンを使いますか。「平日」「休日」それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

【平日】

- | | | |
|-------------|-----------|---------|
| 1 30分未満 | 3 1～3時間未満 | 5 5時間以上 |
| 2 30分～1時間未満 | 4 3～5時間未満 | 6 使わない |

【休日】

- | | | |
|-------------|-----------|---------|
| 1 30分未満 | 3 1～3時間未満 | 5 5時間以上 |
| 2 30分～1時間未満 | 4 3～5時間未満 | 6 使わない |

問 31 使い方について、家族と約束をしていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 利用料金について | 5 有料サイトの利用について |
| 2 利用時間について | 6 その他() |
| 3 利用場所について | 7 特に約束していることはない |
| 4 電話やメールの相手について | |

問 32 携帯電話（スマートフォン含む）やパソコンでインターネットを利用して、次のようなことがありましたか。（○はいくつでも）

- 1 持っていないと友だちと話が合わない、仲間はずれにされる
- 2 友だちとトラブルになったことがある
- 3 使い方で、よく家族に注意されたりしかられたりする
- 4 使っていて夢中になり、勉強やほかにしないといけないことができなくなる
- 5 1～4以外で、いやな思いをしたことがある
- 6 特に困ったことや、いやな思いをしたことはない

地域の方との関わり方についてお答えください

問 33 ふだん、近所の人とはあいさつをしますか。（○は1つ）

- 1 自分からあいさつをする
- 2 近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする
- 3 あいさつをしない、されないように避けている
- 4 あいさつをしたり、されたりすることはない（近所の人をほとんど知らない）

問 34 以下のような地域の行事などに参加していますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1 お祭り | 5 スポーツ教室・大会 |
| 2 地域清掃 | 6 ボランティア活動 |
| 3 ラジオ体操 | 7 その他（ ） |
| 4 児童館・児童センターや公民館での催し物 | 8 参加していない |

問 35 あなたの住んでいる地域では、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 感じる | 4 あまり感じない |
| 2 時々感じる | 5 感じない |
| 3 どちらともいえない | |

問 36 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。（○は2つ）

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1 自分たちの安全を見守ってほしい | 5 困ったときに相談にのってほしい |
| 2 あいさつをかわしてほしい | 6 特に望むことはない |
| 3 地域の行事に参加させてほしい | 7 その他（ ） |
| 4 世の中のいろいろなことについて教えてほしい | |

〈中学生調査票〉

問 37 登下校の途中などに地震などの災害が起きたときに、どこに避難すればいいか知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 38 市内には、地域の人が運営する、子どもが一人でも利用できる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。(しばくぼ~の、ねんりん子ども食堂、放課後キッチン・ごろごろ、飯もり山、木・々 子ども食堂、やぎさわ子ども食堂、わいわいクッキング 等 (50音順))
(○は1つ)

- | | | |
|------------|--------------------|--------|
| 1 行ったことがある | 2 知っているが、利用したことはない | 3 知らない |
|------------|--------------------|--------|

公民館と図書館についてお答えください

問 39 この1年間に、市の公民館を利用しましたか。また、利用した人は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日利用 | 4 週1回程度利用 | 7 年数回利用 |
| 2 週4~5回利用 | 5 月2~3回利用 | 8 利用したことはない |
| 3 週2~3回利用 | 6 月1回程度利用 | |

問 40 この1年間に、市の図書館を利用しましたか。また、利用した人は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日利用 | 4 週1回程度利用 | 7 年数回利用 |
| 2 週4~5回利用 | 5 月2~3回利用 | 8 利用したことはない |
| 3 週2~3回利用 | 6 月1回程度利用 | |

問 41 1ヶ月に平均何冊ぐらい本を読みますか。(○は1つ)

- | | |
|--------|---------|
| 1 0冊 | 3 5~9冊 |
| 2 1~4冊 | 4 10冊以上 |

問 42 図書館のどんなところが好きですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 好きな時に行ける | 7 静かだから |
| 2 好きな本がある | 8 宿題の調べものができる |
| 3 おもしろそうな本がある | 9 本や雑誌、CDが借りられる |
| 4 誰にも干渉されない | 10 何か発見がある |
| 5 友だちといっしょに利用できる | 11 夜まで開館している |
| 6 図書館の人に聞けば何でも答えてくれる | 12 その他() |

問 43 図書館のホームページを利用する目的はどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 予約するため | 4 開館・閉館時間を確認するため |
| 2 予約した本が来ているか調べるため | 5 行事・イベントの詳細を確認するため |
| 3 延長手続きをするため | 6 図書館のホームページを利用しない |

問 44 図書館にあったらよいものは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------|------------------|
| 1 本を読む場所 | 5 静かな学習室 |
| 2 マンガ | 6 ディスカッションできる学習室 |
| 3 Wi-Fi | 7 CD・DVDが見られる場所 |
| 4 カフェ | 8 友だちと話せる場所 |

あなた自身のことについてお答えください

問 45 いやなことやつらいことがあったとき、相談できる人がいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

「1 いる」と答えた人にたずねます。

問 46 相談できる人は誰ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------|-------------------------|
| 1 父 | 7 先輩 |
| 2 母 | 8 学校の先生 |
| 3 祖父 | 9 スクールカウンセラー(相談員) |
| 4 祖母 | 10 インターネット(掲示板や交流サイトなど) |
| 5 きょうだい | 11 その他() |
| 6 友だち | |

全員にたずねます。

問 47 自分のことが好きですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 好き | 3 どちらかといえば嫌い |
| 2 どちらかといえば好き | 4 嫌い |

問 48 得意なことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 49 自分に自信のもてること(よいところ)はありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 ある | 3 どちらかといえばないと思う |
| 2 どちらかといえばあると思う | 4 ない |

問 50 尊敬する人や目標にしている人はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 51 将来はどのような人になりたいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 リーダーシップのある人 | 9 夢、目標を持っている人 |
| 2 尊敬される人 | 10 自分の頭で考え、判断し、行動できる人 |
| 3 自分の意見をきちんとと言える人 | 11 まわりの人をサポートできる人 |
| 4 いろいろなことにチャレンジする人 | 12 相手の立場に立って考えられる人 |
| 5 優しく思いやりのある人 | 13 信頼される人 |
| 6 家族や友だちを大切に人 | 14 社会の役に立てる人 |
| 7 自分から進んで行動を起こせる人 | 15 その他() |
| 8 想像力が豊かな人 | 16 わからない |

問 52 将来やりたい仕事はありますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------|
| 1 やりたい仕事ははっきり決まっている |
| 2 やりたい仕事は何となく決まっている |
| 3 やりたい仕事を考えているが、まだ決まっていない |
| 4 やりたい仕事について、考えたことがない |

「1 やりたい仕事ははっきり決まっている」「2 やりたい仕事は何となく決まっている」と答えた人にたずねます。

問 53 どのような仕事をしたいと考えていますか。

--

全員にたずねます。

問 54 次の（ア）～（ケ）の項目はそれぞれ、学校か家庭のどちらで学んでいると思いますか
（○は（ア）～（ケ）ごとに、1つずつ）

	学校で学んでいる	家庭で学んでいる	学校・家庭の両方で学んでいる	わからない
（ア）あいさつや行儀など	1	2	3	4
（イ）優しさや感情のコントロールに関する事など	1	2	3	4
（ウ）好き嫌いや食事の習慣など	1	2	3	4
（エ）家の手伝いや整理整頓など	1	2	3	4
（オ）友だちと仲良くするなど集団生活に関する事	1	2	3	4
（カ）学習や読書など	1	2	3	4
（キ）スポーツの習慣や姿勢など体の成長に関する事	1	2	3	4
（ク）ごみの捨て方や交通ルールなど	1	2	3	4
（ケ）災害時の対応など	1	2	3	4

最後に、ふだんの生活について感じていることや、このアンケートの感想などがありましたら、自由に記入してください。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

3 青少年

西東京市 教育に関するアンケート調査 ご協力をお願い（青少年用）

市民の皆様には、日頃から西東京市教育行政にご理解、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

西東京市教育委員会では、平成 26 年 3 月に「西東京市教育計画（計画期間：平成 26 年度～平成 30 年度）」を策定し、現在、さまざまな施策に取り組んでいるところです。

このたびの調査は、次期「西東京市教育計画（計画期間：平成 31 年度～平成 35 年度）」を策定するにあたって、市民の皆様の教育に関するお考えやご意見を伺うもので、調査結果は計画策定を進める上での基礎資料として活用させていただきます。

今回の調査にあたりましては、平成 29 年 9 月 1 日現在、市内にお住まいの平成 9 年 9 月 3 日～平成 14 年 4 月 1 日生まれの方々から 400 人を住民基本台帳から無作為に選ばせていただき、そのおひとりとして、あなた様にもご協力をお願いすることになりました。

なお、調査は無記名で、お答えはすべて統計的に処理しますので、個人のお名前が明らかになることはありません。また、皆様からいただきました回答の集計結果は、市報や市のホームページなどで公表いたします。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成 29 年 10 月

西東京市教育委員会

◇調査票の記入について

- ・この調査は封筒の宛名のご本人が対象となります。
- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、あなたの意思を尊重して代わってご回答していただける方が記入してください。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。回答が「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。
- ・設問によって、○をつけていただく数を（ ）内に指定していますので、ご注意ください。

◇調査票の回収について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、11月7日（火）までに郵送していただきますようお願いいたします。（切手は不要です）

◇調査についてのご質問などは、下記までお問合せください。

【西東京市教育委員会 教育部教育企画課 企画調整係】

電話 042-438-4070 FAX 042-423-2872

はじめに、ご自身のことについてお尋ねします

問1 性別をお答えください。(○は1つ)

男性

女性

問2 年齢(平成29年9月1日現在)をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1 15歳 | 3 17歳 | 5 19歳 |
| 2 16歳 | 4 18歳 | 6 20歳 |

問3 お住まいの町はどちらですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|--------|-----------|
| 1 田無町 | 9 新町 | 17 住吉町 |
| 2 南町 | 10 柳沢 | 18 ひばりが丘 |
| 3 西原町 | 11 東伏見 | 19 ひばりが丘北 |
| 4 緑町 | 12 保谷町 | 20 栄町 |
| 5 谷戸町 | 13 富士町 | 21 北町 |
| 6 北原町 | 14 中町 | 22 下保谷 |
| 7 向台町 | 15 東町 | |
| 8 芝久保町 | 16 泉町 | |

問4 現在、同居されているご家族はどなたですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------|-------|----------|
| 1 父 | 4 祖父 | 7 子ども |
| 2 母 | 5 祖母 | 8 ひとり暮らし |
| 3 きょうだい | 6 配偶者 | 9 その他() |

問5 現在の職業をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 高校生 | 6 勤め人(会社や公的機関等) |
| 2 短期大学生・高等専門学校生 | 7 パート・アルバイト等 |
| 3 専門学校生(専修学校専門課程) | 8 家事専業者 |
| 4 大学生 | 9 無職 |
| 5 予備校生 | 10 その他() |

問9 どんな悩みや心配事がありますか。(○はいくつでも)

1 勉強や進学のこと	8 お金のこと
2 就職のこと	9 政治や社会のこと
3 仕事のこと	10 性格のこと
4 家族のこと	11 健康のこと
5 友だちや仲間のこと	12 容姿のこと
6 異性のこと	13 その他()
7 結婚のこと	14 悩みや心配事はない

問10 悩みや心配事があった場合の相談相手として、あてはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

1 父	10 近所の人
2 母	11 団体・グループなどの仲間
3 きょうだい	12 インターネット上の友だち
4 祖父母・親類	13 インターネットのサイト
5 配偶者	14 恋人
6 学校(学校時代)の友だち	15 カウンセラー、相談員
7 学校(学校時代)の先生	16 その他()
8 学校(学校時代)の先輩	17 誰にも相談しない
9 職場の同僚、上役や先輩	

問11 自分に自信のもてること(よいところ)はありますか。(○は1つ)

1 ある	3 どちらかといえばないと思う
2 どちらかといえばあると思う	4 ない

問12 尊敬する人や目標にしている人はいますか。(○は1つ)

1 いる	2 いない
------	-------

学校以外の学習や活動についてお尋ねします

問 16 現在、どのような学習や活動をしていますか。また、今後してみたいと思いますか。
次の（ア）～（ス）のそれぞれの項目についてお答えください。
（○は（ア）～（ス）ごとに1つずつ）

	今、学習 や活動 している	今はして いないが、今 後してみ たい	してみ たいとは思 わない
（ア）芸術的・文化的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	1	2	3
（イ）教養的なもの（文学、歴史、科学など）	1	2	3
（ウ）社会問題（社会・時事問題、国際問題、環境問題など）	1	2	3
（エ）健康・スポーツ（食育、栄養、健康法、医学、ジョギング、水泳など）	1	2	3
（オ）家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	1	2	3
（カ）暮らしていく上での様々な知識（お金のため方・使い方など）	1	2	3
（キ）学習塾・予備校などでの勉強	1	2	3
（ク）職業において必要な知識・技能 （仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	1	2	3
（ケ）語学・コミュニケーション（英会話、パソコン、話し方など）	1	2	3
（コ）ボランティア活動に必要な知識・技能	1	2	3
（サ）自然体験や生活体験などの体験活動に関するもの	1	2	3
（シ）地域に関するもの（地域課題・地域の文化・郷土史など）	1	2	3
（ス）その他（ ）	1	2	3

問 17 生涯学習を行うにあたってお困りの点は何ですか。次の理由の中から、あてはまるものをお選びください。（○はいくつでも）

- 1 忙しくて時間がない
- 2 費用がかかる
- 3 開催されている講座や、利用できる施設などがわからない
- 4 一緒に学習や活動をする仲間がいない
- 5 身近なところに学習や活動の場がない
- 6 学習内容や時間帯が希望に合わない
- 7 どうやって活動すればいいかわからない
- 8 学習や活動そのものに興味がない
- 9 その他（ ）

〈青少年調査票〉

問 18 この1年間で、西東京市内の次の施設を利用したことがありますか。利用したことがある施設を全てお答えください。(○はいくつでも)

1	ホール（保谷こもれびホール、西東京市民会館、コール田無）
2	公民館（柳沢、田無、芝久保、谷戸、ひばりが丘、保谷駅前）
3	図書館（中央、保谷駅前、芝久保、谷戸、柳沢、ひばりが丘）
4	地区会館・市民集会所・コミュニティセンター（ふれあいセンター、アスタ市民ホール含む）
5	スポーツ施設（健康広場、スポーツセンター、南町スポーツ・文化交流センター きらっと など）
6	公園・児童遊園など
7	学校施設開放時の小・中学校施設（校庭、体育館 など）
8	西原総合教育施設
9	郷土資料室
10	市内の大学
11	多摩六都科学館
12	その他（ ）
13	いずれも利用したことはない

問 19 現在の西東京市の学習環境について、あてはまると思うものをお答えください。
(○は(ア)～(ソ)ごとに1つ)

	そう思う	そう思わない
(ア) 芸術的・文化的なものが充実している (音楽、美術、華道、舞踊、書道など)	1	2
(イ) 公民館が利用しやすい(講座、施設や備品の貸し出しなど)	1	2
(ウ) 図書館が利用しやすい(蔵書、問い合わせ、各種サービスなど)	1	2
(エ) スポーツ施設が利用しやすい(体育館や運動場など)	1	2
(オ) 大学や高等学校の講座・教室が充実している	1	2
(カ) カルチャーセンターや個人教授の教室などが充実している	1	2
(キ) 気軽に参加できるサークルやクラブ活動がある	1	2
(ク) 地域活動やボランティアに参加するきっかけや機会がある	1	2
(ケ) 講演・展覧会などのイベントが充実している	1	2
(コ) 文化や自然に親しむ場所や機会がある	1	2
(サ) 学習や活動の成果をいかせる機会がある	1	2
(シ) 子どもが健やかに育つ環境が整っている	1	2
(ス) 学校、家庭、地域社会の連携がとれている	1	2
(セ) ハンディキャップがあっても、学習活動に参加しやすい	1	2
(ソ) その他（ ）	1	2

問 20 生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を、どのようにいかしていますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 自分の人生をより豊かにしている | 6 社会参加やボランティア活動を行っている |
| 2 家庭・日常の生活にいかしている | 7 友だちや仲間をつくっている |
| 3 自分の健康の維持・増進にいかしている | 8 学習成果を発表している |
| 4 仕事の上で役立てている | 9 その他 () |
| 5 身につけたことを伝えたり、教えたりしている | 10 何かにかそうとは思わない |

公民館についてお尋ねします

問 21 この1年間に、公民館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日利用 | 5 月2～3回利用 |
| 2 週4～5回利用 | 6 月1回程度利用 |
| 3 週2～3回利用 | 7 年数回利用 |
| 4 週1回程度利用 | 8 利用したことはない |

この1年間に公民館を利用した方にお尋ねします。

問 22 公民館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 ロビー利用(休憩、くつろぎ) | 5 市民企画事業 |
| 2 サークル活動 | 6 PTA、子ども会、その他各種団体の活動 |
| 3 自治会関係の活動 | 7 チラシ、パンフレット等の情報収集 |
| 4 公民館が主催する講座及びイベント | 8 その他 () |

この1年間に公民館を利用したことがない方にお尋ねします。

問 23 公民館を利用しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--|
| 1 利用する時間がないから | |
| 2 公民館までの交通が不便だから | |
| 3 開館日・開館時間が自分の都合に合わないから | |
| 4 公民館の場所がわからないから | |
| 5 利用の仕方がわからないから | |
| 6 公民館で行っている事業等に興味がないから | |
| 7 その他 () | |
| 8 特に理由はない | |

図書館についてお尋ねします

問 24 この1年間に、市の図書館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日利用 | 5 月2～3回利用 |
| 2 週4～5回利用 | 6 月1回程度利用 |
| 3 週2～3回利用 | 7 年数回利用 |
| 4 週1回程度利用 | 8 利用したことはない |

この1年間に図書館を利用した方にお尋ねします。

問 25 図書館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 本や雑誌、CD等を借りるため | 5 勉強や仕事をするため |
| 2 図書館の本、新聞、雑誌等を読むため | 6 講座や読み聞かせ、イベント等に参加するため |
| 3 インターネットを閲覧するため | 7 西東京市のことを学ぶため |
| 4 調べ物をするため | 8 その他() |

この1年間に図書館を利用したことがない方にお尋ねします。

問 26 図書館を利用しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 利用する時間がないから | 6 本を返すのが面倒だから |
| 2 図書館までの交通が不便だから | 7 本や雑誌はあまり読まないから |
| 3 開館日・開館時間が自分の都合に合わないから | 8 本や雑誌は自分で買うようにしているから |
| 4 図書館の場所がわからないから | 9 その他() |
| 5 利用の仕方がわからないから | 10 特に理由はない |

全ての方にお尋ねします。

問 27 図書館のサービスで知っているのはどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1 デジタルで西東京市を紹介している | 7 ヤングアダルト(子どもと大人の狭間の世代)向けの本がある |
| 2 青年期向けのお薦めの本がある | 8 CDがある |
| 3 インターネットが使える | 9 西東京市のことは何でも調べられる |
| 4 TOEICの問題集がある | 10 知っているものは1つもない |
| 5 インターネットで予約ができる | |
| 6 調べものの手伝いをしてくれる | |

地域との関わりについてお尋ねします

問 28 普段、近所の人とはあいさつをしますか。(○は1つ)

- 1 自分からあいさつをする
- 2 近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする
- 3 あいさつをしない、されないように避けている
- 4 あいさつをしたり、されたりすることはない(近所の人をほとんど知らない)

問 29 最近1年間で、次のような活動に参加したり、行ったりしたことがありますか。
(○はいくつでも)

- 1 地域のイベントの企画運営、準備など
- 2 地域の清掃や防災などの活動
- 3 地域の子どもたちの活動への支援
- 4 地域の施設を拠点とした、文化・スポーツ・教養などの活動
- 5 お年寄りや体の不自由な人のいる施設におけるボランティア活動
- 6 国際交流に関する活動
- 7 募金・献血
- 8 上記以外のボランティア活動
- 9 その他()
- 10 参加していない

「10 参加していない」と答えた方にお尋ねします。

問 30 地域・社会での活動に参加しない主な理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 活動の時間がない | 5 活動をするのがわずらわしい |
| 2 活動の情報がない | 6 自分にとって得にならない |
| 3 自分の都合にあった活動がない | 7 興味・関心がない |
| 4 団体等にしばられたくない | 8 その他() |

全ての方にお尋ねします。

問 31 身近な小学校・中学校の取り組みやそこを拠点として行われる地域の活動について、どのようなことなら、参加・協力してもよいと思いますか。(〇はいくつでも)

＜小学校・中学校の取り組みへの参加・協力について＞

- 1 総合的な学習の時間や調べ学習などへの資料の提供
- 2 地域学習のための情報提供（歴史、人材、活動などの情報）
- 3 児童・生徒の体験活動などにおける安全確保やサポート
- 4 学校の授業やクラブ活動・部活動
- 5 学校の行事やイベント
- 6 学校図書館やコンピュータールームなどの施設開放運営

＜地域の活動への参加・協力について＞

- 7 学校で行われる地域のスポーツ・文化活動
- 8 土日をいかした親子イベントや行事などの企画・実施
- 9 児童・生徒の非行防止や健全育成のための活動
- 10 子どもの地域での過ごし方や活動についての広報誌づくり等
- 11 市民同士の交流や、まちづくりに関する活動
- 12 その他（ ）
- 13 特にない（理由： ）

問 32 放課後は子どもはどのように過ごすのが望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 学校の部活動に参加する | 6 自宅で一人で過ごす |
| 2 塾や習い事に通う | 7 公園などの屋外で過ごす |
| 3 学童クラブを利用する | 8 友だちの家で過ごす |
| 4 家族（大人）と過ごす | 9 校庭等学校施設や児童館で過ごす |
| 5 自宅できょうだいと過ごす | 10 その他（ ） |

問 33 市内には、地域の人が運営する、子どもが一人でも利用でき、無料又は安い値段で食事ができる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。

（しばくぼ～の、ねんりん子ども食堂、放課後キッチン・ごろごろ、飯もり山、木・々 子ども食堂、やぎさわ子ども食堂、わいわいクッキング 等（50音順））（〇は1つ）

- 1 行ったことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

地域や家庭での教育についてお尋ねします

問 34 あなた自身、次の（ア）～（ケ）の項目はそれぞれ、学校か家庭のどちらで学んでいる（学んだ）と思いますか。（○は（ア）～（ケ）ごとに1つつ）

	学校で学んでいる （学んだ）	家庭で学んでいる （学んだ）	学校・家庭の両方で学んでいる （学んだ）	わからない
（ア）あいさつや行儀など	1	2	3	4
（イ）優しさや感情のコントロールに関する事など	1	2	3	4
（ウ）好き嫌いや食事の習慣など	1	2	3	4
（エ）家の手伝いや整理整頓など	1	2	3	4
（オ）友だちと仲良くすることなど	1	2	3	4
（カ）勉強や読書など	1	2	3	4
（キ）スポーツの習慣や姿勢など	1	2	3	4
（ク）ごみの捨て方や交通ルールなど	1	2	3	4
（ケ）災害時の対応など	1	2	3	4

問 35 学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深めていく上で大切なことは何だと思えますか。（○はいくつでも）

- 1 学校・家庭・地域の役割分担を明らかにすること
- 2 学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと
- 3 学校・家庭・地域が定期的に話し合う場を設けること
- 4 学校が家庭や地域に対して積極的に働きかけを行っていくこと
- 5 学校が保護者や地域の人々、関係機関の意見を十分聞くように努めること
- 6 学校施設を地域の人々の学習・交流の場やコミュニティの拠点として活用すること
- 7 家庭や地域社会が、日常生活におけるしつけ等、積極的に役割を担っていくこと
- 8 PTA活動を活性化すること
- 9 地域でのイベント等の開催において、学校や教育委員会の協力を求めていくこと
- 10 その他（）
- 11 わからない
- 12 特になし

学校のことについてお尋ねします

問 36 西東京市の学校教育で子どもに教えることとして、重要だと思うことは何ですか。
(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心 | 10 基本的な生活習慣や食習慣 |
| 2 人間関係を築く力 | 11 外国語を聞いたり、話したりする力 |
| 3 自ら学び、考え、主体的に行動する力 | 12 豊かな心や情操 |
| 4 社会生活に必要な常識やマナー | 13 社会に役立つとうとする心や公共心 |
| 5 教科の基礎的な学力 | 14 コンピュータを活用する力や情報モラル |
| 6 物事をやり遂げる粘り強さ | 15 環境やエネルギーを大切にすること意識 |
| 7 生き方や進路について考える力 | 16 安全や防災に関する意識 |
| 8 健康や安全を自己管理する力 | 17 その他 () |
| 9 表現力やコミュニケーション力 | |

問 37 西東京市の小学校・中学校の先生は、どのような先生が望ましいと思いますか。
(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1 授業をしっかりとわかりやすく教える先生 | 9 保護者や地域の人に対して、 |
| 2 児童・生徒の良い面、得意な面を伸ばす先生 | きちんと連絡や情報提供をする先生 |
| 3 児童・生徒の状況をしっかりと把握する先生 | 10 その他 () |
| 4 児童・生徒の話をきちんと聞く先生 | 11 特にない |
| 5 児童・生徒に公平に接する先生 | |
| 6 児童・生徒の生活態度をしっかりと指導する先生 | |
| 7 部活動や委員会活動の指導に力を入れる先生 | |
| 8 体験活動やボランティア活動の指導に力を入れる先生 | |

問 38 いじめや不登校などの問題を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|---|----------|
| 1 親が子どもを見守り、実態を把握すること | 11 わからない |
| 2 親が家庭で厳しくしつけること | 12 特にない |
| 3 インターネット上のトラブルを防止するため、学校や家庭において情報モラル教育の充実を図ること | |
| 4 学校の先生が児童・生徒を注意深く観察し、状況を把握すること | |
| 5 学校の先生がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること | |
| 6 学校において道徳教育の充実を図ること | |
| 7 専門の相談員(スクールカウンセラー)に、いつでも悩みを相談できること | |
| 8 学校と警察や子ども家庭支援センター等の関係機関との連携を強化すること | |
| 9 地域で子どもたちを見守り、注意するなど | |
| 10 その他 () | |

携帯電話・パソコン等の利用についてお尋ねします

問 39 自分専用の携帯電話（スマートフォン含む）、パソコンを持っていますか。
（○はいくつでも）

- 1 自分専用の携帯電話（スマートフォン含む）を持っている
- 2 自分専用のパソコンを持っている
- 3 自分専用ではないが、携帯電話（スマートフォン含む）を持っている
- 4 自分専用ではないが、パソコンを持っている
- 5 携帯電話（スマートフォン含む）、パソコンのどちらも持っていない

携帯電話（スマートフォン含む）、パソコンを持っている方にお尋ねします。

問 40 1日にどのくらいの時間、携帯電話（スマートフォン含む）やパソコンを使いますか。「平日」「休日」それぞれについてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

【平日】

- | | | |
|-------------|-----------|---------|
| 1 30分未満 | 3 1～3時間未満 | 5 5時間以上 |
| 2 30分～1時間未満 | 4 3～5時間未満 | 6 使わない |

【休日】

- | | | |
|-------------|-----------|---------|
| 1 30分未満 | 3 1～3時間未満 | 5 5時間以上 |
| 2 30分～1時間未満 | 4 3～5時間未満 | 6 使わない |

問 41 携帯電話（スマートフォン含む）やパソコンでインターネットを利用して、次のようなことがありましたか。（○はいくつでも）

- 1 不当請求、架空請求を受けた
- 2 オークションやインターネットショッピングで被害にあった
- 3 18歳未満の子どもにとって有害な情報（性的な内容、残虐的・暴力的な内容、自殺を誘発する内容、犯罪を誘発する内容などの情報）を含むサイトを見たことがある
- 4 匿名で、うその情報や、他人をからかう書き込みをしたことがある
- 5 電子掲示板やメールで、匿名で中傷やいやがらせを受けたことがある
- 6 年齢を偽ってアクセスしたことがある
- 7 迷惑メールが頻繁に送られてきたことがある
- 8 その他（）
- 9 インターネットは利用しない

一人ひとりに応じた支援についてお尋ねします

問 42 西東京市立小学校・中学校における、一人ひとりに応じた支援について、どう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 とても充実している | 4 あまり充実していない |
| 2 まあ充実している | 5 充実していない |
| 3 近隣区市と同様、平均的である | |

問 43 西東京市の教育委員会における教育相談について、どう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 とても充実している | 4 あまり充実していない |
| 2 まあ充実している | 5 充実していない |
| 3 近隣区市と同様、平均的である | |

問 44 子ども一人ひとりに応じた支援として、西東京市教育委員会が設置している場所や人について、知っているものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1 特別支援学級（小学校：A学級、B学級）（中学校：I学級、J学級） |
| 2 小学校の特別支援教室（L教室、S教室） |
| 3 中学校の通級指導学級（K組） |
| 4 適応指導教室（スキップ田無教室、スキップ保谷教室） |
| 5 不登校ひきこもり相談室（ニコモルーム） |
| 6 教育相談センター |
| 7 スクールカウンセラー |
| 8 スクールソーシャルワーカー |
| 9 各学校の特別支援教育コーディネーター |
| 10 知っているものはない |

問 45 子ども一人ひとりに応じた支援を行うために、西東京市教育委員会が力を入れる必要があると思われる内容に○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 通常の学級における一人ひとりに応じた支援
- 2 特別支援教室及び特別支援学級の充実
- 3 適応指導教室の充実
- 4 不登校ひきこもり相談室の充実
- 5 教育相談の充実
- 6 就学相談の充実
- 7 スクールカウンセラーの拡充
- 8 スクールソーシャルワーカーの拡充
- 9 未就学児への支援の充実
- 10 障害のある児童・生徒への接し方などを周知すること

最後に、ご自身の学習や活動、または学校教育等に関して、ご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。(本調査は無記名での調査のため、個別回答はいたしません。ご了承ください。)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

返送用の封筒に入れて、11月7日(火)までにご返送ください(切手は不要です)。

4 一般市民

西東京市 教育に関するアンケート調査 ご協力をお願い（一般市民用）

市民の皆様には、日頃から西東京市教育行政にご理解、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

西東京市教育委員会では、平成 26 年 3 月に「西東京市教育計画（計画期間：平成 26 年度～平成 30 年度）」を策定し、現在、さまざまな施策に取り組んでいるところです。

このたびの調査は、次期「西東京市教育計画（計画期間：平成 31 年度～平成 35 年度）」を策定するにあたって、市民の皆様の教育に関するお考えやご意見を伺うもので、調査結果は計画策定を進める上での基礎資料として活用させていただきます。

今回の調査にあたりましては、平成 29 年 9 月 1 日現在、市内にお住まいの 20 歳以上の方々（平成 9 年 9 月 2 日以前にお生まれの方々）から 3,000 人を住民基本台帳から無作為に選ばせていただき、そのおひとりとして、あなた様にもご協力をお願いすることになりました。

なお、調査は無記名で、お答えはすべて統計的に処理しますので、個人のお名前が明らかになることはありません。また、皆様からいただきました回答の集計結果は、市報や市のホームページなどで公表いたします。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成 29 年 10 月
西東京市教育委員会

【ご記入に当たってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・この調査は封筒の宛名のご本人が対象となります。
- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、あなたの意思を尊重して代わってご回答していただける方が記入してください。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。回答が「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。
- ・設問によって、○をつけていただく数を（ ）内に指定していますので、ご注意ください。

◇調査票の回収について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、11月7日（火）までに郵送していただきますようお願いいたします。（切手は不要です）

◇調査についてのご質問などは、下記までお問合せください。

【西東京市教育委員会 教育部教育企画課 企画調整係】

電話 042-438-4070 FAX 042-423-2872

はじめに、ご自身のことについてお尋ねします

問1 性別をお答えください。(○は1つ)

男性	女性
----	----

問2 年齢をお答えください。(○は1つ)

1 20歳～29歳	5 60歳～69歳
2 30歳～39歳	6 70歳～79歳
3 40歳～49歳	7 80歳以上
4 50歳～59歳	

問3 お住まいの町はどちらですか。(○は1つ)

1 田無町	9 新町	17 住吉町
2 南町	10 柳沢	18 ひばりが丘
3 西原町	11 東伏見	19 ひばりが丘北
4 緑町	12 保谷町	20 栄町
5 谷戸町	13 富士町	21 北町
6 北原町	14 中町	22 下保谷
7 向台町	15 東町	
8 芝久保町	16 泉町	

問4 現在、同居されているご家族はどなたですか。(○はいくつでも)

1 ひとり暮らし	5 兄弟姉妹	9 子ども(未就学)
2 配偶者	6 子ども(高校生以上)	10 孫
3 父・母	7 子ども(中学生)	11 その他()
4 祖父・祖母	8 子ども(小学生)	

問5 現在の職業をお答えください。(○は1つ)

1 自営業・事業主・農業	5 学生
2 勤め人(会社や公的機関等)	6 無職
3 パート・アルバイト等	7 その他()
4 家事専業者	

ご自身の学習や活動についてお尋ねします

問6 現在、どのような学習や活動をしていますか。また、今後してみたいと思いますか。次の(ア)～(ス)のそれぞれの項目についてお答えください。

(○は(ア)～(ス)ごとに1つずつ)

	今、学習 や活動を している	今はしてい ないが、今 後してみたい	してみたいとは思 わない
(ア) 芸術的・文化的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)	1	2	3
(イ) 教養的なもの(文学、歴史、科学など)	1	2	3
(ウ) 社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など)	1	2	3
(エ) 健康・スポーツ(食育、栄養、健康法、医学、ジョギング、水泳など)	1	2	3
(オ) 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)	1	2	3
(カ) 暮らしていく上での様々な知識(お金のため方・使い方など)	1	2	3
(キ) 学習塾・予備校などでの勉強	1	2	3
(ク) 職業において必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)	1	2	3
(ケ) 語学・コミュニケーション(英会話、パソコン、話し方など)	1	2	3
(コ) ボランティア活動に必要な知識・技能	1	2	3
(サ) 自然体験や生活体験などの体験活動に関するもの	1	2	3
(シ) 地域に関するもの(地域課題・地域の文化・郷土史など)	1	2	3
(ス) その他()	1	2	3

問7 生涯学習を行うにあたってお困りの点は何ですか。次の理由の中から、あてはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

- 1 仕事が忙しくて時間がない
- 2 家事・育児が忙しくて時間がない
- 3 費用がかかる
- 4 開催されている講座や、利用できる施設などがわからない
- 5 一緒に学習や活動をする仲間がいない
- 6 身近なところに学習や活動の場がない
- 7 学習内容や時間帯が希望に合わない
- 8 どうやって活動すればいいかわからない
- 9 学習や活動そのものに興味がない
- 10 その他()

問8 この1年間で、西東京市内の次の施設を利用したことがありますか。利用したことがある施設を全てお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|----|---|
| 1 | ホール（保谷こもれびホール、西東京市民会館、コール田無） |
| 2 | 公民館（柳沢、田無、芝久保、谷戸、ひばりが丘、保谷駅前） |
| 3 | 図書館（中央、保谷駅前、芝久保、谷戸、柳沢、ひばりが丘） |
| 4 | 地区会館・市民集会所・コミュニティセンター（ふれあいセンター、アスタ市民ホール含む） |
| 5 | スポーツ施設（健康広場、スポーツセンター、南町スポーツ・文化交流センター きらっと など） |
| 6 | 公園・児童遊園など |
| 7 | 学校施設開放時の小・中学校施設（校庭、体育館 など） |
| 8 | 西原総合教育施設 |
| 9 | 郷土資料室 |
| 10 | 市内の大学（東京大学、武蔵野大学、早稲田大学） |
| 11 | 多摩六都科学館 |
| 12 | その他（ ） |
| 13 | いずれも利用したことはない |

問9 現在の西東京市の学習環境について、あてはまると思うものをお答えください。(○は(ア)～(ソ)ごとに1つ)

	そう思う	そう思わない
(ア) 生涯学習に関する情報が充実している（講座、指導者、団体活動など）	1	2
(イ) 公民館が利用しやすい（講座、施設や備品の貸出など）	1	2
(ウ) 図書館が利用しやすい（蔵書、問合せ、各種サービスなど）	1	2
(エ) スポーツ施設が利用しやすい（体育館や運動場など）	1	2
(オ) 大学や高等学校の講座・教室が充実している	1	2
(カ) カルチャーセンターや個人教授の教室などが充実している	1	2
(キ) 気軽に参加できるサークルやクラブ活動がある	1	2
(ク) 地域活動やボランティアに参加するきっかけや機会がある	1	2
(ケ) 講演・展覧会などのイベントが充実している	1	2
(コ) 文化や自然に親しむ場所や機会がある	1	2
(サ) 学習や活動の成果をいかせる機会がある	1	2
(シ) 子どもが健やかに育つ環境が整っている	1	2
(ス) 学校、家庭、地域社会の連携がとれている	1	2
(セ) ハンディキャップがあっても、学習活動に参加しやすい	1	2
(ソ) その他（ ）	1	2

問 10 生涯学習に関して、どのような情報を知りたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 開設されている講座・教室の情報
- 2 講演・展覧会などのイベントの情報
- 3 利用できる施設の場所・時間などの情報
- 4 学習グループ・団体などの情報
- 5 講師や指導者の情報
- 6 地域活動やボランティアに関する情報
- 7 学習や活動の成果をいかせる機会に関する情報
- 8 資格取得に関する情報
- 9 その他 ()
- 10 特になし

問 11 生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を、どのようにいかしていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 自分の人生をより豊かにしている
- 2 家庭・日常の生活にいかしている
- 3 自分の健康の維持・増進にいかしている
- 4 仕事の上で役立てている
- 5 身につけたことを伝えたり、教えたりしている
- 6 社会参加やボランティア活動を行っている
- 7 友だちや仲間をつくっている
- 8 学習成果を発表している
- 9 その他 ()
- 10 何かにいかそうとは思わない

公民館についてお尋ねします

問 12 この1年間に、公民館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日利用 | 5 月2～3回利用 |
| 2 週4～5回利用 | 6 月1回程度利用 |
| 3 週2～3回利用 | 7 年数回利用 |
| 4 週1回程度利用 | 8 利用したことはない |

この1年間に公民館を利用した方にお尋ねします。

問 13 公民館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 ロビー利用(休憩、くつろぎ) | 5 市民企画事業 |
| 2 サークル活動 | 6 PTA、子ども会、その他各種団体の活動 |
| 3 自治会関係の活動 | 7 チラシ、パンフレット等の情報収集 |
| 4 公民館が主催する講座及びイベント | 8 その他() |

この1年間に公民館を利用したことがない方にお尋ねします。

問 14 公民館を利用しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--|
| 1 利用する時間がないから | |
| 2 公民館までの交通が不便だから | |
| 3 開館日・開館時間が自分の都合に合わないから | |
| 4 公民館の場所がわからないから | |
| 5 利用の仕方がわからないから | |
| 6 公民館で行っている事業等に興味がないから | |
| 7 その他() | |
| 8 特に理由はない | |

全ての方にお尋ねします。

問 15 毎月1日に全戸配布される「公民館だより」を読んでいますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------------|
| 1 毎月、必ず読んでいる |
| 2 ときどき読んでいる |
| 3 「公民館だより」があることは知っているが、読んだことはない |
| 4 「公民館だより」があることを知らない |

図書館についてお尋ねします

問 16 この1年間に、市の図書館を利用しましたか。また、利用した方は、どの程度利用しましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日利用 | 5 月2～3回利用 |
| 2 週4～5回利用 | 6 月1回程度利用 |
| 3 週2～3回利用 | 7 年数回利用 |
| 4 週1回程度利用 | 8 利用したことはない |

この1年間に図書館を利用した方にお尋ねします。

問 17 図書館を利用する目的・内容は次のうちどれにあたりますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 本や雑誌、CD等を借りるため | 5 勉強や仕事をするため |
| 2 図書館の本、新聞、雑誌等を読むため | 6 講座や読み聞かせ、イベント等に参加するため |
| 3 インターネットを閲覧するため | 7 西東京市のことを学ぶため |
| 4 調べ物をするため | 8 その他() |

この1年間に図書館を利用したことがない方にお尋ねします。

問 18 図書館を利用しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 利用する時間がないから | 6 本を返すのが面倒だから |
| 2 図書館までの交通が不便だから | 7 本や雑誌はあまり読まないから |
| 3 開館日・開館時間が自分の都合に合わないから | 8 本や雑誌は自分で買うようにしているから |
| 4 図書館の場所がわからないから | 9 その他() |
| 5 利用の仕方がわからないから | 10 特に理由はない |

全ての方にお尋ねします。

問 19 図書館のサービスで知っているのはどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 デジタルで西東京市を紹介している | 6 シニア世代の本がある |
| 2 健康・医療の本を集中して並べている | 7 有料データベースが使える |
| 3 ビジネス関係の本や雑誌がある | 8 CDがある |
| 4 インターネットが使える | 9 西東京市のことは何でも調べられる |
| 5 調べものの手伝いをしてくれる | 10 知っているものは1つもない |

地域との関わりについてお尋ねします

問 20 地域に関心があるほうだと思いますか。(○は1つ)

- 1 とても関心がある
- 2 どちらかと言えば関心がある
- 3 どちらかと言えば関心はない
- 4 関心はない

問 21 ふだん、地域の子どもたち(小・中学生)と接する機会がありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 ない

地域の子どもたちと接する機会がある方にお尋ねします。

問 22 地域の子どもたち(小・中学生)とどのように接していますか。(○はいくつでも)

- 1 出会ったときは、あいさつをする
- 2 出会ったときは、声をかけたり、話をしたりする
- 3 悪いことをしているところを見たときは、注意する
- 4 良いことをしているところを見たときは、ほめる
- 5 子どもが困ったときや悩んでいるときに相談に乗っている
- 6 子ども会などの地域活動を一緒にしている
- 7 子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている
- 8 地域の祭りやイベントで子どもとふれ合っている
- 9 子どもたちの登下校時や、遊んでいるときなどに見守っている
- 10 その他()

全ての方にお尋ねします。

問 23 身近な小学校・中学校の取り組みやそこを拠点として行われる地域の活動について、どのようなことなら、参加・協力してもよいと思いますか。(〇はいくつでも)

＜小学校・中学校の取り組みへの参加・協力について＞

- 1 総合的な学習の時間や調べ学習などへの資料の提供
- 2 地域学習のための情報提供（歴史、人材、活動などの情報）
- 3 児童・生徒の体験活動などにおける安全確保やサポート
- 4 学校の授業やクラブ活動・部活動
- 5 学校の行事やイベント
- 6 学校図書館やコンピュータールームなどの施設開放運営

＜地域の活動への参加・協力について＞

- 7 学校で行われる地域のスポーツ・文化活動
- 8 土日をかした親子イベントや行事などの企画・実施
- 9 児童・生徒の非行防止や健全育成のための活動
- 10 子どもの地域での過ごし方や活動についての広報誌づくり等
- 11 市民同士の交流や、まちづくりに関する活動
- 12 その他（)
- 13 特にない（理由：)

問 24 問 23 の地域の活動を行うにあたってお困りの点は何ですか。次の理由の中から、あてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

- 1 仕事が忙しくて時間がない
- 2 家事・育児が忙しくて時間がない
- 3 費用がかかる
- 4 開催されている活動場所などを知らない
- 5 一緒に活動をする仲間がない
- 6 身近なところに活動の場がない
- 7 活動内容や時間帯が希望に合わない
- 8 どうやって活動すればいいかわからない
- 9 活動そのものに興味がない
- 10 その他（)

地域や家庭での教育についてお尋ねします

問 25 次の（ア）～（ケ）の項目はそれぞれ、学校か家庭のどちらで学んでいくべきと思いますか。（○は（ア）～（ケ）ごとに1つつ）

	学校で学ぶべき	家庭で学ぶべき	学校・家庭の両方で学ぶべき	わからない
（ア）あいさつや行儀など	1	2	3	4
（イ）優しさや感情のコントロールに関する事など	1	2	3	4
（ウ）好き嫌いや食事の習慣など	1	2	3	4
（エ）家の手伝いや整理整頓など	1	2	3	4
（オ）友だちと仲良くすることなど	1	2	3	4
（カ）勉強や読書など	1	2	3	4
（キ）スポーツの習慣や姿勢など	1	2	3	4
（ク）ごみの捨て方や交通ルールなど	1	2	3	4
（ケ）災害時の対応など	1	2	3	4

問 26 学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深めていく上で大切なことは何だと思えますか。（○はいくつでも）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 学校・家庭・地域の役割分担を明らかにすること 2 学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと 3 学校・家庭・地域が定期的に話し合う場を設けること 4 学校が家庭や地域に対して積極的に働きかけを行っていくこと 5 学校が保護者や地域の人々、関係機関の意見を十分聞くように努めること 6 学校施設を地域の人々の学習・交流の場やコミュニティの拠点として活用すること 7 家庭や地域社会が、日常生活におけるしつけ等、積極的に役割を担っていくこと 8 PTA活動を活性化すること 9 地域でのイベント等の開催において、学校や教育委員会の協力を求めていくこと 10 その他（） 11 わからない 12 特になし |
|---|

学校での教育についてお尋ねします

問 27 今後、西東京市の公立学校教育で取り組んでほしいことは、どれですか。
(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 少人数学級 | 11 小中一貫教育 |
| 2 民間人の校長登用 | 12 P T A活動の活性化 |
| 3 小学校における教科担任制 | 13 地域に開かれた学校活動（公開授業など） |
| 4 教職員の能力の向上 | 14 学校評議員など開かれた学校運営 |
| 5 外部講師の活用 | 15 外部評価の導入 |
| 6 基礎学力習得のための補習 | 16 老朽校舎の建替えや改修 |
| 7 夜間塾など高度な学力養成 | 17 その他（ ） |
| 8 一人ひとりに応じた特別支援教育の充実 | 18 わからない |
| 9 安全や防災教育の充実 | 19 特にない |
| 10 二学期制 | |

問 28 西東京市の学校教育で子どもに教えることとして、重要だと思うことは何ですか。
(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心 | 10 基本的な生活習慣や食習慣 |
| 2 人間関係を築く力 | 11 外国語を聞いたり、話したりする力 |
| 3 自ら学び、考え、主体的に行動する力 | 12 豊かな心や情操 |
| 4 社会生活に必要な常識やマナー | 13 社会に役立つ心や公共心 |
| 5 教科の基礎的な学力 | 14 コンピュータを活用する力や情報モラル |
| 6 物事をやり遂げる粘り強さ | 15 環境やエネルギーを大切にしている意識 |
| 7 生き方や進路について考える力 | 16 安全や防災に関する意識 |
| 8 健康や安全を自己管理する力 | 17 その他（ ） |
| 9 表現力やコミュニケーション力 | |

問 29 西東京市の小学校・中学校の先生は、どのような先生が望ましいと思いますか。
(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1 授業をしっかりとわかりやすく教える先生 | 9 保護者や地域の人に対して、 |
| 2 児童・生徒の良い面、得意な面を伸ばす先生 | きちんと連絡や情報提供をする先生 |
| 3 児童・生徒の状況をしっかりと把握する先生 | 10 その他（ ） |
| 4 児童・生徒の話をきちんと聞く先生 | 11 特にない |
| 5 児童・生徒に公平に接する先生 | |
| 6 児童・生徒の生活態度をしっかりと指導する先生 | |
| 7 部活動や委員会活動の指導に力を入れる先生 | |
| 8 体験活動やボランティア活動の指導に力を入れる先生 | |

問 30 いじめや不登校などの問題を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|----|---|
| 1 | 親が子どもを見守り、実態を把握すること |
| 2 | 親が家庭で厳しくしつけること |
| 3 | インターネット上のトラブルを防止するため、学校や家庭において情報モラル教育の充実を図ること |
| 4 | 学校の先生が児童・生徒を注意深く観察し、状況を把握すること |
| 5 | 学校の先生がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること |
| 6 | 学校において道徳教育の充実を図ること |
| 7 | 専門の相談員(スクールカウンセラー)に、いつでも悩みを相談できること |
| 8 | 学校と警察や子ども家庭支援センター等の関係機関との連携を強化すること |
| 9 | 地域で子どもたちを見守り、注意することなど |
| 10 | その他() |
| 11 | わからない |
| 12 | 特にない |

問 31 地域に開かれた学校にするために、何が大切だと思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|----|---|
| 1 | 学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する |
| 2 | 学校の教育目標や取組を、地域の方々に知らせる |
| 3 | 特定の日だけに限らず、授業を積極的に公開する |
| 4 | ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く |
| 5 | 登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる |
| 6 | 地域の施設などを利用した校外学習を進める |
| 7 | 地域の方々や保護者が学校の運営が適切に行われているかを評価する |
| 8 | 教育や子どもの問題について、学校・家庭・地域が話し合う場を設定する |
| 9 | 放課後や休日に、学校の施設を積極的に開放する |
| 10 | その他() |
| 11 | わからない |

問 32 西東京市の子どもたちや学校教育の現場で課題だと感じていることは何ですか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|---|---------------------|----|---------------|
| 1 | 子どもたちの学力の低下 | 8 | 地域の教育力の低下 |
| 2 | 子どもたちの道徳心や規範意識などの低下 | 9 | 学校・家庭・地域の連携 |
| 3 | 子どもたちの健康状態や体力の低下 | 10 | 保・幼・小・中学校間の連携 |
| 4 | 子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ | 11 | 学校の施設や設備 |
| 5 | 子どもたちの問題行動やいじめ・不登校 | 12 | 教職員の指導力の低下 |
| 6 | 家庭環境などによる教育格差 | 13 | その他() |
| 7 | 家庭の教育力の低下 | 14 | 特にない |

一人ひとりに応じた支援についてお尋ねします

問 33 西東京市立小学校・中学校における、一人ひとりに応じた支援について、どう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 とても充実している | 4 あまり充実していない |
| 2 まあ充実している | 5 充実していない |
| 3 近隣区市と同様、平均的である | |

問 34 一人ひとりに応じた支援の充実のために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------------------|---|
| 1 すべての子どもたちが共に学ぶことができる教育の充実 | |
| 2 乳幼児期からの一貫した支援体制の整備 | |
| 3 子ども一人ひとりの実態に応じた相談体制の強化 | |
| 4 特別支援学級等での専門的な教育の充実 | |
| 5 授業中の個別の配慮、放課後や授業中などの特別な個別指導 | |
| 6 教職員の専門性の向上 | |
| 7 障害のある児童・生徒に配慮した施設・設備の充実 | |
| 8 障害に対する理解を深めるための学習の充実 | |
| 9 人的（人員）配置の充実 | |
| 10 その他（ | ） |
| 11 わからない | |
| 12 特にない | |

問 35 子ども一人ひとりに応じた支援として、西東京市教育委員会が設置している場所や人について、知っているものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1 特別支援学級（小学校：A学級、B学級）（中学校：I学級、J学級） |
| 2 小学校の特別支援教室（L教室、S教室） |
| 3 中学校の通級指導学級（K組） |
| 4 適応指導教室（スキップ田無教室、スキップ保谷教室） |
| 5 不登校ひきこもり相談室（ニコモルーム） |
| 6 教育相談センター |
| 7 スクールカウンセラー |
| 8 スクールソーシャルワーカー |
| 9 各学校の特別支援教育コーディネーター |
| 10 知っているものはない |

問 36 子ども一人ひとりに応じた支援を行うために、西東京市教育委員会が力を入れる必要があると思われる内容に○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 通常の学級における一人ひとりに応じた支援
- 2 特別支援教室及び特別支援学級の充実
- 3 適応指導教室の充実
- 4 不登校ひきこもり相談室の充実
- 5 教育相談の充実
- 6 就学相談の充実
- 7 スクールカウンセラーの拡充
- 8 スクールソーシャルワーカーの拡充
- 9 未就学児への支援の充実
- 10 障害のある児童・生徒への接し方などを周知すること

西東京市のことについてお尋ねします

問 37 西東京市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいと思いますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 リーダーシップのある人 | 9 夢、目標を持っている人 |
| 2 尊敬される人 | 10 自分の頭で考え、判断し、行動できる人 |
| 3 自分の意見をきちんと言える人 | 11 まわりの人をサポートできる人 |
| 4 いろいろなことにチャレンジする人 | 12 相手の立場に立って考えられる人 |
| 5 優しく思いやりのある人 | 13 信頼される人 |
| 6 家族や友達を大切にする人 | 14 社会の役に立てる人 |
| 7 自分から進んで行動を起こせる人 | 15 その他() |
| 8 想像力が豊かな人 | 16 わからない |

〈一般市民調査票〉

問 38 子どもたちを取り巻く環境は、この数年、どのように変化してきたと思いますか。
 (○は (ア) ~ (サ) ごとに1つ)

	減少・希薄・低下	増加・濃厚・向上
(ア) 家庭での生活体験の機会	1	2
(イ) 地域社会での人間関係	1	2
(ウ) 子どもと高齢者がふれ合う機会	1	2
(エ) 学校における児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細かな学習指導	1	2
(オ) 学校における情報機器を活用した授業	1	2
(カ) コミュニケーション能力	1	2
(キ) 語学力	1	2
(ク) 家庭環境の多様化(核家族、単身赴任、親の深夜労働等)	1	2
(ケ) 家庭と地域の結びつき	1	2
(コ) いじめや暴力、不登校児童・生徒	1	2
(サ) その他()	1	2

問 39 放課後は子どもはどのように過ごすのが望ましいと思いますか。(○はいくつでも)

1 学校の部活動に参加する	6 自宅で一人で過ごす
2 塾や習い事に通う	7 公園などの屋外で過ごす
3 学童クラブを利用する	8 友だちの家で過ごす
4 家族(大人)と過ごす	9 校庭等学校施設や児童館で過ごす
5 自宅できょうだいと過ごす	10 その他()

問 40 市内には、地域の人が運営する、子どもが一人でも利用でき、無料又は安い値段で食事ができる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。

(しばくぼ~の、ねんりん子ども食堂、放課後キッチン・ごろごろ、飯もり山、木・々 子ども食堂、やぎさわ子ども食堂、わいわいクッキング 等 (50音順)) (○は1つ)

1 行ったことがある
2 知っているが、利用したことはない
3 知らない

西東京市教育計画策定のためのアンケート調査報告書

発行日 平成 30 年 3 月

発 行 西東京市教育委員会 教育部教育企画課
西東京市中町一丁目 5 番 1 号（保谷庁舎）

電 話 042(438)4070（直通）